

英語

大人になっても大切な 中学生の英単語

例文の構文解析付き

2015/01/16 ～

2021/07/30

付録追加 2021/09/12

大人になっても大切な

中学生の英単語

2012～2015 年度用の 6 社の中学校英語教科書で使われる英単語

自由の女神 (http://www.ark-pro.jp/photo_newyork.html#page)



大人になっても大切な 中学生の英単語
海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）

海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）



大人になっても大切な 中学生の英単語
海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）



大人になっても大切な 中学生の英単語
海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）



大人になっても大切な 中学生の英単語
海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）



参考文献など

開隆堂の「中学で学ぶ英単語」参照 <http://www.kairyudo.co.jp/contents/02-chu/eigo/h24/>

(2012～2015 年度用の 6 社の中学校英語教科書で使われる英単語の Excel リスト)

単語の分類 (最重要単語は 5～6 社が使用している単語 794 語、重要単語は 3～4 社が使用している単語 468 語、その他の単語は 2 社が使用している単語 475 語の合計 1737 語です。カシオの電子辞書 EX-word XD-B7400 から単語の意味と例文を引用し、例文の構文解析を追加しました。)

文型による英文構成 和文英訳の技術

1963 年 5 月 5 日 第 1 版発行 著者 三浦 新市、土居 淳二 発行者 (株)大学書林
英文法 ビフォー&アフター (普及版)

2010 年 12 月 24 日 3 刷 著者 豊永 彰 発行所 (株)南雲堂

英語の学習 2014 年 5 月 23 日 三浦 高志 上記「和文英訳の技術」に解説などを追加。
研究社 英語の数量表現辞典 監修 トム・ガリー

2010 年 12 月 17 日 4 刷発行 編者 研究者辞書編集部 発行所 研究社
カシオ電子辞書 EX-word XD-B7400 ジーニアス英和大辞典、プログレッシブ和英中辞典

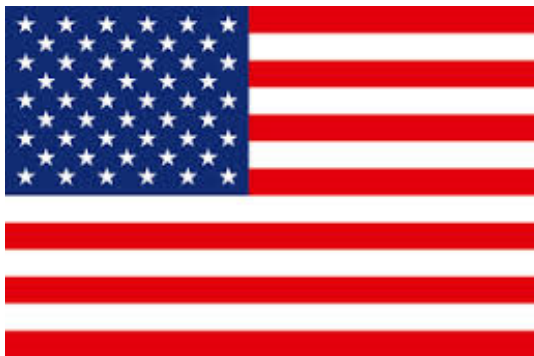
単語の検索 : make- のように、単語の後ろに「-」を付けて検索して下さい。
単語だけで検索すると、例文中の単語も検索されます。

制作期間 2015/01/16 ～ 2016/04/04

構文解析 2019/04/23 ～ 2021/07/30

付録追加 2021/09/12 (「文法基礎事項」と「数量表現」および「5 文型のまとめ」)

三浦 高志 Takashi Miura



文の構成要素と構文解析の書式

文法書によると、日・伊・西・仏・独・英などの言語では異なる文法用語が使用されているが、この文書では英語の文法用語を基本として、独自解釈も交えて構文解析を行う。

「文」は「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」及び「形容詞」で構成される。
また「接続詞」や「関係代名詞」などは「文」と「文」を接続してより複雑な文を構成するために使用される。

文の構成要素と単語の品詞についておおまかに説明する。

「名詞」は事物の名称・状態・性質・存在などの概念を表す単語である。

「形容詞」は事物の性質・状態、人間の感覚・感情などを表す語で「名詞」を修飾する。

「副詞」は事物の状態・性質・程度や時刻・場所などを表し、「動詞」を修飾したり、他の「副詞」や「形容詞」を修飾する。

「句」は2つ以上の単語が集まって「名詞」、「形容詞」、「副詞」あるいは「動詞」の役目をするもの。それぞれ「名詞句」、「形容詞句」...などと表す。例えば、
「名詞句」は「形容詞+名詞」、「名詞+名詞」などによって作られ、
「形容詞句」は「副詞+形容詞」、「前置詞+名詞」などによって作られ、
「副詞句」は「副詞+副詞」、「前置詞+名詞」などによって作られ、
「動詞句」は「動詞+前置詞」、「動詞+副詞」、「助動詞+動詞」によって作られる。

「節」は2つ以上の単語が集まって「主語」と「動詞」を含む文を構成して、全体の中で「名詞」、「形容詞」または「副詞」の役割をする。従属節と呼ばれる。それぞれ「名詞節」、「形容詞節」および「副詞節」と表す。

2つの節が対等に結合される場合は等位節と呼ぶ。(英語で **and** や **but** で結合)

「主語」は「動詞」の動作・作用の主体を表す「名詞・句・節」または「代名詞・句」。

「動詞」は事物の動作・作用・状態・存在などを表す。

「直接目的語」は動詞の表す動作の対象となる人・物を表す「名詞・句・節」。

「間接目的語」は動詞の表す動作によって動作主または「直接目的語」が移動または状態変化する場所または動作の目的・結果を表す「名詞・句・節」または「副詞・句・節」。

注意：英語の文法書では、「間接目的語」は「直接目的語」と共に用いられることになっているが、この文書では「間接目的語」が単独で用いられる場合がある。すなわち、「主語」「動詞」「直接目的語」と「主語」「動詞」「間接目的語」の構文がある。

「補語」は「主語」または「目的語」の性質・状態を表す「名詞」「形容詞」「副詞」。

名詞・性と数

「名詞」は人または事物の名称を表す語であり、文中で「主語」、「直接目的語」、「間接目的語」または「補語」として用いられる。時には、他の「名詞」を修飾する「形容詞」として利用されたり、「時」や「場所」に関する「副詞」として利用されることがある。

「名詞」が「動詞」のように利用されて「前進！」のような命令文が作られることもある。

さらに、「名詞」として辞書に載っている単語だけでなく、「動詞」や「形容詞」または「副詞」が「名詞」的に利用されることもあるので、「名詞」の出現頻度は高い。

「代名詞」は「名詞」の代わりをする語である。代名詞を利用することで、文中に同じ単語が何度も現れるのを防いで、文を明確化することができる。

「名詞句」や「名詞節」も文中で「名詞」と同様の機能として使われる。

「名詞」は数えられる名詞「可算名詞」と数えられない名詞「不可算名詞」に分けられ、可算名詞は「普通名詞」と「集合名詞」に、不可算名詞は「固有名詞」、「物質名詞」と「抽象名詞」に分けられる。

「普通名詞」は「本」、「猫」、「机」など同じ種類の個体を多数持っているものに与えられる名称で、単数か複数かという区別を必要とする。単数の場合は「不定冠詞」か「定冠詞」を付けるのが原則である。

「集合名詞」は「委員会」、「家族」、「警察」のように人・動物・物などの集合体を指す名詞である。

「固有名詞」は「富士山」、「パリ」、「ニュートン」などのように、人・場所・事物などに固有の名称である。本来一つしかないものなので不定冠詞をつけたり、複数形にすることは原則としてない。定冠詞を付ける場合と付けない場合がある。

「物質名詞」は「空気」、「水」、「ワイン」のように物質を表す名称で、一定の形を持たず、また特別な容器を用いない限り、個々には独立して存在しない。不可算名詞なので、不定冠詞は付かないし、複数形にもならない。

「抽象名詞」は「親切」、「愛」、「悲しみ」、「真理」のように、具体的な形を持たない抽象的な概念を示す名称である。抽象名詞も数えられないから、不定冠詞は付かないし、複数形にもならない。

イタリア語・スペイン語・フランス語・ドイツ語などでは、「名詞」に付属する冠詞・形容詞は名詞と性・数の一致が必要となり、「名詞」に関係する「動詞」は名詞と数の一致が必要になる。

「直接目的語」と「間接目的語」

「僕は君にこの本をあげる」という文は、「主語：僕（は）」、「間接目的語：君に」、「直接目的語：この本（を）」、「動詞：あげる」という構成要素から作られている。そして、「動詞：あげる」の動作において動作の主体が操作・加工する対象となるものが「直接目的語：この本（を）」である。「間接目的語：君に」は「直接目的語」（または「主語」）の移動先（**抽象的な概念の場所も含む**）を表しており、動作の主体が操作・加工する対象ではない。

「直接目的語」は動作の主体が操作・加工する対象を示すと考えると、「人」や「物」を表す「名詞」類が使用されることが分かる。

「間接目的語」は「直接目的語」または「話者自身」の移動先を示す場所であると考え、場所を表す「人」や「物」または「場所を表す空間」を表す「名詞」類または「副詞」類が使用されることが分かる。**参考：「私は両親に従う。」の「両親」は「両親の希望・意見などの抽象的な概念の場所」を表す「間接目的語」である。「間接目的語」が名詞・代名詞ならこれを「主語」として受動文を作れるが、副詞類なら受動文を作れない。**

注意：一般の文法書では、「自動詞+前置詞+名詞」の「名詞」を前置詞の「目的語」と説明しているが、この文書では「前置詞+名詞」または「前置詞+副詞」を「間接目的語」と解釈して構文解析を進める。この方が文章を理解しやすいと判断したからである。

この方法によると、「私は**学校へ**行く」は自動詞の「行く」と前置詞が付いた「学校へ」が使われており、「学校へ」が「間接目的語」と構文解析されることになる。

しかし、一般の文法書の解説とは異なるので、学校の試験などでは間違いとされる恐れがあることを注意する必要がある。しかし、フランス語の文法はこの解釈に近い。

まとめ：「直接目的語」は「名詞」類が使われる。「～を」

「間接目的語」は「名詞・副詞」類が使われる。「～の所へ、～のために、～にとって」

形容詞

「名詞」、「代名詞」を修飾・限定するものを「形容詞」という。「形容詞」は事物の性質・状態、人間の感覚・感情などを表す語で「名詞」を修飾する。

「形容詞」類の例示：

代名詞：「**私の**本」、「**この**本」、「**数冊の**本」、「**どんな**本」の下線を付けた語句。

冠詞：「**一冊の**本」、「**その**本」の下線を付けた語句。

分詞：「**眠っている**赤ん坊」、「**失われた**時間」の下線を付けた語句。

名詞：「空軍」、「石橋」のように「名詞」+「名詞」の語句。

形容詞句：「**籠の中の**鳥」の下線を付けた語句（前置詞で導かれる）。

形容詞節：「これは**パリで買った**指輪です」の下線を付けた語句（関係代名詞で導かれる）。

まとめ：「形容詞節」を含む「形容詞」類は「名詞」類の前後に使用される。

不定冠詞

「形容詞」類の一つである。様々な意味に使われる。

1. どれでもよい、不定の人や物の一つを指す。
2. ある具体的な一つの物（人）を指す。
3. 一つの～という意味をはっきり示す。
4. ～につきの意味を示す。
5. 或る～の意味で用いる。

話の中で初めて述べる「名詞」には不定冠詞を付けて内容を説明して、二度目以降では定冠詞を付けて使う。

定冠詞

「形容詞」類の一つである。加算名詞・不加算名詞を問わず、全ての名詞の前に付けることができ、その名詞が何らかの意味で特定されたものであることを示す。

1. 先に出た「不定冠詞+名詞」を指す場合。
2. すでに述べられた事柄に関連して特定される場合。
3. 周囲の状況からそれと分かる場合。
4. ただ一つしかないものを指す場合。
5. 最上級や唯一的な意味で限定された名詞に付ける。
6. 修飾語句によって限定される場合。
7. 楽器を代表的に指す場合

副詞

「副詞」は事物の状態・性質・程度や時刻・場所などを表し、「動詞」を修飾したり、他の「副詞」や「形容詞」を修飾する。しかし、名詞・代名詞、句や節または文全体を修飾・限定することもある。

まとめ：「副詞」類は修飾する語句の近くに置かれるので、「文頭」、「主語」の前後、「動詞」の前後、「補語」の前後、「文末」のように、文中いたる所に使われる。

補語

「補語」は文中で「主語」や「目的語」の性質・状態・動作を補足説明する語句である。

「彼は親切だ」、「私は学生だ」など「主語+動詞+補語」の形式で表される文では、下線部分の事を「補語」といって、「補語」は「主語」の性質・状態を補足説明している。

また、「私は彼が親切だと分かった」のように「主語+動詞+目的語+補語」の形式で表される文では、下線部分の事を「補語」というが、こちらは「主語」ではなく「目的語」（二重下線部分）を補足説明している。「補語」は主に「名詞」類または「形容詞」類が使われる。

しかし「彼はパリ出身だ」、「この本はカルロスのものだ」、「このテーブルは木製だ」などの文を「～である」を表す「動詞」を使って表現すると、下線部分は「副詞句」となる。この「副詞句」も「主語」の性質・状態を補足説明しているので「補語」である。

参考：「私は彼が全力を尽くすことを期待している。」は「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」の構文によって「補語」が「目的語」の動作を補足説明している。

「補語」が必要な「動詞」は「～である」、「～になる」、「～とを感じる」、「～と思われる」などの意味の「動詞」である。

まとめ：「補語」は「動詞・名詞・形容詞・副詞」が使用され性質・状態・動作を補足する。

動詞

「動詞」は人や様々な事物の動きや状態を述べる語である。

「主語」は「動詞」の動きを実行する主体である。

「動詞」の種類について：

完全自動詞：「主語」が「動詞」の動作を実行する。

不完全自動詞：「動詞」と「補語」によって「主語」の性質・状態を補足説明する。

完全他動詞：「主語」が「直接目的語」に対して「動詞」の動作を実行する。

間接他動詞：「動詞」と「間接目的語」で「主語」の移動先を示す。(フランス語文法)

授与動詞：「主語」が「間接目的語」に対して「直接目的語」を与える。

不完全他動詞：「目的語」の性質・状態を「補語」によって「動詞」で表現したり、「補語」で示される動作を「目的語」に対して「動詞」で表現する。

助動詞

「助動詞」は「動詞」と結びついて可能「～する事が出来る」、推量「～するかもしれない」、義務「～しなければならない」など、話し手の判断や心理を表す表現を追加する「法助動詞」とそれ自身は特に意味を持たず現在分詞・過去分詞と結びついて進行形・受動態・完了形などの時制・態を形成する助動詞がある。

疑問詞

「誰」、「何」、「どこ（場所）」、「いつ（時）」、「どちら（選択）」など文を形成する要素の一部分を話し相手に質問する時に、質問の種類を知らせるための語を「疑問詞」という。

「疑問詞」は文の中で、「主語」、「目的語」、「補語」または「副詞」類として機能するが、どの場合でも文頭におかれて、最初に質問の種類を明らかにする役目を果たす。

「疑問代名詞」、「疑問形容詞」および「疑問副詞」の3種類がある。

接続詞

「接続詞」は文中の語・句・節を接続する。

「等位接続詞」は文法上の働きが対等の関係にある語・句・節を結び付ける。

「従属接続詞」主節の一部として、全体で一つの名詞または副詞の働きをする節を導く接続詞を従属接続詞と呼ぶ。

「従属接続詞」＋「節」→「従属節」となり、「従属節」が「名詞節」または「副詞節」として働くことになる。

まとめ：「語・句・節」＋「等位接続詞」＋「語・句・節」の形式で使用される。

「主語」＋「動詞」＋「従属接続詞」＋「節」の形式で使用される。

比較

「形容詞」や「副詞」は性質・様態・数量などの程度を表すが、他の物との間の程度の違いを比較・表現する場合は語形を変えてそれを示す。この語形変化を比較といい、原級、比較級、最上級の語形と慣用句がある。

関係詞

文中の「主語」、「目的語」または「補語」に対して説明を加える場合に、それを「先行詞」として、説明に適切な「関係詞」に続いて説明の「節」を置くことで、説明の行き届いた文を作ることができる。「先行詞」は「節」の中で「主語」、「目的語」または「補語」として機能する。

まとめ：「関係代名詞」は「名詞」類を修飾する「形容詞節」を導く。

「関係副詞」は「時」や「場所」を修飾する「副詞節」を導く。

前置詞

「名詞」・「代名詞」の前に置いて、それらと共に全体として一つの品詞の働きをする語。前置詞と結びついた語句の品詞によって、「形容詞句」または「副詞句」として機能する。

「形容詞句」は「名詞」と結びついて「名詞句」を構成して、文中で「主語」、「目的語」または「補語」として機能する。

「副詞句」は文全体や「動詞」・「形容詞」を修飾したり、「間接目的語」として機能する。

構文解析の書式

構文解析は文を構成要素ごとに区切りを付けて、「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」および「形容詞節」に分類して、文がどのように構成されているかを分かり易く示すことが目的である。

しかし「形容詞節」は「主語」、「目的語」などと一体化されて、「主語」または「目的語」として分類することが多い。（「形容詞節」は名詞句の一部になる）

「目的語」は必要に応じて「間接目的語」と「直接目的語」を明示する。

本文書では、日本語の文を最初に示してから、次の行に外国語の文を示す。そして、外国語の文の後ろまたは次の行に文全体の構成要素を示す。さらに、その次の行からは、各構成要素の語句ごとにその読み、語句の品詞（「動詞」の場合はその活用も表記）、日本語の意味、構成要素名を 1 行から 3 行程度のスペースを使用して表示する。

複数の語が集まって「主語」、「動詞」、「目的語」または「補語」が作られる場合には、それぞれの単語の読み、品詞、意味を表示する場合がある。この場合には、次の書式に従って表示する。

「語句」「読み」「品詞の記号」「意味」（「構成要素名」）

「品詞の記号」

名詞 : 男性名詞 n.m、女性名詞 n.f

代名詞 : pron、pron.f.のように性別を追加することがある。

形容詞 : 男性形容詞 adj.m 女性形容詞 adj.f

複数 : pl.（名詞、代名詞と形容詞の品詞記号の前または後ろに置く）

副詞 : adv、「構成要素名：修飾する語句」の形式で説明を加える。

動詞 : 接続法・1 人称単数現在なら接・1 単現のように表記、自動詞 v.i、他動詞 v.t

動詞句 : 否定詞+動詞、助動詞+動詞、助動詞+過去分詞、動詞+不定詞など複数の動詞関連語句は、動詞としての機能と自動詞／他動詞の区別などを示す

注意 : 動詞の未来、過去または完了形の場合、< 「原形」の形式で示すときは原形の意味を表示するが、「原形」を示さない場合は未来、過去または完了形の意味を表示する。

接続詞 : conj. 接続詞は単語そのものを表示する

前置詞 : prep

複数の単語によって名詞句などが作られる場合には、複数の単語の品詞を表示してから、→「複数単語の語句」、品詞記号、意味、構成要素名の形式で表示する。

数字は読みのスペルをカッコ内に表記した。

構成要素には「主語」、「動詞」、「目的語」、「補語」、「副詞」、「形容詞」のように下線を追加した。「補語」、「副詞」および「形容詞」は同じ下線である。また、「間接目的語」と「直接目的語」も同じ下線である。「動詞句」は「動詞」と同じ下線である。

構文解析の例

2 週間の間、風邪のために喉が痛い。

I have a sore throat from a cold for the last two weeks.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

have ハヴ v.t 所有している

「動詞」

a sore throat n. 痛い喉

「目的語」

from a cold フロム・ア・コールド adv. 風邪のために

for the last two weeks フォー・ザ・ラスト・トゥー・ウィークス adv. 最近の 2 週間

→ from a cold for the last two weeks

「副詞句 : have」

今日はイタリア語とスペイン語で日記を書くために参考書を 2 冊買った。

Today I have bought 2 (two) reference books to keep a diary in italian and in spanish.

「副詞」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Today トゥデイ adv. 今日 (は)

「副詞」

have bought ハヴ・ボート (現在完了) 買った

「動詞句」

2 reference books トゥ・リファレンス・ブックス n. 2 冊の参考書

「目的語」

to keep a diary トゥ・キープ・ア・ダイアリー adv. 日記をつけるために

in italian and in spanish イン・イタリアン・アント・イン・スパニッシュ adv. 英語とスペイン語で

→ to keep a diary in italian and in spanish

「副詞句 : bought」

山栗が 430g とナスが 2 本採れた。

I gathered 430 (four hundred thirty) g of wild chestnut and harvested 2 (two) eggplants.

「主語」「動詞」「目的語」 and 「動詞」「目的語」

gathered キャサート 過去形 v.t 拾い集めた

「動詞」

430 g of wild chestnut フォーハントレット・サティー・グラム・オブ・ワイルド・チェスナット

n. pl. 430g の山栗

「目的語」

and アント conj. そして、それから

harvested ハーヴェスティット 過去形 v.t (作物を) 収穫した

「動詞」

2 eggplants トゥ・エッグプランツ n. pl. 茄子を 2 個

「目的語」

文の構成要素と構文解析の書式ー終わり

目次

目次

海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）	1
参考文献など	5
文の構成要素と構文解析の書式	6
名詞・性と数	7
「直接目的語」と「間接目的語」	8
形容詞	8
不定冠詞	9
定冠詞	9
副詞	9
補語	9
動詞	10
助動詞	10
疑問詞	11
接続詞	11
比較	11
関係詞	11
前置詞	11
構文解析の書式	13
構文解析の例	14
目次	15
最重要単語	21
A	21
現在分詞の翻訳	47
薬局	64
come -	76
B	82
後ずさり	84
C	133
医療	139
ボディブロー	152

目次

在職と在任	155
D	167
E	190
F	205
G	218
H	224
I	238
J	240
K	241
L	242
M	262
疑問文	277
当座預金口座と普通預金口座	286
N	295
主格補語 SVC	298
目的格補語 SVOC	298
O	304
P	307
疑問代名詞	318
Q	321
R	322
S	332
T	393
U	420
V	426
W	429
Y	453
Z	454
重要単語	455
A,B	455
C	460
D,E,F	465
G,H	473
I,J,K,L	481
M,N,O	494
P,Q,R	498

目次

S.....	504
T.....	511
U ... Z.....	514
その他の単語	518
A,B.....	518
C.....	525
D,E.....	529
F,G,H	533
I,J,K,L	539
M,N,O.....	545
P,Q,R.....	551
S.....	557
T ... Z.....	563
単語帳—終わり	568
付録.....	569
日記の例文.....	569
(写) 東北地方太平洋沖地震発生 11/03/2011 晴れ.....	569
(写) 東北地方太平洋沖地震翌日 12/03/2011 晴れ.....	572
参考資料	575
東北地方太平洋沖地震発生後 13/03/2011～.....	576
(写) NHK テレビ-EURO24 20/04/2011～.....	579
NHK テレビ-EURO24 20/05/2011～.....	582
(写) NHK テレビ-EURO24 10/07/2011～.....	584
(写) 5ヶ国語学習スケジュール 15/01/2012～.....	589
(写) 5ヶ国語日記 16/09/2012～	592
19/09/2012 水曜日 雨のち曇り	595
(写) 14/10/2012 日曜日晴れ	599
15/01/2013 火曜日雪.....	603
日記の例文—終わり	604
文法基礎事項.....	605
名詞.....	605
名詞の数.....	608
動詞と動詞の活用	610
動詞の活用	610
時制	613
受動態	620

目次

助動詞	628
法.....	645
形容詞	650
副詞	653
前置詞	662
文法基礎事項－終わり	669
数量表現	670
数字	670
年.....	671
日付	671
年.....	672
月.....	673
週.....	673
日	675
未来と過去の時.....	676
時刻	679
24 時制（先頭の 0 も読み、最後に hours を付ける）	680
時計	680
時差.....	680
時間	681
時間単位.....	682
時間を表す句と節	682
副詞節を導くことのできる名詞句.....	687
期間の表現	687
期日・期限の表現	690
回数・頻度の表現	695
年齢.....	699
妊娠・出産	702
数え方	703
1.8L の瓶 2 本... ..	705
数量表現－終わり	705
5 文型のまとめ	706
第 1 文型 「主語」「完全自動詞」	707
1－1 (01) 「主語」「完全自動詞」「副詞句」	707
1－2 (02) 「主語」「be 動詞」「副詞句」	709
1－3 (03) There 「be 動詞」「主語」「副詞句」	710

目次

1-4 (04) 「主語」「be 動詞+going」「to 不定詞」	713
1-5 (05) 「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」	715
1-6 (06) 「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」	717
1-7 (07) 「主語」「完全自動詞+前置詞」「目的語」「副詞句」	719
1-8 (08) 「It」「完全自動詞」「主語：名詞節」	721
第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」	722
2-1 (09) 「主語」「be 動詞」「補語（名詞類）」	722
2-2 (10) 「主語」「be 動詞」「補語（形容詞類）」「副詞句」	725
2-3 (11) 「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」	727
2-4 (12) 「主語」「不完全自動詞」「補語」	729
2-5 (13) 「主語」「be 動詞」「補語（to 不定詞）」	730
2-6 (14) 「主語」「不完全自動詞」「補語（to 不定詞）」	731
2-7 (15) 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」	733
2-8 (16) 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」	736
2-9 (17) 「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」	740
2-10 (18) 「It」「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」	742
2-11 (19) 「It」「be 動詞」「補語」「for+目的語」「to 不定詞（主語）」	744
2-12 (20) 「It」「be 動詞」「補語」「動名詞（主語）」	747
2-13 (21) 「It」「be 動詞」「補語」「名詞節（主語）」	748
2-14 (22) 「It」「be 動詞」「補語」「関係詞節」	750
第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」	752
3-1 (23) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞（句）」	752
3-2 (24) 「主語」「be 動詞 + p.p（完全他動詞の）」「by + 目的語」	755
3-3 (25) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句（to 不定詞）」	757
3-4 (26) 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」	759
3-5 (27) 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」	761
3-6 (28) 「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」	762
3-7 (29) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞 + 目的語」	764
3-8 (30) 「主語」「完全他動詞」「目的語（that 節）」	766
3-9 (31) 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」	768
3-10 (32) 「主語」「完全他動詞」「目的語（直接話法の被伝達部）」	770
3-11 (33) 「It」「完全他動詞」「目的語」「真正主語（不定詞または名詞節）」	772
第4文型 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」	773
4-1 (34) 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」	773
4-2 (35) 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「（接続語+不定詞）直接目的語」	775
4-3 (36) 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「（名詞節）直接目的語」	776

目次

4－4 (37) 「It」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」「真主語(to 不定詞)」	778
第 5 文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	779
5－1 (38) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	779
5－2 (39) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	782
5－3 (40) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (to 不定詞)」	784
5－4 (41) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (原型不定詞)」	786
5－5 (42) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (現在分詞)」	788
5－6 (43) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (過去分詞)」	790
5－7 (44) 「主語」「不完全他動詞」「it」「目的格補語」「真目的語」	792
5 文型のまとめー終わり	795

最重要単語

最重要単語

A

a- エイ **n.** 1. 英語アルファベットの第1文字、2. 第1番目のもの、3. (品質が) 最高級のもの、4. (音楽) イ音、イ調

a- ア、エイ **adj.** I [a(n)+㊸単数名詞: 数えられる名詞] (母音で始まる単語の前では an)
1. (初めて登場する人・物を指す名詞に付けて) ある、一つの、2. (総称的に) どの、どれも、3. 1つの、1人の、4. それぞれの、～につき

II [a(n)+㊹名詞: 数えられない名詞] 5. [a(n)+物質名詞] 一種の、一杯の、6. [a(n)+抽象名詞] 一例の、一種の、ある量の、III [a(n)+固有名詞] 7.... という(名の)人、8.... 家の一員

a.m.- エイム **adv.** 午前〈ラテン語の ante (... の前) meridiem (正午) の略〉

午前10時に

at 10 a.m. アット・テン・エイム

「副詞句」

at アット prep (時点) ～に

「副詞句」

10 a.m. テン・エイム **n.** 午前10時

「目的語」

→ p.m. ピー・एम **adv.** 午後

札幌行き午前10時の列車に乗る

catch the 10 a.m. train to Sapporo キャッチ・ザ・テン・エイ・ム・トレイン・トゥ・サッポロ

「動詞」「目的語」

catch キャッチ 不定詞 v.t (乗り物に) 乗る、つかまえる

「動詞」

the 10 a.m. train ザ・テン・エイ・ム・トレイン **n.** 午前10時の列車に

「目的語」

to Sapporo トゥ・サッポロ トゥ・サッポロ **adj.** (方向) 札幌行きの

「形容詞句」

私は午前9時に仕事を始める。

I start work at 9 a.m. アイ・スタート・ワーク・アット・ナイン・エイ・ム

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

start スタート 1 単現 v.t (仕事を) 始める

「動詞」

work ワーク **n.** 仕事を

「目的語」

at 9 a.m. アット・ナイン・エイ・ム **adv.** (時間) 午前9時に

「副詞句」

able- エイブル **adj.** 1. [S is able to do] (人が) ～することができる、～する能力がある

able は「補語」、to do は able を修飾する副詞句。

彼は10ヶ国語を話せる。

He is able to speak ten languages. ヒー・イズ・エイブル・トゥ・スピーク・テン・ランゲイジズ

最重要単語

		「主語」「動詞」「補語」
He ヒー pron 彼は		「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である		「動詞」
able エイブル adj.(to+不定詞 ~する) 能力がある		「補語」
to speak トゥ・スピーク 不定詞・目的 adv. 話すための		「副詞句」
ten languages. テン・ランゲイجز pl.n 10 ケ国語を		「目的語」
2. [able+名詞：名詞を限定する] (人が) 有能な		
有能な子供		
<u>an able child</u> アン・エイブル・チャイルド		「主語」
an able アン・エイブル adj. 有能な		「形容詞句」
child チャイルド n. 子供		「主語」
才気あふれる演説		
an able speech アン・エイブル・スピーチ		「主語」
an able アン・エイブル adj. 才気あふれる、有能ぶりを示す		「形容詞句」
speech スピーチ n. 演説		「主語」
about- アバウト prep 1. [位置・運動] ~の周りに、~を取り巻いて、 ~の近くに、~のあたりに、~のほうぼうに		
家のまわりには囲いがしてある。		
<u>There is a fence about the house.</u> ゼア・リス・ア・フェンス・アバウト・ザ・ハウス		「動詞句」「主語」「副詞句」
There is ゼア・リース 3 単現・存在(There be)v.i ~がある		「動詞句」
「主語」が複数形の場合は、There are...		
a fence ア・フェンス n. 囲い、柵		「主語」
about アバウト prep (位置) ~の周りに、~の近くに、~のあたりに		「副詞句」
the house. ザ・ハウス n. その家		「目的語」
彼らは暖炉の周りに集まった。		
<u>They gathered about the fireplace.</u> セイ・ギャザート・アバウト・ザ・ファイアプレイス		「主語」「動詞」「副詞句」
They セイ pron.pl 彼らは		「主語」
gathered ギャザート 3 複過 v.i 集まった		「動詞」
about the fireplace. アバウト・ザ・ファイアプレイス adv. 暖炉の周りに		「副詞句」
このあたりで鍵を落とした。		
<u>I lost my key about here.</u> アイ・ロスト・マイ・キー・アバウト・ヒア		「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
I アイ pron 僕は		「主語」

最重要単語

lost ロースト 1 単過(loose)v.t 紛失した、なくした 「動詞」
 my key マイ・キー n. 鍵を 「目的語」
 about here. アバウト・ヒア adv. この辺りで 「副詞句」

2. [携帯・付随] (人) の身につけて、(人) が持って、(人) の身边に

彼にはどこか好きになれないところがある。

There is something about him that I don't like.

ゼア・リズ・サムシング・アバウト・ヒム・ザット・アイ・ドント・ライク 「動詞句」「主語」
 There is ゼア・リズ 3 単現・存在(There be)v.i ~がある 「動詞句」
 something サムシング pron 何か 「主語」
 about him アバウト・ヒム アバウト・ヒム adv. (付随) 彼の気配などには 「副詞句」
 that ザット pron (目的語) ~する 「形容詞節」
 I アイ pron 僕は 「主語」
 don't like. ドント・ライク 1 単現・否定 v.t 気に入らない 「動詞句」

3. [関連] ~について、~に関して、~に関する

彼女は動物に関する本を書いた。

She wrote a book about animals. シー・ロウト・ア・ブック・アバウト・アニマルズ

「主語」「動詞」「目的語」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 wrote ロウト 3 単過(write)v.t 書いた 「動詞」
 a book ア・ブック n. 本を 「目的語」
 about animals. アバウト・アニマルズ adv. 動物に関する 「副詞句」

4. [概略] およそ、約、~ごろ

そのロープは長さ約 20 フィートです。

The rope is about 20 feet long. ザ・ロプ・イズ・アバウト・トゥエンティ・フィート・ロング

「主語」「動詞」「補語」
 The rope ザ・ロプ n. そのロープは 「主語」
 is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 about 20 feet long. アバウト・トゥエンティ・フィート・ロング pl.n 長さ約 20 フィート 「補語」

5. [S is about O] (人が) (仕事などに) 従事している

彼は何をしていますか？

What is he about? フワット・イズ・ヒー・アバウト

「補語」「動詞」「主語」「補語」
 What ...about? フワット...アバウト adj. 何に従事した 「補語」
 is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？ 「動詞」
 he ヒー pron 彼は 「主語」

最重要単語

6. [S is about to do] (人が) ～しようとしている、～するところである

あなたが好きなテレビ番組がすぐに始まるわよ。

Your favorite television program is about to start.

ユア・フェイヴアリット・テレヴィジョン・プログラム・イズ・アバウト・トゥ・スタート 「主語」「動詞句」

Your favorite television program ユア・フェイヴアリット・テレヴィジョン・プログラム

n. あなたが好きなテレビ番組が 「主語」

is about to start. イズ・アバウト・トゥ・スタート 3 単現・近接未来(be about to+不定詞)

v.i もうすぐ始まる 「動詞句」

about- アバウト adv. 1. まわりに、周囲に、周囲が (... ある)、近くに、あちこちに

その湖は周囲 10 マイルだ。

The lake is ten miles about.

ザ・レイク・イズ・テン・マイルズ・アバウト 「主語」「動詞」「補語」

The lake ザ・レイク n. その湖は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

ten miles テン・マイルズ pl.n 10 マイル 「補語」

about. アバウト adv. 周囲が 「副詞」

部屋には本が散らかっていた。

Books were lying about in the room.

ブックス・ワー・ライイング・アバウト・イン・ザ・ルーム 「主語」「動詞句」「副詞句」

Books ブックス ブックス pl.n 本が 「主語」

were lying ワー・ライイング 3 複過・進行形・状態(lie)v.i 横たわっていた 「動詞句」

about in the room. アバウト・イン・ザ・ルーム

adv. (整理されていない状態) 部屋のあちこちに 「副詞句」

2. およそ、約...、～ぐらい、ほとんど

彼女は 40 歳ぐらいだ。

She is about forty. シー・イズ・アバウト・フォーティー

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

about forty. アバウト・フォーティー n. (年齢が) およそ 40 歳 「補語」

3. ぐらりと回って、向きを変えて、反対の方向へ

船はぐらりと向きを変えた。

The ship turned about. ザ・シップ・ターント・アバウト

「主語」「動詞句」

The ship ザ・シップ n. 船は 「主語」

turned about. ターント・アバウト 3 単過(turn about)v.i ぐらりと向きを変えた 「動詞句」

最重要単語

4. 動き回って、(病気が) はやっている、広まっている

はしかが流行している。

Measles is about. ミーズルズ・イズ・アバウト 「主語」「動詞」「補語」
 Measles ミーズルズ n. (病理) はしかが 「主語」
 is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 about. アバウト adv. (病気が) 流行っている 「補語」

5. 交互に、順番に

順番にする。

take turns about テイク・ターンズ・アバウト 不定詞(take turns+about)
 v.t 順番にする 「動詞句」
 take turns テイク・ターンズ v.t 交替です about アバウト adv. 順番に (take turns が一般的)

abroad- アブロード adv. 1. 外国に、海外に

外国に行く

go abroad ゴウ・アブロード 「動詞句」

帰国する

return from abroad リターン・フロム・アブロード 「動詞句」

私は外国には住んだことがない。

I've never lived abroad before. アイヴ・ネヴァー・リヴド・アブロード・ビフォー
 「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

've never lived ハヴ・ネヴァー・リヴド 1 単現・完了形・否定(live)

v.i 住んだことがない 「動詞句」

abroad アブロード adv. 海外に、外国に 「副詞」

before. ビフォー adv. 今までに 「副詞」

2. 広く、あちこちに

ニュースはすぐに広まった。

The news quickly spread abroad. ザ・ニュース・クイックリー・スプレッド・アブロード
 「主語」「副詞」「動詞」「副詞」

The news ザ・ニュース n. (単数扱い) ニュースは 「主語」

quickly クイックリー adv. すぐに、急速に 「副詞」

spread スプレッド 3 単過(spread)v.i (空間的に) 広がった 「動詞」

abroad. アブロード adv. あちこちに 「副詞」

最重要単語

選挙のうわさが広まっている。

Rumours of an election are being noised abroad.

ルーマーズ・オブ・アン・イレクション・アー・ビーイング・ノイズト・アブロード 「主語」「動詞句」「副詞」

Rumours ルーマーズ pl.n 噂が 「主語」

of an election オブ・アン・イレクション adj. 選挙の 「形容詞句」

are being noised アー・ビーイング・ノイズト 3 複現・進行形・受動(noise)

v.t 広められている、言いふらされている 「動詞句」

noise ノイズ v.t ~を言いふらす、広める

abroad. アブロード adv. 広く、あちこちに 「副詞」

3. 野外に、家の外に、4. 的を外れて、間違っ

abroad- アブロード n. 外国

across アクロス prep. 1. (方向・運動) を横切って、... を横断して、... を越えて

水たまりを跳び越える

jump across a puddle ジャンプ・アクロス・ア・パドル 「動詞」「副詞句」

jump ジャンプ 不定詞 v.i 跳ぶ 「動詞」

across アクロス prep (運動・方向) ~を横切って 「副詞句」

a puddle ア・パドル n. 小さな水たまり 「目的語」

橋を歩いて渡る

walk across the bridge ウォーク・アクロス・ザ・ブリッジ 「動詞」「副詞句」

walk ウォーク 不定詞 v.i 歩く 「動詞」

across アクロス prep (運動・方向) ~を超えて 「副詞句」

the bridge ザ・ブリッジ n. 橋 「目的語」

2. (位置) の向こう側に、... を越えたところに

通りの向こう側にある家

the house across the street ザ・ハウス・アクロス・ザ・ストリート 「主語」

the house ザ・ハウス n. 家 「主語」

across アクロス prep (位置) ~の向こう側にある 「副詞句」

the street ザ・ストリート ザ・ストリート n. 通り 「目的語」

彼は川の向こう側からやってきた。

He came from across the river. ヒー・ケイム・フロム・アクロス・ザ・リヴァー 「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

came ケイム 3 単過(come)v.i やって来た 「動詞」

from フロム prep (起点) ~から 「副詞句」

across アクロス prep (位置) ~の向こう側 「副詞句」

the river. ザ・リヴァー n. 川 「目的語」

最重要単語

3. ... と十文字になって、... と交差して、... と接触するように

彼は心臓の上に手を置き、痛みの場所を示した。

He put his hand across his heart to show where the pain was.

ヒー・プット・ヒズ・ハント・アクロス・ヒズ・ハート・トゥ・ショウ・ウェア・ザ・ペイン・ワズ

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

put プット 3 単過(put)v.t 置いた 「動詞」

his hand ヒズ・ハント n. 片手を 「目的語」

across アクロス prep 〜と接触するように 「副詞句」

his heart ヒズ・ハート n. 自分の心臓 「目的語」

to show トゥ・ショウ 不定詞・結果 v.t そして示した 「副詞句」

where ウェア adv. 〜する場所を 「目的語」

the pain ザ・ペイン n. 痛みが 「主語」

was. ワズ 3 単過・存在・時制の一致(be)v.i 〜がある 「動詞」

across アクロス adv. 1. 横切って、横断して、向こう側に

ボートで渡って来る

come across in a boat カム・アクロス・イン・ナ・ボウト 「動詞句」「副詞句」

come カム 1 単現 v.i 来る 「動詞」

across アクロス adv. 横切って 「副詞」

in a boat イン・ナ・ボウト adv. ボートに乗って 「副詞句」

老婦人が渡るのを助けた。

I helped an old lady across. アイ・ヘルプト・アン・オールド・レディ・アクロス

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

helped ヘルプト 1 単過 v.t 助けた 「動詞」

an old lady アン・オールド・レディ n. 老婦人を 「目的語」

across. アクロス adv. (lady の状態) 渡る 「補語」

2. 十文字に交わって、交差して、斜めに、横切って

(のこぎりで) 横引きにひく

saw across サウ・アクロス 「動詞」「副詞」

saw サウ 1 単現 v.t (のこぎりで) 切る 「動詞」

across アクロス adv. 横切って 「副詞」

3. 直径で、幅で

その池は直径が 5 ヤードある。

The pond is five yards across. ザ・ポント・イズ・ファイヴ・ヤーズ・アクロス 「主語」「動詞」「補語」

The pond ザ・ポント n. その池は 「主語」

最重要単語

is	イズ 3 単現(be)v.i	～である	「動詞」
five yards	ファイヴ・ヤーズ pl.n	5 ヤード	「補語」
across.	アクロス adv.	直径で	「副詞」

across- アクロス adj. 横切った、交差した、斜めの

actually- アクチュアリー adv. 1. (強調) (予想と違って) 現実、本当に

彼は実際はそのホテルの支配人ではない。

He actually isn't the manager of the hotel.

ヒー・アクチュアリー・イズント・ザ・マニジャー・オブ・ザ・ホテル	「主語」「副詞」「動詞句」「補語」	
He	ヒー pron 彼は	「主語」
actually	アクチュアリー adv. 実際に	「副詞」
isn't	イズント 3 単現・否定(be)v.i ~でない	「動詞句」
the manager	ザ・マニジャー n. 支配人	「補語」
of the hotel.	オブ・ザ・ホテル adj. そのホテルの	「形容詞句」

彼はばかに見えるが実はそうではない。

He looks like a fool, but actually he is not.

ヒー・ルックス・ライク・ア・フール・ハット・アクチュアリー・ヒー・イズ・ノット	
	「主語」「動詞」「補語」,but「副詞」「主語」「動詞句」
He ヒー pron 彼は	「主語」
looks ルックス 3 単現 v.i ~のように見える	「動詞」
like a fool, ライク・ア・フール adj. 馬鹿のような	「補語」
but ハット	
actually アクチュアリー adv. 実際は	「副詞」
he ヒー pron 彼は	「主語」
is not. イズ・ノット 3 単現・否定(be)v.i ~でない	「動詞句」

2. (意外と思うでしょうが) 本当のところは、実は

実は私はゴルフをするのがあまり好きではない。

Actually, I'm not so keen on playing golf.

アクチュアリー・アイム・ノット・ソー・キン・オン・プレイイング・ゴルフ	「副詞」, 「主語」「動詞」「補語」
Actually, アクチュアリー adv. 実は、実のところ	「副詞」
I アイ pron 私は	「主語」
'm アム 1 単現(be)v.i ~である	「動詞」
not so keen ソー・キン adj. それほど熱望してない	「補語」
on playing golf. オン・プレイイング・ゴルフ	
adv. (関連) ゴルフをすることについて	「副詞句」

最重要単語

バーバラは何年も前から知っている。赤ん坊の時以来だ、実は。

I've known Barbara for years. Since we were babies, actually.

アイヴ・ノウン・バーバラ・フォー・イヤーズ シンス・ウィー・ラー・ベイベーズ・アクチュアリー

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」 | Since 「主語」「動詞」「補語」, 「副詞」

I アイ pron 私は

「主語」

've known ハヴ・ノウン 1 単現・完了形(know)v.t 知っている

「動詞句」

Barbara バーバラ n. バーバラを

「目的語」

for years. フォー・イヤーズ adv. 何年も前から

「副詞句」

Since シンス conj. ~以来

we ウィー pron 私たちが

「主語」

were ラー 1 複過(be)v.i ~だった

「動詞」

babies, ベイベーズ pl.n 赤ん坊

「補語」

actually. アクチュアリー adv. 実は、実のところ

「副詞」

3. (新しい話題を持ち出して) ところで (by the way)

afraid- アフレイト^ゝ adj. 1. a [S is ... of O] (人が) O (人・物) を恐れる、O が怖い

その子は吠える犬を怖がる。

The child is afraid of barking dogs.

ザ・チャイルト^ゝ・イズ^ゝ・アフレイト^ゝ・オブ・バーキング・ドッグ

「主語」「動詞」「補語」

The child ザ・チャイルト^ゝ n. その子供は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

afraid アフレイト^ゝ adj.(of を) 恐れている

「補語」

of barking dogs. オブ・バーキング・ドッグズ^ゝ adv. 吠える犬を

「間接目的語」

1. b [S is ... for O] (人) の安否を気遣う、(仕事) の様子を気遣う

両親は娘 (の安否) を気遣っている。

Parents are afraid for their daughter.

ペアレンツ・アー・アフレイト^ゝ・フォー・ゼア・ドーター

「主語」「動詞」「補語」

Parents ペアレンツ pl.n 両親は

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である

「動詞」

afraid アフレイト^ゝ adj.(for の) 安否を気遣っている

「補語」

for their daughter. フォー・ゼア・ドーター^ゝ adv. 娘の

「間接目的語」

最重要単語

1. c [S is ... about O]... のことを心配する

彼は何が起こるのかと心配だった。

He was afraid about what was going to happen.

シー・ワズ・アフレイト・アバウト・フワット・ワズ・ゴウイング・トゥ・ハポン

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was ワズ 3 単現(be)v.i 〜だった

「動詞」

afraid アフレイト adj.(about のことを) 心配する

「補語」

about what was going to happen. アバウト・フワット・ワズ・ゴウイング・トゥ・ハポン

adv. 何が起ころうとしているのかについて

「間接目的語」

2. [S is ... of doing/〜that 節]... (するの) ではないかと心配する、恐れる

彼女は彼が事故にあうのではないかと心配した。

She was afraid of his having an accident.

シー・ワズ・アフレイト・オブ・ヒズ・ハヴィング・アン・アクシデント

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i 〜だった

「動詞」

afraid アフレイト adj.(of+現在分詞 〜するのではないかと) 心配した

「補語」

of his having an accident. オブ・ヒズ・ハヴィング・アン・アクシデント

adv. 彼が事故に遭うのではないかとということを

「間接目的語」

his は「動詞」having の「主語」に、an accident は「目的語」に相当する。

after- アフター prep. 1. (時間)... の後に、〜過ぎに

明後日

the day after tomorrow ザ・デイ・アフター・トモロウ

「主語」

the day ザ・デイ n. その日

「主語」

after アフター prep (時間) 〜の次の、〜の後の

「形容詞句」

tomorrow トモロウ n. 明日

「目的語」

1 週間後に彼に会った

I met him after a week. アイ・メット・ヒム・アフター・ア・ウィーク

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

met メット 1 単過(meet)v.t 会った

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「目的語」

after a week. アフター・ア・ウィーク adv. 1 週間後に

「副詞句」

2. a. (順序・順位)... の後に、... の次に

私の後についてこの文を繰り返しなさい。

Repeat this sentence after me. リピート・ズ・イ・センテンス・アフター・ミー

「動詞」「目的語」「副詞句」

Repeat リピート 命・2 単現 v.t 繰り返しなさい

「動詞」

最重要単語

- this sentence スィス・センテンス n. この文を 「目的語」
 after me. アフター・ミー adv. 私の後に 「副詞句」
2. b. [同じ名詞を繰り返して] (反復・継続を表す)
 来る日も来る日も
 day after day デイ・アフター・デイ 「副詞句」
 day デイ n. この日も 「副詞句」
 after day アフター・デイ adv. 次の日も 「副詞句」
3. a. (結果)... のあとだから、... したのだから
 朝のジョギングのあとだからさぞかし空腹でしょう
You must be hungry after your morning's jog.
 ユー・マスト・ビー・ハングリー・アフター・ユア・モーニングス・ジョグ 「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」
 You ユー pron あなたは 「主語」
 must be マスト・ビー 2 単現・必然(must+不定詞)v.i ~であるに違いない 「動詞句」
 hungry ハングリー adj. 空腹の 「補語」
 after アフター prep (結果) ~の後なのだから 「副詞句」
 your morning's jog. ユア・モーニングス・ジョグ n. 朝のジョギング 「目的語」
3. b. (譲歩)... したのに、... にもかかわらず
 努力したにもかかわらず、彼は依然として試験にパスしなかった。
 After all his efforts, he still failed to pass the examination.
 アフター・オール・ヒズ・エフォッツ・ヒー・スティル・ファイルト・トゥ・パス・ズィ・イクザミネーション
 「副詞句」, 「主語」「副詞」「動詞句」「目的語」
 After アフター prep (譲歩) ~したにもかかわらず 「副詞句」
 all his efforts, オール・ヒズ・エフォッツ pl.n 彼のあらゆる努力 「目的語」
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 still スティル adv. 依然として、相変わらず 「副詞」
 failed to pass フェイルト・トゥ・パス 3 単過・失敗(fail to+不定詞)
 v.t 合格できなかった 「動詞句」
 the examination. スィ・イクザミネーション n. 試験に 「目的語」
4. (目的・追及)を求めて、を追って、... をねらって
 名声を追い求める
 seek after fame シーク・アフター・フェイム 「動詞」「間接目的語」
 seek シーク 不定詞 v.i(after を) 探す 「動詞」
 after fame アフター・フェイム adv. (目的) 名声を (求めて) 「間接目的語」
 泥棒を追え！
 Run after the thief! ラン・ナフター・ザ・シーフ 「動詞」「間接目的語」
 Run ラン 命・2 複現 v.i 走れ 「動詞」

最重要単語

after the thief! アフター・ザ・シーフ adv. 泥棒を（追って） 「間接目的語」

5. (模倣・順応)... にならって、... をまねて、... にちなんで

私は叔父の名をとってトムと名付けられた。

I was named Tom after my uncle. アイ・ワズ・ネイムド・トム・アフター・マイ・アンクル

「主語」「動詞句」「補語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

was named ワズ・ネイムド 1 単過・受動(name)v.t 名付けられた

「動詞句」

Tom トム n. トムと

「補語」

after my uncle. アフター・マイ・アンクル adv. (模倣) 叔父さんにちなんで

「副詞句」

6. (特定の動詞と結合して)(人)の代わりに(for)

彼の代弁をする。

speak after him スピーク・アフター・ヒム

「動詞」「副詞句」

speak スピーク 不定詞 v.i 話す

「動詞」

after him アフター・ヒム adv. (代用) 彼の代わりに

「副詞句」

7. (形容詞の後に置いて)... と比べて(in contrast to)

あなたの家を見た後では私の家は狭く感じる。

My house seems small after yours. マイ・ハウス・シームズ・スモール・アフター・ユアーズ

「主語」「動詞」「補語」

My house マイ・ハウス n. 私の家は

「主語」

seems シームズ 3 単現 v.i ~のように見える

「動詞」

small スモール adj. 小さい

「補語」

after アフター adv. (比較) ~と比べると

「副詞句」

yours. ユアーズ pron(your house の代用) あなたの家

「目的語」

8. (特定の動詞・名詞と結合して)... について

彼の体の具合を尋ねる

ask after his health アスク・アフター・ヒズ・ヘルス

「動詞」「間接目的語」

ask アスク 不定詞 v.i 尋ねる

「動詞」

after アフター prep (関連) ~について

「間接目的語」

his health ヒズ・ヘルス n. 彼の健康状態

「目的語」

after- アフター adv. 1. (順序・時間が) あとに、追いかけて(in pursuit)

前後を見る、後先を考える

look before and after ルック・ビフォー・アント・アフター

「動詞」「間接目的語」

look ルック 不定詞 v.i 見る、考える

「動詞」

before and after ビフォー・アント・アフター adv. (時間・関連) 前後について

「間接目的語」

2. (海事) 船尾に、(航空) 機体後部に

最重要単語

after アフター conj. 1. (時間)... したあとに

彼が東京をたつて 5 日後に私は帰ってきた。

I came back five days after he left Tokyo. アイ・ケイム・バック・ファイヴ・デイズ・アフター・ヒー・レフト・トキョウ

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

came back ケイム・バック 1 単過(come back)v.i 帰ってきた

「動詞句」

five days ファイヴ・デイズ adv.(after) 5 日後に

「副詞句」

after アフター conj. (時間) ~した

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.t 去った、離れた

「動詞」

Tokyo. トキョウ n. 東京を

「目的語」

新聞をお読みになったら私に回してください。

After you finish the paper, please hand it to me.

アフター・ユー・フィニッシュ・ザ・ペーパー・プリーズ・ハント・イット・トゥ・ミー

「副詞節」, 「呼びかけ」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

After アフター conj. ~した後で、~したら

「副詞節」

you ユー pron あなたが

「主語」

finish フィニッシュ 2 単現 v.t (読み) 終える

「動詞」

the paper, ザ・ペーパー n. その新聞を

「目的語」

please プリーズ int. どうぞ

「呼びかけ」

hand ハント 命・2 単現・依頼 v.t 手渡してください

「動詞」

it イット pron それを

「直接目的語」

to me. トゥ・ミー adv. 私に

「間接目的語」

2. (譲歩)... したにもかかわらず

私が日本語で話し始めているのに、どうしても英語で話そうとする日本人学生がいる。

After I have started speaking in Nihongo, some Japanese students persist in speaking to me in English. アフター・アイ・ハヴ・スターテッド・スピーキング・イン・ニホンゴ サム・ジャパニーズ・スチューデント・ハシス

ツ・イン・スピーキング・トゥ・ミー・イン・イングリッシュ

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

After アフター conj. (譲歩) ~したにも関わらず

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

have started speaking ハヴ・スターテッド・スピーキング 1 単現・完了形・開始(start+現在分詞)
v.i 話始めた

「動詞句」

in Nihongo, イン・ニホンゴ adv. (手段) 日本語で

「副詞句」

some Japanese students サム・ジャパニーズ・スチューデント

pl.n いくつかの日本人学生は

「主語」

最重要単語

persist in speaking ハ・シツ・イン・スピ・キンク 3 複現・継続(persist in+現在分詞)

v.i 話続けている

「動詞句」

to me トゥ・ミー adv. 私に

「間接目的語」

in English. イン・イングリッシュ adv. (手段) 英語で

「副詞句」

after- アフター adj. 1. のちの、あとの、更新後の

後年に

in after years イン・アフター・イヤーズ

「副詞句」

in イン prep (時間) 後の後に

「副詞句」

after years アフター・イヤーズ adv. 数年後

「副詞句」

2. (海事・航空) 船尾(尾翼)に近い、後部の(rear)

前部と後部に飛行甲板のある巡洋戦艦

a battle-cruiser with forward and after flight-decks

ア・バトル・クルーザー・ウィズ・フォワード・アント・アフター・フライト・デックス

「主語」

a battle-cruiser ア・バトル・クルーザー n. 巡洋戦艦

「主語」

battle バトル n. 戦闘 **cruiser** クルーザー n. 巡洋艦

with ウィズ prep (所有) ~を持った

「形容詞句」

forward and after フォワード・アント・アフター adv. 後ろと前に

「副詞句」

flight-decks フライト・デックス pl.n 飛行甲板

「目的語」

flight フライト n. 飛行 **decks** デックス pl(deck).n. 甲板、デッキ

afternoon- アフターヌーン n. 1. 午後、午後の

彼女は昨日の午後亡くなった。

She died yesterday afternoon. シー・ダイト・イエスタデイ・アフターヌーン

「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

died ダイト 3 単過(die)v.i 死んだ、亡くなった

「動詞」

yesterday afternoon. イエスタデイ・アフターヌーン adv. 昨日の午後に

「副詞句」

2. (~s 副詞的に) 午後は(いつも) (in the afternoons)

彼女は午後のみ働いている。

She only works afternoons. シー・オウンリー・ワークス・アフターヌーンズ

「主語」「副詞」「動詞」「副詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

only オウンリー adv. ~だけ

「副詞」

works ワークス 3 単現 v.i 働いている

「動詞」

afternoons. アフターヌーンズ adv. 午後に

「副詞」

3. (the afternoon) 後期、後半

晩年

the afternoon of life スィ・アフターヌーン・オブ・ライフ

「主語」

最重要単語

the afternoon スィ・アフターヌーン n. 後期 「主語」
of life オフ・ライフ adj. 人生の 「形容詞句」

20 世紀の後半に

in the afternoon of the 20th century 「副詞句」
in イン prep (時・期間) 〜の間に 「副詞句」
the afternoon スィ・アフターヌーン n. 後半 「目的語」
of the 20th century オフ・ザ・トゥエンティス・センチュリー adj. 20 世紀の 「形容詞句」

again- アゲン・アゲイン adv. 1. 再び、もう一度、さらに

私は二度とタバコは吸いません。

I'll never smoke again. アイル・ネヴァー・スモーク・アゲイン 「主語」「動詞句」「副詞」

I アイ pron 私は 「主語」

'll never smoke ウィル・ネヴァー・スモーク 1 単未・意思・否定(will+不定詞 smoke)

v.i タバコを吸わないつもりだ 「動詞句」

again. アゲン adv. 再び、(否定文で) もう二度と 「副詞」

2. (once と対応して) 2 度目は

彼は 2 度退位を余儀なくされた。1 度目は 1800 年、2 度目は 1805 年であった。

He was forced to abdicate – once in 1800 and again in 1805.

ヒー・ワズ・フォースト・トゥ・アブデイクエイト ワンス・イン・エイティーン・ハントドレッド・アント・アゲイン・イン・エイティーン・オウ・ファイヴ
「主語」「動詞句」「補語」 --- 「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

was forced ワズ・フォースト 3 単過・受動(force)v.t 強制された 「動詞句」

to abdicate トゥ・アブデイクエイト 不定詞・he の動作 v.i 退位する 「補語」

– once in 1800 ワンス・イン・エイティーン・ハントドレッド adv. 一度目は 1800 年に 「副詞句」

and アント conj. そして

again in 1805. アゲン・イン・エイティーン・ハントドレッド・アント・ファイヴ adv. 二度目は 1805 年に「副詞句」

3. (アゲン) 元の所へ、元の状態へ

もとへ帰る、帰宅する

come back again カム・バック・アゲン 「動詞句」「間接目的語」

come back カム・バック 不定詞 v.i 帰る、戻る 「動詞句」

again アゲン adv. もとの所へ 「間接目的語」

彼女はもと通り元気になった。

She is herself again. シー・イズ・ハーセルフ・アゲン 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現・変化(be)v.i 〜になっている 「動詞」

herself again. ハーセルフ・アゲン pron 元の彼女自身 「補語」

最重要単語

ago アゴウ adv. 1. (期間を表す語を前において) (今から)... 前に

ちょっと前、たった今

a minute ago ア・ミニットウ・アゴウ 「副詞句」

a minute ア・ミニットウ n. 1 分間、ちょっとの間 「目的語」

ago アゴウ adv. (期間を表す語を前に置いて) (今から) ~前に 「副詞句」

アボリジニは約 4 万年前東南アジアからオーストラリアにやって来たと考えられている。

The Aborigines are thought to have arrived in Australia from SE Asia c. 40000 years

ago. スィ・アボリジニーズ・アー・ソート・トゥ・ハウ・アライヴト・イン・オストレイリヤ・フロム・サウスイースト・エイジヤ・チルカ・フォーティ・サウザント・イヤーズ・アゴウ 「主語」「動詞句」「補語」

The Aborigines スィ・アボリジニーズ pl.n アボリジニは 「主語」

are thought アー・ソート 3 複現・受動(think)v.t 考えられている 「動詞句」

to have arrived トゥ・ハウ・アライヴト 不定詞・完了形・Aborigines の動作

v.i 着いた、来た 「補語」

in Australia イン・オストレイリヤ adv. オーストラリアに 「間接目的語」

from SE Asia フロム・サウスイースト・エイジヤ adv. 東南アジアから 「副詞句」

c. 40000 years ago. チルカ・フォーティ・サウザント・イヤーズ・アゴウ adv. 約 4 万年前に 「副詞句」

c. : circa サカ prep (ラテン語) (数字の前につける) およそ、約

2. (位置を表す語を前に置いて)... 前に

2 ページ前に

two pages ago ツー・ペイジズ・アゴウ 「副詞句」

two pages ツー・ペイジズ pl.n (位置) 2 ページ 「目的語」

ago アゴウ adv. (位置を表す語を前に置いて)... 前に 「副詞句」

agree アグリー v.i 1. [SV(M)] (人が) (決定権があつて) [提案などに] 同意する

、賛成する(to); [... することを] 認める [to do, to doing]

彼について来てくれるよう頼んだところ彼は承知してくれた。

I asked him to come with me and he agreed.

アイ・アスクト・ヒム・トゥ・カム・ウイズ・ミー・アント・ヒー・アグリート

「主語」「動詞」「目的語」「補語」 and 「主語」「動詞」

I アイ pron 私は 「主語」

asked アスクト 1 単過 v.t 頼んだ 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「目的語」

to come トゥ・カム 不定詞・him の動作 v.i 来る 「補語」

with me ウイズ・ミー adv. 私と一緒に 「副詞句」

and アント conj. すると

最重要単語

he ヒー pron 彼は 「主語」
agreed. アグリートゝ 3 単過 v.i 同意した 「動詞」

2. [SV(M)] (人が) [人と] 意見が一致する、[人・考え・意見に] 賛成の意を表す(with)、
[事に] 意見がまとまる [in, on, about, as to]

あなたのおっしゃることにまったく賛成です。

I entirely agree with you. アイ・エンタイリー・アグリー・ウイズ・ユー
「主語」「副詞」「動詞」「間接目的語」

I アイ pron 私は 「主語」
entirely エンタイリー adv. まったく、完全に、すっかり 「副詞」
agree アグリー 1 単現 v.i 賛成する 「動詞」
with you. ウイズ・ユー adv. あなたの意見に 「間接目的語」

3. [通例否定文で] [... することに] 感心する、[...] を] よいと認める [with]

あなたがタバコを吸うのはいただけない。

I don't agree with you smoking. アイ・ドント・アグリー・ウイズ・ユー・スモッキング
「主語」「動詞句」「間接目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」
don't agree ドント・アグリー 1 単現・否定 v.i 賛成しない 「動詞句」
with you +現在分詞 ウイズ・ユー adv. あなたが～することに 「間接目的語」
smoking. スモッキング 現在分詞・you の動作 v.i 煙草を吸う 「補語」

4. [人と] 仲良くやっていく(together) [with]

あの会社の人たちは決してうまくやっていけないだろう。

The people in the office will never agree. ザ・ピープル・イン・ズィ・オフィス・ウィル・ネヴァー・アグリー
「主語」「動詞句」

The people ザ・ピープル pl.n 人々は 「主語」
in the office イン・ズィ・オフィス adv. あの会社の 「副詞句」
will never agree. ウィル・ネヴァー・アグリー 3 複未・否定
v.i 決して仲良くやっていけないだろう 「動詞句」

5. [物・事が] [...] に] 一致する、符合する [with]

君の話は前に聞いた話と合わない。

Your story doesn't agree with what I've heard before.
ユア・ストーリー・ダズント・アグリー・ウイズ・フワット・アイヴ・ハート・ビフォー
「主語」「動詞句」「間接目的語」

Your story ユア・ストーリー n. 君の話は 「主語」
doesn't agree ダズント・アグリー 3 単現・否定 v.i ～と一致しない 「動詞句」
with what ウイズ・フワット adv. ～するものと 「間接目的語」
I アイ pron 僕が 「主語」

最重要単語

've heard ハヴ・ハート 1 単現・完了形(hear)v.t 聞いた 「動詞句」

before. ビフォー adv. 前に 「副詞」

6. [SVM] [通例否定文・疑問文で] (風土・気候・食物が) [... に] 合う [with]

肉を食べすぎると胃がむかつく。

Too much meat doesn't agree with me. トゥ・マッチ・ミート・ダズント・アグリー・ウイズ・ミー

「主語」「動詞句」「間接目的語」

Too much meat トゥ・マッチ・ミート n. 多すぎる肉は、(仮定) 肉を食べすぎると 「主語」

doesn't agree ダズント・アグリー 3 単現・否定 v.i 合わない 「動詞句」

with me. ウイズ・ミー adv. 自分には 「間接目的語」

この乾燥した気候は私になじまない。

This dry climate doesn't agree with me. スイス・ドライ・クライミット・ダズント・アグリー・ウイズ・ミー

「主語」「動詞句」「間接目的語」

This dry climate スイス・ドライ・クライミット n. この乾燥した気候は 「主語」

doesn't agree ダズント・アグリー 3 単現・否定 v.i 合わない 「動詞句」

with me. ウイズ・ミー adv. 自分には 「間接目的語」

agree- アグリー v.t ... を承認する、認める、同意する (that 節)

我々は早く出発することに合意した。

We agreed that we start early. ウィー・アグリード・ザット・ウィー・スタート・アーリー

「主語」「動詞」「目的語」

We ウィー pl.n 我々は 「主語」

agreed アグリード 1 複過 v.t 合意した 「動詞」

that ザット conj. ～ということ 「目的語」

we ウィー pl.n 我々は 「主語」

start スタート 1 複現 v.i 出発する 「動詞」

early. アーリー adv. 早く 「副詞」

all- オール adj. 全部の、全体の、すべての、全...

有り金全部

all the money オール・ザ・マネー 「主語」

all オール adj. すべての 「形容詞」

the money ザ・マネー n. お金、所持金、資産 「主語」

almost- オールモスト adv. (後置修飾では almost) 1. ほとんど、ほぼ、たいてい

一日が終わろうとしている。

The day is almost over. ザ・デイ・イズ・オールモスト・オウヴァー 「主語」「動詞」「補語」

The day ザ・デイ n. 1 日が 「主語」

最重要単語

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

almost over. オールモウスト・オウヴァー adj. ほとんど終わった 「補語」

病院はほぼ 1 ブロック先です。

The hospital is almost a block away. ザ・ホスピタル・イズ・オールモウスト・ア・ブロック・アウェイ

「主語」「動詞」「副詞句」

The hospital ザ・ホスピタル n. 病院は

「主語」

is イズ 3 単現・存在(be)v.i ~にある

「動詞」

almost a block away. オールモウスト・ア・ブロック・アウェイ adv. ほぼ 1 ブロック先に

「副詞句」

2. (形容詞的に) ほとんど... ともいうべき、一種の

私はほとんど絶望に近い感情に襲われた。

I felt a wave of almost desperation. アイ・フェルト・ア・ウェイヴ・オブ・オールモウスト・デスペレーション

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

felt フェルト 1 単過(feel)v.t 感じた

「動詞」

a wave ア・ウェイヴ n. (感情の) 落ち込み、うねり、変動を

「目的語」

of almost desperation. オブ・オールモウスト・デスペレーション

adj. (同格) ほとんど絶望的というべき

「形容詞句」

desperation デスペレーション n. 自暴自棄、死に物狂い

already- オールレディー adv. 1. (肯定文で) もう、すでに、今までに、それまでに

彼女はもう仕事を終わりました。

She has already finished the work. シー・ハズ・オールレディー・フィニッシュト・ザ・ワーク

「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

has already finished ハズ・オールレディー・フィニッシュト 3 単現・完了形(finish+ already)

v.t もうすでに終えた

「動詞句」

the work. ザ・ワーク n. 仕事を

「目的語」

2. (疑問・否定文で) (意外・驚きを表す) もう、そんなに早く

もうスミスさんに会われたのですか？

Have you already met Mr. Smith? ハヴ・ユー・オールレディー・メット・ミスター・スミス

「動詞句」「主語」「副詞」「動詞句」「目的語」

Have ...met ハヴ...メット 2 単現・完了形・疑問文(meet)v.t 会いましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

already オールレディー adv. もう

「副詞」

Mr. Smith? ミスター・スミス n. スミスさんに

「目的語」

最重要単語

also- オールソ adv. ... もまた、さらに、同様に

彼は医者であり小説家でもある。

He is a doctor, and also a novelist. ヒー・イズ・ア・ドクター・アント・オールソ・ア・ノヴリスト

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a doctor, ア・ドクター n. 医者

「補語」

and アント conj. そして

also a novelist. オールソ・ア・ノヴリスト n. 小説家でも~ある

「補語」

also- オールソ conj. 1. (語と語をつないで) その上、さらに

彼女は英語を話し、その上スワヒリ語も話す。

She speaks English, also Swahili. シー・スピークス・イングリッシュ・オールソ・スワヒリ

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

speaks スピークス 3 単現 v.t (言語を) 話す

「動詞」

English, イングリッシュ n. 英語を

「目的語」

also オールソ conj. その上

Swahili. スワヒリ n. スワヒリ語を

「目的語」

2. (文頭に置いて) その上、おまけに

おまけに、事故の恐れがより大きい。

Also, there is a greater risk of accidents. オールソ・ゼア・リス・ア・グレイター・リスク・オブ・アクシデンツ

Also, 「動詞句」「主語」

Also, オールソ conj. おまけに

there is ゼア・リス 3 単現・存在(there be)v.i ~がある

「動詞句」

a greater risk ア・グレイター・リスク n. より大きな危険性が

「主語」

of accidents. オブ・アクシデンツ adj. 事故の

「形容詞句」

always- オールウェイズ adv. 1. a. いつも、いつでも、永遠に

彼はいつも金を切らしている。

He is always short of money. ヒー・イズ・オールウェイズ・ショート・オブ・マネー

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

always オールウェイズ adv. いつでも

「副詞」

short of money. ショート・オブ・マネー adj. 金欠の

「補語」

最重要単語

1. b. ずっと、もともと、前々から

彼女はずっと小樽で暮らしている。

She has always lived in Otaru. シー・ハズ・オールウェイズ・リグド・イン・オタル

「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

has always lived ハズ・オールウェイズ・リグド 3 単現・完了形・継続(live+always)

v.i ずっと（現在も）暮らしている

「動詞句」

in Otaru. イン・オタル adv. 小樽で

「副詞句」

1. c. (進行形と共に) いつも... ばかりしている

彼はたえず他人の悪口ばかり言っている。

He is always saying bad things about others.

ヒー・イズ・オールウェイズ・セイング・バッド・シングズ・アバウト・アザーズ 「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is always saying イズ・オールウェイズ・セイング 3 単現・進行形・習慣(say+ always)

v.t いつも言っている

「動詞句」

bad things バッド・シングズ pl.n 悪口を

「目的語」

about others. アバウト・アザーズ adv. 他人について

「副詞句」

2. (総称名詞を「主語」にして)... はすべて、必ず、例外なく

良書はすべて読むに値する。

Good books are always worth reading. グット・ブックス・アー・オールウェイズ・ワース・リーディング

「主語」「動詞」「補語」

Good books グット・ブックス pl.n (総称) 良書というものは

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である

「動詞」

always オールウェイズ adv. (Good books を修飾する) すべて

「副詞」

worth reading. ワース・リーディング adj. 読むに値する

「補語」

3. (強意副詞として、通例 can, could と共に) いつだって、きっと、とにかく

私に連絡がつかなければいつだって私に電子メールを送れますよ。

If you can't get in touch with me you could always e-mail me.

イフ・ユー・キャント・ゲット・イン・タッチ・ウィズ・ミー・ユー・クッド・オールウェイズ・イー・メール・ミー

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」

If イフ conj. もし~ならば

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

can't get in touch キャント・ゲット・イン・タッチ 2 単現・可能・否定(get in touch)

v.i 連絡をつけられない

「動詞句」

with me ウィズ・ミー adv. 私と、私に

「間接目的語」

you ユー pron 君は

「主語」

最重要単語

could always e-mail クットゝ・オールウェイズゝ・イー・メール 2 単現・許可(e-mail+ always)

v.t いつでも電子メールを送って構わない

「動詞句」

e-mail イメール v.t 〜に電子メールを送る

me. ミー pron 私に

「目的語」

am- アム 1 単現(be)v.i 〜である

私は主婦です。

I am a housewife. アイ・アム・ア・ハウスイフ

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

am アム 1 単現(be)v.i 〜である

「動詞」

a housewife. ア・ハウスイフ n. (主に専業の) 主婦

「補語」

house に隷属するイメージを避けるために、home manager, householder が用いられる

America- アメリカ n. 1. アメリカ合衆国 (正式名 the United States of America)

2. (南北) アメリカ大陸 (の一方)、3. 北アメリカ

American- アメリカン adj. 1. アメリカの、アメリカ式の

アメリカ市民

an American citizen ア・ナメリカン・シズン

「主語」

an American ア・ナメリカン adj. アメリカの

「形容詞句」

citizen シズン n. 市民

「主語」

2. (南北) アメリカの、アメリカ大陸の

アメリカ産の植物

an American plant ア・ナメリカン・プラント

「主語」

an American ア・ナメリカン adj. アメリカ大陸の (で取れた)

「形容詞句」

plant プラント n. 植物

「主語」

American- アメリカン n. 1. アメリカ人、米国人

アメリカ人 5 人

five Americans ファイヴゝ・アメリカンズ

「主語」

five ファイヴゝ adj. 5 人の

「形容詞」

Americans アメリカンズ pl.n アメリカ人

「主語」

2. アメリカ大陸の住人、アメリカ先住民

最重要単語

among- アマング prep 1. (物理的位置・分布)... の間に、... の中に

友達に囲まれてリラックスする

feel relaxed among friends フィール・リラクスト・アマング・フレンズ 「動詞」「補語」「副詞句」

feel フィール 不定詞 v.i ~の感じがする 「動詞」

relaxed リラクスト adj. くつろいだ 「補語」

among friends アマング・フレンズ adv. (位置) 友達に囲まれて 「副詞句」

2. (部分 ; 通例 the+最上級と) ~の中の1つで、~の中で目立って

多くのドレスの中から1つを選ぶ

choose one among many dresses チュース・ワン・アマング・メニー・ドレスィズ 「動詞」「目的語」「副詞句」

choose チュース 不定詞 v.t 選択する 「動詞」

one ワン pron 一つを 「目的語」

among many dresses アマング・メニー・ドレスィズ adv. (部分) 多くのドレスの中で 「副詞句」

3. (時に among oneself) ~の間で (協力して)、みんなで、お互いに

我々はみなで力を合わせてテーブルを持ち上げた。

We lifted the table among us. ウィー・リフトット・ザ・テーブル・アマング・アス 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

We ウィー pron 我々は 「主語」

lifted リフトット 1 複過 v.t 持ち上げた 「動詞」

the table ザ・テーブル n. テーブルを 「目的語」

among us. アマング・アス adv. (手段・方法) みんなで協力して 「副詞句」

4.... のほかに、... に加えて

an- アン art. (= a) 不定冠詞 a に続く語が、母音で始まる時は an を使用する。

and- アント conj. (等位接続詞) (語・句・節を対等に連結する)

1. a. (並置) そして、および、... と...

テーブルと4つの椅子

a table and four chairs ア・テイブル・アント・フォー・チェアズ 「主語」

a table ア・テイブル n. テーブル 「主語」

and アント conj. そして

four chairs フォー・チェアズ pl.n 4つの椅子 「主語」

1. b. (追加・順位) また、... したり... したり

私たちは一晩中飲んで、歌って、踊り明かした。

We drank, sang and danced all night. ウィー・ドランク・サング・アント・ダンス・オール・ナイト 「主語」「動詞句」「副詞句」

最重要単語

We ウィー pron 私たちは 「主語」
 drank, ドランク 1 複過(drink)v.i 飲んだ 「動詞」
 sang サング 1 複過(sing)v.i 歌った 「動詞」
 and アント conj. そして
 danced ダンスト 1 複過(dance)v.i 踊った 「動詞」
 all night. オール・ナイト adv. 一晩中 「副詞句」

2. (単数扱い)... 付きの

バターを塗ったパン

bread and butter ブレ・タン・バター 「主語」
 bread ブレット n. パン 「主語」
 and アント conj. (一体となった様態) ~付きの 「副詞句」
 butter バター n. バター 「目的語」

3. (数詞を結んで)... に加えて、... と...

2 足す 2 は 4。

Two and two make(s) four. トゥ・アント・トゥ・メイク(s)・フォー 「主語」「動詞」「目的語」
 Two and two トゥ・アント・トゥ n. 2 と 2 は、2 足す 2 は 「主語」
 make(s) メイク(s) 3 複現 (3 単現) v.t 作る 「動詞」
 four. フォー n. 4 を 「目的語」

10 時 25 分前

five and twenty to ten ファイヴ・アント・トゥエンティ・トゥ・テン 「副詞句」
 five and twenty ファイヴ・アント・トゥエンティ adv. 25 分 「副詞句」
 to ten トゥ・テン adv. (到達) 10 時になるまでに 「副詞句」
 a line of men marching two and two ア・ライン・オブ・メン・マーチング・トゥ・アント・トゥ
 2 人また 2 人と進んでいく人の列

4. (同一語の反復) どんどん、... も... も、さまざまの

何度も何度も

again and again アゲン・ナン・ダゲン 「副詞句」
 again アゲン adv. もう一度 「副詞」
 and アント conj. そして
 again アゲン もう一度 「副詞」

先生といってもピンからキリまでいろいろいます。

There are teachers and teachers. ゼア・ラー・ティーチャーズ・アント・ティーチャーズ 「動詞句」「主語」
 There are ゼア・ラー 3 複現(there be)v.i ~がいます 「動詞句」
 teachers and teachers. ティーチャーズ・アント・ティーチャーズ pl.n 様々な先生が 「主語」

最重要単語

5. (理由・結果) それで、だから

彼はとても疲れていたので早く寝た。

He was very tired and went to bed early.

ヒ-・ワズ°・ベリ-・タイアト°・アント°・ウェント・トゥ・ベット°・アーリー

「主語」「動詞」「補語」 and 「動詞句」「副詞」

He ヒ- pron 彼は

「主語」

was ワズ° 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

very tired ベリ-・タイアト° adj. とても疲れた

「補語」

and アント° conj. (結果) それで

went ウェント 3 単過(go)v.i(to ~) 行った

「動詞句」

to bed トゥ・ベット° adv. ベッドへ

「間接目的語」

go to bed 「寝る」

early. アーリー adv. 早く

「副詞」

6. (時間的前後関係を示す) そして、それから、すると

彼が彼女に話すと彼女はにっこりした。

He told her and she smiled. ヒ-・トールド°・ハー・アント°・シー・スマイルト°

「主語」「動詞」「間接目的語」 and 「主語」「動詞」

He ヒ- pron 彼は

「主語」

told トールド° 3 単過(tell)v.t 話した

「動詞」

her ハー pron 彼女に

「間接目的語」

and アント° conj. (それによって、そして) すると

she シー pron 彼女は

「主語」

smiled. スマイルト° 3 単過 v.i 微笑んだ

「動詞」

7. (対照) それなのに、しかし、一方、... なのに

彼女は一生懸命やったが失敗した。

She tried hard and she failed. シー・トライト°・ハート°・アント°・シー・フェイルト°

「主語」「動詞」「副詞」 and 「主語」「動詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

tried トライト° 3 単過(try)v.i やってみた、試みた

「動詞」

hard ハート° adv. 一生懸命に

「副詞」

and アント° conj. (対照) しかし

she シー pron 彼女は

「主語」

failed. フェイルト° 3 単過 v.i 失敗した

「動詞」

最重要単語

(準等位的) 8. (条件) そうすれば

急ぎなさい、そうすれば学校に間に合うよ。

Hurry up, and you'll be in time for school. ハリー・アップ°・アント°・ユール・ビー・イン・タイム・フォー・スクール

「動詞句」,and「主語」「動詞句」「補語」

Hurry up, ハリー・アップ° 命・2 単現 v.i 急ぎなさい

「動詞句」

and アント° conj. (条件) そうすれば

you ユー pron 君は

「主語」

'll be ウィル・ビー 2 単未・推量 v.i ~になるだろう

「動詞句」

in time for school. イン・タイム・フォー・スクール adv. 学校に間に合う

「補語」

8. (補足・要約) それも、しかも、もつとも、すなわち、つまり

彼らはトムを嫌っていた---それも当然のことだ。

They hated Tom --- and that's not surprising.

ゼイ・ヘテット°・トム アント°・ザッツ・ノット・サプライジング°

「主語」「動詞」「目的語」---「主語」「動詞句」「補語」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

hated ヘテット° 3 複過 v.t 嫌っていた

「動詞」

Tom トム n. トムを

「目的語」

--- and アント° conj. (要約) すなわち、もつとも

that ザット pron それは

「主語」

's not イズ°・ノット 3 単現・否定(be)v.i ~でない

「動詞句」

surprising. サプライジング° adj. 驚くべき、意外な

「補語」

9. (動詞+~+動詞)... するように、必ず... するように、... して、... しながら

→ 「~して... する」という、連続した動作を表す「動詞句」を構成する

さあ泳いでごらん

Try and swim! トライ・アント°・スイム

「動詞句」

Try トライ 命・2 単現 v.i 試しなさい

「動詞」

and アント° conj. そして

swim! スイム 命・2 単現 v.i 泳ぎなさい

「動詞」

明日また来てください。

Come and see me again tomorrow カム・アント°・シー・ミー・アゲン・トゥモロウ

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Come カム 命・2 複現 v.i 来てください

「動詞」

and アント° conj. そして

see シー 命・2 複現 v.t 会ってください

「動詞」

me ミー pron 私に

「目的語」

again tomorrow アゲン・トゥモロウ adv. 明日もう一度

「副詞句」

最重要単語

彼女はタバコを吸いながら座っていた。

She sat and smoked. シー・サット・アント・スモウト

「主語」「動詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

sat サット 3 単過(sit)v.i 座っていた

「動詞」

and アント conj. そして

smoked. スモウト 3 単過 v.i タバコを吸っていた

「動詞」

angry アングリー adj. 1. (事に) 怒って、(人に) 腹を立てて

母親は子供たちが部屋を散らかしたので腹を立てた。

The mother got angry with the children for messing up the room.

ザ・マザー・ゴット・アングリー・ウィズ・ザ・チルドレン・フォー・メッシング・アップ・ザ・ルーム

「主語」「動詞」「補語」「副詞句」

The mother ザ・マザー n. 母親は

「主語」

got ゴット 3 単過(get)v.i (〜の状態に) なった

「動詞」

angry アングリー adj. 腹を立てた

「補語」

get angry 「腹を立てる」

with the children ウィズ・ザ・チルドレン adv. (対象) 子供たちに対して

「副詞句」

for +現在分詞 フォー adv. (理由) 〜するので

「副詞句」

messing up メッシング・アップ 現在分詞・同時(mess up)v.t 散らかした

「動詞句」

the room. ザ・ルーム n. 部屋を

「目的語」

現在分詞の翻訳

この例文の様に、現在分詞が同時進行を表す時は、主動詞(got)の時制(過去形)に合わせる。

現在分詞が一般的な事柄を表す時は、時制のない名詞として翻訳する。

Seeing is believing. 百聞 (believing) は一見 (Seeing) にしかず。

2. (人・様子が) 怒った (ような)

大臣のスピーチは教師組合の怒りの反応を招いた。

The minister's speech brought an angry reaction from the Teachers' Association.

ザ・ミニスターズ・スピーチ・ブrought・アン・アングリー・リアクション・フロム・ザ・ティーチャーズ・アソシエーション

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

The minister's speech ザ・ミニスターズ・スピーチ n. 大臣のスピーチは

「主語」

brought ブrought 3 単過(bring)v.t もたらした

「動詞」

an angry reaction アン・アングリー・リアクション n. 怒りの反応を

「目的語」

from the Teachers' Association. フロム・ザ・ティーチャーズ・アソシエーション adv. 教師組合から「副詞句」

最重要単語

3. (空・海が) 荒れ狂った、激しい、陰悪な

空模様があやしい。 すぐ一雨 (ひとあめ) きそうだ。

The sky looks angry. We're going to have a shower soon.

ザ・スカイ・ルックス・アングリー ウィー・アー・ゴーイング・トゥ・ハヴ・ア・シャワー・スーン

「主語」「動詞」「補語」 | 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

The sky ザ・スカイ n. 空が

「主語」

looks ルックス 3 単現 v.i (様子が) ~のように見える

「動詞」

angry. アングリー adj. 陰悪な

「補語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

're going to have アー・ゴーイング・トゥ・ハヴ 1 複現・近接未来(be going to+不定詞 have)

v.t ~があるだろう

「動詞句」

a shower ア・シャワ n. にわか雨

「目的語」

soon. スーン adv. まもなく、すぐに

「副詞」

angry- アングリー n. ([複]: angries) (体制に対する) 怒りの抗議者

animal- アニマル n. (人間と区別して) 動物、けだもの

動物虐待は多くの人々の心を傷つける。

Cruelty to animals offends many people. クルーエルティ・トゥ・アニマルズ・オフENSE・メニー・ピープル

「主語」「動詞」「目的語」

Cruelty クルーエルティ n. 残酷な行為は

「主語」

to animals トゥ・アニマルズ adv. 動物に対する

「副詞句」

offends オフENSE 3 単現 v.t ~の感情を害する

「動詞」

many people. メニー・ピープル pl.n 多くの人々

「目的語」

人間は高度に知的な動物である。

Man is a highly intelligent animal. マン・イズ・ア・ハイリー・インテリジェント・アニマル

「主語」「動詞」「補語」

Man マン n. 人間は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a highly intelligent ア・ハイリー・インテリジェント adj. 高度に知的な

「形容詞句」

animal. アニマル n. 動物

「補語」

老婦人をぶつような人はけだものだ。

People who beat up old ladies are animals.

ピープル・フー・ビート・アップ・オールド・レイディズ・アー・アニマルズ

「主語」「動詞」「補語」

People ピープル pron.pl 人々は

「主語」

who フー pron (主語) ~する

「形容詞節」

beat up ビート・アップ 3 複現(beat up)v.t ぶちのめす

「動詞句」

最重要単語

old ladies	ォールトゝ・レイデゝイズ pl.n	老婦人を	「目的語」
are	アゝ 3 複現(be)v.i	～である	「動詞」
animals.	アニマルズ pl.n	動物、けだもの	「補語」
戦いは人間の獣性を呼び起こす。			
<u>War arouses the animal in man.</u>	ウォー・アラウジゝイズゝ・ズゝィ・アニマル・イン・マン		
			「主語」「動詞」「目的語」
War	ウォー n.	戦争は	「主語」
arouses	アラウジゝイズゝ 3 単現 v.t	呼び起こす	「動詞」
the animal	ズゝィ・アニマル n.	獣性を、獣を	「目的語」
in man.	イン・マン adv.	人間の中に潜む	「副詞句」
animal-	アニマル adj.	動物の、動物性の	
動物性食物（動物のエサではない）			
<u>animal food</u>	アニマル・フートゝ		「主語」
animal	アニマル adj.	動物性の	「形容詞」
food	フートゝ n.	食物	「主語」
動物用の食物は、animal foodstuffs または food for animal			
動物の習性			
<u>an animal behavior</u>	アン・アニマル・ビゝヘビゝヤー		「主語」
an animal	アン・アニマル adj.	動物の	「形容詞句」
behavior	ビゝヘビゝヤー n.	習性、行動、生態	「主語」
another-	アナサゝー adj.	1. もう一つの、もう一人の	
もう一つケーキを食べてもいいですか？			
<u>May I have another piece of cake?</u>	メイ・アイ・ハヴゝ・アナサゝー・ピゝース・オブゝ・ケイク		
			「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」
May ...have	メイ...ハヴゝ 1 単現・許可・疑問文(may+不定詞 have)		
v.t	(物を) 食べても構いませんか？		「動詞句」
I	アイ pron	私は	「主語」
another piece of cake?	アナサゝー・ピゝース・オブゝ・ケイク n.	ケーキをもう一切れ	「目的語」
2. 別の、他の、異なった			
このコートはすこしだぶだぶしています。 別のを見せてください。			
<u>This coat is a little baggy. Show me another one.</u>	ズゝィス・コート・イズゝ・アゝリトル・バギゝー ショウ・ミー・アナサゝー・ワン		
			「主語」「動詞」「補語」 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」
This coat	ズゝィス・コート n.	このコートは	「主語」
is	イズゝ 3 単現(be)v.i	～である	「動詞」

最重要単語

a little baggy. ア・リトル・バギー adj. 少しだぶだぶの 「補語」

Show ショウ 命・3 単現 v.t 見せてください 「動詞」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

another one. アナザー・ワン n. 別のものを 「直接目的語」

3. よく似た、同様の、等しい

第二のヒトラー

another Hitler アナザー・ヒトラー 「主語」

another アナザー adj. よく似た 「形容詞」

Hitler ヒトラー n. (人名) ヒトラー 「主語」

another- アナザー pron 1. もう一つ、もう一人

私はハンバーガーを1つ食べてもう1つ注文した。

I ate a hamburger and ordered another. アイ・エイト・ア・ハンバーガー・アント・オーダート・アナザー
「主語」「動詞」「目的語」 and 「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

ate エイト 1 単過(eat)v.t 食べた 「動詞」

a hamburger ア・ハンバーガー n. ハンバーガーを1個 「目的語」

and アント conj. そして

ordered オーダート 1 単過 v.t 注文した 「動詞」

another. アナザー pron もう1個 「目的語」

2. 別のもの

このネクタイは気に入らない、別のを見せてください。

I don't like this tie; show me another. アイ・ドント・ライク・ズィス・タイ ショウ・ミー・アナザー
「主語」「動詞句」「目的語」; 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

don't like ドント・ライク 1 単現・否定 v.t 気に入らない 「動詞句」

this tie; ズィス・タイ n. このネクタイを 「目的語」

show ショウ 命・3 単現 v.t 見せてください 「動詞」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

another. アナザー pron 別のものを 「直接目的語」

3. 似たもの、同等のもの

彼はうそつきだが、お前もだ。

He's a liar, and you're another. ヒーズ・ア・ライアー・アント・ユーアー・アナザー
「主語」「動詞」「補語」, and 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

a liar, ア・ライアー n. 嘘つき 「補語」

最重要単語

and アント conj. そして

you ユー pron お前は

「主語」

're アー 2 単現(be)v.i 〜である

「動詞」

another. アナザー pron 似たもの

「補語」

answer アンサー v.t 1. (SVO) (人・質問に) 答える、... と答える、に応答する

私は子供時代について多くの質問に答えなければならなかった。

I had to answer lots of questions about my childhood.

アイ・ハット・トゥ・アンサー・ロット・オブ・クエスチョンズ・アバウト・マイ・チャイルドフット

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

had to answer ハット・トゥ・アンサー 1 単過・必要(have to+不定詞)

v.t 〜に答えなければならなかった

「動詞句」

lots of questions ロッツ・オブ・クエスチョンズ pl.n たくさんの質問に

「目的語」

about my childhood. アバウト・マイ・チャイルドフット

adj. 自分の子供時代についての

「形容詞句」

彼らは私を知らないと答えた。

They answered they did not know me. ゼイ・アンサード・ゼイ・ディット・ノット・ノウ・ミー

「主語」「動詞」「目的語」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

answered アンサード 3 複過 v.t(that 〜だと) 答えた

「動詞」

they ゼイ n. 彼らは〜であると

「目的語」

did not know ディット・ノット・ノウ 3 複過・否定・時制の一致 v.t 知らない 「動詞句」

me. ミー pron 私を

「目的語」

代わりに電話に出てよ。

Answer the telephone for me. アンサー・ザ・テレフォン・フォー・ミー 「動詞」「目的語」「副詞句」

Answer アンサー 命・2 単現・依頼 v.t (電話に) 応答してちょうだい

「動詞」

the telephone ザ・テレフォン n. 電話に

「目的語」

for me. フォー・ミー adv. (代理) 私の代わりに

「副詞句」

2. (目的・要求) にかなう、役立つ、... を満たす

彼らの時間と労力の大部分は、食、住居、快楽といった肉体的欲求に応えるために費やされている。

Their time and efforts are largely devoted to answering the call of the body for food, shelter and sense enjoyment.

ゼア・タイム・アント・エフォッツ・アー・ラージリー・ディウ・オウテット・トゥ・アンサリング・ザ・コール・オブ・ザ・ボデー・フォー・フット・シェルター・アント・セン・エンジョイメント

「主語」「動詞句」「間接目的語」

最重要単語

Their time and efforts ゼア・タイム・アント・エフォツ pl.n 彼らの時間と労力は 「主語」
 are largely devoted アー・ラージリー・デヴィウエイット 3 複現・受動(devote+largely)
 v.t(SV O-1 to O-2) 大部分は〜に費やされている 「動詞句」
 to answering トゥ・アンサリグ adv. 応答するために 「間接目的語」
 the call of the body サ・コール・オブ・ザ・ボデー n. 肉体の欲求に 「目的語」
 for food, shelter, and sense enjoyment. フォー・フード・シェルター・アント・センス・エンジ ヨイメント
 adv. 食や住居や快樂に対する 「副詞句」

3. (非難) に応酬する、やり返す、... に弁明する

非難に答える

answer criticism アンサー・クリチズム 「動詞」「目的語」
 answer アンサー 不定詞 v.t (非難に) 答える、応酬する 「動詞」
 criticism クリチズム n. 非難 「目的語」

4. (問題) を解く

プロジェクトは月の起源と進化という長年の問題に結論的な答えを出すに至らなかった。

The project did not answer conclusively the age-old questions of lunar origins and evolution. サ・プロジェクト・デイト・ノット・アンサー・コンクルーシヴリー・ザ・エイジ・オールド・クエスチョンズ・オブ・ルナー・オリジンス・アント・イヴオリュション
 「主語」「動詞句」「副詞」「目的語」

The project サ・プロジェクト n. プロジェクトは 「主語」
 did not answer デイト・ノット・アンサー 3 単過・否定 v.t 〜を解くことができなかった「動詞句」
 conclusively コンクルーシヴリー adv. 決定的に、最終的に 「副詞」
 the age-old questions スィ・エイジ・オールド・クエスチョンズ pl.n 古くからの問題を 「目的語」
 of lunar origins and evolution. オブ・ルナー・オリジンス・アント・イヴオリュション
 adj. (同格) 月の起源と進化という 「形容詞句」

answer- アンサー v.i 1. (SVM) (人・電話が) 答える、返事をする、応答する

話しかけられたらすぐ返事をしなさい。

Answer at once when spoken to. アンサー・アット・ワンス・ホエン・スポウクン・トゥ 「動詞」「副詞句」
 Answer アンサー 命・2 複現 v.t 返事をしなさい 「動詞」
 at once アット・ワンス adv. すぐに 「副詞句」
 when ホエン conj. (条件) 〜したら 「副詞句」
 spoken to. スポウクン・トゥ 過去分詞・受動 v.t 話しかけられた 「動詞句」

2. (... に) 従う、正しく反応する(to)

この犬はファイドと呼ぶと寄ってくる。

This dog answers to the name of Fido. スィ・イス・ドッグ・アンサーズ・トゥ・ザ・ネーム・オブ・ファイト
 「主語」「動詞」「間接目的語」
 This dog スィ・イス・ドッグ n. この犬は 「主語」
 answers アンサーズ v.i(to に) 正しく反応する 「動詞」

最重要単語

to the name トゥ・ザ・ネーム adv. 名前に 「間接目的語」
of Fido. オフ・ファイト adj. (同格) ダイドという 「形容詞句」

3. (目的・要求に) かなう(to)

4. (記述の内容に) 一致する(to)

彼の顔つきは警察からの行方不明の少年の人相書きと一致した。

He answered to the police description of the missing boy.

ヒー・アンサー・トゥ・ザ・ポリス・ディスクリプション・オブ・ザ・ミッシング・ボーイ

「主語」「動詞」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

answered アンサー 3 単過 v.i(to に) 一致した 「動詞」

to the police description トゥ・ザ・ポリス・ディスクリプション

adv. 警察の人相書きに 「間接目的語」

of the missing boy. オフ・ザ・ミッシング・ボーイ

adj. 行方不明 (ゆくえふめい) の少年の 「形容詞句」

5. (人に) 弁明をする(to)

うちの息子を困らせるやつはあとでおれに弁明しなければならない羽目になるぞ。

Anyone who annoys my son will have to answer to me.

エニワン・フー・アノイズ・マイ・ソン・ウィル・ハフ・トゥ・アンサー・トゥ・ミー

「主語」「動詞句」「間接目的語」

Anyone エニワン pron 誰でも、誰かは 「主語」

who フー pron (主語) ~する 「形容詞節」

annoys アノイズ 3 単現 v.t 悩ませる、困らせる 「動詞」

my son マイ・ソン n. 息子を 「目的語」

will have to answer ウィル・ハフ・トゥ・アンサー 3 単未・必要(have to+不定詞)

v.i(to に) 弁明しなければならないだろう 「動詞句」

to me. トゥ・ミー adv. 俺に 「間接目的語」

answer- アンサー n. 1. (〜への) 答え、返事、(... という) 答え

誠意ある (率直な) 返答

a straight answer ア・ストレイト・アンサー 「主語」

a straight ア・ストレイト adj. 率直な、誠実な 「形容詞句」

answer アンサー n. 返事 「主語」

私たちの依頼に応じるつもりだという彼女の返答を私は得た。

I got the answer that she would agree to our request.

アイ・ゴット・ズィ・アンサー・ザット・シー・ウット・アグリー・トゥ・アワ・リクエスト

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

got ゴット 1 単過(get)v.t 得た、受け取った 「動詞」

the answer スィ・アンサー n. 返事を 「目的語」

最重要単語

that サット adj. (同格) ~という 「形容詞節」

she シー pron 彼女は 「主語」

would agree ウッド・アグリー 3 単過・意志・時制の一致

v.i(to に) 同意するつもりである 「動詞句」

to our request. トゥ・アウ・リクエスト adv. 私たちの依頼に 「間接目的語」

2. (問題などの) 解答、解決策、対処法(to)

住宅問題の解決策

the answer to our housing problem スィ・アンサー・トゥ・アウ・ハウジング・プロブレム 「主語」

the answer スィ・アンサー n. 解決策 「主語」

to our housing problem トゥ・アウ・ハウジング・プロブレム

adv.(to に対する) 住宅問題に対する 「副詞句」

3. (身振りによる) (... への) 応答、返答(to)

彼女の遅刻に対して彼は彼女を解雇した。

His answer to her being late was to fire her.

ヒズ・アンサー・トゥ・ハー・ビーイング・レイト・ワズ・トゥ・ファイア・ハー 「主語」「動詞」「補語」

His answer ヒズ・アンサー n. 彼の返答は 「主語」

to her being late トゥ・ハー・ビーイング・レイト adv. 彼女の遅刻に対する 「副詞句」

her は being の「主語」 being late は was の時制に合わせて「遅刻した」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった 「動詞」

to fire トゥ・ファイア 不定詞 n. ~を解雇すること 「補語」

her. ハー pron 彼女を 「目的語」

ヒズ・アンサー・トゥ・ハー・ビーイング・レイト・ワズ・トゥ・ファイア・ハー

any- エニー adj. 1. (疑問文で) 何か、どれか、誰か、すこしでも

冷蔵庫にバターが (少しでも) ありますか？

Is there any butter in the refrigerator? イズ・ゼア・エニー・バター・イン・ザ・リフジレター

「動詞句」「主語」「副詞句」

Is there イズ・ゼア 3 単現・存在・疑問文(there be)v.i ~がありますか？ 「動詞句」

any butter エニー・バター n. バターがいくらか 「主語」

in the refrigerator? イン・ザ・リフジレター adv. (場所) 冷蔵庫に 「副詞句」

2. (否定文で) どれも、何も、誰も、少しも

サンドイッチはいりません。

I don't want any sandwiches. アイ・ドント・ウォント・エニー・サントウィッチーズ

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

don't want ドント・ウォント 1 単現・願望・否定 v.t 欲しくない 「動詞句」

最重要単語

any sandwiches. エー・サントウィッチーズ

pl.n (否定文で) サンドイッチは少しも～ない

「目的語」

3. (通例 any+単数名詞) どれでも、どんなものでも、だれでも、できる限りの

いつでも遊びに来てください。

Come and see me any day. カム・アント・シー・ミー・エー・デイ

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Come and see カム・アント・シー 勧誘(come and+不定詞 see)

v.t 遊びに来てください、会いに来てください

「動詞句」

me ミー pron 私に

「目的語」

any day. エー・デイ adv. いつでも、どんな日でも

「副詞句」

彼は手に入るだけの金は受け取るだろう。

He will accept any money he can get. ヒー・ウィル・アクセプト・エー・マネー・ヒー・キャン・ゲット

「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

will accept ウィル・アクセプト 3 単未・推量 v.t 受け取るだろう

「動詞句」

any money エー・マネー n. 金はいくらでも

「目的語」

he can get. ヒー・キャン・ゲット adj. 彼が手に入れられる

「形容詞節」

4. (if 節で) どれでも、だれでも、1 つでも、少しでも

もしケーキをひとつでも食べたら、ぶつからね。

If you eat any cake, I'll beat you. イフ・ユー・イート・エー・ケイク・アイル・ビート・ユー

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」

If イフ conj. (仮定) もし～すると

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

eat イート 2 単現 v.t 食べる

「動詞」

any cake, エー・ケイク n. ケーキを少しでも

「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

'll beat ウィル・ビート 1 単未・意思 v.t 叩くつもりだ

「動詞句」

you. ユー pron 君を

「目的語」

5. (否定文で) ありふれた、ただの、並みの

これは並みの能力ではない。

This isn't any ordinary ability. スィズ・イズント・エー・オーデイナリー・アビリティ

「主語」「動詞句」「補語」

This スィズ pron これは

「主語」

isn't イズント 3 単現・否定 v.i ～でない

「動詞句」

any ordinary エー・オーデイナリー adj. 普通にありふれた

「形容詞句」

any エー adj. 並みの ordinary オーデイナリー adj. ありふれた

ability. アビリティ n. 能力

「補語」

最重要単語

any- エニー pron 1. (疑問文で) (... のうち) 何か、どれか、だれか

バターが必要です。 冷蔵庫にありますか？

I need some butter. Is there any in the fridge?

アイ・ニート・サム・バター イズ・セア・エニー・イン・ザ・フリッジ

「主語」「動詞」「目的語」 | 「動詞句」「主語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

need ニード 1 単現 v.t ~が必要である

「動詞」

some butter. サム・バター n. バターをいくらか

「目的語」

Is there イズ・セア 3 単現・存在・疑問文(there be)v.i ~がありますか？

「動詞句」

any エニー pron いくらか

「主語」

in the fridge? イン・ザ・フリッジ adv. (場所) 冷蔵庫に

「副詞句」

2. (否定文で) (... のうち) どれも、だれも

花を買うつもりだ。 庭には全然ないから。

I want to buy some flowers. We don't have any in the garden.

アイ・ウォント・トゥ・バイ・サム・フラワーズ ウー・ドント・ハヴ・エニー・イン・ザ・ガーデン

「主語」「動詞句」「目的語」 | 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

want to buy ウォント・トゥ・バイ 1 単現・願望 v.t ~を買いたい

「動詞句」

some flowers. サム・フラワーズ pl.n 花をいくらか

「目的語」

We ウー pron 私たちは

「主語」

don't have ドント・ハヴ 1 複現・否定 v.t 持っていない、~がない

「動詞句」

any エニー pron (否定文で) 花が少しも

「目的語」

in the garden. イン・ザ・ガーデン adv. 庭に

「副詞句」

3. (肯定文で) (... のうち) どれも、だれも

これらのうちどれでも OK です。

Any of these will do. エニー・オブ・スーズ・ウィル・ドゥー

「主語」「動詞句」

Any of these エニー・オブ・スーズ pron これらのうちどれでも

「主語」

will do. ウィル・ドゥー 3 単現・推量(do)v.i 間に合うでしょう

「動詞句」

these が 2 つならば、**Either** of these will do.

4. (if 節で) (... のうち) どれでも、だれでも

ポットに残っていたらお茶のお代わりをしてもいいですか？

May I have some more tea if there is any in the pot?

メイ・アイ・ハヴ・サム・モア・ティー・イフ・セア・リス・エニー・イン・ザ・ポット

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞節」

May ...have メイ...ハヴ 1 単現・許可・疑問文(may+不定詞 have)

最重要単語

v.t 飲んでも良いですか？	「動詞句」
I アイ pron 私は	「主語」
some more tea サム・モア・ティー n. お茶をもう少し	「目的語」
if イフ conj. もし～ならば	「副詞節」
there is ゼア・リーズ 3 単現・存在(there be)v.i ～がある	「動詞句」
any エニー pron 少しでも、いづらかでも	「主語」
in the pot? イン・ザ・ポット adv. ポットに	「副詞句」
any- エニー adv.	

1. (疑問・否定文, if・whether 節で) いづらか、少しは；(否定文で) 少しも

今日は少しは気分がいいですか？

Do you feel any better today? ドゥ・ユー・フィール・エニー・ベター・トゥデイ

「動詞句」「主語」「動詞句」「補語」「副詞」

Do ...feel ドゥ...フィール 2 単現・疑問文 v.i 感じがしますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

any better エニー・ベター adj. いづらかでも良い

「補語」

today? トゥデイ adv. 今日は

「副詞」

彼は私が思っていたより少しも年がっていない。(思っていた通りの年だ)

He isn't any older than I thought. ヒー・イズント・エニー・オルダー・ザン・ナイ・ソウト

「主語」「動詞句」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

isn't イズント 3 単現・否定(be)v.i ～でない

「動詞句」

any older エニー・オルダー adj. (否定文で) 少しも年上の～でない

「補語」

than I thought. ザン・ナイ・ソウト adv. (比較) 私が思っていたよりも

「副詞句」

2. (否定・疑問文で) 少しは、ちょっとでも

今日は少しでも練習しましたか？

Have you practiced any today? ハヴ・ユー・プラクティスト・エニー・トゥデイ

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

Have ...practiced ハヴ...プラクティスト 2 単現・完了形・疑問文(practice)

v.t 練習しましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

any エニー pron (疑問文で) 少しでも

「目的語」

today? トゥデイ adv. 今日は

「副詞」

anyone- エニワン pron 1. (疑問文で) 誰か、誰でも

誰かトムの住んでいる所を知りませんか？

Does anyone know where Tom lives? タズ・エニワン・ノウ・ウェア・トム・リヴズ

最重要単語

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Does ...know ダズ...ノウ 3 単現・疑問文 v.t 知っていますか? 「動詞句」

anyone エニワン pron (疑問文で) 誰か 「主語」

where ウェア adv. どこに～するかということを 「目的語」

Tom トム n. トムが 「主語」

lives? リヴズ 3 単現 v.i 住んでいる 「動詞」

2. (否定文で) 誰も、どの人も

彼女はとても悲しかったので、誰にも話しかけたくなかった。

She was so sad that she did not want to speak to anyone.

シ・ワズ・ソー・サッド・ザット・シー・ディ・ノット・ワント・トゥ・スピーク・トゥ・エニワン

「主語」「動詞」「補語」「副詞節」

She シー pron 彼女は 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった 「動詞」

so sad ソウ・サッド adj. とても悲しい 「補語」

that ザット conj. (so...that) (結果) それで～する 「副詞節」

she シー pron 彼女は 「主語」

did not want to speak デイト・ノット・ウオント・トゥ・スピーク 3 単過・願望・否定(want+不定詞)

v.i 話したくなかった 「動詞句」

to anyone. トゥ・エニワン adv. (否定文で) 誰にも 「間接目的語」

3. (肯定文で) 誰でも、どの人も

助けを必要としているひとには誰にでも手を貸してあげなさい。

Give help to anyone who needs it. ギヴ・ヘルプ・トゥ・エニワン・フー・ニーズ・イット

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Give ギヴ 命・2 単現 v.t 与えなさい 「動詞」

help ヘルプ n. 手助けを 「直接目的語」

to anyone トゥ・エニワン adv. (肯定文で) 誰にでも 「間接目的語」

who needs it. フー・ニーズ・イット adj. それを必要としている 「形容詞節」

4. (if 節で) 誰でも、どの人も

もし誰か会いに来て、留守だと言いなさい。

If anyone comes to see me, tell him that I am out.

イフ・エニワン・カムズ・トゥ・シー・ミー, テル・ヒム・ザット・アイ・アム・アウト

「副詞節」, 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

If イフ conj. もし～ならば 「副詞節」

anyone エニワン pron (if 節で) 誰かが 「主語」

comes to see カムズ・トゥ・シー 3 単現・しにくる(come to+不定詞)

v.t 会いに来る 「動詞句」

最重要単語

me, ミ pron 私に	「目的語」
tell テル 命・2 複現 v.t 言いなさい	「動詞」
him ヒム pron その人に	「間接目的語」
that I am out. ザット・アイ・アム・アウト n. 私は外出中であることを	「直接目的語」

anything- エニシング^g pron 1. (疑問文で) 何か、どれか

インドには相撲のようなものがありますか？

Is there anything like sumo in India? イズ・セア・エニシング^g・ライク・スモ・イン・インディア

「動詞句」「主語」「副詞句」

Is there イズ・セア 3 単現・存在・疑問文(there be)v.i ~がありますか？ 「動詞句」

anything エニシング^g pron 何か 「主語」

like sumo ライク・スモー adj. 相撲のような 「形容詞句」

in India? イン・インディア adv. (場所) インドには 「副詞句」

2. (否定文で) 何も、どれも

彼のことは全く知りません。

I do not know anything about him. アイ・ドゥ・ノット・ノウ・エニシング^g・アバウト・ヒム

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

do not know ドゥ・ノット・ノウ 1 単現・否定 v.t 知らない 「動詞句」

anything エニシング^g pron(否定文で) 何も~ない 「目的語」

about him. アバウト・ヒム adv. 彼について 「副詞句」

3. (否定文・疑問文で) たいした事(物、人)

車の事故で負傷したが、たいしたことではなかった。

I got injured in the car accident, but it wasn't anything.

アイ・ゴット・インジャート・イン・ザ・カー・アクシデント, バット・イット・ワズント・エニシング^g

「主語」「動詞句」「副詞句」,but 「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

got injured ゴット・インジャート 1 単過・受動(get+過去分詞)v.t 負傷した 「動詞句」

in the car accident, イン・ザ・カー・アクシデント adv. (原因) 車の事故で 「副詞句」

but バット conj. しかし

it イット pron それは 「主語」

wasn't ワズント 3 単過・否定(be)v.i ~でなかった 「動詞句」

anything. エニシング^g pron (否定文で) たいした事で~ない 「補語」

最重要単語

4. (肯定文で) 何でも、どれでも

カフェテリアに行きましょう。 あそこならほとんど何でもありますから。

How about the cafeteria? It has just about anything.

ハウ・アバウト・ザ・カフェテリア イット・ハズ・ジャスト・アバウト・エニシング

「副詞句」 | 「主語」「動詞」「目的語」

How about ハウ・アバウト prep (関連・疑問文・勧誘で) 〜はどうですか? 「副詞句」

the cafeteria? ザ・カフェテリア n. カフェテリア 「目的語」

It イット pron それは 「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t. 〜がある 「動詞」

just about ジャスト・アバウト adv. ほとんど 「副詞句」

anything. エニシング pron (肯定文で) 何でも 「目的語」

5. (if 節で) 何か、何でも

もし何か少しでも悪いことをしたら、罰せられます。

If you do anything wrong, you will be punished.

イフ・ユー・ドゥ・エニシング・ロング, ユー・ウィル・ビー・パニッシュト

「副詞節」, 「主語」「動詞句」

If イ conj. もし〜ならば 「副詞節」

you ユー pron あなたが 「主語」

do ドゥ 2 単現 v.t. する 「動詞」

anything wrong, エニシング・ロング pron 何か悪いことを 「目的語」

you ユー ユー pron あなたは 「主語」

will be punished. ウィル・ビー・パニッシュト 2 単未・受動・推量(punish)

v.t. 罰せられるでしょう 「動詞句」

apple- アプル n. 1. (植) リンゴ

リンゴの皮をむく

peel apples ヒール・アプルス 「動詞」「目的語」

peel ヒール 不定詞 v.t. 皮をむく 「動詞」

apples アプルス pl.n. リンゴを 「目的語」

2. リンゴに似た果実(crabapple 野リンゴ、loveapple トマト、Mayapple ポドフィルム)

3. (形・色などが) リンゴに似たもの

April- エイプリル n. 4 月、4 月の

4 月はいちばん残酷な月である。(ティー・エス・エリオット)

April is the cruellest month. (T.S.Eliot) エイプリル・イズ・ザ・クルーエレスト・マンズ

「主語」「動詞」「補語」

April エイプリル n. 4 月は 「主語」

最重要単語

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

the cruellest month. サ・クルエレスト・マンズ n. (最上級) 最も残酷な月 「補語」

cruellest クルエレスト adj(cruel). (最上級) 残酷な、冷酷な、厳しい
(T.S.Eliot) ティー・エス・エリオット (ティー・エス・エリオット)

are- アー 2 単現・123 複現(be)v.i ~である

arm- アーム n. 1. 腕、上腕

きき腕

one's better arm ワンズ・ベター・アーム 「主語」

one's better ワンズ・ベター adj. より優れた 「形容詞句」

arm アーム n. 腕 「主語」

2. 腕状の物；半島、岬、入江、腕木、(いすの) ひじかけ、(服の) そで

入江、河口；海峡

an arm of the sea アン・アーム・オブ・ザ・シー 「主語」

an arm アン・アーム アン・アーム n. 腕状の物、入江など 「主語」

of the sea オブ・ザ・シー adj. (所有) 海の 「形容詞句」

椅子の肘掛

the arms of a chair スィ・アームズ・オブ・ア・チェア 「主語」

the arms スィ・アームズ pl.n (椅子の) 腕木、ひじかけ 「主語」

of a chair オブ・ア・チェア adj. (所有) 椅子の 「形容詞句」

3. 力、権力

法の力、警察の捜査の手

the arm of the law スィ・アーム・オブ・ザ・ロウ 「主語」

the arm スィ・アーム n. 力、権力 「主語」

of the law オブ・ザ・ロウ adj. (所有・所属) 法の 「形容詞句」

4. (組織の) 部門

around- アラウンド adv. I (円周 (運動))

1. (周りを) ひとまわりして、巡って、回転して、円周が (... ある)

周囲が 4 フィートある木

a tree 4 feet around ア・トリー・フォー・フィート・アラウンド 「主語」

a tree ア・トリー n. 木 「主語」

4 feet around フォー・フィート・アラウンド adv. 周囲が 4 フィートある 「副詞句」

車輪はくるくる回転した。

The wheels turned around. ザ・フィールズ・ターン・アラウンド 「主語」「動詞」「副詞」

最重要単語

The wheels ザ・フィールズ pl.n 車輪が 「主語」
 turned タント 3 複過 v.i 回転した 「動詞」
 around. アラウンド adv. (周りを) ぐると 「副詞」

2. 周りに、周囲に、四方から

あたりを見回す

look around ルック・アラウンド 「動詞」「副詞」
 look ルック 不定詞 v.i 見る 「動詞」
 around アラウンド adv. 周りを 「副詞」

3. (周囲の一部を) 回って、回り道をして

その道は湖をぐるっと回って続いている。

The road goes around by the lake. ザ・ロード・ゴーズ・アラウンド・バイ・ザ・レイク
 「主語」「動詞」「副詞句」

The road ザ・ロード n. その道路は 「主語」
 goes ゴーズ 3 単現(go)v.i (道が) 続いている 「動詞」
 around アラウンド adv. 回って 「副詞」
 by the lake. バイ・ザ・レイク adv. 湖のそばを 「副詞句」

4. (反対方向に) 向きを変えて、ぐると、もとの方向に

気を失っていた人が意識を回復した。

The unconscious man came around. スイ・アンコンシャス・マン・ケイム・アラウンド
 「主語」「動詞」「補語」

The unconscious man スイ・アンコンシャス・マン n. 気絶した人が 「主語」
 came ケイム 3 単過(come)v.i (状態が) へになった 「動詞」
 around. アラウンド adv. もとの状態に 「補語」

5. (年が) 始めから終わりまで、(まんべんなく) 回して、回って

1 年中

all (the) year around オール(ザ)・イヤ・アラウンド 「副詞句」
 all (the) year オール(ザ)・イヤ n. 一年中 「副詞句」
 around アラウンド adv. 最初から最後まで 「副詞句」

(all day long 1 日中)

II (周辺の位置・運動)

6. (移動・分散動詞と共に) あちこちに、ほうぼうを

喜んでご案内いたしましょう。

I shall be delighted to show you around. アイ・シャル・ビー・デ・イライテッド・トゥ・ショウ・ユー・アラウンド
 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

I アイ pron 私は 「主語」
 shall be delighted to show シャル・ビー・デ・イライテッド・トゥ・ショウ 1 単未・受動・喜び

最重要単語

- v.t.(be delighted to+不定詞) 案内してうれしく思う 「動詞句」
 you ユー pron あなたを 「目的語」
 around. アラウンド° adv. あちこちを 「副詞」
7. (ぶらぶらとして) 辺りに、近くに
 8. (略式) およそ、... ごろ(about)
 9. a (略式) (人が) (病床から起きて) 動き回って、働いて
 映画スターとして活躍している
- be around as a movie star ビー・アラウンド°・アズ°・ア・ムービー・スター 「動詞」「補語」
 be ビー 不定詞 v.i ~である 「動詞」
 around アラウンド° adv. 働いて 「補語」
 as a movie star アズ°・ア・ムービー・スター adv. (資格) 映画スターとして 「副詞句」
9. b (人が) やって来て、(物が) 出回って、手に入って
 9. c (最上級形容詞+名詞の後で) 現存する (うちで)、同種のうちで
 生存している (うちで) 最も多作の作家
- the most productive of the writers around ザ°・モウスト°・プロダクティブ°・オブ°・ザ°・ライターズ°・アラウンド° 「主語」
 the most productive ザ°・モウスト°・プロダクティブ° n. 最も多作の人 「主語」
 of the writers オフ°・ザ°・ライターズ° adj. (限定) 作家の中で 「形容詞句」
 around アラウンド° adv. 生存する 「副詞」
- around° アラウンド° prep (1, 2, 3 は adv.I に、4,5,6 は adv.II にそれぞれ対応する)
1. ... をひとまわりして、... を巡って、... に基づいて
 新しい筋をもとに作られた物語
- a story built around a new plot ア・ストーリー°・ビルト°・アラウンド°・ア・ニュー°・プロット 「主語」
 a story ア・ストーリー n. 物語 「主語」
 built ビルト 過去分詞・受動(build)adj. 作られた 「形容詞句」
 around アラウンド° prep (関係) ~に基づいて 「副詞句」
 a new plot ア・ニュー°・プロット n. (小説の) 新しい筋、構想 「目的語」
2. ... を取り巻いて、... のまわりに、... の周囲に
 食卓を囲んで座る
- sit around the table シット°・アラウンド°・ザ°・テーブル 「動詞」「副詞句」
 sit シット 不定詞 v.i 座る 「動詞」
 around アラウンド° prep (周囲) ~を囲んで 「副詞句」
 the table ザ°・テーブル n. テーブルを、食卓を 「目的語」
3. を回って、をまがったところに、(法律・規則などを) 避けて
 角を曲がっていく
- go around the corner ゴウ°・アラウンド°・ザ°・コーナー 「動詞」「副詞句」

最重要単語

go ゴウ 不定詞 v.i 行く 「動詞」

around the corner アラウンド・ザ・コーナー adv. (向きの変更) 角を曲がって 「副詞句」

困難回避の方法

a way around the difficulty ア・ウェイ・アラウンド・ザ・ディフィカルティ 「主語」

a way ア・ウェイ n. 方法 「主語」

around アラウンド prep (回避・目的) ～を避けるための 「副詞句」

the difficulty ザ・ディフィカルティ n. 困難 「目的語」

4. (移動・分散動詞と共に)... のあちこちを、... ほうぼうを、... の中をぐるっと

世界を1周する

travel around the world トラベル・アラウンド・ザ・ワールド 「動詞」「副詞句」

travel トラベル 不定詞 v.i 旅行する 「動詞」

around the world アラウンド・ザ・ワールド

adv. (移動) 世界中をぐるりと、世界のあちこちを 「副詞句」

5. (略式)... のあたりで、... の近くで

その少年はいつもドラッグストアのあたりをうろついてばかりいる。

The boy is always hanging around the drugstore.

ザ・ボーイ・イズ・オールウェイズ・ハンギング・アラウンド・ザ・ドラッグストア 「主語」「動詞句」「副詞句」

The boy ザ・ボーイ n. その少年は 「主語」

is always hanging イズ・オールウェイズ・ハンギング 3 単現・進行形(hang+ always)

v.i いつもぶらぶら時を過ごしている 「動詞句」

around アラウンド prep (周辺) ～の辺りを 「副詞句」

the drugstore. ザ・ドラッグストア n. ドラッグストア 「目的語」

薬局

drugstore- ドラッグストア：一般市販されている医薬部外品などの薬を販売するお店。医師の許可なく買える薬が置いてあり、自分で選んだり販売店員に相談しながら薬を買うことができます。薬以外に、日用雑貨や化粧品も販売している。

pharmacy- ファーマシー：病院で出された処方箋をもとに薬剤師が薬を調剤する薬局。自分の意志で薬を選んで買うことができない。

6. (略式) 約...、およそ...、... ぐらい

真夜中ごろ

around midnight アラウンド・ミッドナイト 「副詞句」

around アラウンド prep (概略) およそ～ 「副詞句」

midnight ミッドナイト n. 真夜中 「目的語」

最重要単語

7. ... を基礎 (中心) として

キリスト教的信条に基づいて大学を設立する

establish a college around Christian beliefs エスタブ`リッシュ・ア・カレッジ・アラウンド`・クリスチャン・ビ`リーフス

「動詞」「目的語」「副詞句」

establish エスタブ`リッシュ 不定詞 v.t 設立する

「動詞」

a college ア`カレッジ n. 大学を

「目的語」

around アラウンド` prep (基礎・中心) 〜に基づいて

「副詞句」

Christian beliefs クリスチャン・ビ`リーフス pl.n キリスト教の信条

「目的語」

arrive- アライヴ` v.i 1. a (SVM) (ある場所に) 着く、到着する、来る(at, in, on, upon)

何時に到着の予定ですか？

What time are you going to arrive? フォット・タイム・アー・ユー・ゴーイング`・トゥ・アライヴ`

「副詞句」「動詞句」「主語」「動詞句」

What time ファット・タイム adv. 何時に

「副詞句」

are ...going to arrive? アー...ゴ`ウイング`・トゥ・アライヴ` 2 単現・近接未来・疑問文

(be going to+不定詞)v.i 着く予定ですか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

1. b (SVC)... の状態で到着する

無事に到着する

arrive safe アライヴ`・セイフ

「動詞」「補語」

arrive アライヴ` 不定詞 v.i(SVC C の状態で) 到着する

「動詞」

safe セイフ adj. 無事な、安全な

「補語」

一文無しで到着する

arrive penniless アライヴ`・ペ`ニリス

「動詞」「補語」

arrive アライヴ` 不定詞 v.i(SVC C の状態で) 到着する

「動詞」

penniless ペ`ニリス adj. まったく金がない

「補語」

2. (SV at O) O (結論・合意・年齢など) に到達する、達する

何時間もの話し合いの後、我々は1つの結論に到達した。

After many hours' talk, we arrived at a conclusion.

アフター・メニ・アワーズ`・トーク ウィー・アライヴ`ト`・アット・ア・コンクルージ`ョン

「副詞句」, 「主語」「動詞」「間接目的語」

After many hours' talk, アフター・メニ・アワーズ`・トーク adv. 何時間も話した後で

「副詞句」

we ウィー pron 私たちは

「主語」

arrived アライヴ`ト` 1 複過 v.i (結論に) 到達した

「動詞」

at a conclusion. アット・ア・コンクルージ`ョン adv. 1 つの結論に

「間接目的語」

最重要単語

3. (時・時期が) 来る(come)

我々の立ち上がる時がやって来た。

The time has arrived for us to stand up. サ・タイム・ハズ・アライヴト・フォー・アス・トゥ・スタンダップ

「主語」「動詞句」「主語」

The time サ・タイム n. 時が

「主語」

has arrived ハズ・アライヴト 3 単現・完了形 v.i やってきた

「動詞句」

for us フォー・アス adv.(+to 不定詞) (義務) 我々が～すべき

「副詞句」

us は to 不定詞の主語に相当し、この文の主語は The time for us to stand up

to stand up. トゥ・スタンダップ 不定詞 v.i 立ち上がる

「動詞句」

4. (新製品が) 現れる、(赤ん坊が) 生まれる

月曜日の朝にブラウン一家に男の赤ちゃんが生まれた。

A new baby boy arrived at the Browns on Monday morning.

ア・ニュー・ベイビー・ボーイ・アライヴト・アット・ザ・ブラウンズ・オン・マンデー・モーニング

「主語」「動詞」「副詞句」

A new baby boy ア・ニュー・ベイビー・ボーイ n. 男の赤ちゃんが

「主語」

arrived アライヴト 3 単過 v.i (赤ん坊が) 生まれた

「動詞」

at the Browns アット・ザ・ブラウンズ adv. ブラウン一家に

「副詞句」

on Monday morning. オン・マンデー・モーニング adv. 月曜日の朝に

「副詞句」

5. (フランス語法 ; have arrived) (人が) 成功する、名を成す

40 にして名を成さない人は永久に名を成さないであろう。

A man who has not arrived by forty will never arrive.

ア・マン・フー・ハズ・ノット・アライヴト・バイ・フォーティ・ウィル・ネヴァー・アライヴ

「主語」「動詞句」

A man ア・マン n. 人は

「主語」

who フー pron (主語) ～する

「形容詞節」

has not arrived ハズ・ノット・アライヴト 3 単現・完了形・否定

v.i 名を成さなかった

「動詞句」

by forty バイ・フォーティ adv. (時間・限界) 40 歳までに

「副詞句」

will never arrive. ウィル・ネヴァー・アライヴ 3 単未・否定・強意

v.i 未来永劫名を成さないだろう

「動詞句」

art- アート n. 1. 芸術、美術、音楽、絵画、建築... など、芸術の

古代ローマ芸術

ancient Roman art エンシェント・ロマン・アート

「主語」

ancient Roman エンシェント・ロマン adj. 古代ローマの

「形容詞句」

art アート n. 芸術

「主語」

最重要単語

美術展

an art exhibition アン・アート・エキシビション 「主語」

an art アン・アート adj. 美術の 「形容詞句」

exhibition エキシビション n. 展覧会 「主語」

2. (集合的に) 芸術作品、(新聞の) 挿し絵

近代美術館

a museum of modern art ア・ミュージアム・オブ・モダン・アート 「主語」

a museum ア・ミュージアム n. 美術館 「主語」

of modern art オブ・モダン・アート adj. 近代芸術作品の 「形容詞句」

3. 技術、こつ、要領、手腕、技巧

手紙を書く要領

the art of writing letters ズィ・アート・オブ・ライティング・レターズ 「主語」

the art ズィ・アート n. 要領、技術 「主語」

of writing オブ・ライティング adj. (目的) ~を書くための 「形容詞句」

letters レターズ pl.n 手紙を 「目的語」

4. 人工、人為

人工の美

the beauties of art ザ・ビュティー・オブ・アート 「主語」

the beauties ザ・ビュティー pl.n 美、美しさ 「主語」

of art オブ・アート adj. (根源) 人工の 「形容詞句」

5. 術策、狡猾さ

6. (arts) a (単数扱い) (自然科学に対し) 人文科学(humanities)

人文系科目

an arts subject アン・アーツ・サブジェクト 「主語」

an arts アン・アーツ adj. 人文科学の 「形容詞句」

subject サブジェクト n. 科目、教科 「主語」

7. b (複数扱い) = liberal arts リベラル・アーツ pl.n 一般教養

liberal リベラル adj. 教養的な arts アーツ pl.n 科目

as- アズ conj. 1. (時)... する時 (に)、する間、... しながら

私が部屋へ入っていったとき、彼らは拍手をした。

As I entered the room, they applauded. アズ・アイ・エンタード・ザ・ルーム セイ・アプ ローテイト

「副詞節」, 「主語」 「動詞」

As アズ conj. ~するとき 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

entered エンタード 1 単過 v.t 入った 「動詞」

最重要単語

the room, ザ・ルーム n. その部屋に 「目的語」
 they ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」
 applauded. アプローデイト 3 複過 v.i 拍手した 「動詞」

2. (比例)... するにつれて、... と比例して

太陽が昇るにつれて、霧が徐々に晴れた。

As the sun rose, the fog dispersed gradually.

アズ・ザ・サン・ロズ ザ・フォッグ・デイスパースト・グラジユアリー 「副詞節」, 「主語」 「動詞」 「副詞」
 As アズ conj. (比例) ~するにつれて 「副詞節」
 the sun ザ・サン n. 太陽が 「主語」
 rose, ロズ 3 単過・時制の一致(rise)v.i 上がる、昇る 「動詞」
 the fog ザ・フォッグ n. 霧が 「主語」
 dispersed デイスパースト 3 単過 v.i (霧が) 晴れた 「動詞」
 gradually. グラジユアリー adv. 徐々に、次第に 「副詞」

3. a (様態) (... する) ように、やり方で、のと同様に

食卓でのマナーが分からないのならば、私がするようにしなさい。

If you don't know how to behave at the table, do as I do.

イフ・ユー・ドント・ノウ・ハウ・トゥ・ビ・ヘイヴ・アット・ザ・テイブル トゥ・アズ・アイ・ドゥ
 「副詞節」, 「動詞」 「副詞節」
 If イフ conj. もし~ならば 「副詞節」
 you ユー pron 君が 「主語」
 don't know ドント・ノウ 2 単現・否定(know)v.t 分からない 「動詞句」
 how ハウ n. 方法を 「目的語」
 to behave トゥ・ビ・ヘイヴ 不定詞・目的 adj. 振舞うための 「形容詞句」
 at the table, アット・ザ・テイブル adv. 食卓において 「副詞句」
 do トゥ 命・2 単現 v.i やりなさい 「動詞」
 as アズ conj. (様態) ~するように 「副詞節」
 I アイ pron 私が 「主語」
 do. トゥ 1 単現 v.t する 「動詞」

3. b (対照)... であるが (一方)、... と違って

女性はレスリングを好まないが、男性はふつう好きだ。

Men usually like wrestling as women do not.

メン・ユージユアリー・ライク・レスリング・アズ・ウイミン・トゥ・ノット
 「主語」 「副詞」 「動詞」 「目的語」 「副詞節」
 Men メン pl.n 男性は 「主語」
 usually ユージユアリー adv. 普通は、通例 「副詞」
 like ライク 3 複現 v.t 好む 「動詞」

最重要単語

wrestling レスリング[°] n. レスリングを 「目的語」

as アズ[°] conj. (対照) ~であるが 「副詞節」

women ウィミン pl.n 女性は 「主語」

do not. ドゥ・ノット 3 複現・否定 v.t(like が省略されている) 好まない 「動詞句」

4. (理由)... なので、(... する) から

切手がなかったの、手紙を出すことができなかった。

As I didn't have any stamps, I couldn't mail the letter.

アズ・アイ・デイトント・ハヴ・エニー・スタンプス アイ・クドント・メイル・ザ・レター

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」

As アズ[°] conj. (理由)... なので 「副詞節」

I アイ pron 私は 「主語」

didn't have デイトント・ハヴ 1 単過・否定(have)

v.t 持っていなかった、~がなかった 「動詞句」

any stamps, エニー・スタンプス pl.n (否定文で) なにも切手を~ない 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

couldn't mail クドント・メイル 1 単過・可能・否定(mail)v.t 投函できなかった 「動詞句」

the letter. ザ・レター n. 手紙を 「目的語」

5. (比較) (as ... as A) A と同じほど、A ぐらい、A のように

彼は私と同じくらい金を持っている。

He has as much money as I do. ヒー・ハズ・アズ・マッチ・マネー・アズ・アイ・ドゥ

「主語」 「動詞」 「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t 持っている 「動詞」

as much money アズ・マッチ・マネー n. 同じくらいのお金を 「目的語」

as アズ[°] conj. (比較) ~と 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

do. ドゥ 1 単現 (have の代用) v.t 持っている 「動詞」

do は助動詞 (疑問・否定)、本動詞 (するなど)、前出の動詞の代用で使われる

6. a (譲歩) (... であるけれども)

彼はいい生徒だが、決してクラスのトップにはなれないだろう。

Good as he is, he will never come out at the top of his class.

グット・アズ・ヒー・イズ ヒー・ウィル・ネヴァー・カム・アウト・アット・ザ・トップ・オブ・ヒズ・クラス

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「補語」

Good グット[°] adj. (成績が) 良い 「補語」

as he is, アズ・ヒー・イズ adv. (譲歩) 彼はそうではあるが 「副詞節」

As he is good,... 彼は成績が良いけれども... → good を文頭に移動して強調

最重要単語

he ヒー pron 彼は 「主語」

will never come out ウィル・ネヴァー・カム・アウト 3 単未・推量・否定(come out)

v.i (試験で) 結果として～になることはないだろう 「動詞句」

at the top アット・ザ・トップ adv. トップに 「補語」

of his class. オフ・ヒズ・クラス adv. クラスで 「副詞句」

6. b (動詞句を前において) いかに... しても

どんなにやっても、彼女は決して満足にその仕事ができそうにない。

Try as she does, she never seems able to do the work satisfactorily.

トライ・アズ・シー・ダズ シー・ネヴァー・シーム・エイブル・トゥ・ドゥ・ザ・ワーク・サティスファクトリー

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「補語」

Try トライ 不定詞 v.t 試みる、やってみる 「動詞」

as アズ conj. (逆説) いかに～しても 「副詞節」

she シー pron 彼女が 「主語」

does, ダズ 3 単現(try の代動詞)v.t やる 「動詞」

she シー pron 彼女は 「主語」

never seems ネヴァー・シームズ 3 単現・否定 v.i 決して～に見えない 「動詞句」

able エイブル adj.(to do ～する) 能力がある 「補語」

to do トゥ・ドゥ 不定詞・目的 adv. ～をする 「副詞句」

the work ザ・ワーク n. その仕事を 「目的語」

satisfactorily. サティスファクトリー adv. 満足のいくように 「副詞」

7. a (直前の名詞を限定して) (... する) ような、(... した) ときの

我々の知っているような言語は人間の創り出したものである。

Language as we know it is a human invention.

ラングエッジ・アズ・ウィー・ノウ・イット・イズ・ア・ヒューマン・インヴェンション 「主語」 「動詞」 「補語」

Language ラングエッジ n. 言語は 「主語」

as アズ conj. (限定) ～するような 「形容詞節」

we ウィー pron 我々が 「主語」

know ノウ 1 複現 v.t 知っている 「動詞」

it イット イット pron それを 「目的語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

a human invention. ア・ヒューマン・インヴェンション n. 人間の発明、考案品 「補語」

7. b たとえば... のような

心臓麻痺や癌などの病気

diseases as heart failure and cancer デイジーズ・イズ・アズ・ハート・フェイルチャー・アンド・キャンサー

「主語」

diseases デイジーズ pl.n 病気 「主語」

最重要単語

as アズ` conj. (類似) ーのような 「形容詞句」

heart failure ハート・フェイルチャー n. 心臓麻痺 「目的語」

and アント` conj. そして

cancer キャンサー n. 癌 「目的語」

8. (略式) (... する) ということ (否定の know, say, see の目的語となる節を導く)

僕は来られるかどうかわからない。

I don't know as I can come. アイ・ドント・ノウ・アズ・アイ・キャン・カム 「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

don't know ドント・ノウ 1 単現・否定 v.t 分からない 「動詞句」

as アズ` conj. ーということを 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

can come. キャン・カム 1 単現・可能 v.i 来られる 「動詞句」

9. (まれ) (as be +主語) また同様に

彼はよく勉強するし、彼の妹も同じだ。

He studies hard, as does his sister. ヒー・スタデーズ・ハート・アズ・ダズ・ヒズ・シスター

「主語」「動詞」「副詞」, as 「動詞」「主語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

studies スタデーズ` 3 単現 v.i 勉強する 「動詞」

hard, ハート` adv. 熱心に 「副詞」

as アズ` conj. また同様に

does ダズ` 3 単現(do) (study の代用) v.i 勉強する 「動詞」

his sister. ヒズ・シスター n. 彼の妹は 「主語」

10.... する限りでは

見たところ、ふたつ選択できるものがある。家売るか、貸すかどちらかだ。

As I see it, we have two options --- either we sell the house or we rent it out.

アズ・アイ・シー・イット ウィー・ハヴ・トゥ・オブションズ イーザー・ウィ・セル・ザ・ハウス・オア・ウィー・レント・イット・アウト

「副詞節」, 「主語」「動詞」「目的語」

--- either 「主語」「動詞」「目的語」 or 「主語」「動詞」「目的語」

As アズ` conj. ーする限りでは 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

see シー 1 単現 v.t 見る 「動詞」

it, イット pron それを 「目的語」

we ウィー pron 私たちは 「主語」

have ハヴ` 1 複現 v.t ーがある 「動詞」

two options --- トゥ・オブションズ` pl.n 2 つの選択肢 「目的語」

either イザー` conj. (+or) ーするか... するか

最重要単語

we ウィ pron 私たちは	「主語」
sell セル 1 複現 v.t 売る	「動詞」
the house ザ・ハウス n. 家を	「目的語」
or オア conj. それとも	
we ウィ pron 私たちは	「主語」
rent ...out. レント... アウト 1 複現(rent out)v.t 賃貸する	「動詞句」
it イット pron 家を	「目的語」

as- アズ adv. 1. (形容詞・副詞の前に置いて) 同じくらい、同じように、同様に

彼は速く泳ぐが、私もまったく同じくらい速く泳げる。

He swims fast, but I can swim just as fast.

ヒー・スイムズ・ファースト バット・アイ・キャン・スイム・ジャスト・アズ・ファースト

「主語」「動詞」「副詞」,but「主語」「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は	「主語」
swims スイムズ 3 単現 v.i 泳ぐ	「動詞」
fast, ファースト adv. 速く	「副詞」
but バット conj. しかし	

I アイ pron 私は	「主語」
can swim キャン・スイム 1 単現・可能 v.i 泳げる	「動詞句」
just as fast. ジャスト・アズ・ファースト adv. まったく同じくらい速く	「副詞句」

2. (直前の名詞を限定して; 分詞・形容詞などの前で) (... する) ような

野生の動物とは違った人間

man as different from wild animals マン・アズ・デ・イファレント・フロム・ワイルド・アニマル 「主語」

man マン n. 人間 「主語」

as different アズ・デ・イファレント adj. ～と違う 「形容詞句」

from wild animals フロム・ワイルド・アニマル adv. 野生動物とは 「副詞句」

思春期ではなく児童期

childhood as distinct from adolescence チャイルドフット・アズ・デ・イストンクト・フロム・アドスンス 「主語」

childhood チャイルドフット n. 児童期 「主語」

as distinct アズ・デ・イストンクト adj. ～とは違う 「形容詞句」

from adolescence フロム・アドスンス adv. 思春期とは 「副詞句」

as- アズ pron (関係代名詞) 1. (... する) ような、(... する)...

お金を持っていた (ような) 人はバターを買うことができた。

Such as had money were able to buy butter.

サッチ・アズ・ハット・マネー・ワー・エイブル・トゥ・バイ・バター

「主語」「動詞句」「目的語」

最重要単語

Such サッチ pron.pl そのような人は	「主語」
such は単数または複数として使われる	
as アズ pron (主語) ～する	「形容詞節」
had ハット 3 複過(have)v.t 持っていた	「動詞」
money マニー n. お金を	「目的語」
were able to buy ワー・エイブル・トゥ・バイ 3 複過・可能(be able to+不定詞)	
v.t 買うことが出来た	「動詞句」
butter. バター n. バターを	「目的語」

2. a (継続用法) それは... だが、(... する) ように

彼女は素足だったが、それは当時の習慣であった。

Her feet were bare, as was the custom in those days.

ハー・フィート・ワー・ベア アズ・ワズ・ザ・カスタム・イン・ゾ・ヘイズ・デイズ

「主語」「動詞」「補語」, 「副詞節」

Her feet ハー・フィート pl.n 彼女の足は	「主語」
were ワー 3 複過(be)v.i ～だった	「動詞」
bare, ベア adj. むきだしの、裸の	「補語」
as アズ conj. それは～なのだが	「副詞節」
was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった	「動詞」
the custom ザ・カスタム n. 習慣	「補語」
in those days. イン・ゾ・ヘイズ・デイズ adv. 当時の	「副詞句」

as は、文頭の節の内容を表し、as 節の主語として機能している。

「人が素足で過ごすこと」=「当時の習慣」

2. b (主節に否定語を伴う場合)... ではあるが (一方...)

彼女は望んでいたのだが、彼は現れなかった。

He did not appear, as she had hoped. ヒー・ディット・ノット・アピア アズ・シー・ハット・ホプト

主語」「動詞句」「副詞節」

He ヒー pron 彼は	「主語」
did not appear, ディット・ノット・アピア 3 単過・否定(appear)v.i 現れなかった	「動詞句」
as アズ conj. (主節に否定語) ～ではあるが	「副詞節」
she シー pron 彼女は	「主語」
had hoped. ハット・ホプト 3 単過・完了形(hope)v.t 望んでいた	「動詞句」

3. (... する)... (who, which と同等)

私に言ってくれたのは彼女だった。

It was her as told me. イット・ワズ・ハー・アズ・トゥルト・ミー

「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は as 以降)

was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった

「動詞」

最重要単語

her	ハー	pron	彼女	「補語」
as	アズ	pron	(主語) ~する (人は)	「主語」
told	トゥルト	3 単過(tell)v.t	言った	「動詞」
me.	ミー	pron	私に	「間接目的語」

as- アズ prep 1. ... として (の)

彼女は彼のお手伝い兼料理人として働いた。

She worked as maid and cook for him. シー・ワークト・アズ・メイト・アント・クック・フォー・ヒム

「主語」「動詞」「補語」

She	シー	pron	彼女は	「主語」
worked	ワークト	3 単過 v.i	働いた	「動詞」
as	アズ	prep	(役職・立場) ~として	「補語」
maid and cook	メイト・アント・クック	n.	お手伝い兼料理人	「目的語」
for him.	フォー・ヒム	adv.	(目的) 彼のための	「副詞句」

2. (補語を導いて)... (である) と、... として → 目的格補語 (目的語の性質・状態)

私は彼を友人として考える。

I regard him as a friend of mine. アイ・リガート・ヒム・アズ・ア・フレンド・オブ・マイン

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I	アイ	pron	私は	「主語」
regard	リガート	1 単現 v.t	見なしている、考えている	「動詞」
him	ヒム	pron	彼を	「目的語」
as	アズ	prep	(補語を導いて) ~として	「補語」
a friend of mine.	ア・フレンド・オブ・マイン	n.	自分の友達	「目的語」

3. ... の時に、... の頃 (の)

若い頃、彼はアフリカで英語の先生をしていた。

As a young man, he had taught English in Africa.

アズ・ア・ヤング・マン ヒー・ハット・トート・イングリッシュ・イン・アフリカ

「副詞句」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

As	アズ	prep	(時) ~の時に	「副詞句」
a young man,	ア・ヤング・マン	n.	青年	「目的語」
he	ヒー	pron	彼は	「主語」
had taught	ハット・トート	3 単過・完了形(teach)v.t	教えていた	「動詞句」
English	イングリッシュ	n.	(言語) 英語を	「目的語」
in Africa.	イン・アフリカ	adv.	アフリカで	「副詞句」

最重要単語

4. ... のような (に)、たとえば

東京のような大都市

big cities, as Tokyo ビッグ・シティーズ アス・トーキョー 「主語」

big cities, ビッグ・シティーズ pl(city).n 大都市 「主語」

as アス prep (類似・例え) ーのような 「副詞句」

Tokyo トーキョー n. (都市名) 東京 「目的語」

ask- アスク v.t 1. (SVOM) (人が) (物・事) を尋ねる、聞く、問う

彼に駅へ行く道を尋ねる。

ask him the way to the station アスク・ヒム・ザ・ウェイ・トゥ・ザ・ステーション

「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

ask アスク 不定詞 v.t 尋ねる 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「間接目的語」

the way ザ・ウェイ n. 道を 「直接目的語」

to the station トゥ・ザ・ステーション adv. (到達) 駅へ至る 「副詞句」

2. a (SVO) (人が) (人に) 頼む、請う、(物を) 求める

その問題について意見を求める

ask an opinion on the matter アスク・アン・オピニオン・オン・ザ・マター 「動詞」「目的語」

ask アスク 不定詞 v.t (意見を) 求める 「動詞」

an opinion アン・オピニオン n. 意見を 「目的語」

on the matter オン・ザ・マター adv. (関連) その問題に関する 「副詞句」

2. b (SVO to do/SV (of O) that 節) O (人) に... するように頼む、誘う

彼女にここにいないように言った。

I asked her not to stay here. アイ・アスクト・ハー・ノット・トゥ・ステイ・ヒア

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

asked アスクト 1 単過 v.t(SVO to+不定詞) ーするように頼んだ 「動詞」

her ハー pron 彼女に 「目的語」

not to stay ノット・トゥ・ステイ 不定詞・否定形・her の動作 v.i ーにいない 「補語」

here. ヒア adv. ここに 「副詞」

2. c (SV to do)... させてほしいと頼む

彼女は私に同行させてほしいと頼んだ。

She asked to come with me. シー・アスクト・トゥ・カム・ウィズ・ミー 「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

asked to come アスクト・トゥ・カム 3 単過・依頼(ask to+不定詞)
v.i 行かせてほしいと頼んだ 「動詞句」

最重要単語

with me. ウイズ・ミー adv. 僕と一緒に

「副詞句」

come -

人などが、話し手の方へやって来る、あるいは聞き手の方へ行く動作を表す。

この例文では、聞き手の私が行く方へ、彼女が行く動作を表している。

3. (SVO) (物・事) を必要とする、要求する

彼はこの花瓶の代金として 10 ドルを要求した。

He asked \$10 for this vase. ヒー・アスク・テン・ダラズ・フォー・ズィス・ヴェイス

「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

asked アスク 3 単過 vt (物を) 要求した

「動詞」

\$10 テン・ダラズ pl.n 10 ドルを

「目的語」

for this vase. フォー・ズィス・ヴェイス adv. (交換) この花瓶の代価として

「副詞句」

4. (SVOM) (人) を (場所に) 招待する、招く

客をパーティーに招く

ask guests to a party アスク・ゲスツ・トゥ・ア・パーティー

「動詞」「目的語」「副詞句」

ask アスク 不定詞 vt 招く

「動詞」

guests ゲスツ pl.n 客を

「目的語」

to a party トゥ・ア・パーティー adv. (場所) パーティーに

「副詞句」

ask- アスク vi 1. (SVM) 尋ねる、聞く

このことに関する彼の感覚について尋ねる

ask about his feelings to this matter アスク・アバウト・ヒズ・フィーリングス・トゥ・ズィス・マター

「動詞」「間接目的語」

ask アスク 不定詞 vi 尋ねる

「動詞」

about アバウト prep (関連) ~に関して、~について

「間接目的語」

his feelings ヒズ・フィーリングス pl.n 彼の感覚

「目的語」

to this matter トゥ・ズィス・マター adv. (関連) これに対する

「副詞句」

2. (SVM) 求める

忠告を求める

ask for advice アスク・フォー・アドヴァイス

「動詞」「間接目的語」

ask アスク 不定詞 vi(for 忠告などを) 求める

「動詞」

for advice フォー・アドヴァイス adv. 忠告を

「間接目的語」

最重要単語

ask アスク n. 1. (有価証券の) 提示価格

債権の言い値

ask prices for bonds アスク・プライシズ・フォー・ボント 「主語」

ask prices アスク・プライシズ pl.n 提示価格 「主語」

for bonds フォー・ボント adv. (関連) 債権に対しての 「副詞句」

2. (a big ask で) 満たすのが難しい要求、無理な注文、目標

at アット prep I (場所)

1. (地点・場所)... に、... で、～から

10 フィート離れたところに

at (a distance of) 10 feet アット (ア・ディスタンス・オブ) テン・フィート 「副詞句」

at (a distance of) アット (ア・ディスタンス・オブ) prep ～離れた場所に 「副詞句」

10 feet テン・フィート pl.n 10 フィート 「目的語」

2. (出入点・起点)... から

裏口から入る

enter at the back door エンター・アット・ザ・バック・ドアー 「動詞」「副詞句」

enter エンター 不定詞 vi(at ～から) 入る 「動詞」

at the back door アット・ザ・バック・ドアー adv. (場所) 裏口から 「副詞句」

3. (所属)... の

彼はロンドン大学の学生だ。

He is a student at London University. ヒー・イズ・ア・スチューデント・アット・ロンドン・ユニヴァーシティー
「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

a student ア・スチューデント n. 学生 「補語」

at London University. アット・ロンドン・ユニヴァーシティー

adv. (所属) ロンドン大学に所属する 「副詞句」

II (時)

4. (時間・年齢)... に

クリスマスに

at Christmas アット・クリスマス 「副詞句」

at Christmas アット・クリスマス adv. (時) クリスマスの時に 「副詞句」

13 歳の時に

at (the age of) 13 アット (ズィ・エイジ・オブ) サーティーン 「副詞句」

at (the age of) 13 アット (ズィ・エイジ・オブ) サーティーン adv. (時) 13 歳の時に 「副詞句」

最重要単語

5. (順序・回数)

最初は

at first アット・ファースト 「副詞句」

at first アット・ファースト adv. (順序) 最初は 「副詞句」

いつでも

at all times アット・オール・タイムズ 「副詞句」

at all times アット・オール・タイムズ adv. (回数) すべての時に、いつでも 「副詞句」

6. (方向・目標)... に対して、... に向かって、... を目掛けて

その家を指さす

point at the house ポイント・アット・ザ・ハウス 「動詞」「副詞句」

point ポイント 不定詞 v.i(at へに向かって) 指さす 「動詞」

at the house アット・ザ・ハウス adv. その家の方を 「副詞句」

ジョンに腹を立てる

get angry at John ゲット・アングリー・アット・ジョン 「動詞」「補語」

get ゲット 不定詞 v.i (状態が) へになる 「動詞」

angry アングリー adj. 立腹した 「補語」

at John アット・ジョン adv. (方向) ジョンに対して 「副詞句」

7. (試み) へをしようとする

その意味を察しようとする

guess at the meaning ゲス・アット・ザ・ミーニング 「動詞」「間接目的語」

guess ゲス 不定詞(at を) 推測しようとする 「動詞」

at the meaning アット・ザ・ミーニング adv. その意味について 「間接目的語」

ハンターは鳥をねらって撃った。

The hunter shot at the bird. ザ・ハンター・ショット・アット・ザ・バード

「主語」「動詞」「間接目的語」

The hunter ザ・ハンター n. ハンターは、猟師は 「主語」

shot ショット 3 単過(shoot)v.i(at をねらって) 撃った 「動詞」

at the bird. アット・ザ・バード アット・ザ・バード adv. 鳥をねらって 「間接目的語」

8. (存在・従事)... に (出席して)、... をして (いる)

食事中で

at table アット・テイブル 「副詞句」

at table アット・テイブル adv. (従事) テーブルで食事をしているところだ 「副詞句」

9. (状態)... (の状態) で

くつろいで

at ease アット・イズ 「副詞句」

at ease アット・イズ adv. (状態) 安らかな状態である 「副詞句」

最重要単語

1 0. (任意・根拠)... のままで (に)、... によって、応じて

意のままに

at will アット・ウィル

「副詞句」

at will アット・ウィル adv. (任意) 意思のままに

「副詞句」

要求によって

at one's request アット・ワンズ・リクエスト

「副詞句」

at アット prep (根拠) ～によって

「副詞句」

one's request ワンズ・リクエスト n. 誰かの要求

「目的語」

1 1. (価格・距離・度合)... で

90 度で (に)

at (an angle of) 90 degree アット (アン・アングル・オブ) ナインティ・ディグリー

「副詞句」

at アット prep (度合) ～で

「副詞句」

(an angle of) 90 degree (アン・アングル・オブ) ナインティ・ディグリー

n. 90 度 (の角度)

「目的語」

1 2. (方法・様態)... (のやり方) で

駆け足で

at a run アット・ア・ラン

「副詞句」

at アット prep (方法・手段) ～で

「副詞句」

a run ア・ラン n. 一走り、駆け足

「目的語」

1 3. (条件・代償)... として、... で

どんな犠牲を払っても

at any price アット・エニー・プライス

「副詞句」

at アット prep (代償) ～で

「副詞句」

any price エニー・プライス n. いかなる代償

「目的語」

1 4. ... の...で、... において、... に関して

覚えが悪い

be slow at learning ビー・スロウ・アット・ラーニング

「動詞」「補語」

be ビー 不定詞 v.i. ～である

「動詞」

slow スロウ adj. 遅い、鈍い

「補語」

at アット prep (関連) ～に関して

「副詞句」

learning ラーニング n. 覚えること、学ぶこと

「目的語」

1 5. a (極限)

最大限で

at a maximum アット・ア・マキシマム

「副詞句」

at アット prep (極限) ～で

「副詞句」

a maximum ア・マキシマム n. 最大限の量

「目的語」

最重要単語

1 5 . b (at+最上級で)... の状態に

いくら多くても、せいぜい

at (the) most アット (ザ) モスト 「副詞句」

at アット prep (+最上級) ~の状態であっても 「副詞句」

(the) most (ザ) モスト n. 最大 「目的語」

1 6 . a (感情を表す動詞・形容詞・名詞と共に)... を見て、聞いて、触れて

みんな彼女の勇気に感嘆した。

Everyone marveled at her courage. エヴリワン・マーヴェルト・アット・ハー・カレッジ

「主語」「動詞」「副詞句」

Everyone エヴリワン pron みんな、誰もが、誰でも 「主語」

marveled マーヴェルト 3 単過 v.i(at ~を見聞きして) 驚嘆した 「動詞」

at アット prep (感情の原因) ~を見て、聞いて、触れて 「副詞句」

her courage. ハー・カレッジ ハー・カーレッジ n. 彼女の勇気 「目的語」

1 6 . b (at+動作名詞 → 副詞句として)... 見聞きして

彼は彼女の顔を見てためらった。

He hesitated at the sight of her face. ヒー・ヘジテイトド・アット・ザ・サイトオブ・ハー・フェイス

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

hesitated ヘジテイトド 3 単過 v.i ためらった 「動詞」

at アット +動作名詞 adv. (原因) ~して 「副詞句」

the sight ザ・サイト n. 見ること→見る 「動詞」

of her face. オブ・ハー・フェイス adv. 彼女の顔を 「間接目的語」

ate- エイト 過去形(最重要単語の eat を参照、過去分詞は eaten イートン)

August- オーガスト n. 8 月、(形容詞的に) 8 月の

aunt- アント n. おば、父母の姉妹

叔母になる

become an aunt ビカム・アン・アント 「動詞」「補語」

become ビカム 不定詞 v.i ~の状態になる 「動詞」

an aunt アン・アント n. 叔母 「補語」

Australia オーストレイリャ n. オーストラリア (大陸)、豪州

最重要単語

away アウェイ adv. 1. a (位置・時間) (... から) 離れて (た) 去って、遠くへ

半マイル離れた所にトラックを止める

park a truck half a mile away パーク・ア・トラック・ハーフ・ア・マイル・アウェイ

「動詞」「目的語」「副詞句」

park パーク 不定詞 v.t (車を) 止める

「動詞」

a truck ア・トラック n. トラックを

「目的語」

half a mile away ハーフ・ア・マイル・アウェイ adv. (位置) 半マイル離れて

「副詞句」

1. b (出掛けていて) 不在で、留守 (欠席) で

2 週間留守にするよ

I shall be away two weeks. アイ・シャル・ビー・アウェイ・トゥー・ウィークス

「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

shall be シャル・ビー 1 単未・意思 v.i ~でいるつもりだ

「動詞句」

away アウェイ adv. 留守で

「補語」

two weeks. トゥー・ウィークス adv. 2 週間

「副詞句」

1. c (人が) 有利な立場に、よいスタートを切って、陽気に騒いで

私が来たとき、彼は飲んで騒いでいた。

He was well away when I came. ヒー・ワズ・ウェル・アウェイ・ヘン・アイ・ケム 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was ワズ 3 単過 (be) v.i ~だった

「動詞」

well away ウェル・アウェイ adv. かなり陽気に騒いで

「補語」

when ヘン conj. ~する時

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

came. ケム 1 単過 (come) v.i 来た

「動詞」

2. (移動の動詞と) あちらへ、向こうへ、下のほうへ、わきへ、安全な場所に

あちらへ行く

go away ゴウ・アウェイ

「動詞」「副詞」

go ゴウ 不定詞 v.i 行く

「動詞」

away アウェイ adv. あちらへ

「副詞」

3. (離脱・消去・除去) 離れたところへ、除いて、消えて

紙を投げ捨てる

throw the paper away スロウ・ザ・ペーパー・アウェイ

「動詞句」「目的語」「動詞句」

throw ...away スロウ...アウェイ 不定詞 (throw away) v.t 捨てる

「動詞句」

the paper ザ・ペーパー n. 紙を

「目的語」

4. (行動の連続) どんどん、せっせと、絶えず

仕事を懸命に続ける

work away at a job ワーク・アウェイ・アット・ア・ジョブ

「動詞句」「間接目的語」

最重要単語

work away ワーク・アウェイ 不定詞・連続 v.i(at を) せっせと働き続ける 「動詞句」
at a job アット・ア・ジョブ[°] adv. 仕事を 「間接目的語」

5. (即時) すぐに ; (ためらわずに) さっさと

さっさと言いなさい !

Say away! セイ・アウェイ 「動詞」「副詞」

Say セイ 命・2 単現 v.t 言いなさい 「動詞」

away! アウェイ adv. (ぐずぐずしないで) さっさと 「副詞」

すぐに撃て !

Fire away! ファイア・アウェイ 「動詞」「副詞」

Fire ファイア 命・2 単現 v.t (銃を) 打て 「動詞」

away! アウェイ adv. すぐに 「副詞」

6. (前置詞・副詞を強めて) ずっと、はるかに

丘のずっと向こうに

away beyond the hills アウェイ・ビヨント[°]・ザ・ヒルズ[°] 「副詞句」

away beyond アウェイ・ビヨント[°]

prep (beyond を強調して) (位置) へのずっと向こうに 「副詞句」

the hills ザ・ヒルズ[°] pl.n 丘陵地帯 (丘の連なり) 「目的語」

away アウェイ n. (主にサッカー・ラグビーの) 遠征試合 ; (その) 勝利

B

baby ベイビー[°] n. 1. 赤ん坊、赤ちゃん、乳児

彼女はおめでたです。

She's expecting a baby. シーズ・イクスペクティング・ア・ベイビー[°] 「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

's expecting イズ・イクスペクティング 3 単現・進行形(expect)

v.t (赤ん坊を) 産む予定である 「動詞句」

a baby. ア・ベイビー[°] n. 赤ん坊を 「目的語」

2. 生まれたばかりの動物、動物の赤ちゃん

3. [the baby] (家族の) 末っ子、最年少者

彼は家族の中で一番下だ。

He's the baby of the family. ヒーズ・ザ・ベイビー・オブ・ザ・ファミリー 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

the baby ザ・ベイビー[°] n. 最年少者 「補語」

of the family. オフ・ザ・ファミリー adj. 家族の 「形容詞句」

最重要単語

4. (通例 a baby) 赤ん坊みたいな人、泣き虫

商売の話となるとビルは赤ん坊同然だ。

Bill is only a baby when it comes to business matters.

ビル・イズ・オウソリー・ア・ベイベー・ホエン・イット・カズ・トゥ・ビジネス・マター 「主語」「動詞」「補語」

Bill ビル n. (名前) ビルは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

only a baby オウソリー・ア・ベイベー n. ほんの赤ん坊 「補語」

when ホエン conj. ~すると 「副詞節」

it イット pron 話が 「主語」

comes カズ 3 単現 v.i ~に入る 「動詞」

to business matters. トゥ・ビジネス・マター adv. 商売の事柄に 「間接目的語」

5. 女 (の子)、女房、恋人、かわいこちゃん、やつ、野郎

やい、このナイフが見えないのか。

I've got a knife here, baby! アイヴ・ゴット・ア・ナイフ・ヒア・ベイベー

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」, 「呼びかけ」

I アイ pron おれは 「主語」

've got ハヴ・ゴット 1 単現(= have)v.t 持っている 「動詞句」

a knife ア・ナイフ n. ナイフを 「目的語」

here, ヒア adv. ここに、ほら 「副詞」

baby! ベイベー n. やい、小僧 「呼びかけ」

back- バック n. 1. (人間・動物の) 背、背中、背骨

背中 (腰) が痛い

have a pain in the back ハヴ・ア・ペイン・イン・ザ・バック 「動詞」「目的語」「副詞句」

have ハヴ 不定詞 v.t ~がある 「動詞」

a pain ア・ペイン n. 痛みが 「目的語」

in the back イン・ザ・バック adv. (場所) 背中に 「副詞句」

2. (the back) (物の) 背のような部分、(ナイフの) 背、(山の) 尾根

椅子の背

the back of a chair ザ・バック・オブ・ア・チェア 「主語」

the back ザ・バック n. (物の) 背 「主語」

of a chair オブ・ア・チェア adj. (所属) 椅子の 「形容詞句」

3. 荷をかつぐ力、力量、度量

4. (the back) (物の) 後部、奥、裏、背景、真相

後頭部

the back of the head ザ・バック・オブ・ザ・ヘッド 「主語」

最重要単語

the back	ザ・バック	n. (物の) 後部	「主語」
of the head	オブ・ザ・ヘッド	adj. (所属) 頭の	「形容詞句」
back-	バック	adj. 1. 後ろの、背後の、裏の	
	裏庭		
a back garden	ア・バック・ガーデン		「主語」
a back	ア・バック	adj. 裏の	「形容詞句」
garden	ガーデン	n. 庭	「主語」
	奥歯		
a back teeth	ア・バック・テース		「主語」
a back	ア・バック	adj. 後ろの、奥の	「形容詞句」
teeth	テース	pl(tooth).n 歯	「主語」
2.	(中心部から) 遠い、へんぴな、未開の		
3.	逆の、後戻りの、反対の		
	反動		
back action	バック・アクション		「主語」
back	バック	adj. 反対方向の	「形容詞」
action	アクション	n. 動き、動作	「主語」
	逆流		
a back current	ア・バック・カレント		「主語」
a back	ア・バック	adj. 逆向きの	「形容詞句」
current	カレント	n. 流れ	「主語」
4.	昔の、古い		
5.	とどこおった、未納の		
	滞納税金		
back taxes	バック・タクシーズ		「主語」
back	バック	adj. 滞った	「形容詞」
taxes	タクシーズ	pl.n 税金	「主語」
back-	バック	adv. 1. 後ろへ、後方に、(中心部から) 離れて	
	後ずさりする		
drop back	ドロップ・バック		「動詞」「副詞」
drop	ドロップ	不定詞 v.i 後退する	「動詞」
back	バック	adv. 後方へ	「副詞」

後ずさり

前を向いたまま少しずつ後退すること

最重要単語

2. a (位置・状態が)もとへ、逆戻りして、戻って

家に戻る

go back home ゴウ・バック・ホーム

「動詞」「副詞句」

go ゴウ 不定詞 v.i 行く

「動詞」

back home バック・ホーム adv. 家に戻って

「副詞句」

2. b (借金・返答などを)返して、(同じ動作を)やり返して

彼をなぐり返す

hit him back ヒット・ヒム・バック

「動詞」「目的語」「副詞」

hit ヒット 不定詞 v.t なぐる

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

back バック adv. (やられたことを)やり返して

「副詞」

3. a (昔に)さかのぼって、以前に、～前に

さかのぼって 1800 年に

back in 1800 バック・イン・エイティーン・ハントレット

「副詞句」

back バック adv. (時間を)さかのぼって

「副詞句」

in 1800 イン・エイティーン・ハントレット adv. 1800 年に

「副詞句」

3. b (本のページで)～ページ前に

4. (笑いなどを)抑えて、(真実などを)隠して、(支払いが)とどこおって

涙をこらえる

hold back one's tears ホールド・バック・ワンズ・ティアズ

「動詞」「副詞」「目的語」

hold ホールド 不定詞 v.t 所有する

「動詞」

back バック adv. 抑えて、隠して

「副詞」

one's tears ワンズ・ティアズ pl.n 涙を

「目的語」

back- バック v.t 1. (SVOM) (人・案など)を支援する、支持する

企画を支持する

back a project バック・ア・プロジェクト

「動詞」「目的語」

back バック 不定詞 v.t 支持する

「動詞」

a project ア・プロジェクト n. 計画を、企画を

「目的語」

2. (SVOM) (人が) (乗り物など)を後退させる、バックさせる

車をバックさせて駐車場に入れる

back a car up into a parking place バック・ア・カー・アップ・イントゥ・ア・パーキング・プレイス

「動詞」「目的語」「副詞句」

back バック 不定詞 v.t 後退させる

「動詞」

a car ア・カー n. 車を

「目的語」

up into アップ・イントゥ prep (場所・移動) (低いところから)～の中に

「副詞句」

最重要単語

a parking place ア・パーキング・プレイス n. 駐車場 「目的語」

3. (通例 be backed) (本・布地などが) (〜で) 裏打ちされる

革背の本

a book backed with leather ア・ブック・バックト・ウィズ・レザー 「主語」

a book ア・ブック n. 本 「主語」

backed バックト 過去分詞・受動(back)adj. 裏打ちされた 「形容詞句」

with leather ウィズ・レザー adv. (手段) 革によって 「副詞句」

back- バック v.i 1. 後退する、あとずさりする、(場所が) 背後で接する (〜と)

魚市場の裏手は川になっている。

The fish market backs on the river. ザ・フィッシュ・マーケット・バックス・オン・ザ・リヴァー

「主語」「動詞」「副詞句」

The fish market ザ・フィッシュ・マーケット ザ・フィッシュ・マーケット n. 魚市場は 「主語」

backs バックス 3 単現 v.i (場所が) (on 〜と) 背後で接している 「動詞」

on the river. オン・ザ・リヴァー アン・ザ・リヴァー adv. (接触) 川に、川と 「副詞句」

bad- バッド adj. 1. 悪い、不道德な、不品行な、粗野な、わんぱくな

不品行

bad behavior バッド・ビヘイビヤー 「主語」

bad バッド adj. 悪い、不品行な 「形容詞」

behavior ビヘイビヤー n. ふるまい、品行、行為 「主語」

2. 不快な、いやな、有害な

食事はまずかった。

The food tasted bad. ザ・フード・テイステッド・バッド 「主語」「動詞」「補語」

The food ザ・フード n. 食事は 「主語」

tasted テイステッド 3 単過 v.i 〜な味がした 「動詞」

bad. バッド adj. まずい 「補語」

This stew tastes too much of garlic. このシチューはニンニクの味が強すぎる。

taste of ... 「〜のような味がする」 → 「主語」「動詞」「副詞句」

3. 腐った、朽ちた、汚染された

その牛乳は腐ってしまった。

The milk has gone bad. ザ・ミルク・ハズ・ゴーン・バッド 「主語」「動詞句」「補語」

The milk ザ・ミルク n. その牛乳は 「主語」

has gone ハズ・ゴーン 3 単現・完了形(go)v.i 〜の状態になった 「動詞句」

bad. バッド adj. 腐った 「補語」

最重要単語

4. (強意語) ひどい、重い

ひどい風邪

a bad cold ア・バッド・コルト

「主語」

a bad ア・バッド adj. (強調) ひどい

「形容詞句」

cold コルト n. (病気) 風邪

「主語」

5. へたな、まずい、未熟な

彼は泳ぎがへただ。

He is a bad swimmer. ヒー・イズ・ア・バッド・スイマー

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a bad ア・バッド adj. へたな

「形容詞句」

swimmer. スイマー n. 泳ぐ人、泳ぎ手

「補語」

6. (〜で) 体の具合が悪い、痛む

足が悪い

have a bad leg ハヴ・ア・バッド・レグ

「動詞」「目的語」

have ハヴ 不定詞 v.t (身体的特徴) ~をしている

「動詞」

a bad ア・バッド adj. 具合が悪い

「形容詞句」

leg レグ n. 足

「目的語」

7. 怒りっぽい、かんしゃく持ちの

8. 不十分 (不適當、不完全、不都合) な、理不尽な

不完全な (暗い) 照明

bad light バッド・ライト

「主語」

bad バッド adj. 不十分な、不完全な

「形容詞」

light ライト n. 明かり、照明

「主語」

9. 欠陥のある、粗悪な

欠陥品の点火プラグ

a bad spark plug ア・バッド・スパーク・プラグ

「主語」

a bad ア・バッド adj. 欠陥のある

「形容詞句」

spark plug スパーク・プラグ n. 点火プラグ

「主語」

10. (小切手などが) 無効の、無価値の、偽の

bad バッド adv. ひどく、とても

bad バッド n. 1. 悪いこと (状態)

墮落する

go to the bad ゴゥ・トゥ・ザ・バッド

「動詞」「副詞句」

go ゴゥ 不定詞 v.i 向かっていく

「動詞」

最重要単語

to the bad トゥ・ザ・バッド adv. 悪い状態に

「副詞句」

2. (複数扱い) 悪人たち

bag- バッグ n. 1. 袋、かばん、手さげ

買い物用の紙袋

a shopping bag ア・ショッピング・バッグ

「主語」

a shopping ア・ショッピング adj. 買い物用の

「形容詞句」

bag バッグ n. 袋、手さげ

「主語」

2. 1袋 (の量)、手荷物

硬貨 3 袋

three bags of coins スリー・バッグズ・オブ・コインズ

「主語」

three bags of スリー・バッグズ・オブ adj. 3 袋の

「形容詞句」

coins コインズ pl.n 硬貨

「主語」

3. 財布

4. (通例 a bag) (狩り・釣りの) 獲物、捕獲数、略奪品

大漁である

have a good bag ハヴ・ア・グット・バッグ

「動詞」「目的語」

have ハヴ 不定詞 v.t ~がある

「動詞」

a good ア・グット adj. 申し分ない量の

「形容詞句」

bag バッグ n. 捕獲数

「目的語」

5. (皮膚・布の) たるみ、(だぶだぶの) ズボン

目の下のたるみ

bags under the eyes バッグズ・アンダー・ズィ・アイズ

「主語」

bags バッグズ pl.n (皮膚の) たるみ

「主語」

under アンダー prep (位置) ~の下

「副詞句」

the eyes スィ・アイズ pl.n 目

「目的語」

bag- バッグ v.i 1. (袋状に) ふくらむ、(衣服が) だぶだぶする、たるむ

2. 物を袋に入れる

bag- バッグ v.t 1. ~を袋状にふくらます、~をだらりとたらす

2. ~を袋に入れる

自転車は、きちんと袋に入れるという条件で、どの列車や地下鉄にも乗せることができる。

A bike may be taken on any train or subway providing that it is properly bagged.

ア・バイク・メイ・ビー・テイクン・オン・エニー・トレイン・オア・サブウェイ・プロウァイディング・ザット・イット・イズ・プロパーリー・バッグト

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

A bike ア・バイク n. 自転車は

「主語」

may be taken メイ・ビー・テイクン 3 単現・許可・受動(take on)

最重要単語

- v.t** 乗せられても構わない 「動詞句」
on any train or subway オン・エニ・トレイン・オブ・サブウェイ
adv. どの列車や地下鉄にも 「間接目的語」
providing プロウィディング 現在分詞・条件 **adv.** ～を用意するという条件で 「副詞句」
that サット **conj.** ～ということ を 「目的語」
it イット **pron** 自転車が 「主語」
is properly bagged. イズ・プロパリー・バッグト 3 単現・受動(bag+ properly)
v.t きちんと袋に入れられている 「動詞句」
- ball-** ボール **n.** 1. (球技用の) ボール、球、玉、まり
ボールを打つ
hit a ball ヒット・ア・ボール 「動詞」「目的語」
hit ヒット 不定詞 **v.t** 打つ 「動詞」
a ball ア・ボール **n.** ボールを 「目的語」
2. 球形のもの、球体、天体、地球
眼球
the ball of the eye サ・ボール・オブ・ズィ・アイ 「主語」
the ball サ・ボール **n.** 球体 「主語」
of the eye オブ・ズィ・アイ **adj.** 眼の 「形容詞句」
3. 球技、野球
ball- ボール **v.t** 1. (糸など) を球にする、(up を)丸く固める
こぶしを固める
ball up one's fist ボール・アップ・ワンス・フィスト 「動詞句」「目的語」
ball up ボール・アップ 不定詞 **v.t** 丸く固める 「動詞句」
one's fist ワンス・フィスト **n.** 握りこぶしを 「目的語」
- ball-** ボール **v.i** 1. 球になる、固まる
- baseball-** ベ이스ボール **n.** 1. 野球
野球をする
play baseball プレイ・ベイスボール 「動詞」「目的語」
play プレイ 不定詞 **v.t** (球技などを) する 「動詞」
baseball ベイスボール **n.** 野球を 「目的語」
2. 野球用のボール
- basketball-** バスケットボール **n.** 1. バスケットボール、2. バスケットボール用ボール

最重要単語

bath- バース n. 1. 入浴、水浴、～風呂、～浴、浸かること

日光浴

a sun bath ア・サン・バース 「主語」

a sun ア・サン adj. 太陽の、日光の 「形容詞句」

bath バース n. 浸かること、～浴 「主語」

蒸し風呂

a steam bath ア・スチーム・バース 「主語」

a steam ア・スチーム adj. 水蒸気の 「形容詞句」

bath バース n. 浸かること、～浴 「主語」

2. (浴用の) 湯、水

3. 浴室、ふろ場

浴槽に湯(水)を入れる

run a bath ラン・ア・バース 「動詞」「目的語」

run ラン 不定詞 v.t (液体を) ～に注ぐ 「動詞」

a bath ア・バース n. 湯船に 「目的語」

4. (通例 baths) ふろ屋、温泉

公衆浴場

the public baths ザ・パブリック・バース 「主語」

the public ザ・パブリック adj. 公衆の、公共の 「形容詞句」

baths バース pl(bath).n 風呂屋、浴場 「主語」

bath- バース v.t (病人・赤ん坊を) 入浴させる

bath- バース v.i 入浴する

be- ビー v.i 1. ～である、～となる

授業は終わります。

The lesson is over. ザ・レッスン・イズ・オヴァー 「主語」「動詞」「補語」

The lesson ザ・レッスン n. 授業は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

over. オヴァー adj. 終わって、済んで 「補語」

2. (存在を示す) ある、いる、来る、行く、訪れる

そのラジオは私の部屋にある。

The radio is in my room. ザ・レディオ・イズ・イン・マイ・ルーム 「主語」「動詞」「副詞句」

The radio ザ・レディオ n. そのラジオは 「主語」

is イズ 3 単現・存在(be)v.i ～にある 「動詞」

in my room. イン・マイ・ルーム adv. 私の部屋に 「副詞句」

最重要単語

3. (神・人・物が) 存在する、実在する、生存する、そのままにいる

われ思う、故にわれ在り。

I think, therefore I am. アイ・シンク・ゼ・アフー・アイ・アム

「主語」「動詞」, 「副詞」「主語」「動詞」

I アイ pron 私は

「主語」

think, シンク 1 単現 v.t 考える

「動詞」

therefore ゼ・アフー adv. それゆえに、したがって

「副詞」

I アイ pron 私は

「主語」

am. アム 1 単現・存在(be)v.i 存在する、生きている

「動詞」

4. a (仮定法現在)

(条件) もし誰であれ有罪判決が下されれば...

If any person be found guilty, ... イフ・エニー・パーソン・ビー・ファウンド・ギルティー

「副詞節」, ...

If イフ conj. もし～ならば

「副詞節」

any person エニー・パーソン n. 誰かが

「主語」

be found ビー・ファウンド 3 単現・受動(find)

v.t (陪審員によって) ～を評決される

「動詞句」

guilty, ... ギルティー adj. 有罪の

「補語」

The jury found her guilty of murder. 陪審員たちは彼女を殺人罪で有罪と評決した。

4. b (要求・命令・提案などを表す動詞に続く that 節で)

会合をできる限り早急に開催することを我々は要求する。

We insist that a meeting be held as soon as possible.

ウィー・インシスト・ザット・ア・ミーティング・ビー・ヘルト・アズ・スーン・アズ・ポッシブル 「主語」「動詞」「目的語」

We ウィー pron 私たちは

「主語」

insist インシスト 1 複現 v.t 要求する

「動詞」

that ザット conj. ～ということ

「目的語」

a meeting ア・ミーティング n. 会合は

「主語」

be held ビー・ヘルト 不定詞・受動・願望(hold)v.t 開催される (べき)

「動詞句」

as soon as possible. アズ・スーン・アズ・ポッシブル adv. できる限り早く

「副詞句」

be ビー 助動詞 1. a (be doing) (進行形) ～しているところだ

私たちのロケットは今建造中だ。

Our rocket is being built. アウ・ロケット・イズ・ビーイング・ビルト

「主語」「動詞句」

Our rocket アウ・ロケット n. 私たちのロケットは

「主語」

is being built. イズ・ビーイング・ビルト 3 単現・進行形・受動(build)

v.t 建造されているところだ

「動詞句」

Our rocket is under construction. 私たちのロケットは今建造中だ。

最重要単語

1. b (最近) ~している

今週メアリーは期末試験の準備のために夜遅くまで起きている。

Mary is sitting up late this week to prepare for her finals.

メアリー・イズ・シッティング・アップ・レイト・スィズ・ウィーク・トゥ・プリペア・フォー・ハー・ファイナルズ

「主語」「動詞句」「副詞句」

Mary メアリー n. (人名) メアリーは

「主語」

is sitting up イズ・シッティング・アップ 3 単現・進行形(sit up)v.i 起きている

「動詞句」

late this week レイト・スィズ・ウィーク adv. 今週は夜遅くまで

「副詞句」

to prepare トゥ・プリペア 不定詞・目的 vi(for に) 備えるために、準備のために

「副詞句」

for her finals. フォー・ハー・ファイナルズ adv. 期末試験に

「間接目的語」

1. c (人が) ~するつもりだ、~する予定だ

明日は 6 時に起きます。

I'm getting up at six o'clock tomorrow morning.

アイム・ゲッティング・アップ・アット・シックス・オクロック・トモロウ・モーニング

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

'm getting up アム・ゲッティング・アップ 1 単現・進行形・意思(get up)

v.i 起きるつもりだ

「動詞句」

at six o'clock アット・シックス・オクロック adv. 6 時に

「副詞句」

tomorrow morning. トモロウ・モーニング adv. 明日の朝

「副詞句」

1. d いつも~して (ばかり) いる

彼女はいつも私の安い給料の不満ばかり言っている

She is always complaining my small salary.

シー・イズ・オールウェイズ・コンプレイング・マイ・スモール・サラリー

「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

is always complaining イズ・オールウェイズ・コンプレイング 3 単現・進行形・習慣

(complain+ always)v.t いつも不満ばかり言っている

「動詞句」

my small salary. マイ・スモール・サラリー n. 私の安い給料を

「目的語」

2. a (be to do) (予定) ~することになっている

7 時に会うことになっている。

We are to meet at seven. ウィー・アー・トゥ・ミート・アット・セヴン

「主語」「動詞句」「副詞句」

We ウィー pron 私たちは

「主語」

are to meet アー・トゥ・ミート 1 複現・近接未来・予定(be to+不定詞)

v.i 会うことになっている

「動詞句」

at seven. アット・セヴン adv. 7 時に

「副詞句」

最重要単語

2. b (義務) ~すべきだ、~したらよい

いつ来たらいいですか？

When am I to come? ホエン・アム・アイ・トゥ・カム 「副詞句」「動詞」「主語」「副詞句」
 When ホエン adv. いつ 「副詞」
 am アム 1 単現・疑問文(be)v.i ~ですか? 「動詞」
 I アイ pron 私は 「主語」
 to come? トゥ・カム 不定詞・義務 adv. 来るべき 「副詞句」

When...to come → いつ来るべき？

2. c (可能) ~できる

指輪はどこにも見つからなかった。

The ring was not to be found anywhere. ザ・リング・ワズ・ノット・トゥ・ビー・ファウンド・エニウェア
 「主語」「動詞句」「補語」
 The ring ザ・リング n. 指輪は 「主語」
 was not to be ワズ 3 単過・可能・否定(be)v.i ~出来なかった 「動詞句」
 found ファウンド 過去分詞・受動(find)adj. 見つけられた 「補語」
 anywhere. エニウェア adv. どこにも~ない 「副詞」

2. d (運命) ~する運命になっている

事故の後、彼は実戦に出場する機会を二度と得られなかった。

After his accident, he was never to get a chance to play in an actual game.
 アフター・ヒズ・アクシデント ヒー・ワズ・ネヴァー・トゥ・ゲット・ア・チャンス・トゥ・プレイ・イン・アン・アクチュアル・ゲーム
 「副詞句」, 「主語」「動詞句」「目的語」
 After his accident, アフター・ヒズ・アクシデント adv. (時) 彼が事故にあった後 「副詞句」
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 was never to get ワズ・ネヴァー・トゥ・ゲット 3 単過・近接未来・否定・運命(be to+不定詞)
 v.t ~を得ることは二度となかった 「動詞句」
 a chance ア・チャンス n. 機会を 「目的語」
 to play トゥ・プレイ 不定詞・目的 adj. 出場するための 「形容詞句」
 in an actual game. イン・アン・アクチュアル・ゲーム adv. 実戦に 「間接目的語」

2. e (意図・必要) (条件節で) ~したいと思うなら、~する必要がある

今度の新しい仕事で成功するつもりなら、君は今懸命に働かねばならない。

If you are to succeed in your new job, you must work hard now.
 イフ・ユー・アー・トゥ・サキート・イン・ユア・ニュー・ジョブ ユー・マスト・ワーク・ハード・ナウ
 「副詞節」, 「主語」「動詞句」「副詞句」
 If イフ conj. (条件) もし~ならば 「副詞節」
 you ユー pron 君は 「主語」
 are to succeed アー・トゥ・サキート 2 単現・近接未来・意図(be to+不定詞)

最重要単語

- v.i(in に) 成功するつもりである 「動詞句」
 in your new job, イン・ユア・ニュー・ジ・ョブ adv. 新しい仕事に 「間接目的語」
 you ユー pron 君は 「主語」
 must work マスト・ワーク 2 単現・必要(must+不定詞)v.i 働かねばならない 「動詞句」
 hard now. ハード・ナウ adv. 今懸命に 「副詞句」
2. f (目的) ～するためのものだ
 手紙は彼らの婚約を知らせるためのものでした。
The letter was to announce their engagement.
 ザ・レター・ワズ・トゥ・アナウンス・ゼア・エンゲイジメント 「主語」「動詞句」「目的語」
 The letter ザ・レター n. 手紙は 「主語」
 was ワズ 3 単過・目的(be to+不定詞 ～するため) だった 「動詞句」
 to announce トゥ・アナウンス 不定詞 v.t 知らせる 「動詞句」
 their engagement. ゼア・エンゲイジメント n. 彼らの婚約を 「目的語」
3. (if S were to do) もし～するとしたら
 万一戦争が起こるとしたらどうしますか？
What would you do if war were to break out?
 フォット・ウット・ユー・トゥ イフ・ウォー・ワー・トゥ・ブレイク・アウト 「目的語」「動詞句」「主語」「副詞節」
 What ファット pron 何を 「目的語」
 would ...do ウット...トゥ 2 単現・意思 v.t するつもりですか？ 「動詞句」
 you ユー pron あなたは 「主語」
 if イフ conj. (仮定) もし～ならば 「副詞節」
 war ウォー n. 戦争が 「主語」
 were to break out? ワー・トゥ・ブレイク・アウト 3 単過・仮定法(were to+不定詞 break out)
 v.i 勃発したなら 「動詞句」
4. (be done) (受動形：他動詞) ～される (動作)、～されている (状態)
 彼の上着のポケットから何が盗まれたのか？
What was stolen from his pocket? フォット・ワズ・ストゥルン・フロム・ヒズ・ポケット
 「主語」「動詞句」「副詞句」
 What フォット pron 何が 「主語」
 was stolen ワズ・ストゥルン 3 単過・受動(steal)v.t 盗まれた 「動詞句」
 from his pocket? フロム・ヒズ・ポケット adv. 彼のポケットから 「副詞句」
5. (be done) (完了形：自動詞) (状態を表す) ～した、～している
 有り金全部なくなってしまった。
All the money was gone. オール・ザ・マニー・ワズ・ゴーン 「主語」「動詞」「補語」
 All the money オール・ザ・マニー n. すべての金が 「主語」
 was ワズ 3 単過(be)v.i (状態) ～だった 「動詞」

最重要単語

gone. ゴーン 過去分詞(go)adj. 使い切った、消えた 「補語」

beautiful- ビューティフル adj. 1. 美しい、きれいな、(心を) 楽しませる

美しい花はすぐ摘み取られる。

Beautiful flowers are soon picked. ビューティフル・フラワーズ・アー・スーン・ピクト

「主語」「動詞句」「副詞」「動詞句」

Beautiful flowers ビューティフル・フラワーズ pl.n 美しい花は

「主語」

are ...picked. アー...ピクト 3 複現・受動(pick)v.t 摘み取られる

「動詞句」

soon スーン adv. すぐに

「副詞」

2. すばらしい、すごい、みごとな

快晴

beautiful weather ビューティフル・ウェザー

「主語」

beautiful ビューティフル adj. 素晴らしい、見事な

「形容詞」

weather ウェザー n. 天気

「主語」

3. 社交界の、洗練された、上品な

4. (the beautiful) 美、美しいもの、美人

審美眼がある

have an eye for the beautiful ハヴ・アン・アイ・フォー・ザ・ビューティフル

「動詞」「目的語」

have ハヴ 不定詞 v.t ~がある

「動詞」

an eye アン・アイ n. 目が

「目的語」

for the beautiful フォー・ザ・ビューティフル adv. (対象) 美に対する

「副詞句」

beautiful- ビューティフル int. おみごと、でかした

became- ビケム 過去形(最重要単語の become を参照、過去分詞は become)

because- ビコース conj. 1. a (副詞節を導いて) (原因) ~だから、~なので、なぜなら

彼は栈橋から落ちたので、溺れて死んだ。

He was drowned because he fell off the pier.

ヒー・ワズ・トドラウンド・ビコース・ヒー・フェル・オフ・ザ・ピア

「主語」「動詞句」「副詞節」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was drowned ワズ・トドラウンド 3 単過・受動(drown)v.t 溺れ死んだ

「動詞句」

drown トラウン v.t ~を溺死させる be drowned 溺死する

単に溺れている場合は、nearly drowned または drowning を使用する

because ビコース conj. (原因・理由) ~なので

「副詞節」

he ヒー pron 彼は

「主語」

fell フェル 3 単過(fall)v.i 落ちた

「動詞」

最重要単語

off the pier. オフ・ザ・ピア adv. (分離) 桟橋から

「副詞句」

1. b (主節の後で) というのは、～から判断すると

彼は酔っぱらっていた、というのは桟橋から落ちたから。

He was drunk, because he fell off the pier.

ヒー・ワズ・トランク ヒー・コース・ヒー・フェル・オフ・ザ・ピア

「主語」「動詞」「補語」「副詞節」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった

「動詞」

drunk, トランク adj. 酔った

「補語」

because ビ・コース conj. (推察) ～から考えると

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

fell フェル 3 単過(fall)v.i 落ちた

「動詞」

off the pier. オフ・ザ・ピア adv. (分離) 桟橋から

「副詞句」

1. c (否定語を伴って) だからといって (～ない)

彼女が帰ってきたのは雨が降っていたからではない。(他の理由だ)

She didn't come home because it was raining.

シー・ディント・カム・ホーム・ビ・コース・イット・ワズ・レイニング

「主語」「動詞」「副詞」「副詞節」

She シー pron 彼女は

「主語」

didn't come デイント・カム 3 単過・否定(come)

v.i(not...because) (話者の方へ) 戻ってきたからといって～ではない

「動詞句」

home ホーム adv. わが家へ

「副詞」

because ビ・コース conj.(not+) ～という理由ではなく

「副詞節」

it イット pron 天気が

「主語」

was raining. ワズ・レイニング 3 単過・進行形(rain)v.i 雨が降っていた

「動詞句」

2. a (the reason と呼応して) ～ということ

彼が欠席しているのは風邪をひいているからです。

The reason he is absent is because he has a cold.

ザ・リーズン・ヒー・イズ・アブセント・イズ・ビ・コース・ヒー・ハズ・ア・コルト

「主語」「動詞」「補語」

The reason ザ・リーズン n. 理由は

「主語」

adj. (同格) ～という

「形容詞節」

he ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

absent アブセント adj. 欠席の

「補語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

because ビ・コース conj. ～という理由である

「補語」

he ヒー pron 彼は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t (風邪を) ひいている

「動詞」

最重要単語

a cold. ア・コルト^ゝ n. 風邪を

「目的語」

2. b (why と呼応して) (... なのは) ~だから

私が怒ったのは彼女が無礼だったからだ。

Why I got angry was because she was rude.

ホワイ・アイ・ゴット・アングリー・ワズ^ゝ・ビ・コース^ゝ・シー・ワズ^ゝ・ルト^ゝ

「主語」「動詞」「補語」

Why ホイ n. ~する理由は

「主語」

I アイ pron 私が

「主語」

got ゴット 1 単過・状態変化(get)v.i ~になった

「動詞」

angry アングリー adj. 怒った

「補語」

was ワズ^ゝ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

because ビ・コース^ゝ conj. ~という理由

「補語」

she シー pron 彼女が

「主語」

was ワズ^ゝ ワズ^ゝ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

rude. ルト^ゝ adj. 無礼な

「補語」

become^ゝ ビカム v.i (SVC) (人・物・事が) ~の状態(身分・資格・性格)になる

彼は先生になった。

He became a teacher. ヒー・ビ・ケイム・ア・ティーチャー

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

became ビ・ケイム 3 単過・変化(become)v.i ~になった

「動詞」

a teacher. ア・ティーチャー n. 先生

「補語」

become^ゝ ビカム v.t 1. (SVC) (衣服・髪形が) (人) に似あう

君の新しい服はとても似合っています。

Your new dress becomes you very well.

ユア・ニュー・ドレス・ビ・カムズ^ゝ・ユー・ウヰ・ェリー・ウエル

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Your new dress ユア・ニュー・ドレス n. 君の新しい服は

「主語」

becomes ビ・カムズ^ゝ 3 単現 v.t (衣服が) (人) に似あっている

「動詞」

you ユー pron 君に

「目的語」

very well. ウヰ・ェリー・ウエル adv. とてもよく

「副詞句」

2. (言動などが) (人) にふさわしい、適する

このような振る舞いは、あなたのような地位の人にはどう見てもふさわしくない。

This sort of behavior hardly becomes a person in your position.

ズ・イス・ソート・オブ・ビ・ヘイヴ・イアー・ハートリー・ビ・カムズ^ゝ・ア・パーソン・イン・ユア・ポジション

「主語」「副詞」「動詞」「目的語」

This sort of behavior ズ・イス・ソート・オブ・ビ・ヘイヴ・イアー n. この種の振る舞いは

「主語」

hardly ハートリー adv. (婉曲・否定) どうみても~ない

「副詞」

最重要単語

becomes ビカムズ 3 単現 v.t (振る舞いが) (人に) 相応しい 「動詞」
 a person ア・パースン n. 人に 「目的語」
 in your position. イン・ユア・ポジション adv. あなたの立場にある 「副詞句」

bed ベット n. 1. ベッド、寝台、(牛馬の) 敷きわら、2. 寝室、休憩所
 3. 台、土台、基礎、4. 苗床、花壇、花壇の植物、5. 川床、湖底、海底、(カキなどの)
 養殖場、6. 岩床、鉱床

bed ベット v.t 1. ～に寝床を与える、～を寝かす、寝かしつける

been ビーン 過去分詞(be) 1. (have been) (すでに) 来ている、訪れている

牛乳配達はまだ来たか?

Has the milkman been yet? ハズ・ザ・ミルクマン・ビーン・イェット

「動詞句」「主語」「動詞句」

Has ...been yet? ハズ ...ビーン・イェット 3 単現・完了形・疑問文(be+yet)

v.i もう来たか?

「動詞句」

yet イェット adv. (肯定・疑問文) もう、(肯定／否定文) まだ

the milkman ザ・ミルクマン n. 牛乳配達

「主語」

2. (have been) (すでに) 終わっている

会議はもう終了しました。

The conference has already been, sir. ザ・コンフェレンス・ハズ・アールディ・ビーン・サー

「主語」「動詞句」, 「呼びかけ」

The conference ザ・コンフェレンス n. 会議は

「主語」

has already been, ハズ・アールディ・ビーン 3 単現・完了形・移動(be+already)

v.i もう終わってしまった

「動詞句」

be ビー v.i 行く、来る

sir. サー n. あなた様

「呼びかけ」

before ビフォー adv. 1. a (時) (過去・現在完了時制で) (今より) 前に、以前に、今まで
 に、(過去のある時より) 前に

以前どこかであなたに出会ったことがある。

I've seen you somewhere before. アイヴ・シーン・ユー・サムエア・ビフォー

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

've seen ハヴ・シーン 1 単現・完了形・経験(see)v.t 会ったことがある

「動詞句」

you ユー pron あなたに

「目的語」

somewhere before. サムエア・ビフォー adv. 以前どこかで

「副詞句」

最重要単語

1. b (決められたある時より) 前に、早く

君はもっと早く帰るべきだった。(しかし帰らなかった)

You should have come home before. ユー・シュット・ハヴ・カム・ホーム・ビフォー

「主語」「動詞句」「副詞句」

You ユー pron あなたは

「主語」

should have come シュット・ハヴ・カム 2 単現・完了形・義務(should have+過去分詞 come)

v.i (元の場所へ) 帰るべきだった (のに帰らなかった)

「動詞句」

home before. ホーム・ビフォー adv. もっと早く家に

「副詞句」

2. (位置) 前に、前方に、先に立って

前後を見る

look before and after. ルック・ビフォー・アント・アフター

「動詞」「副詞句」

look ルック 不定詞 v.t 見る

「動詞」

before and after ビフォー・アント・アフター adv. 前後を

「副詞句」

before- ビフォー prep. 1. a (位置) ~の前に、~に直面して

よい考えがぱっと頭に浮かんだ。

A good idea flashed before my mind. ア・グッド・アイデア・フラッシュト・ビフォー・マイ・マインド

「主語」「動詞」「副詞句」

A good idea ア・グッド・アイデア n. よい考えが

「主語」

flashed フラッシュト 3 単過 v.i (考えが) ぱっと浮かんだ

「動詞」

before my mind. ビフォー・マイ・マインド adv. (位置) 僕の心に

「副詞句」

1. b ~の面前に、~の前に

裁判官の前に出頭する

appear before a judge アピアー・ビフォー・ア・ジャッジ

「動詞」「副詞句」

appear アピアー 不定詞 v.i 現れる、姿を現す

「動詞」

before a judge ビフォー・ア・ジャッジ adv. (位置) 裁判官の面前に

「副詞句」

2. a ~よりも前に (先に、早く)

彼は5時前に帰った。

He got home before 5 o'clock. ヒー・ゴット・ホーム・ビフォー・ファイヴ・オ'clock

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

got ゴット 3 単過(get)v.i (場所に) 着いた

「動詞」

home ホーム adv. (場所) 家に

「副詞」

before 5 o'clock. ビフォー・ファイヴ・オ'clock adv. (時) 5 時前に

「副詞句」

2. b (～分) 前に

10時5分前

five before ten ファイヴ・ビフォー・テン

「副詞句」

最重要単語

five before ファイヴ・ビフォー adv. 5 分前

「副詞句」

ten テン n. 10 時

「副詞句」

3. ～より前に、～に優先して、～よりむしろ

ジョンは数学に関して他のどの生徒よりも優れている。

John stands before all the other students in mathematics.

ジョン・スタンス・ビフォー・オール・スィ・アサー・スチューデント・イン・マスマティクス 「主語」「動詞」「副詞句」

John ジョン n. ジョンは

「主語」

stands スタンス 3 単現 v.i 立っている

「動詞」

before all the other students ビフォー・オール・スィ・アサー・スチューデント

adv. (位置) 他のどの生徒より進んで、優れた

「副詞句」

in mathematics. イン・マスマティクス adv. (分野) 数学では

「副詞句」

4. (勢い・力など) に押されて、～にぶつかって

その木は風の力を受けて倒れた。

The tree fell before the force of the wind. ザ・トリー・フェル・ビフォー・ザ・フォース・オブ・ザ・ウィント

「主語」「動詞」「副詞句」

The tree ザ・トリー n. その木は

「主語」

fell フェル 3 単過(fall)v.i 倒れた

「動詞」

before ビフォー prep (原因) ～を前にして、～によって

「副詞句」

the force of the wind. ザ・フォース・オブ・ザ・ウィント n. 風の力

「目的語」

before- ビフォー conj. 1. ～する前に、～しないうちに

あなたが帰る前にそれを済ましておきます。

I'll finish it before you come home. アイ・フィニッシュ・イット・ビフォー・ユー・カム・ホーム

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞節」

I アイ pron 私は

「主語」

'll finish ウィル・フィニッシュ 1 単未・予定・意志(will+不定詞)v.t 済ませておく

「動詞句」

it イット pron それを

「目的語」

before ビフォー conj. ～する前に

「副詞節」

you ユー pron あなたが

「主語」

come home. カム・ホーム 2 単現・未来 v.i 帰宅する

「動詞句」

(時を表す副詞節内では未来のことでも現在形を用いる)

2. (will, would と共に) ～するよりはむしろ

降参するぐらいなら死んだほうがまだ。

I would die before I would give in. アイ・ウット・ダイ・ビフォー・アイ・ウット・ギヴ・イン

「主語」「動詞句」「副詞節」

I アイ pron 私は

「主語」

would die ウット・ダイ 1 単現・推量(would+不定詞)

最重要単語

v.i ひょっとしたら死ぬでしょう 「動詞句」
 before ビフォー conj. ～するよりはむしろ 「副詞節」
 I アイ pron 私は 「主語」
 would give in. ウット・ギヴ・イン 1 単現・假定(would+不定詞)
 v.i 降参するなら 「動詞句」
 直訳は「～するぐらいなら、その前に... するだろうと思う」

3. (形容詞節を導いて) ～する前の

結婚する前の年に彼は彼女によく花を送った。

The year before they were married he often sent her flowers.

ザ・イヤー・ビフォー・ゼイ・ワー・マリッド ヒー・オーフン・セント・ハー・フラウズ
 「副詞句」「主語」「副詞」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」
 The year ザ・イヤー n. その年に 「副詞句」
 before ビフォー adv. (時点) ～する前の 「形容詞節」
 they ゼイ pron.pl 彼らが 「主語」
 were married ワー・マリッド 3 複過・受動(marry)v.t 結婚した 「動詞句」
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 often オフン adv. よく、しばしば 「副詞」
 sent セント 3 単過(send)v.t 送っていた 「動詞」
 her ハー pron 彼女に 「間接目的語」
 flowers. フラウズ pl.n 花を 「直接目的語」

4. ～するために (は)

彼が初志を貫徹するためには多くの困難を越えなければならない。

He'll have to overcome many difficulties before he can achieve his original intention.

ヒール・ハフ・トゥ・オヴャーカム・メニー・ディフィカルティーズ・ビフォー・ヒー・キャン・アチーヴ・ヒズ・オリジナル・インテンション
 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞節」
 He ヒー pron 彼は 「主語」
 'll have to overcome ウィル・ハフ・トゥ・オヴャーカム 3 単未・推量・必要(will have to+不定詞)
 v.t (困難を) 克服しなければならないだろう 「動詞句」
 many difficulties メニー・ディフィカルティーズ pl.n 多くの困難を 「目的語」
 before ビフォー conj. (目的) ～するためには 「副詞節」
 he ヒー pron 彼が 「主語」
 can achieve キャン・アチーヴ 3 単現・可能(can+不定詞)v.t 成し遂げられる 「動詞句」
 his original intention. ヒズ・オリジナル・インテンション n. 初心を 「目的語」
 original オリジナル adj. 最初の intention インテンション n. 意志 → 初心、初志

最重要単語

begin ビギン 過去形(次の単語の **begin** を参照、過去分詞は **begun** ビガン)

begin ビギン v.t 1. (SVO) (物・事) を始める、～に取り掛かる、～と言い始める

新商売を始める

begin a new business ビギン・ア・ニュー・ビズネス

「動詞」「目的語」

begin ビギン 不定詞 v.t (物・事を) 始める

「動詞」

a new business ア・ニュー・ビズネス n. 新商売を

「目的語」

2. (not to do) まったく～しない、～するところではない

彼は英語のエの字もしゃべれない。

He doesn't begin to speak English. ヒー・ダズント・ビギン・トゥ・スピーク・イングリッシュ

「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

doesn't begin to speak ダズント・ビギン・トゥ・スピーク 3 単現・否定・強調(not+begin to+不定詞)

v.t (ある言語を) まったく話せない

「動詞句」

English. イングリッシュ n. (言語) 英語を

「目的語」

begin ビギン v.i 1. (SVM) (事が) 始まる、(人が) 始める、着手する、言い出す

5 ページから始める

begin at page five ビギン・アット・ペイジ・ファイヴ

「動詞」「副詞句」

begin ビギン 不定詞 v.i (物事を) 始める

「動詞」

at page five アット・ペイジ・ファイヴ adv. (起点) 5 ページから

「副詞句」

新しい仕事にとりかかる

begin on new work ビギン・オン・ニュー・ワーク

「動詞」「間接目的語」

begin ビギン 不定詞 v.i (仕事に) 着手する、とりかかる

「動詞」

on new work オン・ニュー・ワーク adv. (対象) 新しい仕事に

「間接目的語」

2. (人が) 出発する(as)

最初は教師として出発する

begin as a teacher ビギン・アズ・ア・ティーチャー

「動詞」「補語」

begin ビギン 不定詞 v.i 出発する

「動詞」

as a teacher アズ・ア・ティーチャー adv. (資格) 一教師として

「補語」

唯一の役職の場合は、as president (社長として) のように通例冠詞を置かない

「動詞+目的語+as+補語」の形で用いられる代表的な動詞は、accept, acknowledge, characterize, claim, class, condemn, consider, count, define, describe, intend, interpret, know, look on, recognize, regard, see, take, think of, treat, use, view などがある。

3. (beginning) ～から、～以降

2001 年 1 月から

beginning in January 2001 ビギニング・イン・ジ・ヤン્યuary・トゥー・サンザント・ワン

「副詞句」

最重要単語

beginning ビギニング 現在分詞・時の起点 adv. ～から 「副詞句」

in January 2001 イン・ジャニュアリー・トゥー・サンザント・ワン adv. 2001 年 1 月に 「副詞句」

believe- ビリーヴ v.t 1. (SVO) (人・言葉) を信じている、信用している

話を本当だと思う

believe a tale ビリーヴ・ア・テイル 「動詞」「目的語」

believe ビリーヴ 不定詞 v.t 信用する 「動詞」

a tale ア・テイル n. 話を 「目的語」

2. (SV that 節/SVO to be C) ～する(～である)と思う、信じる

たしか彼は医者だったと思う。

I believe that he was a doctor. アイ・ビリーヴ・ザット・ヒー・ワズ・ア・ドクター

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

believe ビリーヴ 1 単現 v.t 信じている、思っている 「動詞」

that ザット conj. ～ということを 「目的語」

he ヒー pron 彼は 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった 「動詞」

a doctor. ア・ドクター n. 医者 「補語」

3. (挿入的に) 確か～だと思う

彼女は、確か、別荘を持っている。

She has, I believe, a villa. シー・ハズ・アイ・ビリーヴ・ア・ヴィラ 「主語」「動詞」「副詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

has, ハズ 3 単現(have)v.t 持っている 「動詞」

I believe, アイ・ビリーヴ adv. 確か 「副詞句」

a villa. ア・ヴィラ n. 別荘を 「目的語」

believe- ビリーヴ v.i (SV) 信じる、思う、神を信じる

best- ベスト adj. 1. 最もよい、最善の、最適の、最も上手な

その仕事に最適の人

the best man for the job ザ・ベスト・マン・フォー・ザ・ジョブ 「主語」

the best man ザ・ベスト・マン n. 最善の人、最適の人 「主語」

for the job フォー・ザ・ジョブ adv. (対象) その仕事に対して 「副詞句」

2. (the best part of ...) ～の大半、最も多い

旅の大部分

the best part of the journey ザ・ベスト・パート・オブ・ザ・ジャーニー 「主語」

the best part ザ・ベスト・パート n. 大部分 「主語」

最重要単語

of the journey オフ・ザ・ジャーニー adj. その旅の

「形容詞句」

3. とっておきの

とっておきのブランデー

the best brandy ザ・ベスト・ブランディ

「主語」

the best ザ・ベスト adj. とっておきの

「形容詞句」

brandy ブランディ n. ブランデー

「主語」

4. (反語用法) とてもひどい

大うそつき

the best liar ザ・ベスト・ライアー

「主語」

the best ザ・ベスト adj. (反語) とてもひどい、最悪の

「形容詞句」

liar ライアー n. 嘘つき

「主語」

best ベスト adv. 1. 最もよく、最も上手に、最も多く

オレンジは暖かい国で最もよく育つ。

Oranges grow best in hot countries. オレンジズ・グロウ・ベスト・イン・ホット・カンTRIES

「主語」「動詞」「副詞句」

Oranges オレンジズ pl.n オレンジは

「主語」

grow グロウ 3 複現 v.i 育つ

「動詞」

best ベスト adv. (程度) もっとも良く

「副詞」

in hot countries. イン・ホット・カンTRIES adv. 暖かい国で

「副詞句」

2. 最も、一番

最も愛嬌がある歌手

the best-pleasing singer ザ・ベスト・プリージング・シンガー

「主語」

the best-pleasing ザ・ベスト・プリージング adj. 最も喜びを与える、楽しい

「形容詞句」

singer シンガー n. 歌手

「主語」

best ベスト n. 1. 最もよいもの、最上のもの、最もすぐれた人々

2 番目にいいもの、次善の策

the second best ザ・セカンド・ベスト

「主語」

the second ザ・セカンド adj. 2 番目の

「形容詞句」

best ベスト n. 最もよいもの

「主語」

2. 最もよい状態

まったく健康で

in the best of health イン・ザ・ベスト・オブ・ヘルス

「副詞句」

in イン prep (状態) ~の状態

「副詞句」

the best of ザ・ベスト・オブ adj. 最もよい状態の

「形容詞句」

health ヘルス n. 健康

「目的語」

最重要単語

3. 全力、精一杯

最善を尽くす

do one's best トゥ・ワンス・ベスト

「動詞」「目的語」

do トゥ 不定詞 v.t 行う

「動詞」

one's best ワンス・ベスト n. 自分のできる最善を

「目的語」

better ベター adj. 1. よりよい、よりすぐれた

メアリーはベスよりダンスがうまい。

Mary is a better dancer than Beth. メアリー・イズ・ア・ベター・ダンサー・ザン・ベス

「主語」「動詞」「補語」

Mary メアリー n. (人名) メアリーは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a better dancer ア・ベター・ダンサー n. もっと上手なダンサー

「補語」

than Beth. ザン・ベス adv. (比較) ベスよりも

「副詞句」

2. a (病人が) 快方に向かった

今日は気分がいいが、まだ働ける状態ではない。

I feel better today, but I am not well enough to work.

アイ・フィール・ベター・トゥデイ バット・アイ・アム・ノット・ウェル・イフ・トゥ・ワーク

「主語」「動詞」「補語」,but「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

feel フィール 1 単現 v.i 感じがする

「動詞」

better ベター adj. いつもより爽快な

「補語」

today, トゥデイ adv. 今日は

「副詞」

but バット conj. しかし

I アイ pron 私は

「主語」

am not アム・ノット 1 単現・否定(be)v.i ~でない

「動詞句」

well enough ウェル・イフ ウェル・イフ adj. 十分に回復した

「補語」

to work. トゥ・ワーク 不定詞・目的 adv. 働くのに

「副詞句」

2. b (病人が) 健康を回復した、全壊した

すっかりよくなるまで仕事を始めるな。

Don't start work again until you are quite better.

ドント・スタート・ワーク・アゲ イン アンティル・ユー・アー・クワイ・ベター

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Don't start ドント・スタート 命・2 単現・否定 v.t ~を始めるな

「動詞句」

work ワーク n. 仕事を

「目的語」

again アゲン adv. また

「副詞」

until アンティル conj. ~するまで

「副詞節」

最重要単語

you ユー pron 君が 「主語」

are アー 2 単現・変化(be)v.i ~になる 「動詞」

quite better. クワイト・ベター adj. 完全に回復した 「補語」

3. (〜の結果) 爽快な気分の(for)

睡眠を十分とったので気分がよい

feel better for getting enough sleep フィール・ベター・フォー・ゲテイング・イフ・スリープ

「動詞」「補語」

feel フィール 不定詞 v.i ~の感じがする 「動詞」

better ベター adj.(+for) 爽快な気分の 「補語」

for フォー prep (結果・原因) ~の結果として 「副詞句」

getting ゲテイング 現在分詞(get)v.t ~を取った 「動詞」

enough sleep イフ・スリープ n. 十分な睡眠を 「目的語」

4. 高級な

better stores ベター・ストアズ 一流店

better- ベター adv. 1. よりよく、より上手に

誰よりもうまく歌う

sing better than anyone else シング・ベター・サン・エニワン・エルス 「動詞」「副詞句」

sing シング 不定詞 v.i 歌う 「動詞」

better ベター adv. より上手に 「副詞」

than anyone else サン・エニワン・エルス サン・エニワン・エルス adv. (比較) 他の誰よりも 「副詞句」

2. より多く、より以上に

夏よりも春が好きだ

I like spring better than summer. アイ・ライク・スプリング・ベター・サン・サマー

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

like ライク 1 単現 v.t 好きだ 「動詞」

spring スプリング n. 春が 「目的語」

better than summer. ベター・サン・サマー adv. 夏よりもっと 「副詞句」

3. (better still/even better/better yet) いっそのこと、もっといいのは

彼女に電話してもよいが、いっそのこと直接会いに行った方がよい。

You can call her, better yet, you can go see her personally.

ユー・キャン・コール・ハー ベター・イエット ユー・キャン・ゴウ・シー・ハー・パーソナリー

「主語」「動詞句」「目的語」, 「副詞句」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

You ユー pron 君は 「主語」

can call キャン・コール 2 単現・許可 v.t 電話してもよい 「動詞句」

her, ハー pron 彼女に 「目的語」

最重要単語

better yet, ベター・イェット	adv. いっそのこと	「副詞句」
you ユー	pron 君は	「主語」
can go see キャン・ゴウ・シー	2 単現・許可・しに行く (go+不定詞)	
v.t	会いに行っても良い	「動詞句」
her ハー	pron 彼女に	「目的語」
personally. パーソナリー	adv. 直接に	「副詞」
better- ベター	v.t 1. (状態など) をよりよくする。改善する	
	2. ~に勝つ、~に打ち勝つ、~を負かす	
彼の計 5 個の金メダルは抜かれそうにない。		
<u>His total of five gold medals is unlikely to be bettered.</u>		
ヒズ・トータル・オブ・ファイヴ・ゴールド・メダल्ズ・イズ・アンライクリー・トゥ・ビー・ベタード		
		「主語」「動詞」「補語」
His total of five gold medals ヒズ・トータル・オブ・ファイヴ・ゴールド・メダल्ズ		
pl.n	彼の合計 5 個の金メダルは	「主語」
is イズ	3 単現 (be) v.i ~である	「動詞」
unlikely to +不定詞	アンライクリー・トゥ adj. ~しそうもない	「補語」
be bettered. ビー・ベタード	不定詞・受動 (better) v.t 負かされる	「動詞句」
ヒズ・トータル・オブ・ファイヴ・ゴールド・メダल्ズ・イズ・アンライクリー・トゥ・ビー・ベタード		
better- ベター	v.i よりよくなる、向上する	
better- ベター	n. 1. よりよい物 (事・人)	
好転、改善		
<u>a change for the better</u> ア・チェンジ・フォー・ザ・ベター		
		「主語」
a change	ア・チェンジ n. 変化、変更	「主語」
for the better	フォー・ザ・ベター adv. (目的) より良いことを求める	「副詞句」
2. (能力・地位などの) よりすぐれた人		
目上の人、先輩		
<u>one's betters</u> ワンズ・ベターズ		
		「主語」
one's betters	ワンズ・ベターズ pl.n 自分にとってより優れた人	「主語」
between- ビトウィーン	prep 1. (場所・時間・関係) ~の間に (で・を・の)	
間食をする		
<u>eat between meals</u> イート・ビトウィーン・ミールズ		
		「動詞」「副詞句」
eat イート	不定詞 v.i 食べる、食事をする	「動詞」
between	ビトウィーン prep (時間) ~の間に	「副詞句」
meals	ミールズ pl(meal).n 食事、食事の時間	「目的語」

最重要単語

2. (区別・選択・分配) ~の間に (で)、~のどちらかを

平和か戦争のいずれかを選ぶ

choose between peace and war チューズ・ビトウィーン・ピース・アント・ウォー 「動詞」「間接目的語」

choose チューズ 不定詞 v.i 選ぶ 「動詞」

between ビトウィーン prep (選択) ~のどちらかを 「間接目的語」

peace and war ピース・アント・ウォー n. 平和と戦争 「目的語」

3. (程度・性質) ~の中間に (の)、のどっちとも言えない

オレンジ色は赤と黄色の中間色だ。

Orange is between red and yellow. オレンジ・イズ・ビトウィーン・レッド・アント・イエロー

「主語」「動詞」「補語」

Orange オレンジ n. オレンジ色は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

between ビトウィーン prep (程度・性質) ~の中間の 「補語」

red and yellow. レッド・アント・イエロー n. 赤と黄色 「目的語」

4. (協力・共有) (人が) 協力して、共同で、みんな合わせて

彼らは協力してその仕事を終えた。

Between them they finished the job. ビトウィーン・ゼム・ゼイ・フィニッシュト・ザ・ジョブ

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」

Between them ビトウィーン・ゼム adv. (手段) 彼らが協力して 「副詞句」

they ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」

finished フィニッシュト 3 複過(finish)v.t 終えた 「動詞」

the job. ザ・ジョブ n. その仕事を 「目的語」

5. (原因) A やら (B やら) C で

料理やら洗濯やら掃除で、彼女の母は大変忙しかった。

Between cooking, washing and cleaning, her mother was very busy.

ビトウィーン・クッキング・ウォッシング・アント・クリーニング ハー・マザー・ワズ・ウェリー・ビズィ

「副詞句」, 「主語」「動詞」「補語」

Between ビトウィーン prep (原因) ~やら... やらのために 「副詞句」

cooking, washing and cleaning, クッキング・ウォッシング・アント・クリーニング

n. 料理、洗濯そして掃除 「目的語」

her mother ハー・マザー n. 彼女の母親は 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった 「動詞」

very busy. ウェリー・ビズィ adj. 大変忙しい 「補語」

between- ビトウィーン adv. 1. 間に、中間に

彼はその時間中にいつか来るでしょう。

He'll come sometime between. ヒール・カム・サムタイム・ビトウィーン 「主語」「動詞句」「副詞句」

最重要単語

He ひー pron 彼は	「主語」
'll come ウィル・カム 3 単未 v.i 来るでしょう	「動詞句」
sometime サムタイム adv. いつか	「副詞」
between. ビトワイン adv. その間に	「副詞」

2. その合間に

big ビッグ adj. 1. (形・数量・規模が) 大きい

a big room 大きな部屋

2. (人が) 成長した、年上の

3. a (人が) えらい、重要な、目立つ

a big man ア・ビッグ・マン 偉い人、大物

3. b 人気のある、有名な

ラップミュージックは 1980 年代にはかなり人気があった。

Rap music was really big in the 1980s.

ラップ・ミュージック・ワズ・リアリー・ビッグ・イン・ザ・ナインティーン・エイティズ 「主語」「動詞」「補語」

Rap music ラップ・ミュージック n. ラップ・ミュージックは 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった 「動詞」

really big リアリー・ビッグ adj. とても人気のある 「補語」

in the 1980s. イン・ザ・ナインティーン・エイティズ adv. 1980 年代には 「副詞句」

4. a 寛大な、親切な

寛大な処置をとる

do big things ドゥ・ビッグ・シングズ 「動詞」「目的語」

do ドゥ 不定詞 v.t(行為を)行う 「動詞」

big things ビッグ・シングズ pl.n 寛大な処置を 「目的語」

4. b おおげさな、もったいぶる

ほら、大言壮語

big words ビッグ・ワーズ 「主語」

big words ビッグ・ワーズ pl(word).n 大袈裟な言葉 「主語」

5. (涙などで) いっぱいの

涙でいっぱい目の

eyes big with tears アイズ・ビッグ・ウィズ・ティアズ 「主語」

eyes アイズ pl(eye).n 目 「主語」

big ビッグ adj. (涙で) いっぱいの 「形容詞句」

with tears ウイズ・ティアズ adv. (手段) 涙によって 「副詞句」

最重要単語

big ビッグ adv. 1. a 大いに、徹底的に

大食する

eat big イト・ビッグ

「動詞」「副詞」

eat イト 不定詞 v.i 食べる

「動詞」

big ビッグ adv. 大いに

「副詞」

1. b 大きく、自慢して

でかい面をする

act big アクト・ビッグ

「動詞」「副詞」

act アクト 不定詞 v.i 行動する、ふるまう

「動詞」

big ビッグ adv. 尊大に、偉そうに

「副詞」

2. 首尾よく、うまく

うまくいく

come down big カム・ダウン・ビッグ

「動詞句」「副詞」

come down カム・ダウン 不定詞 v.i (事態が) ~になる

「動詞句」

big ビッグ adv. うまい具合に

「副詞」

bike バイク n. 1. 自転車、(小型) オートバイ

彼女は自転車通学をしている。

She comes to school by bike. シー・カムズ・トゥ・スクール・バイ・バイク

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

comes カムズ 3 単現 v.i(to に) 行く、行っている

「動詞」

to school トゥ・スクール adv. 学校に

「間接目的語」

by bike. バイ・バイク adv. (手段) 自転車で

「副詞句」

bike バイク v.i 自転車 (オートバイ) に乗る

bird バート n. 1. 鳥

早起き鳥は虫を捕える。

The early bird catches the worm. スィ・アーリー・バート・キャチズ・ザ・ウォーム

「主語」「動詞」「目的語」

The early bird スィ・アーリー・バート n. 早起き鳥は、他より早く来る人は

「主語」

catches キャチズ 3 単現(catch)v.t 捕まえる、捕獲する

「動詞」

the worm. ザ・ウォーム n. 虫を

「目的語」

→ 早起きは三文の得

bird バート v.i 1. 鳥を撃つ (捕える)

2. バードウォッチングをする

最重要単語

birthday バースデー n. 1. a 誕生日 (の祝い)、創立記念日 (の祝い)

20歳の誕生日を祝う

celebrate one's twentieth birthday セレブレイト・ワンズトゥエンティス・バースデー 「動詞」「目的語」

celebrate セレブレイト 不定詞 v.t 祝う 「動詞」

one's twentieth ワンズトゥエンティス adj. 20 番目の 「形容詞句」

birthday バースデー n. 誕生日を 「目的語」

1. b (形容詞的に) 誕生日の

誕生日プレゼント

a birthday present ア・バースデー・プレゼント 「主語」

a birthday ア・バースデー adj. 誕生日の 「形容詞句」

present プレゼント n. プレゼント、贈り物 「主語」

2. 起源

black ブラック adj. 1. 黒い、黒色の

大きな黒い雲

a huge black cloud ア・ヒュージ・ブラック・クラウド 「主語」

a huge black ア・ヒュージ・ブラック adj. 大きくて黒い 「形容詞句」

cloud クラウド n. 雲 「主語」

2. (皮膚が) 黒い、黒人の

黒人文学

black literature ブラック・リタラチャー 「主語」

black ブラック adj. 黒人の 「形容詞」

literature リタラチャー n. 文学 「主語」

3. (手などが) 汚れた、大変汚い

4. 真っ暗な、真っ暗闇の

洞窟は真っ暗だった。

The cave was black as pitch. ザ・ケイヴ・ワズ・ブラック・アズ・ピッチ 「主語」「動詞」「補語」

The cave ザ・ケイヴ n. 洞窟は 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった 「動詞」

black ブラック adj. 黒い 「補語」

as pitch. アズ・ピッチ adv. タールのように 「副詞句」

5. 悪意の、邪悪な、残酷な

悪行を重ねる

commit many black deeds コミット・メニー・ブラック・デーイズ 「動詞」「目的語」

commit コミット 不定詞 v.t (罪を) 犯す 「動詞」

最重要単語

- many black** メニー・ブラック adj. たくさんの邪悪な 「形容詞句」
deeds デイズ pl(deed).n 行為 「目的語」
6. 不吉な、大変悪い、憂うつな、陰悪な
ひどく憂うつな日
terrible black days テリブル・ブラック・デイズ 「主語」
terrible black days テリブル・ブラック adj. (強調) ひどく憂うつな 「形容詞句」
days デイズ pl.n 日々 「主語」
7. 非常に怒った、むっとした
彼はむっとして私を見た。
He gave me a black look. ヒー・ゲイヴ・ミー・ア・ブラック・ルック
「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」
- He** ヒー pron 彼は 「主語」
gave ゲイヴ 3 単過(give)v.t 与えた、送った 「動詞」
me ミー pron 私に 「間接目的語」
a black ア・ブラック adj. むっとした 「形容詞句」
look. ルック n. 視線を 「直接目的語」
- black-** ブラック n. 1. 黒、黒色
2. 黒い服、黒衣、喪服
- black-** ブラック v.t 1. ～を黒くする
2. (ストで) 休業を宣言する
- black-** ブラック v.i 1. 黒くなる、暗くなる
2. (テレビ画面が) 真っ黒になる、映像が出ない
- blue-** ブルー adj. 1. 青い、青色の、青みがかった
2. 青ざめた、青黒い、青い服を着た
3. (人が) 元気のない、落胆した、陰気な
- blue-** ブルー n. 青(色)、空色
2. 青い服、青い生地、青い制服
- blue-** ブルー v.t ～を青くする、染める
blue- ブルー v.i 青くなる
- body-** ボディ n. 1. からだ、胴体、からだの
2. a 死体、遺体、b 人、身柄、c 人、やつ
3. (植物の) 幹、(服の) 胴部

最重要単語

bomb ボム n. 1. 爆弾、原爆、水爆

2. (演劇の) 大失敗

bomb ボム v.t 1. (SVO) (飛行機などが) を爆撃する、～に爆弾を爆破する

2. (人など) を爆撃で追い出す

bomb ボム v.i 爆弾を投下する、2. 大失敗する

book ブック n. 1. 本、巻、編、台本、聖書、2. 帳面、帳簿、台帳、名簿

book ブック v.t 1. a (SVO1 O2) O1 のために O2 を予約する

彼のためにホテルの部屋を予約する

book him a hotel room ブック・ヒム・ア・ホテル・ルーム 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

book ブック 不定詞 v.t ～を予約する 「動詞」

him ヒム pron 彼に、彼のために 「間接目的語」

a hotel room ア・ホテル・ルーム n. ホテルの部屋を 「直接目的語」

2. a 名簿に記載する

2. b (be booked) 調書をとられる

book ブック v.i 1. (部屋などを) 予約する

bookstore ブックストア n. 書店

born ボーン 過去分詞(重要単語の bear を参照、過去形は bore ボア)

born ボーン adj. 1. 生まれながらの、天性の

生まれながらの詩人

a born poet ア・ボーン・ポエット 「主語」

a born ア・ボーン adj. 生まれながらの 「形容詞句」

poet ポエット n. 詩人 「主語」

2. 生まれた、生じた

最近生まれた子供

a recently born child ア・リセントリー・ボーン・チャイルド 「主語」

a recently born ア・リセントリー・ボーン adj. 最近生まれた 「形容詞句」

child チャイルド n. 子供 「主語」

borrow ボロウ v.t 1. a (SVO-1 from O-2) O2 から O1 を借りる

これらの本は図書館から 1 週間借り出せます。

You can borrow these books from the library for a week.

ユー・キャン・ボロウ・スィーズ・ブックス・フロム・ザ・ライブラリー・フォー・ア・ウィーク

「主語」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」「副詞句」

最重要単語

You ユー pron あなたは 「主語」
 can borrow キャン・ボロウ 2 単現・可能 v.t 借りられる 「動詞句」
 these books スィーズ・ブックス pl.n これらの本を 「直接目的語」
 from the library フロム・ザ・ライブラリー adv. 図書館から 「間接目的語」
 for a week. フォー・ア・ウィーク adv. (期間) 1 週間 「副詞句」

1. b ... を無断で借りる

1. c ... を (〜と引き換えに／〜を抵当に) 借りる (for/on, against)

2. (考え) を (〜から) 取り入れる、借用する、模倣する

本の中の多くのアイデアが借用されてきたのは明らかだ。

It is obvious that many ideas in the book have been borrowed.

イテズ・オブ・グァイアス・ザット・メニー・アイデアズ・イン・ザ・ブック・ハヴ・ビーン・ボロウト

「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は that 以降)

is イズ 3 単現(be)v.i 〜である 「動詞」

obvious オブ・グァイアス adj. 明らかな 「補語」

that ザット conj. 〜ということは 「主語」

many ideas メニー・アイデアズ pl.n 多くのアイデアが 「主語」

in the book イン・ザ・ブック adv. その本の中の 「副詞句」

have been borrowed. ハヴ・ビーン・ボロウト 3 複現・完了形・受動・継続(borrow)

v.t ずっと借りられてきた 「動詞句」

borrow- ボロウ v.i 1. 金を借りる(from)、無断で借りる

2. 考えを取り入れる(from)

both- ボウス adj. 両方の、双方の

このおもちゃ 2 つとも

both these toys ボス・スィーズ・トイズ 「主語」

both these ボス・スィーズ adj. これら両方の 「形容詞句」

toys トイズ pl.n おもちゃ 「主語」

both- ボウス pron 両方、双方、両者 2 人とも

我々 2 人は共有の机を持っている。(二人で同じ机を持っている。)

Both of us have a desk. ボス・オブ・アス・ハヴ・ア・デスク 「主語」「動詞」「目的語」

Both of us ボス・オブ・アス pl.pron 我々二人は 「主語」

have ハヴ 2 複現 v.t 持っている 「動詞」

a desk. ア・デスク n. 1 つの机を 「目的語」

参考: Each of us has a desk. 我々はそれぞれ別の机を持っている。

both- ボウス adv. (both A and B) A も B も両方とも、A だけでなく B も

最重要単語

その本は有益でありその上おもしろい。

The book is both useful and amusing. サ・ブック・イズ・ボス・ユースフル・アント・アミューズィング

「主語」「動詞」「補語」

The book サ・ブック n. 本は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

both ボス adv. 両方の

「副詞」

useful and amusing. ユースフル・アント・アミューズィング adj. 有用であり面白い

「補語」

bought- ボート 過去・過去分詞形(最重要単語の buy を参照)

bought- ボート adj. 店で買った、手製でない

最近買った車

a recently bought car ア・リースントリー・ボート・カー

「主語」

a recently bought ア・リースントリー・ボート adj. 最近購入した

「形容詞句」

car カー n. 車

「主語」

box- ボックス n. 1. 箱

木箱

a wooden box ア・ウト・ウ・ボックス

「主語」

a wooden ア・ウト・ウ adj. 木製の、木でできた

「形容詞句」

box ボックス n. 箱

「主語」

2. (... の) 1 箱 (の分量)

ポップコーン 2 箱

two boxes of popcorn トゥ・ボックスイズ・オブ・ポップコーン

「主語」

two boxes of トゥ・ボックスイズ・オブ adj. 2 箱の

「形容詞句」

popcorn ポップコーン n. ポップコーン

「主語」

3. (劇場の) ます席、ボックス (席)、(法廷) 証人席、陪審席

4. 小屋、番小屋、記者席

(鉄道) 信号所

a signal box ア・シグナル・ボックス

「主語」

a signal ア・シグナル adj. 信号の

「形容詞句」

box ボックス n. 小屋

「主語」

box- ボックス v.t 1. (物) を箱に入れる (詰める) (up)

少女たちが花を箱に詰めている。

The girls are boxing up flowers. サ・ガールズ・アー・ボックスィング・アップ・フラウワーズ

「主語」「動詞句」「目的語」

The girls サ・ガールズ pl.n 少女たちが

「主語」

最重要単語

are boxing up アー・ボクシング・アップ 3 複現・進行形(box up)v.t 箱に詰めている 「動詞句」
flowers. フラウワーズ pl.n 花を 「目的語」

2. ～に箱を取り付ける、～を箱にする

boy- ボーイ n. 1. 男の子、少年、青年、若者

小さな男の子 (2-6 歳)

a little boy ア・リトル・ボーイ 「主語」

a little ア・リトル adj. 小さな 「形容詞句」

boy ボーイ n. 男の子 「主語」

少年 (10 代)

a young boy ア・ヤング・ボーイ 「主語」

a young ア・ヤング adj. 若い、幼い 「形容詞句」

boy ボーイ n. 少年 「主語」

2. 息子、部下

あなたの男のお子さんは何歳ですか？

How old is your little boy? ハウ・オールド・イズ・ユア・リトル・ボーイ 「補語」「動詞」「主語」

How old ハウ・オールド adj. 何歳の 「補語」

is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ～ですか？ 「動詞」

your little boy? ユア・リトル・ボーイ n. あなたのお子さんは 「主語」

3. 青二才、若造、未熟者

政治のこととなると彼はほんの子供だ。

He's just a boy when it comes to politics. ヒーズ・ジャスト・ア・ボーイ・ホエン・イット・カムズ・トゥ・ホー リティックス

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

just a boy ジャスト・ア・ボーイ n. ほんの子供 「補語」

when ホエン conj. ～になると 「副詞節」

it イット pron 話が 「主語」

comes カムズ 3 単現 v.i ～になる 「動詞」

to politics. トゥ・ホー リティックス adv. 政治の事 「間接目的語」

4. 男、～出身の人

田舎出の人

a country boy ア・カントリー・ボーイ 「主語」

a country ア・カントリー adj. 田舎出身の 「形容詞句」

boy ボーイ n. 男、人 「主語」

最重要単語

bread- ブレッド^ˈ n. 1. 食パン

パン 1 本 (1 個、1 枚、1 切れ)

a loaf (roll, slice, piece) of bread ア・ローフ・オブ・ブレット^ˈ 「主語」

a loaf (roll, slice, piece) of ア・ローフ (ロウル・スライス・ツピース) ・オブ

adj. 1 本 (1 巻、1 枚、1 切れ) の 「形容詞句」

bread ブレット^ˈ n. パン 「主語」

2. 食物、食糧、生計

生計を立てる

earn (gain, make) one's bread アーン・ワンス・ブレット^ˈ 「動詞」「目的語」

earn (gain, make) アーン (ゲイン、メイク) 不定詞 v.t 稼ぐ (得る、儲ける) 「動詞」

one's bread ワンス・ブレット^ˈ n. 自分の生計を 「目的語」

bread- ブレット^ˈ v.t ~にパン粉をまぶす

break- ブレイク^ˈ v.t 1. (SVOM) こわす、割る、砕く、折る

皿を割る

break the dish ブレイク・ザ・ディッシュ 「動詞」「目的語」

break ブレイク 不定詞 v.t 割る 「動詞」

the dish ザ・ディッシュ n. 大皿を、大盛り皿 「目的語」

各人がめいめいよそって食べる皿は plate、「受け皿」は saucer

《米》では dish を plate の意味にも使用する

2. (SVO) を無理にあける、穴を開ける、~に突き刺す、(SVOC) 壊して~にする

銀行強盗はまんまと金庫を破った

The bank robbers managed to break the safe.

ザ・バンク・ロバーズ・マニジト・トゥ・ブレイク・ザ・セイフ 「主語」「動詞句」「目的語」

The bank robbers ザ・バンク・ロバーズ pl(robber).n 銀行強盗たちは 「主語」

managed to break マニジト・トゥ・ブレイク 3 複過・達成・皮肉(manage to+不定詞)

v.t まんまと破った 「動詞句」

~をなんとかやり遂げる、愚かにも~する、(皮肉的) まんまと~する

the safe. ザ・セイフ n. 金庫を 「目的語」

3. (SVO) (機器) を役に立たなくする、こわす

弟は私の時計をだめにしてしまった。

My brother broke my watch. マイ・ブラザー・ブローク・マイ・ウォッチ 「主語」「動詞」「目的語」

My brother マイ・ブラザー n. 私の弟は 「主語」

broke ブローク 3 単過(break)v.t 壊した 「動詞」

my watch. マイ・ウォッチ n. 僕の時計を 「目的語」

4. (SVO) (行為) を中断する、~のじゃまをする、を断ち切る

最重要単語

禁煙する

break one's habit of smoking ブレイク・ワンス・ハビット・オブ・スモウキング 「動詞」「目的語」

break ブレイク 不定詞 v.t 断ち切る 「動詞」

one's habit of smoking ワンス・ハビット・オブ・スモウキング n. 自分の喫煙習慣を 「目的語」

5. (SVO) (約束) を破る、犯す

交通違反をしたことがあるか？

Did you ever break the traffic rules? ディット・ユー・エヴァー・ブレイク・ザ・トラフィック・ルールズ
「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Did ... ever break ディット ... エヴァー・ブレイク 2 単過・経験・疑問文(break+ever)

v.t ~を犯したことがあるか？ 「動詞句」

you ユー pron 君は 「主語」

the traffic rules? ディット・ユー・エヴァー・ブレイク・ザ・トラフィック・ルールズ

pl.n 交通規則を 「目的語」

break- ブレイク v.i 1. (SVM) (物が) こわれる、割れる、砕ける

カップは粉々に割れた。

The cup broke into pieces. ザ・カップ・ブローク・イントゥ・ピースィズ 「主語」「動詞」「副詞句」

The cup ザ・カップ n. カップは 「主語」

broke ブローク 3 単過(break)v.i 壊れた 「動詞」

into pieces. イントゥ・ピースィズ adv. (様態) ばらばらに、粉々に (なって) 「副詞句」

2. (SV) (機器が) 故障する、こわれる

今朝私の時計がこわれた。

My watch has broken this morning. マイ・ウォッチ・ハズ・ブロクン・スィス・モーニング
「主語」「動詞句」「副詞句」

My watch マイ・ウォッチ n. 私の時計が 「主語」

has broken ハズ・ブロクン 3 単現・完了形(break)v.i 壊れた、(機器が) 故障した 「動詞句」

this morning. スィス・モーニング adv. 今朝 「副詞句」

3. 中断する、途切れる

一休みしてコーヒーにしよう

Let's break for coffee. レッツ・ブレイク・フォー・コーヒー 「動詞句」「副詞句」

Let's break レッツ・ブレイク 1 複現・勧誘(Let's+不定詞)v.t (仕事を) 中断しましょう 「動詞句」

正式には、Let us+不定詞だが、通常は Let's+不定詞のほうがよく使われる

for coffee. フォー・コーヒー adv. (目的) コーヒーを飲むために 「副詞句」

break- ブレイク n. 1. 破壊、破損、割れ目、裂け目、骨折

材木のすきまをふさぐ

patch up a few breaks in the wood パッチ・アップ・ア・フュー・ブレイクス・イン・ザ・ウッド
「動詞句」「目的語」

最重要単語

patch up パッチ・アップ 不定詞 v.t (傷口の) 手当をする 「動詞句」

a few breaks ア・フュー・ブレイクス pl.n 多少の傷を、割れ目を 「目的語」

in the wood イン・ザ・ウッド adv. 材木にある 「副詞句」

2. (a break) 小休止、休憩

コーヒーブレイクを取る

take a coffee break テイク・ア・コフィー・ブレイク 「動詞」「目的語」

take テイク 不定詞 v.t ~を取る 「動詞」

a coffee break ア・コフィー・ブレイク n. コーヒー休みを 「目的語」

午前 10 時と午後 3 時に各 15 分程度の休憩を取る習慣があった

breakfast- ブレックファスト n. 1. 朝食、(形容詞的) 朝食の

私は 7 時に朝食をとる

I have breakfast at seven. アイ・ハヴ・ブレックファスト・アット・セヴン

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

have ハヴ 1 単現 v.t (動作を) する、(食事を) とる 「動詞」

breakfast ブレックファスト n. 朝食を 「目的語」

at seven. アット・セヴン adv. 7 時に 「副詞句」

breakfast- ブレックファスト v.i 朝食をとる、朝食に~を食べる (on)

breakfast- ブレックファスト v.t ~に朝食を与える (出す)

bring- ブリング v.t 1. (SVO-IO-2) O1 に O2 を持ってくる、持っていく

彼女は花を学校へ持ってきた。

She brought some flowers to school. シー・ブrought・サム・フラワーズ・トゥ・スクール

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

brought ount 3 単過(bring)v.t 持ってきた、持って行った 「動詞」

some flowers サム・フラワーズ pl.n 花を 「目的語」

to school. トゥ・スクール adv. 学校に 「副詞句」

2. (SVOM) (人) を (~に) 連れてくる、連れて行く

妹をパーティーに連れて行きます。

I'll bring my sister to the party. アイ・ブリング・マイ・シスター・トゥ・ザ・パーティー

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

'll bring ウィル・ブリング 1 単現・意志(will+不定詞 bring)v.t 連れていく 「動詞句」

my sister マイ・シスター n. 妹を 「目的語」

最重要単語

to the party. トゥ・ザ・パーティー adv. (場所) パーティーへ 「副詞句」

3. (SVOM) (物・事) を (〜に) もたらす

その勇敢な行為で彼は勲章をもらった。

His brave deed brought him a medal. ヒズ・ブレイヴ・デイズ・ブrought・ヒム・ア・メダル

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

His brave deed ヒズ・ブレイヴ・デイズ pl(deed).n 彼の勇敢な行為が 「主語」

brought ブrought 3 複過(bring)v.t もたらした 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「間接目的語」

a medal. ア・メダル n. メダルを 「直接目的語」

4. (物が) (値段) で売れる

冬は野菜が高値になる。

Vegetables bring a high price in winter. ヴェジタブルズ・ブリング・ア・ハイ・プライス・イン・ウィンター

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Vegetables ヴェジタブルズ pl.n 野菜は 「主語」

bring ブリング 3 複現 v.t (物が) (値段) で売れる 「動詞」

a high price ア・ハイ・プライス n. 高値 「目的語」

in winter. イン・ウィンター adv. 冬場には 「副詞句」

5. (SVOM/C) O を (〜の状態に) 至らせる

どうしても一生懸命勉強する気にはなれなかった。

I couldn't bring myself to study hard. アイ・クント・ブリング・マイセルフ・トゥ・スタディ・ハート

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

couldn't bring クント・ブリング 1 単過・可能・否定(can+不定詞 bring)

v.t (〜の状態に) できなかった 「動詞句」

myself マイセルフ pron 自分自身を 「目的語」

to study トゥ・スタディ 不定詞・myselfの動作 v.i 勉強する 「補語」

hard. ハート adv. 一生懸命 「副詞」

6. (SVO to do) O に〜するようにさせる

どうして車を買うことになったのですか？

What brought you to buy a car? ファット・ブrought・ユー・トゥ・バイ・ア・カー

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

What ファット pron 何が 「主語」

brought ブrought 3 単過(bring)v.t (〜の状態に) した 「動詞」

you ユー pron あなたを 「目的語」

to buy トゥ・バイ 不定詞・youの動作 v.t 買う 「補語」

a car? ア・カー n. 車を 「目的語」

最重要単語

brother- ブラザー n. 1. 兄弟、兄、弟

私の兄

my older brother マイ・オルダー・ブラザー

「主語」

my older マイ・オルダー adj. 私の年長の

「形容詞句」

brother ブラザー n. 兄弟

「主語」

brought- ブラウト 過去・過去分詞形(最重要単語の bring を参照)

build- ビルト v.t 1. a (SVO) O を建てる

息子に家を新築してやった。

I built a new house for my son. アイ・ビルト・ア・ニュー・ハウス・フォー・マイ・サン

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

built ビルト 1 単過(build)v.t (建物を) 建てた

「動詞」

a new house ア・ニュー・ハウス n. 新しい家を

「目的語」

for my son. フォー・マイ・サン adv. 息子のために、息子用に

「副詞句」

1. b (機械) を組み立てる、(鳥が) (巣) を作る

その鳥は多くの巣を作るが、住むのは1つで他はおとりである。

The bird builds many nests but lives in only one. The rest are decoys.

ザ・バート・ビルト・メニ・ネツ・バット・リガス・イン・オウンリー・ワン ザ・レスト・アー・デコイズ

「主語」「動詞」「目的語」 but 「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「補語」

The bird ザ・バート n. その鳥は

「主語」

builds ビルズ 3 単現 v.t (鳥が) (巣を) 作る

「動詞」

many nests メニ・ネツ pl.n たくさんの巣を

「目的語」

but バット conj. しかし

lives リガス 3 単現 v.i 住む

「動詞」

in only one. イン・オウンリー・ワン adv. 1 つの巣にしか〜ない

「副詞句」

The rest ザ・レスト n. 残りは、他の巣は

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i 〜である

「動詞」

decoys. デコイズ pl.n おとり

「補語」

2. (SVO) を設立する、確立する

彼らは世界中に情報網を築きつつある。

They are building information networks around the world.

ゼイ・アー・ビルディング・インフォメーション・ネットワークス・アラウンド・ザ・ワールド

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

最重要単語

They セイ pron 彼らは 「主語」
 are building アー・ビルディング 3 複現・進行形(build)v.t 築きつつある 「動詞句」
 information networks インフォメーション・ネットワークス pl.n 情報網を 「目的語」
 around the world. アラウンド・ザ・ワールド adv. 世界中に 「副詞句」

3. a (SVO) (理論など) を組み立てる

警察は O.J.に対する訴訟の理論づけを始めた。

The police began building their case against O.J.

ザ・ポリス・ビギン・ビルディング・セア・ケイス・アゲinst・オウ・ジエイ 「主語」「動詞句」「目的語」

The police ザ・ポリス n. 警察は 「主語」

began building ビギン・ビルディング 3 単過・開始(begin+現在分詞)

v.t 理論づけし始めた 「動詞句」

their case セア・ケイス n. 訴訟を、裁判を 「目的語」

against O.J. アゲinst・オウ・ジエイ adj. O.J に対する 「形容詞句」

3. b (SVO-1 on O-2) O2 の上に O1 を築く、O2 を O1 の基礎とする

すべての理論は事実に基づく知識に基礎をおいて形成されなければならない。

All theories should be built on a foundation of factual knowledge.

オール・セオリーズ・シュット・ビー・ビルト・オン・ナ・ファウンデーション・オブ・ファクチュアル・ナリッジ

「主語」「動詞句」「副詞句」

All theories オール・セオリーズ pl.n すべての理論は 「主語」

should be built シュット・ビー・ビルト 3 複現・受動・必要(build)

v.t 作られなければならない 「動詞句」

on a foundation オン・ナ・ファウンデーション adv. (根拠) 基礎にもとづいて 「副詞句」

of factual knowledge. オブ・ファクチュアル・ナリッジ

adj. 事実に基づく知識の 「形容詞句」

4. (材料) で (～を) 作る

ミルクは体の組織を作り修復するのに必要である。

Milk is needed to build and repair body tissues.

ミルク・イズ・ニード・イト・トゥ・ビルト・アント・リペア・ボデー・ティッシュズ 「主語」「動詞句」「副詞句」

Milk ミルク n. 牛乳は 「主語」

is needed イズ・ニード・イト 3 単現・受動(need)v.t 必要である 「動詞句」

to build and repair トゥ・ビルト・アント・リペア

adv. (目的) 作ったり修復するために 「副詞句」

body tissues. ボデー・ティッシュズ pl.n 体の組織を 「目的語」

最重要単語

build ビルト vi 1. 建築する、(家が) 建つ

家は建築中である。

The house is building. サ・ハウス・イズ・ビルディング 「主語」「動詞句」

The house サ・ハウス n. 家は 「主語」

is building. イズ・ビルディング 3 単現・進行形(build)vi 建築中である 「動詞句」

2. (数量が) 増える、大きくなる

その運動はここ数か月間で勢いを増した。

The campaign has been building for months. サ・キャンペイン・ハズ・ビーン・ビルディング・フォー・マンツ

「主語」「動詞句」「副詞句」

The campaign サ・キャンペイン n. その運動は 「主語」

has been building ハズ・ビーン・ビルディング 3 単現・完了形・進行形(build)

vi 大きくなってきた 「動詞句」

for months. フォー・マンツ adv. 最近の数か月で、数か月前から 「副詞句」

build ビルト n. 1. (機械などの) 造り、構造、2. (人・動物の) 体格

building ビルディング n. 1. 建造物、建物、建築物

高層ビル

a high building ア・ハイ・ビルディング 「主語」

a high ア・ハイ adj. (高さが) 高い 「形容詞句」

building ビルディング n. ビル、建築物 「主語」

2. 建築、設立、確立

建築資材

building materials ビルディング・マテリアルズ 「主語」

building ビルディング adj. 建築用の、建築の 「形容詞」

materials マテリアルズ pl.n 資材、材料 「主語」

built ビルト 過去・過去分詞形(最重要単語の build 参照)

built ビルト adj. グラマーな

bus バス n. 1. バス

スクールバス

a school bus ア・スクール・バス 「主語」

a school ア・スクール adj. 学校用の 「形容詞句」

bus バス n. バス 「主語」

最重要単語

bus- バス **v.t** 1. (乗客) をバス輸送する、～をバスで運ぶ

2. バス通学させる

子供たちは近隣の学校へバスで通学しなければならなかった。

Children had to be bussed to neighboring schools.

チルドレン・ハット・トゥ・ビー・バスト・トゥ・ネイバリング・スクールズ 「主語」「動詞句」「間接目的語」

Children チルドレン **pl.n** 子供たちは 「主語」

had to be bussed ハット・トゥ・ビー・バスト 3 複過・必要・受動(have to+不定詞・受動)

v.t 輸送されなければならなかった 「動詞句」

to neighboring schools. トゥ・ネイバリング・スクールズ **adv.** 近隣の学校へ 「間接目的語」

3. (使用後の食器など) をワゴンに乗せる、片づける

シェリーはテーブルから食器をワゴンで回収する仕事をしていた。

Shelley had a job bussing tables. シェリー・ハット・ア・ジョブ・バシング・テーブルズ

「主語」「動詞」「目的語」

Shelley シェリー **n.** (人名) シェリーは 「主語」

had ハット 3 単過(have)**v.t** (行為を) していた 「動詞」

a job ア・ジョブ **n.** 仕事を 「目的語」

bussing バシング 現在分詞(bus)**adj.** (食器を) 片付ける 「形容詞句」

tables. テイブルズ **pl.n** テーブル上の食器を 「目的語」

bus- バス **v.i** 1. (～へ) バスで行く(to)

2. 給仕見習いとして働く

busy- ビジー **adj.** 1. 手があいていない、忙しい

彼は新しい仕事で忙しい。

He is busy at his new work. ヒー・イズ・ビジー・アット・ヒズ・ニュー・ワーク 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー **pron** 彼は 「主語」

is イズ 3 単現(be)**v.i** ～である 「動詞」

busy ビジー **adj.** 忙しい 「補語」

at his new work. アット・ヒズ・ニュー・ワーク **adv.** (理由) 新しい仕事で 「副詞句」

2. (場所が) にぎやかな、人が多い、多忙な

繁華街

a busy street ア・ビジー・ストリート 「主語」

a busy ア・ビジー **adj.** 賑やかな、忙しい 「形容詞句」

street ストリート **n.** 街 「主語」

3. (電話が) 話し中で (の)、(部屋が) 使用中の

話し中です

The line is busy. ザ・ライン・イズ・ビジー 「主語」「動詞」「補語」

最重要単語

The line ザ・ライン n. 電話の接続は 「主語」

is イズ (be)v.i ~である 「動詞」

busy. ビジー adj. 話し中の空いていない、混雑した 「補語」

4. (模様が) ごてごてした、目障りな

5. おせっかいな、差し出がましい

彼女は他人の世話を焼きすぎる。

She is too busy in other people's affairs. シー・イズ・トゥ・ビジー・イン・アサー・ヒープルズ・アフエアズ

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

too busy トゥ・ビジー adj. 出しゃばり過ぎる 「補語」

in other people's affairs. イン・アサー・ヒープルズ・アフエアズ adv. 他人の問題に「副詞句」

busy- ビジー v.t 忙しく過ごす

先生は答案を採点するのに忙しかった。

The teacher busied himself with marking the exam papers.

ザ・ティーチャー・ビジート・ヒムセルフ・ウイズ・マーキング・ズィ・イクザム・ペーパーズ

「主語」「動詞句」「副詞句」

The teacher ザ・ティーチャー n. 先生は 「主語」

busied himself ビジート・ヒムセルフ 3 単過・再帰動詞(busy oneself)

v.pr 忙しく過ごしていた 「動詞句」

with marking ウイズ・マーキング 現在分詞・方法 v.t ~を採点して 「副詞句」

the exam papers. ズィ・イクザム・ペーパーズ pl.n 答案用紙を 「目的語」

busy- ビジー v.i せわしく動き回る

busy- ビジー n. 探偵、刑事、警官

but- バット conj. 1. a しかし、だが、けれども、ところが

彼は貧しいが幸せだ。

He is poor but happy. ヒー・イズ・プア・バット・ハッピー 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

poor, プア adj. 貧しい 「補語」

but バット conj. しかし

happy. ハッピー adj. 幸せな 「補語」

1. b (but then) しかしながら、とはいえ、一方では

彼はアンが好きだったのだが、両親のほうはそうでもなかった。

He liked Ann but then his parents didn't. ヒー・ライクド・アン・バット・ゼン・ヒズ・ペーアレンツ・デイトント

最重要単語

「主語」「動詞」「目的語」 but then 「主語」「動詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

liked ライト 3 単過 v.t 好きだった 「動詞」

Ann アン n. アンを 「目的語」

but then バット・ゼン conj. かししながら

his parents ヒズ・ヘ°アレンツ pl.n 彼の両親は 「主語」

didn't. ティドント 3 複過・部分否定 v.t それほどでもなかった 「動詞句」

2. (申し訳ありませんが) ~を提案します、提案します

すみませんが、近くに郵便局はありませんか？

Excuse me, but is there a post office near here?

イクスキューズ・ミー・バット・イズ・ゼア・ア・ポスト・オフィス・ニア・ヒア

「呼びかけ」「動詞句」「主語」「副詞句」

Excuse me, イクスキューズ・ミー adv. すみません 「呼びかけ」

but バット conj. かし

is there イズ・ゼア 3 単現・存在・質問(there be)v.i ~がありますか？ 「動詞句」

a post office ア・ポスト・オフィス n. 郵便局が 「主語」

near here? ニア・ヒア adv. この近くに 「副詞句」

3. (~ではなくて) て (むしろ)

これは緑ではなく青だ。

This is not green but blue. スィズ・イズ・ノット・グリーン・バット・ブルー 「主語」「動詞」「補語」

This スィズ pron これは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

not green but blue. ノット・グリーン・バット・ブルー adj. 緑でなく青の 「補語」

but- バット prep. ~を除いて、~以外に、~のほかは

バターを塗ったパン以外何も食べなかった。

I ate nothing but bread and butter. アイ・エイト・ナスイング・バット・ブレッド・バター

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

ate エイト 1 単過(eat)v.t 食べた 「動詞」

nothing ナスイング pron 何も~ない 「目的語」

but バット prep (例外) ~以外は 「副詞句」

bread and butter. ブレッド・バター n. バターを塗ったパン 「目的語」

彼は 1 軒おいて隣に住んでいる。

He lives next door but one. ヒー・リヴズ・ネクスト・ドア・バット・ワン 「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

lives リヴズ 3 単現 v.i 住んでいる 「動詞」

最重要単語

next door ネスト・ドア adv. 隣に 「副詞句」

but one. バット・ワン adv. 1 軒を除いて 「副詞句」

彼は不平ばかり言っていた。

He did nothing but complain. ヒー・ディット・ナスイング・バット・コンプレイン
「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

did ディット 3 単過(do)v.t (行為を) した 「動詞」

nothing ナスイング pron 何も～ない 「目的語」

but complain. バット・コンプレイン adv. 不平以外は 「副詞句」

nothing but... 「～ばかり」

but- バット adv. 1. (only)ほんの、たった、ただ、少なくとも、とにかく～するだけ

彼はほんの子供だ。

He is but a child. ヒー・イズ・バット・ア・チャイルド 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

but a バット・ア adj. ほんの一人の 「形容詞句」

child. チャイルド n. 子供 「補語」

2. 非常に、絶対に、～こそ、まさに

そこへ行け、しかも今行くんだ！

Go there but now! ゴウ・ゼア・バット・ナ 「動詞」「間接目的語」「副詞句」

Go ゴウ 命・2 単現 v.i 行け！ 「動詞」

there ゼア adv. そこへ 「間接目的語」

but now! バット・ナ adv.(強調) まさに今すぐ 「副詞句」

buy- バイ v.t 1. (SVOM) (物) を買う、(SVO-1 O-2) O1 に O2 を買ってやる

私はこの本を 2000 円で買った。(for は「交換」を表す)

I bought this book for 2000 yen. アイ・ボート・ズ・イス・ブック・フォー・トゥ・サザント・エン
「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

bought ボート 1 単過(buy)v.t 買った 「動詞」

this book ス・イス・ブック n. この本を 「目的語」

for 2000 yen. フォー・トゥ・サザント・エン adv. 2000 円と引き換えに 「副詞句」

昼食をごちそうしよう。

I'll buy you lunch. アイ・バイ・ユー・ランチ 「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

'll buy ウィル・バイ 1 単未・意志(will+不定詞)v.t おごろう 「動詞句」

最重要単語

you ユー pron 君に 「間接目的語」
lunch. ランチ n. 昼食を 「直接目的語」

2. (金が) (商品) に値する、相当する

その自動車は 4000 ドルで買えます。

\$4000 will buy the car. フォー・サウザント・ダラーズ・ウィル・バイ・ザ・カー 「主語」「動詞句」「目的語」
\$4000 フォー・サウザント・ダラーズ pl.n 400 ドルは 「主語」
will buy ウィル・バイ 3 複未・推測 v.t. ～に相当するだろう 「動詞句」
the car. ザ・カー n. その車に 「目的語」

3. (人など) を買収する、(人) を金をだして雇う

役人の買収を図る

try to buy a public official トライ・トゥ・バイ・ア・パブリック・オフィシャル 「動詞句」「目的語」
try to buy トライ・トゥ・バイ 不定詞・試み(try to+不定詞)v.t. ～を買収しようとする 「動詞句」
a public official ア・パブリック・オフィシャル n. 役人を 「目的語」

4. (勝利が) (... で) 獲得される、得られる

多くの命を犠牲にして平和が得られた

Peace was bought at the cost of many lives.
ピース・ワズ・ボート・アット・ザ・コスト・オブ・メニー・ライヴズ 「主語」「動詞句」「副詞句」
Peace ピース n. 平和は 「主語」
was bought ワズ・ボート 3 単現・受動(buy)v.t. 得られた 「動詞句」
at アット prep (代償) ～と引き換えに、～で 「副詞句」
the cost ザ・コスト n. 犠牲 「目的語」
of many lives. オフ・メニー・ライヴズ adj. 多数の命の 「形容詞句」

buy- バイ v.i 1. 買い物をする、商品を仕入れる

2. (説明などを) 信じ込む

buy- バイ n. 買い物 (すること)、格安品、掘り出し物

by- バイ prep 1. a ... のそばで、... の近くに

家のそばにある木

a tree by the house ア・トリー・バイ・ザ・ハウス 「主語」
a tree ア・トリー n. 木 「主語」
by the house バイ・ザ・ハウス adv. (位置) 家のそばにある 「副詞句」

彼女は窓のそばに立っている。

She is standing by the window. シー・イズ・スタンディング・バイ・ザ・ウィンドウ 「主語」「動詞句」「副詞句」
She シー pron 彼女は 「主語」
is standing イズ・スタンディング 3 単現・進行形(stand)v.i. 立っている 「動詞句」

最重要単語

- by the window. バイ・ザ・ウィンドウ adv. (位置) 窓のそばに 「副詞句」
1. b (方位)... 寄りの
東寄りの北 (北と北北東の中間位の方向を表す)
North by East ノース・バイ・イースト 「副詞句」
 North ノース adv. (方位) 北方 「副詞句」
 by East・バイ・イースト adv. (方向) 東に寄った、東に近い 「副詞句」
2. ～に従って、～に基づいて、～によって
あなたの同意を得て
by your cinsent バイ・ユア・コンセント 「副詞句」
 by バイ prep (準拠) ～に基づいて、従って 「副詞句」
 your cinsent・ユア・コンセント n. あなたの同意 「目的語」
3. a (体・物の) ～を (つかんで、引っ張って)
ハンマーの柄をにぎる
seize the hammer by the handle シーズ・ザ・ハマー・バイ・ザ・ハンドル
 「動詞」「目的語」「副詞句」
 seize シーズ v.t 不定詞 v.t ～をつかむ、握る 「動詞」
 the hammer ザ・ハマー n. ハンマーを、金槌 「目的語」
 by バイ prep (部分) ～の部分 「副詞句」
 the handle ザ・ハンドル n. 取っ手、柄 「目的語」
3. b ～に関しては、～は
 a lawyer by profession ア・ローヤー・バイ・プロフession 職業は弁護士
4. (宣誓) ～にかけて、～の前で
神にかけて真実を語ることを誓う
I swear by God that I will speak the truth.
 アイ・スウェア・バイ・ゴット・ザット・アイ・ウィル・スピーク・ザ・トゥルース 「主語」「動詞」「副詞句」「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 swear スエアー 1 単過 v.t 誓う 「動詞」
 by God バイ・ゴット adv. 神の前で、神にかけて 「副詞句」
 that ザット conj. ～ということを 「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 will speak ウィル・スピーク 1 単未・意志 v.t 話す 「動詞句」
 the truth. ザ・トゥルース n. 真実を 「目的語」
5. (通過) ～のそばを
車は家のそばを走り過ぎて行った。
The car sped by the house. ザ・カー・スペッド・バイ・ザ・ハウス 「主語」「動詞」「副詞句」
 The car ザ・カー n. その車は 「主語」

最重要単語

sped スペッド 3 単過(speed)v.i 疾走した 「動詞」
by the house. バイ・ザ・ハウス adv. 家のそばを 「副詞句」

6. (程度・差異) ～だけ、～の差で

間一髪のところ助かる

escape by the hairbreadth エスケイプ・バイ・ア・ヘアブレッドス 「動詞」「副詞句」

escape エスケイプ 不定詞 v.i (危険などから) 逃げ出す、免れる 「動詞」

by the hairbreadth バイ・ア・ヘアブレッドス adv. (程度) 間一髪の差で 「副詞句」

→ (髪の毛の太さの幅) 1mm も余裕がないほど

7. (単位) ～単位で、～ずつ

1 つずつ

one by one ワン・バイ・ワン 「主語」

one ワン pron 1 つ 「主語」

by one バイ・ワン adv. 1 つ単位で、1 つに対して 「副詞句」

彼らは日給 (週給、能率給) 制だ。

They are paid by the day [the week, result(s)].

ゼイ・ア・ペイド・バイ・ザ・デイ (ザ・ウィーク/リザルツ) 「主語」「動詞句」「副詞句」

They ゼイ pron 彼らは 「主語」

are paid アー・ペイド 3 複現・受動(pay)v.t (給与が) 支払われている 「動詞句」

by the day [the week, result(s)]. バイ・ザ・デイ (ザ・ウィーク/リザルツ)

adv. (単位) 1 日 (1 週間、出来高) ごとに 「副詞句」

8. (人の家) に (立ち寄る)

夕方会社にお立ち寄りください

Drop by my office this evening ドロップ・バイ・マイ・オフィス・ズィス・イヴニング

「動詞」「間接目的語」「副詞句」

Drop ドロップ 命・3 単現・勧誘 v.i (ふらりと) 立ち寄って下さい 「動詞」

by my office バイ・マイ・オフィス adv. (場所) 私の会社の方に 「間接目的語」

this evening ズィス・イヴニング adv. (時間) 今日の夕方に 「副詞句」

9. (経路) ～を通して、～を経由して

泥棒は裏口から侵入した

The thief came in by the back door. ザ・シーフ・ケイム・イン・バイ・ザ・バック・ドアー

「主語」「動詞句」「副詞句」

The thief ザ・シーフ n. 泥棒は 「主語」

came in ケイム・イン 3 単過(come in)v.i 入ってきた、侵入した 「動詞句」

by the back door. バイ・ザ・バック・ドアー adv. (通過) 裏口から 「副詞句」

最重要単語

1 0. (運搬・伝達の様式) ～を使って、～で

郵便で

by post バイ・ポスト 「副詞句」

by バイ prep (手段) ～によって 「副詞句」

post ポスト n. 郵便 「目的語」

陸路で帰国する

return by land リターン・バイ・ラント 「動詞」「副詞句」

return リターン 不定詞 v.i (元の場所へ) 戻る、帰る 「動詞」

by land バイ・ラント adv. (方法) 陸路によって 「副詞句」

1 1. (手段・理由) ～によって、～で

誤って

by mistake バイ・ミステイク 「副詞句」

by バイ prep (原因・理由) ～のために、～なので 「副詞句」

mistake ミステイク n. 誤り、間違い 「目的語」

彼の病気のために

by reason of his illness バイ・リーズン・オブ・ヒズ・イルニス 「副詞句」

by reason バイ・リーズン adv. (理由) ～の訳で 「副詞句」

of his illness オブ・ヒズ・イルニス adj. 彼の病気の 「形容詞句」

1 2. (動作主) ～によって、～による

トルストイの小説

a novel by Tolstoy ア・ノヴェル・バイ・トルストイ 「主語」

a novel ア・ノヴェル n. 小説 「主語」

by Tolstoy バイ・トルストイ adj. トルストイによる 「形容詞句」

1 3. (限界) ～までには

5時までには

by five o'clock バイ・ファイヴ・オクロック 「副詞句」

by バイ prep (ある限界) までには 「副詞句」

five o'clock ファイヴ・オクロック n. 5時 「目的語」

彼は5時ぎりぎりに帰宅した。

He got home by five o'clock. ヒー・ゴット・ホーム・バイ・ファイヴ・オクロック 「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

got ゴット 3 単過(get)v.i (場所に) 着いた 「動詞」

home ホーム adv. 家に 「副詞」

by five o'clock. バイ・ファイヴ・オクロック adv. (限界) 5時ぎりぎりに 「副詞句」

最重要単語

1 4. (期間) ~の間

明るいうちに

by daylight バイ・デライト 「副詞句」

by バイ prep (期間) ~の間に 「副詞句」

daylight デライト n. 昼間、昼の明かり 「目的語」

by- バイ adv. 1. (位置) そばに、近くに

そばに立つ、傍観する

stand by スタンド・バイ 「動詞」「副詞」

stand スタンド 不定詞 v.i 立つ、~にいる 「動詞」

by バイ adv. 近くに 「副詞」

傍観する → ただそばにいて見ていること

2. (通過) (そば・前を) 通り過ぎて、(時が) 過ぎ去って

時がたつにつれて

as time goes by アズ・タイム・ゴーズ・バイ 「副詞節」

as アズ conj. (比例) ~するにつれて 「副詞節」

time タイム n. 時が 「主語」

goes by タイム・ゴーズ 3 単現(go by)v.i (時が) 過ぎ去る、経過する 「動詞句」

3. (備えのために) わきへ、取りのけて

いざという時のためにお金を蓄える

put money by for an emergency プット・マネー・バイ・フォー・アン・イマージェンシー

「動詞句」「目的語」「動詞句」「副詞句」

put ...by プット...バイ 不定詞(put by)v.t (金を) 貯える、とっておく 「動詞句」

money マネー n. お金を 「目的語」

for an emergency フォー・アン・イマージェンシー adv. (目的) 非常の場合のために 「副詞句」

by- バイ adj. 1. 片側にある、本道から離れた

わき道

a by road ア・バイ・ロッド 「主語」

a by ア・バイ adj. 本道から離れた、脇の 「形容詞句」

road ロッド n. 道、道路 「主語」

2. 付帯的な

二次的な影響

a by effect ア・バイ・イフェクト 「主語」

a by ア・バイ adj. 付帯的な、副次的な 「形容詞句」

effect イフェクト n. 影響、効果 「主語」

side effect(s) サイド・イフェクト (ツ) n. 副作用

最重要単語

bye- バイ (bye-bye バイ・バイ) int. バイバイ、じゃあね

C

cake- ケイク n. 1. ケーキ、洋菓子

もう少しケーキを召し上がりませんか？

Would you like some more cake? ウット・ユー・ライク・サム・モア・ケイク

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Would ...like ウット...ライク 2 単現・勧誘(would like)v.t. ～はいかがですか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

some more cake? サム・モア・ケイク n. もう少しケーキを 「目的語」

2. (一定の形の) 固まり

石鹸 1 個

a cake of soap ア・ケイク・オブ・ソープ 「主語」

a cake ア・ケイク n. 1 つかたまり 「主語」

of soap オブ・ソープ adj. 石鹸の 「形容詞句」

cake- ケイク v.t. ～を固める、～に (... を) 厚く塗る

彼の靴には泥がこびりついていた

His shoes were caked with mud. ヒズ・シューズ・ワー・ケイクト・ウイズ・マッド

「主語」「動詞句」「副詞句」

His shoes ヒズ・シューズ pl.n 彼の靴は 「主語」

were caked ワー・ケイクト 3 複過・受動(cake)v.t(with ～を) 厚く塗られていた 「動詞句」

with mud. ウイズ・マッド adv. (動作主・手段) 泥を 「副詞句」

cake- ケイク v.i 固まる、こびりつく

call- コール v.t 1. (SVO) を呼ぶ、～に呼びかける、(SVO to do) ～せよと呼ぶ

私は彼の名前を呼んだ。

I called his name. アイ・コールト・ヒズ・ネーム 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

called コールト 1 単過 v.t. ～を呼んだ 「動詞」

his name. ヒズ・ネーム n. 彼の名前を 「目的語」

call the doctor コール・ザ・ドクター 医者を呼ぶ

2. (SVOC) O を～と呼ぶ、名づける

私をディックと呼んでください。

Call me Dick. コール・ミー・ディック 「動詞」「目的語」「補語」

Call コール 命・2 単現 v.t 呼んで下さい 「動詞」

me ミー pron 私を 「目的語」

最重要単語

Dick. ディック n. ディックと 「補語」

3. (SVOC) O を〜と考える、みなす

パーティーは大成功だと思った。

We called the party a great success. ウィー・コールトゝ・ザゝ・パーティー・ア・グレート・サセス

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

called コールトゝ 1 複過 v.t 思った、みなした 「動詞」

the party ザゝ・パーティー n. そのパーティーを 「目的語」

a great success. ア・グレート・サセス n. 大成功 「補語」

4. (SVO) に電話をかける

この番号に電話ください。

Please call me at this number. プリーズ・コール・ミー・アット・ズィス・ナンバー

「呼びかけ」「動詞」「目的語」「副詞句」

Please プリーズ adv. どうぞ 「呼びかけ」

call コール 命・2 単現 v.t 電話をかけてください 「動詞」

me ミー pron 私に 「目的語」

at this number. アット・ズィス・ナンバー adv. この電話番号に 「副詞句」

5. (SVOM) を (〜の状態に) 至らせる

その件に異議を唱える。

call the matter into question コール・ザゝ・マター・イントウ・クェスチョン 「動詞」「目的語」「副詞句」

call コール 不定詞 v.t 〜の状態に至らせる 「動詞」

the matter ザゝ・マター n. その件を 「目的語」

into question イントウ・クェスチョン adv. 疑問のある状態に、異議を唱える状態に 「副詞句」

6. (眠っている人) を (呼び) 起こす

5時に起こしてくれるように彼女に頼んだ。

I asked her to call me at five o'clock. アイ・アスクト・ハー・トゥ・コール・ミー・アット・ファイヴ・オクロック

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

asked アスクト 1 単過 v.t 頼んだ 「動詞」

her ハー pron 彼女に 「目的語」

to call トゥ・コール 不定詞・her の動作 v.t 〜を起こす 「補語」

me ミー pron 私を 「目的語」

at five o'clock. アット・ファイヴ・オクロック adv. (時刻) 5時に 「副詞句」

7. (動物) を呼び寄せる

最重要単語

call コール **v.i** 1. (SVM) 呼ぶ、叫ぶ (to/ for/ to do)

道路の向こう側の人に呼びかけた。

I called to a man across the street. アイ・コールト^ゝ・トゥ・ア・マン・アクロス・ザ^ゝ・ストリート

「主語」「動詞」「間接目的語」

I アイ **pron** 私は

「主語」

called コールト^ゝ 1 単過 **v.i** 呼びかけた

「動詞」

to a man トゥ・ア・マン **adv.** 人に

「間接目的語」

across the street. アクロス・ザ^ゝ・ストリート

adv. (位置) 通りの向こう側にいる

「副詞句」

2. (SVM) 電話をかける

彼が電話をしてきて、ちょっとおしゃべりをした。

He called and we had a brief chat. ヒー・コールト^ゝ・アント^ゝ・ウィー・ハット^ゝ・ア・ブリーフ・チャット

「主語」「動詞」 and 「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー **pron** 彼が

「主語」

called コールト^ゝ 3 単過 **v.i** 電話をしてきた

「動詞」

and アント^ゝ **conj.** そして

we ウィー **pron** 僕たちは

「主語」

had ハット^ゝ 1 複過(have)**v.t** (動作を) した

「動詞」

a brief chat. ア・ブリーフ・チャット **n.** 短いお喋りを

「目的語」

3. (SVM) ちょっと訪れる、立ち寄る

call コール **n.** 1. 叫び声、叫び、鳴き声

2. (電話の) 呼び出し、通話

3. 短い訪問、公式訪問、(医者 of) 往診

4. 召集、要請

came ケイム 過去形 (最重要単語の come を参照、過去分詞は come)

camera キャメラ **n.** 1. カメラ、写真機、テレビカメラ

2. 判事の私室、3. (ローマ教皇庁 of) 会計院

can キャン 助動詞 1. (S can do) ～できる

彼は日本語を話せますか？

Can he speak Japanese? キャン・ヒー・スピーク・ジャパニーズ 「動詞句」「主語」「目的語」「動詞句」

Can ...speak キャン...スピーク 3 単現・可能・疑問文(can+不定詞)

v.t (～語を) 話せますか？

「動詞句」

he ヒー **pron** 彼は

「主語」

最重要単語

Japanese? ジャパニーズ n. 日本語を 「目的語」

2. (S can+感覚動詞「see, hear, feel, smell, taste」) 〜は見えて(聞こえて、...) いる

3. (S can do) 〜できる、〜でありうる

4. (S can do) 時には〜しかねない、時に〜する場合もある

規則にうるさい審判は試合を台無しにしかねない。

A fussy referee can ruin a bout. ア・ファシー・レフェリー・キャン・ルイン・ア・バウト

「主語」「動詞句」「目的語」

A fussy referee ア・ファシー・レフェリー n. 些細なことにうるさい審判は 「主語」

fussy ファシー adj. (些細なことに) うるさい referee レフェリー n. 審判員

can ruin キャン・ルイン 3 単現・可能性 v.t 台無しにすることがある 「動詞句」

a bout. ア・バウト n. 試合を 「目的語」

5. a (S can't be C) 〜ではありえない、〜のはずがない、〜であっては困る

それは本当であるはずがない。

It can't be true. イット・キャント・ビー・トルー

「主語」「動詞句」「補語」

It イット pron それは 「主語」

can't be キャント・ビー 3 単現・必然・否定 v.i 〜であるはずがない 「動詞句」

true. トルー adj. 真実の、本当の 「補語」

5. b (S can only be C) 〜にちがいない

6. (S can't have done) (これまでに) 〜したはずがない

7. (can have done) (疑問文で) 〜したかもしれない

8. (S can do) 〜してよい、さしつかえない

9. (Can you do...?) 〜してくれますか?

10. (Can I do...?) 〜しましょうか?

11. (S can do) (命令・指示) 〜しなさいよ

can- キャン n. 1. 缶、ジョッキ

2. 缶詰 (の缶)、1 缶分の量

can- キャン v.t 1. (食物) を缶詰にする、(ワイン) をガラス容器に詰める

cannot- キヤナット 助動詞・否定 (can を参照) 略式では can't が普通

cap- キャップ n. 1. (縁なしの) 帽子、制帽

帽子に手をやる

touch one's cap タッチ・ワンス・キャップ 「動詞」「目的語」

touch タッチ 不定詞 v.t 触れる、さわる 「動詞」

one's cap ワンス・キャップ n. 自分の帽子を 「目的語」

最重要単語

水泳帽

a swimming cap ア・スイミング・キャップ 「主語」

a swimming ア・スイミング adj. 水泳の 「形容詞句」

cap キャップ n. 帽子 「主語」

2. 帽子状の物、ふた、キャップ

忘れずにそのペンのキャップを元に戻しておいてください。

Make sure that you put the cap back on that pen.

メイク・シュア・ザット・ユー・プット・ザ・キャップ・バック・オン・ザット・ペン 「動詞」「補語」「目的語」

Make メイク 命・2 単現(make)

v.t (make C O) (O が C であることを) 確認しなさい 「動詞」

sure シュア adj. 確かな 「補語」

make sure... 「～を確認しなさい、確実に～をしなさい」

that ザット conj. ～ということが 「目的語」

you ユー pron 君は 「主語」

put プット 2 単現 v.t 置く 「動詞」

the cap ザ・キャップ n. ふたを 「目的語」

back on that pen. バック・オン・ザット・ペン adv. そのペンに戻して 「副詞句」

3. (the cap) 頂上、最高

波頭

the cap of a wave ザ・キャップ・オブ・ア・ウェイヴ 「主語」

the cap ザ・キャップ n. 帽子、(the cap) 頂上、一番高い所 「主語」

of a wave オフ・ア・ウェイヴ adj. 波の 「形容詞句」

4. (予算などの) 上限。最高限度

今年度の支出増加に 9%の上限を設ける

impose a 9 percent cap on pay increases for this year

インポーズ・ア・ナイン・パーセント・キャップ・オン・ペイ・インクリーズ・フォー・スィス・イヤー

「動詞」「目的語」「副詞句」

impose インポーズ 不定詞 v.t (条件・意見) を押し付ける 「動詞」

a 9 percent cap ア・ナイン・パーセント・キャップ n. 9 パーセントの上限を 「目的語」

on pay increases オン・ペイ・インクリーズ adv. (対象) 支出増加に対して 「副詞句」

for this year フォー・スィス・イヤー adv. (関連) 今年に関しては 「副詞句」

5. (各種サイズの) 用紙、便箋

(弁護士の用いる) 法律用せん

a legal cap ア・リーガル・キャップ 「主語」

a legal ア・リーガル adj. 法務用の 「形容詞句」

cap キャップ n. 便箋、用紙 「主語」

最重要単語

- cap** キャップ v.t 1. ～に帽子をかぶせる、～に帽子を与える、～に学位を授ける
2. (器具など) にふたをかぶせる、～の頂上を覆う、(歯) に金冠をかぶせる

雪をいただいた山々

the hills capped with snow ザ・ヒルズ・キャップト・ウィズ・スノウ 「主語」

the hills ザ・ヒルズ pl(hill).n 山々 「主語」

capped キャップト 過去分詞・受動(cap)adj. かぶせられた、覆われた 「形容詞」

with snow ウイズ・スノウ adv. (動作主) 雪によって 「副詞句」

3. (引用句など) を (さらに優れたもので) 凌駕する、凌ぐ
4. ～を仕上げる

食事をデザートで終える

cap a meal with dessert キャップ・ア・ミール・ウィズ・デザート 「動詞」「目的語」「副詞句」

cap キャップ 不定詞 v.t ～を仕上げる、終える 「動詞」

a meal ア・ミール n. 食事を 「目的語」

with dessert ウイズ・デザート adv. (手段) デザートで 「副詞句」

cap キャップ v.i (化学) (もとの分子構造に) キャップ状の構造を付加する

car カー n. 1. 自動車、乗用車

2. 電車

3. (列車の) 車両、(...) 車、客車、貨車

一等車

a first class car ア・ファースト・クラス・カー 「主語」

a first class ア・ファースト・クラス adj. 最高級の、一等級の 「形容詞句」

car カー n. 車、電車、列車 「主語」

4. (ロープウェイの) ゴンドラ、(飛行船の) つりかご

card カート n. 1. カード、券、クレジットカード、磁気カード、記録カード

2. はがき、絵はがき、挨拶状、案内状

3. 名刺

4. トランプ札、カルタ、トランプ遊び、切り札、強味

card カート v.t 1. ～にカードをつける

2. ～をカードに記入する、～の目録を作る

3. (スコア) をカードに記入する

card カート adj. ボール紙製の

最重要単語

care- ケア n. 1. 世話、介護、管理、維持

医療

medical care メディカル・ケア

「主語」

medical メディカル adj. 医療の、医学の

「形容詞」

care ケア n. 介護、世話、処置

「主語」

医療

医術・医薬で病気や怪我を治すこと。治療。

2. (細心の) 注意、用心 (深さ)、配慮、努力

十分注意してそのガラスを取り扱う

treat the glass with great care トリート・ザ・グラス・ウィズ・グレート・ケア

「動詞」「目的語」「副詞句」

treat トリート 不定詞 v.t 取り扱う

「動詞」

the glass ザ・グラス n. そのガラスを

「目的語」

with great care ウィズ・グレート・ケア adv. (随伴) 十分注意して

「副詞句」

3. 心配、気苦労、不安、懸念、心配事、苦労の種

彼には何の心配もない

He is free from care. ヒー・イズ・フリー・フロム・ケア

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現 (be) v.i ~である

「動詞」

free フリー adj. 束縛のない、自由な

「補語」

from care. フロム・ケア adv. (原因) 心配から

「副詞句」

care- ケア v.i 1. (SV about O) 気づかう、心配する、～に関心がある

彼女は自分の身なりにとても気をつかう

She cares a lot about her personal appearance.

シー・ケアズ・ア・ロット・アバウト・ハー・パーソナル・アピアランス 「主語」「動詞」「副詞句」「間接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

cares ケアズ 3 単現 v.t (about ~について) 気をつかう

「動詞」

a lot ア・ロット adv. とても

「副詞句」

about her personal appearance. アバウト・ハー・パーソナル・アピアランス

adv. 自分の外見、身なりに

「間接目的語」

2. 反対する、いやと思う

タバコを吸ってもいいですか？

Do you care if I smoke? ドゥ・ユー・ケア・イフ・アイ・スモーク 「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞節」

Do ...care ドゥ...ケア 2 単現・疑問文 v.i いやだと思いますか

「動詞句」

最重要単語

you ユー pron あなたは 「主語」

if イフ conj. (仮定) もし～ならば 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

smoke? スモーク 1 単現 v.i タバコを吸う 「動詞」

care- ケア v.t 1. (SV+wh 節) ～か (～ということを) 気にする、心配する

彼女がいつ結婚しようと誰がかまうものか。

Who cares when she will marry. フー・ケアズ・ホェン・シー・ウィル・マリー 「主語」「動詞」「副詞節」

Who フー pron (譲歩) 誰が～するものか 「主語」

cares ケアズ 3 単現 v.t 気にする、心配する 「動詞」

when ホェン conj. (仮定) いつ～するとしても 「副詞節」

she シー pron 彼女が 「主語」

will marry. ウィル・マリー 3 単未・仮定 v.i 結婚する 「動詞句」

2. (SV to do) ～したいと思う

朝食の後にコーヒーは飲みたくない

I don't care to have coffee after breakfast. アイ・ドントケア・トゥ・ハヴ・コフィ・アフター・ブレックファースト

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

don't care to have ドントケア・トゥ・ハヴ 1 単現・願望・否定(care to+不定詞)

v.t (飲み物を) 飲みたくないと思わない 「動詞句」

coffee コフィ n. コーヒーを 「目的語」

after breakfast. アフター・ブレックファースト adv. 朝食の後に 「副詞句」

carry- キャリー v.t 1. (SVOM) (人が) (人・物) を運ぶ、持っていく

子供を抱いて運ぶ

carry a child in one's arms キャリー・ア・チャイルト・イン・ワンス・アームズ

「動詞」「目的語」「副詞句」

carry キャリー 不定詞 v.t ～を運ぶ 「動詞」

a child ア・チャイルト n. 子供を 「目的語」

in one's arms イン・ワンス・アームズ adv. (手段) 両手で抱えて 「副詞句」

2. (SVOM) (乗り物・風などが) (人・物) を運ぶ、輸送する、運送する

バスで彼女は空港へ行った。

A bus carried her to the airport. ア・バス・キャリト・ハー・トゥ・スィ・エアポート

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

A bus ア・バス n. バスは 「主語」

carried キャリト 3 単過(carry)v.t 運んだ 「動詞」

her ハー pron 彼女を 「直接目的語」

最重要単語

to the airport. トゥ・ズィ・エアポート adv. (目的地) 空港へ 「間接目的語」

3. (SVOM) (人が) (物) を携行する、持ち歩く

身分証明書はいつも所持することになっています。

You are supposed to carry your identity card with you at all times.

ユー・アー・サップ・ウズト・トゥ・キャリー・ユア・アイデンティティ・カード・ウィズ・ユー・アット・オール・タイムズ

「主語」「動詞句」「補語」

You ユー pron あなたは

「主語」

are supposed アー・サップ・ウズト 2 単現・受動(suppose)

v.t(+to 不定詞) ~するはずだと思われる、~することになっている 「動詞句」

to carry トゥ・キャリー 不定詞・you の動作 v.t ~を携行する 「補語」

your identity card ユア・アイデンティティ・カード n. 身分証明書を 「目的語」

with you ウィズ・ユー adv. 身に着けて 「副詞句」

at all times. アット・オール・タイムズ adv. いつでも 「副詞句」

They suppose you carry... (彼らは君が携帯すると思っている) を受動態にした文。

carry は受動文では to 不定詞に変わる。carry は you の動作を表す補語である。

4. (SVOM) (人) を (ある程度) 行かせる、前進させる

10 リットルのガソリンで 90 キロ行けた。

Ten liters of petrol carried me ninety kilometers.

テン・リタース・オブ・ペトロール・キャリト・ミー・ナインティ・キロ・ミタース 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Ten liters of petrol テン・リタース・オブ・ペトロール pl.n 10 リットルのガソリンは 「主語」

carried キャリト 3 複過(carry)v.t 行かせた、前進させた 「動詞」

me ミー pron 私を 「目的語」

ninety kilometers. ナインティ・キロ・ミタース adv. (距離) 90 キロ 「副詞句」

5. (SVOM) (人が) ~を伝達する、を伝える、報道する

この新聞に広告はない

This newspaper carries no advertisement.

ズィス・ニュースペーパー・キャリス・ノウ・アドヴァータイズメント 「主語」「動詞」「目的語」

This newspaper ズィス・ニュースペーパー n. この新聞は 「主語」

carries キャリス 3 単現(carry)v.t 伝える 「動詞」

no advertisement. ノウ・アドヴァータイズメント n. 何も広告を~ない 「目的語」

ズィス・ニュースペーパー・キャリス・ノウ・アドヴァータイズメント

6. (be carried) (議案が) 通過する、可決される

動議は 20 票差で可決された。

The motion was carried by 20 votes. ザ・モーション・ワズ・キャリト・バイ・トゥエンティ・ヴォツ

「主語」「動詞句」「副詞句」

The motion ザ・モーション n. 動議は、提案は

「主語」

最重要単語

was carried リズ・キャリート 3 単過・受動(carry)v.t 可決された 「動詞句」

by バイ prep (差異) ーの差で 「副詞句」

20 votes. トゥエンティ・ウ・オツ pl.n 20 票 「目的語」

carry- キャリー v.i 1. (SVM) (声・弾丸などが) 届く、伝わる

彼女の声は騒音でよく届かなかった。

Her voice did not carry well over the noises.

ハー・ウ・ォイス・ディット・ノット・キャリー・ウェル・オウヴァー・ザ・ノイズィズ 「主語」「動詞句」「副詞句」

Her voice ハー・ウ・ォイス n. 彼女の声は 「主語」

did not carry ディット・ノット・キャリー 3 単過・否定 v.i 届かなかった 「動詞句」

well ウェル adv. うまく、正確に 「副詞」

over オウヴァー prep (空間位置) (原因) ーに重なって 「副詞句」

the noises. ザ・ノイズィズ pl.n 騒音 「目的語」

2. 持って行く、ものを運ぶ、運べる

3. (本・番組が) 内容をよく伝える、十分に理解される

4. (動議が) 採択される

carry- キャリー n. 1. (銃の) 射程、飛距離、(声の) 届く範囲

castle- キャスル n. 1. 城、城郭

2. (中世の城郭風の) 大邸宅

3. (堅固な) 砦、安全地帯

castle- キャスル v.t 1. (物・場所) を城郭で囲む、守る

cat- キャット n. 1. ネコ、ネコに似た動物

2. ネコの毛

3. 意地悪女、陰口を言う女

catch- キャッチ v.t 1. (SVOC) (人・動物) を (追いかけて) 捕まえる、捕獲する

網でカニをとる

catch crab in a net キャッチ・クラブ・イン・ナ・ネット 「動詞」「目的語」「副詞句」

catch キャッチ 不定詞 v.t 捕獲する 「動詞」

crab クラブ n. (動物) カニを 「目的語」

in a net イン・ナ・ネット adv. (手段) 網によって 「副詞句」

彼女は危うく前のめりに倒れるところだったが私は彼女の腕をつかまえた。

She nearly fell forward and I caught her by the arm.

シー・ニアリー・フェル・フォワード・アント・アイ・コト・ハー・ハ・イ・ズ・ィ・アーム

「主語」「動詞句」「副詞」 and 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

最重要単語

She シー pron 彼女は 「主語」

nearly fell ネアリー・フェル 3 単過(fall+ nearly)v.i もう少しで倒れるところだった 「動詞句」

nearly ニアリー adv. もう少しで

forward フォーワード adv. 前向きに 「副詞」

and アント conj. そして

I アイ pron 私は 「主語」

caught コート 1 単過(catch)v.t 捕まえた 「動詞」

her ハー pron 彼女を 「目的語」

by the arm. バイ・ズィ・アーム adv. (体の部分) 彼女の腕を 「副詞句」

私は彼にエビを捕ってやった。

I caught him some shrimps. アイ・コート・ヒム・サム・シュリンプス

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

caught コート 1 単過(catch)v.t 捕った 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「間接目的語」

some shrimps. サム・シュリンプス pl.n エビを 「直接目的語」

2. (SVO-IO-2 M) (人が) O1 に O2 を与える

私は彼の鼻にパンチをもう一発浴びせた。

I caught him another blow on the nose. アイ・コート・ヒム・アナザー・ブロー・オン・ザ・ノーズ

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

caught コート 1 単過(catch)v.t 与えた 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「間接目的語」

another blow アナザー・ブロー n. もう一発のパンチを 「直接目的語」

on the nose. オン・ザ・ノーズ adv. (体の部分) 鼻に 「副詞句」

3. (SVO) (列車など) に間に合う、(事) を未然に食い止める

8時の電車に間に合いますか？

Can I catch the 8 o'clock train? キャン・アイ・キャッチ・ザ・エイト・オ'clock・トレイン

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Can ...catch キャン...キャッチ 1 単現・可能性・疑問文 v.t (列車に) 間に合いますか？ 「動詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

the 8 o'clock train? ザ・エイト・オ'clock・トレイン n. 8時の電車に 「目的語」

catch- キャッチ v.i 1. (SVM) (服が) (くぎなどに) ひっかかる

2. (物が) 燃える、(炎が) 燃え移る、(エンジンが) かかる

catch- キャッチ n. 1. 捕えること、捕球

2. 捕獲物

最重要単語

3. (戸・バッグなどの) 留め金、ホック
4. (問題・計画の) 落とし穴、わな、問題点

CD シー・ディー n. 1. (cash dispenser) 現金自動預け払い機
2. (compact disc) コンパクト・ディスク

chair- チェア n. 1. (1人用で背のある) 椅子

《背のないものは stool、2人以上掛けるのは bench, sofa ; seat は総称》

彼女に椅子を持ってきてあげなさい。

You go and bring a chair for her. ユー・ゴウ・アント・ブリング・ア・チェア・フォー・ハー

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

You ユー pron 君は

「主語」

go and bring ゴウ・アント・ブリング 命・2 単現 v.t 行って持ってきてなさい

「動詞句」

a chair ア・チェア n. 椅子を

「目的語」

for her. フォー・ハー adv. 彼女のために

「副詞句」

2. (the chair) 議長席、会長席、議長、司会者

議長席に着く、議長を務める

be in the chair ビー・イン・ザ・チェア

「動詞」「補語」

be ビー 不定詞・変化 v.i ~の状態になる

「動詞」

in the chair イン・ザ・チェア イン・ザ・チェア adv. 議長席(職)にいる

「補語」

the chair ザ・チェア n. 議長席、議長職

3. (通例単数形で) (大学の) 講座、大学教授の職

4. (the chair) 証人席

証人になる

take the chair テイク・ザ・チェア

「動詞」「目的語」

take テイク 不定詞 v.t (仕事)を引き受ける、(責任)を負う

「動詞」

the chair ザ・チェア n. 証人席を

「目的語」

chair- チェア v.t 1. ~をいす(権威ある地位)につかせる

2. 議長を務める

change- チェンジ v.t 1. (SVO) (人が) (物・事)を変える、変更する

彼女は行きつけの美容院を変えた。

She changed her hairdresser. シー・チェンジト・ハー・ヘアドレッサー

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

changed チェンジト 3 単過 v.t 変えた

「動詞」

her hairdresser. ハー・ヘアドレッサー n. 美容師を

「目的語」

最重要単語

2. (SVO-1 for O-2) O1 (複数名詞) を O2 と取り換える

彼と席を交換する

change seats with him チェンジ・シート・ウィズ・ヒム 「動詞」「目的語」「副詞句」
 change チェンジ 不定詞 v.t 取り替える、交換する 「動詞」
 seats シーツ pl.n 座席を 「目的語」
 with him ウィズ・ヒム adv. (対象) 彼との間で 「副詞句」

3. (お金) を (〜と) 両替する、〜を (... に) くずす

ドルをポンドに替える

change dollars into pounds チェンジ・ダラース・イントゥ・パウンドス 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」
 change チェンジ 不定詞 v.t 両替する 「動詞」
 dollars ダラース pl.n ドルを 「直接目的語」
 into pounds イントゥ・パウンドス adv. (変化) ポンドに 「間接目的語」

4. (子供) を着替えさせる

赤ん坊のおむつを替える

change a baby チェンジ・ア・ベイベー 「動詞」「目的語」
 change チェンジ 不定詞 v.t 着替えさせる 「動詞」
 a baby ア・ベイベー n. 赤ん坊を 「目的語」

5. (車のギア) を換える

change- チェンジ v.i 1. (SVM) 変わる、変化する

すっぱかったブドウが甘くなった。

The grapes changed from sour to sweet. ザ・グレイプス・チェンジト・フロム・サワー・トゥ・スイート 「主語」「動詞」「補語」
 The grapes ザ・グレイプス pl.n ブドウが 「主語」
 changed チェンジト 3 複過 v.i 変わった 「動詞」
 from sour フロム・サワー adv. (最初) 酸っぱいから 「補語」
 to sweet. トゥ・スイート adv. (最後) 甘いへ 「補語」

2. (服を) 着替える、改める、(乗り物を) 乗り換える

列車からバスに乗り換える

change from a train to a bus チェンジ・フロム・ア・トレイン・トゥ・ア・バス 「動詞句」「副詞句」
 change チェンジ 不定詞 v.i (乗り物を) 乗り換える 「動詞」
 from a train フロム・ア・トレイン adv. (起点) 列車から 「副詞句」
 to a bus トゥ・ア・バス adv. (到達) バスに 「副詞句」

最重要単語

3. (人と) 交換する

もっと切れるナイフが必要でしたら、私のと交換しましょう。

If you need a sharper knife, I'll change with you.

イフ・ユー・ニード・ア・シャーパ―・ナイフ アイル・チェンジ・ウィズ・ユー

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「間接目的語」

If イ conj. (条件) もし〜ならば

「副詞節」

you ユー pron あなたが

「主語」

need ニード 2 単現 v.t 必要である

「動詞」

a sharper knife, ア・シャーパ―・ナイフ もっと切れるナイフを

「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

'll change ウィル・チェンジ 1 単未・意志(change)v.i (with 人と) 交換します

「動詞句」

with you. ウィズ・ユー adv. あなた (の持ち物) と

「間接目的語」

4. (月が) 形を変える、新月になる、(声が) 太く変わる、(信号が) 色を変える

5. (車のギアを) (〜に) 入れ替える

ローギアに入れ替える

change into the low gear チェンジ・イントゥ・ザ・ロウ・ギア

「動詞」 「間接目的語」

change チェンジ 不定詞 v.i(into に) (車のギアを) 入れ替える

「動詞」

into the low gear イントゥ・ザ・ロウ・ギア adv. (到達) ロー・ギアに

「間接目的語」

change- チェンジ n. 1. (〜の) 変化、変動、変更、修正、月の満ち欠け

計画の変更をする

make a change in plans メイク・ア・チェンジ・イン・プランズ

「動詞」 「目的語」

make メイク 不定詞 v.t (動作を) する

「動詞」

a change ア・チェンジ n. 変更を

「目的語」

in plans イン・プランズ adv. (対象) 計画の

「副詞句」

2. 乗り換え、交代、移動、着替え

3. (通例 a change) 転地 (療養)、気分転換

4. つり銭、小銭、くずした金、両替

cherry- チェリー n. 1. サクラランボ

2. サクラ材、サクラ (の木)

cherry- チェリー adj. 1. サクラ材の、2. サクラランボ色の、3. 未熟な

child- チャイルド n. 1. 子供、児童、坊や

2. 赤子、胎児

3. 子供じみた人、幼稚な人、経験の浅い人

最重要単語

children チルドレン pl.n. (child の[複])

china チャイナ n. 1. 磁器、磁器製品

2. 陶磁器類、瀬戸物、皿、食器類

China チャイナ n. 中国《中華人民共和国》

Chinese チャイニーズ adj. 中国の、中国人（語）の

Chinese チャイニーズ n. 1. (複数形) 中国人、(the Chinese) 中国国民

2. 中国語（の方言）、3. 中華料理の食事、中華料理店

chocolate チョコレット n. 1. チョコレート、チョコレート菓子、料理用チョコレート

2. チョコレート飲料、チョコレート一杯

chocolate チョコレット adj. 1. チョコレート製の、チョコレートでおおわれた

2. チョコレート色の

choose チュース v.t 1. (SVOM) ～を選ぶ、選んで取り出す

私はプレゼント用にそれらを選ぶ。

I will choose them to give as presents. アイ・ウィル・チュース・セム・トゥ・ギヴ・アズ・プレゼンツ

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

will choose ウィル・チュース 1 単未・意志 v.t 選ぶつもりだ

「動詞句」

them セム pron.pl それらを

「目的語」

to give トゥ・ギヴ 不定詞・目的 adv. あげるために

「副詞句」

as presents. アズ・プレゼンツ adv. (資格・役割) プレゼントとして

「副詞句」

2. (SVO as C) O を C に選ぶ、選挙する

我々はジョンをキャプテンに選んだ。

We chose John as captain. ウィー・チョウス・ジョン・アズ・キャプテン

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

We ウィー pron 我々は

「主語」

chose チョウス 1 複過(choose)v.t 選んだ

「動詞」

John ジョン n. (人名) ジョンを

「目的語」

as captain. アズ・キャプテン adv. (資格・役割) キャプテンとして

「補語」

3. (SV to do) ～することに決める、～するほうを選ぶ

私は出席しないことに決めた。

I chose not to attend. アイ・チョウス・ノット・トゥ・アテンド

「主語」「動詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

最重要単語

chose チョウズ 1 単過(choose)v.t(+to 不定詞) ～することに決めた 「動詞句」
not to attend. ノット・トゥ・アテンド 不定詞・否定形 v.i 出席しない 「動詞句」

choose チュース v.i 1. (SVM) 選ぶ、選択する

ジェーンかリンダのうちどちらかを選ぶ

choose between Jane and Linda チュース・ビトゥーン・ジェーン・アント・リンダ

「動詞」「間接目的語」

choose チュース 不定詞 v.i 選ぶ 「動詞」

between ビトゥーン prep (選択) ～のどちらかを 「間接目的語」

Jane ジェーン n. (人名) ジェーン 「目的語」

and アント conj. そして

Linda リンダ n. (人名) リンダ 「目的語」

2. 欲する、望む

したいようにできますよ

You can do as you choose. ユー・キャン・トゥ・アズ・ユー・チュース 「主語」「動詞句」「副詞節」

You ユー pron あなたは 「主語」

can do キャン・トゥ 2 単現・可能性 v.i できる、ふるまえる 「動詞句」

as アズ conj. (様態) ～のように 「副詞節」

you ユー pron あなたが 「主語」

choose. チュース 2 単現 v.t 望む 「動詞」

city シティ n. 都市、都会

2. 市

3. (the city) その市の市民、住民

class クラス n. (学校の) クラス、学級、組、クラスの生徒たち

2. (クラスの) 授業、授業時間、授業科目、教室、講義、講習

3. 部類、種類

4. レベル、ランク、水準、東急

5. 階級、階級制度

class クラス v.t 1. ～を分類する、～に等級をつける

2. ～を (... と) みなす

classmate クラスメイト n. 同級生、同期生

classroom クラールーム n. 1. 教室

2. (形容詞的に) 教室の

最重要単語

clean クリーン **adj.** 1. (まったく) 汚れていない、きれいな、清潔な、病気になっていない、
病原菌に汚染されていない、ま新しい、まだ使っていない、新鮮な

その別荘は清潔で整然としていた。

The cottage was clean and tidy. サ^ㇰ・コティヅ^ㇰ・ワズ^ㇰ・クリーン・アント^ㇰ・タイディ

「主語」「動詞」「補語」

The cottage サ^ㇰ・コティヅ^ㇰ **n.** 小別荘は

「主語」

was ワズ^ㇰ 3 単過(be)**v.i** ～だった

「動詞」

clean クリーン **adj.** 清潔な

「補語」

and アント^ㇰ **conj.** そして

tidy. タイディ **adj.** 整然とした

「補語」

新しいきれいな紙

a clean sheet of paper ア^ㇰ・クリーン・シート^ㇰ・オブ^ㇰ・ヘイパー

「主語」

a clean sheet ア^ㇰ・クリーン・シート **n.** ま新しい1枚

「主語」

of paper オブ^ㇰ・ヘイパー **adj.** 紙の

「形容詞句」

2. 清らかな、汚れのない

3. 不純物のない、純粋な

4. きれい好きな、身ぎれいな

5. 欠点のない、無傷の

6. 正々堂々とした

clean クリーン **adv.** 1. まったく、すっかり

2. きれいに、清潔に

3. 鮮やかに、巧みに、ずばりと

clean クリーン **v.t** 1. (SVO) ～をきれいにする、清潔にする、掃除する

2. (物) の中身を空にする

3. ～をドライクリーニングする

4. (政治などの) (腐敗) を浄化する

clean クリーン **v.i** 1. きれいになる

2. (家の) 掃除をする

clean クリーン **n.** 1. 掃除

clock クロック **n.** 1. 時計《携帯用は watch》

2. (通例 the clock) 速度計、走行距離計、ストップウォッチ

clock クロック **v.t** 1. ～のタイムを計る

2. タイムを達成する、記録する

最重要単語

close クロズ **adj.** 1. (～に) 接近した、ごく近い

2. ～と親密な、親しい、身近な、似通った、類似した

3. 綿密な、周到な、きめの細かい、徹底的な、忠実な、よく似た

4. 密集した、ぎっしり詰まった

5. 接戦の

close クロズ **adv.** 1. ～に接近して、～のすぐ近くで

2. ぴったりと、くっつき合って、密集して

close クロズ **v.t** 1. (SVO) を閉じる、閉める

2. (店) を閉じる、閉鎖する、営業を中止する

3. (すき間) をふさぐ、閉鎖する

4. ～を閉じ込める

5. (SVOM) (仕事) を終える、に決着をつける、(取引) をまとめる

6. (列の間隔) を詰める、寄せる

close クロズ **v.i** 1. (SVM) 閉まる、くっつく、ふさがる

2. (SVM) 終業する、閉まる、終わる

3. しのびよる、閉じ込める

4. (間隔が) 狭まる、接近する

close クロズ **n.** 1. 閉まること、終わり、最後、終了

2. 境内、校庭、構内、中庭

clothes クロズ **n.** (集合的・複数扱い) 1. 衣服

ベビーウェア

baby clothes ベイビー・クロズ

「主語」

baby ベイビー **n.** (形容詞的に) 赤ちゃん用の

「形容詞」

clothes クロズ **n.** 衣服

「主語」

作業服

work clothes ワーク・クロズ

「主語」

work ワーク **n.** (形容詞的に) 仕事用の

「形容詞」

clothes クロズ **n.** 衣服

「主語」

2. 寝具

cloud クラウド **n.** 1. 雲

2. 雲状のもの、煙

3. (昆虫・鳥などの) 大群

4. (液体・ガラスなどの) 曇り、濁り、きず

最重要単語

cloud クラウド v.t 1. (SVO) を曇らせる、を濁らせる
2. (SVO) に暗い影を投げかける、に嫌疑をかける
3. をあいまいにする

cloud クラウド v.i 1. (SV) 曇る
2. 暗くなる

cloudy クラウディ adj. 曇った、日のほとんどささない
2. 雲の (ような)、斑点のある
3. 透明でない、不透明な
4. 明瞭でない、あいまいな
5. 陰鬱な、涙で曇った

club クラブ n. 1. クラブ、クラブの、チームの
2. クラブ室、クラブ会館
3. こん棒、警棒
4. ゴルフのクラブ

club クラブ v.t 1. をこん棒で打つ、なぐる
2. を出し合う、を結集する
3. をまとめてクラブ組織を作る
4. ～を統合する

club クラブ v.i 1. 資金を出し合う、集まってグループになる
2. クラブに加わる、まとまる、一緒になる

coat コート n. 1. 上着、外套、塗装

coat コート v.t 1. (be coated) ～がおおわれる、包まれる、～に塗る、メッキする
2. ～に上着を着せる、～を上着でおおう

coffee コーヒー n. 1. コーヒー、コーヒの、コーヒ色 (の)、茶話会

cold コールド adj. 1. 寒い、冷たい、低温の

寒い冬

a cold winter ア・コールド・ウィンター

「主語」

a cold ア・コールド adj. 寒い～

「形容詞句」

winter ウィンター n. 冬

「主語」

最重要単語

2. 冷えた、さめた、冷製の

スープは冷めてしまっている。

My soup has gotten cold. マイ・スープ・ハズ・ゴットン・コルト 「主語」「動詞句」「補語」
 My soup マイ・スープ n. 私のスープは 「主語」
 has gotten ハズ・ゴットン 3 単現・完了形・状態変化(get)v.i (の状態に) なっている 「動詞句」
 cold. コルト adj. 冷たい、冷めた 「補語」

3. 冷淡な、冷酷な、よそよそしい

彼女に冷たいまなざしで見られた。

I got a cold look from her. アイ・ゴット・ア・コルト・ルック・フロム・ハー 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
 I アイ pron 私は 「主語」
 got ゴット 1 単過(get)v.t もらった、受けた 「動詞」
 a cold look ア・コルト・ルック n. 冷たい視線を 「目的語」
 from her. フロム・ハー adv. 彼女から 「副詞句」

4. 死んだ、無意識の、熟睡している

彼にボディブローをくらわせて気絶させる

knock him cold with a body blow ノック・ヒム・コルト・ウィズ・ア・ボディ・ブロー 「動詞」「目的語」「補語」「副詞句」
 knock ノック 不定詞 v.t(SVOC) (O を打って C の状態に) する 「動詞」
 him ヒム pron 彼を 「目的語」
 cold コルト adj. 気絶した、無意識の 「補語」
 with ウィズ prep (手段) ~によって 「副詞句」
 a body blow ア・ボディ・ブロー n. ボディブロー 「目的語」

ボディブロー

ボクシングで、腹部を打つこと。また、そのパンチ。

cold- コルト n. 寒さ、寒気、寒い天候、寒気

2. かぜ、感冒

3. 氷点下の低温

cold- コルト adv. 1. 冷たい状態で

2. 完全に、きっぱりと

彼女はせりふを完全に覚えた。

She learned her lines cold. シー・ラント・ハー・ラインズ・コルト 「主語」「動詞」「目的語」「副詞」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 learned ラント 3 単過 v.t 覚えた、記憶した 「動詞」

最重要単語

her lines ハー・ラインズ[®] **pl.n** (役者の) 自分のせりふを
cold. コールド[®] **adv.** 完全に

「目的語」
 「副詞」

collect コレクト **v.t** 1. を集める、を収集する
 2. を徴収する、取り立てる、(寄付)を募る
 3. (考え)をまとめる、を取り戻す、気を落ち着かせる
 4. を迎えに行く、を取ってくる
 5. をためる、を吸収する

collect コレクト **v.i** 1. (SV) 集まる、たまる、積もる
 2. 集金する、支払を受ける(on)
 3. (切手の) 収集をする、(昆虫の) 採集をする

collect コレクト **adv.** (電話などが) 受信人払いの(で)、着払いの

color カラー **n.** 1. 色、色彩、色調
 2. 絵具、顔料、染料
 3. 顔色、血色、顔の赤らみ
 4. 皮膚の色、肌の色、有色人種
 5. (the colors)国旗 (の色)、軍旗

color カラー **v.t** 1. に色を付ける(塗る)

color カラー **v.i** 1. 顔を赤らめる、赤面する
 2. (果実・木の葉が) 色づく、色が変わる
 3. お絵かき遊びをする

color カラー **adj.** 1. 色の、色彩の、色つきの
 2. 肌の色の

come カム **v.i** 1. (SVM) (話し手の方へ) 来る、(聞き手の方へ) 行く
 2. (SVM) (ある場所に) 着く、到着する
 3. (SV to O) Oに達する、届く、総額が～になる
 4. (SVM) (物が) 現れる、生じてくる、(子供が) 生まれる
 5. (SV from O) の出身である、～の産である、～の製品である
 6. (SVM) (時・事柄が) 到来する、近づく
 7. (SVM) 起こる
 8. (SV to O) (考えなどが) 心に浮かぶ

come カム **v.t** 1. の役を演ずる
 2. をする
 3. (年齢)に達する

最重要単語

cOmic- コミック adj. 1. 喜劇の、喜劇的な、こっけいな

2. 人を笑わせるための、漫画の

cOmic- コミック n. 1. 喜劇役者、おどけ者、おばかさん

2. 漫画、喜劇漫画、漫画雑誌

3. (the comic) (人生・文学などの) 喜劇的要素

cOmpany- カンパニー n. 1. (〜と) 同席すること、同行、付き合い、交際

2. 仲間、友達、社交界、話し相手の人

3. 来客、客

4. 人の集まり、一団、一行

5. 会社、共同経営者

cOmpany- カンパニー v.i (〜と) 付き合う

cOmpany- カンパニー v.t 一緒に同行する

computer- コンピューター n. 1. コンピューター、電子計算機、2. 計算する人

cOncert- コンサート n. 1. 音楽会、演奏会、コンサート、音楽会の

2. (目的などの) 一致、協力、調和、一致した行動

concert- コンサート v.t 1. ーを協定する、話し合いで調整する

2. ーを計画する、考案する

concert- コンサート v.i (〜と) 協力する(with)

continue- コンティニュー v.i 1. (SVM) 続く、続いている、続ける

もし冗談が受けなかったら無視して話を続けなさい。

If a joke falls flat, ignore it and continue.

イフ・ア・ジョーク・フォールズ・フラット イグノア・イット・アント・コンティニュー

「副詞節」, 「動詞」 「目的語」 and 「動詞」

If イフ conj. (条件) もし〜ならば

「副詞節」

a joke ア・ジョーク n. 冗談が

「主語」

falls フォールズ 3 単現 v.i (急に) ーになる

「動詞」

flat, フラット adj. 起伏のない、(冗談が) 不発の

「補語」

ignore イグノア 命・2 単現 v.t 無視しなさい

「動詞」

it イット pron それを

「目的語」

and アント conj. そして

continue. コンティニュー 命・2 単現 v.t 続けなさい

「動詞」

最重要単語

2. (SV [as] C) 引き続き～である

少女は黙り続けた。

The girl continued silent. ザ・ガール・コンティニュート・サイレント 「主語」「動詞」「補語」
 The girl ザ・ガール n. 少女は 「主語」
 continued コンティニュート 3 単過・継続 v.i (引き続き) ～であり続けた 「動詞」
 silent. サイレント adj. 無言の、沈黙した 「補語」

3. (場所・地位に) 留まる

在職する

continue in office コンティニュー・イン・オフィス 「動詞」「副詞句」
 continue コンティニュー 不定詞 v.i 留まる 「動詞」
 in office イン・オフィス adv. 役職に、地位に 「副詞句」

在任する

continue at one's post コンティニュー・アット・ワンス・ポスト 「動詞」「副詞句」
 continue コンティニュー 不定詞 v.i 留まる 「動詞」
 at one's post アット・ワンス・ポスト adv. 自分の部署に、持ち場に 「副詞句」

在職と在任

在職：ある職務についていること。

在任：任地にあること。

4. (仕事・話などが) 続く

大雨の後、試合は再開された。

The game continued after a heavy rain. ザ・ゲーム・コンティニュート・アフター・ア・ヘヴィー・レイン 「主語」「動詞」「副詞句」
 The game ザ・ゲーム n. 試合は 「主語」
 continued コンティニュート 3 単過 v.i 続いた、続けられた 「動詞」
 「主語」が自発的に行動出来ない時は、受動態に翻訳する
 after アフター prep (時間) ～の後に 「副詞句」
 a heavy rain. ア・ヘヴィー・レイン n. 激しい雨 「目的語」

continue コンティニュー v.t 1. (SVO) (動作・習慣など) を続ける

2. (SVO) (事) を継続させる、存続させる、(仕事・話) を続ける

3. (人) を (場所・地位に) 留まらせる

彼を主任として留任させる

continue him in office as chief コンティニュー・ヒム・イン・オフィス・アズ・チーフ 「動詞」「目的語」「補語」
 continue コンティニュー 不定詞 v.t 留まらせる、～のままでいさせる 「動詞」
 him ヒム pron 彼を 「目的語」

最重要単語

in office イン・オフィス adv. 職務に 「副詞句」
as chief アズ・チーフ adv. (資格) 主任として 「補語」

cook- クック v.t 1. a (SVOM) を (加熱) 料理する
(O の内容に応じて「煮る」「炊く」「焼く」「揚げる」などの料理方法を含む。
ただし soup は make を用いる。)

夕食を料理する

cook dinner クック・ディナー 「動詞」「目的語」
cook クック 不定詞 v.t 料理する 「動詞」
dinner ディナー n. 夕食を、食事を 「目的語」

1. b (SVOC) O を C の状態に料理する

塩をしないで十分火が通るまで肉を焼く

cook the meat well-done unsalted クック・ザ・ミート・ウェル・ダーン・アンソールテッド
「目的語」「動詞」「補語」「副詞」
cook クック 不定詞 v.t 調理する 「動詞」
the meat ザ・ミート n. 肉を 「目的語」
well-done ウェル・ダーン adj. 良く焼けた (状態に) 「補語」
unsalted アンソールテッド adv. (付帯状況) 塩をしないで 「副詞」
(well-done は結果の状態で先に示し、unsalted は付帯状況で後に表示する)
cook the unsalted meat well-done は unsalted が補語の位置でないから可能

1. c (SVO-1 O-2) O1 に O2 を料理してやる

彼女は私にハムエッグを作ってくれ、自分にも 1 皿作った。

She cooked some ham and eggs for me and then some for herself.

シー・クックト・サム・ハム・アント・エッグス・フォー・ミー・アント・ゼン・サム・フォー・ハーセルフ

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 and 「副詞」「目的語」「副詞句」
She シー pron 彼女は 「主語」
cooked クックト 3 単過 v.t 調理した、(料理を) 作った 「動詞」
some ham and eggs サム・ハム・アント・エッグス pl.n ハムエッグを 「目的語」
for me フォー・ミー adv. (目的) 僕に、僕のために 「副詞句」
and アント conj. そして
then ゼン adv. それから 「副詞」
some サム pron いくらかを 「目的語」
for herself. フォー・ハーセルフ adv. 自分用に 「副詞句」

2. (話・弁解など) をでっちあげる、(証拠・記録など) をごまかす

言い訳をでっちあげる

cook up an excuse クック・アップ・アン・エクスキューズ 「動詞句」「目的語」

最重要単語

- cook up** クック・アップ 不定詞 **v.t** (弁解を) でっちあげる 「動詞句」
an excuse アン・エクスキューズ **n.** 言い訳を、弁解を 「目的語」
- cook-** クック **v.i** 1. 料理する、コックとして働く
ガスで料理する
cook with gas クック・ウィズ・ギヤス 「動詞」「副詞句」
cook クック 不定詞 **v.i** 料理する 「動詞」
with gas ウィズ・ギヤス **adv.** (手段) ガスを使って 「副詞句」
2. (食物が) 料理される
タマネギはジャガイモよりはやく煮える。
Onions cook more quickly than potatoes. オニオンズ・クック・モア・クイックリー・ザン・ポテイトゥズ
「主語」「動詞」「副詞句」
Onions オニオンズ **pl.n** タマネギは 「主語」
cook クック 3 複現 **v.i** 料理される、火が通る 「動詞」
more quickly モア・クイックリー **adv.** もっと早く 「副詞句」
than potatoes. ザン・ポテイトゥズ **adv.** (比較) ジャガイモより 「副詞句」
- cook-** クック **n.** 1. コック、料理人、料理する人
- cool-** クール **adj.** 1. a (天候・空気などが) 涼しい、ひんやりとした
1. b (料理などが) 冷たい、さめた、(色が) 寒色の
2. a (人が) 冷静な、落ち着いた、クールな
2. b (〜に対して) 熱意のない、冷淡な、無関心な
3. (人・態度が) 厚かましい、ずうずうしい
4. すてきな、いかす、かつこいい
- cool-** クール **adv.** 冷静に、冷たく
- cool-** クール **n.** 1. (the cool) 涼味、(ほどよい) 冷氣、涼しい時 (所)
2. (one's cool) 冷静さ、落ち着き、自信
- cool-** クール **v.t** 1. (SVO) を冷やす、涼しくする (down, off)
部屋を涼しくする
cool (off) a room クール(オフ)・ア・ルーム 「動詞句」「目的語」
cool (off) クール(オフ) 不定詞 **v.t** ~を冷やす 「動詞句」
a room ア・ルーム **n.** 部屋を 「目的語」
2. (SVO) (人・感情) を静める、落ち着かせる (down, off)
感情を静める
cool down one's feelings クール・ダウ・ワンズ・フィーリングズ 「動詞句」「目的語」
cool down クール・ダウ 不定詞 **v.t** (感情を) 静める 「動詞句」
one's feelings ワンズ・フィーリングズ **pl.n** 感情を 「目的語」

最重要単語

feeling フィーリング n. ([複]で) 感情、気持ち

cool- クール v.i 1. さめる、涼しくなる(down, off)

飲む前にお茶を冷ます必要があるでしょう。(冷たくさせる：使役動詞)

You'll need to let your tea cool before you drink it.

ユール・ニード・トゥ・レット・ユア・ティー・クール・ビフォー・ユー・ドゥ・ドリンク・イット

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」「副詞節」

You ユー pron あなたは

「主語」

'll need to let ウィル・ニード・トゥ・レット 2 単未・必要・使役(let O+不定詞)

v.t (O に) ~させる必要があるでしょう

「動詞句」

your tea ユア・ティー ユア・ティー n. お茶に

「目的語」

cool クール 不定詞・tea の動作 v.i 冷める

「補語」

before ビフォー conj. ~する前に

「副詞節」

you ユー pron あなたが

「主語」

drink ドゥ・リンク 2 単現 v.t 飲む

「動詞」

it. イット pron それを

「目的語」

2. (人が) 冷静になる、(怒りなどが) さめる、(~に) 興味がなくなる

could- クッド 助動詞 1. a (S could +不定詞) ~かもしれない

医療が米国の No.1 産業になることも考えられる。

Health care could become America's No.1 industry.

ヘルス・ケア・クッド・ビカム・アメリカス・ナンバーワン・インダストリー

「主語」「動詞句」「補語」

Health care ヘルス・ケア n. 医療が、健康管理が

「主語」

could become クッド・ビカム 3 単現・可能性・推量(could+不定詞)

v.i ~になるかもしれない

「動詞句」

America's No.1 industry. アメリカス・ナンバーワン・インダストリー n. アメリカの No.1 産業 「補語」

1. b (S could have done) ~だったかもしれない、~してしまっているかもしれない

答えは正しかったかもしれない。

The answer could have been right. スィ・アンサー・クッド・ハヴ・ビーン・ライト

「主語」「動詞句」「補語」

The answer スィ・アンサー n. 答えは

「主語」

could have been クッド・ハヴ・ビーン 3 単現・完了形・可能性・推量(could+不定詞・完了形)

v.i ~だったかもしれない

「動詞句」

right. ライト adj. 正しい

「補語」

最重要単語

1. c (S couldn't be C) 〜のはずがない

彼は驚きの目でじっと見つめた。本物のはずがない。

He stared in amazement. It couldn't be true.

ヒ-ステアト・イン・アメイズメント イット・クドント・ビー・トゥルー

「主語」「動詞」「副詞句」 | 「主語」「動詞句」「補語」

He ヒ- pron 彼は

「主語」

stared ステアト 3 単過 v.i じっと見つめた

「動詞」

in amazement. イン・アメイズメント adv. 驚いて、驚いた表情で

「副詞句」

amazement アメイズメント n. 驚愕、仰天

It イット pron それは

「主語」

couldn't be クドント・ビー 3 単現・可能性・否定・推量()

v.i 〜のはずがない

「動詞句」

true. トルー adj. 本物の、真実の

「補語」

1. d (S couldn't have done) 〜したはずがない、〜であったはずがない

あなたが彼に会えたはずがない。彼はその時ここにいたのだから。

You couldn't have met him. He was here at that time.

ユー・クドント・ハヴ・メット・ヒム ヒ-ワズ・ヒア・アット・ザット・タイム

「主語」「動詞句」「目的語」 | 「主語」「動詞」「副詞句」

You ユー pron あなたは

「主語」

couldn't have met クドント・ハヴ・メット 2 単現・完了形・可能性・否定・推量

(could+不定詞・完了形)v.t 会えたはずがない

「動詞句」

him. ヒム pron 彼に

「目的語」

He ヒ- pron 彼は

「主語」

was ワズ 3 単過・存在(be)v.i 〜にいた

「動詞」

here ヒア adv. ここに

「副詞」

at that time. アット・ザット・タイム adv/ その時は

「副詞句」

2. a (助動詞 can の過去形：最重要単語の can も参照)

(S could do : 過去における能力) 〜する能力があった

子供の頃、彼女は水泳が達者だった。

She could swim very well when she was a child.

シー・クット・スイム・ヴェリー・ウェル・ホエン・シー・ワズ・ア・チャイルド

「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

could swim クット・スイム 3 単過・能力(could+不定詞)v.i 泳ぐことが出来た

「動詞句」

very well ヴェリー・ウェル adv. 非常に上手に

「副詞句」

when ホエン conj. 〜する時に

「副詞節」

she シー pron 彼女が

「主語」

最重要単語

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

a child. ア・チャイルド n. 子供

「補語」

2. b (S could+不定詞 : 過去進行形の代用)「~していた」

(知覚や理解を表す hear, see, feel, smell, taste, guess, understand など)

(感覚動詞と共に用いるのは主にイギリスで、アメリカでは could を用いない)

ドアがパタンパタンと閉まるのが聞こえていた。

I could hear the door slamming. アイ・クット・ヒア・ザ・ドア・スラミング

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

could hear クット・ヒア 1 単過・進行形(could+不定詞)v.t 聞こえていた

「動詞句」

the door ザ・ドア n. ドアが

「目的語」

slamming. スラミング 現在分詞・door の動作(slam)

v.i パタンと音を立てて閉まる

「補語」

→ could hear は進行形なので、パタンという音が何度も聞こえていた

3. a (S could do : 過去における可能性・推量)

時には~しかなかった、時には~する場合もありえた

子供の頃、彼女は手を焼かせることもあった。

She could be annoying as a child. シー・クット・ビー・アノイイング・アズ・ア・チャイルド

「主語」「動詞句」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

could be クット・ビー 3 単過・可能性(be)v.i ~だったかもしれない

「動詞句」

annoying アノイイング adj. うつとうしい、うるさい

「補語」

as a child. アズ・ア・チャイルド adv. (時) 子供の頃は

「副詞節」

3. b (S could have done : 過去における可能性・推量) ~したかもしれない

食事はこれ以上ないくらいひどかった。

The meal couldn't have been much worse. ザ・ミール・クドント・ハヴ・ビーン・マッチ・ワース

「主語」「動詞句」「補語」

The meal ザ・ミール n. 食事は

「主語」

couldn't have been クドント・ハヴ・ビーン 3 単現・完了形・否定・可能性・推量(be)

v.i ~になることはありえなかった

「動詞句」

much worse. マッチ・ワース adj. これよりまずい

「補語」

4. (過去時の許可) ~できた、~するのが許されていた

15 歳の時、彼女は夜の外出は 9 時までしか許されていなかった。

When she was 15, she could only stay out until 9 o'clock.

ヘン・シー・ワズ・フィフティーン シー・クット・オウンリー・ステイ・アウト・アンティル・ナイン・オクロック

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「副詞句」

最重要単語

When ホェン conj. ～する時 「副詞節」
 she シー pron 彼女が 「主語」
 was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった 「動詞」
 15, フィフティーン adj. 15 歳の 「補語」
 she シー pron 彼女は 「主語」

could only stay out クット・オンリー・ステイ・アウト 3 単過・可能・限定(stay out)
 v.i 外出していられなかった 「動詞句」

until 9 o'clock. アンティル・ナイン・オクロック アンティル・ナイン・オクロック
 adv. (only...until 時間・限度) 9 時までしか 「副詞句」

5. a (助動詞 can の仮定法過去：能力・可能性) (依頼) (could you?)

お手伝い願えますか？

Could you help me? クット・ユー・ヘルプ・ミー 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Could ...help クット...ヘルプ 2 単現・疑問文・依頼(could+不定詞)

v.t 手伝っていただけますか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

me? ミー pron 私を 「目的語」

これをどうやったらよいか教えていただけませんか？

Couldn't you show me how to do this? クットント・ユー・ショウ・ミー・ハウ・トゥ・ドゥ・ス・イズ

「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」

Couldn't ...show クットント... ショウ 2 単現・疑問文・否定・依頼(could+不定詞)

v.t 教えていただけないでしょうか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

how to do ハウ・トゥ・ドゥ n. するべき方法を 「直接目的語」

how ハウ n. 方法 to do トゥ・ドゥ 不定詞 adj. ～するべき

this? ス・イズ n. これを 「目的語」

6. b (示唆：それとなく教えること) (you could do) ～できる、～してもよい

あなたは先生に助言してもらうこともできます。

You could ask your teacher for his advice. ユー・クット・アスク・ユア・ティーチャー・フォー・ヒズ・アドヴァイス

「主語」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」

You ユー pron あなたは 「主語」

could ask クット・アスク 2 単現・示唆(ask)

v.t (V O-1 for O-2) (O-1 に O-2 を) 頼むこともできますよ 「動詞句」

→ 話者の主観から、相手の動作の選択肢の可能性を知らせる

your teacher ユア・ティーチャー n. 先生に 「直接目的語」

for his advice. フォー・ヒズ・アドヴァイス adv. 助言を 「間接目的語」

最重要単語

5. c (S could do) (もし～すれば) ～できるであろうに

(仮定的条件を実行した場合に、推定される結果を示す)

もっと一生懸命やれば、試合に勝てるだろうに。

We could win the game if we tried harder. ウィー・クッド・ウィン・ザ・ゲーム・イフ・ウィー・トライト・ハーダー

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞節」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

could win クッド・ウィン 2 複現・推量 v.t 勝つだろう

「動詞句」

the game ザ・ゲーム n. 試合を

「目的語」

if イフ conj. (条件) もし～ならば

「副詞節」

we ウィー ウィー pron.pl 私たちが

「主語」

tried トライト 1 複過・時制の一致 v.t やってみる、試みる

「動詞」

harder. ハダー adv. (比較級) もっと一生懸命に

「副詞」

参考: (S could have done) (もし～していたら) ～できただろうに

(仮定的条件を実行しなかった結果に対する、後悔の念を表す)

もっと一生懸命やっていたら、試合に勝っただろうに (負けてしまった)。

We could have won the game if we had tried harder.

country- カントリー n. 1. 土地、地方、地域、(the country) 田舎、田園、郊外

2. 国、国家、国土、(one's country) 祖国、本国、故郷

3. (the country 集合的、単数扱い) 国民、大衆、有権者

course- コース n. 1. (ある方向への) 進行、推移、(the/one's course) (とるべき) 進路

2. (the course) (時・事態の) 経過、過程、成行き、(継続) 期間

3. (計画的な) 行動、ふるまい

4. 連続講座、講習、研修、教材

5. (一連の料理の) 一品、一皿

6. (競技の) コース、走路

course- コース v.t 1. ～を走り去る、横切る、～の上を飛ぶ

2. ～を追いかける

course- コース v.i 1. 進路をとる

2. (涙・考えなどが) 勢いよく流れる、走る

最重要単語

cry クライ v.i 1. (SV) 声を上げて泣く、涙を流して泣く、嘆く

cry for joy クライ・フォー・ジョイ 喜びのあまり涙を流す

彼女は一人息子のことで泣いた。

She cried about her only son. シー・クライト^ゝ・アハ^ゝウト・ハー・オンリー・サン

「主語」「動詞」「間接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

cried クライト^ゝ 3 単過(cry)v.i 泣いた、嘆いた

「動詞」

about her only son. アハ^ゝウト・ハー・オンリー・サン adv. 一人息子のことで「間接目的語」

2. (SVM) (～を求めて／～してくれと) 大声をあげる、叫ぶ

その迷子の少女は大声で私に助けを求めた。

The lost girl cried out to me for help.

ザ^ゝ・ロスト・ガール・クライト^ゝ・アウト・トゥ・ミー・フォー・ヘルプ^ゝ

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

The lost girl ザ^ゝ・ロスト・ガール n. その迷子の少女は

「主語」

cried out クライト^ゝ・アウト 3 単過(cry out)v.i 大声を上げた

「動詞句」

to me トゥ・ミー adv. (対象) 私に向かって

「間接目的語」

for help. フォー・ヘルプ^ゝ adv. (目的) 助けを求めて

「副詞句」

3. (～に／～してくれるよう) 泣きつく、陳情する、(～を) 必要とする

彼らは働き口を作ってほしいと政府に陳情している。

They are crying to the government to create jobs for them.

ゼイ・アー・クライイング^ゝ・トゥ・ザ^ゝ・ガヴァンメント・トゥ・クレイト^ゝ・ジョブズ^ゝ・フォー・ゼム

「主語」「動詞句」「間接目的語」「補語」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

are crying アー・クライイング^ゝ 3 複現・進行形(cry)v.i(to+人+to 不定詞)

v.i (人などに～するように) 陳情している

「動詞句」

to the government トゥ・ザ^ゝ・ガヴァンメント adv. 政府に

「間接目的語」

to create トゥ・クレイト 不定詞・government の動作 v.t 作る

「補語」

jobs ジョブズ^ゝ pl.n 仕事を

「目的語」

for them. フォー・ゼム adv. 彼らのために

「副詞句」

ゼイ・アー・クライイング^ゝ・トゥ・ザ^ゝ・ガヴァンメント・トゥ・クレイト^ゝ・ジョブズ^ゝ・フォー・ゼム

4. (鳥が) 鳴く、さえずる、(獣が) ほえる

cry クライ v.t 1. (涙) を流して泣く、～と泣きながら叫ぶ

2. (～と) 叫ぶ、大声で言う

cry クライ n. 1. (a cry) 泣き声、泣くこと、叫び声

助けを求める叫び声

a cry for help ア・クライオー・ヘルプ^ゝ

「主語」

最重要単語

a cry ア・クライ n. 叫び声 「主語」

for help フォー・ヘルプ° adv. (目的) 助けを求めるための 「副詞句」

2. (～を求める) 哀願、要求、世論

3. (鳥の) 鳴き声、(動物の) ほえ声

culture- カチャー n. 1. 文化

古代エジプトの文化はきわめて高度なものであった。

The culture of ancient Egypt was highly advanced.

ザ・カルチャー・オブ・エンシェント・イジプト・ワズ・ハイリー・アドヴァンスト 「主語」「動詞」「補語」

The culture ザ・カルチャー n. 文化は 「主語」

of ancient Egypt オブ・エンシェント・イジプト adj. 古代エジプトの 「形容詞句」

was ワズ 3 単過(be)v.i ーだった 「動詞」

highly advanced. ハイリー・アドヴァンスト adj. きわめて進歩した 「補語」

2. 教養、洗練、訓練、修養

3. 耕作、栽培、飼育、培養

水稻栽培

wet rice culture ウェット・ライス・カチャー 「主語」

wet rice ウェット・ライス adj. 水稻の 「形容詞句」

culture カチャー n. 栽培 「主語」

culture- カチャー v.t ーを栽培する、ーを養殖する、培養する

cup- カップ° n. 1. 茶碗、カップ

2. 茶碗 1 杯分、計量カップ 1 杯の量

コーヒー 1 杯かタバコ 1 本で血圧が上がる。

One cup of coffee or one cigarette will cause a rise in blood pressure.

ワン・カップ・オブ・コーヒー・オア・ワン・シガレット・ウィル・コース°・ア・ライズ°・イン・ブラット°・プレッシャー

「主語」「動詞句」「目的語」

One cup of coffee ワン・カップ・オブ・コーヒー n. コーヒー 1 杯は 「主語」

or オア conj. または

one cigarette ワン・シガレット n. タバコ 1 本は 「主語」

will cause ウィル・コース° 3 単未・可能性(will+不定詞)

v.t (結果として) 引き起こすかもしれない 「動詞句」

a rise ア・ライズ° n. 上昇を 「目的語」

in blood pressure. イン・ブラット°・プレッシャー

adv. (分野・限定) 血圧に関して 「副詞句」

3. 優勝杯、優勝を争う試合

最重要単語

cup- カップ v.t (手など) を杯状にする

(よく聞こえるように) 耳に手をあてがう

cup his hands behind his ears カップ・ヒズ・ハズ・ビ・ハインド・ヒズ・イーズ

「動詞」「目的語」「副詞句」

cup カップ 不定詞 v.t (手を) 杯の形にする

「動詞」

his hands ヒズ・ハズ pl.n 両手を

「目的語」

behind ビ・ハインド prep (位置) ~のうしろで

「副詞句」

his ears ヒズ・イーズ pl.n 耳

「目的語」

cut- カット v.t 1. (SVO) を切る、~を傷つける

彼女はナイフで指を切ってしまった。

She cut her finger with a knife. シー・カット・ハー・フィンガー・ウィズ・ア・ナイフ

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

cut カット 3 単過(cut: 不変)v.t 切った

「動詞」

her finger ハー・フィンガー n. 自分の指を

「目的語」

with a knife. ウィズ・ア・ナイフ adv. (道具) ナイフで

「副詞句」

2. (SVOM) (物) を切断する、を切り分ける、を切り倒す

3. (線などが) ~と交差する、(道) を横切る

4. (SVOM) (~に) (穴) をあける、を彫りぬく、切り開く

彼女は壁に穴をあけた。

She cut a hole through the wall. シー・カット・ア・ホール・スルー・ザ・ウォール

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

cut カット 3 単過(cut: 不変)v.t (穴を) あけた

「動詞」

a hole ア・ホール n. 穴を

「目的語」

through スルー prep (貫通) ~を突き通して

「副詞句」

the wall. ザ・ウォール n. 壁

「目的語」

5. (物) を切って作る、を彫る

6. (SVOC) O を (切って) ~の状態にする

手紙を開封する

cut an envelope open カット・アン・エンベロープ・オプン

「動詞」「目的語」「補語」

cut カット 不定詞 v.t (VOC) (O を) 切って (C の状態) にする

「動詞」

an envelope アン・エンベロープ n. 封筒を

「目的語」

open オプン adj. 開いた

「補語」

最重要単語

7. (SVOM) (物など) を短縮する、縮小する、を取り除く、削除する

cut- カット v.i 1. 切る、切断する、裁断する、(刃物が) 切れる

このナイフはよく切れる。

This knife cuts well. スィス・ナイフ・カツ・ウェル

「主語」「動詞」「副詞」

This knife スィス・ナイフ n. このナイフは

「主語」

cuts カツ 3 単現(cut)v.i (刃物が) 切れる

「動詞」

well. ウェル adv. 良く

「副詞」

2. 急に進路を変える、通り抜ける、突っ切って進む、横切る

その道は森を通り抜けている。

The road cuts through the forest. ザ・ロード・カツ・スルー・ザ・フォレスト

「主語」「動詞」「副詞句」

The road ザ・ロード n. その道路は

「主語」

cuts カツ 3 単現(cut)v.i 通り抜けている

「動詞」

through スルー prep (通路) ~を通して

「副詞句」

the forest. ザ・フォレスト n. 森

「目的語」

3. (風が) 身にこたえる、(言葉が) 心を傷つける

cut- カット n. 1. 切ること、切り傷、切り口

2. 切り取ったもの、切片、布地

3. 削減、値引き、縮小、短縮

4. (服・髪などの) 型、スタイル、切り方

5. 分け前、取り分

cut- カット adj. 切った、刈った、摘んだ、裁断した、彫った、刻んだ

2. (葉が) 切れ込んだ

3. 切り詰めた、削減した、削除した、省略した

4. (酒などが) 薄めた

cute- キュート adj. 1. (小さくて) かわいい、魅力的な、色気のある

かわいいドレス

a cute dress ア・キュート・ドレス

「主語」

a cute ア・キュート adj. かわいい

「形容詞句」

dress ドレス n. ドレス

「主語」

2. 気取った、きざな。なれなれしい

3. 賢い、気の利いた、抜け目のない

cute- キュート adv. かわいらしく、魅力的に

最重要単語

D

dance- ダンス v.i 1. (SVM) (〜と／〜に合わせて) ダンスをする、踊る、舞う

ラジオの音楽に合わせて踊ろう。

Let's dance to the music on the radio. レッツ・ダンス・トゥ・ザ・ミュージック・オン・ザ・レイディオ

「動詞句」「副詞句」

Let's dance レッツ・ダンス 命・1 複現・勧誘(dance)v.i(to に合わせて) 踊りましょう 「動詞句」

to the music トゥ・ザ・ミュージック adv. 音楽に合わせて 「副詞句」

on the radio. オン・ザ・レイディオ adv. (場所) ラジオの 「副詞句」

2. (喜び・怒りなどで) 飛び跳ねる、はね回る

彼女はその知らせにこおどりして喜んだ。

She danced with joy at the news. シー・ダンス・ウィズ・ジョイ・アット・ザ・ニュース

「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

danced ダンス 3 単過(dance)v.i 踊った 「動詞」

with joy ウィズ・ジョイ adv. (付帯状況) 喜びながら 「副詞句」

at the news. アット・ザ・ニュース adv. (原因) そのニュースを知って 「副詞句」

3. (波・木の葉などが) 踊る、揺れる、躍動する

木の葉がそよ風に揺れていた。

The leaves were dancing about in the gentle breeze.

ザ・リーヴズ・ワー・ダンシング・アバウト・イン・ザ・ジェントル・ブリーズ 「主語」「動詞句」「副詞句」

The leaves ザ・リーヴズ pl(leaf).n 木の葉が 「主語」

were dancing ワー・ダンシング 3 複過・進行形(dance)v.i 揺れていた、舞っていた 「動詞句」

about アバウト adv. あちこちに 「副詞」

in the gentle breeze. イン・ザ・ジェントル・ブリーズ adv. 穏やかな風の中で 「副詞句」

gentle ジェントル adj. おだやかな breeze ブリーズ n. そよ風

4. (目などが) きらきら光るように見える

彼の大きな青い目は興奮できらきら輝いていた。

His big blue eyes danced with excitement. ヒズ・ビグ・ブルー・アイズ・ダンス・ウィズ・イクサイトメント

「主語」「動詞」「副詞句」

His big blue eyes ヒズ・ビグ・ブルー・アイズ pl(eye).n 彼の大きな青い目が 「主語」

danced ダンス 3 複過 v.i (目が) 輝いていた 「動詞」

with excitement. ウィズ・イクサイトメント adv. (原因) 興奮して 「副詞句」

最重要単語

dance- ダンス v.t 1. (SVO) (ワルツなど) を踊る

2. を躍らせる、(ダンスで) (相手) をリードする、飛び跳ねさせる

彼は私をリードして部屋の中を踊り回った。

He danced me round the room. ヒー・ダンスト・ミー・ラウンド・ザ・ルーム

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

danced ダンスト 3 単過 v.t (ダンスで) リードした

「動詞」

me ミー pron 私を

「目的語」

round ラウンド 不定詞・me の動作 v.t ~を一巡する

「補語」

the room. ザ・ルーム n. 部屋を

「目的語」

dance- ダンス n. 1. ダンス、舞踊

2. ダンスパーティー、舞踏会

dance- ダンス adj. ダンスの、ダンス用の

dangerous- デインジャラス adj. 1. (〜にとって) 危険な、危ない(to, for)

子供が道路で遊ぶのは危険だ。

It is dangerous for children to play in the street.

イ・テイイズ・デインジャラス・フォー・チルドレン・トゥ・プレイ・イン・ザ・ストリート

「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は for children 以降)

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

dangerous デインジャラス adj. (〜にとって) 危険な

「補語」

for children フォー・チルドレン adv. 子供たちが~ということは

「主語」

to play トゥ・プレイ 不定詞・children の動作 v.i 遊ぶ

「動詞」

in the street. イン・ザ・ストリート adv. 道路で

「副詞句」

2. (〜に) 危害を加えそうな(to)、(場所が) 危険な(from)

dark- ダーク adj. 1. (場所・時などが) 暗い、やみの

暗い通り

a dark street ア・ダーク・ストリート

「主語」

a dark ア・ダーク adj. 暗い

「形容詞句」

street ストリート n. 通り、街路

「主語」

2. (色が) 濃い、やや黒に近い

3. (髪・目が) 黒い。黒みがかった髪の毛、(皮膚が) 茶色の、肌の浅黒い

dark- ダーク n. 1. (the dark) やみ、暗がり

2. 夜、日暮

最重要単語

date デイト n. 1. (ある特定の) 日

2. 日付、月日

3. (歴史上の) 時代、年代、継続期間

4. (人との) 会う約束、(～する) 約束、(公演の) 日取り

date デイト v.t 1. (SVO-1 O2) O1 に O2 の日付を書く

2. (SVO-1 O-2) O1 の年代を O2 と定める、時期を算定する

date デイト v.i 1. (SVM) 始まる(from)、さかのぼる(back)

2. (事・物が) 時代遅れになる

daughter トーター n. 1. 娘、2. 義理の娘、養女

day デイ n. 1. 日、1 日、1 昼夜

(未来の) いつの日か

some day サム・デイ

先日

the other day スイ・アザー・デイ

(過去の) ある日、(未来の) いつか

one day ワン・デイ

1 日おきに

every other day エヴリ・アザー・デイ (every two days エヴリ・トゥ・デイズ も同じ)

2. (日の出から日の入りまでの) 日中、昼間、日光、昼の明かり

私は昼間はたいてい外出しています。

I'm usually out during the day. アイ・ユージ ユアリー・アウト・デュアリング・サ・デイ

「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

'm アム 1 単現・存在(be)v.i ～にいる

「動詞」

usually out ユージ ユアリー・アウト adv. 大抵外に、外出して

「副詞句」

during the day. デュアリング・サ・デイ adv. 日中は

「副詞句」

3. (days) 時代、時世、時期、(the day) 現代、当世、その時代、当時

4. (one's day) 生涯、寿命、全盛時代、活動期、5. 祝日、祭日、記念日、期日

dear デア adj. 1. (～にとって) 親愛な、いとしい、かわいい、魅力的な

小さなかわいい男の子

a dear little boy ア・デア・リトル・ボーイ

「主語」

a dear ア・デア adj. かわいい

「形容詞句」

little boy リトル・ボーイ n. 小さな男の子

「主語」

最重要単語

2. (通例 Dear) 敬愛する、～様

3. (～にとって) 大事な、貴重な(to)

あなたにとって大切なものは何も失わないようにしなさい。

Try not to lose anything that is dear to you.

トライ・ノット・トゥ・ルーズ・エスイング・ザット・イズ・デア・トゥ・ユー

「動詞句」「目的語」

Try +不定詞 トライ 命・2 単現 v.t ～してみなさい

「動詞句」

not to lose ノット・トゥ・ルーズ 不定詞・否定形 v.t ～を失わない

「動詞句」

anything エスィング pron (否定文で) 何も～ない

「目的語」

that ザット pron (主語) ～する

「形容詞節」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

dear デア adj. 大事な

「補語」

to you. トゥ・ユー adv. (対象) 君にとって

「副詞句」

4. (物が) (法外に) 高価な、(品質の割に) 高い

冬は新鮮な野菜の値段は高い。

Fresh vegetables are very dear in winter. フレッシュ・ヴェジタブルズ・アー・ヴェェリー・デア・イン・ウィンター

「主語」「動詞」「補語」

Fresh vegetables フレッシュ・ヴェジタブルズ pl(vegetable).n 新鮮な野菜は

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ～である

「動詞」

very dear ヴェェリー・デア adj. 非常に高価な

「補語」

in winter. イン・ウィンター adv. 冬の間は

「副詞句」

dear デア n. 1. いとしい人、いい人、親切な人

dear デア adv. 1. (値打ちの割に) 高く

2. 愛情をもって、深い愛情で

dear デア int. (驚き・悲しみ・同情・困惑など) おや、まあ

dear デア adj. ひどい、過酷な、悲しむべき

December デイセンバー n. 12 月、12 月の

decide デイサイト v.t 1. (SV to do) ～しようと決心する、決意する、～することにする

彼らは外国へ行こうと決心した。

They decided to go abroad. ゼイ・デサイデット・トゥ・ゴウ・アブロード

「主語」「動詞句」「間接目的語」

They ゼイ pron 彼らは

「主語」

decided to go デサイデット・トゥ・ゴウ 3 複過・決心(decide)v.t(to+不定詞)

v.i 行くことを決心した

「動詞句」

abroad. アブロード adv. 外国へ

「間接目的語」

最重要単語

2. (SV that・wh 節) ～することを決定する、決める

将来何をしたいのなかなか決められない。

I can't decide what I want to do with my life.

アイ・キャント・デ・イサイト・フワット・アイ・ウオント・トゥ・ドゥ・ウィズ・マイ・ライフ 「主語」「動詞句」「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 can't decide キャント・デ・イサイト 1 単現・可能・否定 v.t 決められない 「動詞句」
 what ファット pron ～ということを 「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 want to do ウオント・トゥ・ドゥ 1 単現・願望 v.t したいと思う 「動詞句」
 with my life. ウィズ・マイ・ライフ adv. 人生において 「副詞句」

3. (問題) を解決する、決定する

将来の計画は決めましたか？

Have you decided your future plans? ハヴ・ユー・デ・イサイテッド・ユア・フューチャー・プランズ

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Have ...decided ハヴ... デ・イサイテッド 2 単現・完了形・疑問文(decide)

v.t 決めましたか? 「動詞句」
 you ユー pron あなたは 「主語」
 your future plans? ユア・フューチャー・プランズ pl(plan).n あなたの将来の計画を 「目的語」

4. (人) に (～することを) 決心させる

どうして酒を飲まないことに決めたのですか？

What decided you against drinking? フワット・デ・イサイテッド・ユー・アゲinst・ト・クリンキング

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

What フワット pron 何が 「主語」
 decided デ・イサイテッド 3 単過 v.t(decide) 決心させた 「動詞」
 you ユー pron あなたに 「目的語」
 against drinking? アゲinst・ト・クリンキング adv. (you の様態) 飲酒しないように 「補語」

decide- デ・イサイト v.i 1. (SV) 決定する、決心する

アペタイザーの方はもうお決まりですか？

Have you decided on an appetizer yet? ハヴ・ユー・デ・イサイテッド・オン・アン・アペ・タイザー・イエット

「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞」

Have ...decided ハヴ... デ・イサイテッド 2 単現・完了形・疑問文(decide)

v.t v.i 決定しましたか? 「動詞句」
 you ユー pron あなたは 「主語」
 on an appetizer オン・アン・アペ・タイザー adv. (関連) アペタイザーについて 「間接目的語」
 yet? イェット adv. (肯定の疑問文で) もう 「副詞」
 yet イェット adv. (主に否定文で) まだ、(肯定の疑問文で) もう、まだ、依然として

最重要単語

2. 判決をする

(for に有利な) (無罪) 判決をする、(against に不利な) (有罪) 判決をする

裁判官は原告に有罪を言い渡した。

The judge decided against the plaintiff. サ・ジ・ャッジ・デ・イサイテット・アゲンスト・ザ・プレインティフ

「主語」「動詞」「間接目的語」

The judge サ・ジ・ャッジ n. 裁判官は

「主語」

decided デ・イサイテット 3 単過 v.i(for/against) 判決を行つた

「動詞」

against アゲンスト prep (不利益) 〜に不利な

「間接目的語」

the plaintiff. サ・プレインティフ n. 原告

「目的語」

deep- デイプ adj. 1. 深い、奥行きが深い

2. 深さが〜の、奥行きが〜の、〜列に並んだ

園池は 9 フィートの深さである。

The pond is nine feet deep. サ・ポント・イズ・ナイン・フィート・デイプ

「主語」「動詞」「補語」

The pond サ・ポント n. その池は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i 〜である

「動詞」

nine feet ナイン・フィート pl(foot) .n 9 フィート

「補語」

deep. デイプ adj. 深さが〜の

「形容詞」

deep- デイプ adv. 1. 深く、過度に

2. 遅く (まで)、ずっと先まで

deep- デイプ n. 1. (通例 deeps) (海・川などの) 深いところ、深み

delicious- デリシャス adj. 1. (食べ物が) 非常にうまい、とてもおいしい

2. とても気持ちの良い

胸のすくような仕返し

a delicious revenge ア・デリシャス・リヴェンヅ

「主語」

a delicious ア・デリシャス adj. とても気持ちの良い

「形容詞句」

revenge リヴェンヅ n. 仕返し、復讐

「主語」

delicious- デリシャス n. (リンゴの品種) デリシャス

department store- デイパートメント・ストア n. 百貨店、デパート

design- デザイン n. 1. 図案、下絵、設計図、模様、デザイン

2. 計画、企画、故意、意図、目的

design- デザイン v.t 1. (SVO) (〜用に) (物) の下図を作る、図案を作る

2. (SVO) を設計する、計画する、もくろむ

最重要単語

design デザイン **v.i** 1. (店などの) デザイナーをする、設計をする
2. 意図する

desk デスク **n.** 1. 机
2. (the desk) (会社・ホテルの) 受付、フロント
3. (官庁・新聞の) 部局、編集部
4. (管弦楽用) 譜面台、弦楽器奏者

did ディット 過去形 (最重要単語の **do** を参照、過去分詞は **done**)

die ダイ **v.i** 1. a (SVM) 死ぬ、(植物が) 枯れる
1. b (SVC) ~の状態死ぬ

彼は若くして死んだ。

He died young. ヒー・ダイト・ヤング

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー **pron** 彼は

「主語」

died ダイト 3 単過(die)**v.i** 死んだ

「動詞」

young. ヤング **adj.** (主語の様態) 若い (状態で)

「補語」

2. a (be dying) 元気がなくなる、死ぬかと思うほど~する

彼らは笑いこけた。

They died laughing. セイ・ダイト・ラーフィング

「主語」「動詞句」

They セイ **pron** 彼らは

「主語」

died laughing. ダイト・ラーフィング 3 複過・様態(die+現在分詞)

v.i 死ぬかと思うほど笑った

「動詞句」

2. b (be dying for O) (物) がほしくてたまらない

私は一休みしたくてたまらない。

I'm dying for a break. アイ・ダイング・フォー・ア・ブレイク

「主語」「動詞句」「間接目的語」

I アイ **pron** 私は

「主語」

'm dying アム・ダイング 1 単現・進行形(die)

v.i(for ~を求めて) 死にそうだ、~したくてたまらない

「動詞句」

for a break. フォー・ア・ブレイク **adv.** (目的) 休憩を (求めて)

「間接目的語」

3. (SVM) (~とともに) 存在しなくなる、消える、忘れられる、機能停止する

微笑みが彼女の口もとから消えた。

The smile died on her lips. ザ・スマイル・ダイト・オン・ハー・リップス

「主語」「動詞」「副詞句」

The smile ザ・スマイル **n.** 微笑みが

「主語」

died ダイト 3 単過(die)**v.i** 消えた

「動詞」

on her lips. オン・ハー・リップス **adv.** 彼女の口元から

「副詞句」

最重要単語

4. (～に) 無感覚になる

世間のことに無頓着になる

die to the world ダイ・トゥ・ザ・ワールド

「動詞」「間接目的語」

die ダイ 不定詞 v.i ～に無感覚になる

「動詞」

to the world ダイ・トゥ・ザ・ワールド adv. (関連) 世間に対して

「間接目的語」

die- ダイ v.t (人が) ～な死に方をする

みじめな死に方をする

die a dog's death

「動詞」「目的語」

die ダイ 不定詞 v.t 死ぬ

「動詞」

a dog's ア・ドッグス adj. 犬のような

「形容詞句」

death デス n.(a... ～のような) 死に方

「目的語」

a violent death 非業の死 a good death 安らかな死

difference- デイファレンス n. 1. 相違、違い、差、区別

意味の違い

a difference of meaning ア・デイファレンス・オブ・ミーニング

「主語」

a difference ア・デイファレンス n. 違い、相違

「主語」

of meaning オブ・ミーニング adj. 意味の

「形容詞句」

年齢の差

difference in age デイファレンス・イン・エイジ

「主語」

difference デイファレンス n. 差

「主語」

in age イン・エイジ adv. (対象) 年齢における

「副詞句」

2. 意見の相違、紛争、3. (数学) 差

4. (状況の) 顕著な変化、大きな影響

散歩が彼の健康状態を大きく変えた。

Walking made a difference in his health. ウォーキング・メイト・ア・デイファレンス・イン・ヒズ・ヘルス

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Walking ウォーキング n. 散歩が

「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t 引き起こした

「動詞」

a difference ア・デイファレンス n. 顕著な変化

「目的語」

in his health. イン・ヒズ・ヘルス adv. (対象) 彼の健康に対して

「副詞句」

different- デイファレント adj. 1. 違った、異なった、別の

私が期待していたのと違った計画

a different project from what I expected

ア・デイファレント・プロジェクト・フロム・ファット・アイ・イクスペクテット

「主語」

最重要単語

a different project ア・ディファレント・プロジェクト n.(from... ～とは) 異なる計画 「主語」
 from what フロム・ワット adv. ～するものとは 「副詞句」
 I アイ pron 私 「主語」
 expected イクスペクテッド 1 単過 v.t 期待していた 「動詞」

2. (複数名詞の前で) 種々の、いろいろな

このドレスには様々な色がそろっている。

This dress comes in different colors. スイス・ドレス・カムズ・イン・ディファレント・カラーズ
 「主語」「動詞」「副詞句」
 This dress スイス・ドレス n. このドレスは 「主語」
 comes カムズ 3 単現 v.i (物が) 現れる 「動詞」
 in different colors. イン・ディファレント・カラーズ adv. (様態) 様々な色で 「副詞句」

difficult- デイフィカルト adj. 1. 難しい、困難な、つらい、問題のある

難しい仕事

a difficult job ア・ディフィカルト・ジョブ 「主語」
 a difficult ア・ディフィカルト adj. 難しい、困難な 「形容詞句」
 job ジョブ n. 仕事 「主語」

2. 扱いにくい、気難しい、素直でない

彼はベッドの寝心地、特に枕にうるさい人だった。

He was difficult about beds, especially pillows.
 ヒー・ワズ・デイフィカルト・アバウト・ベッズ エスペシヤリー・ピロウズ 「主語」「動詞」「補語」
 He ヒー pron 彼は 「主語」
 was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった 「動詞」
 difficult デイフィカルト adj. 気難しい 「補語」
 about beds, アバウト・ベッズ adv. (関連) 寝床全般について 「副詞句」
 especially pillows. エスペシヤリー・ピロウズ adv. 特に枕に関しては 「副詞句」

dinner- デイナー n. 1. 正餐、(1 日のうちで主要な) 食事、ディナー

2. (a dinner) 晩餐会、祝宴、夕食会

3. 定食、(レストランの) フルコース・ディナー

disappear- デイシピア v.i 1. 見えなくなる、(視界から) 消える、姿を消す

視界から消える

disappear from view デイシピア・フロム・ヴィュー 「動詞」「副詞句」
 disappear デイシピア 不定詞 v.i 消える 「動詞」
 from view フロム・ヴィュー adv. (起点・場所) 視界から 「副詞句」

最重要単語

2. (～から) 消失する、なくなる、存在しなくなる、消滅する

手袋がサイドテーブルからなくなった

My gloves have disappeared from the side table.

マイ・グロヴズ・ハヴ・ディザピアド・フロム・ザ・サイト・テイブル 「主語」「動詞句」「副詞句」

My gloves マイ・グロヴズ pl(glove).n 私の手袋が 「主語」

have disappeared ハヴ・ディザピアド 3 複現・完了形(disappear)v.i なくなった 「動詞句」

from the side table. フロム・ザ・サイト・テイブル adv. (起点・場所) サイドテーブルから 「副詞句」

3. (頭痛などが) 消える、なくなる

アスピリンを飲むと頭痛が治まった。

When I took an aspirin, my headache disappeared.

ヘン・アイ・トゥック・アン・アスピリン マイ・ヘデアイク・ディザピアド 「副詞節」, 「主語」「動詞」

When ヘン conj. ～すると、～する時 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

took トゥック 1 単過(take)v.t 飲む 「動詞」

an aspirin, アン・アスピリン n. アスピリンを 「目的語」

my headache マイ・ヘデアイク n. 頭痛は 「主語」

disappeared. ディザピアド 3 単過 v.i 消えた、治まった 「動詞」

disappear ディザピア v.t (ひそかに) とらえ投獄する(殺害する)、～を視界から消す

新政権は彼の友人をひそかに殺害した。

The new regime disappeared his friend. ザ・ニュー・レジーム・ディザピアド・ヒズ・フレンド

「主語」「動詞」「目的語」

The new regime ザ・ニュー・レジーム n. 新政権は 「主語」

disappeared ディザピアド 3 単過 v.t ひそかに殺害した 「動詞」

his friend. ヒズ・フレンド n. 彼の友人を 「目的語」

dish ディッシュ n. 1. 大皿、大盛り皿

2. (the dishes) 食器類

3. (皿に盛った) 料理、一皿分の料理、料理、食物

do トゥ 助動詞 1. (do SV) (疑問文を作る) ～しますか

魚は好きですか？

Do you like fish? トゥ・ユー・ライク・フィッシュ 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Do ...like トゥ... ライク 2 単現・疑問文 v.t 好きですか？ 「動詞句」

you ユー n. あなたは 「主語」

fish? フィッシュ n. 魚を 「目的語」

最重要単語

彼女はどこへ行きましたか？

Where did she go? ウェア・ディット・シー・ゴウ 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」

Where ウェア adv. どこへ 「副詞」

did ...go? ディット ...ゴウ 3 単過・疑問文 v.i 行きましたか？ 「動詞句」

she シー pron 彼女は 「主語」

2. (S do not 不定詞) (否定文を作る) ～しない

私は日曜日は働かない。

I do not work on Sunday. アイ・ドゥ・ノット・ワーク・オン・サンデー 「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

do not work ドゥ・ノット・ワーク 1 単現・否定 v.i 働かない 「動詞句」

on Sunday. オン・サンデー adv. (時) 日曜日には 「副詞句」

3. (don't 不定詞) (否定・禁止の命令文を作る) ～してはいけません、～するな

食事中に本を読んだりテレビを見てはいけません。

Don't read or watch TV while you eat. ドント・リット・オア・ウォッチ・テイ・ウァー・フワイル・ユー・イト
「動詞句」「目的語」「副詞節」

Don't read or watch ドント・リット・オア・ウォッチ 命・2 単現・禁止(read or watch)

v.t 読んだり見たりするな！ 「動詞句」

TV ティ・ウァー n. テレビを 「目的語」

while フワイル conj. ～している間に 「副詞節」

you ユー pron 君が 「主語」

eat. イット 2 単現 v.t 食べる 「動詞」

4. (強調) ほんとうに、ぜひ、ねえ、やっぱり

4. a (S do 不定詞) (肯定の意味の強調)

あまり正直に話しすぎたのではないかしら。

I'm afraid I did talk too frankly. アイム・アフレイト・アイ・ディット・トーク・トゥ・フランクリー
「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i ～である 「動詞」

afraid アフレイト adj. (that ～するのではないかと) 心配だ 「補語」

adv. (理由の説明) 「副詞節」

I アイ pron 私は 「主語」

did talk ディット・トーク 1 単過・強調 v.i 話してしまった 「動詞句」

too frankly. トゥ・フランクリー adv. (過度) あまりにも正直に 「副詞句」

4. b (do 不定詞) (肯定命令文の強調・強い勧誘) ぜひ～してください

ぜひお入りください。

Do come in! ドゥ・カム・イン 「動詞句」

最重要単語

Do come in! トゥ・カム・イン 命・2 単現・強調・勧誘(come in)

v.i どうぞお入りください 「動詞句」

5. (M [O] do S 不定詞) (倒置文) (文頭に「目的語」、「補語」、「副詞」が来る場合)

彼女はほとんど食べなかった。

Little did she eat. リトル・ディット・シー・イト 「動詞句」「主語」「動詞句」

Little did ...eat. リトル・ディット... イト 3 単過・否定・倒置・強調(eat+little)

v.i ほとんど食べなかった 「動詞句」

she シー pron 彼女は 「主語」

She ate little. 「彼女はほとんど食べなかった」

「副詞」 little を強調するために文頭に移動して、「動詞」と「主語」を倒置した。

6. (代動詞) (動詞の反復を避けるために do で代用する)

彼女と同じくらい私もフランス語が話せる。

I speak French as well as she does. アイ・スピーク・フレンチ・アズ・ウェル・アズ・シー・ダズ

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

speak スピーク 1 単現 v.t (言語を) 話す 「動詞」

French フレンチ n. フランス語を 「目的語」

as well アズ・ウェル adv. 同じくらい上手に 「副詞句」

as she does. アズ・シー・ダズ conj. (比較) 彼女が話すのと 「副詞節」

私は眠りたかった。だから寝た。

I wanted to go to bed, and I did so. アイ・ウォンテッド・トゥ・ゴウ・トゥ・ベッド アント・アイ・ディット・ソウ

「主語」「動詞句」「間接目的語」,and「主語」「動詞」「副詞」

I アイ pron 私は 「主語」

wanted to go ウォンテッド・トゥ・ゴウ 1 単過・願望(want to+不定詞)v.i 行きたかった「動詞句」

to bed, トゥ・ベッド adv. ベッドへ 「間接目的語」

and アント conj. そして

I アイ pron 私は 「主語」

did ディット 1 単過・代用動詞(go to bed)v.i (動作を) した 「動詞」

so. ソウ adv. そのように 「副詞」

7. (疑問文に対する答えの中で) (通例 do に強勢)

「音楽は好きですか?」「ええ好きです」

Do you like music? --- Yes, I do. トゥ・ユー・ライク・ミュージック---イエス・アイ・トゥ

《「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」》---《「応答」,「主語」「動詞」》

Do ...like トゥ...ライク 2 単現・疑問文 v.t 好きですか? 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

music? ミュージック n. 音楽を 「目的語」

最重要単語

--- Yes, イェス adv. (応答・肯定) はい 「応答」
 I アイ pron 私は 「主語」
 do. ドゥ 1 単現・代用動詞(like)v.t 好きです 「動詞」

8. a (付加疑問文) (確認疑問)

彼は銀行に勤めているんですね? (語尾を下げると確認、上げると意見を期待)

He works in a bank, doesn't he? ヒー・ワークス・イン・ナ・バンク ダズント・ヒー
 「主語」「動詞」「副詞句」, 「確認」

He ヒー pron 彼は 「主語」
 works ワークス 3 単現 v.i 働いている 「動詞」
 in a bank, イン・ナ・バンク adv. 銀行で 「副詞句」
 doesn't he? ダズント・ヒー 3 単現・確認疑問 adv. そうですね? 「確認」

8. b (繰り返し疑問) ~ということなのですが (語尾を上げる調子)

相手の話を自分が正しく理解しているかを確認するために、「念押し」する表現。

彼らは我々が引っ越すことを望んでいなかった、そういうことになりますね。

They didn't want us to move, didn't they? ゼイ・デイトント・ウオント・アス・トゥ・ムーヴ デイトント・ゼイ
 「主語」「動詞句」「目的語」「補語」, 「動詞句」「主語」

They ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」
 didn't want デイトント・ウオント 3 複過・願望 v.t 望まなかった 「動詞句」
 us アス pron.pl 私たちが 「目的語」
 to move, トゥ・ムーヴ 不定詞・us の動作 v.i 動く、引っ越す、移転する 「補語」
 didn't デイトント 3 複過・代用動詞・念押し(didn't want)
 v.t 望まなかったんですよね? 「動詞句」
 they? ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」

do- ドゥ v.t 1. (SVO) (行動・仕事など) をする

2. (S have done O) Oを終える、済ませる、(S be done) (事が) 終わる

私は仕事を済ませた。

I have done my work. アイ・ハヴ・ダン・マイ・ワーク 「主語」「動詞句」「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 have done ハヴ・ダン 1 単現・完了形(do)v.t (行動を) 終えた、済ませた 「動詞句」
 my work. マイ・ワーク n. 仕事を 「目的語」

3. (SVO) (任務など) を遂行する、果たす

あなたは義務を果たさねばならない

You have to do your duty. ユー・ハフ・トゥ・ドゥ・ユア・デューティ 「主語」「動詞句」「目的語」
 You ユー pron 君は 「主語」
 have to do ハフ・トゥ・ドゥ 2 単現・必要(have to+不定詞 do)
 v.t 果たさなければならない、やり遂げなければならない 「動詞句」

最重要単語

your duty. ユア・デューティ n. 自分の義務を 「目的語」

4. (SVO) (物・事) を処理する、(部屋) を掃除する、(皿) を洗う、を整える

部屋の掃除をする

do the room トゥ・ザ・ルーム 「動詞」「目的語」

do トゥ 不定詞 v.t (+名詞: 動作を決定する) ～をする 「動詞」

the room ザ・ルーム n. 部屋を (掃除する) 「目的語」

roof → 修理する dishes → 皿洗いする one's face → 化粧する

the room in blue → 部屋の壁を青色に塗る

do トゥ v.i 1. (SVM) 行動する、活動する

2. (SVM) ふるまう、身を処す

賢明に事を運ぶ

do wisely トゥ・ワイズリー 「動詞」「副詞」

do トゥ 不定詞 v.i (+副詞) 振舞う 「動詞」

wisely ワイズリー adv. (様態・方法) 賢明に 「副詞」

3. (S have [be] done) (行動を) 終える、済ます

doctor トクター n. 1. 医者、医師、(呼びかけ) 先生

2. 博士、博士号

3. 教師、学者

does タズ 助動詞 do の三人称単数形 (最重要単語の do 助動詞を参照)

dog トッグ n. 1. 犬

done タン 動詞・助動詞 do の過去分詞形 (最重要単語の do を参照)

done タン adj. 1. 終わった、済んだ

もう済んだの?

Are you done? アー・ユー・タン 「動詞」「主語」「補語」

Are アー 2 単現・疑問文 (be) v.i (状態が) ～なのか? 「動詞」

you ユー pron 君は 「主語」

done? タン adj. 終わった、完了した 「補語」

2. (食物が) 調理された、焼けた

3. 使い切った

4. (通例否定文で) 礼儀にかなった、結構な

最重要単語

- door** トー n. 1. (通例 the door) 戸、とびら、ドア、(形容詞的に) ドアの
2. (通例 the door) 戸口、玄関、出入口

戸口に立つ

stand at the door スタント・アット・ザ・トアー 「動詞」「副詞句」

stand スタント 不定詞 v.i 立つ 「動詞」

at the door アット・ザ・トアー adv. (場所・位置) 戸口に、家の出入口の所に 「副詞句」

3. 1 軒、1 戸、部屋

- down** ダウン adv. 1. (運動) (動作動詞+down) (高いところから) 下へ、下方へ、地面に
日よけを降ろす

pull the blind down プル・ザ・ブライント・ダウン 「動詞句」「目的語」「動詞句」

pull ...down プル...ダウン 不定詞(pull down)v.t ~を引き下ろす 「動詞句」

the blind ザ・ブライント n. (窓の) 日よけを 「目的語」

太陽が沈む

The sun goes down. ザ・サン・ゴウズ・ダウン 「主語」「動詞句」

The sun ザ・サン n. 太陽が 「主語」

goes down. ゴウズ・ダウン 3 単現(go down)v.i (太陽が) 沈む、(船が) 沈没する 「動詞句」

2. (運動) (動作動詞+down) (価格・地位などが) 下がって、落ちて、弱まって

風がおさまった

The wind died down. ザ・ウイント・ダイト・ダウン 「主語」「動詞句」

The wind ザ・ウイント n. 風が 「主語」

died down. ダイト・ダウン 3 単過(die down)v.i 弱まった、静かになった 「動詞句」

3. (状態) (状態動詞+down) 下に、下がって、降りて、(人などが) 倒れて、

(太陽が) 沈んで、(温度が) 下がって、(潮が) 引いて、(価格が) 下がって

果物が安くなっている

The price of fruit is down. ザ・プライス・オブ・フルト・イズ・ダウン 「主語」「動詞」「補語」

The price of fruit ザ・プライス・オブ・フルト n. 果物の価格が 「主語」

is イズ 3 単現・変化(be)v.i ~になっている 「動詞」

down. ダウン adv. (状態) 下がって 「補語」

4. (状態) (状態動詞+down) (人が) (病気で) 寝込んで、(機械が) 故障して

彼女はインフルエンザにかかって床についている

She is down with influenza. シー・イズ・ダウン・ウィズ・インフルエンザ 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i (状態) ~である 「動詞」

down ダウン adv. (病気で) 寝込んで 「補語」

with influenza. ウィズ・インフルエンザ adv. (原因) インフルエンザのために 「副詞句」

最重要単語

5. a (方角・方向) 下手へ、沿岸へ、下流へ、風下へ、離れて

5. b (休暇で) 帰省して、卒業して

6. (時・順序) (過去から) 後代へ、(順位が) (上から下に) いたるまで

現代に至るまで

down to the present ダウン・トゥ・ザ・プレゼント 「副詞句」

down to ダウン・トゥ prep (限度) 〜までずっと 「副詞句」

the present ザ・プレゼント n. 現在、現代 「目的語」

大統領から秘書に至るまで

from the President down to the secretaries フロム・ザ・プレジデント ダウン・トゥ・ザ・セクレタリー
「副詞句」

from フロム prep (起点) 〜から 「副詞句」

the President ザ・プレジデント n. 大統領 「目的語」

down to ダウン・トゥ prep (限度) 〜までずっと 「副詞句」

the secretaries ザ・セクレタリー pl.n 秘書 「目的語」

7. (紙・文書に) 書き留めて

住所を書き取る

write down the address ライト・ダウン・ズィ・アドレス 「動詞句」「目的語」

write down ライト・ダウン 不定詞(write down)v.t (名前などを) 書き留める 「動詞句」

the address スィ・アドレス n. 住所を 「目的語」

8. (会合などが) 予定されて、(〜する) ことになって

彼女はその会合で話をする事になっている

She is down to speak at the meeting. シー・イズ・ダウン・トゥ・スピーク・アット・ザ・ミーティング
「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

is down to speak イズ・ダウン・トゥ・スピーク 3 単現・予定(be down to+不定詞)

v.i 話をする予定になっている 「動詞句」

at the meeting. アット・ザ・ミーティング adv. (場所) その会合で 「副詞句」

9. (〜に対する) 頭金として(on)

20 ドルを頭金として払う (頭金を 20 ドル払う)

pay twenty dollars down ペイ・トゥエンティ・ダラズ・ダウン 「動詞句」「目的語」

pay ...down ペイ...ダウン 不定詞(pay down)

v.t (月賦の頭金) を払う、(金) を即金で払う 「動詞句」

twenty dollars トゥエンティ・ダラズ pl.n 20 ドルを 「目的語」

最重要単語

10. (命令) (動詞を省略して)

旗を降ろせ

Down with the flag! ダウン・ウィズ・ザ・フラグ 「動詞句」「間接目的語」
 Down ダウン 命・2 単現・動詞省略(get down)v.t ~を降ろせ! 「動詞句」
 with ウィズ adv. (関連) ~を 「間接目的語」
 the flag! ザ・フラグ n. 旗 「目的語」

11. (在庫・残高が) 不足して、足りない、損をして

テレビを買うのに 50 ポンド不足だった

We were fifty pounds down for the TV. ウィー・ワー・フィフティ・パウンド・ダウン・フォー・ザ・ティー・ヴィー 「主語」「動詞」「補語」
 We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」
 were ワー 1 複過・状態(be)v.i ~だった 「動詞」
 fifty pounds フィフティ・パウンド pl.n 50 ポンド 「目的語」
 down ダウン adv. (残高が) ~だけ不足して 「補語」
 for the TV. フォー・ザ・ティー・ヴィー adv. (目的) テレビを買うために 「副詞句」

12. (スポーツ) (~点) 負け越して

down ダウン prep 1. ~の下へ、~を下って、降りて

丘を駆け下りる

run down a hill ラン・ダウン・ア・ヒル

run ラン 不定詞(run down)v.i 駆ける、走る 「動詞句」
 down ダウン prep (方向) ~の下へ向かって 「副詞句」
 a hill ア・ヒル n. 丘 「目的語」

2. a ~の下手に、~を下ったところに

川をずっと下ったところに住む

live further down the river リヴ・ファーザー・ダウン・ザ・リヴァー 「動詞」「副詞句」
 live リヴ 不定詞 v.i 住む 「動詞」
 further ファーザー adv. さらに、もっと、ずっと 「副詞」
 down ダウン prep (位置) ~下のほうの所に 「副詞句」
 the river ザ・リヴァー n. 川 「目的語」

2. b (流れ・風) の方向に

川を下る

go down the river ゴウ・ダウン・ザ・リヴァー 「動詞」「副詞句」
 go ゴウ 不定詞 v.i 行く 「動詞」
 down ダウン prep (方向) ~の下の方へ 「副詞句」
 the river ザ・リヴァー n. 川 「目的語」

最重要単語

3. (道路・廊下など) を通って、～に沿って

down- ダウン adj. 1. 下への、下向きの、下降の、下り坂の

下りのエレベーター

a down elevator ア・ダウン・エレベーター

「主語」

a down ア・ダウン adj. 下に向かう

「形容詞句」

elevator エレベーター n. エレベーター

「主語」

2. (列車などが) 南方へ向かう、町の中心部へ向かう

down- ダウン n. 1. 下り、下降

2. (通例 ups and downs) 不運、衰運

3. (格闘技で) 相手をダウンさせること、ダウン

down- ダウン v.t 1. ～を下に置く、降ろす

2. ～を引き倒す、～を負かす、打ち破る、屈服させる

down- ダウン v.i 降りる、下る

draw- トゥロー v.t 1. (SVOM) を引く、引っ張る、引き寄せる

荷車を引っ張る

draw a cart トゥロー・ア・カート

「動詞」「目的語」

draw トゥロー 不定詞 v.t 引っ張る

「動詞」

a cart ア・カート n. 手押し車を

「目的語」

2. a (SVOM) 引き出す、追い出す、取り出す、抜き出す、選出する

2. b ～から中身を取り出す

鶏のはらわたを抜く

draw a chicken トゥロー・ア・チキン

「動詞」「目的語」

draw トゥロー 不定詞 v.t ～から中身を取り出す

「動詞」

a chicken ア・チキン n. 鶏

「目的語」

3. (SVOM) (液体) を汲み出す、(血・しみなど) を抜く

井戸から水を汲む

draw water from well トゥロー・ウォーター・フロム・ア・ウェル

「動詞」「目的語」「副詞句」

draw トゥロー 不定詞 v.t (液体を) 汲み出す

「動詞」

water ウォーター n. 水を

「目的語」

from well フロム・ア・ウェル adv. (起点) 井戸から

「副詞句」

4. (SVOM) を引き寄せる、を引き付ける、引き込む

彼を議論に引き込む

draw him into the argument トゥロー・ヒム・イントゥ・ズィ・ア・アギュメント 「動詞」「目的語」「副詞句」

draw トゥロー 不定詞 v.t 引き込む

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

最重要単語

into the argument イントカ・ズィ・アーギュメント adv. 議論に

「副詞句」

5. a (SVO) (線) を引く、を描く

問題はどこで一線を描すかだ

The problem is where you draw the line.

ザ・プロブレム・イズ・ウェア・ユー・トゥー・ロー・ザ・ライン

「主語」「動詞」「補語」

The problem ザ・プロブレム n. 問題は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

where ウェア adv. どこに~するかという事

「補語」

you ユー pron 君が

「主語」

draw トゥロー 2 単現 v.t (線を) 引く

「動詞」

the line. ザ・ライン n. 線を

「目的語」

5. b (SVO-1 O2) O1 に O2 を描いてやる

6. (SVO) (文書) を書く、作成する、(小切手など) を振り出す

draw- トゥロー v.i 1. (SVM) (ある状態で) 引かれる、引っ張られる

2. (~の方向に) 徐々に進む、近寄る、集まる

draw- トゥロー n. 1. 引くこと、引っ張られること

2. (the draw) 強み、優位

3. (試合などの) 引き分け

dream- トリーム n. 1. 夢、夢路

夢から覚める

awake from a dream アウェイク・フロム・ア・トゥーム

「動詞」「副詞句」

awake アウェイク 不定詞 v.i 目が覚める

「動詞」

from フロム prep (場所) ~から

「副詞句」

a dream ア・トゥーム n. 夢

「目的語」

2. (a dream) 夢うつつ (の状態)、夢心地、白日夢(daydream)

3. (~したいという) 夢、理想

夢がかなった

My dream has come true. マイ・トゥーム・ハズ・カム・トゥルー

「主語」「動詞句」「補語」

My dream マイ・トゥーム n. 私の夢が

「主語」

has come ハズ・カム 3 単現・完了形・変化(come)v.i (物事が) ~になった

「動詞句」

true. トゥルー adj. 真実の、現実の

「補語」

4. (a dream) (夢のように) すばらしいもの

彼女は文句なしの美人だ

She is a perfect dream. シー・イズ・ア・パーフェクト・トゥーム

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

最重要単語

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

a perfect ア・パーフェクト adj. 申し分のない 「形容詞句」

dream. ドリーム n. 素晴らしい美人 「補語」

5. (形容詞的に) 夢の、すばらしい、申し分ない

dream- ドリーム v.i 1. (SVM) (～の) 夢を見る(of, about)

過去形は dreamed ドレムト まれに dreamt ドレムト

昨夜あなたの夢を見ました。

I dreamt about you last night. アイ・ドレムト・アバウト・ユー・ラスト・ナイト

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

dreamt ドレムト 1 単過 v.i 夢を見た 「動詞」

about you アバウト・ユー adv. あなたのことを 「間接目的語」

last night. ラスト・ナイト adv. 昨夜 「副詞句」

2. (～を) 夢に描く、夢見る(of, about)

私たちは自分たちの家を買うことを夢見ています。

We dream of buying our own house. ウィー・ドリーム・オブ・バイイング・アワ・OWN・ハウス

「主語」「動詞」「間接目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

dream ドリーム 1 複現 v.t 夢見ている 「動詞」

of buying オブ・バイイング 現在分詞 v.t ~を買う事を 「間接目的語」

our own house. アワ・OWN・ハウス n. 自分たちの家を 「目的語」

dream- ドリーム v.t 1. (SVO) (ある夢) を見る、(物・事) を夢見る

鳥になった夢を見た。

I dreamt I was a bird. アイ・ドレムト・アイ・ワズ・ア・バート 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

dreamt ドレムト 1 単過 v.t (ある夢) を見た 「動詞」

n. ~ということ 「目的語」

I アイ pron 私が 「主語」

was ワズ 1 単過・時制の一致・変化(be)v.i ~になっている 「動詞」

a bird. ア・バート n. 鳥 「補語」

2. (否定文で) (～と) 思う、(～を) 考えてみる

彼が日本の総理大臣になるとは夢にも思わなかった。

We never dreamed that he would be the prime minister of Japan.

ウィー・ネヴァ・ドレムト・ザット・ヒー・ウット・ヒー・ザ・プライム・ミニスター・オブ・ジャパン

「主語」「動詞句」「目的語」

We ウィー pron 私たちは 「主語」

最重要単語

never dreamed	ネヴァー・ドリームド 1 複過・否定 v.t 決して夢を見なかった	「動詞句」
that	ザット conj. ～ということを	「目的語」
he	ヒー pron 彼が	「主語」
would be	ウット・ビー 3 単過・変化・過去における未来予測(be)	
v.i	～になるだろう	「動詞句」
the prime-minister of Japan.	ザ・プライム・ミニスター・オブ・ジャパン	
n.	日本の首相に	「補語」

3. (時間) を夢のように過ごす(away, out)

時間を浪費する

<u>dream time away</u>	ドリーム・タイム・アウェイ	「動詞句」「目的語」「動詞句」
dream ...away	ドリーム...アウェイ 不定詞 v.t (時間を) 浪費する	「動詞句」
time	タイム n. 時間を	「目的語」

drink- トリンク v.t 1. a (SVO) (飲み物) を飲む、(薬) を飲み下す

1. b (SVOC) (飲み物) を～の状態飲む

ミルクを熱くして飲む

<u>drink milk hot</u>	トリンク・ミルク・ホット	「動詞」「目的語」「補語」
drink	トリンク 不定詞 v.t(SVOC) C の状態の O を飲む	「動詞」
milk	ミルク n. ミルクを	「目的語」
hot	ホット adj. 熱い状態で	「補語」

2. (SVOC) (飲み物の容器) を (直接口につけて) 飲み干す

グラスを飲み干す

<u>drink a glass dry (empty)</u>	トリンク・ア・グラス・ドライ	「動詞」「目的語」「補語」
drink	トリンク 不定詞 v.t(SVOC) O を飲んで C の状態にする	「動詞」
a glass	ア・グラス n. グラスを	「目的語」
dry (empty)	ドライ (エンプティ) adj. 空の状態に	「補語」

3. (勝利など) を祝して乾杯する

4. (時間・金など) を飲んで費やす(away)

稼いだ金の半分を飲み代に使う

<u>drink half one's earnings away</u>	トリンク・ハーフ・ワンス・アーニングス・アウェイ	「動詞句」「目的語」「動詞句」
drink ...away	トリンク...アウェイ 不定詞(drink away)v.t ～を呑み潰す	「動詞句」
half one's earnings	ハーフ・ワンス・アーニングス n. 稼いだ金の半分を	「目的語」

最重要単語

drink トリンク v.i 1. (SV) (～から) 飲む、酒を飲む

2. (健康などのために) 乾杯する(to)

drink to his health トリンク・トゥ・ヒズ・ヘルス 彼の健康を祈って乾杯する

drink トリンク n. 1. 飲み物、飲料

2. アルコール性飲料、酒類、飲酒

3. (a drink) 一飲み、一杯

drive ドライヴ v.t 1. (SVO) (人・動物) を追う、追いやる、～を追い払う

牛 40 頭を市に出す

drive forty head of cattle to market ドライヴ・フォーティー・ヘッド・オブ・キャトル・トゥ・マーケット

「動詞」「目的語」「副詞句」

drive ドライヴ 不定詞 v.t (乗り物にのせて) 連れて行く

「動詞」

forty head フォーティー・ヘッド pl.n 40 頭を

「目的語」

head が「単位」として使われているので複数形にしない。

heads にすると、体から切断された「頭部」という意味になる。

of cattle オブ・キャトル adj. 牛の

「形容詞句」

to market トゥ・マーケット adv. 市場へ

「副詞句」

drive all care away ドライヴ・オール・ケア・アウェイ あらゆる心配を吹き飛ばす

2. (SVO) (車など) を運転する、(～を) 車で運ぶ(to)

車で飛行場までお連れします

I will drive you to the airport. アイ・ウィル・ドライヴ・ユー・トゥ・ズィ・エアポート

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

will drive ウィル・ドライヴ 1 単未・意志(will+drive)

v.t (乗り物にのせて) 連れて行く

「動詞句」

you ユー pron あなたを

「目的語」

to the airport. トゥ・ズィ・エアポート adv. (目的地) 空港へ

「副詞句」

3. (波・風が) ～を運ぶ、吹き流す

4. (通例 be driven) (機械などが) 動く、運転される

そのエンジンは蒸気で動く

The engine is driven by steam. スィ・エンジン・イズ・ドリヴン・バイ・スチーム

「主語」「動詞句」「副詞句」

The engine スィ・エンジン n. そのエンジンは

「主語」

is driven イズ・ドリヴン 3 単現・受動(drive)v.t 駆動されている

「動詞句」

by steam. バイ・スチーム adv. (動作主) 蒸気によって

「副詞句」

最重要単語

5. (SVOC) (事が) O を～の状態にする、追いやる、余儀なくさせる

彼を怒らせる

drive him angry ドライヴ・ヒム・アングリー

「動詞」「目的語」「補語」

drive ドライヴ 不定詞 v.t(SVOC) O を C の状態にする

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

angry アングリー adj. 怒った

「補語」

6. (くぎなど) を打ち込む

木にくぎを打ちつける

drive a nail into wood ドライヴ・ア・ネイル・イントゥ・ウッド

「動詞」「目的語」「副詞句」

drive ドライヴ 不定詞 v.t (釘を) 打ち込む

「動詞」

a nail ア・ネイル n. 釘を

「目的語」

into wood イントゥ・ウッド adv. (方向) 木の内側に向かって

「副詞句」

drive- ドライヴ vi 1. (SV) 車を運転する、ドライブする

2. 車で行く

3. (車などが) 疾走する、(雲が) 飛ぶように動く

4. (～に) 励む、打ち込む

5. (風・雨が) (～に) 吹き付ける、ぶつかる

drive- ドライヴ n. 1. (車を) 運転すること、ドライブ、自動車旅行

2. ドライブ道、車道、通り

3. (自動車の) 道のり

drum- ドラム n. 1. 太鼓、ドラム、ドラム奏者

2. (a drum) 太鼓の音

3. ドラム缶

drum- ドラム v.i, v.t 1. 太鼓を打つ

2. (指などで) トントン打つ、コツコツたたく、ドンドン鳴らす

during- ジュアリング prep 1. (期間) ～の間中 (ずっと)

ロンドン滞在中ずっと

during my stay in London ジュアリング・マイ・ステイ・イン・ロンドン

「副詞句」

during ジュアリング adv. (継続期間) ～の間じゅうずっと

「副詞句」

my stay マイ・ステイ n. 私の滞在

「目的語」

in London イン・ロンドン adv. (場所) ロンドンでの

「副詞句」

最重要単語

2. (時点) ~のある時に、~の間に

彼女は 5 月に香港へ行った

She went to Hong Kong during May. シー・ウェント・トゥ・ホン・コン・ジューアリング・メイ

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

went ウェント 3 単過・移動(go)v.i 行った

「動詞」

to Hong Kong トゥ・ホン・コン adv. (目的地) 香港へ

「間接目的語」

during May. ジューアリング・メイ adv. (特定の時点) 5 月に

「副詞句」

「行く」という動作は 1 度だけなので、「5 月中ずっと」ではない

E

each- イチ adj. 各々の、めいめいの

each- イチ pron 各々、めいめい

どの女の子も小綺麗な服装をしていた

Each of the girls was dressed neatly. イチ・オブ・ザ・ガールズ・ワズ・ドレスト・ニートリー

Each of the girls イチ・オブ・ザ・ガールズ pron (単数扱い) どの女の子も

「主語」

was dressed ワズ・ドレスト 3 単過・受動(dress)v.t (服を) 着ていた

「動詞句」

neatly. ニートリー adv. 小綺麗に、きちんと

「副詞」

each- イチ adv. 1. 各々、それぞれ

その花は 1 本 10 ペンスだ

Those flowers cost 10p each. ゴウズ・フラワーズ・コスト・テン・ペンス・イチ

「主語」「動詞」「目的語」

Those flowers ゴウズ・フラワーズ pl.n それらの花は

「主語」

cost コスト 3 複現(cost)v.t ~の値段である

「動詞」

10p テン・ペンス pl.n 10 ペンス

「目的語」

each. イチ adv. それぞれ

「副詞」

2. (目的語の後で) それぞれ、各々

彼らにそれぞれプレゼントを贈った

I sent them each a present. アイ・セント・ゼム・イチ・ア・プレゼント

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

sent セント 1 単過(send)v.t 送った

「動詞」

them each ゼム・イチ pron.pl 彼らそれぞれに

「間接目的語」

a present. ア・プレゼント n. プレゼントを

「直接目的語」

最重要単語

early アーリー adv. 1. (予定より) 早く、早めに

バスは3分早く出た

The bus left three minutes early. ザ・バス・レフト・スリー・ミニッツ・アーリー

「主語」「動詞」「副詞句」

The bus ザ・バス n. バスは

「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.i 出発した

「動詞」

three minutes early. スリー・ミニッツ・アーリー adv. (比較) (予定より) 3 分早く

「副詞句」

2. (ある期間の中で) 早く、早い時期に、初期に、ずっと昔に

冬には太陽は早く沈む

The sun sets early in winter. ザ・サン・セツ・アーリー・イン・ウィンター

「主語」「動詞」「副詞句」

The sun ザ・サン n. 太陽は

「主語」

sets セツ 3 単現(set)v.i (月・太陽が) 沈む

「動詞」

early in winter. アーリー・イン・ウィンター adv. (期間限定) 冬の間は早く

「副詞句」

early アーリー adj. 1. (予定より) 早めの

私たちは早めに昼食にした

We had an early lunch. ウィー・ハット・アン・アーリー・ランチ

「主語」「動詞」「目的語」

We ウィー pron 私たちは

「主語」

had ハット 1 複過(have)v.t (食べ物)を 食べた

「動詞」

an early lunch. アン・アーリー・ランチ n. (比較) (予定より) 早い昼食を

「目的語」

2. (ある期間の中で) 早い、初期の、初めの、昔の

3. 近い将来の、すぐさまの

easily イージーリー adv. 1. 容易に、楽に、努力しないで

ニンニクを簡単にむくには2-3分熱湯に漬けておくことです

To peel garlic more easily, place it in very hot water for 2-3 minutes.

トゥ・ピール・ガーリック・モア・イージーリー プレイス・イット・イン・ヴェリー・ホット・ウォーター・フォー・トゥ・トゥ・スリー・ミニッツ

「副詞句」, 「動詞」「目的語」「副詞句」

To peel トゥ・ピール 不定詞・目的 v.t ~の皮を剥くためには

「副詞句」

garlic ガーリック n. ニンニクを

「目的語」

more easily, モア・イージーリー adv. 簡単に

「副詞句」

place プレイス 命・2 単現 v.t 置きなさい、(水に) 漬ける

「動詞」

it イット pron それを

「目的語」

in very hot water イン・ヴェリー・ホット・ウォーター adv. 熱湯に

「副詞句」

for 2-3 minutes. フォー・トゥ・トゥ・スリー・ミニッツ adv. (期間) 2-3 分の間

「副詞句」

最重要単語

2. (比較などを強めて) 疑いもなく、明らかに、断然

彼女は走ることにかけては断然クラス一だ

She is easily the fastest runner in the class.

シー・イズ・イーゼリー・ザ・ファーステスト・ランナー・イン・ザ・クラス

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

easily イーゼリー adv. 明らかに、断然

「副詞」

the fastest ザ・ファーステスト adj. 最速の

「形容詞句」

runner ラナー n. 走者

「補語」

in the class. イン・ザ・クラス adv. クラスで

「副詞句」

3. (can, could, may, might と共に) たぶん、おそらく

4. 気楽に、安楽に

easy- イージー adj. 容易な、やさしい、簡単な

E メールを送るのは簡単だよ

It is easy to send an email. イティズ・イージー・トゥ・セント・アン・イメール

「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は to send 以降)

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

easy イージー adj. 簡単な

「補語」

to send トゥ・セント 不定詞 n. ~を送ることは

「主語」

an email. アン・イメール n. E メールを

「目的語」

2. (人・生活などが) 安楽な、心配のない、裕福な、くつろいだ

3. (~に) 寛大な、甘い、厳しくない

easy- イージー adv. 楽に、容易に、たやすく、気楽に、のんきに

eat- イート v.t 1. (SVO [C]) O を (C の状態で) 食べる

2. (虫などが) (衣類など) を食い荒らす、腐食する、を侵食する、を消費する

eat- イート v.i 1. (皿などから) 食べる(off, from, out of)、食事をする

eaten イートン 過去分詞(最重要単語の eat を参照、過去形は ate イト)

egg- エッグ n. 1. 卵、鶏卵

eight- エイト n. (基数の) 8

2. 8つ、8個、8人

最重要単語

3. 8時、8分、8歳

eighteen エイティーン n. 1. (基数の) 18

2. 18個、18時、18分、18歳

eighth エイツ adj. 1. (通例 the eighth) 第8の、8番目の

2. 8分の一の

eighth エイツ adv. 8番目に、第8に

eighty エイティ n. (基数の) 80

2. 80個、80歳

eleven イレヴン n. (基数の) 11

2. 11個、11人、11時、11分、11歳

eleventh イレヴンス n. 1. (通例 the eleventh) 第1番目の人(もの)

2. (通例 the eleventh) (月の) 第11日

3. 11分の一

else エルス adv. 1. そのほかに、代わりに

どこか他へ行こう

Let's go somewhere else. レッツ・ゴウ・サムウェア・エルス

「動詞句」「間接目的語」

Let's go レッツ・ゴウ 1 複現・勧誘(let's+不定詞)v.i 行きましょう

「動詞句」

somewhere else. サムウェア・エルス adv. どこか他に

「間接目的語」

2. さもないと、そうでなければ、もしくは、または、そうしないと

急ぎなさい、でないと遅れるよ

Hurry, or else you'll be late. ハリー オア・エルス・ユール・ビー・レイト

「動詞」, or else 「主語」「動詞句」「補語」

Hurry, ハリー 命・2 単現(hurry)v.i 急げ

「動詞」

or else オア・エルス adv. (接続詞的) さもないと

you ユー pron 君は

「主語」

'll be ウィル・ビー 2 単未・状態変化・推量(will+不定詞)v.i ~になるだろう

「動詞句」

late. レイト adj. 遅れた、遅刻した

「補語」

最重要単語

e-mail イメール n. (email, E-mail など) 電子メール、E メール

e-mail イメール v.t (人) に電子メールを送る

Emma エマ n. (女の子の名前) エマ

end エント n. 1. (通例 the end) (細長い物の) 端、先端、末端部

2. (通例 the end) (時間などの) 終わり、最後、末期

end エント v.t 1. (SVO) を終わらせる、終える

2. (生命など) を絶つ、殺す、破壊する

3. ～を上回る、越す

end エント v.i 1. (SV) 終わる、済む

end エント adj. 端の、はずれの、最後の、最終的な

engineer エンジニア n. 1. 技師、エンジニア、工学者

English イングリッシュ adj. 1. イングランドの、イングランド人の

2. イギリスの、英国の、イギリス人の

3. 英語の

English イングリッシュ n. 1. (the English; 複数扱い) イングランド人、イギリス人

2. 英語

enjoy エンジョイ v.t 1. (SVO) (遊戯など) を楽しむ

その映画は面白かった？

Did you enjoy the movie? ティット・ユー・エンジョイ・ザ・ムービー

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Did ...enjoy ティット ... エンジョイ 2 単過・疑問文 v.t ～を楽しんだかい？

「動詞句」

you ユー pron 君は

「主語」

the movie? ザ・ムービー n. その映画を

「目的語」

2. (SVO) (特権など) を享受する

彼女は給料を沢山もらっている。

She enjoys a high salary. シー・エンジョイズ・ア・ハイ・サラリー

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

enjoys エンジョイズ 3 単現 v.t 享受している

「動詞」

a high salary. ア・ハイ・サラリー n. 高い給料を

「目的語」

enjoy エンジョイ v.i (他動詞の目的語を省略した形) 楽しむ

最重要単語

enough- ｲﾌ adj. 1. (数量的に) 十分な、必要なだけの

父は私に生活できるだけの金を与えてくれた。

Father gave me enough money to live on. ファザー・ゲ イヴ・ミー・ｲﾌ・ﾏﾆｰ・ﾄﾞﾗ・ﾘｳﾞ・ｵﾝ

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Father ファザー n. 父は

「主語」

gave ゲ イヴ 3 単過(give)v.t ~をくれた

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

enough money ｲﾌ・ﾏﾆｰ n. 十分なお金を

「直接目的語」

to live on. トゥ・ﾘｳﾞ・ｵﾝ 不定詞・目的 adv. 生活を続けるために 「副詞句」

2. ~に足りる

君たち全員に足るだけのパンがある。

There is enough bread for all of you. ゼア・リス・ｲﾌ・ﾌﾞﾚｯﾄﾞ・ﾌｵｰ・ｵｰﾙ・ｵﾌ・ｴー

「動詞句」「主語」

There is ゼア・リス 3 単現・存在(there be)v.i ~がある

「動詞句」

enough bread ｲﾌ・ﾌﾞﾚｯﾄﾞ n. 十分なパンが

「主語」

for all of you. フォー・オール・オブ・ユー adv. (目的) 君たち全員のために 「副詞句」

enough- ｲﾌ n. 1. (~に対する) 十分な数(量) (for, to do)

君たち全員に足るだけの分がある。

There is enough for all of you. ゼア・リス・ｲﾌ・ﾌｵｰ・ｵｰﾙ・ｵﾌ・ｴー

「動詞句」「主語」

There is ゼア・リス 3 単現・存在(there be)v.i ~がある

「動詞句」

enough ｲﾌ n. 十分な量が

「主語」

for all of you. フォー・オール・オブ・ユー adv. (目的) 君たち全員のために 「副詞句」

2. (うんざりするほど) 十分な~

彼の手紙を読んでひどいショックを受けた。

His letter gave me enough of a shock. ヒズ・ﾚﾀｰ・ゲ イヴ・ミー・ｲﾌ・ｵﾌ・ｱ・ｼｵｯｸ

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

His letter ヒズ・ﾚﾀｰ n. 彼の手紙は

「主語」

無生物「主語」なので、受動態に翻訳する

gave ゲ イヴ 3 単過(give)v.t 与えた

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

enough of ｲﾌ・ｵﾌ adj. 十分な~、十分すぎる~

「形容詞句」

a shock. ア・ｼｵｯｸ ア・ｼｵｯｸ n. ショックを

「直接目的語」

enough- ｲﾌ adv. 1. ~に対して十分に

彼女ははっきりとした口調で喋るのでよくわかる。

She speaks clearly enough to be understood. シー・ｽﾋﾟｰｸｽ・ｸﾘｱﾘー・ｲﾌ・ﾄｳ・ﾋﾞｰ・ｱﾝﾀﾞｰｽﾄｳｯﾄﾞ

「主語」「動詞」「副詞句」

最重要単語

She シー pron 彼女は 「主語」
 speaks スピークス 3 単現 v.i 話をする、話す 「動詞」
 clearly クリアー adv. (様態) はっきりと 「副詞句」
 enough イフ adv. (+ to 不定詞) ～するのに十分に 「副詞句」
 to be understood. トゥ・ビー・アンダーstood 不定詞・受動形・目的(understand)
 v.t 理解されるために 「動詞句」

2. (enough that 節) ～するほど十分に

振りほどけないほど彼女をしっかりと抱きしめる。

hug her enough that she can't break away ハグ・ハー・イフ・ザット・シー・キャント・ブレイク・アウェイ
 「動詞」「目的語」「副詞節」
 hug ハグ 不定詞 v.t しっかりと抱きしめる 「動詞」
 her ハー pron 彼女を 「目的語」
 enough that イフ・ザット adv. ～するほど十分に 「副詞節」
 she シー pron 彼女が 「主語」
 can't break away キャント・ブレイク・アウェイ 3 単現・可能・否定(break away)
 v.i 逃げられない、振りほどけない 「動詞句」

3. 十分に、全く

十分に広い部屋

a large enough room ア・ラージ・イフ・ルーム 「主語」
 a large enough ア・ラージ・イフ adj. 十分に大きな、広い 「形容詞句」
 room ルーム n. 部屋 「主語」
 enough- イフ int. もういい、もうたくさんだ

enter- エンター v.t 1. (SVO) (場所) に入る、入り込む

娯楽室から食堂へ入る

enter the dining room from the recreation hall
 エンター・ザ・ダイニング・ルーム・フロム・ザ・リクリエーション・ホール 「動詞」「目的語」「副詞句」
 enter エンター 不定詞・移動 v.t ～に入る 「動詞」
 the dining room ザ・ダイニング・ルーム n. 食堂へ 「目的語」
 from フロム prep (場所・起点) ～から 「副詞句」
 the recreation hall ザ・リクリエーション・ホール n. 娯楽室 「目的語」

2. (SVO) ～に加わる、～の一員となる、～に加入する、～を始める

競技に参加する

enter a contest エンター・ア・コンテスト 「動詞」「目的語」
 enter エンター 不定詞 v.t ～に入る、参加する 「動詞」
 a contest ア・コンテスト n. 競争、競技 「目的語」

最重要単語

3. (考えなどが) (頭) に浮かぶ

そのような考えは一度も思い浮かばなかった。

Such an idea never entered my mind. サッチ・アン・アイデア・ネヴァ・アー・エンタート・マイ・マインド

「主語」「動詞句」「目的語」

Such an idea サッチ・アン・アイデア n. そのような考えは

「主語」

never entered ネヴァ・アー・エンタート 3 単過・否定 v.t 一度も浮かばなかった

「動詞句」

my mind. マイ・マインド n. 私の頭に

「目的語」

4. (鍵など) を差し込む

柵にくさびを打ち込む

enter a wedge into a fence エンター・ア・ウェッジ・イントゥ・ア・フェンス

「動詞」「目的語」「副詞句」

enter エンター 不定詞 v.t ~を差し込む

「動詞」

a wedge ア・ウェッジ n. くさびを

「目的語」

into a fence イントゥ・ア・フェンス adv. (場所) 柵に

「副詞句」

5. を出場させる、登場させる、を入学させる

車をレースに参加させる

enter a car for a race エンター・ア・カー・フォー・ア・レイス

「動詞」「目的語」「副詞句」

enter エンター 不定詞 v.t ~を出場させる

「動詞」

a car ア・カー n. 車を

「目的語」

for a race フォー・ア・レイス adv. (目的) レースに

「副詞句」

6. を記入する、記録する、入力する

enter エンター v.i 1. (SV) (~から) 入る、入り込む(at, by, through)

表玄関から入る

enter at (by, through) the front door エンター・アット (バイ・スルー) ザ・フロント・ドア

「動詞」「副詞句」

enter エンター 不定詞 v.i ~に入る

「動詞」

at (by, through) アット (バイ・スルー) prep (出入点) ~から

「副詞句」

the front door ザ・フロント・ドア n. 表玄関

「目的語」

2. (演劇) 登場する、演奏を始める、歌い始める

3. (考えが) (頭に) 浮かぶ

彼は怒った口調になった。

An angry tone entered into his voice. アン・アングリー・トーン・エンタート・イントゥ・ヒズ・ヴォイス

「主語」「動詞」「副詞句」

An angry tone アン・アングリー・トーン n. 怒った声の調子が

「主語」

entered エンタート 3 単過 v.i 現れた

「動詞」

into his voice. イントゥ・ヒズ・ヴォイス adv. 彼の声に

「副詞句」

4. (~に) 入学する、参加の申し込みをする、登録する

最重要単語

environment インヴァイロメント **n.** 1. 周囲の状況、環境
2. (the environment) 自然環境、自然環境保護

eraser エイサー **n.** 1. 消しゴム
2. 黒板ふき
3. 消す人

especially イスヘ シャリー／エスヘ シャリー **adv.** 特に、特別に、とりわけ、きわだって
私は果物、とりわけ熟したのが好きだ。

I like fruits, especially ripe ones. アイ・ライク・フルーツ エスヘ シャリー・ライプ・ワンス
「主語」「動詞」「目的語」
I アイ **pron** 私は 「主語」
like ライク 1 単現 **v.t** 好きだ 「動詞」
fruits, フルーツ **pl(fruit).n** 果物が 「目的語」
especially ripe ones. エスヘ シャリー・ライプ・ワンス **pron.pl** 特に熟したものが 「目的語」

even イヴン **adv.** 1. ～でさえ、～すら、～だって、たとえ～でも
彼女はその手紙を開きもしなかった。

She didn't even open the letter. シー・デ イント・イヴン・オープン・ザ・レター
「主語」「動詞句」「目的語」
She シー **pron** 彼女は 「主語」
didn't even open デ イント・イヴン・オープン 3 単過・否定・強調(open+even)
v.t 開けさえしなかった 「動詞句」
the letter. ザ・レター **n.** その手紙を 「目的語」

雨が降っても彼は来ます。

He will come here even if it rains. ヒー・ウィル・カム・ヒア・イヴン・イフ・イット・レイズ
「主語」「動詞句」「副詞句」
He ヒー **pron** 彼は 「主語」
will come ウィル・カム 3 単未・推量 **v.i** 来るだろう 「動詞句」
here ヒア **adv.** ここに 「副詞」
even if イヴン・イフ **conj.** (譲歩・強調) たとえ～であっても 「副詞節」
it イット **pron** 天候 「主語」
rains. レインズ 3 単現 **v.i** 雨が降る 「動詞」

最重要単語

2. さらに、なおさら、一層

ビルは大変人気があるがテッドはもっと人気がある。

Bill is very popular and Ted is even more so.

ビル・イズ・ウエルリー・ポピュラー・アント・テッド・イズ・イー・ヴァン・モア・ソウ

「主語」「動詞」「補語」 and 「主語」「動詞」「補語」

Bill ビル n. ビルは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i 〜である

「動詞」

very popular ウェルリー・ポピュラー adj. とても人気のある

「補語」

and アント conj. そして

Ted テッド n. テッドは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i 〜である

「動詞」

even more so. イー・ヴァン・モア・ソウ adj. もっと人気のある

「補語」

3. むしろ～ですら、それどころか

それは下手な説明どころか、誤解を招くものだった。

It was bad explanation, even misleading.

イット・ワズ・バッド・イクスプラーネーション イー・ヴァン・ミスリーディング

「主語」「動詞」「補語」, 「補語」

It イット pron. それは

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i 〜だった

「動詞」

bad explanation, バッド・イクスプラーネーション n. 下手な説明、まずい説明

「補語」

even イー・ヴァン adv. むしろ～ですら

「副詞」

misleading. ミスリーディング adj. (名詞化) 誤解を招きやすい説明

「補語」

イット・ワズ・バッド・イクスプラーネーション イー・ヴァン・ミスリーディング

even- イー・ヴァン adj. 1. 平らな、水平の、でこぼこのない

an even floor アン・イー・ヴァン・フロア なめらかな床

2. (～と) 同じ高さの、同一面の、平行した(with)

テーブルを他のものと平行になるように動かす

move a table to make it even with the others

ムーヴ・ア・テイブル・トゥ・メイク・イット・イー・ヴァン・ウィズ・ズ・イー・アザー

「動詞」「目的語」「副詞句」

move ムーヴ 不定詞 v.t 動かす

「動詞」

a table ア・テイブル n. テーブルを

「目的語」

to make トゥ・メイク 不定詞・目的 v.t 〜にするために

「副詞句」

it イット pron. テーブルが

「目的語」

even イー・ヴァン adv. 平行な

「補語」

with the others ウィズ・ズ・イー・アザー adv. (対象) 他の物に対して 「副詞句」

3. むらのない、均一の、単調な、平凡な

4. 釣り合いのとれた、対等の

最重要単語

5. 偶数の

even- イヴン n. (evens) 互角

evening- イヴニング n. 1. 夕方、夕暮れ、晩（通例、日没から寝る時間までを言う）
2. 午後
3. 末期、晩年、衰退期
4. 夜会、夕べ
5. (形容詞的に) 夕方の、晩の、(副詞句的に) 夕方に

event- イヴェント n. 1. (重要な) できごと、事件、行事、催し、イベント
2. (the event) (事の) 結果、成行き、訴訟の結果
3. (競技の) 種目、部門、1 試合、1 勝負
4. 出来事、事象

ever- エヴァー adv. 1. (疑問文で) かつて、これまでに

メキシコへ行ったことがありますか？

Have you ever been to Mexico? ハヴ・ユー・エヴァー・ビーン・トゥ・メキシコ

「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」

Have ...ever been ハヴ ... エヴァー・ビーン 2 単現・完了形・移動・経験・疑問文

v.i(be) 今までに行ったことがありますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

to Mexico? トゥ・メキシコ adv. (場所) メキシコへ

「間接目的語」

2. (否定文で) これまでに (1 度も～していない)、絶対に～ない

彼にそこで会ったことなど覚えていない。

I don't remember ever seeing him there. アイ・トント・リメンバー・エヴァー・シーイング・ヒム・ゼア

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

don't remember ever トント・リメンバー・エヴァー 1 単現・否定・強調

v.t 決して覚えていない

「動詞句」

seeing シーイング 現在分詞・時制の一致 n. ～に会ったことを

「目的語」

him ヒム pron 彼に

「目的語」

there. ゼア adv. そこで

「副詞」

どんなにしたってメリーを幸せにできない。

Nothing ever makes Mary happy. ナスイング・エヴァー・メイクス・メアリー・ハッピー

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

Nothing ナスイング pron 何も～ない

「主語」

最重要単語

ever makes エヴアー・メイクス 3 単現

v.t (否定文で) (SVOC O を C に) 決して～にしない 「動詞句」

Mary メアリー n. メリーを 「目的語」

happy. ハッピー adj. 幸せな 「補語」

3. (肯定文で) ずっと、常に、絶えず

彼は常に約束を守ってきた。

He has ever kept his word. ヒー・ハズ・エヴアー・ケプト・ヒズ・ワート 「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

has ever kept ハズ・エヴアー・ケプト 3 単現・完了形・継続(keep)

v.t (約束を) ずっと守って来た 「動詞句」

his word. ヒズ・ワート n. 約束を 「目的語」

4. (肯定文の if 節で) いずれ、いつか、とにかく

大阪へもしおいでになることがありましたら、ぜひお立ち寄りください。

If you are ever in Osaka, come and see me. イフ・ユー・アー・エヴアー・イン・オオサカ カム・アント・シー・ミー
「副詞節」, 「動詞句」「目的語」

If イフ conj. (仮定・条件) もし～ならば 「副詞節」

you ユー pron あなたが 「主語」

are アー 2 単現・移動(be)v.i ～に来る 「動詞」

ever エヴアー adv. いつか 「副詞」

in Osaka, イン・オオサカ adv. 大阪に 「副詞句」

come and see カム・アント・シー 命・2 単現・勧誘 v.t (会いに) 来てください 「動詞句」

me. ミー pron 私に 「目的語」

5. a (肯定文で最上級の強調) かつて、今までに

その本は彼の生涯の傑作だった。

That was the best book that he had ever written.

ザット・ワズ・ザ・ベスト・ブック・ザット・ヒー・ハット・エヴアー・リトン 「主語」「動詞」「補語」

That ザット pron それは 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった 「動詞」

the best book ザ・ベスト・ブック n. 最高の本、傑作 「補語」

that ザット pron (目的語) ～する 「形容詞節」

he ヒー pron 彼が 「主語」

had ever written. ハット・エヴアー・リトン 3 単過・完了形(write)

v.t 今までに書いた 「動詞句」

最重要単語

5. b (肯定文で比較級を修飾して) ますます、さらに、ずっと

日本は国連でますます重要な役割を果たすことになるだろう。

Japan will play an ever more important role in the United Nations.

ジャパン・ウィル・プレイ・アン・エヴァー・モア・インポータント・ロウル・イン・ザ・ユナイテッド・ネーションズ

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Japan ジャパン n. 日本は

「主語」

will play ウィル・プレイ 3 単未・推量(will)v.t (人が) (役・役割を) 演じるだろう 「動詞句」

an ever more important role アン・エヴァー・モア・インポータント・ロウル

n. ますます重要な役割を

「目的語」

in the United Nations. イン・ザ・ユナイテッド・ネーションズ

adv. (場所・環境) 国連での活動において

「副詞句」

6. (疑問詞を強調して) いったい、そもそも、とにかく

いったいどうしてそんなことを言ったのよ?

Why ever did you say so? ファイ・エヴァー・デイト・ユー・セイ・ソウ

「副詞句」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞」

Why ever ホイ・エヴァー adv. (強調) 一体どうして

「副詞句」

did ...say デイト ...セイ 2 単過・疑問文(say)v.i 言ったのか?

「動詞句」

you ユー pron 君は

「主語」

so? ソウ adv. そのように、そんな風に

「副詞」

every- エヴリ adj. 1. あらゆる、ことごとくの、どの～も

どの本もある有名作家が書いたものだった。

Every book was written by a well-known author.

エヴリ・ブック・ワズ・リトン・バイ・ア・ウェル・ノウン・オーサー

「主語」「動詞句」「副詞句」

Every book エヴリ・ブック n. どの本も

「主語」

was written ワズ・リトン 3 単過・受動(write)v.t 書かれた

「動詞句」

by バイ prep (動作主) ～によって

「副詞句」

a well-known author. ア・ウェル・ノウン・オーサー n. 著名な作家

「目的語」

2. 可能な限りの、あらんかぎりの、すべての

心から彼を信じています。

I have every confidence in him. アイ・ハヴ・エヴリ・コンフィデンス・イン・ヒム

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

I アイ n. 私は

「主語」

have ハヴ 1 単現 v.t (感情・考えを) 抱いている

「動詞」

every confidence エヴリ・コンフィデンス n. ありったけの信頼を

「直接目的語」

in him. イン・ヒム adv. 彼に

「間接目的語」

最重要単語

3. (数詞・other・fewの前で) ～ごとに、毎～

1 日おきに、2 日ごとに、毎日のように

every other day エヴリ・アザー・ディ 「副詞句」

every エヴリ adj. ～ごとに 「副詞句」

other day アザー・ディ n. 別の日 「目的語」

この国では 4 人に 1 人の子供が栄養失調で死亡するだろう。

Every fourth child will die of malnutrition in this country.

エヴリ・フォース・チャイルド・ウィル・ダイ・オブ・マルストリション・イン・スィイス・カントリー

「主語」「動詞句」「副詞句」

Every fourth child エヴリ・フォース・チャイルド n. 4 人に 1 人の子供が 「主語」

will die ウィル・ダイ 3 単未・推量 v.i(die)(of ～のために) 死ぬだろう 「動詞句」

of オフ prep (原因) ～のために 「副詞句」

malnutrition マルストリション n. 栄養失調 「目的語」

in this country. イン・スィイス・カントリー adv. (場所) この国では 「副詞句」

everyone- エヴリワン pron (単数扱い) みんな、すべての人、誰でも、大勢の人
(everybody と同じ意味・用法)

誰もが決心した。

Everyone made up their minds (his mind).

エヴリワン・メイト・アップ・セア・マインズ(ヒズ・マインド)

「主語」「動詞句」「目的語」

Everyone エヴリワン n. 誰でも、誰もが 「主語」

made up メイト・アップ 3 単過(make up)v.t 作り上げた 「動詞句」

their minds (his mind). セア・マインズ(ヒズ・マインド) n. 自分の考えを 「目的語」

make up one's mind 「決心する」

everything- エヴリスイグ pron 1. (単数扱い) すべてのこと、なにもかも、万事

彼の言ったことはすべて本当です。

Everything he said is true. エヴリスイグ・ヒー・セッド・イズ・トルー

「主語」「動詞」「補語」

Everything エヴリスイグ pron すべての事は 「主語」

adj. (目的語) ～する 「形容詞節」

he ヒー pron 彼が 「主語」

said セッド 3 単過 (say)v.t 言った 「動詞」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

true. トルー adj. 本当の 「補語」

最重要単語

2. (～にとって) 最も大事なもの

彼女の夫には仕事がすべてだ。

Work is everything to her husband. ワーク・イズ・エヴリシング・トゥ・ハー・ハズバンド

「主語」「動詞」「補語」

Work ワーク n. 仕事は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

everything エヴリシング pron すべて、最も大事なもの

「補語」

to トゥ prep (対象) ～にとって

「副詞句」

her husband. ハー・ハズバンド n. 彼女の夫

「目的語」

example イグザンプル n. 1. (an example) (～の) 例、実例、例題、前例

2. 見本、標本(specimen)

excite イクサイト v.t (SVO) を興奮させる、を刺激する

excited イクサイテッド adj. 1. 興奮した、のぼせた、うきうきした

2. 活気のある

exciting- イクサイトィング adj. 1. 興奮させる (ような)、刺激的な

excuse- イクスキューズ v.t 1. (SVO-1 for O-2) O2 (行為など) について O1 を許す

その子の欠席をとがめない

excuse the child for his absence イクスキューズ・ザ・チャイルド・フォー・ヒズ・アブゼント

「動詞」「目的語」「副詞句」

excuse イクスキューズ 不定詞 v.t ～を許す

「動詞」

the child ザ・チャイルド n. その子を

「目的語」

for his absence フォー・ヒズ・アブゼント adv. (対象) 彼の欠席に対して

「副詞句」

2. (SV onself for O) O (誤りなど) の言い訳をする

彼は自分の無作法を弁解した。

He excused himself for his bad behavior.

ヒー・イクスキューズト・ヒムセルフ・フォー・ヒズ・バッド・ビヘイヴィア

「主語」「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

excused himself イクスキューズト・ヒムセルフ 3 単過(excuse)

v.t(oneself for 自分がしたこと) 言い訳をした

「動詞句」

for his bad behavior. フォー・ヒズ・バッド・ビヘイヴィア

adv. (対象) 悪いふるまいに対して

「副詞句」

最重要単語

3. (S is excused from O) O (義務など) を免除される (from は省略可能)

彼女は会への出席を免除してもらった。

She was excused attendance at the meeting.

シー・ワズ・イクスキューズト・アテンダント・アット・ザ・ミーティング

「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

was excused ワズ・イクスキューズト 3 単過・受動(excuse)

v.t 免除された、義務を取り除かれた

「動詞句」

attendance アテンダンス n. 出席を

「目的語」

at the meeting. アット・ザ・ミーティング adv. その集会への

「副詞句」

4. (～からの) 退出を許す、中座する

退出して自分の書斎に戻る

excuse oneself to go to one's study イクスキューズ・ワンセルフ・トゥ・ゴウ・トゥ・ワンス・スタディ

「動詞句」「副詞句」

excuse oneself イクスキューズ・ワンセルフ 不定詞 v.pr 退出する

「動詞句」

to go トゥ・ゴウ 不定詞・目的・結果 adv. そして～へ行く

「副詞句」

to one's study トゥ・ワンス・スタディ adv. 自分の書斎へ

「間接目的語」

excuse- イクスキューズ n. 1. 言い訳、弁解、口実、おわび、謝罪

2. 容赦、許し、欠席届、免除

expensive- イクスペンシヴ adj. 高価な、値段が高い、費用のかかる、ぜいたくな

「法外に高い、品質の割に高い」は dear デア、「値打ちはあるが高い」は costly コストリー

experience- イクスピリアンス n. 1. (～の) 経験、体験、経験内容

2. 経験したこと、体験談、経験して得た知識 (技術)

experience- イクスピリアンス v.t 1. (SVO) を経験する、体験する

2. (～だということを) 経験により知る

eye- アイ n. 1. 目、眼球

2. 視力、視覚

3. 目つき、まなざし、視線

4. 監視の目、注視、見分ける力、5. 観点、見方、判断

F

face- フェイス n. 1. 顔、顔面

2. ～の顔、顔つき、顔色

3. 厚かましさ、ずうずうしさ

最重要単語

4. (物の) 表面、表、表面

face フェイス **v.t** 1. (SVO) ~に面している、~に向かっている、~に向き合う

2. ~に直面する、~を正視する、正面から話し合う

face フェイス **v.i** (SVM) (~の方向に) 向いている、面している

fall フォール **v.i** 1. (SV) 落ちる、落下する、(雨が) 降る、(幕が) 降りる

2. (SVM) 垂れ下がる、傾斜する、(川が) 注ぐ

3. (視線が) (~に) 向けられる、注がれる、(目が) 下を向く、がっかりした表情になる

fall フォール **n.** 1. 秋、秋の

2. (~からの) 落下、墜落、落差

3. (多くの落下部分から成る幅の広い) 滝

4. 降雨 (量)、降雪 (量)

5. 転倒、倒壊

family ファミリー **n.** 1. (集合的に) 家族、一家、家中の者、家族の、家庭の

2. (一家の) 子供たち

3. 一族、一門、親族、親類

4. 家柄、名門

5. (同種の) 集団、一群、団体

famous フェイマス **adj.** 1. (良い意味で) 有名な、名高い

2. (食欲・天候が) (~で) すばらしい、すてきな、一流の

ピクニックにはもってこいの天候

famous weather for a picnic フェイマス・ウェザー・フォー・ア・ピクニック

「主語」

famous weather フェイマス・ウェザー **n.** 素晴らしい天気

「主語」

for a picnic フェイマス・ウェザー・フォー・ア・ピクニック

adv. (対象) ピクニックにとって

「副詞句」

fan ファン **n.** 1. 扇、扇子、うちわ、扇風機、送風機、冷却ファン

2. 扇状のもの、鳥の尾

fan ファン **v.t** 1. ~に (扇などで) 風を送る、(顔など) をあおぐ

2. (そよ風が) (顔など) に吹き付ける、~をなでる

fan ファン **v.i** 1. (~を) ぱたぱた打つ(at)

2. (火などが) 扇型に広がる、(軍隊が) 散開する、展開する

fan ファン **n.** (有名人などの) ファン、熱烈な支持者、熱心な愛好者

最重要単語

- far** ファー adv. 1. (場所) 遠くへ (に、から、まで)、はるかに
 2. (時間) (現時点から) 遠く、ずっと、はるかに
 3. (形容詞・副詞の比較級または最上級の強調) はるかに、大いに、ずっと

- far** ファー adj. 1. (距離) 遠い、遠くの、最先端の
 2. (the far) (2つのうち) 遠い方の
 3. (政治的に) 極端な

far ファー n. 遠い場所

- fast** ファースト adj. 1. (速度が一定で) 早い、敏速な、性急な、(薬が) 即効の
 2. (数詞の後で) (時計が) 進んでいる
 3. (物が) 固定して動かない、固着した
 4. (色が) あせない、不変の、ゆるがない

- fast** ファースト adv. 1. 速く、次から次へ、どんどん
 2. (時計が) 進んで

fast ファースト n. 固定するもの、(戸・窓の) 締め具

father ファザー n. 父、父親、お父さん

- favorite** フェイヴァリット n. 1. お気に入りの人(物)、人気者
 2. (競技の) 優勝候補、本命

favorite フェイヴァリット adj. (最も) 気に入りの、いちばん好きな

February フェブラリー n. 2月、2月の

feel フィール v.t 1. (SVO) 触ってみる、調べる、～を手探りで知る

彼の脈をとる

feel his pulse フィール・ヒズ・パルス

「動詞」「目的語」

feel フィール 不定詞 v.t ~を調べる

「動詞」

his pulse ヒズ・パルス n. 彼の脈を

「目的語」

2. (SVO) を知覚する、感じる、～に気づく

突然の恐怖を覚える

feel sudden fear フィール・サドン・フィア

「動詞」「目的語」

feel フィール 不定詞 v.t ~を感じる

「動詞」

sudden fear サドン・フィア n. 突然の恐怖を

「目的語」

最重要単語

3. (SVO) の影響を受ける、～が身に染みる

暑さがひどくこたえる

feel the heat badly フィール・ザ・ヒート・バドリー 「動詞」「目的語」「副詞」
 feel フィール 不定詞 v.t (～を知覚して) 何らかの影響を受ける 「動詞」
 the heat ザ・ヒート n. 暑さを 「目的語」
 badly バドリー adv. (程度・強調) ひどく 「副詞」

4. (SV that 節) を～だと思ふ、～という感じをうける

彼は良い医者のように思えた。

I felt he was a good doctor. アイ・フェルト・ヒー・ワズ・ア・グッド・ドクター 「主語」「動詞」「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 felt フェルト 1 単過 v.t(that ～であると) 思った 「動詞」
 n. ～ということ 「目的語」
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 was ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i ～である 「動詞」
 a good doctor. ア・グッド・ドクター n. 良い医者 「補語」

feel- フィール v.i 1. (SVM for O) 手探りで O を探す、O をあてもなく探す

彼は壁を手探りしてスイッチを探していた。

He was feeling along the wall for the switch.
 ヒー・ワズ・フィーリング・アロング・ザ・ウォール・フォー・ザ・スイッチ
 「主語」「動詞句」「副詞句」「間接目的語」
 He ヒー pron 彼は 「主語」
 was feeling ワズ・フィーリング 3 単過・進行形(feel)v.i 手探りで探していた 「動詞句」
 along the wall アロング・ザ・ウォール adv. (方向) 壁づたいに 「副詞句」
 for the switch. フォー・ザ・スイッチ adv. (目的) スイッチを求めて 「間接目的語」

2. (SVC) ～のような感触をもつ、心地がする、気がする

この布はビロードのような感触がする。

The cloth feels velvety. ザ・クロウス・フィールズ・ヴェルヴェティ 「主語」「動詞」「補語」
 The cloth ザ・クロウス n. この布は 「主語」
 feels フィールズ 3 単現 v.i(SVC) C のような感触がある 「動詞」
 velvety. ヴェルヴェティ adj. ビロードのような 「補語」

3. (SV for O) O に同情する

彼らの窮状に同情する

feel for their plight フィール・フォー・ゼア・プライト 「動詞」「間接目的語」
 feel フィール 不定詞 v.i(for に) 同情する 「動詞」
 for their plight フォー・ゼア・プライト adv. (対象) 彼らの苦境に対して 「間接目的語」
 plight プライト n. 苦境、窮地

最重要単語

feel・フィール **n.** 1. 感触、手触り、感じ、雰囲気、印象
2. 手で触ること

felt・フェルト (**feel** の過去・過去分詞形)

felt・フェルト **n.** 1. フェルト、フェルト製品、フェルト製の
フェルト: 羊毛などに蒸気・熱・圧力を加えて、布状にしたもの。保温力・弾力性に富み、
帽子・履き物・敷物などに使用される。
2. フェルト状の物質

festival・フェスティバル **n.** 1. 祭り、祝祭、祝い、祝日、祭日
2. (定期的な) 催し、催し物シーズン、～祭

festival・フェスティバル **adj.** 祝祭(日)の、祭日らしい、楽しい

few・フュー **adj.** 1. ほとんどない、わずかしかない

とるべき道も選ぶ時間もほとんどなかった。

We had few options and little time to choose.

ウィー・ハット^ゝ・フュー・オブ^ゝ ションス^ゝ・アント^ゝ・リトル・タイム・トゥ・チュース^ゝ

「主語」「動詞」「目的語」

We ウィー **pl.n** 私たちは

「主語」

had ハット^ゝ 1 複過(have)**v.t** ～があった

「動詞」

few options フュー・オブ^ゝ ションス^ゝ **pl.n** 選択肢が～ほとんどない

「目的語」

and アント^ゝ **conj.** そして

little time リトル・タイム **n.** 時間が～ほとんどない

「目的語」

to choose. トゥ・チュース^ゝ 不定詞・目的 **adj.** 選ぶための

「形容詞句」

2. いくらかの、少しの、多少の

数日ごとに

every few days エヴリ・フュー・デイズ^ゝ

「副詞句」

every エヴリ **adj.** (few の前で) ～ごとに

「副詞句」

few days フュー・デイズ^ゝ **pl.n** 数日

「目的語」

ここ数日

these few days スィーズ^ゝ・フュー・デイズ^ゝ

「主語」

these スィーズ^ゝ **pron** 最近の、これらの

「形容詞」

few days フュー・デイズ^ゝ **pl.n** 数日

「主語」

few・フュー **pron** 1. ほとんど～しかないもの

いくつもの提案のうち最終的に採用されたものはほとんどなかった。

Few of the proposals were ultimately accepted.

フュー・オブ^ゝ・ザ^ゝ・プロポーズ^ゝ・アルス^ゝ・ワー・ウルチミットリー・アクセプト^ゝ

「主語」「動詞句」

最重要単語

Few フュー adj. ~のごく少数が、~のごく少数しか... ない 「主語」

of the proposals オブ・ザ・プロポザルズ adj. 提案の中の 「形容詞句」

were ultimately accepted. ワー・ウルチミトリ・アクセプトェット 3 複過・受動(accept)

v.t 最終的に受理された、採用された 「動詞句」

2. 少数の人 (物)

私を助けに来てくれたのはほんの一握りの人々だった。

Only a few came to help me. オウンリー・ア・フュー・ケイム・トゥ・ヘルプ・ミー

「主語」「動詞句」「目的語」

Only a few オウンリー・ア・フュー n. ごく少数の人が 「主語」

came to help ケイム・トゥ・ヘルプ 3 複過・しに来る(come to+不定詞)

v.t 助けに来た 「動詞句」

me. ミー pron 私を 「目的語」

3. (the few ; 複数扱い) 少数派、エリート

選ばれた一握りの人々

the chosen few ザ・チョウズン・フュー

「主語」

the chosen ザ・チョウズン adj.pl 選ばれた

「形容詞句」

few フュー pl.n 少数の人

「主語」

few- フュー adv. (a few) 少々、幾分

もう少し多く

a few more ア・フュー・モア

「主語」

a few ア・フュー pl.n 少しの物

「主語」

more モア adv. もっと多い

「副詞」

field- フィールド n. 1. 野原

2. 畑、牧草地

3. 分野、領域

fifteen- フィフティーン n. 15、15 個、15 人

fifth- フィフス adj. 第 5 の、5 番目の、5 分の 1

fifty- フィフティー n. 50、50 個、50 人

最重要単語

fight- ファイト v.i 1. (SVM) (〜と) 戦う(with, against, for, to do)

第二次世界大戦で日本は米国と戦った

Japan fought with the US in the World War II.

ジャパン・フォート・ウイズ・ザ・ユ・エス・イン・ザ・ワールド・ウォー・トゥ

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

Japan ジャパン n. 日本は

「主語」

fought フォート 3 単過(fight)v.i 戦った

「動詞」

with the US ウイズ・ザ・ユ・エス adv. (対象) 米国と

「間接目的語」

in the World War II. イン・ザ・ワールド・ウォー・トゥ adv. (期間) 第二次世界大戦の間 「副詞句」

または the Second World War

自由のために戦う

fight for freedom ファイト・フォー・フリーダム

「動詞」「副詞句」

fight ファイト 不定詞 v.i 戦う

「動詞」

for freedom フォー・フリーダム adv. (目的) 自由のために、自由を求めて

「副詞句」

その雌ライオンは子を守るために戦った

The lioness fought to protect her young. ザ・ライオネス・フォート・トゥ・プロテクト・ハー・ヤング

「主語」「動詞」「副詞句」

The lioness ザ・ライオネス n. その雌ライオンは

「主語」

fought フォート 3 単過(fight)v.i 戦った

「動詞」

to protect トゥ・プロテクト 不定詞・目的 v.t ~を守るために

「副詞句」

her young. ハー・ヤング n. 自分の子供を

「目的語」

2. (〜を得ようと、〜のことで) 格闘する、張り合う(for, about, over, with)

ケンとテッドはメリーのことで張り合っていた

Ken and Ted were fighting over Mary. ケン・アント・テッド・ワー・ファイトイング・オヴァー・メアリー

「主語」「動詞句」「副詞句」

Ken and Ted ケン・アント・テッド pl.n ケンとテッドは

「主語」

were fighting ワー・ファイトイング 3 複過・進行形(fight)

v.i(over ~を巡って) 張り合っていた、争っていた

「動詞句」

over Mary. オヴァー・メアリー adv. (関連) メリーを巡って

「副詞句」

3. (〜のことで) 口論(激論)する(about, over)

誰が難局に当たるかで彼らは争った

They fought about who would bell the cat. セイ・フォート・アバウト・フー・ウット・ヘル・ザ・キャット

「主語」「動詞」「間接目的語」

They セイ pron 彼らは

「主語」

fought フォート 3 複過(fight)v.i(about ~のことで) 口論した

「動詞」

about アバウト prep (関連) ~について

「間接目的語」

最重要単語

who フー pron (主語) 誰が～するかということ 「目的語」

would bell ウット・ベル 3 単現・義務(would+不定詞 bell)

v.t (～に) 鈴をつけるべきである 「動詞句」

the cat. ザ・キャット n. 猫に 「目的語」

4. ボクシングをする、激しく攻める

fight- ファイト v.t 1. (SVO) (敵など) と戦う、～を克服するために戦う

敵と戦う

fight an enemy ファイト・アン・エネミー 「動詞」「目的語」

fight ファイト 不定詞 v.t ～と戦う 「動詞」

an enemy アン・エネミー n. 敵 「目的語」

2. (戦い) をする、ボクシングの試合をする

3. (ボクサーを) 戦わせる、(犬など) を闘わせる

fight- ファイト n. 1. 戦い、戦闘、闘争

敵との戦い

a fight against the enemy ア・ファイト・アゲンスト・ズィ・エネミー 「主語」

a fight ア・ファイト n. 戦い、戦闘 「主語」

against アゲンスト prep (対象) ～に対する 「副詞句」

the enemy スィ・エネミー n. 敵 「目的語」

2. 闘争心、ファイト、戦闘力

戦意を示す

show fight ショウ・ファイト 「動詞」「目的語」

show ショウ 不定詞 v.t ～を見せる、示す 「動詞」

fight ファイト n. 闘争心、闘う意志 「目的語」

3. 殴り合い、格闘、口論

find- ファインド° v.t 1. (SVO) を見つける、発見する

私はいたるところを見たが、それは見つからない

I've looked everywhere but I can't find it.

アイヴ・ルクト・エヴリウェア・バット・アイ・キャント・ファインド・イット

「主語」「動詞句」「副詞」 but 「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

've looked ハヴ・ルクト 1 単現・完了形(look)v.t 見た 「動詞句」

everywhere エヴリウェア adv. 至る所を 「副詞」

but バット conj. しかし

I アイ pron 私は 「主語」

can't find キャント・ファインド° 1 単現・可能・否定 v.t 見つけれない 「動詞句」

最重要単語

it. イット pron それを 「目的語」

兵士たちが行ってみると、その村は破壊されていた

The soldiers found the village destroyed.

ザ・ソルジヤーズ・ファウンド・ザ・ヴィレッジ・デストロイト 「主語」「動詞」「目的語」

The soldiers ザ・ソルジヤーズ pl(soldier).n 兵士たちは 「主語」

found ファウンド 3 複過(find)v.t 見つけた 「動詞」

the village ザ・ヴィレッジ n. 村を 「目的語」

destroyed. デストロイト 過去分詞・受動(destroy)adj. 破壊された 「形容詞」

2. (SVO) を見つける、に出会う

私たちはいたるところでつらい目にあった

We found trouble everywhere. ウィー・ファウンド・トラブル・エヴリウェア

「主語」「動詞」「目的語」「副詞」

We ウィー pron 私たちは 「主語」

found ファウンド 1 複過(find)v.t ~に出会った 「動詞」

trouble トラブル n. 苦労、骨折り、困難 「目的語」

everywhere. エヴリウェア adv. (場所) 至る所で 「副詞」

3. (SVO) を見いだせる、~が見つかる

コアラはオーストラリアにいる

You find koalas in Australia. ユー・ファインド・コアラズ・イン・オーストラリア

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

You ユー pron あなたは 「主語」

find ファインド 2 単現 v.t ~を見られる 「動詞」

koalas コアラズ pl(koala).n コアラを 「目的語」

in Australia. イン・オーストラリア adv. (場所) オーストラリアで 「副詞句」

4. (SVO) を見つける、~を手に入れる、~を作り出す

病気の治療法を見つける

find a cure for a disease ファインド・ア・キュア・フォー・ア・ディーズ 「動詞」「目的語」

find ファインド 不定詞 v.t 見つける 「動詞」

a cure ア・キュア n. 治療法を 「目的語」

for フォー prep (対象) ~に対する 「副詞句」

a disease ア・ディーズ n. 病気 「目的語」

5. (SVO C) ~が... とわかる

解決が簡単だとわかる

find the solution easy ファインド・ザ・ソリューション・イージー 「動詞」「目的語」「補語」

find ファインド 不定詞 v.t (SVOC O が C だと) わかる 「動詞」

the solution ザ・ソリューション n. 解決が 「目的語」

最重要単語

easy イージー adj. 簡単な

「補語」

6. (SVO that 節など) ～を探り出す、発見する、～を調べる

fine ファイン adj. 1. 立派な、すばらしい、見事な

2. (粒などが) 細かい、(糸などが) 細い、(肌などが) きめの細かい

3. (天候が) 晴れた、好天の

4. (人が) 元気な、健康な

fine ファイン n. 1. (～に対する) 罰金

2. (借地の) 礼金

finish ファイニッシュ v.t 1. (SVO) を終える、～を完成する、～し終える

2. ～の仕上げをする、磨きをかける、～を使い切る

finish ファイニッシュ v.i 1. (戦いが) 終わる

2. (仕事などを) し終わる、片づける

finish ファイニッシュ n. 1. 終わり、完成、ゴール

2. 仕上げ、みがき、上塗り

3. 破滅、崩壊、敗北

fire ファイアー n. 1. 火、火炎

2. 炭火、たき火、かがり火

3. 火事、火災

4. 射撃、発射、点火

fire ファイアー v.t (SVO) 1. を発射する、発砲する

2. ～に火をつける、～を燃やす、～に放火する、点火する

3. ～を解雇する、くびにする

fire ファイアー v.i (SV) (～めがけて) 発射する(at, on, into)

2. 燃え上がる、火がつく

3. (空などが) 輝く、赤くなる、興奮する

firework ファイアーワーク n. 1. 花火

2. (fireworks) (機知などの) ひらめき、(感情の) 激怒

first ファースト adj. 1. 第1の、1番目の

2. もっとも重要な、主要な、一流の

first ファースト adv. まず第一に、まず最初に、まっさきに、初めて

最重要単語

fish フィッシュ **n.** 1. 魚、魚類
2. 魚肉、(食物としての) 魚

five ファイヴ **n.** 5、5 つ、5 個、5 人

floor フロア **n.** 1. 床、床板
2. (建物の) 階
3. 大地、地上
4. 平らな場所

flower フラワー **n.** 1. 花
2. 開花、花盛り

fly フライ **v.i** (過去形 **flew** フルー、過去分詞 **flown** フロウン) 1. (SV) 飛ぶ、飛行機を操縦する
2. 飛ぶように走る、駆ける、飛ぶように過ぎる
3. (旗が) ひるがえる、(髪が) なびく

fly フライ **v.t** 1. (SVO) (鳥など) を飛ばす、放つ
2. を飛び越える
3. を操縦する

fly フライ **n.** 1. 飛ぶこと、飛行
2. ハエ

follow フォロウ **v.t** 1. (SVO) の後ろについて行く、に付き添う
2. (SVO) の次に来る (起こる)、～に続く
3. に沿って行く、と並行して走る
4. を尾行する、を追跡する
5. に従う、を守る
6. ～の言うことを理解する

follow フォロウ **v.i** 1. (SV) 後ろから行く、ついて行く (after)
2. (結果として) 次に来る、続く

food フード **n.** 1. (人間の) 食物、食糧、食べ物、料理
2. (動物の) えさ、えじき
3. (心の) 糧 (かて)、(思考の) 材料

最重要単語

for フォー **prep** (目的) 1. (ある場所) に向かって、～行きの

2. ～のための、～を求めて、～を得ようとして

3. (手紙などが) ～あての、～への、～のための

4. (準備) ～に備えて、～のために

5. ～に賛成して、味方して

6. ～を記念して、～に敬意を表して

(交換) 7. ～の代わりに、～を代表する

8. ～と交換に、～の償いに

9. (資格) ～として

(理由) 10. ～が原因で、～のために、～の結果として

11. ～にもかかわらず

(関連) 12. ～に関して、～について

13. ～に適した、～にふさわしい

(範囲・時) 14. ～の間、～にわたって

foreign フォリン **adj.** 1. 外国の、外国産の、外国息の、外国からの、対外的な

2. 異質の、外から入ってきた、有害な、無関係な、馴染みのない

3. (法律) 外国の、司法管轄域外の

forest フォレスト **n.** 森林、山林、森林の樹木、森林地帯

forget フォゲット **v.t** 1. (SVO) を忘れる、思い出せない、失念する

2. (SVO) (物) を持ってくるのを忘れる、置き忘れてくる

3. を無視する、～のことに目もくれない、(計画など) をあきらめる

forget フォゲット **v.i (about)** (～のことを) 忘れる

forty フォーティー **n.** 40、40 個、40 人、40 歳

found ファウンド 過去・過去分詞形 (最重要単語の **find** を参照)

found ファウンド **adj.** 1. (美術) ファウンドアートの (流木・岩石などの天然の造形物を芸術品とみなす)

four フォア **n.** 4、4 つ、4 個、4 人、4 時、4 歳

fourteen フォアティーン **n.** 14、14 個、14 人、14 時、14 歳

最重要単語

fourth フォース **adj.** 第4の、4番目の、4分の1の

free フリー **adj.** 1. 自由な、自由の身の、解放された、自由主義の、独立した

2. 自主的な、自発的な
3. 無料の、ただの、無税の
4. ひまな、(場所が) 解放された
5. くつろいだ、形式にとらわれない、のびのびした
6. (物が) 固定していない、ゆるい
7. (人が) だらしのない、奔放な、礼儀を欠く
8. 物惜しみしない、気前の良い
9. 加工しやすい、(土地が) 耕しやすい

free フリー **adv.** 1. 自由に

2. 無料で
3. ゆるんで、だらりと

Friday フライデー **n.** 金曜日

Friday フライデー **adv.** 金曜日に

friend フレンド **n.** 1. 友達、友人、仲良し

2. (～の) 支持者、後援者、味方
3. 仲間、同志、同国人、親類、身内

friendly フレンドリー **adj.** 1. 友人にふさわしい、友情のある、親切的な、好意的な

2. (～に) 賛成する、味方の
3. (～に) 役に立つ、好都合な

from フロム **prep** 1. (場所・時・順序・数量) ～から

2. ～からの、～出身

front フロント **n.** 1. (～の) 前部、前方、前面、表面

2. (道・川などに面した) 土地、遊歩道
3. 最前線、先頭、戦地

fruit フルーツ **n.** 1. 果物

2. 果実、実
3. 農産物

最重要単語

4. 成果、報い

fun- ファン n. 1. 楽しみ、面白いこと

2. 大騒ぎ、激論

fun- ファン adj. 1. 楽しみを与えてくれる、愉快的、風変わりな

2. 安っぽく派手な

future- フューチャー n. 1. 未来、将来

2. 将来性、前途、見込み

G

game- ゲイム n. 1. (ルールのある) 遊び、娯楽、遊戯、ゲーム

2. (チーム間で行われる) 試合、競技、勝負、ゲーム

gave- ゲイヴ 動詞・過去形 (最重要単語の give を参照)

get ゲット v.t 1. (SVO) を得る、(金など) をかせぐ、(計算で) (答え) を得る

2. (SVO) を受け取る、もらう、(感情など) を持つ

3. (SVO) を取ってくる、を呼んでくる

4. をつかむ、捕える、(列車など) に間に合う

5. (損害など) を受ける、こうむる、(病気) にかかる

6. (SVO done) (使役) O を～してもらう、させる、O を～される、O を～してしまう

このプレゼントを包装してもらえますか？

Can I get this gift wrapped? キャ・ナイ・ゲット・ズィス・ギフト・ラップト

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

Can ...get キャ...ゲット 1 単現・可能・使役・疑問文(can+get+O+過去分詞)

v.t. ～してもらえますか？

「動詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

this gift ズィス・ギフト n. この贈り物を

「目的語」

wrapped? ラップト 過去分詞・受動・gift の動作 v.t 包まれた

「補語」

強風で屋根を吹き飛ばされた

We got our roof blown off in the gale. ウィー・ゴット・アワ・ルーフ・ブローン・オフ・イン・ザ・ゲイル

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

got ゴット 1 複過・使役(get+O+過去分詞)v.t. ～された

「動詞」

our roof アワ・ルーフ n. 屋根が

「目的語」

最重要単語

blown off ブロウン・オフ 過去分詞・受動・roof の動作(blow off)v.t 吹き飛ばされた 「補語」
in the gale. イン・ザ・ゲイル adv. (原因) 強風のために 「副詞句」

彼女はその仕事を終わらせようと一生懸命働いた

She worked hard to get the work done. シー・ワーク・ハート・トゥ・ゲット・ザ・ワーク・ダン
「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

worked hard ワーク・ハート 3 単過 v.i 一生懸命働いた 「動詞句」

to get トゥ・ゲット 不定詞・目的・使役(get+O+過去分詞)

adv. ～されるために、～してしまうために 「副詞句」

the work ザ・ワーク ザ・ワーク n. その仕事を 「目的語」

done. ダン 過去分詞・受動・work の動作(do)v.t される、やってしまう 「補語」

get- ゲット v.i 1. (SVM) (場所に) 着く、行く、へ動く(to)

2. (SVC) ～の状態になる

年を取る

get old ゲット・オルド 「動詞」「補語」

get ゲット 不定詞 v.i ～の状態になる 「動詞」

old オルド adj. 年とった 「補語」

3. (SV done) (受動態の一種) ～される

彼女は車にひかれて死んだ

She got run over and killed. シー・ゴット・ラン・オウヴァー・アント・キルド
「主語」「動詞句」and「動詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

got ゴット 3 単過・受動(get+過去分詞)v.t ～された 「動詞句」

run over ラン・オウヴァー 過去分詞 v.t 轢かれた 「動詞句」

and アント conj. そして

killed. キルド 3 単過・受動(get+過去分詞 kill)v.t 殺された、死んだ 「動詞句」

4. (SV to do) ～するようになる、～する機会を得る、(SV to be C) ～になる

私たちは知り合いになった

We got to know each other. ウィー・ゴット・トゥ・ノウ・イチ・アザー 「主語」「動詞句」「目的語」

We ウィー pron 私たちは 「主語」

got to know ゴット・トゥ・ノウ 1 複過・結果(get to+不定詞)v.t 知ようになった 「動詞句」

each other. イチ・アザー pron お互いを 「目的語」

大統領に会えましたか?

Did you get to see the President? デイット・ユー・ゲット・トゥ・シー・ザ・プレジデント
「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Did ...get to see デイット...ゲット・トゥ・シー 2 単過・機会・疑問文(get to+不定詞)

最重要単語

v.t. ～に会う機会を得ましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

the President? ザ・プレジデント n. 大統領に

「目的語」

彼はすぐに私の一番の親友になった

He soon got to be my best friend. ヒー・スーン・ゴット・トゥ・ビー・マイ・ベスト・フレンド

「主語」「副詞」「動詞句」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

soon スーン adv. 間もなく、すぐに

「副詞」

got to be ゴット・トゥ・ビー 3 単過・結果(get to be)v.i. ～になった

「動詞句」

my best friend. マイ・ベスト・フレンド n. 私の親友に

「補語」

5. (SV doing) ～し始める

我々は話を始めた

We got talking. ウィー・ゴット・トーキング

「主語」「動詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

got talking. ゴット・トーキング 1 複過・開始(get+現在分詞)v.i. 話し始めた

「動詞句」

girl- ガール n. 1. 女の子、少女、未婚の女

2. お手伝い、女中、女店員、女事務員

give- ギヴ v.t (無償で) 与える 1. を与える、あげる、贈る

(無償で) 渡す、預ける (所有権は移動しない) 2. を手渡す、預ける、委託する

(有償で渡す sell, pay と同義) 3. を売り渡す、を支払う

give- ギヴ v.i 1. (give to O) (人に) 与える、寄付する (直接目的語なし)

glad- グラッド adj. 1. うれしく思う

2. 喜んで～する(to do)

3. うれしそうな、楽しい

go- ゴウ vi 1. 行く、進む、向かう、出かける

2. (SV doing) ～しに行く

3. (機械などが) 動く、作動する、(時計などが) 鳴る、打つ

4. (身振りなどを) する、ふるまう

5. (事が) (～に) 進行する、～という結果になる

good- グッド adj. 1. (質・量などが) よい、上等な、申し分ない

2. (～に) 適した、望ましい、役立つ、好都合の

最重要単語

good- グッド n.1. 役に立つこと、勝ち、利益
2. よいところ、長所、新設

goodbye- グットバーイ int. さようなら、じゃまたね

goodbye- グットバーイ n. 別れのあいさつ、いとまごい

got- ゴット 過去・過去分詞形（最重要単語の get を参照）

grade- グレイト n.1. (価値・質などの) 等級、(進歩の) 段階、程度、階級、身分
2. 同一階級に属する物 (人)
3. 学年、(生徒の) 成績、評価

grade- グレイト v.t 1. (SVO) を等級に分ける、を格付けする
2. (生徒) に成績をつける、(答案) を採点する

grade- グレイト v.i (～の) 等級である、(～の等級に) 位置する

grandfather- グラントファーザー n.1. 祖父、おじいさん、おじいちゃん
2. (男の) 祖先

grandmother- グラントマザー n.1. 祖母、おばあさん、おばあちゃん
2. (女の) 祖先

great- グレイト adj.1. 偉大な、卓越した、有名な
2. (規模・形の) 大きな、巨大な
3. (数量の) 多い、多数の、(時間・距離の) 長い
4. (程度の) 大きな、非常な
5. すばらしい、とてもよい

great- グレイト adv. とてもうまく、好都合に

green- グリーン adj.1. 緑の、緑色の、青々した、青野菜の、環境にやさしい
2. (果物などが) 青い、未熟の
3. 未経験の、未熟な、世間知らずの

green- グリーン n. 緑、緑色、青、草地、緑地

ground- グラウンド n. 1. 運動場、グラウンド、用地、敷地
2. 地面、地表
3. 根拠、理由、原因、基礎、基盤

最重要単語

4. 立場、見地、意見

5. (研究の) 領域、分野、問題

ground- グラウト adj. 地面の、地上の、基礎の、根本の

group- グループ n. 集団、集まり、群れ、グループ、言語群

grow- グロウ v.i 1. (SVM) 成長する、大きくなる、育つ、生い茂る、発芽する

2. (SVC) 成長して～になる、(人・物・事が) ～ (の状態) になる

私の息子は背が高くなりました

My son grew tall. マイ・サン・グール・トル

「主語」「動詞」「補語」

My son マイ・サン n. 私の息子は

「主語」

grew グール 3 単過(grow)v.i (状態) になった

「動詞」

tall. トール adj. 背が高い

「補語」

霧は濃くなってきている

The fog is growing thicker. ザ・フォッグ・イズ・グロウイング・スィッカー

「主語」「動詞句」「補語」

The fog ザ・フォッグ n. 霧は

「主語」

is growing イズ・グロウイング 3 単現・進行形(grow)v.i (状態) になりつつある

「動詞句」

thicker. スィッカー adj. (比較級) より濃く

「補語」

3. (～の点で) 増える、(～に) 発展する、(友情などが) 強くなる

円は強くなってきている

The yen is growing in strength. スィ・エン・イズ・グロウイング・イン・ストレングス

「主語」「動詞句」「補語」

The yen スィ・エン n. (貨幣の) 円は

「主語」

is growing イズ・グロウイング 3 単現・進行形・変化(grow)

v.i (状態) になってきている

「動詞句」

in strength. イン・ストレングス adv. 強い状態に

「補語」

grow- グロウ v.t 1. (SVO) (農作物) を栽培する、育てる、産出する、生やす

その農夫はジャガイモを栽培している

The farmer grows potatoes. ザ・ファーマー・グロウズ・ポテイトス

「主語」「動詞」「目的語」

The farmer ザ・ファーマー n. その農夫は

「主語」

grows グロウズ 3 単現 v.t (農作物) を栽培している

「動詞」

potatoes. ポテイトス pl(potato).n ジャガイモを

「目的語」

2. (be grown) (場所に) (～が) 生い茂る(with)

庭には雑草が生い茂っていた

The garden was grown over with weeds. ザ・ガーデン・ワズ・グロウン・オウヴァー・ウィズ・ウィーズ

「主語」「動詞句」「副詞句」

最重要単語

The garden ザ・ガーデン n. この庭は 「主語」

was grown over ワズ・グロウン・オヴァー 3 単過・受動(grow over)

v.t 生い茂っていた 「動詞句」

能動態に翻訳する

with weeds. ウイズ・ウィーズ adv. (動作主) 雑草によって 「副詞句」

3. (習慣など) を身につける

4. (事業など) を拡大する、大きくする

経済を発展させる

grow the economy グロウ・ズィ・エコノミー 「動詞」「目的語」

grow グロウ 不定詞 v.t 拡大する、大きくする 「動詞」

the economy スィ・エコノミー n. 経済を 「目的語」

guess- ゲス v.t 1. (SVO) (年齢・高さなど) を推測する

彼は 40 歳だと思います

I guess his age at 40. アイ・ゲス・ヒズ・エイジ・アット・フォーティー 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

guess ゲス 1 単現 v.t 推測する 「動詞」

his age ヒズ・エイジ n. 彼の年齢を 「目的語」

at 40. アット・フォーティー adv. 40 である 「補語」

to be at 40 の省略

正式には、I guess him to be 40. または I guess that he is 40.

2. (SVO) (なぞなぞ) を解き当てる、～の答えを言い当てる

この謎の答えを当てられますか？

Can you guess this riddle? キャン・ユー・ゲス・ズィス・リドル 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Can ...guess キャン... ゲス 2 単現・疑問文・可能

v.t ～の答えを言い当たられますか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

this riddle? スィス・リドル n. この謎を 「目的語」

3. (I guess) (根拠はないがなんとなく) (～だと) 思う

あしたは多分雨でしょう

I guess it will rain tomorrow. アイ・ゲス・イット・ウィル・レイン・トモロウ 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

guess ゲス 1 単現・推測 v.t(that ～だと) 思う 「動詞」

n. ～ということ 「目的語」

it イット pron 天候は 「主語」

will rain ウィル・レイン 3 単未 v.i 雨が降るだろう 「動詞句」

最重要単語

tomorrow. トモロウ adv. 明日は

「副詞」

guess- ゲス v.i (～を) 推測する(at, about)、言い当てる

guess- ゲス n. 推測、推量、憶測

guitar- ギター n. (楽器) ギター

guitar- ギター v.i ギターを弾く

H

had- ハット 動詞の過去・過去分詞形 (最重要単語の have を参照)

had- ハット 助動詞の過去形 (最重要単語の have を参照)

hair- ヘア n. 1. (人・動物の) 毛、体毛、頭髮、2. 毛状の物

hand- ハンド n. 1. 手、前足、2. 手のような形の物

happen- ハプン v.i (SVM) (偶然に) 起こる、生じる

2. (SV to O) (事が) O にふりかかる、起こる

3. (SV to do) (人・物・事が) 偶然～する、たまたま～する

happy- ハッピー adj. 1. うれしい、喜んで～する

喜んで参ります

I'll be happy to come. アイ・ビー・ハッピー・トゥ・カム

「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

'll be ウィル・ビー 1 単未・変化 v.i ～になるでしょう

「動詞句」

happy ハッピー adj. 嬉しい

「補語」

to come. トゥ・カム 不定詞・原因 adv. 行くことが

「副詞句」

2. 幸福な、幸せそうな、楽しい、友好的な

彼は孫と一緒にの時間が一番楽しそうだ

He is happiest when he is with his grandchildren.

ヒー・イズ・ハッピー・エスト・ホエン・ヒー・イズ・ウィズ・ヒズ・グラント・チルドレン

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

happiest ハッピー・エスト adj. (最上級) 一番楽しい

「補語」

when ホエン conj. ～する時は

「副詞節」

he ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現・存在(be)v.i ～にいる

「動詞」

最重要単語

with his grandchildren. ウィズ・ヒズ・グラント・チルトレン

adv. (様態) 孫と一緒に

「副詞句」

hard- ハート adj. 1. (物が) かたい、しっかりした

その氷は硬くて割れない

The ice is too hard to crack. スィ・アイス・イズ・トゥー・ハート・トゥ・クラック 「主語」「動詞」「補語」

The ice スィ・アイス n. その氷は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

too hard +to 不定詞 トゥー・ハート adj. (～するには) あまりにも固い 「補語」

→ 固すぎて割れない、割るには固すぎる

to crack. トゥ・クラック 不定詞(too 形容詞+to 不定詞)

adv. (目的) 割るためには

「副詞句」

2. (問題などが) 難しい、困難な、厄介な、骨の折れる

そんな難しい質問はよしてくれ

Don't ask me such a hard question. ドント・アスク・ミー・サッチ・ア・ハート・クエスチョン

「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」

Don't ask ドント・アスク 命・2 単現・否定 v.t 聞くな、尋ねるな 「動詞句」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

such a hard question. サッチ・ア・ハート・クエスチョン n. そんな難しい質問を 「直接目的語」

3. 熱心な、勤勉な

彼女は働き者だ

She is a hard worker. シー・イズ・ア・ハート・ワーカー 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

a hard worker. ア・ハート・ワーカー n. 熱心な労働者 「補語」

4. 強力な、激しい、過度の

私は彼女をしっかり抱きしめた

I gave her a hard hug. アイ・ゲイヴ・ハー・ア・ハート・ハグ

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

gave ゲイヴ 1 単過(give)v.t (SVO-1 O-2 O-1 に O-2 を) 加えた 「動詞」

her ハー pron 彼女に 「間接目的語」

a hard hug. ア・ハート・ハグ n. しっかりした抱擁を 「直接目的語」

最重要単語

5. (生活などが) つらい、耐え難い、苦しい、苦難の

彼にひどい目にあわされた

He gave me a hard time. ヒー・ゲイヴ・ミー・ア・ハート・タイム

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

gave ゲイヴ 3 単過(give)v.t 与えた

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

a hard time. ア・ハート・タイム n. 辛い時を

「直接目的語」

7. 厳しい、無情な

has- ハズ 動詞・助動詞の三人称現在形 (最重要単語の have を参照)

have- ハヴ v.t 1. (SVO) を持っている、を所有する、～がある

2. (SVO) (犬など) を飼う

3. (SVO) (性質として) (特徴を) 持っている、を有する

4. (SVO) を食べる、飲む

助動詞 1. (現在完了形を作る) (have+動詞の過去分詞) ～した、してしまった、したことがある、～してきた

2. (過去完了形を作る) (had+動詞の過去分詞) ～していた、～したことがあった

3. (未来完了形を作る) (will/shall have+動詞の過去分詞) ～しているだろう、～したことになるだろう、～していることになるだろう

he- ヒー pron 1. 彼は、彼が

2. それは、それが

head- ヘッド n. 1. 頭、首、肖像

2. 頭脳、理性、分別

3. 長、頭

hear- ヒア v.t 1. (SVO) が聞こえる、を聞く

2. (SVO do) (人) が～するのが聞こえる

彼が出ていく音が聞こえた

I heard him go out. アイ・ハート・ヒム・ゴウ・アウト

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

heard ハート 1 単過・知覚動詞(hear)v.t 聞こえた

「動詞」

him ヒム pron 彼が

「目的語」

最重要単語

go out. ゴウ・アウト 不定詞・him の動作 v.i 出て行く 「補語」

hear- ヒア v.i (SVM) 耳が聞こえる

heard- ハート 過去・過去分詞形 (最重要単語の hear を参照)

held- ヘルト 過去・過去分詞形 (最重要単語の hold を参照)

hello- ハロ int. 1. やあ、こんにちは、もしもし

2. (呼びかけ) あのう、ちょっと、おい

hello- ハロ n. hello あいさつ (呼びかけ)

hello- ハロ v.t (人に) hello とあいさつする

help- ヘルプ v.t 1. (SVO) を手伝う、手助けする

2. (SV O-1 with O-2) (人が) O1 の O2 を手伝う

彼のバッグを運ぶのを手伝う

help him with his bag ヘルプ・ヒム・ウイズ・ヒズ・バック 「動詞」「目的語」「副詞句」

help ヘルプ 不定詞 v.t 手伝う 「動詞」

him ヒム pron 彼を 「目的語」

with his bag ウイズ・ヒズ・バック adv. (関連) 彼のバッグについて 「副詞句」

3. (SVO) を促進する、に役立つ

石油価格の下落は経済の発展を助けるに違いない

The fall in oil prices should help economic development.

ザ・フォール・イン・オイル・プライスイズ・シュット・ヘルプ・エコノミック・デイヴェロップメント

「主語」「動詞句」「目的語」

The fall ザ・フォール n. 下落は 「主語」

in oil prices イン・オイル・プライスイズ adv. (限定) 石油価格の 「副詞句」

should help シュット・ヘルプ 3 単現・可能性・推量 v.t 助けるに違いない 「動詞句」

economic development. エコノミック・デイヴェロップメント n. 経済発展を 「目的語」

4. を救う、助ける、援助する

ボランティアが地震の被災者を救済した

The volunteers helped the earthquake victims.

ザ・ヴァンティアズ・ヘルプト・ズ・ィ・アースクエイク・ヴィクティムズ 「主語」「動詞句」「目的語」

The volunteers ザ・ヴァンティアズ pl.n ボランティアが 「主語」

helped ヘルプト 3 複過(help)v.t 助けた 「動詞」

the earthquake victims. スィ・アースクエイク・ヴィクティムズ pl.n 地震の被災者たちを 「目的語」

最重要単語

5. (薬などが) を治す、(苦痛など) を和らげる

この薬は頭痛にききます

This medicine will help your headache. ス`イス・メデ`イスン・ウィル・ヘルプ`・ユア・ヘテ`イク

「主語」「動詞句」「目的語」

This medicine ス`イス・メデ`イスン n. この薬は

「主語」

will help ウィル・ヘルプ` 3 単未・推量 v.t 和らげるでしょう

「動詞句」

your headache. ユア・ヘテ`イク n. あなたの頭痛を

「目的語」

6. (人) に (料理などを) 取ってやる

彼にポテトを取ってやる

help him to some potatoes ヘルプ`・ヒム・トゥ・サム・ポ`テイトゥズ`

「動詞」「目的語」「副詞句」

help ヘルプ` 不定詞 v.t (料理を) 取ってやる

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「目的語」

to some potatoes トゥ・サム・ポ`テイトゥズ` adv. (関連) ポテトを

「副詞句」

7. (can, cannot と共に) を避ける、防ぐ、～をこらえる

私はどうしても心配になってしまった

I could not help feeling anxious. アイ・クット`・ノット・ヘルプ`・フィーリング`・アングシャス

「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

could not help feeling クット`・ノット・ヘルプ`・フィーリング` 1 単過・可能・否定・抑制(help+現在分詞)

v.t ～と感じるのを抑えきれなかった、どうしても感じてしまった

「動詞句」

anxious. アングシャス adj. 心配な

「補語」

help- ヘルプ` v.i 1. (SVM) (仕事を) 手伝う(with, in)、(～して) 助ける

皿洗いを手伝う

help with the dishes ヘルプ`・ウィズ`・ザ`・ディッシーズ`

「動詞」「間接目的語」

help ヘルプ` 不定詞 v.i 手伝う

「動詞」

with the dishes ウィズ`・ザ`・ディッシーズ` adv. (関連) 皿の事で

「間接目的語」

2. (否定文で) 助けになる、役立つ

文句を言っても役に立たない

It won't help to complain. イット・ウウント・ヘルプ`・トゥ・コンプ`レイン

「動詞句」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は to 以降)

won't help ウウント・ヘルプ` 3 単未・否定(help)v.i 役に立たないだろう

「動詞句」

to complain. トゥ・コンプ`レイン 不定詞 n. 不満を言うことは

「主語」

3. 給仕する、よそう

help- ヘルプ` n. 助け、助力、救済、役立つもの、家政婦

最重要単語

her- ハー n. 1. 彼女 (を、に)、彼女のために、それに

2. (前置詞の後で) 彼女

彼は彼女の方へ走って行った。

He ran toward her. ヒー・ラン・トワード・ハー

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

ran ラン 3 単過(run)v.i 走った

「動詞」

toward her. トワード・ハー adv. (方向) 彼女の方へ

「副詞句」

3. (she の所有格) 彼女の、(動名詞の意味上の主語) 彼女は (が)、その

ジェーンは私を彼女のお母さんに紹介してくれた。

Jane introduced me to her mother. ジェイン・イントロデュースト・ミー・トゥ・ハー・マザー

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Jane ジェイン n. ジェーンは

「主語」

introduced イントロデュースト 3 単過 v.t 紹介した

「動詞」

me ミー pron 私を

「直接目的語」

to her mother. トゥ・ハー・マザー adv. 彼女の母親に

「間接目的語」

彼女があんなふるまいをするのが理解できなかった。

I could not understand her behaving like that.

アイ・クット・ノット・アンダースタント・ハー・ビヘイヴィング・ライク・ザット 「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

could not understand クット・ノット・アンダースタント 1 単過・可能・否定・知覚動詞

v.t 理解できなかった

「動詞句」

her ハー pron 彼女が

「目的語」

behaving ビヘイヴィング 現在分詞・her の動作 v.i ふるまう

「補語」

like that. ライク・ザット adv. あんな風に

「副詞句」

フランスはリーダーシップを取り戻した。

France regained her leadership. フランス・リゲイント・ハー・リーダーシップ

(her は三人称単数女性の所有格で、France の所有格の代用として使われている。)

「主語」「動詞」「目的語」

France フランス n. フランスは

「主語」

regained リゲイント 3 単過 v.t 取り戻した

「動詞」

her leadership. ハー・リーダーシップ n. そのリーダーシップを

「目的語」

here- ヒア adv. 1. ここに、ここで、こちらへ

2. (文頭・文尾で) ここで、この点で、現在、現にこのように

ここで彼女は語るのをやめた。

Here she paused. ヒア・シー・ポーズト

「副詞」「主語」「動詞」

最重要単語

Here ひア adv. ここで	「副詞」
she シー pron 彼女は	「主語」
paused. ポーストド 3 単過 v.i (動作を) 一時停止した	「動詞」
ここでやめて残りはあす読もうじゃないか。	
Let's stop here and read the rest tomorrow. レッツ・ストップ・ヒア・アント・リト・ザ・レスト・トモロウ	
	「動詞句」「副詞」 and 「動詞句」「目的語」「副詞」
Let's stop レッツ・ストップ 1 複現・勧誘(Let's+不定詞)v.i やめよう	「動詞句」
here ひア adv. ここで	「副詞」
and アント conj. そして	
read リト リト 1 複現・勧誘(Let's+不定詞)v.t 読もう	「動詞句」
the rest ザ・レスト n. 残りを	「目的語」
tomorrow. トモロウ adv. 明日	「副詞」

3. この世で、現世で

彼はもはやこの世の人でない。

He is here no more. ヒー・イズ・ヒア・ノウ・モア	「主語」「動詞」「副詞句」
He ヒー pron 彼は	「主語」
is イズ 3 単現・存在(be)v.i ~にいる	「動詞」
here ひア adv. この世に、ここに	「副詞」
no more. ノウ・モア adv. もはや~ない	「副詞句」

hers- ハーズ pron 1. (内容に応じて単数・複数扱い) 彼女のもの、そのもの

この本は彼女の(本)です。

This book is hers. スィズ・ブック・イズ・ハーズ	「主語」「動詞」「補語」
This book スィズ・ブック n. この本は	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である	「動詞」
hers. ハーズ pron(= her book) 彼女のもの(本)	「補語」

私の息子は5歳、彼女の(息子)は6歳です。

My son is five years old and hers is six.

マイ・サン・イズ・ファイヴ・イヤーズ・オールド・アント・ハーズ・イズ・シックス

「主語」「動詞」「補語」 and 「主語」「動詞」「補語」

My son マイ・サン n. 私の息子は	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である	「動詞」
five years old ファイヴ・イヤーズ・オールド 5歳の	「補語」
and アント conj. そして	
hers ハーズ pron(= her son) 彼女の(息子)は	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である	「動詞」

最重要単語

six. シックス adj. 6 歳の 「補語」

2. (a+名詞+of hers) 彼女の～

私は彼女の友人です。

I am a friend of hers. アイ・アム・ア・フレンド・オブ・ハース 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

am アム 1 単現(be)v.i ～である 「動詞」

a friend ア・フレンド n. 1 人の友達 「補語」

of hers. オブ・ハース adj.(= of her friends) 彼女の友達の中の 「形容詞句」

彼女のあの赤いドレスは好きですか？

Do you like that red dress of hers? ドゥ・ユー・ライク・ザット・レッド・ドレス・オブ・ハース

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Do ...like ドゥ... ライク 2 単現・疑問文 v.t 好きですか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

that red dress ザット・レッド・ドレス n. あの赤いドレスを 「目的語」

of hers? オブ・ハース adj.(= of her dresses) 彼女のドレスの中の 「形容詞句」

hi- ハイ int. 1. やあ (hello よりも一般的に用いられる)

2. ねえ、ねえちょっと、(驚きを示して) へえ

high- ハイ adj. 1. 高い、高いところにある、高いところへの

その窓は高い所にあるので手が届かない。

The window is too high for me to reach. ザ・ウインドウ・イズ・トゥ・ハー・フォー・ミー・トゥ・リーチ

「主語」「動詞」「補語」

The window ザ・ウインドウ n. その窓は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

too high トゥ・ハー adj. あまりにも高い 「補語」

for me フォー・ミー adv. 私にとって 「副詞句」

to reach. トゥ・リーチ 不定詞・目的 v.t 手が届くためには 「副詞句」

2. (数詞などとともに) 高さが～の

今われわれはどれくらいの高さの所にいますか？

How high are we now? ハウ・ハイ・アー・ウィー・ナウ 「副詞」「動詞」「主語」「副詞」

How high ハウ・ハイ adv. どれくらいの高さに 「副詞句」

are アー 1 複現・存在・疑問文(be)v.i ～にいますか？ 「動詞」

we ウィー pron 私たちは 「主語」

now? ナウ adv. 今 「副詞」

最重要単語

この山は 2300 メートルの高さです。

This mountain is 2300 meters high. ス`イズ・マウンテン・イズ・トゥエンティ・スリー・ハント`レツト・ミ`ターズ・ハイ

「主語」「動詞」「補語」

This mountain ス`イズ・マウンテン n. この山は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

2300 meters high. トウエンティ・スリー・ハント`レツト・ミ`ターズ・ハイ adj. 2300 メートルの高さ

「補語」

3. (身分などが) 高貴な、高位の

高官

a high official ア・ハイ・オフィシャル

「主語」

a high ア・ハイ adj. 高位の

「形容詞句」

official オフィシャル n. 役人、政府高官

「主語」

4. 崇高な、高尚な、高級な、上等の、高等な、好意的な

頭の良いものも少しはいるが、全般的な水準はそう高くない。

There are a few intelligent ones, but the general standard isn't very high.

ゼ`ア・ラー・ア・フュー・インテリジ`エント・ワンス` バ`ット・ザ・ジ`ェネラル・スタンダ`ート・イズ`ント・ウ`ェリー・ハイ

「動詞句」「主語」,but「主語」「動詞」「補語」

There are ゼ`ア・ラー 3 複現・存在(there be)v.i ~がいる

「動詞句」

a few intelligent ア・フュー・インテリジ`エント adj. 多少知能の高い

「形容詞句」

ones, ワンス` pron.pl 人たちが

「主語」

but バ`ット conj. しかし

the general standard ザ・ジ`ェネラル・スタンダ`ート n. 全体的な水準は

「主語」

isn't イズ`ント 3 単現・否定(be)v.i ~でない

「動詞」

very high. ウ`ェリー・ハイ adj. (部分否定で) あまり高く~ない

「補語」

5. (価格・給料などが) 高い、(生活などが) ぜいたくな、(~の) 含有量が多い

ブルーベリーはビタミン A を豊富に含んでいる。

Blueberries are high in vitamin A. ブ`ルーベ`リーズ・ア`ー・ハイ・イン・ウ`ァイタ`ミン・エイ

「主語」「動詞」「補語」

Blueberries ブ`ルーベ`リーズ` pl.n ブルーベリーは

「主語」

are ア`ー 3 複現(be)v.i ~である

「動詞」

high ハイ adj. (~の) 含有量が多い

「補語」

in vitamin A. イン・ウ`ァイタ`ミン・エイ adv. (対象) ビタミン A について

「副詞句」

6. (程度が) 普通以上の、並みでない、高度の、高性能の

最重要単語

high- ハイ adv. 1. (物理的に) 高く、高い所へ

鳥が空高く飛んでいる。

Birds are flying high in the sky. バーズ・アー・フライング・ハイ・イン・ザ・スカイ

「主語」「動詞句」「副詞句」

Birds バーズ pl.n 鳥たちが

「主語」

are flying アー・フライング 3 複現・進行形(fly)v.i 飛んでいる

「動詞句」

high ハイ adv. 高い所で

「副詞」

in the sky. イン・ザ・スカイ adv. 空で

「副詞句」

2. 高い地位へ

3. 高額に、ぜいたくに

him- ヒム pron 1. 彼 (を、に)、彼のために

彼の父は彼にカメラを買ってやった。

His father bought him a camera. ヒズ・ファーザー・ボート・ヒム・ア・カメラ

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

His father ヒズ・ファーザー n. 彼の父は

「主語」

bought ボート 3 単過(buy)v.t 買った

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「間接目的語」

a camera. ア・カメラ n. カメラを

「直接目的語」

his- ヒズ pron 1. (he の所有格) 彼の、(動名詞の意味上の主語) 彼が

2. (擬人法) その、そのの

太陽の光が射してきた。

The sun began to cast his light upon us. ザ・サン・ビギン・トゥ・キャスト・ヒズ・ライト・アポン・アス

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

The sun ザ・サン n. 太陽は

「主語」

began to cast ビギン・トゥ・キャスト 3 単過・開始(begin to+不定詞)

v.t (光を) 投げかけ始めた

「動詞句」

his light ヒズ・ライト n. その光を

「目的語」

upon us. アポン・アス adv. 私たちに

「副詞句」

(The sun を he で代用すると、その所有物は his...と表される。)

3. その人の

みんな持ち場についていた。

Everyone was in his place. エヴリワン・ワズ・イン・ヒズ・プレイス

「主語」「動詞」「副詞句」

Everyone エヴリワン pron (単数扱い) 皆は

「主語」

was ワズ 3 単過・存在(be)v.i ~にいた

「動詞」

最重要単語

in his place. イン・ヒズ・プレイス adv. (場所) 自分の場所に、居場所に 「副詞句」

4. (内容に応じて単数・複数扱い) 彼のもの

5. (a+名詞+of his) 彼の～

history- ヒストリー n. 1. 歴史、史学、歴史書

2. (人の) 歴史、経歴、前歴、病歴、由来

彼には前科がある。

He has a history of criminal activity. ヒー・ハズ・ア・ヒストリー・オブ・クリミナル・アクティヴィティ

「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t ～がある

「動詞」

a history ア・ヒストリー n. 前歴が

「目的語」

of criminal activity. オブ・クリミナル・アクティヴィティ adj. 犯罪行為の

「形容詞句」

3. 過去のこと、済んだこと

4. 体系的記述、物語

hit- ヒット v.t 1. (SVO) を(～で) 打つ、たたく、なぐる、ぶつかる

彼は倒れて床で頭を打った。

He fell and hit his head against the floor. ヒー・フェル・アント・ヒット・ヒズ・ヘッド・アゲinst・ザ・フロア

「主語」「動詞」 and 「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

fell フェル 3 単過(fall)v.i 倒れた

「動詞」

and アント conj. そして

hit ヒット 3 単過(hit: 無変)v.t 打った

「動詞」

his head ヒズ・ヘッド n. 頭を

「目的語」

against the floor. アゲinst・ザ・フロア adv. 床に対して

「副詞句」

2. (SVO) (野球) (安打など) を打つ、(得点) を打って入れる、デッドボールを与える

3. (SVO) (人など) に打撃を与える、攻撃する、を襲う

強い地震が早朝その都市を襲った。

A strong earthquake hit the city early in the morning.

ア・ストロング・アースクェイク・ヒット・ザ・シティ・アーリー・イン・ザ・モーニング 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

A strong earthquake ア・ストロング・アースクェイク n. 強い地震が

「主語」

hit ヒット 3 単過(hit: 無変)v.t 襲った

「動詞」

the city ザ・シティ n. その都市を

「目的語」

early in the morning. アーリー・イン・ザ・モーニング adv. 朝早くに、早朝に

「副詞句」

最重要単語

4. (水準・程度など) に達する

この自動車は時速 120 マイル出せる。

This car can hit 120 miles an hour. スィス・カー・キャン・ヒット・ワン・ハントレッド・トゥエンティ・マイルズ・ア・ナリ

「主語」「動詞句」「目的語」

This car スィス・カー n. この車は

「主語」

can hit キャン・ヒット 3 単現・可能 v.t. ～に達することが出来る

「動詞句」

120 miles ワン・ハントレッド・トゥエンティ・マイルズ pl.n 120 マイルに

「目的語」

an hour. ア・ナリ adv. (割合) 1 時間について

「副詞句」

hit ヒット v.i 1. (～を) 打つ、たたく、なぐろうとする(at)

2. (～に) ぶつかる(against)

3. (～を) 攻撃する、(あらしなどが) 襲う、(～を) 非難する(at)

4. (野球) ヒットを打つ、打席に立つ

5. (魚が) えさに食いつく、(映画が) ヒットする

hold ホールド v.t 1. (SVO) (物) を持っている、握っている、つかんでいる、(人) を抱く

2. (屋根など) を支える、(重さなどに) 耐える、持ちこたえる

3. (物を) 所有する、保管する

4. (容器が) ～を収納できる、(内容) を含んでいる、(特殊な性質) を持つ

5. (会など) を催す、開く、行う、開催する

6. (領土など) を支配する、守る、(人) を拘束する

7. (人・物) を (～の状態に) しておく、(電話) を切らずに待つ

8. (考え) を心に抱く

hold ホールド v.i 1. 持ちこたえる、耐える、もつ

2. (～に) つかまる (to)

3. (天候などが) 続く、持続する

4. (SVC) ～ (の状態) のままである

5. (法律などが) 有効である、適用できる

6. 電話を切らずに待つ

hold ホールド n. 1. 握ること

2. 持つところ、つかまる場所、足場

3. 容器、入れ物、避難所

home ホーム n. 1. 家庭、家庭生活、家、自宅

2. 故郷、本国、心の安らぐ場所

3. 療養所、収容所、宿泊所

home ホーム adj. 1. 家庭 (用) の、自宅の、故郷の、本国の、国内の

最重要単語

2. 本部の、本拠地の

home- ホーム **adv.** 1. 我が家に、故郷に、自国に、在宅して

2. (野球) 本塁へ、(スポーツ) ゴールへ

3. 狙った所へ、まともに、痛烈に

homework- ホームワーク **n.** 1. 宿題

2. 下調べ、準備

3. 内職、自宅でする仕事

hope- ホープ **n.** 1. (〜に対する) 希望、望み

2. (〜の) 見込み、期待、可能性

3. 希望を与えるもの、期待されるもの、頼み

hope- ホープ **v.t** (SV to do/SV +節) (人が) 〜することを望む、希望する、したいと思う

hope- ホープ **v.i** (人が) 望む、(人に) 期待する(for)

hospital- ホスピタル **n.** 1. (総合) 病院 (専門病院・診療所は clinic)

2. (小さな物の) 修理店

hot- ホット **adj.** 1. 暑い、熱い (一般に、cold, cool, warm, hot の順に温度が上がる)

2. (ニュースなどが) 新しい、ホットな、入手したばかりの

3. 激しい、激烈な、物議をかもしている、(人が) 興奮している、怒った

4. ひりひりする、辛い

hot- ホット **adv.** 1. 熱く、暑く、熱いうちに

2. 激しく、怒って、熱心に

3. ごく最近

hot- ホット **v.t** 1. (食物) を温める、熱する(up)

2. 〜を激しくする

3. (乗物) を (スピードが出るように) 改造する(up)

hot- ホット **v.i** 1. 温まる、熱くなる(up)

2. 激しくなる、危なくなる(up)

3. 速くなる(up)

hotel- ホテル **n.** 1. ホテル、旅館、ホテルの

2. 大邸宅、官邸、公邸

3. 酒場、レストラン

最重要単語

hour アウア n. 1. 1 時間、60 分

2. 時刻、(ある一定の) 時間、期間

3. (授業などの) 時間

house ハウス n. 1. 家、家屋、住宅、人家、住居

2. 家庭、家族

3. (the House) 議院、議事堂、議会、議員、下院

how ハウ adv. 1. (方法・様態) どのようにして、どんな方法で

2. (程度) どれほど、どれくらい

3. (状態) どんな状態で

4. (理由) どうして、どういうわけで

5. (感嘆) なんと、いかに

6. (意図) どういう意味で、どういうつもりで

human ヒューマン adj. 1. 人間の、人間に関する、人間が持っている

2. 人間らしい、人間的な、人情のある

human ヒューマン n. (通例 humans) 人、人間

hundred ハンドレッド n. 1. 100、2. (複数扱い) 100 個、100 人

hundred ハンドレッド adj. 100 の、100 個の、(a hundred) 100 歳の、多数の

hungry ハングリー adj. 1. 空腹の、飢えた

2. (～を) 渴望して

3. (土地が) 不毛の、やせた

4. (時代が) 食料の乏しい

hungry ハングリー n. (the hungries) 空腹、ひもじさ、飢え

hurt ハート v.t 1. (SVO) を傷つける、～にけがをさせる

2. に損傷を与える、(事) を妨げる

3. に痛みを与える

4. (発言などが) (人) の感情を害する

hurt ハート v.i 1. (SV) (体の部分が) 痛む

2. (it hurts to do) ～するのは心が痛む、(it won't hurt to do) ～してもかまわない

hurt ハート n. 1. (a hurt) 傷、けが

2. (～に対する) 損傷、損害、苦痛、打撃

最重要単語

hurt ハート **adj.** 1. 傷ついた、けがをした
2. (〜で) 感情を害した(at, by)

I

I アイ **pron** 私は、私が、ぼくは

idea アイデア **n.** 1. 考え、意見、見解
2. (〜に対する) 思いつき、着想、アイデア、計画
3. 観念、思想
4. 知識、認識、理解

if イフ **conj.** (副詞節を導いて) 1. もし〜ならば、〜とすれば
2. 〜する時は、〜すると
3. もし〜が本当なら... ということになってしまう (しかしそうではない)
4. もし〜でしたら (... してください)
5. たとえ〜でも、〜だとしても
6. 〜であればなあ

important インポート **adj.** 1. 重要な、大切な、価値のある、評価の高い
2. 有力な、地位の高い
3. 尊大な、横柄な

in イン **prep** 1. (場所) 〜の中に、〜において、〜で、〜の方角へ
2. (環境・状態) 〜の中で、〜の状態で
3. (所属・活動) 〜に所属して、〜に従事して、〜に参加して
4. (着用) 〜を身に着けて、着て、はいて、かぶって、〜に包んで
5. (能力の範囲) 〜 (の範囲) に、〜には
6. (分野) 〜について、〜に関して、〜の点では
7. (割合) 〜のうちの、〜につき、〜の中で
8. (時) 〜のうちに、〜の間に、〜の後に
9. 〜を使って、〜に乗って、〜によって、〜のために

information インフォメーション **n.** 1. 知らせること、知らされること、情報、資料、知識
2. 案内
3. 略式起訴、告訴状、訴状

最重要単語

interest インタレスト n. 1. 関心、興味、乗り気

2. 関心をそそること、趣味

3. 重要性、重大性

4. 利害、関与、利益

5. 所有権、利権、事業、財産

6. 利子、利息

7. 同業者、関係者

8. 勢力、支配力、影響力

interested インタレストィッド adj. 1. 興味を持った、興味を持っている

2. (利害) 関係がある、関与している

interesting インタレストィング adj. 興味を引き起こす、興味深い、関心を引き起こす、面白い

Internet インタネット n. (the Internet) インターネット (世界中のコンピュータネットワークを通信回線で結んだネットワーク)

into イントゥ prep 1. (内部への運動・方向) 〜の中へ、〜に、〜について

2. (変化・推移) 〜に (なって、変わって)

3. (衝突) 〜にぶつかって (against)

4. (数学) 〜を割って

5. (物事) に熱中して、関心を持って

彼女はジャズに夢中になっている。

She is very much into jazz. シー・イズ・ウヰェリー・マッチ・イントゥ・ジャズ 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現 (be) v.i 〜である 「動詞」

very much ウヰェリー・マッチ adv. (程度) 非常に 「副詞句」

into jazz. イントゥ・ジャズ adv. (関連) ジャズに向かって、関心を持って 「補語」

is イズ v.i (最重要単語の be を参照：三人称単数形)

it イット pron (単数) それ (所有格は its それの、複数形は they それら、their それらの)

its イッツ pron それの、その (代名詞 it の所有格)、そのもの (it で示される物の所有物)

最重要単語

J

January ジャン્યuary n. 1 月

2001 年 1 月 14 日の表し方と読み方は、

on the 14th of January in 2001 オン・ザ・フォーティーンズ・オブ・ジャン્યuary・イン・トゥ・サウザント・ワンの

または

on January 14, 2001 オン・ジャン્યuary・フォーティーン・トゥ・サウザント・ワンの

Japan ジャパン n. (国名) 日本 (読み方は、「にほん」または「にっぽん」)

japan ジャパン n. うるし (の)、漆器 (の)

japan ジャパン v.t. ～にうるしを塗る、～に光沢のある塗料を塗る

japaned ジャパント adj. 漆塗りの

Japanese ジャパニーズ adj. 日本の、日本製の、日本人の、日本語の、日本的な

Japanese ジャパニーズ n. 日本人、日本語

job ジョブ n. 仕事、作業

join ジョイン v.t. 1. (SV O-1 to O-2) O1 を O2 につなぐ、取り付ける

2 枚の厚板を接着剤で接合する

join two planks with glue ジョイン・トゥ・プランクス・ウィズ・グルー 「動詞」「目的語」「副詞句」

join ジョイン 不定詞 v.t. くっつける 「動詞」

two planks トゥ・プランクス pl(plank).n 厚板を 「目的語」

with glue ウィズ・グルー adv. (材料・手段) 接着剤を使って 「副詞句」

2. ～に加わる、参加する、加入する

クラブに入る

join a club ジョイン・ア・クラブ 「動詞」「目的語」

join ジョイン 不定詞 v.t. ～に加入する 「動詞」

a club ア・クラブ n. クラブに 「目的語」

3. (川などが) ～と合流する、結合する

この骨は別の骨と腰のところでつながっている

This bone joins the other at the waist. スィズ・ボーン・ジョインズ・ジ・イ・アザー・アット・ザ・ウェイスト

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

This bone スィズ・ボーン n. この骨は 「主語」

joins ジョインズ 3 単現 v.t. 結合している 「動詞」

the other ジ・イ・アザー pron 他の骨と 「目的語」

at the waist. アット・ザ・ウェイスト adv. (場所) 腰の部分で 「副詞句」

最重要単語

join ジョイン **vi** 1. (SV) (〜と) つながる、結びつく、くっつく (up, together, on)
2. (〜で) 隣接する (at)、合流する

juice ジュース **n.** 1. ジュース、汁
2. 抽出液、体液、分泌液

July ジュライ **n.** 7月 (の)

私たちは7月2日の午前にローマに着きます。

We will arrive in Rome on the morning of July 2.

ウィー・ウィル・アライヴ・イン・ロム・オン・ザ・モーニング・オブ・ジュライ・トゥー

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

We ウィー **pron.pl** 私たちは

「主語」

will arrive ウィル・アライヴ 1 複現・予定 **vi** (in, at に) 着くよていだ

「動詞句」

in Rome イン・ロム **adv.** (場所) ローマに

「間接目的語」

on the morning オン・ザ・モーニング **adv.** (時) 午前に

「副詞句」

of July 2. オフ・ジュライ・トゥー **adj.** (限定) 7月2日の

「形容詞句」

(July 2 の発音は ジュライ・トゥーまたはジュライ・ザ・セカント)

June ジュン **n.** 6月 (の)

junior ジュニア **adj.** (〜より) 後輩の、年下の、年少者向きの

junior ジュニア **n.** 年少者、後輩、若者

just ジャスト **adj.** (〜に対して) 公正な、公平な、もっともな、正確な

just ジャスト **adv.** ちょうど、正確に、ちょうど今、まったく

K

keep キープ **v.t** (保つ) 1. (SVO) (物を) 持ち続ける、置いておく

2. (SVOC) O を〜にしておく、保つ

3. (SVO) を続ける、維持する

keep キープ **vi** 1. (SVC) ずっと〜のままである

2. (〜を) 離れない、(〜に) とどまる

kill キル **v.t** 1. (SVO) を殺す、を枯らす

2. を台無しにする、〜を見劣りさせる、を削除する、(エンジンなどを) 止める

3. (SVO) (時間) をつぶす、浪費する、無駄に過ごす

最重要単語

kind・カインド^ㇰ n. 種類、性質、本質

kind・カインド^ㇰ adj. 親切的な、優しい、思いやりのある、(天候などが)快適な

knew・ニュー 過去形 (最重要単語の **know** を参照、過去分詞は **known** ノウン)

know・ノウ v.t 1. (SVO) を知っている、理解している

2. (SV+節) ～という事実気づいている

3. ～を知る、習得する

4. (SVO tobe C) ～を... だと考える、... だと確信している

Korea・コリア n. 韓国、北朝鮮、朝鮮半島 (the Korea Peninsula)

Korean・コリアン adj. 韓国の、北朝鮮の

Korean・コリアン n. 韓国人、北朝鮮人、朝鮮語

L

lake・レイク n. 湖、湖水

land・ラント^ㇰ n. 陸、陸地、土地、地面、国、所有地

language・ラングヰヰヰ^ㇰ n. 言語、言葉、語学

large・ラージ^ㇰ adj. 大きい、広い、多い、多数の、多量の、相当な

large・ラージ^ㇰ adv. 大きく、大規模に

last・ラスト (ラースト) adj. 最後の、終わりの、この前の、昨...、最も～そうでない

last・ラスト (ラースト) adv. 最後に、一番終わりに、この前、前回、最近

last・ラスト (ラースト) n. 最後の人 (物、事)、最も～しそうでない人、結末、最後の日

late・レイト adj. (～に) 遅れた、遅刻した、遅い、終わりごろの、最近の

late・レイト adv. (予定より) 遅く、遅れて、終わり近くに、最近、以前は

later・レイター adj. もっと遅い、最後の、終わり近くの

later・レイター adv. あとで、後ほど、追って

later・レイター int. またね、さようなら

最重要単語

learn- ラーン v.t 1. (SVO) を習得する、学ぶ、勉強する

今日は学校で何を勉強しましたか？

What did you learn in school today? ファット・ディット・ユー・ラーン・イン・スクール・トゥデイ

「目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

What ファット pron 何を

「目的語」

did ...learn ディット ... ラーン 2 単過・疑問文 v.t 勉強しましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

in school イン・スクール adv. (場所) 学校で

「副詞句」

today? トゥデイ adv. (時) 今日は

「副詞」

2. (SV to do) ～することを学ぶ、～の仕方を習う

3. (SV O / 節) ～ということを聞く、知る、～に気が付く

あなたはそのニュースをどこで知りましたか？

Where did you learn the news? ウェア・ディット・ユー・ラーン・ザ・ニュース

「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Where ウェア adv. (場所) どこで

「副詞」

did ...learn ディット ...ラーン 2 単過・疑問文 v.t 知りましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

the news? ザ・ニュース n. (単数扱い) そのニュースを

「目的語」

learn- ラーン v.i 1. (SVM) (～から) 習う、学ぶ

年を取りすぎて学べないということはない

You are never too old to learn. ユー・アー・ネヴァー・トゥー・オールド・トゥ・ラーン 「主語」「動詞」「補語」

You ユー pron あなたは

「主語」

are アー 2 単現(be)v.i ～である

「動詞」

never too old ネヴァー・トゥー・オールド adj. 決して歳を取り過ぎた～でない

「補語」

to learn. トゥ・ラーン 不定詞・目的 adv. 学ぶために

「副詞句」

2. (～について) 耳にする、聞く

彼は友人からその事故のことを知った

He learned about the accident from a friend.

ヒー・ラーント・アバウト・ズィ・アクシデント・フロム・ア・フレンド 「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

learned ラント 3 単過 v.i 聞いた、聞いて知った

「動詞」

about the accident アバウト・ズィ・アクシデント adv. その事故について

「間接目的語」

from a friend. フロム・ア・フレンド adv. (出所) 友人から

「副詞句」

最重要単語

leave- リーヴ v.t (去る) 1. (SVO) を去る、離れる、出発する

列車は東京に向かって 6 時に福岡を出発した

The train left Fukuoka for Tokyo at 6:00.

ザ・トレイン・レフト・フカカ・フォー・トキョ・イグザクトリー・アット・シックス 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

The train ザ・トレイン n. 列車は 「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.t 出発した 「動詞」

Fukuoka フカカ n.福岡を 「目的語」

for Tokyo フォー・トキョ adv. (目的地) 東京に向かって 「副詞句」

at 6:00. イグザクトリー・アット・シックス adv. (時間) 6 時ちょうどに 「副詞句」

2. (SVO) 退学する、を卒業する、をやめる、退く、3. を通り過ぎる

彼はその学年の半ばで退学した

He left school in the middle of the school year.

ヒー・レフト・スクール・イン・ザ・ミドル・オブ・ザ・スクール・イヤー 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.t (学校を) 退学した 「動詞」

school スクール n. 学校を 「目的語」

in the middle イン・ザ・ミドル adv. (時間) 半ばに 「副詞句」

of the school year. オブ・ザ・スクール・イヤー adj. 学年の 「形容詞句」

school year スクール・イヤー n. 学年、(学年中の) 授業期間

学校を右手に見ながら通り過ぎて行きなさい

Leave the school on your right. リーヴ・ザ・スクール・オン・ユア・ライト 「動詞」「目的語」「副詞句」

Leave リーヴ 命・2 単現 v.t ~を通り過ぎなさい 「動詞」

the school ザ・スクール n. 学校を 「目的語」

on your right. オン・ユア・ライト adv. (方向) 右側の、右手にして 「副詞句」

4. (あとに残す) (SVO) 置き忘れる、置いて立ち去る

昨日かさをバスの中に忘れた

I left my umbrella in the bus yesterday. アイ・レフト・マイ・アンブレラ・イン・ザ・バス・イエスタデイ

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

left レフト 1 単過(leave)v.t 忘れた 「動詞」

my umbrella マイ・アンブレラ n. 傘を 「目的語」

in the bus イン・ザ・バス adv. (場所) バスに 「副詞句」

yesterday. イエスタデイ adv. (時間) 昨日 「副詞」

最重要単語

5. を残す、を取っておく

彼女は会社に私宛の伝言を残していった

She left a message for me at the office. シー・レフト・ア・メッセージ・フォー・ミー・アット・ズィ・オフィス

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.t 残した

「動詞」

a message ア・メッセージ n. 伝言を

「目的語」

for me フォー・ミー adv. (対象) 私宛の

「副詞句」

at the office. アット・ズィ・オフィス adv. (場所) 会社に

「副詞句」

6. を残して死ぬ

彼女のおじは巨額の金を彼女に残して死んだ

Her uncle left her a great amount of money. ハー・アンクル・レフト・ハー・ア・グレート・アmount・オブ・マネー

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Her uncle ハー・アンクル n. 彼女の叔父は

「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.t 残して死んだ、遺産を残した

「動詞」

her ハー pron 彼女に

「間接目的語」

a great amount of money. ア・グレート・アmount・オブ・マネー n. 巨額の金を

「直接目的語」

7. ~のままにしておく

ドアを開けっ放しにしておいてはいけません

Don't leave the door open. ドント・リーヴ・ザ・ドアー・オープン

「動詞句」「目的語」「補語」

Don't leave ドント・リーヴ 命・2 単現・否定(leave)v.t(VOC) O を C のままにするな「動詞句」

the door ザ・ドアー n. ドアを

「目的語」

open. オフン adj. 開いた

「補語」

leave- リーヴ v.i 1. (SV) 出発する、旅立つ、去る

私は神戸港から出発します

I leave from Kobe Port. アイ・リーヴ・フロム・コベ・ポート

「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

leave リーヴ 1 単現 v.i 出発する

「動詞」

from Kobe Port. フロム・コベ・ポート adv. (場所・起点) 神戸港から

「副詞句」

2. 卒業する、退学する、辞職する

アンナは昼食のとき、辞めるとか何とか言った

Anna said something at lunch about leaving.

アンナ・セッド・サムシング・アット・ランチ・アバウト・リーヴィング

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Anna アンナ n. アンナは

「主語」

said セッド 3 単過(say)v.t 言った

「動詞」

something サムシング pron (断定を避ける) なにがしかのことを

「目的語」

最重要単語

at lunch アット・ランチ adv. (時間) 昼食の時に 「副詞句」
about leaving. アバウト・リーヴィング adv. (関連) 辞職について 「副詞句」

left- レフト 動詞の過去・過去分詞形 (最重要単語の leave 参照)

left- レフト adj. 左の、左側の、左向きの、急進派の、革新的な

left- レフト adv. 左に、左へ、左派へ

left- レフト n. 左、左側、左手、左派、急進派

leg- レッグ n. 脚、もも肉

let's- レッツ let us の縮約形 (let us do ~しよう)

8 時に朝食を食べましょう

Let's have breakfast at eight. レッツ・ハヴ・ブレイクファースト・アット・エイト

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Let's have レッツ・ハヴ 2 複現・勧誘 v.t (食事を) しましょう 「動詞句」

breakfast ブレイクファースト n. 朝食を 「目的語」

at eight. アット・エイト adv. (時間) 8 時に 「副詞句」

letter- レター n. 1. 文字、字、2. 手紙、書簡、3. 文学、学問

library- ライブラリー n. 1. 図書館、図書室、2. 蔵書、3. 書斎、書庫

life- ライフ n. 1. 生命、命、2. 生物、生き物、3. 人生、一生、生活

light- ライト n. 1. 光、光線、2. 明かり、3. 日光

light- ライト adj. 1. 明るい、2. (色が) 薄い、淡い、3. (音が) 明るい

light- ライト v.t 1. (タバコなど) に火をつける、点火する、もやす
2. を明るくする、照らす、点灯する

light- ライト v.i (燃料が) 火がつく、燃えつく、明るくなる、輝く

light- ライト adj. 1. 軽い、2. (量が) 少ない、3. (仕事などが) 軽い、4. 軽快な

light- ライト adv. 軽く、容易に、手加減して、やさしく

light- ライト v.i 1. (人に) ふと出会う、偶然見つける
2. (馬などから) 降りる、着地する、落ちる

最重要単語

like- ライク vt 1. が好きである、～を好む、～が気に入っている

私は漫画が好きです

I like comics. アイ・ライク・コミックス

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

like ライク 1 単現 vt 好きである

「動詞」

comics. コミックス pl.n 漫画、漫画雑誌

「目的語」

2. (SV to do) ～するのが好きである、～することを好む、～したい

彼女は日曜日には散歩に行くことにしている

She likes to go for a walk on Sundays. シー・ライクス・トゥ・ゴウ・フォー・ア・ウォーク・オン・サンデイズ

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

likes to go ライクス・トゥ・ゴウ 3 単現・好み・希望(like to+不定詞)

v.i 行きたいと思っている

「動詞句」

for a walk フォー・ア・ウォーク adv. (目的) 散歩に

「間接目的語」

on Sundays. オン・サンデイズ adv. (時) 日曜日には

「副詞句」

3. (SVO to do) O に～してほしいと思う

私は君たちには真実を言ってもらいたい

I like you to tell the truth. アイ・ライク・ユー・トゥ・テル・ザ・トゥルース 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

like ライク 1 単現・希望 vt(SVO+不定詞) O に～して欲しい

「動詞」

you ユー pron.pl 君たちが

「目的語」

to tell トゥ・テル 不定詞・you の動作 vt 話す

「補語」

the truth. ザ・トゥルース n. 真実を

「目的語」

4. (SVOC) O が～であるのを好む

昼食は温かいのがよい

I like my lunch hot. アイ・ライク・マイ・ランチ・ホット

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

like ライク 1 単現 vt ～を好む

「動詞」

my lunch マイ・ランチ n. 昼食を

「目的語」

hot. ホット adj. (lunch の状態・性質) 熱い、温かい

「補語」

like- ライク adj. 同じ、似ている、類似の

彼らは考え方が似ているので、互いに理解できる

They understand each other because they are of like mind.

ゼイ・アンダースタント・イチ・アザー・ビヨース・ゼイ・アー・オブ・ライク・マインド

「主語」「動詞」「目的語」「副詞節」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

最重要単語

understand アンダースタント 3 複現 v.t 理解している	「動詞」
each other イーチ・アザー pron お互いを	「目的語」
because ビ・コーズ conj. (理由) ～なので	「副詞節」
they セイ pron.pl 彼らは	「主語」
are アー 3 複現(be)v.i ～である	「動詞」
of like mind. オフ・ライク・マインド adj. 似たような考え方の	「補語」
like ライク prep 1. ～に似た、～のような、～と同じ特質のある	
彼女の家は私の家と似ている	
<u>Her house is like mine.</u> ハー・ハウス・イズ・ライク・マイン	「主語」「動詞」「補語」
Her house ハー・ハウス n. 彼女の家は	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ～である	「動詞」
like ライク prep (性質) ～に似た	「補語」
mine. マイン pron 私の家	「目的語」
あなたのドレスに似たようなのを持っているわ	
<u>I have a dress like yours.</u> アイ・ハヴ・ア・ドレス・ライク・ユアーズ	「主語」「動詞」「目的語」
I アイ pron 私は	「主語」
have ハヴ 1 単現・所有 v.t 持っている	「動詞」
a dress ア・ドレス n. ドレスを	「目的語」
like ライク prep (性質) ～に似た	「形容詞句」
yours. ユアーズ pron あなたのドレス	「目的語」
2. (like+名詞 動詞を修飾して) ～と同じように、～と同じように	
多くのアメリカ人と同様に彼は気さくだ	
<u>Like many Americans, he is very friendly.</u> ライク・メニー・アメリカンズ・ヒー・イズ・ヴェリー・フレントリー	「副詞句」, 「主語」「動詞」「補語」
Like ライク prep (性質・様態) ～のように	「副詞句」
many Americans, メニー・アメリカンズ pl.n 多くのアメリカ人	「目的語」
he ヒー pron 彼は	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ～である	「動詞」
very friendly. ヴェリー・フレントリー adj. (性質) とても友好的な	「補語」
3. (it is like+名詞+to do) ～らしく、～の特徴を示して	
今日はいつもの自分ではないようだ	
<u>I'm not like myself today.</u> アイ・ム・ノット・ライク・マイセルフ・トゥデイ	「主語」「動詞句」「補語」
I アイ pron 私は	「主語」
'm not アム・ノット 1 単現・否定(be)v.i ～でない	「動詞句」
like ライク prep (性質・様態) ～らしい	「補語」
myself マイセルフ pron 自分自身	「目的語」

最重要単語

today. トゥデイ adv. (時間) 今日は

「副詞」

4. ～らしく、～の特徴を示して

line- ライン n. 線、ひも、糸、針金、電線、配線、境界線、限界、輪郭

定規を使って線を引く

draw a line with a ruler

「動詞」「目的語」「副詞句」

draw トゥロー 不定詞 v.t (線を) 引く、(線で) 描く

「動詞」

a line ア・ライン n. 線を

「目的語」

with ウイズ prep (手段) ～を使って

「副詞句」

a ruler ア・ルーラー n. 定規

「目的語」

濡れたシャツをロープにかけて乾かす

hang the wet shirt on the line to dry

「動詞」「目的語」「副詞句」

hang ハング 不定詞 v.t (物を) 掛ける、吊るす

「動詞」

the wet shirt ザ・ウェット・シャツ n. 濡れたシャツを

「目的語」

on the line オン・ザ・ライン adv. ロープに

「副詞句」

to dry トゥ・ドライ 不定詞・目的・結果 adv. そして乾かす

「副詞句」

電話を切らないでください

hold the line, please

「動詞」「目的語」, 「依頼」

hold ホールド 不定詞・命令・依頼 v.t (状態) ～のままにしてください

「動詞」

the line, ザ・ライン n. 電話の接続状態を

「目的語」

please プリーズ 「感嘆・依頼」 int. どうか

「依頼」

州の境界を越える

cross the state line

「動詞」「目的語」

cross クロス 不定詞 v.t ～を横切る、横断する

「動詞」

the state line ザ・ステイト・ライン n. 州境を、州の境界を

「目的語」

彼の車のスタイル

the lines of his car

「主語」

the lines ザ・ラインズ pl.n 輪郭、外形

「主語」

of his car オフ・ヒズ・カー adj. 彼の車の

「形容詞句」

line- ライン v.t (紙に) 線を引く、(物を) 線で描く、(物に) 線で印をつける、
(道に沿って) 並ぶ、(道に沿って～を) 並べる

赤鉛筆で紙に線を引け

Line your paper with a red pencil.

「動詞」「目的語」「副詞句」

Line ライン 命・2 単現 v.t (線を) 引きなさい

「動詞」

your paper ユア・ペーパー n. 紙に

「目的語」

with ウイズ prep (道具) ～で

「副詞句」

最重要単語

a red pencil. ア・レット・ペンシル n. 赤鉛筆

「目的語」

大勢の人が歩道に並んでいた

Many people lined the sidewalk.

「主語」「動詞」「目的語」

Many people メニー・ピープル pl.n 多くの人々が

「主語」

lined ライント 3 複過 v.t (道に沿って) 並んだ

「動詞」

the sidewalk. ザ・サイト・ウォーク n. 歩道

「目的語」

line- ライン v.i 一列に並ぶ(up)

彼らは皆写真撮影のために整列した

They all lined up for a photograph.

「主語」「動詞句」「副詞句」

They all ゼイ・オール pron 彼らは皆

「主語」

lined up ライント・アップ 3 複過(line up)v.i 整列した、一列に並んだ

「動詞句」

for a photograph. フォー・ア・フォトグラフ adv. (目的) 写真撮影のために

「副詞句」

listen- リスン v.i 1. (SVM) (～を) 聞く、聞こうと努力する(to)、耳を傾ける

だまって耳を傾けたが、何も聞こえなかった

We listened in silence, but could not hear anything.

「主語」「動詞」「副詞句」,but「動詞句」「目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

listened リスト 1 複過 v.i 耳を傾けた

「動詞」

in silence, イン・サイレンス adv. (様態) 黙って

「副詞句」

but バット conj. しかし

could not hear クッド・ノット・ヒア 1 複過・可能・否定 v.t 聞こえなかった

「動詞句」

anything. エニシング pron (否定文で) 何も～ない

「目的語」

犬が吠えているのを聞いた

I listened to the dog barking.

「主語」「動詞」「間接目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

listened リスト 1 単過・知覚動詞 v.i(to O+現在分詞) O が～するのを聞いた

「動詞」

to the dog トゥ・ザ・ドッグ adv. 犬が

「間接目的語」

barking. バーキング 現在分詞・dog の動作 v.i 吠えている

「補語」

2. (SV to O) O の言うことを聞き入れる、に従う、に耳を貸す

彼はどうしても私の忠告に耳を貸そうとしない

He won't listen to my advice.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

won't listen ウォント・リスン 3 単現・否定・意志(listen)v.i(to に、を) 聞こうとしない「動詞句」

to my advice. トゥ・マイ・アドヴァイス adv. 私の忠告を、に

「間接目的語」

3. (命令形で) いいですか、ちょっと、おい

最重要単語

ちょっと聞いて！当選者を放送しているわよ。

Listen! They are announcing the winners. 「動詞」 | 「主語」「動詞句」「目的語」

Listen! リスン 命・2 単現・依頼 v.i 聞いてちょうだい、聞いてください！ 「動詞」

They ゼイ pron 彼らは 「主語」

不特定の主語は、受動態に翻訳する

are announcing アー・アウンスング 3 複現・進行形(announce)

v.t 公表している、発表している 「動詞句」

the winners. ザ・ウィナーズ pl.n 勝者が、受賞者が 「目的語」

→ 当選者が発表される

little- リトル adj. 小さい、わずかな、少量の、若い、ささいな

あのかわいい少年を知っていますか？

Do you know that pretty little boy? 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Do ...know ドゥ...ノウ 2 単現・疑問文 v.t 知っていますか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

that pretty little boy? ザット・プリティ・リトル・ボーイ n. あのかわいい少年を 「目的語」

ローマでしばらく時間を費やした

We spent a little time in Rome. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

spent スpent 1 複過(spend)v.t (時を) 過ごした、費やした 「動詞」

a little time ア・リトル・タイム n. 少しの時間を 「目的語」

in Rome. イン・ロム adv. (場所) ローマで 「副詞句」

ビンにはミルクが少し入っている

There is a little milk in the bottle. 「動詞句」「主語」「副詞句」

There is ゼア・リズ 3 単現・存在(there be)v.i ~がある 「動詞句」

a little milk ア・リトル・ミルク n. ミルクが少し 「主語」

in the bottle. イン・ザ・ボトル adv. 瓶の中に 「副詞句」

幼い子供

a little child 「主語」

a little ア・リトル adj. 小さい、幼い 「形容詞句」

child チャイルド n. 子供 「主語」

そんな些細な事でくよくよするな

Don't worry about such a little thing. 「動詞句」「間接目的語」

Don't worry ドント・ウォリー 命・2 単現・否定 v.i 悩むな、気にするな 「動詞句」

about アバウト prep (関連) ~について 「間接目的語」

such a little サッチ・ア・リトル adj. そんな些細な 「形容詞句」

最重要単語

thing. シグ ^o n. 事	「目的語」
little- リトル adv. 少しは、多少は、(動詞の前で) まったく～ない	
私は少し疲れている	
<u>I am a little tired.</u>	「主語」「動詞」「補語」
I アイ pron 私は	「主語」
am アム 1 単現(be)v.i ～である	「動詞」
a little ア・リトル adv. (程度) 少し	「副詞句」
tired. タイアト ^d adj. (状態) 疲れた、飽きた	「補語」
彼女を見ると彼女の母親を思い出す	
<u>She reminds me a little of her mother.</u>	「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」
She シー pron 彼女は	「主語」
reminds リマインズ ^o 3 単現 v.t(SV O-1 of O-2) (O-1 に O-2 のことを) 思い出させる	「動詞」
me ミー pron 私に	「直接目的語」
a little ア・リトル adv. 少し	「副詞句」
of her mother. オフ・ハーマザ ^o adv. 彼女の母親のことを	「間接目的語」
彼は自分の引き起こした混乱にまったく気づいていない	
<u>He little knows the trouble he's caused.</u>	「主語」「動詞句」「目的語」
He ヒー pron 彼は	「主語」
little knows リトル・ノウズ ^o 3 単現・否定 v.t まったく気付いていない	「動詞句」
動詞の前の little は強い否定を表す	
the trouble ザ・トラブル n. 混乱、もめごと	「目的語」
{that ザット pron (目的語) ～する}	「形容詞節」
he ヒー pron 彼が	「主語」
's caused. ハズ・コースト ^d 3 単現・完了形 v.t 引き起こした	「動詞句」
昨夜はほとんど眠れなかった	
<u>I slept very little last night.</u>	「主語」「動詞」「副詞句」
I アイ pron 私は	「主語」
slept スレプト 1 単過(sleep)v.i 眠った	「動詞」
very little ヴェリー・リトル adv. (程度) ほとんど～ない	「副詞句」
last night. ラスト・ナイト adv. (時間) 昨夜は	「副詞句」
live- リヴ ^o v.i 1. (SVM) 生存する、生きる、生きている	
汚染された水はそこに住む動植物を殺し、それを飲む人に害を与える	
<u>Polluted water can kill plants and animals that live in it, and harm people who drink it.</u>	「主語」「動詞句」「目的語」,and「動詞」「目的語」
Polluted water ホル・テジット・ウォーター n. 汚染された水は	「主語」

最重要単語

- polluted ポルテイト 過去分詞・受動(pollute)adj. 汚染された
- can kill キャン・キル 3 単現・可能性 v.t(can+不定詞) 殺すかもしれない 「動詞句」
- plants and animals プラント・アント・アニマルズ pl.n 動植物を 「目的語」
- that サット pron (主語) ～する 「形容詞節」
- live リヴ 3 複現 v.i 生きている 「動詞」
- in it, イン・イット adv. (場所) その中で 「副詞句」
- and アント conj. そして
- harm ハーム 3 単現・可能性 v.t(can+不定詞) v.t 害する恐れがある 「動詞句」
- people ヒーフル pron.pl 人々を 「目的語」
- who フー pron (主語) ～する 「形容詞節」
- drink トリンク 3 複現 v.t 飲む 「動詞」
- it. イット pron 水を 「目的語」
2. (SVM) 生き延びる、(SV to do) 生きて (その結果) ～する
- 母は 90 歳まで生きた
- My mother lived until she was 90. 「主語」「動詞」「副詞節」
- My mother マイ・マザー n. 母は 「主語」
- lived リヴト 3 単過 v.i 生きた 「動詞」
- until アンティル conj. (継続) ～するまで 「副詞節」
- she シー pron 彼女が 「主語」
- was ワズ 3 単過・変化・時制の一致(be)v.i ～になる 「動詞」
90. ナインティ n. 90 歳 「補語」
3. (SVM) 住む、生活をする
- 今は東京に住んでいる
- I am living in Tokyo. 「主語」「動詞句」「副詞句」
- I アイ pron 私は 「主語」
- am living アム・リヴィング 1 単現・進行形(live)v.i 住んでいる 「動詞句」
- 現在進行形は現在の一時的な住居を表す
- in Tokyo. イン・トキョー adv. (場所) 東京に 「副詞句」
4. (SVM) クラス、生活する、～の状態で暮らす
- いなかで静かに暮らす
- live quietly in the country 「動詞」「副詞句」
- live リヴ 不定詞 v.i 暮らす 「動詞」
- quietly クワイエトリー adv. 静かに 「副詞」
- in the country イン・ザ・カントリー adv. 田舎で 「副詞句」
- country カントリー n. (the country) (都会に対して) 田舎、田園、郊外、(地理的) 国

最重要単語

5. (SV) 人生を十分楽しむ

彼は本当に人生を楽しんできた

He has really lived.

「主語」「動詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

has really lived. ハズ・リアリー・リグド 3 単現・完了形・強調(live+really)

v.i 本当に人生を楽しんできた

「動詞句」

6. (SVM) 存続する、残る

彼の名は永久に残るであろう

His name will live forever.

「主語」「動詞句」「副詞句」

His name ヒズ・ネム n. 彼の名前は

「主語」

will live ウィル・リグ 3 単未・予想 v.i 残るだろう

「動詞句」

forever. フォーエヴァー adv. 永久に

「副詞句」

live- リグ v.t 1. ～な生活をする

正直者は後悔することなく生活する

An honest man lives his life without regret.

「主語」「動詞」「目的語」

An honest man アン・オネスト・マン n. 正直な者は

「主語」

lives リグズ 3 単現・真理 v.t 生活する、(人生を) 送る

「動詞」

his life ヒズ・ライフ n. 自分の人生を

「目的語」

without regret. ウィズアウト・リグレット adv. 後悔のない

「副詞句」

2. (信念など) を生活の中に示す、生活で実行する

偽りの生活をする

live a lie

「動詞」「目的語」

live リグ 不定詞 v.t ～を実践して生活する

「動詞」

a lie ア・ライ n. 偽りを

「目的語」

lives- ライグズ 名詞 life の[複]

London- ロンドン n. ロンドン (英国の首都)

long- ロング adj. 長い、細長い、背の高い

long- ロング adv. 長く、久しく、長い間、ずっと

long- ロング n. 長い間、長時間

long- ロング v.i (SV for O) O を思いこがれる、切望する

彼女はあなたが帰ってくるのを待ち焦がれている

She longs for your return.

「主語」「動詞」「間接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

最重要単語

longs ロングズ 3 単現 v.i 焦がれている 「動詞」
 for your return. フォー・ユア・リターン adv. あなたの帰りを 「間接目的語」
 long- ロング v.t (SV to do) ～することを熱望する、～したがる
 あなたからの便りをお待ちしております
I'm longing to hear from you. 「主語」「動詞句」「間接目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 'm longing to hear アム・ロンギング・トゥ・ヒア 1 単現・進行形・熱望(long to+不定詞)
 v.i 聞きたいと熱望している 「動詞句」
 from you. フロム・ユー adv. あなたからの便りを 「間接目的語」

look- ルック v.i 1. (SVM) 見る、(SV at O) O をじっと見る、見ようとする

暗がりの中を見ようとしたが何も見えなかった

I looked in the dark but saw nothing. 「主語」「動詞」「副詞句」 but 「動詞」「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
looked ルクト 1 単過 v.i 見ようとした 「動詞」
in the dark イン・ザ・ダーク adv. (場所) 暗がりの中で、(方向) 暗がりの方を 「副詞句」
 but バット conj. しかし
saw ソー 1 単過(see)v.t 見えた 「動詞」
nothing. ナシング pron 何も～ない 「目的語」
 見ているだけです

I'm just looking. 「主語」「動詞句」
 I アイ pron 私は 「主語」
 'm just looking. アム・ジャスト・ルッキング 1 単現・進行形・限定(look+just)
 v.i ただ見ているだけだ 「動詞句」
 just ジャスト adv. (正確に言うと) ただ～だけ、まさに～にすぎない

2. (SV C) ～に見える、～のように見える、～らしい

その帽子は君によく似合う

The cap looks wonderful on you. 「主語」「動詞」「補語」
 The cap サ・キャップ n. その(縁なしの) 帽子は 「主語」
 looks ルックス 3 単現 v.i ～に見える 「動詞」
 wonderful ワンダフル adj. 素敵な 「補語」
 on you. オン・ユー adv. (対象) 君に対して、君にとって 「副詞句」

3. (SVM) (家などが) (～の方に) 向く、～に面している

彼女の部屋は海に面している

Her room looks on the sea. 「主語」「動詞」「間接目的語」
 Her room ハー・ルーム n. 彼女の部屋は 「主語」

最重要単語

looks ルックス 3 単現 v.i (on ~のほうを) 向いている、に面している 「動詞」
on the sea. オン・ザ・シー adv. (方向) 海に 「間接目的語」

4. (命令形で) ほら、いいかい

おい、これは本当にまじめな話なんだから——かしこまりました

Look, I mean this perfectly seriously. --- Yes, sir!

《「呼びかけ」, 「主語」「動詞」「目的語」》 --- 《「応答」》

Look, ルック 命・2 単現 adv. おい、ちょっと 「呼びかけ」

I アイ pron 私は 「主語」

mean ミーン 1 単現 v.t ~のつもりで言っている 「動詞」

this スィズ pron これを 「目的語」

perfectly seriously. パーフェクトリー・シリアスリー adv. まったく真面目に 「補語」

--- Yes, sir! イェス・サー adv. はい、わかりました 「応答」

look- ルック v.t 1. (SVO) を目で示す、態度で表す

彼は空腹のようだ (= He looks hungry.)

He looks his hunger. 「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

looks ルックス 3 単現 v.t 目で示している、知らせている、訴えている 「動詞」

his hunger. ヒズ・ハンガー n. 空腹を 「目的語」

2. (通例命令文で) (見て) 確かめよ、調べよ

3. をじっと見つめる、探す、~を調べる

彼は彼女の顔をじっと見つめた

He looked her full in the face. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

looked ルクト 3 単過 v.t ~を見つめた 「動詞」

her ハー pron 彼女を 「目的語」

full in the face. フル・イン・ザ・フェイス adv. (方法) 顔をまともに 「副詞句」

full フル adv. まともに、真つすぐ in the face イン・ザ・フェイス adv. 顔を覗き込んで

4. ~にふさわしく見える、~のように見える

昨日の彼はいつもと違っていた

He didn't look himself yesterday. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

He ヒー pron 彼は 「主語」

didn't look ディトント・ルック 3 単過・否定 v.t ~に見えなかった 「動詞句」

himself ヒムセルフ pron 彼自身 「目的語」

yesterday. イェスタデイ adv. 昨日は 「副詞」

最重要単語

look- ルック n. 1. 見ること、一目、注視

それを私にみせてちょうだい、私のだと思うわ

Let me have a look at that - I think it's mine.

「動詞」「目的語」「補語」 --- 「主語」「動詞」「目的語」

Let レット 命・2 単現・使役(let O+不定詞)v.t O に～させなさい

「動詞」

me ミー pron 私に

「目的語」

have ハヴ 不定詞・me の動作 v.t (動作を) する

「補語」

a look ア・ルック n. 一目

「目的語」

at that アット・ザット adv. (対象) それを

「副詞句」

- I アイ pron 私は

「主語」

think シンク 1 単現 v.t (that) ～だと思う

「動詞」

n. ～ということを

「目的語」

it イット pron それは

「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

mine. マイン pron 私の物

「補語」

2. (目などの) 表情、顔つき

彼の顔の表情をみてごらん

See the look on his face.

「動詞」「目的語」

See シー 命・2 単現 v.t ～を見なさい

「動詞」

the look ザ・ルック n. 表情を

「目的語」

on his face. オン・ヒズ・フェイス adv. 彼の顔の

「副詞句」

3. 容貌、風采、美貌、外観、模様

彼は母親似だ

He has the look of his mother.

「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t (特徴を) している

「動詞」

the look ザ・ルック n. 容貌、容姿、外観

「目的語」

of his mother. オフ・ヒズ・マザー adj. 母親の

「形容詞句」

lose- ルース v.t 1. (SVO) (物) を失う、なくす、置き忘れる

切符をなくしてしまった

I have lost my ticket.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

have lost ハヴ・ロスト 1 単現・完了形(lose)v.t なくした

「動詞句」

my ticket. マイ・チケット n. 切符を

「目的語」

最重要単語

民間企業はこのようなインターネット犯罪により毎年何百億ドルも失っている

Private companies lose hundreds of millions of dollars each year to such cybeycrime.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Private companies プライヴェイト・カンパニーズ pl.n 民間企業は 「主語」

lose ルーズ 3 複現 v.t 失っている 「動詞」

hundreds of millions of dollars ハンドレズ・オブ・ミリオンズ・オブ・ダラズ

pl.n 何億ドルも 「目的語」

each year イチ・ヤー adv. 毎年 「副詞句」

to such cybeycrime. トゥ・サッチ・サイバー・クライム adv. (関連) そのようなネット犯罪で 「副詞句」

彼女は去年母に死なれた

She lost her mother last year. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron.f 彼女は 「主語」

lost ロスト 3 単過(lose)v.t なくした、死別した 「動詞」

her mother ハー・マザー n. 母親を 「目的語」

last year. ラースト・ヤー adv. 昨年 「副詞句」

電源を切られると、ラムは記憶内容を失う

RAM loses its contents when the power is cut. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞節」

RAM ラム n. (コンピュータの) RAM は 「主語」

loses ルーズ 3 単現 v.t 失う 「動詞」

its contents イッツ・コンテンツ n. その記憶内容を 「目的語」

when ホエン conj. (条件) ~すると 「副詞節」

the power サ・パワー n. 電源が 「主語」

is cut. イズ・カット 3 単現・受動(cut)v.t 切られる 「動詞句」

2. (能力・自信など) を失う、維持できなくなる、(体重) を減らす

もし希望を失ったら、よみがえらせよ

If you've lost hope, resurrect it. 「副詞節」, 「動詞」「目的語」

If イフ conj. (条件) もし~ならば 「副詞節」

you ユー pron 君が 「主語」

've lost ハヴ・ロスト 2 単現・完了形(lose)v.t 失った 「動詞句」

hope, ホプ n. 希望を 「目的語」

resurrect レザレクト 命・2 単現 v.t よみがえらせなさい 「動詞」

it. イット pron 希望を 「目的語」

3. (SVO) (道・方向) を見失う、を聞き逃す、(乗り物) に乗り遅れる

私たちは道に迷ってしまったことに気付いた

We found that we had lost our way. 「主語」「動詞」「目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

最重要単語

found ファウンド 1 複過(find)v.t. ～に気付いた、分った 「動詞」
 that サット conj. ～ということ 「目的語」
 we ウー pron.pl 私たちは 「主語」
 had lost ハット・ロスト 1 複現・完了形(lose)v.t. 見失った 「動詞句」
 our way. アウ・ウェイ n. 進路を 「目的語」

4. (be lost; lose oneself) (事件などで) 失われる、姿が見えなくなる、途方に暮れる
 (in に) 夢中になる、～に没頭する
 混乱する、自分を見失う
 道に迷う

その船はあらしに遭って沈没してしまった

The ship was lost in the storm. 「主語」「動詞句」「副詞句」
 The ship サ・シップ n. その船は 「主語」
 was lost リス・ロスト 3 単過・受動(lose)v.t. 姿が見えなくなった 「動詞句」
 in the storm. イン・サ・ストーム adv. (環境) 嵐で 「副詞句」

彼女は人形遊びに夢中だった

She lost herself in playing with dolls. 「主語」「動詞句」「間接目的語」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 lost herself ロスト・ハーセルフ 3 単過・再帰動詞(lose onself)
 v.pr(in に) 夢中になっていた 「動詞句」
 in playing with dolls. イン・プレイイング・ウィズ・ドールズ adv. 人形で遊ぶことに「間接目的語」

5. (試合など) に負ける

彼女はたった 20 票で選挙に敗れた

She lost the election by a mere 20 votes. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 lost ロスト 3 単過(lose)v.t. 負けた 「動詞」
 the election ジェ・エレクトション n. 選挙を 「目的語」
 by バイ prep (程度) ～の差で 「副詞句」
 a mere 20 votes. ア・ミーア・トウエンティ・ヴァウツ pl.n. ほんの 20 票 「目的語」

lose- ルース vi 1. (SVM) 負ける、敗れる(at, in, to)

2. (～で) 損をする、損害を受ける

彼らはその仕事で大損をした

They lost heavily on the job. 「主語」「動詞」「副詞」「目的語」
 They セイ pron.pl 彼らは 「主語」
 lost ロスト 3 複過(lose)v.i 損をした 「動詞」
 heavily ヘヴィー adv. (程度) ひどく、非常に 「副詞」
 on the job. オン・サ・ジョブ adv. (関連) その仕事に関して 「間接目的語」

最重要単語

3. (人・物が) 弱る、衰える、価値が減じる、美点を失う

この小説は翻訳するとかなり駄目になる

This novel loses a great deal in translation. 「主語」「動詞」「副詞句」

This novel スィス・ノベル n. この小説は 「主語」

loses ルージズ 3 単現 v.i 価値が失われる 「動詞」

a great deal ア・グレイト・ディール adv. (程度) ひどく、激しく 「副詞句」

in translation. イン・トランスレイション adv. (手段・原因) 翻訳すると 「副詞句」

4. (時計が) 遅れる

彼の時計は日に 3 分遅れる

His watch loses by three minutes a day. 「主語」「動詞」「副詞句」

His watch ヒズ・ウォッチ n. 彼の時計は 「主語」

loses ルージズ 3 単現 v.i (時計が) 遅れる 「動詞」

by three minutes バイ・スリー・ミニッツ adv.(程度) 3 分だけ 「副詞句」

a day. ア・デイ adv. (割合) 1 日について 「副詞句」

lost- ロスト 動詞の過去・過去分詞形 (最重要単語の lose を参照)

lost- ロスト adj. 1. 失われた、消え去った、行方不明の

2. 道に迷った、当惑した、途方に暮れた

3. 負けた、取り損なった

lot- ロット n. くじ、くじ引き、抽選、運命、宿命

love- ラヴ n. 愛、恋愛、恋人、愛情、愛着

love- ラヴ v.t を愛している、を大切に思っている、大好きである

low- ロー adj. 低い、低い所にある、(数量が) 少ない

low- ロー adv. (高さ・評価・数量・程度が) 低く、安く、質素に、小声で

low- ロー n. (記録・水準などの) 最低値、底値、低速ギア

lucky- ラッキー adj. 1. 幸運である

激動の時代に関わることができ、とてもラッキーに思います

I feel very lucky to be involved in this time of rapid and amazing change.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

feel フィール 1 単現 v.i (～である) 気がする、～と思う 「動詞」

very lucky ヴェリー・ラッキー adj. 非常に幸運な 「補語」

最重要単語

to +不定詞 トゥ adv. (原因) ～して	「副詞句」
be involved ビー・インヴォルヴト 不定詞・受動 v.t(in に) 関係する「動詞句」	
in this time イン・スィ・タイム adv. この時代に	「間接目的語」
of rapid and amazing change. オフ・ラピッド・アンド・アメイジング・チェンジ adj. (様態・同格) 急速で激しく変化する、激動の「形容詞句」	
すべてを失うまで、ジェレミーはどんなに自分が幸運かわからなかった	
<u>Until he lost everything, Jeremy never knew how lucky he was.</u>	
	「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」
Until アンティル conj. ～するまで(ずっと)、～してついに	「副詞節」
he ヒー pron 彼は	「主語」
lost ロスト 3 単過(lose)v.t 失った	「動詞」
everything, エヴリシング pron すべてを	「目的語」
Jeremy ジェレミー n. ジェレミーは	「主語」
never knew ネヴァー・ニュー 3 単過・否定(know)v.t 分からなかった	「動詞句」
how lucky ハウ・ラッキー adj. (補語) どれほど幸運なのかということ	「目的語」
he ヒー pron 彼は	「主語」
was. ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i ～である	「動詞」
2. (結果として) 成功の、まぐれ当たりの、幸いなことに	
幸いなことに早く着いた	
<u>It's lucky that we got here early.</u>	
	「動詞」「補語」「主語」
It イット pron 仮の主語 (真の主語は that 以降)	
's イズ 3 単現(be)v.i ～である	「動詞」
lucky ラッキー adj. 幸いな	「補語」
that ザット conj. ～という事は	「主語」
we ウィー pron 私たちは	「主語」
got ゴット 1 複過(get)v.i (場所に) 着いた	「動詞」
here early. ヒア・アーリー adv. (場所・時間) ここに早く	「副詞句」
3. 幸運をもたらす、縁起の良い	
彼は幸運の星の下に生まれた	
<u>He was born under a lucky star.</u>	
	「主語」「動詞句」「副詞句」
He ヒー pron 彼は	「主語」
was born ワズ・ボーン 3 単過・受動(bear)v.t 生まれた	「動詞句」
under アンダー prep (位置) ～の下に	「副詞句」
a lucky star. ア・ラッキー・スター n. 幸運の星	「目的語」

最重要単語

lucky ラッキー n. 幸運

三度目の正直

third time lucky

「主語」

third time サード・タイム adj. 3 回目の

「形容詞句」

lucky ラッキー n. 幸運

「主語」

lunch ランチ n. 昼食、昼食会、弁当、軽食用料理

仕事を兼ての昼食

a business lunch

「主語」

a business ア・ビズネス adj. 商売上の

「形容詞句」

lunch ランチ n. 昼食

「主語」

ピクニックの弁当

a picnic lunch

「主語」

a picnic ア・ピクニック adj. ピクニック用の

「形容詞句」

lunch ランチ n. 弁当

「主語」

lunch ランチ v.i 昼食を食べる

昼食にピザを食べる

lunch on pizza

「動詞」「間接目的語」

lunch ランチ 不定詞 v.i 昼食を食べる

「動詞」

on オン prep (手段) ～によって、～で

「間接目的語」

pizza ピッツァ n. ピザ

「目的語」

lunch ランチ v.t (人) に昼食を出す、弁当を仕出す、(人) を昼食に連れ出す

M

machine マシン n. (一般に) 機械 (装置)、乗物、コンピュータ

machine マシン v.t ～を機械加工する

machine マシン v.i (素材が) 機械で加工できる

made メイト 過去・過去分詞形 (最重要単語の make を参照)

made メイト adj. 作られた、人工的な、成功した

最重要単語

make メイク v.t (作る) 1. (SVO) を作る、制作する

コンクリートで道路を建設する

make a road in concrete

「動詞」「目的語」「副詞句」

make メイク 不定詞 v.t 作る

「動詞」

a road ア・ロッド n. 道路を

「目的語」

in イン prep (材料) ~を使って

「副詞句」

concrete コンクリート n. コンクリート

「目的語」

彼女は彼に背広を新調してやった

She made him a new suit.

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t 作った

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「間接目的語」

a new suit. ア・ニュー・スーツ n. 新しい背広を

「直接目的語」

彼は作家になるように生まれてきたようなものだ

He is made to be a writer.

「主語」「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is made イズ・メイト 3 単現・受動(make)v.t 出来ている、作られた、生まれた

「動詞句」

to be トゥ・ビー 不定詞・目的 v.i ~になるために

「副詞句」

a writer. ア・ライター n. 作家

「補語」

2. (SV O-2 of O-1) O1 を O2 にする

彼を見せしめにする

make an example of him

「動詞」「補語」「間接目的語」

make メイク 不定詞・変化 v.t(SV O-2 of O-1) O-1 を O-2 にする

「動詞」

an example アン・イグザンプル n. 例、みせしめ、戒め

「補語」

of him オフ・ヒム adv. 彼のことを

「間接目的語」

彼女はパーティの雰囲気をこわした

She made a mess of the party.

「主語」「動詞」「補語」「間接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

made メイト 3 単過(make) v.t(SV O-2 of O-1) O-1 を O-2 にした

「動詞」

a mess ア・メス n. めちゃくちゃ (な状態)

「補語」

of the party. オフ・ザ・パーティー adv. パーティーのことを

「間接目的語」

両親は彼女を医者にした

Her parents made a doctor of her.

「主語」「動詞」「補語」「間接目的語」

Her parents ハー・ペアレンツ pl.n 彼女の両親は

「主語」

made メイト 3 複過(make) v.t(SV O-2 of O-1) O-1 を O-2 にした

「動詞」

a doctor ア・ドクター n. 医者

「補語」

最重要単語

of her. オフ・ハー adv. 彼女のことを 「間接目的語」

3. (SVO) (ベッド・食事など) を整える、準備する

彼女はベッドをきちんと整えた

She made the beds. 「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t (ベッドを) 整えた 「動詞」

the beds. ザ・ベッズ pl.n ベッドを 「目的語」

彼女は私に食事を用意してくれた

She made me a meal. 「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t (食事を) 準備した 「動詞」

me ミー pron 私のために 「間接目的語」

a meal. ア・ミール n. 食事を 「直接目的語」

4. (SVO) (金など) を得る、もうける

1 週間で 100 ドルかせぐ

make 100 dollars a week 「動詞」「目的語」「副詞句」

make メイク 不定詞 v.t (金を) 稼ぐ 「動詞」

100 dollars ハントレット・ダラズ pl.n 100 ドルを 「目的語」

a week ア・ウィーク adv. (配分) 1 週間について 「副詞句」

5. (SVO) を構成する、～になる

2 たす 3 は 5

Two and three make(s) five. 「主語」「動詞」「目的語」

Two and three トゥ・アント・スリー pl.n. 2 たす 3 は 「主語」

make(s) メイク 3 複現 v.t ～になる 「動詞」

five. ファイブ n. 5 「目的語」

水素と酸素で水になる

Hydrogen and oxygen make water. 「主語」「動詞」「目的語」

Hydrogen and oxygen ハイドロジエン・アント・オキシエン pl.n 水素と酸素は 「主語」

make メイク 3 複現 v.t ～になる 「動詞」

water. ウォーター n. 水 「目的語」

6. (SVO) を引き起こす、生じさせる、もたらす

火をおこす

make a fire 「動詞」「目的語」

make メイク 不定詞 v.t (火を) おこす、生じさせる 「動詞」

a fire ア・ファイア n. 火を 「目的語」

最重要単語

物音をたてる

make a noise

「動詞」「目的語」

make メイク 不定詞 v.t (音を) たてる、生じさせる

「動詞」

a noise ア・ノイズ n. 物音を

「目的語」

どうしてこんなに急に変わったのだ？

What made this sudden change?

「主語」「動詞」「目的語」

What ファット pron 何が

「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t 生じさせた

「動詞」

this sudden ス・イス・サ・ドゥン adj. この突然の

「形容詞句」

change? チェンジ n. 変化を

「目的語」

7. を成功させる、完成させる

ワイン次第で食事がきまる

Wine can make the meal.

「主語」「動詞句」「目的語」

Wine ワイン n. ワインは

「主語」

can make キャン・メイク 3 単現・可能性 v.t 成功させる可能性がある

「動詞句」

the meal. ザ・ミール n. 食事を

「目的語」

彼は最後の小説で成功した

His last novel made him.

「主語」「動詞」「目的語」

His last ヒズ・ラスト adj. 彼の最後の

「形容詞句」

novel ノベル n. 小説は

「主語」

made メイト 3 単現 v.t 成功させた

「動詞」

him. ヒム pron 彼を

「目的語」

8. (使役) (SVO do) に～させる

彼女の冗談で私たちはみな笑った

Her jokes made us all laugh.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

Her jokes ハー・ジョークス pl(joke).n 彼女の冗談は

「主語」

made メイト 3 複過・使役(make)v.t(SVO +不定詞) O を～させた

「動詞」

受動態に翻訳する 「～させられた、～した」

us all アッス・オール pron.pl 私たち皆を

「目的語」

laugh. ラーフ 不定詞・us の動作 v.i 笑う

「補語」

なぜ彼は家にいたのか？

What made him stay home?

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

What フォット pron 何が

「主語」

made メイト 3 複過・使役(make)v.t(SVO +不定詞) O を～させた

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「目的語」

stay ステイ 不定詞・him の動作 v.i 留まる

「補語」

最重要単語

home? ホーム n. (場所) 家に

「副詞」

火のぬくもりで彼女は眠くなった

The warmth from the fire made her feel sleepy.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

The warmth ザ・ウォームス n. 温もりが

「主語」

from the fire フロム・ザ・ファイア adv. (原因) 火の、火による

「副詞句」

made メイト 3 複過・使役(make)v.t(SVO +不定詞) O を～させた

「動詞」

her ハー pron 彼女に

「目的語」

feel フィール 不定詞・her の動作 v.i 感じる

「補語」

sleepy. スリーピー adj. 眠い

「補語」

9. (SVOC) O を～にする (C は名詞・形容詞・過去分詞)

仕事を喜びとるようにしなさい

Try to make your work a pleasure.

「動詞句」「目的語」「補語」

Try to make トライ・トゥ・メイク 命・2 単現(try to+不定詞 make)

v.t(SVOC) O を C にするように努めなさい

「動詞句」

your work ユア・ワーク n. 自分の仕事を

「目的語」

a pleasure. ア・プレジャー n. (work の性質・状態) 喜び

「補語」

彼を会長に選んだ

They made him president.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

made メイト 3 複過・使役(make)v.t(SVOC) O を C にした

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

president. プレジデント n. (役割、役職) 会長、社長

「補語」

10. (SVOC) O を～のように見せる (C は名詞・形容詞)

この写真では彼は実際よりも年寄りに見える

This picture makes him older than he really is.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

This picture ズィス・ピクチャー n. この写真は

「主語」

makes メイクス 3 単現(SVOC)v.t O を C のように見せる

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

older オルター adj. (比較級) より年寄りの

「補語」

than he really is. ザン・ヒー・リアリー・イズ

conj. (比較) 彼が実際にそうであるよりも

「副詞節」

make- メイク v.i (SVM) (～の方へ) 向かう、行く、伸びる、通じる、～のようにできる

船は岸に向かって進んだ

The ship made for the shore.

「主語」「動詞」「副詞句」

The ship ザ・シップ n. その船は

「主語」

made メイト 3 単過(make)v.i(for ～の方へ) 進んだ、向かった

「動詞」

最重要単語

for フォー prep (方向) 〜に向かって 「副詞句」

the shore. ザ・ショア n. 岸 「目的語」

それは容易にできる

It makes easily. 「主語」「動詞」「副詞」

It イット pron それは 「主語」

makes メイクス 3 単現 v.i 〜のようにできる 「動詞」

easily. イージーリー adv. たやすく、易しく 「副詞」

make- メイク n. 〜製、制作、構造

日本製の車

a car of Japanese make 「主語」

a car ア・カー n. 車 「主語」

of Japanese make オフ・ジャパニーズ・メイク adj. 日本製の 「形容詞句」

このカメラはどこの製品ですか？

What make is this camera? 「補語」「動詞」「主語」

What make フワット・メイク pron どこの国(会社・人)製 「補語」

is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i 〜ですか？ 「動詞」

this camera? スィス・カメラ n. このカメラは 「主語」

この人工衛星は外国製です

This satellite is of foreign make. 「主語」「動詞」「補語」

This satellite スィス・サテライト n. この人工衛星は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i 〜である 「動詞」

of foreign make. オフ・フォリン・メイク adj. 外国製の 「補語」

このスーツの作りはお気に召しますか？

Do you like the make of this suit? 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Do ...like トゥ...ライク 2 単現・疑問文 v.t 気に入りますか 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

the make ザ・メイク n. (製品の) 仕上がり、制作 「目的語」

of this suit? オフ・スィス・スーツ adj. このスーツの 「形容詞句」

制作中である

be in the make 「動詞」「補語」

be ビー 不定詞 v.i 〜の状態である 「動詞」

in the make イン・ザ・メイク adv. 製作中の 「補語」

man- マン n. 男、男性の、人類、人間

最重要単語

many- メニー adj. 多くの、たくさんの、多数の、幾多の

彼には友達はいない

He does not have many friends.

「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

does not have ダズ・ノット・ハヴ 3 単現・否定 v.t. ～がない

「動詞句」

many friends. メニー・フレンズ pl.n (部分否定) 友達があまり多くない

「目的語」

何度言えば気がすむの?

How many times do I have to tell you?

「副詞句」「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」

How many times ハウ・メニー・タイムズ adv. 何回

「副詞句」

do ...have to tell トゥ...ハフ・トゥ・テル 1 単現・必要・疑問文(have to+不定詞)

v.t. 言わなきゃならないの?

「動詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

you? ユー pron あなたに

「間接目的語」

来た人は多くなかった

Not many people came.

「主語」「動詞」

Not many people ノット・メニー・ピープル pl.n (部分否定) あまり多くない人が

「主語」

came. ケム 3 複過(come)v.i 来た

「動詞」

些細なことが原因で起こる夫婦喧嘩が多い

Many a quarrel between husband and wife has arisen over a trifle.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Many a quarrel メニー・ア・クォレル n. ～する喧嘩が多い、多くの喧嘩が～する

「主語」

between ビトワイン prep. ～との間で

「副詞句」

husband and wife ハズバンド・アント・ワイフ pl.n 夫婦

「目的語」

has arisen ハズ・アリスン 3 単現・完了形(arise)v.i 起こった

「動詞句」

over a trifle. オヴァー・ア・トライフル adv. (手段・原因) 些細な事で

「副詞句」

many- メニー adv. はるかに、ずっと

期待したよりもはるかにたくさんの客が来た

Many more guests came than we had expected.

「主語」「動詞」「主語」

Many more guests メニー・モア・ゲスト pl.n より多くの客が

「主語」

came ケム 3 複過(come)v.i 来た、やって来た、訪れた

「動詞」

than ザン conj. (比較) (形容詞・副詞の比較級を修飾: more) ～より

「副詞節」

we ウィー pron.pl 私たちが

「主語」

had expected. ハット・イクスペクト 1 複過・完了形(expect)

v.t. 期待していた

「動詞句」

many- メニー n. (複数扱い) 多くの人々、多くのもの、大衆、庶民

最重要単語

しょうがの嫌いな人は多い

There are many who dislike ginger. 「動詞句」「主語」
 There are ゼア・ラー 3 複現・存在(there be)v.i ~がいる 「動詞句」
 many メニー n. (複数扱い) 多くの人が 「主語」
 who フー pron (主語) ~する 「形容詞節」
 dislike ディスライク 3 複現 v.t ~を嫌う 「動詞」
 ginger. ジンジャー n. ショウガを 「目的語」

人生の敗北者の多くは、彼らがあきらめた時に、成功の一手手前まで行っていることに気付かなかった人々なのです

Many of life's failures are people who did not realize how close they were to success when they gave up. 「主語」「動詞」「補語」
 Many of life's failures メニー・オブ・ライフズ・フェイルユアーズ pl.n 人生の敗北者の多くは 「主語」
 are アー 3 複現(be)v.i ~である 「動詞」
 people ヒープル pron.pl 人々 「補語」
 who フー pron (主語) ~する 「形容詞節」
 did not realize デイト・ノット・リアイズ 3 複過・否定
 v.t 気付かなかった 「動詞句」
 how close ハウ・クローズ adv. どれほど近くに 「副詞句」
 they ゼイ pron.pl 彼らは「主語」
 were ワー 3 複過・存在(be)v.i ~にいた 「動詞」
 to success トゥ・サセス 不定詞・目的
 adv. (close を修飾) 成功するために 「副詞句」
 when ホエン conj. (時間) ~した時に 「副詞節」
 they ゼイ pron.pl 彼らが 「主語」
 gave up. ゲイヴ・アップ 3 複過(give up)v.i あきらめた 「動詞句」

March- マーチ n. 3 月、3 月の

match- マッチ n. 試合、競技、競争相手、好敵手、よく釣り合う人 (物)

最後の 1 分間のゴールが試合を決めた

A goal in the last minute decided the match. 「主語」「動詞」「目的語」
 A goal ア・ゴール n. 一つのゴールが 「主語」
 in the last minute イン・ザ・ラスト・ミニット adv. 最後の 1 分間の 「副詞句」
 decided デイサイドット 3 単過(decide)v.t 決定した 「動詞」
 the match. ザ・マッチ n. その試合 (の結果) を 「目的語」

最重要単語

好敵手に出会う

find one's match

「動詞」「目的語」

find ファインド 不定詞 v.t 見つける、出会う

「動詞」

one's match ワンス・マッチ n. 自分の好敵手に

「目的語」

そのネクタイとスーツはよく釣り合っている

The tie and suit are a good match.

「主語」「動詞」「補語」

The tie and suit ザ・タイ・アント・スーツ pl.n そのネクタイと背広は

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である

「動詞」

a good match. ア・グット・マッチ adj. よく釣り合うもの

「補語」

match- マッチ v.t 1. (SV O-1 with O-2) O1 に O2 を対抗させる

彼の力に私は創意工夫で対抗した

I matched his physical strength with my ingenuity.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

matched マッチト 1 単過 v.t(SVO with O に~を使って) 対抗した

「動詞」

his physical strength ヒズ・フィジカル・ストレングス n. 彼の体力に

「目的語」

with my ingenuity. ウイズ・マイ・インジエニューティ adv. (手段) 創意工夫によって

「副詞句」

2. (SVOM) に匹敵する、~と対等である

彼女の腕前に太刀打ちできない

I can't match her skill.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

can't match キャント・マッチ 1 単現・否定 v.t ~に匹敵しない、かなわない

「動詞句」

her skill. ハー・スキル n. 彼女の腕前に、技術に

「目的語」

3. (SVO) と調和する、似合う、(SV O-1 O-2) (O1 の O2 に) 似合うものを見つめる

その靴はこの赤いスカートにぴったりだ

The shoes match this red skirt.

「主語」「動詞」「目的語」

The shoes ザ・シューズ pl.n その靴は

「主語」

match マッチ 3 複現 v.t ~に似合う

「動詞」

this red skirt. スィズ・レッド・スカート n. このスカートに

「目的語」

この上着に合うものを見つけてくれませんか？

Can you match me this coat. 「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」

Can ...match キャン...マッチ 2 単現・可能・依頼・疑問文

v.t(SV O-1 O-2) (O-1 の O-2 に) 合うものを見つけてくれますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

me ミー pron 私の

「間接目的語」

this coat. スィズ・コート n. この上着に

「直接目的語」

最重要単語

match- マッチ vi 1. (SVM) 対等である、釣り合う、調和する、似合う

我々の英語の成績は同じくらいだ

Our grades in English match.

「主語」「動詞」

Our grades アウ・グレイズ pl.n 私たちの成績は

「主語」

in English イン・イングリッシュ adv. 英語の

「副詞句」

match. マッチ 3 複現 vi 対等である

「動詞」

その色は彼のスーツに似合っている。

The color matches well with his suit.

「主語」「動詞」「副詞句」

The color ザ・カラー n. その色は

「主語」

matches マッチーズ 3 単現 vi 似合っている

「動詞」

well ウェル adv. よく

「副詞」

with his suit. ウイズ・ヒズ・スーツ adv. (対象) 彼のスーツに対して

「副詞句」

match- マッチ n. マッチ棒

私は手紙を破り、それにマッチで火をつけた。

I tore up the letter and put a match to it.

「主語」「動詞句」「目的語」 and 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

tore up トア・アップ 1 単過(tear up)v.t 引き裂いた、破った

「動詞句」

the letter ザ・レター n. その手紙を

「目的語」

and アント conj. そして

put プット 1 単過(put)v.t (+目的語) (火を) つけた

「動詞」

a match ア・マッチ n. マッチを、火を

「直接目的語」

to it. トゥ・イット adv. (対象) それに

「間接目的語」

math- マース 略式(mathematics マセマティックス)n. (単数) 数学、(複数) 数学的处理、計算

彼は数学が得意(苦手)だ。

He is good (poor) at math(ematic).

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

good (poor) ゲット(プーア) adj. 得意な(苦手な)

「補語」

at math(ematic). アット・マース(マスマティックス) adv. (対象) 数学に対して

「副詞句」

私は計算に弱い。

My math(ematics) are weak.

「主語」「動詞」「補語」

My math(ematics) マイ・マース(マスマティックス) pl.n 私の計算力は

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である

「動詞」

weak. ウーク adj. 弱点の、不得意な

「補語」

最重要単語

matter- マター n. 1. ① 物質、材料、要素

動物（植物、鉱物）質

animal (vegetable, mineral) matter

「主語」

animal (vegetable, mineral) アニマル(ベジタブル、ミネラル)

adj. 動物性（植物性、鉱物性）の

「形容詞」

matter マター n. 物質

「主語」

有機（無機）物

organic (inorganic) matter

「主語」

organic (inorganic) オーガニック（イノーガニック）adj. 有機（無機）の

「形容詞」

matter マター n. 物質

「主語」

2. ② 事柄、事件、問題、(matters) 事情

当面の問題

the matter at hand

「主語」

the matter ザ・マター n. 問題

「主語」

at hand アット・ハント adv. 近くにある、手元にある

「副詞句」

ヨーロッパでは事情が違う。

Matters マターズ pl.n 事情が

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である

「動詞」

different ディファレント adj. 異なる

「補語」

in Europe. イン・ユアラプ adv. ヨーロッパでは

「副詞句」

それは別問題だ。

That's a different matter.

「主語」「動詞」「補語」

That ザット pron それは

「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a different ア・ディファレント adj. 別の、違った

「形容詞句」

matter. マター n. 問題

「補語」

3. 困難、故障、事故

カメラの調子が悪い。

Something is the matter with my camera.

「主語」「動詞」「補語」

Something サムシング pron 何か

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

the matter ザ・マター n. 故障

「補語」

with my camera. ウイズ・マイ・カメラ adv. (対象) 僕のカメラについて

「副詞句」

君、どうしたの？

What's the matter with you?

「主語」「動詞」「補語」

最重要単語

What フワット pron 何かが 「主語」
 's イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~なのかな? 「動詞」
 the matter ザ・マター n. 不調、問題 「補語」
 with you? ウイズ・ユー adv. (関連) あなたについて 「副詞句」

may- メイ 助動詞 1. (許可) (S may do) ~してよい、~しなさい、
 (禁止) (S may not do) ~してはいけない、
 (許可依頼) (May I do ...?) ~してよろしいですか

1 台のコンピュータにディスクの全内容をコピーしても構いません。

You may copy the entire contents of the disk onto a single computer.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

You ユー pron あなたは 「主語」
 may copy メイ・コピー 2 単現・許可 v.t コピーして構わない 「動詞句」
 the entire contents スィ・エンタィア・コンテンツ pl.n 全内容を 「目的語」
 of the disk オフ・ザ・ディスク adj. ディスクの 「形容詞句」
 onto a single computer. オントス・ア・シングル・コンピュータ adv. 1 台のコンピュータへ 「副詞句」

ここにとどまってははいけません。

You may not stay here.

「主語」「動詞句」「副詞」

You ユー pron あなたは 「主語」
 may not stay メイ・ノット・ステイ 2 単現・禁止 v.i とどまってはならない 「動詞句」
 here. ヒア adv. ここに 「副詞」

パスポートを拝見いたします。

May I please see your passport. (ㇿ)

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

May ...please see メイ...プリーズ・シー 1 単現・許可依頼・疑問文

v.t 見ても良いですか? 「動詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

your passport. (ㇿ) ユア・パスポート n. あなたのパスポートを 「目的語」

2. (可能性・推量) (S may do) (事実上) ~かもしれない、(たぶん) ~だろう

今回はわがチームは勝つかもしいない。

It may be that our team will win this time.

「動詞句」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は that 以降)

may be メイ・ビー 3 単現・推量・変化(may+不定詞 be)v.i ~になるかもしれない 「動詞句」

that ザット conj. ~ということ 「主語」

our team アウリ・チーム n. 我がチームが 「主語」

will win ウィル・ウィン 3 単未 v.t 勝つ 「動詞句」

this time. スィス・タイム adv. 今回は 「副詞句」

最重要単語

3. (S may have done) 〜したかもしれない、〜してしまったかもしれない

ビルは昨日出発したのでしょうか。

Bill may have left yesterday.

「主語」「動詞句」「副詞」

Bill ビル n. (人名) ビルは

「主語」

may have left メイ・ハヴ・レフト 3 単現・完了形・推量(may+不定詞・完了形 leave)

v.i 出発したかも知れない

「動詞句」

yesterday. イェスタデイ adv. 昨日

「副詞」

May- メイ n. 5 月、5 月の、5 月祭

me- ミー pron (直接または間接目的語として) 私を、私に、私のために

私を動物園へ連れて行ってください。

Please take me to the zoo.

「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」

Please take プリーズ・テイク 命・3 単現・依頼 v.t 連れて行ってください

「動詞句」

me ミー pron 私を

「直接目的語」

to the zoo. トゥ・ザ・ズー adv. 動物園に

「間接目的語」

父は私にカメラを買ってくれた。

My father bought me a camera.

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

My father マイ・ファーザー n. 父は

「主語」

bought ボート 3 単過(buy)v.t 買った

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

a camera. ア・キャメラ n. カメラを

「直接目的語」

彼は私の後ろに立った。

He stood behind me.

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

stood ストゥット 3 単過(stand)v.i 立った

「動詞」

behind ビ・ハインド prep (位置) 〜の後ろに

「副詞句」

me. ミー pron 私

「目的語」

mean- ミーン v.t 1. (SVO) (物などが) を意味する、表す

この語はどういう意味ですか?

What does this word mean?

「目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」

What フワット rpon 何を

「目的語」

does ...mean? ダズ ...ミン 3 単現・疑問文 v.t 意味しますか?

「動詞句」

this word ズ・イス・ワート n. この単語は

「主語」

2. (SVO) (言葉などを) (〜の) つもりで言う、(〜のことを) 言おうとする

最重要単語

そんなつもりはなかったんだ。

I didn't mean that. 「主語」「動詞句」「目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 didn't mean デイトント・ミン 1 単過・否定 v.t. ~のつもりで言わなかった 「動詞句」
 that. ザット pron それ 「目的語」

どういう意味ですか?

What do you mean? 「目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」
 What フワット pron 何を 「目的語」
 do ...mean? トゥ...ミン 2 単現・疑問文 v.t. ~のつもりで言っていますか? 「動詞句」
 you ユー pron あなたは 「主語」
 3. (SV to do) (本気で) ~するつもりである、(SVO to do) (人に) ~させるつもりだ

あなたをお訪ねするつもりでしたができませんでした。

I had meant to call on you. 「主語」「動詞句」「間接目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 had meant to call ハット・メント・トゥ・コール 1 単過・完了形・予定・未達(mean to+不定詞)
 v.i(on を) 訪ねるつもりだったが出来なかった 「動詞句」
 on you. オン・ユー adv. あなたを 「間接目的語」

彼女を一人で外出させるつもりではなかった。

I didn't mean her to go out alone. 「主語」「動詞句」「目的語」「補語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 didn't mean デイトント・ミン 1 単過・放任・否定(mean)
 v.t(SVO +to+不定詞) O に~させるつもりでなかった 「動詞句」
 her ハー pron 彼女を 「目的語」
 to go out トゥ・ゴウ・アウト 不定詞・her の動作 v.i 外出する 「補語」
 alone. アロウン adv. 一人で 「副詞」

mean- ミン adj. (程度などで) 劣った、みすばらしい、粗末な、汚い、平凡な、
 卑しい、けちな、意地の悪い、恥ずかしい、卑劣な

もっとも知能の劣る男

a man of the meanest intelligence 「主語」
 a man ア・マン n. 男 「主語」
 of オフ prep (所有) ~を持った 「形容詞句」
 the meanest ザ・ミネスト
 adj(mean). (最上級) 最も劣る 「形容詞句」
 intelligence インテリジェンス n. 知能 「目的語」

薄汚い町

mean streets 「主語」

最重要単語

mean ミーン adj. 薄汚い 「形容詞」
 streets ストリーツ pl.n 街 「主語」
 the mean streets 「貧民街」

恥ずべき策略

a mean trick 「主語」
 a mean ア・ミーン adj. 恥ずかしい 「形容詞句」
 trick トリック n. 策略 「主語」

そのことで嘘をつくなんて君は卑劣だ。

It is mean of you to tell a lie about it. 「動詞」「補語」「主語」
 It イット pron 仮の主語 (真の主語は to tell 以降)
 is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 mean ミーン n. 卑劣さ 「補語」
 of you オフ・ユー adj. (所有) 君の 「形容詞句」
 to tell トゥ・テル 不定詞 n. 言う事は 「主語」
 a lie ア・ライ n. 嘘を 「目的語」
 about it. アバウト・イット adv. (関連) それについて 「副詞句」

彼女は支払いに汚い。

She is mean over pay. 「主語」「動詞」「補語」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 is イズ (be)v.i ~である 「動詞」
 mean ミーン adj. 汚い 「補語」
 over pay. オヴァー・ペイ adv. (関連) 支払いに関して 「副詞句」

電話で意地悪なことを言ってごめんなさい。

I am sorry that I was mean to you on the telephone. 「主語」「動詞」「補語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 am アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 sorry サリー adj. すまなく思う 「補語」
 that ザット conj. (原因) ~して 「副詞節」
 I アイ pron 私は 「主語」
 was ワズ 1 単過(be)v.i ~だった 「動詞」
 mean ミーン adj. 意地の悪い 「補語」
 to you トゥ・ユー adv. (対象) 君に対して 「副詞句」
 on the telephone. オン・ザ・テレフォン adv. 電話で 「副詞句」
 mean- ミーン n. (両端の) 中間 (点)、中央、平均値
 中道、中庸
 the golden mean

最重要単語

meaning- ミーニング n. 1. 意味

言葉が意味を失うと、人々は自由を失う。

When words lose their meaning, people lose their freedom.

「副詞節」, 「主語」 「動詞」 「目的語」

When ホエン conj. (仮定) ~すると

「副詞節」

words ワーズ pl.n 言葉が

「主語」

lose ルーズ 3 複現・仮定 v.t 失う

「動詞」

their meaning, ゼア・ミーニング n. 自分自身の意味を

「目的語」

people ヒー・プル pron.pl 人々は

「主語」

lose ルーズ 3 複現・結果 v.t 失う

「動詞」

their freedom. ゼア・フリーダム n. 自分自身の自由を

「目的語」

2. (〜にとっての) 意義、重要性、価値

青春の意義とは何か？

What is the meaning of youth?

「補語」 「動詞」 「主語」

What フォット pron (疑問文で) 何か？

「補語」

is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？

「動詞」

the meaning ザ・ミーニング n. 意義は

「主語」

of youth? オブ・ユース adj. 青春の

「形容詞句」

疑問文

平叙文では「主語」+「動詞」の順ですが、疑問文では「動詞」+「主語」の順になります。

疑問文で疑問代名詞や疑問副詞が使われる場合には、「疑問詞」+「動詞」+「主語」

の順に変わります。「疑問詞」が「主語」の時は、「疑問詞」+「動詞」となります。

疑問代名詞は「主語」、「目的語」または「補語」として使われます。

疑問副詞は時や場所などを表します。

3. 真意、伝達したいこと、意図

彼女がいたずらをしようとしたのは明らかだった。

Her naughty meaning was apparent.

「主語」 「動詞」 「補語」

Her naughty ハー・ナティ adj. 彼女のいたずらしようという

「形容詞句」

meaning ミーニング n. 意図は

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

apparent. アパレント adj. 明白な

「補語」

最重要単語

4. 効果、ききめ

骨抜きにされた規則

a rule with little or no meaning 「主語」

a rule ア・ルール n. 規則 「主語」

with ウィズ prep (所有) ーの付いた、ーのある 「副詞句」

little or no リトル・オア・ノウ adj. 少ないか全くない 「形容詞句」

meaning ミーニング n. 効果 「目的語」

meaning- ミーニング adj. 意味深長な、ーするつものの

意味ありげな顔つき

a meaning look 「主語」

a meaning ア・ミーニング adj. 意味がありそうな 「形容詞句」

look ルック n. 顔つき 「主語」

善意を持つ女性

a well-meaning woman 「主語」

a well-meaning ア・ウェル・ミーニング adj. 良いことをするつものの 「形容詞句」

woman ウーマン n. 女性 「主語」

悪意を持つ女性

a ill-meaning woman 「主語」

a ill-meaning ア・イル・ミーニング adj. 悪いことをするつものの 「形容詞句」

woman ウーマン n. 女性 「主語」

medium- ミーディアム n. 1. (mediums) 中間、中庸

中庸を守る、妥協点を見出す

strike a happy medium 「動詞」「目的語」

strike ストライク 不定詞 v.t 打ち取る、手に入れる 「動詞」

a happy ア・ハッピー adj. 幸せの 「形容詞句」

medium ミーディアム n. 中くらいを 「目的語」

2. (ーの) 媒介物、媒質、手段

印刷物

print medium 「主語」

print プリント n. 印刷の 「形容詞」

medium ミーディアム n. (ーの) 媒質 (伝えるもの) 「主語」

通貨

the medium of circulation 「主語」

the medium ザ・ミーディアム n. 手段 「主語」

of circulation オフ・サーキュレーション adj. 循環の 「形容詞句」

最重要単語

テレビは効果的な宣伝媒体である。

TV is an effective medium for advertisement. 「主語」「動詞」「補語」
 TV ティー・ヴィー n. テレビは 「主語」
 is イズ 3 単現(be)v.i 〜である 「動詞」
 an effective アン・エフェクティブ adj. 効果的な 「形容詞句」
 medium ミーディアム n. 媒体 「補語」
 for advertisement. フォー・アドヴァータイズメント adv. 広告にとって 「副詞句」
 3. (media で) マスコミ機関

meet- ミート v.t 1. (SVO) に会う、出会う、〜に出くわす

私たちのバスは危険なカーブで別のバスとすれ違った。

Our bus met another bus on a dangerous curve. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
 Our bus アウ・バス n. 私たちのバスは 「主語」
 met メット 3 単過(meet)v.t (偶然) 擦れ違った 「動詞」
 another bus アナザー・バス n. 別のバスに 「目的語」
 on a dangerous curve. オン・ナ・デインジャラス・カーヴ adv. 危険なカーブで 「副詞句」
 2. (SVO) と面会する、会合する、と約束して会う、落ち合う

昼食に彼と面談する約束

an appointment to meet him for lunch 「主語」
 an appointment アン・アポ イントメント n. 約束 「主語」
 to meet トゥ・ミート 不定詞・同格 adj. 面会するという 「形容詞句」
 him ヒム pron 彼と 「目的語」
 for lunch フォー・ランチ adv. (時) 昼食時に 「副詞句」
 3. (SVO) を出迎える、〜の到着を待つ

彼のおばさんが駅で迎えてくれた。

We were met at the station by his aunt. 「主語」「動詞句」「副詞句」
 We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」
 were met ワー・メット 1 複過・受動(meet)v.t 出迎えられた 「動詞句」
 at the station アット・ザ・ステーション adv. 駅で 「副詞句」
 by his aunt. バイ・ヒズ・アUNT adv. (動作主) 彼のおばさんに 「副詞句」
 4. (SVO) と交わる、合流する

この小川はあと 3 マイル先でその川と合流する。

This stream meets the river in three miles. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
 This stream ズィス・ストリーム n. この小川は 「主語」
 meets ミーツ 3 単現 v.t 合流する 「動詞」
 the river ザ・リヴァー n. その川に 「目的語」

最重要単語

in three miles. イン・スリー・マイルズ[°] adv. あと 3 マイルで、3 マイル先で 「副詞句」

5. ～に接触する、ぶつかる、に触れる

ぞっとする光景が彼の目にとまった。

His eye was met by a gruesome scene. 「主語」「動詞句」「副詞句」

His eye ヒズ・アイ n. 彼の眼は 「主語」

was met ワズ・メット 3 単過・受動(meet)v.t (目が) 触れた 「動詞句」

by バイ prep (動作主) ～によって 「副詞句」

a gruesome ア・グルサム adj. ぞっとするような 「形容詞句」

scene. シーン n. 光景 「目的語」

meet- ミート v.i 1. (SVM) 出会う、すれちがう、知り合いになる

2 つの列車は危うく正面衝突するところだった。

The two trains nearly met head on. 「主語」「副詞」「動詞」「副詞句」

The two trains ザ・トゥ・トレインズ[°] pl(train).n 2 台の列車は 「主語」

nearly ニアリー adv. ほとんど、もう少しで 「副詞」

met メット 3 複過(meet)v.i 出会う、ぶつかる 「動詞」

head on. ヘッド・オン adv. 正面から 「副詞句」

2. 会合する、集まる、(会が) 開かれる

彼らは進行状態を討議するために毎月会合する。

They meet monthly to discuss progress. 「主語」「動詞」「副詞句」

They ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」

meet ミート 3 複現 v.i 会合する 「動詞」

monthly マンスリー adv. 毎月、月に 1 回 「副詞」

to discuss トゥ・ディスカス 不定詞・目的 v.t 討論するために 「副詞句」

progress. プログレス n. 進行状態を 「目的語」

3. (道路・川が) 合流する、交わる

彼女のドレスは胴回りが合わない。

Her dress won't meet round her middle. 「主語」「動詞句」「副詞句」

Her dress ハー・ドレス n. 彼女のドレスは 「主語」

won't meet ウォント・ミート 3 単未・否定 v.i (どうしても) 接合しない 「動詞句」

round ラウント[°] prep ～の周りに 「副詞句」

her middle. ハー・ミドル n. 彼女の胴、腰部 「目的語」

meet- ミート n. (競技の) 会、大会、集合者、集合所、会うこと、密会、交差点

昨日私たちの学校は運動会だった。

Yesterday our school had an athletic meet. 「副詞」「主語」「動詞」「目的語」

Yesterday イェスタデイ adv. 昨日は 「副詞」

our school アウ・スクール n. 私たちの学校は 「主語」

最重要単語

had ハット 3 単過(have)v.t. ～があった 「動詞」
 an athletic アン・アスレチック adj. 運動競技の 「形容詞句」
 meet. ミート n. 大会 「目的語」

message- メッセージ n. 1. 伝言、伝達事項

彼が来るという知らせを受けた。

We got the message he was coming. 「主語」「動詞」「目的語」

We ウー pron.pl 私たちは 「主語」

got ゴット 1 複過(get)v.t (手紙を) 受け取った 「動詞」

the message ザ・メッセージ n. 伝言を、連絡を 「目的語」

he ヒー n. (同格) 彼が～するという 「形容詞節」

was coming. ワズ・カミング 3 単過・進行形・過去における未来の予定

v.i 来る予定である、向かっている 「動詞句」

2. (公式の) 通達、声明書

3. (物語などの) 教訓、ねらい

映画の教訓は、善は常に悪に勝利するということだ。

The message of the film is that good always triumphs over evil. 「主語」「動詞」「補語」

The message ザ・メッセージ n. 教訓は、教え 「主語」

of the film オフ・ザ・フィルム adj. その映画の 「形容詞句」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

that ザット conj. ～ということ 「補語」

good ゲット n. 善は 「主語」

always オールウェイズ adv. 常に、いつでも 「副詞」

triumphs トライアンフス 3 単現(triumph)v.i (over を) 打ち負かす 「動詞」

over evil. オヴァー・イーヴル adv. 悪を 「間接目的語」

message- メッセージ v.t (メッセージで) ～を送る、(合図で) ～を伝える

message- メッセージ v.i メッセージを送る、通信する

met- 過去・過去分詞形 (最重要単語の meet を参照)

milk- ミルク n. 1. 牛乳、ミルク、乳

牛乳はビタミンが豊富だ。

Milk is rich in vitamins. 「主語」「動詞」「補語」

Milk ミルク n. 牛乳は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

最重要単語

rich リッチ adj. (in に) 富んでいる、豊かな 「補語」
in vitamins. イン・ヴァイタシ adv. ビタミンに 「副詞句」

2. 樹液、乳剤

milk- ミルク v.t (動物) の乳を絞る、(へび) の毒を抜く、～から樹液を採る

雌牛はあなたがミルクを絞る時少し蹴るかもしれません。

The cow may kick a bit when you milk her. 「主語」「動詞句」「副詞句」

The cow ザ・カウ n. 雌牛は 「主語」

may kick メイ・キック 3 単現・可能性(may+不定詞)v.t 蹴るかもしれない 「動詞句」

a bit ア・ビット adv. 少し 「副詞句」

when ホン conj. (時) ～する時に 「副詞節」

you ユー pron あなたが 「主語」

milk ミルク 2 単現 v.t ～の乳を搾る 「動詞」

her. ハー pron 雌牛を 「目的語」

milk- ミルク v.i (動物が) 乳を出す、(人が) 乳を絞る

この山羊は乳の出があまりよくない。

The goat doesn't milk well. 「主語」「動詞句」「副詞」

The goat ザ・ゴート n. そのヤギは 「主語」

doesn't milk ダズント・ミルク 3 単現・否定 v.i 乳を出さない 「動詞句」

well. ウェル adv. (否定文で) あまり～ない 「副詞」

million- ミリオン n. ([複] million または millions) 100 万、100 万個、100 万人

カナダの人口は約 3000 万です。

The population of Canada is about 30 million. 「主語」「動詞」「補語」

The population ザ・ポピュレーション n. 人口は 「主語」

of Canada オフ・キャナダ adj. カナダの 「形容詞句」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

about 30 million. アバウト・サーティ・ミリオン adj. 約 3000 万の 「補語」

mine- マイン pron 私のもの、私の家族、私の

彼の息子は 5 歳、私の息子は 6 歳です。

His son is five years old and mine is six.

「主語」「動詞」「補語」 and 「主語」「動詞」「補語」

His son ヒズ・サン n. 彼の息子は 「主語」

is イズ (be)v.i ～である 「動詞」

five years old ファイヴ・イヤーズ・オールド adj. 5 歳 「補語」

and アント conj. そして

最重要単語

mine マイン pron 私の息子は 「主語」

is イズ (be)v.i ~である 「動詞」

six シックス adj. 6歳の 「補語」

いつか私や家族に会いに来なさい。

Come and see me and mine some day. 「動詞句」「目的語」「副詞句」

Come and see カム・アント・シー 2 単現・命令・勧誘(come and see)

v.t ~に会いに来てください 「動詞句」

me ミー pron 私に 「目的語」

and アント conj. そして

mine マイン pron 私の家族に 「目的語」

some day. サム・デイ adv. いつか 「副詞句」

彼は私の古い友人です。

He is an old friend of mine. 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

is イズ (be)v.i ~である 「動詞」

an old friend アン・オールド・フレンド n. 古い友人 「補語」

of mine. オフ・マイン adj. 私の 「形容詞句」

mine マイン n. 鉱山、鉱脈、地雷

彼は炭鉱で働いている。

He works in the coal mines. 「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

works ワークス 3 単現 v.i 働いている 「動詞」

in イン prep (場所) ~で 「副詞句」

the coal サ・コール adj. 石炭の 「形容詞句」

mines. マインズ pl(mine).n 鉱山 「目的語」

mine マイン v.t (鉱石) を採掘する、~を掘る、~に地雷を敷設する

金の採掘のために坑道が掘られている山

a hill mined for gold 「主語」

a hill ア・ヒル n. 小山 「主語」

mined マイント 過去分詞・受動(mine)adj. 掘られている 「形容詞」

for フォー prep (目的) ~を求めて 「副詞句」

gold ゴールド n. 金 「目的語」

最重要単語

minute ミニット n. 1. (時間の) 分

5 分早く出発する

leave five minutes early

「動詞」「副詞句」

leave リーヴ 不定詞 v.i 出発する

「動詞」

five minutes ファイヴ・ミニッツ adv. (程度) 5 分だけ

「副詞句」

early アーリー adv. (予定より) 早く

「副詞句」

2. 瞬間、ちょっとの間

ちょっと待ってください。

Wait a minute.

「動詞」「副詞句」

Wait ウェイト 命・2 単現・依頼 v.i 待ってください

「動詞」

a minute. ア・ミニット adv. 少し、ちょっと

「副詞句」

minute ミニット v.t ~を議事録に書き留める、~のメモをとる

会議の議事録をとる

minute a meeting

「動詞」「目的語」

minute ミニット 不定詞 v.t 議事録を取る

「動詞」

a meeting ア・ミーティング n. 会議を

「目的語」

minute ミニット adj. 1. (目に見えないほど) 微小な、微細な

ごくわずかな進歩

a minute improvement

「主語」

a minute ア・ミニット adj. ごくわずかの

「形容詞句」

improvement インプルーヴメント n. 改良、進歩、改善

「主語」

2. 綿密な、詳細な、細心な

身体の精密検査

a minute health examination

「主語」

a minute ア・ミニット adj. 精密な

「形容詞句」

health ヘルス adj. 健康の

「形容詞」

examination イグザミネーション n. 検査

「主語」

3. 取るに足りない、ささいな

miss ミス vt 1. (SVO) (ねらったもの) を打ちそこなう、捕えそこなう、~をはずす

ねらいがはずれる

miss one's aim

「動詞」「目的語」

miss ミス 不定詞 v.t (標的を) 外す、当てそこなう

「動詞」

one's aim ワンズ・エイム n. 狙いを、目標を

「目的語」

最重要単語

2. (SVO) (乗り物) に乗り遅れる、(会合など) に間に合わない

船に乗り遅れる

miss the boat

「動詞」「目的語」

miss ミス 不定詞 v.t (乗り物) に乗り遅れる

「動詞」

the boat ザ・ボート n. 船を

「目的語」

3. (映画など) を見そこなう、に気が付かない

(タクシーで) 曲がり角を行き過ぎたよ。

You missed your turn.

「主語」「動詞」「目的語」

You ユー pron 君は

「主語」

missed ミスト 2 単現 v.t ~に気が付かなかった

「動詞」

your turn. ユア・ターン n. 曲がる場所を

「目的語」

4. の不在に気づく、(人) がいないのを寂しく思う、を懐かしく思う

(長く会わなかった人に) 久しぶりですね、さみしかったです

I missed you.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

missed ミスト 1 単過 v.t (～がいなくて) 寂しかった

「動詞」

you. ユー pron 君を

「目的語」

5. (事故など) を免れる、避ける

もうちょっとで事故に会うところだった。

I just missed an accident.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

just missed ジャスト・ミスト 1 単過・寸前 v.t 寸前で避けることが出来た

「動詞句」

an accident. アン・アクシデント n. 事故を

「目的語」

miss- ミス v.i (SV) 的に当てそこなう、(～に) 失敗する、(エンジンが) 点火しない

彼女は的を狙って発砲したが、当てそこなった。

She fired at the target but missed.

「主語」「動詞」「副詞句」 but 「動詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

fired ファイアト 3 単過(fire)v.i 発砲した

「動詞」

at the target アット・ザ・ターゲット adv. (目標) 的に向けて

「副詞句」

but バット conj. しかし

missed. ミスト 3 単過(miss)v.i 当てそこなった

「動詞」

miss- ミス n. 失敗、やりそこない、ミス、回避

mom- マム n. (小児語) おかあちゃん

Monday- マンデイ n. 月曜日、月曜日の

最重要単語

money マニー n. 金、金銭、貨幣、富、資産、財産、給料

世界の様々な通貨

the various moneys of the world 「主語」

the various サ・ヴェアリアス adj. 様々な 「形容詞句」

moneys マニーズ pl(money).n 通貨 「主語」

of the world オブ・サ・ワールド adj. 世界の 「形容詞句」

お金を普通預金口座に移す

transfer money into one's savings account 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

transfer トランスファー 不定詞 v.t 移動させる 「動詞」

money マニー n. お金を 「直接目的語」

into one's savings account イントゥ・ワンス・セイヴィング・アカウント adv. 普通預金口座へ 「間接目的語」

口座から金を引き出す

withdraw money from one's account 「動詞」「目的語」「副詞句」

withdraw イズトウアー 不定詞 v.t (預金を) 引き出す 「動詞」

money n. お金を 「目的語」

from one's account フロム・ワンス・アカウント adv. 自分の口座から 「副詞句」

資産家

a man of money 「主語」

a man ア・マン n. 人 「主語」

of money オブ・マニー adj. 富の、資産の 「形容詞句」

彼女は年約4万ドル稼いでいるが、それはかなりの金だ。

She's making about \$40,000 a year, which is pretty good money.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」, 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

's making イズ・メイキング 3 単現・進行形(make)v.t (金を) 稼いでいる、得ている 「動詞句」

about \$40,000 アバウト・フォーティー・サザント・ダラズ pl.n 約4万ドル 「目的語」

a year, ア・ヤー adv. (配分) 1年につき 「副詞句」

which フィッチ pron それは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

pretty good money. プリティ・グット・マニー n. かなりの高額 「補語」

当座預金口座と普通預金口座

当座預金とは、小切手や手形での決済ができる預金のことです。利息はつきません。

残高不足のとき自動的に貸し付けを受けることができます。口座開設には審査があり、口座開設料がかかります。

普通預金口座では利息がつきます。普通預金は銀行の窓口のほか ATM の利用ができます。

最重要単語

口座開設には審査がなく、費用もかかりません。

month- マンス n. ([複] months マンツ) 月、ひと月

何月何日に生まれましたか？

What day of the month were you born? 「副詞句」「動詞句」「主語」「動詞句」

What day of the month ファット・デイ・オブ・ザ・マンス adv. 何月何日に 「副詞句」

were ...born? ワー...ボーン 2 単過・受動・疑問文(bear)v.t 生まれましたか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

more- モア adj. (many の比較級) (～より) 多い、より多くの、より以上の

彼は3人以上の仕事をした。

He did more work than that of three men put together. 「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

did ディット 3 単過(do)v.t (行動を) 行った 「動詞」

more work モア・ワーク n. より多くの仕事を 「目的語」

than サン conj. (比較) ～よりも 「副詞句」

that サット pron (work の代用) 仕事 「目的語」

of オフ adj. ～のような 「形容詞節」

three men スリー・メン pl.n 3 人が 「主語」

put together. プット・トゲザー 3 複現

v.i 力を合わせる 「動詞句」

あと6日

six more days 「主語」

six more シックス・モア adj. さらに6多い 「形容詞句」

days デイズ pl.n 日数 「主語」

morning- モーニング n. 朝、午前、朝の、日の出

most- モスト adj. (many の最上級) 最も多くの、最も大きい、大多数の、最高の

君たちのうちで一番たくさん本を読んだ人は誰ですか？

Which of you has read most books? 「主語」「動詞句」「目的語」

Which of you フィッチ・オブ・ユー n. 君たちの中で誰が 「主語」

has read ハズ・レット 3 単現・完了形・疑問文(read)v.t 読みましたか？ 「動詞句」

most books? モスト・ブックス pl.n 一番たくさん本を 「目的語」

最重要単語

読書は我々に最大の楽しみを与えてくれるものの1つだ。

Reading is one of the things that give us most enjoyment. 「主語」「動詞」「補語」
 Reading リーディング n. 読書は 「主語」
 is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 one of the things ワン・オブ・ザ・シングズ n. ものの一つ 「補語」
 that サット pron (主語) ~する 「形容詞節」
 give ギヴ 3 単現 v.t 与える 「動詞」
 us アス pron 私たちに 「間接目的語」
 most enjoyment. モスト・エンジョイメント n. 最大の楽しみを 「直接目的語」

多くの都市の水道システムはバクテリアを塩素で殺している。

Most city water systems will kill most bacteria with chlorine. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
 Most city water systems モスト・シティ・ウォーター・システムズ
 pl(system).n 多くの都市の水道システムは 「主語」
 will kill ウィル・キル 3 複未・意志(will+不定詞)v.t ~を殺そうとしている 「動詞句」
 most bacteria モスト・バクテリア n. ほとんどのバクテリアを 「目的語」
 with chlorine. ウイズ・クロリーン adv. (手段) 塩素によって 「副詞句」

most モスト n. 最も多くのもの、大部分、大多数、たいていの人々、最高のもの

残念ですが、あなたに提供できるのはこれで精一杯です。

That's the most we can offer you, I'm afraid. 「主語」「動詞」「補語」, 「主語」「動詞」「補語」
 That サット pron それが 「主語」
 's イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 the most ザ・モスト n. 最大限 「補語」
 pron (直接目的語) ~する 「形容詞節」
 we ウィー pron.pl 私たちが 「主語」
 can offer キャン・オファー 1 複現・可能(can+不定詞)v.t 提供できる 「動詞句」
 you, ユー pron あなたに 「間接目的語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 'm アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 afraid. アフレイド adj. 残念な 「補語」
 i'm afraid... 残念ながら...

その手紙の多くは英語で書かれている。

Most of the letters are written in English. 「主語」「動詞句」「副詞句」
 Most of モスト・オブ pron ~の大部分は、~の多くは 「主語」
 the letters ザ・レターズ pl.n その手紙の 「形容詞句」

最重要単語

are written アー・リト 3 複現・受動(erite)v.t 書かれている 「動詞句」

in English. イン・イングリッシュ adv. (言語) 英語で 「副詞句」

多くの人はまだ行くべきか態度を決めていない。

Most have not yet decided to go. 「主語」「動詞句」「副詞句」

Most モスト pron (無冠詞: 複数扱い) 大多数の人は 「主語」

have not yet decided ハヴ・ノット・イェット・ディサイディト 3 複現・完了形・否定(decide)

v.t(+to 不定詞) ~しようとまだ決心していなかった 「動詞句」

to go. トゥ・ゴウ adv. (目的) 行こうと 「副詞句」

彼のピカピカのスポーツカーは最高だ。

His new sports car is the most. 「主語」「動詞」「補語」

His new sports car ヒズ・ニュー・スポーツ・カー n. 彼の新しいスポーツカーは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

the most. ザ・モスト pron 最高のもの 「補語」

most モスト adv. (much の最上級) 最も、とても、たいそう、ほとんど

これは彼が最も大切にしているつぼだ。

This is the pot he treasures most of all. 「主語」「動詞」「補語」

This スィズ pron これは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

the pot ザ・ポット n. 壺、鍋 「補語」

(that) pron (目的語) ~する 「形容詞節」

he ヒー pron 彼が 「主語」

treasures トレヰャーズ 3 単現 v.t 大切にしている 「動詞」

most of all. モスト・オブ・オール adv. とりわけ、なによりも、一番 「副詞句」

十中八九雨でしょう。

Most likely we'll have rain. 「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Most likely モスト・ライクリー adv. 恐らく、十中八九 「副詞句」

we ウィー pron 私たちは 「主語」

'll have ウィル・ハヴ 1 複未・推量(will+不定詞 have)

v.t (雨に) あうだろう、(ショックを) 受けるだろう 「動詞句」

rain. レイン n. 雨 「目的語」

彼はきっと来るよ。

He will most certainly come. 「主語」「動詞句」「副詞句」「動詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

will ...come. ウィル...カム 3 単未・推量(will+不定詞 come)v.i 来るだろう 「動詞句」

most certainly モスト・サートンリー adv. きっと 「副詞句」

最重要単語

ほとんど毎晩

most every evening

「主語」

most every モスト・エヴリ adj. ほとんどすべての

「形容詞句」

evening イヴニング n. 晩

「主語」

mother マザー n. 母、母親、お母さん、起源

mountain マウンテン n. 山、山脈、山地、大きな～、多量の～

mouth マウス n. 口、口もと、口状のもの、(火山の) 噴火口、銃口、言葉

口に食物をいっぱい入れて喋るな。

Don't speak with your mouth full.

「動詞句」「副詞句」

Don't speak ドント・スピーク 不定詞・命令・禁止 v.i 喋るな

「動詞句」

with your mouth ウイズ・ユア・マウス adv. (手段・状態) 口で

「副詞句」

full. フル adj. いっぱい詰まった

「形容詞」

橋の入り口に 1 人の飲んだくれが横になっていた。

In the mouth of the bridge lay a drunken bum.

「副詞句」「動詞」「主語」

In the mouth イン・ザ・マウス adv. (位置) 口元で

「副詞句」

of the bridge オフ・ザ・ブリッジ adj. 橋の

「形容詞句」

lay レイ 3 単過(lie)v.i 横たわっていた

「動詞」

a drunken bum. ア・ドランケン・バム n. 酔っ払いが

「主語」

drunken ドランケン adj. 酔っぱらった bum バム n. 乞食、浮浪者、怠け者

このことわざは誰でも口にする。

This proverb is in everyone's mouth.

「主語」「動詞」「副詞句」

This proverb スィス・プロヴァーブ n. このことわざは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

in everyone's mouth. イン・エヴリワンス・マウス adv. (媒体) 皆の言葉で

「副詞句」

move ムーヴ v.t 1. (SVO) (物を) 移動させる、動かす、(機械) を運転する

2. (SVO) (人) を感動させる、興奮させる

彼女の話聞いて感動して泣いた。

Her speech moved me to tears.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Her speech ハー・スピーチ n. 彼女の話は

「主語」

moved ムーヴト 3 単過 v.t 感動させた

「動詞」

me ミー pron 私を

「目的語」

to tears. トゥ・ティアズ adv. (程度) 涙を流す程

「副詞句」

最重要単語

3. (動議) を提出する、申請する

休会を提案します。

I move that we adjourn.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

move ムーヴ 1 単現 v.t. ～を提案する、申請する

「動詞」

that サット conj. ～ということを

「目的語」

we ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

adjourn. アジャーン 1 複現 v.i. 一時休止する、休会する

「動詞」

4. (商品) を売る

movie- ムーヴィー n. 映画、映画館

Mr.- ミスター n. ([複] Messrs. メサズ) (男性の姓・姓名の前で) ～さん、様、殿

Ms.- ミス/ミズ n. ([複] Mss. ミズズ) (女性の姓・姓名の前で) ～さん、様

Mt.- マウント n. 山 (山の名の前に置く)

Mt. Everest エヴェレスト

much- マッチ adj. 多くの、たくさんの、多量の、(否定文で) たいした

コーヒーに砂糖をたくさん入れますか？

Do you take much sugar in your coffee?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Do ...take ドゥ...ユー 2 単現・疑問文 v.t (物を) 使いますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

much sugar マッチ・シュガー n. 沢山の砂糖を

「目的語」

in your coffee? イン・ユア・コーヒー adv. コーヒーに

「副詞句」

彼の家はたいしたことはない。

His house isn't much.

「主語」「動詞句」「補語」

His house ヒズ・ハウス n. 彼の家は

「主語」

isn't イズント 3 単現・否定(be)v.i. ～でない

「動詞句」

much. マッチ adj. たいした

「補語」

最重要単語

museum ミュージアム n. 博物館、美術館、記念館、資料館

科学博物館

science museum

「主語」

science サイェンス n. 科学、科学の

「形容詞」

museum ミュージアム n. 博物館

「主語」

美術館

art museum

「主語」

art アート n. 芸術、芸術の

「形容詞」

museum ミュージアム n. 美術館

「主語」

music ミュージック n. 音楽、楽音、楽曲、楽譜

musician ミュージシャン n. 音楽家

must マスト [助] 1. (S must do) ~しなければならない、すべきである、

(S must have done) すでに~してしまっていないなければならない

運転手と搭乗者は安全ベルトをつけなければならない。

The driver and passengers must wear safety belt.

「主語」「動詞句」「目的語」

The driver and passengers サ・トライバ・アント・パセンジャーズ pl.n 運転手と搭乗者は「主語」

must wear マスト・ウェア 3 複現・必要(must+不定詞 wear)

v.t ~を身に着けなければならない

「動詞句」

safety belt. セイティ・ベルト n. 安全ベルトを

「目的語」

言語学を研究するには、外国語学科を卒業していなければならない。

If you want to study linguistics, you must first have graduated in a foreign language.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「間接目的語」

If イフ conj. (仮定・条件) もし~ならば

「副詞節」

you ユー pron あなたが

「主語」

want to study ウォント・トゥ・スタディ 2 単現・願望(want to+不定詞)

v.t ~を研究したい

「動詞句」

linguistics, リングウィスティックス n. (単数扱い) 言語学を

「目的語」

you ユー pron あなたは

「主語」

must first have graduated マスト・ファースト・ハウ・グラジエイト 2 単現・完了形・必要

(must+不定詞・完了形 have graduated)v.i まず卒業していなければならない「動詞句」

in a foreign language. イン・ナ・フォリン・ラングエイジ adv. 外国語学科を

「間接目的語」

最重要単語

2. (S must not do) ～してはいけない、～すべきではない、
(S must not be done) ～されるべきではない

スピード制限以上の速度で運転してはならない。

You must not drive faster than the speed limit.

「主語」「動詞句」「副詞句」

You ユー pron あなたは

「主語」

must not drive マスト・ノット・ドライブ 2 単現・禁止(must not+不定詞 drive)

v.i 運転してはならない

「動詞句」

faster ファースター adv. より速く

「副詞句」

than ザン conj. (比較) ～よりも

「副詞句」

the speed limit. ザ・スピート・リミット n. 速度制限

「目的語」

3. (S must do) ～にちがいない、きっと～だ、
(S must have done) ～したにちがいない

ジェーンはとても顔色が悪い。病気に違いない。

Jane looks very pale. She must be sick.

「主語」「動詞」「補語」 | 「主語」「動詞句」「補語」

Jane ジェイン n. ジェーンは

「主語」

looks ルックス 3 単現 v.i. ～のように見える

「動詞」

very pale. ヴェリオ・ペイル adj. とても顔色が青い

「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

must be マスト・ビー 3 単現・確信(must+不定詞 be)v.i. ～であるに違いない

「動詞句」

sick. シック 病気の

「補語」

お疲れのようですね。きっと働きすぎですよ。

You look very tired. You must have been working too hard.

「主語」「動詞」「補語」 | 「主語」「動詞句」「副詞句」

You ユー pron あなたは

「主語」

look ルック 2 単現 v.i. ～のように見える

「動詞」

very tired. ヴェリー・タイド adj. とても疲れた

「補語」

You ユー pron あなたは

「主語」

must have been working マスト・ハウ・ビーン・ワーキング 2 単現・完了形・進行形

(must+不定詞・完了形・進行形)v.i. 働き続けているに違いない

「動詞句」

too hard. トゥー・ハート adv. 余りにも激しく

「副詞句」

4. (S must do) (主張) どうしても～する、～しないではおかしい

彼はいつも自分の思い通りでないと気が済まない。

He must always have his own way.

「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

must always have マスト・オールウェイズ・ハウ 3 単現・主張(must+不定詞 have+ always)

最重要単語

v.t (行為を) いつも～しなければ気が済まない	「動詞句」
his own way. ヒズ・オウン・ウェイ n. 自分のやり方	「目的語」
must- マスト n. (a must) 不可欠のもの、必読(必見、必修)のもの	
山では暖かい服は不可欠なものだ。	
<u>Warm clothes are a must in the mountains.</u>	「主語」「動詞」「補語」
Warm clothes ウォーム・クロウズ n. (集合的に; 複数扱い) 暖かい衣服は	「主語」
are アー 3 複現(be)v.i ~である	「動詞」
a must ア・マスト n. 必需品	「補語」
in the mountains. イン・ザ・マウンツ adv. 山中では	「副詞句」
my- マイ pron わたしの、(動詞の前で) 私が (動詞の意味上の主語)	
キーをお願いします。ルームナンバー356です。	
<u>Key please. My room number is 356.</u>	「目的語」「依頼」 「主語」「動詞」「補語」
Key キー n. キーを	「目的語」
please. プリーズ adv. お願いします	「依頼」
My room number マイ・ルーム・ナンバー n. 部屋番号は	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である	「動詞」
356. スリー・(ハントレット)・フィフティ・シックス adj. 356 の	「補語」
タバコを吸ってもかまいませんか?	
<u>Would you mind my smoking?</u>	「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」
Would ...mind ウット...マインド 2 単現・確認・疑問文(would+不定詞 mind)	
v.t(+O's doing 人が～するのを) 迷惑だと思いますか?	「動詞句」
→ ~しても構いませんか? (許可の依頼)	
you ユー pron あなたは	「主語」
my smoking? マイ・スモッキング 現在分詞.n 私がタバコを吸うことを	「目的語」
my- マイ int. まあ、おや、いやよ	
あらまあ。	
<u>Oh, my!</u>	「感嘆」
Oh, my! オー・マイ int. あら、まー	「感嘆」

myself- マイセルフ pron 私自身、私自身を (に)

私自身バリへ行ったのです。

<u>I went to Paris myself.</u>	「主語」「動詞」「間接目的語」「主語」
I アイ pron 私は	「主語」
went ウェント 1 単過(go)v.i 行った	「動詞」
to Paris トゥ・パリ adv. パリへ	「間接目的語」

最重要単語

myself. マイセルフ pron 私自身が 「主語」
私はけがをした。

I hurt myself. 「主語」「動詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

hurt myself. ハート・マイセルフ 1 単過・再帰動詞(hurt oneself)v.pr 怪我をした 「動詞句」
自分自身を怪我させた → 怪我をした

N

name- ネム n. 名 (前)、姓名、名称、題、題名

name- ネム v.t 命名する、指名する、名前を言う、訴える、述べる

例を 3 つあげなさい。

Name three examples. 「動詞」「目的語」

Name ネム 不定詞・命令 v.t 言いなさい 「動詞」

three examples. スリー・イクザンプルズ pl.n 3 つの例を 「目的語」

nature- ネチャー n. 自然、自然界、原始的状态、性質、本質

near- ニア adv. 1. (場所・時間) 近く、近くに、接近して

彼女はさらに近寄ってきた。

She came nearer to me. 「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

came ケム 3 単過(come)v.i やって来た 「動詞」

nearer ニアラー adv. さらに近くに 「副詞」

to me. トゥ・ミー adv. (方向) 私の方へ 「副詞句」

2. (関係) 近く、密接に

その 2 つの考えは密接に関連している。

The two idears are near related. 「主語」「動詞」「補語」

The two idears ザ・トゥ・アイデアズ pl.n その 2 つの考えは 「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である 「動詞」

near ニア adv. 密接に 「副詞」

related. リレイテッド adj. 関連のある 「補語」

3. (程度) ほとんど、とても

私は心配で気が狂いそうだ。

I am near hysterical with worry. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

am アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」

最重要単語

near hysterical ニア・ヒステリカル adj. ほとんど狂乱状態の 「補語」
with worry. ウイズ・ウォリー adv. (原因) 心配のために 「副詞句」

near- ニア adj. 1. (位置的・時間的に) 近い、近くの、まっすぐな
銀行は駅から近い。

The bank is near to the station. 「主語」「動詞」「補語」
The bank ザ・バンク n. 銀行は 「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
near ニア adj. 近い 「補語」
to the station. トゥ・ザ・ステーション adv. (対象) 駅に 「副詞句」

2. (関係が) 近い、密接な、親しい

彼の考えは私のに近いものであった。

His thoughts were near to mine. 「主語」「動詞」「補語」
His thoughts ヒズ・ソーツ pl.n 彼の考えは 「主語」
were ワー 3 複過(be)v.i ~だった 「動詞」
near ニア adj. 近い 「補語」
to mine. トゥ・マイン adv. (関連) 私の考えに 「副詞句」

3. よく似た、現物に近い

原文に忠実な翻訳

a near translation 「主語」
a near ア・ニア adj. 元に近い 「形容詞句」
translation トランスレイション n. 翻訳 「主語」

4. かるうじての、きわどい

ほぼ当たっている推量

a near guess 「主語」
a near ア・ニア adj. 非常に近い 「形容詞句」
guess ゲス n. 推量、推測 「主語」

near- ニア prep 1. (場所・時間・関係) ~に近く、~の近くに

みんなで家の近くのレストランへ出かけた。

We all went out to a restaurant near our house. 「主語」「動詞句」「間接目的語」
We all ウィー・オール pron.pl 私たち皆は 「主語」
went out ウェント・アウト 1 複過(go out)v.i 外出した、出かけた 「動詞句」
to a restaurant トゥ・ア・レストラン adv. レストランへ 「間接目的語」
near our house. ニア・アウワ・ハウス adv. 家の近くの 「副詞句」

最重要単語

2. (もう少しで) ~するところで

彼女は今にも泣き出しそうだった。

She was near tears.

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

was ワズ 3 単過・状態(be)v.i ~だった

「動詞」

near tears. ニア・ティアズ adj. 涙に近い、ほとんど涙を流すところ

「補語」

= close to tears

3. (否定文で) ~なんかには (行かない、会わないなど)

病院なんかには行かない。

I will not go near a hospital.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

will not go ウィル・ノット・ゴウ 1 単現・意志・否定(will+不定詞)v.i 行かない

「動詞句」

near a hospital. ニア・ア・ホスピタル adv. (場所・否定文で) 病院なんかには

「間接目的語」

near ニア v.t, v.i (〜に) 近づく

試験が近づいている。

The examinations are nearing.

「主語」「動詞句」

The examinations スイ・イクザミネーションズ pl(examination).n 試験が

「主語」

are nearing. アー・ニアリング 3 複現・進行形(near)v.i 近づいている

「動詞句」

need ニード [助] 1. ~する必要がある(have to do, have got to do)

君はそれをする必要はない。

You need not do that.

「主語」「動詞句」「目的語」

You ユー pron 君は

「主語」

need not do ニード・ノット・ドゥ 2 単現・必要・否定(need to+不定詞)

v.t する必要はない

「動詞句」

that. ザット pron それを

「目的語」

2. (need not have done) ~する必要はなかったのに

4 時に来る必要はなかったのに、5 時頃開始ですから。

You needn't have come at 4 o'clock; we don't start till about 5.

「主語」「動詞句」「副詞句」; 「主語」「動詞句」「副詞句」

You ユー pron あなたは

「主語」

needn't have come ニードント・ハヴ・カム 2 単現・完了形・必要・否定(need+不定詞・完了形)

v.i 来る必要が無かった (のに〜した)

「動詞句」

at 4 o'clock; アット・フォー・オクロック adv. 4 時に

「副詞句」

; の後ろの文は、前の文の理由や意味を説明する

we ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

最重要単語

don't start ドント・スタート 1 複現・否定 v.i 出発しない、始めない 「動詞句」

till テイル prep (時間) (否定文で) ～まで (... しない)、～前には 「副詞句」
(肯定文では) ～まで (ずっと... する)

about 5. アバウト・ファイヴ adv. 5 時頃 「副詞句」

3. (need not do) 必ずしも～でない

「あれは犬に違いないよ」「いやそうとも限らないよーキツネかもね」

“That must be a dog.” “It needn't be – it could be a fox.”

《「主語」「動詞句」「補語」》 | 《「主語」「動詞句」 | 「主語」「動詞句」「補語」》

“That サット pron あれは 「主語」

must be マスト・ビー 3 単現・必然性(must+不定詞)v.i ～に違いない 「動詞句」

a dog.” ア・ドッグ n. 犬 「補語」

“It イット pron それは 「主語」

needn't be ニードント・ビー 3 単現・不確定(needn't+不定詞)v.i 必ずしも～ではない 「動詞句」

– it イット pron それは 「主語」

could be クッド・ビー 3 単現・可能性・推量(could+不定詞)v.i ～であるかもしれない 「動詞句」

a fox.” ア・フォックス n. キツネ 「補語」

need- ニード v.t 1. (need to do) ～する必要がある

(need to have done) ～を済ませておく必要がある

あなたは自分の意見をもっと主張する必要がある。

You need to assert yourself more. 「主語」「動詞」「補語」

You ユー pron あなたは 「主語」

need ニード 2 単現 v.t(need to 不定詞) ～する必要がある 「動詞」

to assert yourself トゥ・アサート・ユアセルフ 不定詞・You の動作 v.pr 自分の意見を主張する「補語」

more. モア adv. もっと 「副詞」

主格補語 SVC

C は主に S の性質や状態を表すが、C が不定詞の時は S の動作を表す

目的格補語 SVOC

C は主に O の性質や状態を表すが、C が不定詞の時は O の動作を表す

2. (need doing; need to be done) ～される必要がある

彼の面倒を見てやる必要がある。

He will need looking after. 「主語」「動詞句」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

will need ウィル・ニード 3 単未・必要(need+現在分詞)v.t ～される必要がある 「動詞句」

最重要単語

looking after. ルキㇰ・アフター 現在分詞・受動・He の動作(look after)

v.t 面倒を見る

「補語」

3. を必要とする、～がほしい、～を買いたい

この錠には油を少しささなければいけない。

This lock needs a drop of oil.

「主語」「動詞」「目的語」

This lock スィス・ロック n. この錠前は、この錠は

「主語」

key キー n. 鍵（錠前に差して、開閉する金具） 錠の意味で鍵を使うことも多い

needs ニーズ 3 単現(need)v.t ～を必要としている

「動詞」

a drop of oil. ア・ドゥ・ウロップ・オブ・オイル n. 1 滴の油

「目的語」

ジーンズがほしいのですが。

I need some jeans.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

need ニード 1 単現 v.t ～が欲しい

「動詞」

some jeans. サム・ジーンズ pl.n いくつかのジーンズを

「目的語」

4. (SVOC) O が～される必要がある (C は過去分詞)

部屋を飾る必要がある。

We need our room decorated.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

need ニード 1 複現・状態を必要

v.t (SVO+C 過去分詞・受動) O が C の状態になることが必要である

「動詞」

our room アウア・ルーム n. 部屋が

「目的語」

decorated. デコレイティッド 過去分詞・受動(decorate)adj. 飾られた

「補語」

5. (人) に (してもら) 必要がある、(SVOC) (人)に～であるように求める

そんなことを言ってもら必要はないよ。

I don't need you to tell me that.

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

don't need ドント・ニード 1 単現・否定 v.t (SVO to+不定詞) O が～する必要はない「動詞句」

you ユー pron 君が

「目的語」

to tell トゥ・テル 不定詞・you の動作 v.t ～を言うこと

「補語」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

that. サット pron それを

「直接目的語」

これを解決するにはだれか中立的な人が必要だ。

We need somebody neutral to sort this out.

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

need ニード 1 複現 v.t (SVO to+不定詞) O が～する必要がある

「動詞句」

somebody neutral サムバディ・ニュートラル pron 中立な誰かが

「目的語」

最重要単語

to sort ...out. トゥ・ソート...アウト 不定詞・somebody の動作(sort out)

v.t 解決する

「補語」

this スィズ pron これを

「目的語」

need ニード n. 必要性、理由、義務、必要、貧困、窮乏、欲求

never ネヴァー adv. 1. (have/had never done) これまで一度も～したことがない

まだパリへ行ったことがない。

I've never been to Paris.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

've never been ハヴ・ネヴァー・ビーン 1 単現・完了形・否定・経験・移動(be)

v.i ~へ一度も行っていない

「動詞句」

to Paris. トゥ・パリス adv. パリへ

「間接目的語」

2. (never do) 決して～しない、一度も～しなかった

我々は日曜日には働きません。

We never work Sunday.

「主語」「動詞句」「副詞」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

never work ネヴァー・ワーク 1 複現・否定 v.i 決して働かない

「動詞句」

Sunday. サンデイ adv. (時) 日曜日は

「副詞」

3. (命令文で) 決して～するな、(should などと) 決して～すべきでない

発信人がわからない場合は決して添付ファイルを開いてはいけません。

Never open an attachment unless you know the sender.

「動詞句」「目的語」「副詞節」

Never open ネヴァー・オプン 命・2 単現・禁止 v.t 開けてはならない

「動詞句」

an attachment アン・アタッチメント n. 添付ファイル、付属品

「目的語」

unless アンレス conj. (条件) ~する場合を除いて、～でない限り

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

know ノウ 2 単現 v.t 知っている

「動詞」

the sender. ザ・センダー n. 発信人を

「目的語」

new ニュー adv. 新しく、再び、最近、～したばかりの

new ニュー n. 未経験者、未熟者、新しいもの

news ニュース n. (単数扱い) ニュース、報道、便り、うわさ、知らせ、変わったこと

newspaper ニュースペーパー n. 新聞、新聞社、新聞紙

newspaper ニュースペーパー adj. 新聞の

最重要単語

next ネクスト adj. (時間・順序が) 次の、翌～、(場所が) 隣の

next ネクスト adv. 次に、今度は、2 番目に

next ネクスト n. 次の人

nice ナイス adj. よい、立派な、楽しい、満足できる、(料理などが) おいしい

nice ナイス adv. うまく、上手に、魅力的に、上品に、正確に

night ナイト n. 夜、晩、夕べ、夜間、夜の闇

night ナイト adj. 夜の、夜間に活動する

nine ナイン n. 9, 9 つ、9 個、9 人

nineteen ナインティーン n. 19, 19 個、19 人

ninety ナインティ n. 90, 90 個、90 人

ninth ナインス adj. 第 9 の、9 番目の、9 分の 1 の

ninth ナインス n. 第 9 番目の人 (もの)、第 9 日、9 分の 1

no ノー adj. 少しの～もない、決して～でない、～のない

それに答えられる少年はいない。

No boy can answer it.

「主語」「動詞句」「目的語」

No boy ノー・ボーイ n. どの少年も～ない

「主語」

can answer キャン・アンサー 3 単現・可能・否定文(can+不定詞)v.t 答えられない

「動詞句」

it. イット pron それを

「目的語」

彼は決してばかなどではない。

He is no fool.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

no fool. ノー・フール n. 決して馬鹿～ではない

「補語」

便りのないのはよい便り。

No news is good news.

「主語」「動詞」「補語」

No news ノー・ニュース n. 知らせの無いことは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

good news. ゲット・ニュース n. 良い知らせ

「補語」

最重要単語

no- ノ adv. (肯定の問いに対して) いいえ、いや、
(否定の問いに対して) はい、ええ、少しも～ない、～かどうか、まさか

病人は相変わらずよくない。

The sick man is no better.

「主語」「動詞」「補語」

The sick man ザ・シック・マン n. 病人は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

no better. ノ・ベター adj. より良くない、相変わらず悪い

「補語」

雨が降ろうと降るまいと、明日出発しなければならない。

Rain or no, I have to leave tomorrow.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「副詞」

Rain or no, レイン・オア・ノウ 3 単現・条件 (there will be rain or no の省略)

v.i 雨があらうとなかろうと

「副詞節」

I アイ pron 私は

「主語」

have to leave ハフ・トゥ・リーヴ 1 単現・必要(have to+不定詞)

v.i 出発しなければならない

「動詞句」

tomorrow. トゥモロウ adv. (時) 明日は

「副詞」

noon- ヌーン n. 正午、真昼、(the noon) 最盛期、絶頂

north- ノース n. 北、北方、北部

nose- ノーズ n. 鼻、嗅覚

nose- ノーズ v.t のにおいをかぐ、に鼻をこすりつける

nose- ノーズ v.i のにおいをかぐ、ひそかに探す

not- ナット adv. ～でない

notebook- ノートブック n. ノート、帳面、手帳

nothing- ナシング pron 何も～ない、少しも～ない

There's nothing to do. 何もすることがない。退屈だ。

nothing- ナシング n. どうでもいい事、価値のないもの

nothing- ナシング adj. まらない、くだらない

nothing- ナシング adv. 少しも～ない、とんでもない

I care nothing about it. ちっとも気にかけていませんよ。

November- ノヴェンバー n. 11 月、11 月の

最重要単語

now ナウ adv. 今 (では)、現在 (では)、目下 (のところ)、今すぐ、直ちに

ちょうど忙しい。

I am busy just now.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

am アム 1 単現(be)v.i ~である

「動詞」

busy ビジー adj. 忙しい

「補語」

just now. ジャスト・ナウ adv. ちょうど、たった今、今しがた

「副詞句」

彼女はすぐに現れるだろう。

She will turn up now.

「主語」「動詞句」「副詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

will turn up ウィル・ターン・アップ 3 単未・推量(turn up)v.i 現れるだろう

「動詞句」

now. ナウ adv. 今すぐ

「副詞」

now ナウ conj. いまや~だから、~である以上、その時に

君はもう高校生なんだから、一生懸命勉強しなければいけない。

Now you are a high school student, you must study hard.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「副詞」

Now ナウ conj. (理由) ~なのだから

「副詞節」

you ユー pron 君は

「主語」

are アー 2 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a high school student, ア・ハイスクール・スチューデント n. 高校生

「補語」

you ユー pron 君は

「主語」

must study マスト・スタディ 2 単現・必要 v.i 勉強しなければならない

「動詞句」

hard. ハート adv. 一生懸命

「副詞」

now ナウ n. 今、目下、現在、その時

now ナウ adj. 現在の、最新式の

number ナンバー n. 数、数字、個数、番号、多数の~

number ナンバー v.t に番号をつける、~にページ付けをする、勘定する

nurse ナース n. 看護婦、~看護師、保育士、保母

最重要単語

O

o'clock オクロック adv. 時、時計では、(目標を示す) ~時の位置

ちょうど3時です。

It's three o'clock sharp.

「主語」「動詞」「補語」

It イット pron 時間は

「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

three o'clock スリー・オクロック adv. 3 時

「補語」

sharp. シャープ° adv. ちょうど、かつきり

「副詞」

9 時の方向から戦闘機を攻撃する

attack a fighter at 9 o'clock

「動詞」「目的語」「副詞句」

attack アタック 不定詞 v.t 攻撃する

「動詞」

a fighter ア・ファイター n.(fighter plane の省略) 戦闘機を

「目的語」

at 9 o'clock アット・ナイン・オクロック adv. (方向) 9 時の方向から

「副詞句」

October オクトゥバー n. 10 月、10 月の

of オフ° prep ~の、~の性質を持つ、~という...、~から

off オフ adv. 離れて、先に、向こうへ、立ち去って、休んで、はずれて、低下して

5 マイル離れたところにある町

a town five miles off

「主語」

a town ア・タウン n. 町

「主語」

five miles ファイヴ・マイルズ° adv. 5 マイルだけ

「副詞句」

off オフ adv. 離れた

「副詞句」

彼は川へ釣りに出かけた。

He was off fishing in the river.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

off fishing オフ・フィッシング° adv. (off+現在分詞) 釣りに出かけて

「補語」

in the river. イン・ザ・リヴァー adv. (場所) 川へ

「副詞句」

このしみはとれるだろう。

These stains will come off.

These stains ス・イーズ・ステインズ° pl.n これらのシミは

「主語」

will come off. ウィル・カム・オフ 3 複未・推量(come off)v.i (塗料が) はがれるだろう 「動詞句」

彼は常識からはずれていつも何か変な考え方をしている。

He's always going off on some strange line of thinking.

最重要単語

「主語」「動詞句」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

's always going off イズ・オールウェイズ・ゴウイング・オフ 3 単現・進行形・習性(go off)

v.i いつも脇道へそれて行く

「動詞句」

on some strange line オン・サム・ストレンジ・ライン adv. おかしな方向へ

「間接目的語」

of thinking. オフ・シンキング adj. 考え方の

「形容詞句」

売り上げはひどく減った。

Sales dropped off badly.

「主語」「動詞句」「副詞」

Sales セイルズ pl.n 売上高が

「主語」

dropped off トロップト・オフ 3 複過(drop off)v.i 低下した

「動詞句」

badly. バドリー adv. ひどく

「副詞」

office- オフィス n. 事務所、営業所、会社

often- オフン adv. しばしば、たいてい、よく

oh- オ int. おお、ああ、おや、あのう、おい

OK- オケイ adv. よろしく、はい、わかりました

OK- オケイ adj. よろしい、正しい、まずまずの、安全な、信頼できる

OK- オケイ n. 承認、許可

old- オルト adj. 年取った、年老いた、～歳の

on- オン prep ～の上に、～に乗って、～の身に着けて、～に従事して

once- ワンス adv. 一度、1回、かつて、昔、いったん、一度でも

once- ワンス conj. いったん～すると、一度～すると

once- ワンス n. 一度、一回

once- ワンス adj. かつての、昔の、以前～であった

one- ワン n. 1、1つ、1個、1人、1歳

one- ワン adj. 1つの、1個の、単一の、1人の、ある、一方の、同一の

one- ワン pron (～な) もの、人、もの

only- オンリー adj. 唯一の、たった1つの、ただ～だけの、最適の、最良の

最重要単語

only オンリー adv. ただ～だけ、(数量が) ほんの～にすぎない、単に、たった～

only オンリー conj. ただし、～だがしかし、～ということさえなければ

open オプン adj. 開いた、開いている、(目・耳が) 注意を向けた、むき出しの

open オプン v.t (SVO) を開ける、開く

open オプン v.i (SVM) 開く、(花が) 咲く、(雲などが) 広がる

open オプン n. 戸外、野外、広場、空き地、周知

or オア conj. A または B、(否定文で) ～でも... でもない、言い換えれば

orange オレンジ n. オレンジ、オレンジ色の

other アザー adj. もう一方の、他方の、別の、向こうの、以前の

other アザー pron もう一方の人、それ以外の人たち

other アザー adv. 別の方法で、～以外に

our アウ pron 私たちの、我々の

ours アウズ pron 私たちのもの、私たちの

out アウト adv. 外へ、外に、離れて、外出して、突き出て、延びて

out アウト adj. 外の、外部の、遠く離れた、並外れた

out アウト prep ～から外へ、～を通り抜けて、～を通って外へ、～の外側に

out アウト n. 外側、地位を失った人、野党、言い訳

out アウト v.t ～を追い出す、～を消す

out アウト v.i 外出する、(悪事などが) 露見する

out アウト int. 立ち去れ、出ていけ

outside アウトサイト n. 外部、外側、外観、見かけ

outside アウトサイト adj. 外側の、外部の、外の、部外の、自分の仕事以外の

outside アウトサイト adv. 外に、外側に、外部に、戸外に、境界を越えて

outside アウトサイト prep の外に、～の部外の、～の範囲・限界を超えて

over オヴァー prep ～の上に、～の上方に、～を覆って、～を超えて、～より多く

over オヴァー adv. 上方に、真上に、突き出て、ひっくり返して、一面に

over オヴァー adj. 外側の、外の、外被の、上部の、上位の、余分な

最重要単語

over オヴァー v.t. ～を飛び越える、越える

own オウン adj. 自身の、それ自身の、独自の、独特な、特有の

own オウン v.t. を所有する、～の所有権を持つ、を自分のものと認める

own オウン v.i. (～を) 白状する、認める

P

paper ペーパー n. 紙、壁紙、新聞、研究論文、書類、文書

paper ペーパー adj. 紙の、紙でできた、薄い、非現実的な

paper ペーパー v.t. を紙で包む(up)、に壁紙を張る、～に紙を供給する

paper ペーパー v.i. 壁紙を張る

parent ペアレント n. 親 (父または母)、両親、父母、起源

parent ペアレント v.i, v.t. (～の) 親になる、親として行動する

park パーク n. (通例大きな) 公園 (小さな公園は square スクエア)

park パーク v.t. を駐車させる、～を駐車場に入れる

park パーク v.i. 駐車する

part パート n. 部分、一片、断片、役目、せりふ、分け前

part パート v.t. を分ける、分割する、を引き離す、～を区別する

part パート v.i. 分かれる、割れる、切れる、裂ける、(～を) 手放す

part パート adj. 一部分の、不完全な

part パート adv. いくぶん、ある程度

party パーティー n. パーティー、社交的な会、集まり、政党、党派、部隊、関係者

party パーティー v.i. パーティーに出る (を開く)

party パーティー v.t. をパーティーでもてなす

party パーティー adj. 政党の、パーティーの、(～に) 関与する(to)

pass パース v.i. 通り過ぎる、通る、追い越す、進む、(時が) 過ぎる、消え去る、合格する

pass パース v.t. のそばを通り過ぎる、通り越す、を追い越す、過ごす、に合格する

pass パース n. 通行許可証、通行、山道、合格

peace ピース n. 平和、平和な期間、和解、平穏、静けさ、沈黙

peace ピース int. 静かに、しっ!、ようこそ

最重要単語

pen- ペン n. ペン、ペン先、文筆の才

pencil- ペンシル n. 鉛筆、鉛筆の、細い線

pencil- ペンシル v.t. を鉛筆で書く、描く

people- ヒューマン n. 人々、世間の人々、国民

perfect- パーフェクト adj. 完全な、完璧な、申し分のない、欠けていない、正確な、すぐれた

perfect- パーフェクト v.t. を完成する、仕上げる、を完全にする、熟達する

person- パーソン n. 人、人間、身体、登場人物

pet- ペット n. 愛玩動物、ペット、お気に入り

pet- ペット adj. ペットの、ペット用の、お気に入りの、特別な

pet- ペット v.t. をペットにする、かわいがる、甘やかす

phone- フォン n. 電話（機）、受話器、イヤホン、ヘッドホン

phone- フォン v.t. に電話をかける、を電話で知らせる

phone- フォン v.i. (～に) 電話をかける(to)

piano- ピアノ n. (楽器の) ピアノ、ピアノをひくこと

picture- ピクチャー n. 絵、絵画、写真、映画、画面

picture- ピクチャー v.t. ～を絵で表す、～を描く

piece- ピース n. 1つ、1件、製品、品物、要素、構成要素、断片、作品

piece- ピース v.t. に継を当てる、をつなぎ合わせる

place- プレイス n. 場所、所、地域、都市、土地

place- プレイス v.t. 1. (SVO) を置く、設置する、並べる

私は食品雑貨類を台所のテーブルの上に置いた。

I placed the groceries on the kitchen table. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

placed プレイスト 1 単過 v.t. 置いた 「動詞」

the groceries ザ・グロサリーズ pl(grocery).n 食料雑貨品を 「目的語」

最重要単語

on the kitchen table. オン・ザ・キチン・テーブル adv. 台所のテーブルの上に 「副詞句」

2. (通例疑問文・否定文で) が誰であるかを見極める、～を思い出す

以前その声を聞いたことがあるが、誰の声だか思い出せない。

I've heard the voice before, but can't place it.

「主語」「動詞句」「目的語」,but「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

've heard ハヴ・ハート 1 単現・完了形・経験(hear)v.t 聞いたことがある 「動詞句」

the voice ザ・ヴォイス n. その声を 「目的語」

before, ビフォー adv. 以前 「副詞」

but バット conj. しかし

can't place キャント・プレイス 1 単現・可能・否定(place)v.t 思い出せない 「動詞句」

it. イット pron それを 「目的語」

3. (信用・希望など) を(～に) 置く、かける

私はいつも彼女の言うことを大いに信頼しています。

I always place a lot of dependence on what she says.

「主語」「副詞」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

always オールウェイズ adv. いつも 「副詞」

place プレイス 1 単現 v.t(on ～に) (信用を) 置いている 「動詞」

a lot of dependence ア・ロット・オブ・デペンデンス n. おおいなる信頼を 「目的語」

on what she says. オン・フワット・シー・セズ adv. (対象) 彼女が言うことに 「副詞句」

4. を(職などに) 就かせる、～を任命する、(～として) 採用する

彼女をキーパンチャーに採用する

place her as a keypuncher 「動詞」「目的語」「補語」

place プレイス 不定詞 v.t (人を) 採用する、任命する 「動詞」

her ハー pron 彼女を 「目的語」

as a keypuncher アズ・ア・キーパンチャー adv. (資格・役職) データ入力作業者として 「補語」

plan- プラン n. 計画、案、プラン、概要、図面、設計図、目標

plan- プラン v.t 1. (SVO) の計画を立てる、～を計画する

公園へのピクニックを計画中です。

We are planning a picnic in the park.

「主語」「動詞句」「目的語」

We ウー pron 私たちは 「主語」

are planning アー・プランニング 1 複現・進行形・最中(plan)v.t ～を計画中である 「動詞句」

a picnic ア・ピクニック n. ピクニックを 「目的語」

picnic ピクニック n. 戸外での食事、行楽の弁当、遠足

最重要単語

in the park. イン・ザ・パーク adv. 公園での

「副詞句」

2. (SV to do) ～するつもりである

彼は大人になったら調教師になるつもりである。

He plans to be an animal trainer when he grows up.

「主語」「動詞句」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

plans to be プランス・トゥ・ビー 3 単現・計画(plan to+不定詞)

v.i ～になるつもりである

「動詞句」

an animal trainer アン・アニマル・トレイナー n. 競争馬の調教師

「補語」

when ホエン conj. ～する時に

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

grows up. グロウズ・アップ v.i 大人になる

「動詞句」

3. (SVO) の設計図を書く、～を設計する

家の設計図を書く

plan a house

「動詞」「目的語」

plan プラン 不定詞 v.t ～の設計図を書く

「動詞」

a house ア・ハウス n. 家を

「目的語」

plan- プラン v.i 1. (～に対する) 計画を立てる(for)

我々は 2000 年問題の対策と議論を迫られていた。(Y2K ワイ・トゥ・ケイ: year two thousand)

We were supposed to plan for and discuss Y2K issues.

「主語」「動詞句」「目的語」

We ウィー pron.pl 我々は

「主語」

were supposed ワー・サポウスト 1 複現・受動(suppose)

v.t(to+不定詞) ～すると思われていた

「動詞句」

to plan for and discuss トゥ・プラン・フォー・アンド・ディスカス 不定詞

v.t 対策(計画)を立てて議論する

「動詞句」

Y2K issues. ワイ・トゥ・ケイ・イシュズ pl.n 2000 年問題を

「目的語」

2. (～する) つもりである(on doing)

この夏ハワイへ行くつもりだ。

I am planning on going to Hawaii this summer.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

am planning アム・プランニング 1 単現・進行形・意志(plan)

v.i(on+現在分詞) ～するつもりだ

「動詞句」

on going オン・ゴウイング 現在分詞 v.i 行く

「動詞句」

to Hawaii トゥ・ハワイー adv. ハワイへ

「間接目的語」

this summer. ズィス・サマー adv. この夏に

「副詞句」

最重要単語

plane- フレイン n. 飛行機、飛行機の、平面、水平面、程度、水準、翼

plane- フレイン adj. 平らな、滑らかな、平坦な、平面の

plane- フレイン v.i 飛行機で行く、(グライダーなどが) 滑空する

plant- プラント n. (動物に対して) 植物、草木、野菜、苗、作物、装置、設備、工場

plant- プラント v.t 1. (SVO) を植える

庭にキャベツを植える

plant cabbages in the garden.

「動詞」「目的語」「副詞句」

plant プラント 不定詞 v.t (植物を) 植える

「動詞」

cabbages キャベツズ pl(cabbage).n キャベツを

「目的語」

in the garden イン・ザ・ガーデン adn. 庭に

「副詞句」

2. (人・物) を (しっかりと) 置く、立てる

私は彼の前に立ちはだかった。

I planted myself in front of him.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

planted myself プランティット・マイセルフ 1 単過・再帰動詞(plant oneself)

v.pr 立ちはだかった

「動詞句」

in front of him. イン・フロント・オブ・ヒム adv. 彼の前に

「副詞句」

3. を見張りに立たせる、配置する

入口に警備員を駐在させる

plant guards at an entrance.

「動詞」「目的語」「副詞句」

plant プラント 不定詞 v.t 配置する

「動詞」

guards ガーズ pl(guard).n 警備員を、ガードマンを

「目的語」

at an entrance アット・アン・エントランス adv. 入口に

「副詞句」

plant- プラント v.i 種をまく、苗木を植える

play- フレイ v.i 1. (SV) 遊ぶ、戯れる

幼いころ公園で遊んだことを覚えています。

I remember playing in the park when I was young.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

remember リメンバー 1 単現 v.t 覚えている

「動詞」

playing プレイイング 現在分詞 n. 遊んだことを

「目的語」

in the park インザ・パーク adv. 公園で

「副詞句」

when ホエン conj. ~する時に

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

was ワズ 1 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

最重要単語

young. ヤング adj. 若い

「補語」

2. 競技する、ポジションにつく

ゴールキーパーをする

play in goal

「動詞」「副詞句」

play プレイ 不定詞 v.i ポジションに着く

「動詞」

in goal イン・ゴウル adv. ゴールで

「副詞句」

3. 演奏する、弾く、演奏される、(ラジオなどが) 鳴る

オーケストラで演奏する

play in an orchestra

「動詞」「副詞句」

play プレイ 不定詞 v.i 演奏する

「動詞」

in an orchestra イン・アン・オーケストラ adv. オーケストラで

「副詞句」

4. 芝居をする、上演される

大入りの観客を前に芝居をする

play to a large audience

「動詞」「間接目的語」

play プレイ 不定詞 v.i 芝居をする、演技をする

「動詞」

to a large audience トゥ・ア・ラージ・オーディエンス

adv. (方向) 大勢の観客に向かって

「間接目的語」

play- プレイ v.t 1. (SVO) をする、対戦する、試合する

テニスをする

play tennis

「動詞」「目的語」

play プレイ 不定詞 v.t (スポーツなどを) する

「動詞」

tennis テニス n. (スポーツ) テニスを

「目的語」

2. (楽器) を演奏する、の作品を演奏する

ピアノが弾けますか?

Can you play piano?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Can ...play キャン...プレイ 2 単現・可能・疑問文(can+不定詞 play)

v.t (楽器) を演奏できますか?

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

piano? ピアノ n. ピアノを

「目的語」

3. を演じる、の役を演じる、～のようにふるまう

ロミオの役を演じる

play Romeo

「動詞」「目的語」

play プレイ 不定詞 v.t (役を) 演じる

「動詞」

Romeo ロミオ n. ロミオの役を

「目的語」

最重要単語

4. (ポジション) を守る、～につく

キャッチャーをやる

play catcher

「動詞」「目的語」

play プレイ 不定詞 v.t (ポジション) につく

「動詞」

catcher キャッチャー n. (野球) 捕手、キャッチャー

「目的語」

play- プレイ n. 劇、演劇、芝居、脚本、遊び、遊戯、行為

player- プレイア n. 競技者、選手、演奏者、俳優、役者

please- プリーズ v.t 喜ばせる、満足させる、～の気に入る、うれしい

彼は妻を喜ばせるためネックレスを買った。

He bought a necklace to please his wife.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

bought ボート 3 単過(buy)v.t 買った

「動詞」

a necklace ア・ネックレス n. ネックレスを、首飾りを

「目的語」

to please トゥ・プリーズ 不定詞・目的 adv. 喜ばせるために

「副詞句」

his wife. ヒズ・ワイフ n. 妻を

「目的語」

新しい仕事がとても気に入っています。

I'm very pleased about my new job.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

'm very pleased アム・ヴェリー・プリーズト 1 単現・受動 v.t とても気に入っている

「動詞句」

この文は状態・受動を表すが、pleased を「補語」と解釈してもよい

受動の傾向が強い時は by が用いられる。

She is easily pleased by flattery. 彼女はおべっかにすぐ有頂天になる。

about アバウト prep (対象・関連) ～について

「副詞句」

my new job. マイ・ニュー・ジョブ n. 新しい仕事

「目的語」

please- プリーズ v.i 1. (副詞節で) (SV) 好む、したいと思う

いつでもお好きな時においでください。

You may come whenever you please.

「主語」「動詞句」「副詞節」

You ユー pron あなたは

「主語」

may come メイ・カム 2 単現・許可・勧誘(may+不定詞)v.i 来てもよい

「動詞句」

whenever 何れナア adv. ～する時はいつでも

「副詞節」

You ユー pron あなたが

「主語」

please. プリーズ 2 単現 v.i したいと思う

「動詞」

最重要単語

2. 人を喜ばせる、人の気に入る

すぐれたテレビ番組は人に喜ばれる

A good TV show pleases.

「主語」「動詞」

A good TV show ア・グット・ティー・ヴァイ・ショウ n. 良いテレビ番組は

「主語」

pleases. プリーズ 3 単現 v.i 人の気に入られる

「動詞」

please- プリーズ int. どうぞ、どうか（依頼）、ぜひ、すみません

お茶をください。（「お茶をどうぞ」の意味ではない）

Tea, please.

「目的語」「間投」

Tea, ティー n. お茶を

「目的語」

please. プリーズ int. （依頼）お願いします、ください

「間投」

あの一、先生、もう行ってもいいですか？

Please Miss, may I leave now?

「間投」「動詞句」「主語」「副詞」

Please Miss, プリーズ・ミス int. （文頭で、主に子供が目上に依頼する場合）どうか「間投」

may ...leave メイ...リーヴ 1 単現・許可の確認(may+不定詞)

v.t 席を離れても良いですか？

「動詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

now? ナウ adv. 今すぐ、もう

「副詞」

point- ポイント n. 先端、岬、点、小数点、点数、得点

point- ポイント v.t 1. を指し示す、を指摘する

郵便局へ行く道を教える

point the way to the post office

「動詞」「目的語」

point ポイント 不定詞 v.t ~を指し示す

「動詞」

the way ザ・ウェイ n. 道を

「目的語」

to the post office トゥ・ザ・ポスト・オフィス adv. （方向）郵便局に向かう

「副詞句」

2. を向ける、を向かせる

彼女はボートを通行量の多い海峡の方へと向けた。

She pointed the boat out into the busy channel.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」「動詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

pointed ...out ポイントット...アウト 3 単過(point out)v.t （目標に）向けた

「動詞句」

the boat ザ・ボート n. ボートを

「目的語」

into the busy channel. イントゥ・ザ・ビジー・チャンネル

adv. （方向）通行量の多い海峡の方へ

「副詞句」

最重要単語

3. をとがらせる、鋭くする

ナイフで鉛筆を削る

point a pencil with a knife

「動詞」「目的語」「副詞句」

point ポイント 不定詞 v.t.をとがらせる

「動詞」

a pencil ア・ペンシル n. 鉛筆を

「目的語」

with ウィズ prep (道具・手段) ~を使って

「副詞句」

a knife ア・ナイフ n. ナイフ

「目的語」

4. ~に点をつける、に句読点を打つ

演説原稿に正しく句読点を付ける

point the text of a speech correctly

「動詞」「目的語」「副詞」

point ポイント 不定詞 v.t. 句読点を付ける

「動詞」

the text ザ・テキスト n. 原稿、原本

「目的語」

of a speech オブ・ア・スピーチ adj. 演説の

「形容詞句」

correctly コレクトリー adv. 正しく

「副詞」

5. を強調する、を引き立てる

好例をあげて見解を強調する

point up one's remarks with good examples

「動詞句」「目的語」「副詞句」

point up ポイント・アップ 不定詞 v.t (教訓などを) 強調する

「動詞句」

one's remarks ワンス・リマークス pl(remark).n 見解を

「目的語」

with ウィズ prep (手段) ~を使って

「副詞句」

good examples ゲット・イクザンプルス pl(example).n 好例

「目的語」

point- ポイント v.i (～を) 指差す、さし示す、傾向を示す、暗示する

彼を指差す

point at him

「動詞」「間接目的語」

point ポイント 不定詞 v.i(at を) 指差す

「動詞」

at アット prep (方向・目標) に対して

「間接目的語」

him ヒム pron 彼

「目的語」

アリバイが彼女の無罪を証拠立てている。

The alibi points to her innocence.

「主語」「動詞」「間接目的語」

The alibi ズィ・アリバイ n. アリバイが

「主語」

points ポイント 3 単現 v.i(to を) 暗示している

「動詞」

to トゥ prep (方向・傾向) ~を

「間接目的語」

her innocence. ハー・イセンス n. 彼女の無罪

「目的語」

poor- プア adj. 貧しい、貧乏な、貧乏な人々、粗末な、簡素な、へたな、不得意な、哀れな

最重要単語

popular- ポピュラー adj. 人気のある、評判の良い、大衆的な、国民の、(値段が)安い

popular- ポピュラー n. 通俗雑誌

post office- ポスト・オフィス n. 郵便局、郵便局の、郵便システム

practice- プラクティス n. 実行、実施、慣例、慣行、習慣、練習、けいこ、実務

practice- プラクティス v.t. を実行する、を行う、を練習する、教える

practice- プラクティス v.i. 習慣的に行う、実行する、練習する

present- プレゼント adj. 出席している、存在する、居合わせる、現在の

鉱石中に含まれる金属

the metal present in ores

「主語」

the metal ザ・メタル n. 金属

「主語」

present プレゼント adj. (in に) 存在する

「形容詞句」

in ores イン・オース adv. 鉱石の中に

「副詞句」

今議論されている話題

the present subject

「主語」

the present ザ・プレゼント adj. 現在の

「形容詞句」

subject サビジクト n. 主題、話題

「主語」

present- プレゼント n. 現在、今、贈り物、プレゼント

present- プレゼント v.t 1. を贈呈する、進呈する

彼は私に証書を贈呈してくれた

He presented a certificate to me.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

presented プレゼンティット 3 単過 v.t 贈呈した

「動詞」

a certificate ア・サティフィケート n. 証書を

「直接目的語」

to me. トゥ・ミー adv. (対象) 私に

「間接目的語」

2. を提出する、を口頭発表する、を述べる

我々は難しい選択を突き付けられた。

We were presented with a difficult choice.

「主語」「動詞句」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

were presented ワー・プレゼンティット 1 複過・受動(present)

v.t 提出された、述べられた

「動詞句」

with a difficult choice. ウイズ・ア・ディフィカルト・チョイス adv. (手段) 難しい選択を

「副詞句」

最重要単語

3. を紹介する

私の息子を紹介させていただきます。

May I present my son?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

May ...present メイ...プレゼント 1 単現・許可・疑問文(present)

v.t 紹介してもよろしいですか?

「動詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

my son? マイ・サン n. 息子を

「目的語」

pretty- プリティ adj. 1. (物・場所が) きれいな、(女性・子供が) 可愛らしい

彼女はとてもかわいい顔をしている。

She has such a pretty face.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t (身体的特徴) をしている

「動詞」

such a pretty サッチ・ア・プリティ adj. とても可愛い

「形容詞句」

such サッチ adj. (程度形容詞+名詞の前で) とても～な、非常に～な

face. フェイス n. 顔

「目的語」

2. (歌・声などが) 快い、(物語などが) 面白い、楽しい

面白い話 (快い声)

a pretty story (voice)

「主語」

a pretty ア・プリティ adj. 面白い、快い

「形容詞句」

story (voice) ストーリー(ヴォイス) n. 話 (声)

「主語」

3. (少年などが) お上品な、きゃしゃな、きざな

4. (皮肉的に) かなりの、相当な

相当な金額 (財産)

a pretty sum (fortune)

「主語」

a pretty ア・プリティ adj. かなりの、相当な

「形容詞句」

sum (fortune) サム(フォーチュン) n. 金額 (財産)

「主語」

pretty- プリティ adv. かなり、相当、たいへん、非常に、きれいに、上品に

かなり黒っぽい帽子

a pretty dark hat

「主語」

a pretty dark ア・プリティ・ダーク adj. かなり暗い色の、黒っぽい

「形容詞句」

hat ハット n. 帽子

「主語」

今日はかなり寒い。

It is pretty cold today.

「主語」「動詞」「補語」

It イット pron 天気は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

最重要単語

pretty cold プレティ・コールド adj. かなり寒い 「補語」

today. トゥデイ adv. 今日は 「副詞」

上品な歩き方をする

walk pretty 「動詞」「副詞」

walk ウォーク 不定詞 v.i 歩く 「動詞」

pretty プレティ adv. 上品に 「副詞」

pretty- プレティ n. (呼びかけ) かわいい人、きれいな物、きれいな服

pretty- プレティ v.t (部屋など) をきれいにする、飾り立てる、小ざれいに作る

着飾る

pretty oneself up 「動詞句」

pretty ...up プレティ...アップ 不定詞(pretty up)v.t 飾り立てる 「動詞句」

oneself ワンセルフ pron 自分自身を 「目的語」

pretty oneself up で再帰動詞を構成する「着飾る」

problem- プロブレム n. 1. (解決すべき困難な) 問題、疑問、難問

何か困ったことでも？

What's your problem? 「補語」「動詞」「主語」

What ファット pron 何 「補語」

's イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか? 「動詞」

your problem? ユア・プロブレム n. あなたの問題は 「主語」

疑問代名詞

疑問文の文頭に疑問代名詞が「目的語」または「補語」として置かれると「動詞」「主語」の順に倒置する。

2. 扱いにくいこと、困ったこと、やっかいなこと

エアコンに困ったことがあります。

There's a problem with the air conditioner. 「動詞句」「主語」

There's ゼア・ズ 3 単現・存在(there be)v.i ~がある 「動詞句」

a problem ア・プロブレム n. 問題、障害、故障、困ったこと 「主語」

with ウイズ prep (対象・関連) ~について、関して 「副詞句」

the air conditioner. ずい、エア・コンディショナー n. エアコン 「目的語」

その男は近所の悩みの種だ。

The man is a problem to his neighbors. 「主語」「動詞」「補語」

The man ザ・マン n. その男は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

最重要単語

a problem ア・プ ロブ レム n. 厄介者、悩みの種、問題児 「補語」

to トゥ prep (対応・関連) 〜にとって 「副詞句」

his neighbors. ヒズ・ネイバ ーズ pl(neighbor).n 近所の人々 「目的語」

3. (数学などのテスト) 問題、課題

do problems in addition 足し算の問題を解く

problem- プ ロブ レム adj. 問題のある、社会問題を扱う

produce- プ ロデュース vt 1. (SVO) を製造する、を生産する、を作る

2. (国などが) を生み出す、を産出する

この地方では米がよくとれる。

This area produces a good crop of rice. 「主語」「動詞」「目的語」

This area ス イ ス・エア リア n. この地方は 「主語」

produces プ ロデュース 3 単現 vt を産出する 「動詞」

a good crop ア・グッド・ク ロップ n. 豊かな収穫高を 「目的語」

of rice. オ フ ・ライ ス adj. 米の 「形容詞句」

3. を生む、(乳) を出す、(実) を実らせる、(花を) つける

春には果樹が花をつける。

Fruit trees produce flowers in the spring. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Fruit trees フ ルー ト・トゥ リー ス pl(tree).n 果樹が 「主語」

produce プ ロデュース 3 複現 vt (花を) つける 「動詞」

flowers フ ラウ ズ pl(flower).n 花を 「目的語」

in the spring. イン・ザ・ス プ リング adv. 春には 「副詞句」

膵臓は体内でインシュリンを作り出す。

The pancreas produces insulin in the body. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

The pancreas サ ・パ ン クレア ス n. 膵臓は 「主語」

produces プ ロデュース 3 単現 vt 作り出す 「動詞」

insulin インシュリン n. インシュリンを 「目的語」

in the body. イン・ザ・ボ ディー adv. 体内で 「副詞句」

4. (金融) (利子) を生む、(経済価値) を創り出す

5. (文学作品) を創作する、(本) を出版する

6. (証拠など) を示す、提出する、見せる

彼女はポケットから切符を取り出した。

She produced a ticket from her pocket. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

produced プ ロデュース 3 単過 vt 提出した、見せた 「動詞」

a ticket ア・チ ケット n. 切符を 「目的語」

最重要単語

from her pocket. フロム・ハー・ポケット adv. (方法) ポケットから取り出して 「副詞句」

produce- プロデュース v.i 製造する、生産する、産出する、創作する、制作する

produce- プロデュース n. 生産量、農産物、製品、(努力などの) 成果、結果、創作品

program- プログラム n. 1. (コンサートなどの) プログラム、番組

2. (～の) 計画、予定 (表)

3. 教科課程、カリキュラム、講義要目

4. 学習計画

5. (コンピュータ) プログラム

program- プログラム v.t ～のプログラムを作る、～をプログラムに入れる、訓練する

program- プログラム v.i プログラムを作る

put- プット v.t 1. (SVOM) (物) を～に置く、のせる、入れる、出す

船を入港させる

put a ship into port

「動詞」「目的語」「副詞句」

put プット 不定詞 v.t いれる

「動詞」

a ship ア・シップ n. 船を

「目的語」

into port イントゥ・ポート adv. 港に

「副詞句」

2. (SV O-1 on O-2) O1 を O2 に課す、O1 を O2 のせいにする

彼に課税する

put tax on him

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

put プット 不定詞 v.t (SV O-1 on O-2) O1 を O2 に課す

「動詞」

tax タックス n. 税を

「直接目的語」

on him オン・ヒム adv. 彼に

「間接目的語」

彼女は自分の失敗を私のせいにした。

She put her failure on me.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

put プット 3 単過(put)v.t (SV O-1 on O-2) O1 を O2 のせいにした

「動詞」

her failure ハー・フェイラ n. 自分の失敗を

「直接目的語」

on me. オン・ミー adv. 僕のせい

「間接目的語」

3. (SVO) を記入する、書きつける

彼女の伝言を紙切れに書きつける

put her message on a piece of paper

「動詞」「目的語」「副詞句」

put プット 不定詞 v.t 書きつける

「動詞」

her message ハー・メッセージ n. 彼女の伝言を

「目的語」

on a piece of paper オン・ナ・ピース・オブ・ペーパー adv. 紙片に

「副詞句」

最重要単語

4. (SV O-1 at O-2) O1 を O2 と見積もる、評価する、O2 に O1 をつける

彼女は 35 歳くらいだと思う。

I'd put her at about 35.

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

'd put ウット・フット 1 単現・意志(would+不定詞 put)

vt (SV O-1 at O-2) O1 を O2 と見積もる

「動詞句」

her ハー pron 彼女を

「目的語」

at about 35. アット・アバウト・サティ・ファイヴ adj. 35 歳くらいの

「補語」

5. (問題など) を持ち出す、提案する

彼に質問する

put a question to him

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

put プット 不定詞 v.t 持ち出す

「動詞」

a question ア・クェスチョン n. 質問を

「直接目的語」

to him トゥ・ヒム adv. 彼に

「間接目的語」

6. (物) を投げる、発射する

矢を的に射る

put an arrow in the target

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

put プット 不定詞 v.t 発射する

「動詞」

an arrow アン・アロウ n. 矢を

「直接目的語」

in the target イン・ザ・ターゲット adv. (対象) 的にめがけて

「間接目的語」

put- プット v.i (船が) 進む、立ち寄る、急いで立ち去る、(川などが) 流れる、芽が出る

put- プット n. (砲丸などの) ひと投げ、突き、押し

Q

question- クェスチョン n. 質問、問い、疑問、問題、論点、疑義

question- クェスチョン v.t 1. (SVO) に質問する、問う、を尋問する

2. ～を疑う、～に異議を唱える

question- クェスチョン v.i 質問する、尋ねる

最重要単語

R

rain- レイン n. 雨、降雨、雨天、雨季

rain- レイン v.i (it を主語にして) 雨が降る

昨日は終日雨だった。

It rained all day yesterday.

「主語」「動詞」「副詞句」

It イット pron 天気は

「主語」

rained レイント 3 単過 v.i 雨が降った

「動詞」

all day オール・デイ adv. 1 日中

「副詞句」

yesterday. イェスタデイ adv. 昨日は

「副詞」

2. (物が) 雨のように降る

銃弾が雨のように降ってきた。

Bullets came raining down.

「主語」「動詞句」

Bullets ブレツツ pl(Bullet).n 銃弾が

「主語」

came ケム 3 複過・しながら(come)v.i(+現在分詞) しながらやって来た

「動詞句」

come+現在分詞 「～しに来る、～しながら来る」

raining down. レイング・ダウン 現在分詞(rain down)v.i 雨のように降る

「動詞句」

rain- レイン v.t 1. (it を主語にして) (雨) を降らせる、～を雨のように降らせる

雨がやんだ。

It has rained itself out.

「主語」「動詞句」

It イット pron 天気は

「主語」

has rained itself out. ハズ・レイント・イットセルフ・アウト 3 単現・完了形(rain oneself+out)

v.pr 雨が降り止んだ

「動詞句」

out アウト adv. (状態からの離脱) (動詞と共に) ～し終える

2. (打撃・賞賛など) を盛んに浴びせる

彼女に罵声を浴びせかける

rain abuse on her

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

rain レイン 不定詞 v.t (賞賛) を浴びせる

「動詞」

abuse アビュース n. 侮辱、罵声

「直接目的語」

on her オン・ハー adv. (対象) 彼女に対して

「間接目的語」

rainy- レニー adj. 雨の、雨降りの、雨の多い、雨を含んだ、雨に濡れた

最重要単語

read リード^ㇰ v.t (SVO) を読む、読んで理解する

read リード^ㇰ v.i 1. (SV) 読む、読書する、(人が) 読める

2. (～に) 読んで聞かせる

子供が寝る前に本を読み聞かせてください。

Please read to the kids before they go to bed. 「動詞」「間接目的語」「副詞句」

Please フリーズ^ㇰ int. (依頼) どうか～ (していただけますか?) 「間投」

read リード^ㇰ 不定詞 v.i 読んで聞かせる、読む 「動詞」

to the kids トゥ・ザ・キッズ^ㇰ adv. 子供たちに 「間接目的語」

before ビフォー^ㇰ conj. ～する前に 「副詞節」

they セイ^ㇰ pron.pl 彼らが 「主語」

go to bed. ゴウ・トゥ・ベッド^ㇰ v.i 寝る 「動詞句」

3. (～のことを) 読んで知る

新聞でその事件を知った。

I read about the event in the paper. 「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

I アイ^ㇰ pron 私は 「主語」

read レッド^ㇰ 1 単過 v.i(about のことを) 読んで知った 「動詞」

about the event アバウト・ズィ・イベント^ㇰ adv. その事件について 「間接目的語」

in the paper. イン・ザ・ペーパー^ㇰ adv. (手段) 新聞で、学術論文 「副詞句」

4. (SVM/SVC) (本などが) ～と読める、書いてある、～と解釈される

その規則は2通りに解釈できる。

The rule reads two ways. 「主語」「動詞」「副詞句」

The rule ザ・ルール^ㇰ n. その規則は 「主語」

reads リーズ^ㇰ 3 単現・可能 v.i 解釈できる 「動詞」

two ways. トゥ・ウェイズ^ㇰ adv. (方法) 2通りに 「副詞句」

read リード^ㇰ n. 読書時間、読書、読み物、解釈、判断

ready レディ^ㇰ adj. 用意ができた、準備ができた

2. 喜んで～する、進んで～する

3. ～しがちである、しそうである

4. (返事などが) 即座の、手早い、素早い

5. (金などが) すぐに使える、手元にある

6. 出席している

ready レディ^ㇰ int. 位置について

ready レディ^ㇰ n. 現金、紙幣、準備完了状態

ready レディ^ㇰ v.t を用意する、準備する

ready レディ^ㇰ adv. 前もって、あらかじめ

最重要単語

really・リーアリー adv. 実際は、本当は、実は、本当に

彼はばかに見えるが、本当はたいへん利口だ。

He looks a fool but he is really very clever.

「主語」「動詞」「補語」 but 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

looks ルックス 3 単現 v.i ~のように見える

「動詞」

a fool ア・フル n. ばか者

「補語」

but バット conj. しかし

he ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現 (be)v.i ~である

「動詞」

really very clever. リアリー・ヴェリー・クレヴァー adj. 本当は非常に利口な

「補語」

本当にそういうつもりですか？

Do you really mean that?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Do ...really mean トゥ...リアルリー・ミン 2 単現・疑問文

v.t 本当に~のつもりで言っていますか

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

that? サット pron それ

「目的語」

実に寒いですね。

It's really cold, isn't it?

「主語」「動詞」「補語」, 「念押し」

It イット pron 天候が

「主語」

's イズ 3 単現 (be)v.i ~である

「動詞」

really cold, リアリー・コールド adj. 実に寒い

「補語」

isn't it? イズント・イット adv. (同意を要請) そうでしょう？

「念押し」

reason・リーズン n. 1. 理由、わけ、原因、根拠

2. 理性、思考、推理、正気

3. 道理、理屈

reason・リーズン v.i 1. (論理的に) 思考する、推論する、判断する

2. (論じて) 理を説く、説得する

3. 議論をする、(論理的に) 話す

最重要単語

reason・リーズン v.t 1. (論理的に) (事) を論ずる、推論する

彼女のアリバイは工作されたものと私は推理した。

I reasoned that her alibi was false.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

reasoned リーズント` 1 単過 v.t 推論した、推理した

「動詞」

that サット conj. ～ということを

「目的語」

her alibi ハー・アリバイ n. 彼女のアリバイは

「主語」

was ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i ～である

「動詞」

false. フォールス adj. 虚偽の、偽造の、捏造の

「補語」

2. (人) を説得して (～を) させる

彼らを説き伏せてその計画に同意させた。

I reasoned them into agreeing to the plan.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

reasoned リーズント` 1 単過 v.t(SVO into+現在分詞) O を説得して～させた

「動詞」

them ゼム pron 彼らを

「目的語」

into agreeing イントウ・アグリーイング` 現在分詞(agree)・them の動作 v.i(to に) 同意する

「補語」

to the plan. トウ・ザ・プラン adv. その計画に

「間接目的語」

3. (解決・結論など) を見つける

その問題を解決する

reason the matter out

「動詞」「目的語」「副詞」

reason リーズン 不定詞 v.t (解決策を) 見つける

「動詞」

the matter ザ・マター n. その問題

「目的語」

out アウト adv. ～から外へ

「副詞」

receive・リシーヴ v.t 1. を受け取る、受領する

確かに申し出は聞きましたが承諾したわけではありません。

We surely did receive your offer, but did not accept it.

「主語」「副詞」「動詞句」「目的語」,but 「動詞句」「目的語」

We ウィー pron.pl 我々は

「主語」

surely シュアリー adv. 確かに

「副詞」

did receive ディット`・リシーヴ` 1 複過・強調(do+不定詞 receive)

v.t 受け取ることは受け取った

「動詞句」

your offer, ユア・オファー n. あなたの申し出を

「目的語」

but バット conj. しかし

did not accept ディト`・ノットアクセプト 1 複過・部分否定 v.t 承諾したわけではない

「動詞句」

it. イット pron それを

「目的語」

最重要単語

2. ～を受ける、こうむる

犠牲者は負傷し、その後彼は死亡した。

The victim received injuries from which he has since died.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」「主語」「動詞句」「副詞」「動詞句」

The victim サ・ヴィクティム n. 犠牲者は 「主語」

received リシーヴト 3 単過 v.t (被害を) 受けた 「動詞」

injuries インジャーズ pl(injure).n 傷、怪我 「目的語」

from which フロム・フィッチ adv. (原因) それによって 「副詞句」

he ヒー pron 彼は 「主語」

has ...died. ハズ ...ダイド 3 単現・完了形(die)v.i 死んだ 「動詞句」

since シンス adv. その後 「副詞」

3. ～を受け入れる、承諾する

彼の声明は公約と受け取られた。

His statement was received as an official commitment. 「主語」「動詞句」「補語」

His statement ヒズ・ステイメント n. 彼の声明は 「主語」

was received リズ・リシーヴト 3 単過・受動 v.t 受け取られた 「動詞句」

as アズ prep (役割・資格) ～として 「補語」

an official commitment. アン・オフィシャル・コミットメント n. 公式の約束 (公約) 「目的語」

→ They recieved his statement as an official commitment.

人々は彼の声明を公約として受け取った。 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

recycle- リサイクル v.t 1. (紙など) を再生利用する

2. (廃棄物) を再循環させる、(～に) 変える、循環処理する

3. (循環処理) を繰り返す

4. (機械・装置) に別の処理過程を設ける

5. (作品・ジョークなど) を繰り返し使う

recycle- リサイクル v.i 秒読みを中止して初めに戻る

2. (電子工学) 元の状態に戻る

recycle- リサイクル n. 再循環

red- レッド adj. 赤い、赤色の

red- レッド n. 赤、赤色、赤い衣服、赤い布、赤色の絵の具

最重要単語

remember- リメンバー v.t 1. (SVO) を覚えている、記憶している

彼女は一人で外出してはいけない事を覚えていた。

She remembered not to go out alone.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

remembered リメンバード 3 単過 v.t 覚えていた

「動詞」

not to +不定詞 ノット・トゥ 不定詞・否定 n. ～してはいけないことを

「目的語」

go out alone. ゴウ・アウト・アローン 不定詞 v.i 一人で外出する

「動詞句」

remember to+不定詞 「忘れないで～する、～しなければならないことを覚えている」

remember having+過去分詞 「～したことを覚えている」

2. を思い出す

彼の名が思い出せない。

I can't remember his name.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

can't remember キャント・リメンバー 1 単現・可能・否定(can+不定詞)v.t 思い出せない「動詞句」

his name. ヒズ・ネーム n. 彼の名前を

「目的語」

3. (SV O-1 to O-2) O1 のことを O2 によろしくと伝える

奥さんによろしく

Remember me to your wife

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Remember リメンバー 命・2 単現・依頼

v.t(O-1 to O-2) O1 のことを O2 によろしくと伝えて下さい

「動詞」

me ミー pron 私の事を

「直接目的語」

to your wife トゥ・ユア・ワイフ adv. 奥さんに

「間接目的語」

remember- リメンバー v.i (人が) 覚えている、記憶力がある、思い出す

物覚えがよくない。

I don't remember well.

「主語」「動詞句」「副詞」

I アイ pron 私は

「主語」

don't remember ドント・リメンバー 1 単現・否定 v.i 記憶力がない

「動詞句」

well. ウェル adv. (否定文で) あまり良くない

「副詞」

2. (間投詞的に) いいですか、念のために言っておきますが

しかし、いいですか、電話によるサポートは限られた期間のみです。

But remember, your telephone support is for a limited time only.

「呼びかけ」, 「主語」「動詞」「補語」

But remember, バット・リメンバー adv. しかし、いいですか

「呼びかけ」

your telephone support ユア・テレフォン・サポート n. 電話でのサポートは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

for フォー prep (目的) ～用の

「補語」

最重要単語

a limited time only. ア・リミテッド・タイム・オンリー n. 限定された期間のみ 「目的語」

restaurant- レストラン n. レストラン、料理屋、飲食店

return- リターン v.i (SV) 戻る、帰る、(～を) 再訪する

2. (元の話題・状態などに) 戻る、帰る

3. (季節などが) 戻ってくる

4. (病気などが) 再発する、(健康が) 回復する

return- リターン v.t 1. (SVO) (物) を戻す

本を図書館に返却する

return a book to the library 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

return リターン 不定詞 v.t (元の世界へ) 返す、戻す 「動詞」

a book ア・ブック n. 本を 「直接目的語」

to the library トゥ・ザ・ライブラリー adv. 図書館に 「間接目的語」

2. (事) を (元の状態に) 戻す、回復する

彼は谷の向こう側にあるものに再び注意を向けた。

He returned his attention to something across the valley.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

returned リターント 3 単過 v.t (元の状態に) 戻した 「動詞」

his attention ヒス・アテンション n. 注意を 「直接目的語」

to something トゥ・サムシング adv. 何かに 「間接目的語」

across アクロス prep (方向) ～の向こう側に 「副詞句」

the valley. ザ・ヴァリー n. 谷 「目的語」

3. (SV O-1 for O-2/O-2 with O-1) O2 に O1 で応じる、返す

彼女は不名誉なことをして両親の愛を踏みにじった。

She returned her parents' love with contempt. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

returned リターント 3 単過 v.t 返した 「動詞」

her parents' love ハー・ペARENTツ・ラヴ n. 良心の愛を 「目的語」

with ウイズ prep (手段) ～によって 「副詞句」

contempt. コンテンプト n. 侮辱、侮辱行為 「目的語」

4. (受けたものを) ～で返す

彼は私の留守番電話にメッセージを残したので返事をするつもりだ。

He left a message on my answering machine and I'm returning his call.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 and 「主語」「動詞句」「目的語」

最重要単語

He ヒー pron 彼は	「主語」
left レフト 3 単過(leave)v.t 残した	「動詞」
a message ア・メッセージ n. メッセージを	「目的語」
on my answering machine オン・マイ・アンサーing・マシーン adv. 私の留守番電話に	「副詞句」
and アント conj. そして	
I アイ pron 私は	「主語」
'm returning アム・リターニング 1 単現・進行形・近接未来・意志	
v.t (電話に返事を) 返すつもりだ	「動詞句」
his call. ヒズ・コール n. 彼の電話を	「目的語」
return- リターン n. 戻ること、帰ること、帰宅、帰国、返すこと、返却、復帰、回復	

rice- ライス n. 米、飯、米の、稲の

- ride- ライト vi 1. (SV) (馬に) 乗る、馬を乗りこなす、乗馬をする
 2. (自転車・乗り物などに) 乗る、乗って行く
 3. (馬などが) (～のように) 乗れる、乗り心地が～である

この車の乗り心地はいい。

<u>This car rides well.</u>	「主語」「動詞」「補語」
This car ズ・イス・カー n. この車は	「主語」
rides ライズ 3 単現 v.i 乗り心地が～である	「動詞」
well. ウェル adj. 満足な、申し分ない	「補語」

霜で競馬トラックが固くなりすぎていた。

<u>This race course rode hard after the frost.</u>	「主語」「動詞」「補語」「副詞句」
This race course ズ・イス・レイス・コース n. この競馬トラックは	「主語」
race レイス n. 競馬、競争 course コース n. コース、走路、(競技場の) トラック	
rode ロト 3 単過(ride)v.i 乗り心地が～だった	「動詞」
hard ハート adj. 固い	「補語」
after the frost. アフター・ザ・フロスト adv. 霜のあとで	「副詞句」

- ride- ライト v.t 1. (SVO) (自転車・乗り物など) に乗る、乗って行く
 2. (風・波など) に乗って行く、～に浮かぶ
 3. ～を乗り越える

ride- ライト n. 乗ること、旅行、乗っている時間、(遊園地などの) 乗り物、乗り心地

right- ライト adj. 1. (行為などが) 正しい、正当な、当然の

彼女が彼を叱るのはまったく当然だ。

<u>It is quite right for her to scold him.</u>	「動詞」「補語」「主語」
--	--------------

最重要単語

It イット pron 仮の主語 (真の主語は for her 以降)
 is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 quite right クワイ・ライト adj. まったく当然の 「補語」
 for her フォー・ハー adv. 彼女にとって 「副詞句」
 to scold トゥ・スコルド 不定詞・her の動作 v.t 叱ることは 「主語」
 him. ヒム pron 彼を 「目的語」

2. (人が) (判断などにおいて) 正しい、当を得た、間違いのない

あなたは(の言うこと)は正しいと思う。

You are right, I suppose. 「主語」「動詞」「補語」, 「主語」「動詞」
 You ユー pron あなた (が言っている事) は 「主語」
 are アー 2 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 right, ライト adj. 正しい 「補語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 suppose. サッ・ウズ 1 単現 v.t(that ~ということを) 思う 「動詞」

You are right の節は、suppose の「目的語」

→ I suppose that you are right. 「目的語」を文頭に置くことで強調される。

3. (答え・説明などが) 正しい、正確な

私はスペルミスをおかしたが彼が直してくれた。

I made a spelling mistake, but he set me right.
 「主語」「動詞」「目的語」, but 「主語」「動詞」「目的語」「補語」
 I アイ pron 私は 「主語」
 made メイト 1 単過(make)v.t (事を) 引き起こした 「動詞」
 a spelling mistake, ア・スペリング・ミステイク n. スペルミスを 「目的語」
 but バット conj. しかし
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 set セット 3 単過(set)v.t (状態) ~にした 「動詞」
 me ミー pron 私の間違いを 「目的語」
 right. ライト adj. 正しい (状態に) 「補語」

4. (最も) 適切な、適当な、ふさわしい

彼はその地位にふさわしい。

He is just right for the position. 「主語」「動詞」「補語」
 He ヒー pron 彼は 「主語」
 is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」
 just right ジャスト・ライト adj. (強調) まさに相応しい 「補語」
 for the position. フォー・ザ・ポジジョン adv. (資格) その地位に 「副詞句」

最重要単語

5. 都合がよい、好ましい

もし天気良ければ行きます。

If the weather is right, I'll go.

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」

If イフ conj. (条件) もし～ならば

「副詞節」

the weather ザ・ウェザー n. 天気が

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

right, ライト adj. 良い、適切な、好ましい

「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

'll go. ウィル・ゴウ 1 単現・意志(will+不定詞 go)v.i 行くつもりだ

「動詞句」

right ライト adv. 正しく、正当に、正確に、ふさわしく、ぴったりと、都合よく

right ライト n. 正しいこと、正当、正義、権利

right ライト v.t 物をまっすぐにする、立て直す、～を整える、訂正する

right ライト v.i まっすぐになる、本来の位置に戻る

river リヴァー n. 川、流れ、河川の

rock ロック n. 岩、岩盤、岸壁、岩石

room ルーム n. や、貸室、部屋にいる人々、空間、余地、可能性

その家は4つの部屋がある。

The house has four rooms.

「主語」 「動詞」 「目的語」

The house ザ・ハウス n. その家は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t ～がある

「動詞」

four rooms. フォア・ルームズ pl.n 4 つの部屋が

「目的語」

部屋中の人々が彼女の話を楽しく聞いた。

The whole room enjoyed her speech.

「主語」 「動詞」 「目的語」

The whole room ザ・ホール・ルーム pl.n 部屋にいた全員が

「主語」

enjoyed エンジョイド 3 複過 v.t 楽しんだ

「動詞」

her speech. ハー・スピーチ n. 彼女の話

「目的語」

この机は大変場所をとる。

This desk takes a lot of room.

「主語」 「動詞」 「目的語」

This desk スイス・デスク n. この机は

「主語」

takes テイクス 3 単現 v.t 必要とする、(場所)をとる

「動詞」

a lot of room. ア・ロット・オブ・ルーム n. 多くのスペースを

「目的語」

彼女の報告書は訂正の余地がある。

There is room for correction in her report.

「動詞句」 「主語」 「副詞句」

最重要単語

There is ゼア・リーズ 3 単現・存在(there be)v.i ~がある 「動詞句」

room ルーム n. 余地が 「主語」

for correction フォー・コレクション adv. (目的) 訂正のために 「副詞句」

in her report. イン・ハー・リポート adv. 彼女の報告書には 「副詞句」

room- ルーム v.i 下宿する、間借りする

大学の寮で僕はトムと同室だ。

I room with Tom in a dormitory at college. 「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

room ルーム 1 単現 v.i 間借りしている 「動詞」

with Tom ウイズ・トム adv. トムと一緒に 「副詞句」

in a dormitory イン・ナ・ドォーミトリー adv. 寮に 「副詞句」

at college. アット・カレッジ adv. 大学の 「副詞句」

room- ルーム v.t ~を泊める、~を下宿させる

run- ラン v.i 1. (SV) 走る、駆ける

2. 急いで行く、駆けつける、ちょっと訪問する

3. 逃げる、逃走する、帰る

4. 競争に出る、出場する

run- ラン v.t 1. (道・距離など) を走る、走って行く

2. (競争) をする

3. (動物) を走らせる

4. を出場させる

run- ラン n. 走ること、一走り、競争、走行距離

run- ラン adj. 溶けた、鑄造された、抽出された、疲れ切った、川を上って卵を産んだ

S

sad- サッド adj. 悲しい、悲しむべき、悲しそうな、不幸な

彼の乗った飛行機が飛び立つのを見て悲しかった。

I was sad to see his plane taking off. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

was ワズ 1 単過(be)v.i ~だった 「動詞」

sad サッド adj. 悲しい 「補語」

to see トゥ・シー 不定詞・知覚動詞・原因・理由 adv. ~をみて 「副詞句」

his plane ヒズ・プレーン n. 彼の飛行機が 「目的語」

taking off. テイクング・オフ 現在分詞・plane の動作 v.i 飛び立つ 「補語」

最重要単語

said セッド 過去・過去分詞形(最重要単語の say を参照)

said セッド adj. (the said...) 上述の、前記の

上述の武器はのちに被告の家で発見された。

The said weapon was later found in the defendant's home.

「主語」「動詞句」「副詞」「動詞句」「副詞句」

The said weapon ザ・セッド・ウェポン n. 上述の武器は

「主語」

was ...found ワス...ファウンド 3 単過・受動(find)v.t 見つかった、発見された

「動詞句」

later レイター adv. あとで、後に

「副詞」

in the defendant's home. イン・ザ・デフェンダント・ホーム adv. 被告の家で

「副詞句」

salad サラッド n. サラダ (主に青菜・生野菜にドレッシングをかけて添え物とするもの; 肉・魚・卵などを入れた一品料理や米国ではサンドイッチ用のものもある)、青野菜

same セム adj. 同じ、同様な、同一の、変わらない、不変な

女の子たちのうち 3 人が同じ傘を持っていた。

Three of the girls had the same umbrella.

「主語」「動詞」「目的語」

Three of the girls スリー・オブ・ザ・ガールズ pl.n 女の子たちの中で 3 人が

「主語」

had ハット 3 複過(have)v.t 持っていた

「動詞」

the same umbrella. ザ・セム・アンブレラ n. 同じ傘を

「目的語」

ジェリーと私は同じ学校に通った。

Jerry and I went to the same school.

「主語」「動詞」「間接目的語」

Jerry and I ジェリー・アント・アイ pl.n ジェリーと私は

「主語」

went ウェント 1 複過(go)v.i (学校に) 通っていた

「動詞」

to the same school. トゥ・ザ・セム・スクール adv. 同じ学校へ

「間接目的語」

彼女はいつも私たちに対して変わらぬ態度を取る。

She is always the same to us.

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

always オールウェイズ adv. いつでも

「副詞」

the same ザ・セム n. (状態) 同じ態度

「補語」

to us. トゥ・アッス adv. (対象) 私たちに対して

「副詞句」

same セム pron 同じこと、同じようなこと、前述のこと

彼女はコーヒーを注文し、私も同じものを注文した。

She ordered coffee, and I ordered the same.

「主語」「動詞」「目的語」,and「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

最重要単語

ordered オーダート 3 単過 v.t 注文した 「動詞」

coffee, コーフィー n. コーヒーを 「目的語」

and アント conj. そして

I アイ pron 私は 「主語」

ordered オーダート 1 単過 v.t 注文した 「動詞」

the same. サ・セム pron 同じ物を 「目的語」

same- セム adv. 同じように

彼は父親と同じ話し方をする。

He speaks the same as his father. 「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

speaks スピークス 3 単現 v.i 話す 「動詞」

the same as サ・セム・アズ prep. (類似) ーと同じように 「副詞句」

his father. ヒズ・ファーザー n. 彼の父親 「目的語」

sang- サング 過去形(最重要単語の sing を参照、過去分詞は sung サング)

Saturday- サタデー n. 土曜日、土曜日の

save- セヴ v.t 1. (SV O-1 from O-2) O1 を O2 から救う

医者たちは彼の命を救った。

The doctors saved his life. 「主語」「動詞」「目的語」

The doctors サ・ドクターズ pl(doctor).n 医者たちは 「主語」

saved セヴト 3 複過 v.t 救った 「動詞」

his life. ヒズ・ライフ n. 彼の命を 「目的語」

彼らは燃えている家から子供を救った。

They saved the child from the burning house. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

They セイ pron.pl 彼らは 「主語」

saved セヴト 3 複過 v.t 救った 「動詞」

the child サ・チャイルド n. 子供を 「目的語」

from the burning house. フロム・サ・バーニング・ハウス adv. (場所) 燃えている家から 「副詞句」

2. (SV O-1 for O-2) O1 を O2 のために蓄える、貯蓄する、とっておく

母はクリスマス用に最高のワインをとっておいた。

My mother saved the best wine for Christmas. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

My mother マイ・マザー n. 母は 「主語」

saved セヴト 3 単過 v.t とっておいた 「動詞」

the best wine サ・ベスト・ワイン n. 最高のワインを 「目的語」

最重要単語

for Christmas. フォー・クリスマス adv. (目的) クリスマスのために 「副詞句」

3. (SVO) (物) を守る、保護する、保持する

名声を保つ

save one's reputation 「動詞」「目的語」

save セイヴ 不定詞 v.t ~を保持する、守る 「動詞」

one's reputation ワンズ・レピュテーション n. 自分の名声を 「目的語」

4. (SV O-1 O-2) O1 の O2 を節約する、省く

あなたが手を貸してくれたのでとても手間が省けました。

Your help saved me a lot of work. 「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Your help ユア・ヘルプ n. あなたの手助けが 「主語」

saved セイヴト 3 単過 v.t 省いた 「動詞」

me ミー pron 私の 「間接目的語」

a lot of work. ア・ロット・オブ・ワーク n. 沢山の仕事を 「直接目的語」

save- セイヴ v.i 1. (SV) 貯金する

彼は家を買うために貯金している。

He is saving for a house. 「主語」「動詞句」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

is saving イズ・セイヴィング 3 単現・進行形(save)v.i 節約している 「動詞句」

for フォー prep (目的) ~を得ようとして、~を求めて 「間接目的語」

a house. ア・ハウス n. 家を 「目的語」

2. 節約する

save- セイヴ n. (スポーツ) 相手の得点を防ぐこと

saw- ソー 過去形 (最重要単語の see を参照、過去分詞は seen シーン)

saw- ソー n. のこぎり

saw- ソー v.t をのこぎりで切る

saw- ソー v.i のこぎりを使う、のこぎりで切る

say- セイ v.t 1. (SVO) を言う、述べる、話す

彼女はさようならを言って立ち去った。

She said good-bye and left. 「主語」「動詞」「目的語」 and 「動詞」

She シー pron 彼女は 「主語」

said セッド 3 単過(say)v.t 言った 「動詞」

good-bye グット・バイ n. 別れの挨拶を 「目的語」

and アント conj.そして

left. レフト 3 単過(leave)v.i 立ち去った 「動詞」

最重要単語

2. (SV that 節) ～と述べる、～と主張する、提案する

翌日にはそこに帰ってくると彼は言った。

He said that he would return there the following day. 「主語」「動詞」「目的語」
 He ヒー pron 彼は 「主語」
 said セトゝ 3 単過(say)v.t (that と) 言った 「動詞」
 that サット conj. ～ということを 「目的語」
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 would return ウトゝ・リターン 3 単過・時制の一致・意志未来(will return)
 v.i 戻ってくるつもりである 「動詞句」
 there ゼア adv. そこに 「副詞」
 the following day. サ・フォロウイング・デイ adv. 翌日に 「副詞句」
 say- セイ v.i 言う、話す、しゃべる

school- スクール n. 学校、授業、校舎

school- スクール adj. 学校の、学校教育の、教育を受けた

school- スクール v.t を訓練する、教育する、教え込む、しつける

school a horse 馬を調教する

science- サイエンス n. 科学、科学的知識

sea- シー n. 海、海洋

season- シーズン n. 季節、四季の1つ、～の期間

the dry season 乾季

season- シーズン v.t 1. (食物) を (調味料で) 味付けする、～に風味を添える

2. (木材) を乾燥させる

3. (経験が) (人) を鍛える、成熟させる

season- シーズン v.i (木材が) 乾燥する、慣れる、(葡萄酒などが) 熟す

seat- シート n. 座席、観客席

second- セコトゝ adj. 第2の、2番目の

second- セコトゝ adv. 第2に、2番目に

second- セコトゝ n. 第2番目の人

second- セコトゝ v.t (提案など) を支持する、採択することに賛成する

second- セコトゝ n. (時間・角度の) 秒、ちょっとした間、瞬間

最重要単語

see シー v.t 1. (SVO) が見える、目に入る、～を見る、
(SVO + 不定詞) O (人が) ～するのが見える
(SVO + 過去分詞) O が～されるのが見える

牧場にたくさんの羊がいるのが見える。

I see many sheep in the pasture. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
I アイ pron 私は 「主語」
see シー 1 単現 v.t 見える 「動詞」
many sheep メニー・シープ pl(sheep : 不変).n たくさんの羊が 「目的語」
in the pasture. イン・ザ・パ スチャー adv. 牧場に 「副詞句」

彼が通りを横切るのが見えた。

We saw him walk across the street. 「主語」「動詞」「目的語」「補語」
We ウィー pron 私たちは 「主語」
saw ソー 1 複過・知覚動詞(see)v.t(SVO+不定詞) O が～するのが見えた 「動詞」
him ヒム pron 彼が 「目的語」
walk ウォーク 不定詞・him の動作 v.i 歩く 「補語」
across the street. アクロス・ザ・ストリート adv. (方法) 通りを横切って 「副詞句」

ボクサーがダウンさせられるのを見たことがありますか？

Have you ever seen a boxer knocked down? 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「補語」
Have ...ever seen ハヴ ...エヴ アー・シーン 2 単現・完了形・疑問文(see)
v.t 今までに見たことがありますか？ 「動詞句」
you ユー pron あなたは 「主語」
a boxer ア・ボクサー n. ボクサーを 「目的語」
knocked down? ノック・ダウン 過去分詞・受動・boxer の動作
v.t ノック・ダウンされる 「補語」

2. (SVO) に会う、を訪問する、を見舞う

3. (SVOM) を見送る、送る

see シー v.i 見える、見る、調べる、確かめる、わかる、理解する、注意する

seen シーン 過去分詞 (最重要単語の see を参照、過去形は saw ソー)

最重要単語

sell- セル v.t 1. (SVO)を売る、売却する

(SV O-1 O-2/SV O-2 to O-1) O1 に O2 を売る

彼女は 60 ドルで私に時計を譲ってくれた。

She sold me the watch for \$60. 「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

sold ソルト 3 単過(sell)v.t 売った 「動詞」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

the watch ザ・ウォッチ n. その時計を 「直接目的語」

for \$60. フォー・シクスティ・ダラス

adv. (交換) (ある金額) 60 ドルで、60 ドルと引き換えに 「副詞句」

私たちは彼らに機械を 10 台売りました。

We sold ten machines to them. 「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

sold ソルト 1 複過(sell)v.t 売った 「動詞」

ten machines テン・マシーンス pl(machine).n 10 台の機械を 「直接目的語」

to them. トゥ・セム adv. 彼らに 「間接目的語」

2. (SVO) の販売をしている、～の商売をしている

ここでトランプを売っていますか？

Do you sell playing cards here? 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

Do ...sell トゥ...セル 2 単現・疑問文 v.t 売っていますか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

playing cards プレイイング・カズ pl(card)n. トランプを 「目的語」

here? ヒア adv. ここで 「副詞」

3. (商品が) 売れる

その小説はほぼ 2 万部を売った。

The novel has sold almost 20,000 copies. 「主語」「動詞句」「目的語」

The novel ザ・ノベル n. その小説は 「主語」

has sold ハズ・ソルト 3 単現・完了形(sell)v.t (本が) 売れた 「動詞句」

almost 20,000 copies. オールモスト・トゥエンティ・サザント・コピーズ pl.n ほぼ 2 万部 「目的語」

4. (安値・宣伝などが) (商品) の売れ行きをあげる、～の販売を促進する

新聞はショッキングな見出しで売れる。

Shocking headlines sell newspapers. 「主語」「動詞」「目的語」

Shocking headlines ショッキング・ヘッドラインズ pl(headline).n 衝撃的な見出しは 「主語」

shocking ショッキング adj. 衝撃的な headline ヘッドライン n. (新聞の) 大見出し

sell セル 3 複現 v.t 売れ行きをあげる 「動詞」

newspapers. ニュースペーパーズ pl(newspaper).n 新聞を 「目的語」

最重要単語

5. (SV O-1 O-2 / SV O-2 to O-1) O1 に O2 を売り込む、を納得させようとする

お金をどのようにして得たかという話を彼女は私に信じさせようとした。

She sold me a story about how she had got the money.

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

sold ソールド 3 単過(sell)v.t (SV O-1 O-2) O-1 に O-2 を納得させようとした

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

a story ア・ストーリー n. 話を

「直接目的語」

about アバウト prep (関連) ~についての

「副詞句」

how ハウ conj. どうやって~するかということ

「目的語」

she シー pron 彼女は

「主語」

had got ハット・ゴット 3 単過・完了形(get)

v.t 手に入れた

「動詞句」

the money. ザ・マネー n. そのお金を

「目的語」

sell- セル vi 1. (SVM) 売る(to)、(人が) 商売をする

彼女の販売の才能は将来彼女の役に立つだろう。

Her talent for selling will serve her well in the future.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Her talent ハー・タレント n. 彼女の才能は

「主語」

for selling フォア・セリング adv. (目的) 売るための

「形容詞句」

will serve ウィル・サーヴ 3 単未・推量(will+不定詞)

v.t(SVOM) (人に) 役に立つだろう

「動詞句」

her ハー pron 彼女に

「目的語」

well ウェル adv. うまく

「副詞」

in the future. イン・ザ・フューチャー adv. 将来

「副詞句」

2. (商品が) (値段で) 売れる(at, for)、(商品の) 売れ行きが~である

この服は 150 ドルで売れるはずだ。

This dress should sell for \$150.

「主語」「動詞句」「副詞句」

This dress スィス・ドレス n. この服は

「主語」

should sell シュット・セル 3 単現・現在における可能性(should+不定詞)

v.i 売れるはずだ

「動詞句」

for \$150. フォー・ワンハント・レッド・フィフティ・ダラー adv. (交換) 150 ドルの金額で

「副詞句」

雨の日には傘の売れ行きがよい。

On a rainy day umbrellas sell well.

「副詞句」「主語」「動詞」「副詞」

On a rainy day オン・ナ・レイニー・デイ adv. (機会) 雨の日には

「副詞句」

umbrellas アンブレラス pl(umbrella).n 傘が

「主語」

最重要単語

sell セル 3 複現 v.i 売れる 「動詞」

well. ウェル adv. よく 「副詞」

send- セント^ゝ v.t 1. (SV O-1 to O-2 / SV O-2 O-1) O1 を O2 に発送する、伝える

彼は時々彼女に花束を送って1日が明るいものになるようにしている。

He sometimes sends her a bouquet of flowers to brighten her day.

「主語」「副詞」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

sometimes サムタイムズ^ゝ adv. 時々 「副詞」

sends センズ^ゝ 3 単現 v.t 送っている、届けさせている 「動詞」

her ハー pron 彼女に 「間接目的語」

a bouquet of flowers ア・ブーケイ・オブ・フラウワーズ^ゝ n. 花束を 「直接目的語」

to brighten トゥ・ブライトン 不定詞・目的 adv. ～を明るくするために 「副詞句」

her day. ハー・デイ n. 彼女の1日を 「目的語」

2. (SVO) を行かせる、派遣する、を送り届ける

彼を大学にやる

Send him to college. 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Send セント^ゝ 不定詞 v.t ～を行かせる 「動詞」

him ヒム pron 彼を 「直接目的語」

to college. トゥ・カレッジ^ゝ adv. 大学に 「間接目的語」

彼は彼女をタクシーで帰した。

He sent her home by taxi. 「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

sent セント 3 単過(send)v.t を送り届けた 「動詞」

her ハー pron 彼女を 「直接目的語」

home ホーム adv. 家に 「間接目的語」

by taxi. バイ・タクシー adv. (手段) タクシーで 「副詞句」

send- セント^ゝ v.i 1. (～に) 伝令を出す、使者を派遣する

王は彼らに攻撃開始の伝令を出した。

The king sent to them to open an attack. 「主語」「動詞」「間接目的語」「補語」

The king サ・キング^ゝ n. 王は 「主語」

sent セント 3 単過(send)v.t (～に) 伝令を出した 「動詞」

to them トゥ・ゼム adv. 彼らに 「間接目的語」

to open トゥ・オプン 不定詞・them の動作 v.t ～を始める 「補語」

an attack. アン・アタック n. 攻撃を 「目的語」

最重要単語

2. (願書などを) 送付する

彼女は娘に送る衣類を荷造りした。

She packaged up the clothes to send to her daughter.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

packaged up パッケージト・アップ 3 単過(package up)

v.t ひとまとめにした、荷造りした

「動詞句」

the clothes ザ・クロウズ n. 衣服を

「目的語」

to send トゥ・セント 不定詞・目的 adv. 送るために

「副詞句」

to her daughter. トゥ・ハー・ドーター adv. 娘に

「間接目的語」

September セプトンバー n. 9 月、9 月の

set セット v.t 1. 1. (SVO) を配置する、置く、(be set) 位置している

皿をテーブルの上に並べる

set the dishes on the table

「動詞」「目的語」「副詞句」

set セット 不定詞 v.t 配置する

「動詞」

the dishes ザ・ディッシュズ pl(dish).n 大皿を、料理を

「目的語」

on the table オン・ザ・テーブル adv. テーブルの上に

「副詞句」

彼の周りに護衛を配置する

set guards around him

「動詞」「目的語」「副詞句」

set セット 不定詞 v.t 配置する

「動詞」

guards ガーズ pl(guard).n 護衛を

「目的語」

around him アラウンド・ヒム adv. 彼の周囲に

「副詞句」

2. (規則など) を定める

会の規定を作る

set rules for the association

「動詞」「目的語」「副詞句」

set セット 不定詞 v.t (規則を) 定める

「動詞」

rules ルールズ pl(rule).n 規約、規定

「目的語」

for the association フォー・スィ・アソシエーション adv. (目的) 協会のために

「副詞句」

論文提出の締め切りを 6 月 30 日にする

set a deadline of June 30 for the submission of papers

「動詞」「目的語」「副詞句」

set セット 不定詞 v.t (規則を) 定める

「動詞」

a deadline ア・デットライン n. 締め切りを

「目的語」

of June 30 オフ・ジュン・サーティ adj. 6 月 30 日の

「形容詞句」

for the submission フォー・ザ・サブミション adv. (対象) 提出に対して

「副詞句」

最重要単語

of papers オフ・ペイ・パース adj. 論文の、研究論文、学術論文 「形容詞句」

3. を整える、整理する、調節する、用意する

客のために場所をきれいに整える

set a place for the guest 「動詞」「目的語」「副詞句」

set セット 不定詞 v.t 整える 「動詞」

a place ア・プレイス n. 場所を 「目的語」

for the guest フォー・ザ・ゲスト adv. (目的) 客のために 「副詞句」

髪にウェーブをかけてもらった。

I had my hair set in waves. 「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

had ...set ハット...セット 1 単過・使役(have)v.t(SVO+不定詞) O を整えてもらった 「動詞句」

my hair マイ・ヘア n. 髪を 「目的語」

in waves. イン・ウェイヴズ adv. ウェーブに 「補語」

4. をあてがう、～を調整する

目覚まし時計を6時に合わせる

set the alarm clock for six 「動詞」「目的語」「副詞句」

set セット 不定詞 v.t 調整する 「動詞」

the alarm clock スイ・アラーム・クロック n. 目覚まし時計を 「目的語」

for six フォー・シックス adv. (特定の日時に) 6時に 「副詞句」

5. (進路など) を (～に) 向ける

set one's course to the north 進路を北に向ける

set- セット v.i 1. (SV) (太陽が) 沈む、(国が) 衰退する

太陽は西に沈む。

The sun sets in the west. 「主語」「動詞」「副詞句」

The sun ザ・サン n. 太陽は 「主語」

sets セツ 3 単現 v.i (太陽が) 沈む 「動詞」

in the west. イン・ザ・ウェスト adv. (方向) 西に 「副詞句」

2. (ある特定の状態に) 定まる、固まる

ゼリーは3時間で固まる。

The jelly sets in three hours. 「主語」「動詞」「副詞句」

The jelly ザ・ジェリー n. ゼリーは 「主語」

sets セツ 3 単現・変化 v.i (状態に) 固まる 「動詞」

in three hours. イン・スリー・アワズ adv. (時・期間) 3時間のうちに 「副詞句」

最重要単語

3. (服などが) 体に合う

そのスーツはぴったり合う。

The suit sets well.

「主語」「動詞」「副詞」

The suit ザ・スツ n. そのスーツは

「主語」

suit 「上下がそろいの衣服」

sets セツ 3 単現 v.i 体に合う

「動詞」

well. ウェル adv. よく、ぴったり

「副詞」

4. (植物が) 花 (果実) をつける、(花が) 咲く

そのリンゴの木はよく実がなる。

The apple trees set very well.

「主語」「動詞」「副詞句」

The apple trees スィ・アップル・トリーズ pl(tree).n そのリンゴの木は

「主語」

set セット 3 複現 v.i (植物が) 実をつける

「動詞」

very well. ヴェリー・ウェル adv. とてもよく

「副詞句」

set- セット n. 一式、1 セット

seven- セヴン n. 7、7 つ、7 歳

seven- セヴン adj. 7 つの、7 個の、7 歳の

seventeen- セヴンティーン n. 17、17 個

seventeen- セヴンティーン adj. 17 の、17 個の、17 歳の

seventh- セヴンス adj. 第 7 の、7 番目の、7 分の 1 の

seventh- セヴンス n. 第 7 番目の人、第 7 日、7 分の 1

seventy- セヴンティ n. 70、70 個、70 歳

seventy- セヴンティ adj. 70 の、70 個の、70 歳の

shall シャル [助] 1. a (単純未来) 〜でしょう、〜だろう

これ以上食べたら気分が悪くなります。

I shall be sick if I eat any more.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

shall be シャル・ビー 1 単未・変化(shall+不定詞 be)v.i 〜になるだろう

「動詞句」

sick シック adj. 気分が悪い、病気の

「補語」

if イフ conj. (仮定) もし〜ならば

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

eat イート 1 単現 v.i 食べる

「動詞」

最重要単語

any more. エニー・モア adv. これ以上

「副詞句」

1. b (意志未来) 〜しよう、〜するつもりです

6 時には家に帰っております。

I shall be at home at six.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

shall be シャル・ビー 1 単未・存在・意志(shall+不定詞 be)v.i 〜にいるつもりだ

「動詞句」

at home アット・ホーム adv. (場所) 家に

「副詞句」

at six. アット・シックス adv. (時間) 6 時には

「副詞句」

2. (話し手の意思) (You shall) (君に) 〜させよう、(君は) 〜することになろう

誕生日には新しい自転車をあげよう。

You shall have a new bicycle for your birthday.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

You ユー pron 君は

「主語」

shall have シャル・ハヴ 2 単未・話者意志(shall+不定詞 have)

v.t 持つことになるだろう

「動詞句」

a new bicycle ア・ニュー・バイシクル n. 新しい自転車を

「目的語」

for your birthday. フォー・ユア・バースデイ adv. (あるきまった日時) 誕生日には

「副詞句」

You will +不定詞.... は、You の意志未来または単純未来

share- シェア n. 分け前、取り分、割り当て、分担、役割、株式、市場占有率

share- シェア v.t (財産など) を分ける、共有する、一緒に使う

1 個のリンゴを友人たちと分ける

share an apple with one's friends

「動詞」「目的語」「副詞句」

share シェア 不定詞 v.t 〜を分ける

「動詞」

an apple アン・アップル n. 1 つのリンゴを

「目的語」

with one's friends ウイズ・ワンス・フレンズ adv. (対象) 友人たちと

「副詞句」

会社まで彼女の乗ったタクシーに便乗させてもらった。

I shared her taxi as far as my office.

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

shared シェアト 1 単過 v.t 相乗りした、共有した、共用した

「動詞」

her ハー pron 彼女と

「間接目的語」

taxi タクシー n. タクシーを

「直接目的語」

as far as アズ・ファー・ラス prep (場所) 〜まで

「副詞句」

my office. マイ・オフィス n. 私の会社

「目的語」

最重要単語

share- シェア v.i 分担する、共にする、参加する

喜びを彼女と分かち合う

share in the joy with her

「動詞」「副詞句」

share シェア 不定詞 v.i (in を) 共にする

「動詞」

in the joy イン・ザ・ジョイ adv. (状態) 喜びを

「副詞句」

with her ウイズ・ハー adv. (対象) 彼女と

「副詞句」

she- シー pron 彼女は、彼女が、それは

shock- ショック n. 衝撃、激しい振動、激突、(精神的) 打撃

shock- ショック v.t 1. をぎよつとさせる、駆り立てる

彼女の急死はみんなにショックを与えた。

Her sudden death shocked everyone.

「主語」「動詞」「目的語」

Her sudden death ハー・サッド・デス n. 彼女の突然の死は

「主語」

shocked ショクト 3 単過 v.t ぎよつとさせた、ショックを与えた

「動詞」

everyone. エヴリワン n. 皆を

「目的語」

2. を憤慨させる、あきれさせる

彼女の無関心にはあきれた。

I was shocked at her indifference.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

was shocked ワズ・ショクト 1 単過・受動(shock)v.t (at に) あきれた

「動詞句」

at アット prep (原因) ~を見て (知って)

「副詞句」

her indifference. ハー・インディフェレンス n. 彼女の無関心、無頓着

「目的語」

shock- ショック v.i (人が) ショックを受ける、(物事が) 人にショックを与える

すぐにショックを受ける

shock easily

「動詞」「副詞」

shock ショック 不定詞 v.i ショックを受ける

「動詞」

easily イーズリー adv. たやすく、頻繁に

「副詞」

shock- ショック adj. 衝撃的な

痛い敗北

a shock defeat

「主語」

a shock ア・ショク adj. 衝撃的な

「形容詞句」

defeat デフイット n. 敗北

「主語」

shoe- シュー n. (通例 shoes) 靴、(馬の) 蹄鉄、付属装置取り付け座金

shoe- シュー v.t ~に靴をはかせる、~に金具を付ける、(馬に) 蹄鉄を打つ

最重要単語

shoe- シュー adj. すばらしい、ファッショナブルな

shop- ショップ n. 店、小売店、専門店、仕事場

shop- ショップ v.i 買い物をする、買いに行く、密告する

母は土曜日に買い物をします。

Mother shops on Saturdays.

「主語」「動詞」「副詞句」

Mother マザー n. 母は

「主語」

shops ショップス 3 単現・習慣 v.i 買い物をする

「動詞」

on Saturdays. オン・サタデイズ adv. 土曜日に

「副詞句」

shop- ショップ v.t (店を) あさる、見て回る、(特定の店) で買い物をする、密告する

shopping- ショッピング n. 買い物、買った品物、買い物の便宜

買い物をしに町へ行った。

I went to town to do some shopping.

「主語」「動詞」「間接目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

went ウェント 1 単過(go)v.i 行った

「動詞」

to town トゥ・タウン adv. (場所) 町に

「間接目的語」

to do トゥ・ドゥ 不定詞・目的 adv. ~をするために

「副詞句」

some shopping. サム・ショッピング n. 買い物を

「目的語」

short- ショート adj. (長さ・時間が) 短い、(記憶力が) 不十分な、背の低い、不足した

short- ショート adv. 急に、不意に、簡潔に、ぶっきらぼうに

short- ショート n. 短いもの、要点、欠けているもの、資金難

short- ショート v.t (電気) ~をショートさせる、~をごまかす、不足させる

short- ショート v.i ショートする

should- シュルト [助] 1. (義務) (S should do) ~すべきである、~して当然である

君は無礼をわびるべきだ。

You should apologize for your rudeness.

「主語」「動詞句」「副詞句」

You ユー pron 君は

「主語」

should apologize シュルト・アポロジヤイズ 2 単現・義務・当然(should+不定詞 apologize)

v.i(for のことで) わびるべきである

「動詞句」

for フォー prep (理由) ~のことで、~のために

「副詞句」

your rudeness. ユア・ルトニス n. 君の無礼

「目的語」

最重要単語

2. (可能性・推量) たぶん〜だ、〜したはずだ

この地図によるとこれが我々の進路のはずだ。

According to this map, this should be our way. 「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「補語」

According to アコーデイング・トゥ prep 〜によれば 「副詞句」

this map, スィス・マップ n. この地図 「目的語」

this スィス n. これは 「主語」

should be シュット・ビー 3 単現・推量(should+不定詞 be) たぶん〜である 「動詞句」

our way. アウ・ウェイ n. 我々の進路 「補語」

手紙はもう着いたはずだ。

The letter should have arrived by now. 「主語」 「動詞句」 「副詞句」

The letter ザ・レター n. 手紙は 「主語」

should have arrived シュット・ハヴ・アライヴド 3 単現・完了形・推量(should+不定詞・完了形)

v.i 着いたはずだ 「動詞句」

by now. バイ・ナウ adv. (限界) 今はすでに 「副詞句」

3. (仮定法過去) 〜であろうに、〜したであろうに

私だったら彼と結婚しますね。

I should marry him if I were you. 「主語」 「動詞句」 「目的語」 「副詞節」

I アイ pron 私は 「主語」

should marry シュット・マリ 1 単現・推量(should+不定詞)v.t 結婚するだろう 「動詞句」

him ヒム pron 彼と 「目的語」

if イフ conj. (仮定法過去) もし〜だったら 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

were ワー 1 単過・仮定(be)v.i 〜だった 「動詞」

you. ユー pron 君 「補語」

もし 1000 ポンド持っていたら、たっぷり休暇をとったであろうに。

If I had had a thousand pounds, I should have taken a long holiday.

「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「目的語」

If イフ conj. (仮定法過去完了) もし〜していたら 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

had had ハット・ハット 1 単過・完了形・仮定(have)v.t 〜を持っていた 「動詞句」

a thousand pounds, ア・サザント・パウンス n. 1000 ポンド 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

should have taken シュット・ハヴ・テイクン 1 単過・完了形・推量(should+不定詞・完了形)

v.t 〜を取っていただろうが取らなかった 「動詞句」

a long holiday. ア・ロング・ホリデイ n. 長い休暇を 「目的語」

最重要単語

show- ショウ v.t. を見せる、示す、を展示する、を上映する、を表に出す、案内する

show- ショウ v.i. 見える、現れる、明らかにわかる、展示会を開く、説明する

show- ショウ n. 見せること、表示、展示会、映画

shrine- シュライン n. (聖人の遺骨を納めた) 聖堂、礼拝堂、祭壇、神殿、神社、聖地

sick- シック adj. 病気の、(〜で) 病んでいる、気分が悪くなる、〜にうんざりして

彼女は1週間も病気で寝ている。

She has been sick in bed for a week.

「主語」「動詞句」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

has been ハズ・ビーン 3 単現・完了形・継続(be)v.i. 〜である

「動詞句」

sick シック adj. 病気の

「補語」

in bed イン・ベッド adv. (様態) 寝ている

「副詞句」

for a week. フォー・ア・ウィーク adv. (期間) 一週間

「副詞句」

現在完了は「現在も継続している、〜したことがある、〜したところだ」を表す

船が動き出すとすぐに私は気分が悪くなり始めた。

As soon as the ship started moving I began to feel sick.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「補語」

As soon as アズ・スーン・アズ conj. 〜するとすぐに

「副詞節」

the ship ザ・シップ n. 船が

「主語」

started moving スターテイト・ムービング 3 単過・開始(start+現在分詞 move)

v.i. 動き始めた

「動詞句」

I アイ pron 僕は

「主語」

began to feel ビギン・トゥ・フィール 1 単過・開始(begin to+不定詞 feel)

v.t. 感じ始めた

「動詞句」

sick. シック adj. 具合が悪い、気分が悪い

「補語」

彼の講義にはあきあきしている。

I'm sick of his lectures.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i. 〜である

「動詞」

sick シック adj. (of に) うんざりして

「補語」

of オフ prep (関連) 〜に対して

「副詞句」

his lectures. ヒズ・レクチャーズ pl.n 彼の講義

「目的語」

sick- シック n. (the sick) 吐き気、吐くこと

sick- シック v.t, v.i (〜を) 吐く、もどす(up)

最重要単語

since シス conj. 1. ～して以来、～してから、～してから... になる

彼は学校を出て以来働いている。

He has worked since he left school.

「主語」「動詞句」「副詞節」

He ヒー pron 彼は

「主語」

has worked ハズ・ワークト 3 単現・完了形・継続(work)v.i 働いている

「動詞句」

since シス conj. (継続) ～して依頼 (現在もずっと)

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

left レフト 3 単過(leave)v.t ～を出た、卒業した

「動詞」

school. スクール n. 学校を

「目的語」

病気になってから体が震えるのを感じる。

I feel shaky since I was sick.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

feel フィール 1 単現 v.i ～の感じを覚える

「動詞」

shaky シェイキー adj. (体が) 震える

「補語」

since シス conj. (時) ～して以来

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

was ワズ 1 単過・変化(be)v.i ～になった

「動詞」

sick. シック adj. 病気の

「補語」

トムと最後に会ってから 2 年になる。

It is two years since I saw Tom last.

「主語」「動詞」「補語」

It イット pron 時間は

「主語」

is イズ 3 単現・変化(be)v.i ～になる

「動詞」

two years トゥ・イヤーズ pl.n 2 年

「補語」

since シス conj. (時間) ～してから

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

saw ソー 1 単過(see)v.t 会った

「動詞」

Tom トム n. トムに

「目的語」

last. ラスト adv. 最後に

「副詞」

2. ～だから、～なので、～なので言うが

彼女は病気だから連れて行くことはできない。

Since she is ill, I can't take her with me.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Since シス conj. (理由) ～なので

「副詞節」

she シー pron 彼女は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

ill, イル adj. 病気の

「補語」

最重要単語

I アイ pron 私は	「主語」
can't take キャント・テイク 1 単現・可能・否定(can+不定詞 take)	
v.t 連れていけない	「動詞句」
her ハー pron 彼女を	「目的語」
with me. ウイズ・ミー adv. 私と一緒に	「副詞句」
お金がほとんどなかったの、銀行に行きました。	
Since I had little money, I went to the bank. 「副詞節」, 「主語」「動詞」「間接目的語」	
Since シンス conj. (理由) ~なので	「副詞節」
I アイ pron 私は	「主語」
had ハット 1 単過(have)v.t 持っていた	「動詞」
little money, リトル・マネー n. ほとんどお金が~ない	「目的語」
I アイ pron 私は	「主語」
went ウェント 1 単過(go)v.i 行った	「動詞」
to the bank. トゥ・ザ・バンク adv. 銀行に	「間接目的語」
君が知りたいと言うから教えてあげるが、彼女は今入院しています。	
She's now in hospital since you want to know. 「主語」「動詞」「副詞」「副詞節」	
She シー pron 彼女は	「主語」
's イズ 3 単現・存在(be)v.i ~にいる	「動詞」
now ナウ adv. 今	「副詞」
in hospital イン・ホスピタル adv. 病院に	「副詞句」
since シンス conj. (理由) ~なので言うが	「副詞節」
you ユー pron 君が	「主語」
want to know. ウォント・トゥ・ノウ 2 単現・願望(want to+不定詞)	
v.i 知りたがる	「動詞句」
since シンス prep ~以来、から、~の後までに、~の時以来	
いつからですか？	
Since when? 「質問」	
Since シンス prep (時) ~からですか？ 「質問」	
when? ホエン adv. いつ 「副詞」	
1950 年以来の最大の発明	
the greatest invention since 1950 「主語」	
the greatest invention ザ・グレイテスト・インヴェンション n. 大発明 「主語」	
since 1950 シンス・ナインティーン・フィフティ adv. (時) 1950 年以後の 「副詞句」	

最重要単語

since シンス adv. それ以来ずっと、その後

彼は先週風邪をひき、それ以来ずっと寝込んでいる。

He caught cold last week and has been in bed ever since.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 and 「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

caught コート 3 単過(catch)v.t (感染する病気に) かかった

「動詞」

cold コルト n. 風邪、感冒

「目的語」

無冠詞が普通だが、形容詞を伴う場合は catch a cold のように a が必要

last week ラースト・ウィーク adv. 先週

「副詞句」

and アント conj. そして

has been ハズ・ビーン 3 単現・完了形・存在・継続(be)v.i 〜にいる

「動詞句」

in bed イン・ベット adv. ベッドに、寝た状態で

「副詞句」

ever since. エヴァー・シンス adv. それ以来、その後ずっと

「副詞句」

彼らはその後いっそう親密になった。

They have since become more friendly.

「主語」「動詞句」「副詞」「動詞句」「補語」

They セイ pron 彼らは

「主語」

have ...become ハヴ...ビカム 3 複現・完了形・状態変化(become)v.i 〜になった

「動詞句」

since シンス adv. その後

「副詞」

more friendly. モア・フレンドリー adj. 一層親密な

「補語」

sing シング v.i 歌う、鳴く、音を立てる

彼女は歌がうまい。

She sings well.

「主語」「動詞」「副詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

sings シングス 3 単現 v.i 歌う

「動詞」

well. ウェル adv. 上手に

「副詞」

鳥が木立の中で楽し気にさえずり続けた。

The birds sang on merrily in the trees.

「主語」「動詞句」「副詞句」

The birds ザ・バーズ pl(bird).n 鳥たちが

「主語」

sang on サング・オン 3 単過・継続(sing + on)v.i さえずり続けた

「動詞句」

on オン adv. (ある動作を) 続けて、ずっと

merrily メリリー adv. (様態) 楽し気に

「副詞」

in the trees. イン・ザ・トリス adv. (場所) 木々の中で

「副詞句」

弾丸がビューッと彼をかすめていった。

The bullet sang past him.

「主語」「動詞」「副詞句」

The bullet ザ・ブレット n. 弾丸が

「主語」

最重要単語

sang サング 3 単過(sing)v.i 音を立てた 「動詞」

past パースト prep (場所) ~のそばを通り過ぎて 「副詞句」

him. ヒム pron 彼 「目的語」

sing- シング v.t 歌う、さえずる、~を歌うように言う、~を歌って過ごす、歌って忘れる
彼は私に何曲も歌ってくれた。

He sang me songs. 「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

sang サング 3 単過(sing)v.t 歌った 「動詞」

me ミー pron 私に、私のために 「間接目的語」

songs. ソングズ pl(song).n 歌を何曲も 「直接目的語」

歌って悲しみを忘れる

sing one's grief away 「動詞句」「目的語」「動詞句」

sing ...away シング...アウェイ 不定詞(sing+away)v.t 歌って~を忘れる 「動詞句」

one's grief ワンズ・グリーフ n. 悲しみを 「目的語」

singer- シガー n. 歌う人、歌手、声楽家、詩人

sister- シスター n. 姉妹、姉、妹、親友、修道女

sit- シット v.i 座る、座っている、(議会が) 開かれる

食卓につく

sit at table 「動詞」「副詞句」

sit シット 不定詞 v.i (場所に) 着席する 「動詞」

at アット prep (場所) ~に 「副詞句」

table テイブル n. 食卓 「目的語」

子供たちに囲まれて座っている

sit surrounded with children 「動詞」「副詞句」

sit シット 不定詞 v.i (ある状態で) 座っている 「動詞」

surrounded サラウンデイト 過去分詞・受動・状態(surround)adv. 囲まれて 「副詞句」

with ウイズ prep (受動態の動作主) ~によって 「副詞句」

children チルドレン pl.n 子供たち 「目的語」

今議会が開会中だ。

The Diet is sitting now. 「主語」「動詞句」「副詞」

The Diet ザ・ダイエット n. 議会は、国会は 「主語」

is sitting イズ・シッティング 3 単現・進行形(sit)v.i 開かれている、開会している 「動詞句」

now. ナウ adv. 今は 「副詞」

最重要単語

sit シット v.t. ～を座らせる、着席させる、に乘る、～を乗りこなす、(試験を) 受ける

私のそばに座りなさい。

Sit yourself down beside me.

「動詞句」「副詞句」

Sit yourself down シット・ユアセルフ・ダウン 命・2 単現(sit oneself down)v.pr 座りなさい「動詞句」

強意的表現；単に「座りなさい」と言う時は Sit down.

beside ビサイド prep (位置) ～のそばに、～の隣に

「副詞句」

me. ミー pron 私

「目的語」

彼女は乗馬がうまい。

She sits a horse well.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

sits シツ 3 単現(sit)v.t (馬など) を乗りこなす

「動詞」

a horse ア・ホース n. 馬を

「目的語」

well. ウェル adv. 上手に

「副詞」

sit シット n. 座ること、待ち時間、着衣の具合

six シックス n. 6, 6 つ, 6 個, 6 人

sixteen シックスティーン n. 16, 16 個, 16 人

sixth スックス adj. 第 6 の、6 番目の、6 分の 1 の

sixty シクスティ n. 60, 60 個, 60 人

size サイズ n. 大きさ、寸法、型、数量

あらゆるサイズのソックス

all sizes of socks

「主語」

all sizes of オール・サイズズ・オブ adj(size).pl あらゆるサイズの

「形容詞句」

socks ソックス pl(sock).n ソックス、靴下

「主語」

一世帯の平均人数が減少している。

The average household size is shrinking.

「主語」「動詞句」

The average シ・アヴェレッジ adj. 平均の

「形容詞句」

household size ハウスホルト・サイズ n. 世帯人数が

「主語」

household ハウスホルト n. 世帯

is shrinking. イズ・シュリンク 3 単現・進行形(shrink)v.i 減少している

「動詞句」

最重要単語

size サイズ **v.t** ～を大きさに合わせて作る、～を大きさによって分ける、並べる

窓の大きさに合わせてガラスを切る

size glass for a window

「動詞」「目的語」「副詞句」

size サイズ **不定詞 v.t** ～を大きさに合わせて作る

「動詞」

glass グラス **n.** ガラスを

「目的語」

for フォー **prep** (目的) ～のために

「副詞句」

a window ア・ウインドウ **n.** 窓

「目的語」

size サイズ **adj.** ～のサイズの

ポケット型辞典

a pocket size dictionary

「主語」

a pocket size ア・ポケット・サイズ **adj.** ポケットに入る大きさの

「形容詞句」

dictionary ディクショナリー **n.** 辞典、辞書

「主語」

ski スキー **n.** スキー (の板) (通例複数形で用いる) (スポーツとしてのスキーは **skiing**)

ski スキー **v.i (SV)** (人が) スキーをする

丘をスキーで滑り降りる

ski down a hill

「動詞」「副詞句」

ski スキー **不定詞 v.t** スキーで滑る

「動詞」

down ダウン **prep** (方向) ～を下の方へ

「副詞句」

a hill ア・ヒル **n.** 丘を

「目的語」

ski スキー **v.t** (場所) をスキーで行く

あの斜面をスキーで滑る

ski that slope

「動詞」「目的語」

ski スキー **不定詞 v.t** (場所) をスキーで滑る

「動詞」

that slope サット・スロプ **n.** あの斜面を

「目的語」

sky スカイ **n.** 空、天、上空、空模様、天候、気候、天国

鳥が空高く飛んでいる。

A bird is flying high up in the sky.

「主語」「動詞句」「副詞句」

A bird ア・バート **n.** 鳥が

「主語」

is flying イス・フライイング 3 単現・進行形(fly)v.i 飛んでいる

「動詞句」

high up in ハイ・アップ・イン **prep.** (位置) ～の高い所に

「副詞句」

high into ハイ・イントゥ **prep** (位置・移動) ～の高い所へ

The bird soared high into the sky. 鳥は空高く舞い上がった。

the sky. ザ・スカイ **n.** 空

「目的語」

最重要単語

空はむしろ嵐が来そうな気配だった。

The sky was starting to look rather stormy.

「主語」「動詞句」「補語」

The sky ザ・スカイ n. 空は

「主語」

was starting to look ワズ・スターティング・トゥ・ルック 3 単過・進行形・開始(start to+不定詞)

v.i 〜に思われてきた

「動詞句」

rather stormy. ラーザー・ストミー adj. むしろ嵐のような

「補語」

空模様からすると

from the look of the sky

「副詞句」

from フロム prep (根拠) 〜から判断して

「副詞句」

the look ザ・ルック n. 様子、見かけ

「目的語」

of the sky オフ・ザ・スカイ adj. (限定) 空の

「形容詞句」

カリフォルニアの明るい日差しのよい気候の下で働く

work under bright, sunny California skies.

「動詞」「副詞句」

work ワーク 不定詞 v.i 働く

「動詞」

under アンダー prep (下方の位置) 〜の下で

「副詞句」

bright, sunny ブライト・サニー adj. 明るくて日差しの良い

「形容詞句」

California skies カリフォルニア・スカイズ pl.n カリフォルニアの気候

「目的語」

skies スカイズ pl(sky).n (気象上の) 気候、空模様、風土、天候

天国にいる

be in the sky.

「動詞」「副詞句」

be ビー 不定詞・存在 v.i 〜にいる

「動詞」

in イン prep (場所) 〜に

「副詞句」

the sky ザ・スカイ n. (the sky または the skies) 天国

「目的語」

sleep- スリープ v.i 眠る、睡眠をとる、泊まる、活動していない、永眠している

よく眠る

sleep well

「動詞」「副詞」

sleep スリープ 不定詞 v.i 眠る

「動詞」

well ウェル adv. (様態・程度) よく

「副詞」

ぐっすり眠る

sleep soundly

「動詞」「副詞」

sleep スリープ 不定詞 v.i 眠る

「動詞」

soundly サウンドリー adv. (様態) ぐっすりと

「副詞」

最重要単語

昨夜は野宿した。

We slept in the open air last night.

「主語」「動詞」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

slept スレプト 1 複過(sleep)v.i 寝た、泊まった、夜を過ごした

「動詞」

in イン prep (場所) 〜で

「副詞句」

the open air スィ・オブ・ン・エア n. 野外、戸外

「目的語」

last night. ラース・ナイト adv. 昨夜

「副詞句」

町はまだ眠っている。

The town was still sleeping.

「主語」「動詞句」

The town ザ・タウン n. 町は

「主語」

was still sleeping. ワズ・スティル・スリーピ・ング 3 単過・進行形・継続(sleep+still)

v.i まだ眠っていた

「動詞句」

墓地に眠る

sleep in the grave

「動詞」「副詞句」

sleep スリープ 不定詞 v.i 眠る

「動詞」

in イン prep (場所) 〜に

「副詞句」

the grave ザ・グレイヴ n. 墓地、墓場 (はかば)

「目的語」

sleep- スリープ v.t 眠る、(人)を泊める、(〜人)の人が泊まれる、〜を眠って過ごす

昨夜は熟睡しなかった。

I didn't sleep a sound sleep last night.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

didn't sleep ディ・ント・スリープ 1 単過・否定(sleep)v.t(SVO) 眠れなかった

「動詞句」

O は同族目的語

a sound sleep ア・サント・スリープ n. 熟睡を

「目的語」

last night. ラース・ナイト adv. 昨夜は

「副詞句」

このホテルは 500 人泊まれる。

This hotel sleeps 500 persons.

「主語」「動詞」「目的語」

This hotel スィス・ホテル n. このホテルは

「主語」

sleeps スリープス 3 単現(sleep)v.t (SVO) (〜人の人が) の人が泊まれる

「動詞」

500 persons. ファイヴ・ハント・レット・パーソンズ pl.n 500 人

「目的語」

午後に寝て過ごす

sleep the afternoon away

「動詞句」「目的語」「動詞句」

sleep ...away スリープ ...アウェイ 不定詞(sleep away)v.t (SVO) を眠って過ごす

「動詞句」

the afternoon スィ・アフタヌン n. 午後に

「目的語」

最重要単語

sleep- スリープ° n. 眠り、眠気、睡眠、ひと眠り

本を読んで子供を寝かせつける

read a child to sleep

「動詞」「間接目的語」「副詞句」

read リト° 不定詞 v.t 読む

「動詞」

a child ア・チャイルト° n. 子供に

「間接目的語」

to トゥ prep (目的) ~のために

「副詞句」

sleep スリープ° n. 眠り

「目的語」

sleepy- スリーピ°ー adj. 眠い、眠そうな、活気のない、(果物などが) 熟しすぎた、催眠性の
眠くなる

become sleepy.

「動詞」「補語」

become ビカム 不定詞・変化・状態 v.i ~になる

「動詞」

sleepy スリーピ°ー adj. 眠い

「補語」

私は眠い。

I feel sleepy.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

feel フィール 1 単現 v.i (人が) ~の感じを覚える

「動詞」

sleepy. スリーピ°ー adj. 眠い

「補語」

彼は眠そうだ。

He looks sleepy.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

looks ルックス 3 単現(look)v.i (様子が) ~に見える

「動詞」

sleepy. スリーピ°ー adj. 眠い、眠そうな

「補語」

活気のない町

a sleepy little town

「主語」

a sleepy ア・スリーピ°ー adj. (土地が) 活気のない

「形容詞句」

little リトル adj. 取るに足らない

「形容詞」

town タウン n. 町

「主語」

small- スモール adj. 小さい、狭い、小型の、少ない、わずかな、取るに足らない

small- スモール adv. 小さく、細かく、低く、弱く、小規模に

small- スモール n. 小さな物、細い部分、小物類、下着、小さな商品

最重要単語

smile- スマイル v.i ほほえむ、微笑する、苦笑する、祝福を与える、(運が) 開く

smile- スマイル v.t ~の笑い方をする、~をほほえんで示す

うれしそうに笑う

smile a happy smile

「動詞」「目的語」

smile スマイル v.t 笑う

「動詞」

a happy ア・ハピ- adj. 幸せな、うれしい

「形容詞句」

smile スマイル n. 微笑、微笑みを

「目的語」

smile a...smile 「~の笑い方をする」

ほほえんで賛意を示す

smile one's approval

「動詞」「目的語」

smile スマイル 不定詞 v.t(SVO) 微笑んで O を示す

「動詞」

one's approval ワンズ・アプルーヴァル n. 自分の賛成の意思を

「目的語」

ほほえんで歓迎の意を表す

smile a welcome

「動詞」「目的語」

smile スマイル 不定詞 v.t(SVO) 微笑んで O を示す

「動詞」

a welcome ア・ウェルカム n. 歓迎の気持ちを

「目的語」

笑って悩みを吹き飛ばす

smile one's troubles away

「動詞句」「目的語」

smile ... away スマイル...アウェイ 不定詞(SVO) 微笑んで O を吹き飛ばす

「動詞句」

one's troubles ワンズ・トラブ尔斯 n. 自分の悩み、不運、困難

「目的語」

smile- スマイル n. ほほえみ、微笑、笑顔、あざ笑い、冷笑、恩恵、恵み

彼女をにっこりとさせる

bring a smile to her face

「動詞」「目的語」「副詞句」

bring ブリング 不定詞 v.t(SVO to+場所) (場所に) O をもたらす

「動詞」

a smile ア・スマイル n. 笑顔を

「目的語」

to her face トゥ・ハー・フェイス adv. (場所) 彼女の顔に

「副詞句」

運命の恵み

the smile of fortune

「主語」

the smile ザ・スマイル n. 恵み

「主語」

of fortune オフ・フォーチュン adj. 運命の

「形容詞句」

snow- スノウ n. 雪、降雪、積もった雪、積雪

snow- スノウ v.i (it を主語にして) 雪が降る、(物が) 雪のように降る

雪がしんと降っている。

It is snowing thick and fast.

「主語」「動詞句」「副詞句」

It イット pron 天気は

「主語」

最重要単語

is snowing イズ・スノウイング 3 単現・進行形(snow)v.i 雪が降っている 「動詞句」

thick and fast. シック・アント・ファースト adv. 次々と、厚くて速く、殺到して 「副詞句」

大雪が降った。

It snowed hard. 「主語」「動詞」「副詞」

It イット pron 天気は 「主語」

snowed スノウ 3 単過 v.i 雪が降った 「動詞」

hard. ハート adv. 激しく 「副詞」

今日クリスマスカードがどっと舞い込んだ。

Christmas cards snowed in today. 「主語」「動詞句」「副詞」

Christmas cards クリスマス・カズ pl.n クリスマスカードが 「主語」

snowed in スノウ・イン 3 複過(snow in)v.i (物が) 大量に来た 「動詞句」

today. トゥデイ adv. 今日 「副詞」

so- ソ adv. そのように、次のように、それほど、非常に

そのままじっと立っていなさい。

Stand just so. 「動詞」「副詞句」

Stand スタンド 命・2 複現 v.i (人が) 立っていなさい 「動詞」

just so. ジャスト・ソ adv. (様態・強調) まったくそのように 「副詞句」

そんなふるまいをしてはいけません。

You must not behave so. 「主語」「動詞句」「副詞」

You ユー pron あなたは 「主語」

must not behave マスト・ノット・ビヘイヴ 2 単現・禁止(must not+不定詞)

v.i 振舞ってはならない 「動詞句」

so. ソ adv. (様態) そのように 「副詞」

そんなに速く歩くな。

Don't walk so fast. 「動詞句」「副詞句」

Don't walk ドント・ウォーク 命・2 単現・否定 v.i 歩くな 「動詞句」

so fast. ソ・ファースト adv. (程度) そんなに速く 「副詞句」

私の脚はこれ以上速くは動かない。

My legs will go just so fast and no faster. 「主語」「動詞句」「副詞句」

My legs マイ・レッグズ pl.n 私の脚は 「主語」

will go ウィル・ゴウ 3 複未・可能性(will+不定詞)v.i 動くだろう 「動詞句」

just so fast ジャスト・ソ・ファースト adv. (限界) これだけ速く 「副詞句」

and アント conj. そして

no faster. ノ・ファスター adv. もっと速くは～ない 「副詞句」

最重要単語

とてもうれしいわ

I'm so pleased. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」

so ソ adv. 非常に 「副詞」

pleased. プリーズト adj. うれしい、満足した 「補語」

so- ソ conj. ~するように、するために、それで、だから、それでは、もし~ならば

間違いのないように入念にリストをチェックしなさい。

Check the list carefully so there will be no mistakes.

「動詞」「目的語」「副詞」「副詞節」

Check チェック 命・2 複現 v.t チェックしなさい、調べなさい 「動詞」

the list ザ・リスト n. リストを、名簿を 「目的語」

carefully ケアフリー adv. 注意深く 「副詞」

so ソ conj. (目的) ~するように 「副詞節」

there will be ゼア・ウィル・ビー 3 複未・存在(there be)v.i ~がある 「動詞句」

no mistakes. ノ・ミステイクス n. (否定) 間違いが~ない 「主語」

私は電車に乗れなかった。それで会社に遅刻した。

I missed the train, so I was late to the office.

「主語」「動詞」「目的語」,so「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

missed ミスト 1 単過 v.t (乗り物に) 乗り遅れた 「動詞」

the train, ザ・トレイン n. 電車に 「目的語」

so ソ conj. (結果) それで~する

I アイ pron 私は 「主語」

was ワズ 1 単過・状態(be)v.i ~になった 「動詞」

late レイト adj. (~に) 遅れた 「補語」

to the office. トゥ・ズィ・オフィス adv. (到達) 会社に 「間接目的語」

じゃまた帰ってきたんだね。

So you are back again.

So「主語」「動詞」「副詞句」

So ソ conj. (結論・要約) それでは

you ユー pron 君は 「主語」

are アー 2 単現・存在(be)v.i ~でいる 「動詞」

back バック adv. (位置が) 戻っている 「副詞」

again. アゲイン adv. また 「副詞」

so- ソ int. ほんとうか、まさか、やっぱり、それで結構、そのまま、じっとして

最重要単語

soccer サッカー n. サッカー ([association] football)

(イギリスなど世界的には[association] football が一般的だが、アメリカでは American football や rugby との混同を避けるために soccer が使用される)

some サム adj. 多少の、一部の、(～する) 物 (もある)、ある～、何かの、
約、かなりの、相当な、なかなかの

パンとミルクが欲しい。

I need some bread and milk.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

need ニード 1 単現 v.t (物が) 必要だ、欲しい

「動詞」

some bread and milk. サム・ブレッド・アント・ミルク n. いくつかのパンとミルクが

「目的語」

その運動は一部の学生に波及した。

The movement spread to some students.

「主語」「動詞」「間接目的語」

The movement ザ・ムーヴメント n. その運動は

「主語」

spread スプレッド 3 単過(spread: 無変化)v.i 広まった、蔓延した

「動詞」

to some students. トゥ・サム・スチューデント adv. (到達) 一部の学生に

「間接目的語」

理科がとても好きな学生もいれば、音楽が好きなものもいる。

Some students like science very much, and others like music.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」,and「主語」「動詞」「目的語」

Some students サム・スチューデント pl.n ある学生は

「主語」

like ライク 3 複現 v.t 好む、好きだ

「動詞」

science サイエンス n. 科学を

「目的語」

very much, ヴェリー・マッチ adv. 非常に、とても

「副詞句」

and アント conj. そして

others アザーズ pron.pl 他の者たちは

「主語」

like ライク 3 複現 v.t 好む、好きだ

「動詞」

music. ミュージック n. 音楽を

「目的語」

彼は東京のある新聞社に勤めている。

He works for some newspaper in Tokyo.

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

works ワークス 3 単現 v.i (for ～の下で) 働いている

「動詞」

for フォー prep (雇用関係) ～の下で

「副詞句」

some newspaper サム・ニューズ・ペーパー n. ある新聞社

「目的語」

in Tokyo. イン・トキョ adv. 東京の

「副詞句」

最重要単語

彼女は何かのウィルスに感染した。

She's got some virus.

「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

's got ハズ・ゴット 3 単現・完了形(get)v.t (病気に) かかった

「動詞句」

some virus. サム・ウァイアラス n. 何かのウィルスに

「目的語」

旅はおよそ 5 時間くらいかかるでしょう。

The trip will take some five hours.

「主語」「動詞句」「目的語」

The trip ザ・トリップ n. 旅行は、旅は

「主語」

will take ウィル・テイク 3 単未・推量(will+不定詞 take)v.t (時間が) かかるだろう

「動詞句」

some five hours. サム・ファイヴ・アウズ pl.n 約 5 時間

「目的語」

ベテランの教師になるにはかなりの年数がかかる。

It takes some years to be a trained teacher.

「動詞」「目的語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は to be 以降)

takes テイクス 3 単現 v.t (時間が) かかる、必要とする

「動詞」

some years サム・イヤーズ pl.n かなりの年数が

「目的語」

to be トゥ・ビー 不定詞・変化 v.i ~になることは

「主語」

a trained teacher. ア・トレイント・ティーチャー n. 熟練した教師に

「補語」

彼はたいした弁護士だ。

He's some lawyer.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

some lawyer. サム・ローヤー n. 相当な弁護士

「補語」

some サム pron 若干、多少、いくらか、~する物

ミルクが少し絨毯にこぼれていた。

Some of the milk was spilt on the carpet.

「主語」「動詞」「補語」

Some of the milk サム・オブ・ザ・ミルク n. いくらかのミルクが

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i (状態) ~だった

「動詞」

spilt スピルト adj. こぼれた

「補語」

on the carpet. オン・ザ・カーペット adv. カーペットの上に

「副詞句」

講義のいくつかはよくわからなかった。

I didn't understand some of the lectures.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

didn't understand デイdn't・アンダースタント 1 単過・否定 v.t 分からなかった

「動詞句」

some サム pron いくつかを

「目的語」

of the lectures. オブ・ザ・レクチャーズ adj. 講義の

「形容詞句」

最重要単語

彼女に賛成する人もいれば反対する人もいる。

Some agree with her, others disagree. 「主語」「動詞」「間接目的語」, 「主語」「動詞」

Some サム pron (some...others) ～するものがある、あるものは～ 「主語」

agree アグリー 3 複現 v.i(with に) 賛成する 「動詞」

with her, ウイズ・ハー adv. 彼女に 「間接目的語」

others アザース pron ～するものもある 「主語」

disagree. ディサグリー 3 複現 v.i 反対する 「動詞」

some サム adv. いくぶん、多少とも、少し

少し気分が良くなりました。

I'm feeling some better now. 「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

'm feeling アム・フィーリング 1 単現・進行形・変化(feel)v.i 感じてきた 「動詞句」

some better サム・ベター adj. 少し良い 「補語」

now. ナウ adv. 今は 「副詞」

スプリングがいくぶんきしんでいる。

The springs are squeaking some. 「主語」「動詞句」「副詞」

The springs ザ・スプリングス pl(spring).n バネが 「主語」

are squeaking アー・スキーク 3 複現・進行形(squeak)v.i きしんでいる 「動詞句」

some. サム adv. いくらか、いくぶん 「副詞」

少しばかり寝た。

I slept some. 「主語」「動詞」「副詞」

I アイ pron 私は 「主語」

slept スレプト 1 単過(sleep)v.i 寝た 「動詞」

some. サム adv. 少し 「副詞」

someone サムワン pron 誰か、ある人

君には専門的な助言をしてくれる人が必要だね。

You need someone to ask for expert advice. 「主語」「動詞」「目的語」

You ユー pron 君は 「主語」

need ニード 2 単現 v.t 必要である 「動詞」

someone サムワン pron 誰かが 「目的語」

to ask トゥ・アスク 不定詞・目的(ask)v.i (for を) 尋ねるための 「副詞句」

for expert advice.フォー・エクスパート・アドヴァイス

adv. 専門的な助言を 「間接目的語」

最重要単語

誰かがうっかりドアを開け放しにしたに違いない。

Someone must have left the door open by mistake.

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

Someone サムワン pron 誰かが

「主語」

must have left マスト・ハヴ・レフト 3 単現・完了形・必然性(must+不定詞・完了形 leave)

v.t (SVOC) O を C のままにしたに違いない

「動詞句」

the door ザ・ドア n. ドアを

「目的語」

open オプン adj. 開いた

「補語」

by mistake. バイ・ミステイク adv. (原因) 間違って、うっかりして

「副詞句」

バス停に誰かいますか？

Is there someone at the bus stop?

「動詞句」「主語」「副詞句」

Is there イズ・ゼア 3 単現・存在・疑問文(there be)v.i ~がいますか？

「動詞句」

someone サムワン pron 誰かが

「主語」

at the bus stop? アット・ザ・バス・ストップ adv. (場所) バス停に

「副詞句」

someone サムワン n. 重要人物

something サムシング pron 何かあるもの、何か、なんとか...、~なにがし

彼女はいつも何か新しいことにアタックしている。

She always tries something new.

「主語」「副詞」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

always オールウェイズ adv. いつも

「副詞」

tries トライズ 3 単現(try)v.t 挑戦している、試している

「動詞」

something new. サムシング・ニュー pron 何か新しいことに

「目的語」

ギターで何か弾きなさい。

Play something on the guitar.

「動詞」「目的語」「副詞句」

Play プレイ 命・2 単現 v.t(on ~で) 演奏しなさい

「動詞」

something サムシング pron 何かを

「目的語」

on the guitar. オン・ザ・ギター adv. (手段) ギターで

「副詞句」

「彼の名前は？」「ピーターなにがしです。」

“What is his name?” “Peter something or other.”

《「補語」「動詞」「主語」》《「応答」》

“What ファット pron 何

「補語」

is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか

「動詞」

his name?” “ヒズ・ネーム n. 彼の名前は

「主語」

Peter ピーター n. ピーター

「応答」

something or other.” サムシング・オア・アサー pron ~なにがし、なんとか

「副詞句」

最重要単語

something サムシング n. 何かあるもの、何か食べるもの、重要人物、大物、よい事

何か素晴らしい事

a wonderful something

「主語」

a wonderful ア・ワンダフル adj. 素晴らしい

「形容詞句」

something サムシング pron 何か

「主語」

あなたにちょっとしたものを持ってきました。

I've brought a little something for you. 「主語」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

've brought ハヴ・ブrought 1 単現・完了形(bring)v.t 持ってきた

「動詞句」

a little something ア・リトル・サムシング pron ちょっとしたものを

「直接目的語」

for you. フォー・ユー adv. あなたのために

「間接目的語」

誰も怪我がなかったのは何よりだ。

It is something that nobody got hurt.

「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は that 以降)

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

something サムシング pron 良いこと

「補語」

that サット conj. ~ということは

「主語」

nobody ノバディ pron 誰も~ない

「主語」

got ゴット 3 単過(get)v.i (～の状態に) なった

「動詞」

hurt. ハート adj. 怪我した

「補語」

彼女の言う事には一理ある。

There is something in what she says.

「動詞句」「主語」「副詞句」

There is ゼア・リーズ 3 単現・存在(there be)v.i ~がある

「動詞句」

something サムシング n. (無冠詞で) 結構なこと、理屈が

「主語」

in what she says. イン・フワット・シー・セズ adv. 彼女が言うことには

「副詞句」

彼は FBI の大物だ。

He is something in the FBI.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

something サムシング n. (無冠詞で) 重要人物

「補語」

in the FBI. イン・ザ・エフ・ビー・アイ adv. FBI の

「副詞句」

すごいじゃないの。

Isn't that something?

「動詞」「主語」「補語」

Isn't イズント 3 単現・否定・疑問文(be)v.i ~ではないか?

「動詞」

that サット pron それは

「主語」

something? サムシング n. (無冠詞で) 良い事

「補語」

最重要単語

something- サムシング adv. いくぶん、やや、いくらか、かなり、ひどく

ひどい金切り声をあげる

scream something awful

「動詞」「副詞句」

scream スクリーム 不定詞 v.i 叫ぶ

「動詞」

something awful サムシング・オーフル adv. かなりひどく

「副詞句」

sometime- サムタイム adj. かつての、前～

彼女のかつての友達

her sometime friends

「主語」

her sometime ハー・サムタイム adj. 彼女のかつての

「形容詞句」

friends フレンズ pl.n 友達

「主語」

英国国鉄のかつての会長だったサー・リチャード・マーシュ

Sir Richard Marsh, the sometime chairman of British Rail

「主語」

Sir Richard Marsh, サー・リチャード・マーシュ n. サー・リチャード・マーシュ

「主語」

the sometime chairman サ・サムタイム・チェアマン n. (同格) かつての会長～である

「主語」

of British Rail オブ・ブリティッシュ・レイル adj. 英国鉄道の

「形容詞句」

sometime- サムタイム adv. いつか、ある時

来週のいつか

sometime next week

「副詞句」

sometime サムタイム adv. いつか

「副詞」

next week ネクスト・ウィーク adv. 来週の

「副詞句」

sometimes- サムタイムズ adv. 時々 (～する)、時には

そのドアは開いていることがある。

The door is sometimes open.

「主語」「動詞」「補語」

The door サ・ドア n. そのドアは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

sometimes サムタイムズ adv. 時には

「副詞句」

open. オプン adj. 開いている

「補語」

彼女は時には歩き、時にはバスに乗った。

She sometimes walked and sometimes took a bus.

「主語」「副詞」「動詞」 and 「副詞」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

sometimes サムタイムズ adv. 時には

「副詞」

walked ウォークト 3 単過・習慣 v.i 歩いた

「動詞」

and アント conj. そして

最重要単語

sometimes サムタイムズ adv. 時には 「副詞」

took トック 3 単過・習慣(take)v.t (乗り物に) 乗った 「動詞」

a bus. ア・バス n. バスに 「目的語」

sometimes サムタイムズ adj. 時折の、時たまの、前の

son- サン n. 息子、せがれ

song- ソング n. 歌、歌曲

soon- スーン adv. まもなく、すぐに、そのうちに、近いうちに、早く

すぐに戻ります。

I'll be back soon. 「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

'll be ウィル・ビー 1 単未・意思・移動(be)v.i 来ます 「動詞句」

back バック adv. (位置) 戻って 「補語」

soon. スーン adv. すぐに 「副詞」

もうすぐ夕食時です。

It will soon be dinner time. 「主語」「動詞句」「補語」

It イット pron 時間は 「主語」

will soon be ウィル・スーン・ビー 3 単未・変化(be)v.i すぐ～になる 「動詞句」

dinner time. デイナー・タイム n. 夕食時間 「補語」

近いうちに、また一緒に出来ればよいのですが。

I hope we'll get together again soon. 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

hope ホープ 1 単現 v.t 願う、希望する 「動詞」

n. ～ということを 「目的語」

we ウィー pron 私たちが 「主語」

'll get together ウィル・ゲット・トゲザー 1 複未(will+不定詞 get together)
v.i 会う、集まる 「動詞句」

again soon. アゲン・スーン adv. また近いうちに 「副詞句」

私はもっと早く終わることが出来たと思った。

I thought I could have finished sooner. 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

thought ソート 1 単過(think)v.t(that ～と) 思っていた 「動詞」

n. ～ということを 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

最重要単語

could have finished クッド・ハヴ・フィニッシュト 1 単現・完了形・推量・時制の一致

v.t 終わられるだろう

「動詞句」

sooner. スナー adv. もっと早く

「副詞句」

彼は思っていたよりも早く来た。

He came sooner than I thought.

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

came ケム 3 単過(come)v.i やって来た

「動詞」

sooner スナー adv. もっと早く

「副詞句」

than I thought. ザン・アイ・ソート adv. (比較) 私が思っていたよりも

「副詞節」

soon- スン adj. 早い、早めの

都合のつく最も早い日

the soonest date that can be arranged

「主語」

the soonest date ザ・スネスト・デイト n. 最も早い日

「主語」

that ザット pron (主語) ~する

「形容詞節」

can be arranged キャン・ビー・アレインジト 3 単現・受動・可能性(arrange)

v.t 手配できる

「動詞句」

sorry- ソーリー adj. 気の毒で、かわいそうで、後悔して、残念に思って、哀れな

ご病気お気の毒に思います。

I'm sorry you are ill.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i ~である

「動詞」

sorry ソーリー adj. 気の毒に思う

「補語」

(that) adv. (理由) ~なので

「副詞節」

you ユー pron あなたが

「主語」

are アー 2 単現(be)v.i ~である

「動詞」

ill. イル adj. 病気の

「補語」

お子さんのことを非常にお気の毒に思います。

We are very sorry about your child.

「主語」「動詞」「補語」

We ウー pron 私たちは

「主語」

are アー 1 複現(be)v.i ~である

「動詞」

very sorry ヴェリー・ソーリー adj. 非常に気の毒に思う

「補語」

about your child. アバウト・ユア・チャイルト adv. (対象) あなたの子供について

「副詞句」

最重要単語

彼は自分自身を哀れに思った。

He was sorry for himself.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

sorry ソーリー adj.(for のことを) 気の毒に思う

「補語」

for himself. フォー・ヒムセルフ adv. 自分自身のことを

「副詞句」

後でこのことを後悔しますよ。

You'll be sorry about this later.

「主語」「動詞句」「補語」

You ユー pron あなたは

「主語」

'll be ウィル・ビー 2 単未・変化(be)v.i ~になるだろう

「動詞句」

sorry ソーリー adj.(about のことを) 後悔する

「補語」

about this later. アバウト・ズィス・レイター adv. このことについて後で

「副詞句」

今日は残念だけど遊園地には行けないんだよ。

I'm sorry but we can't go to the amusement park today.

「主語」「動詞」「補語」 but 「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞」

I アイ pron 私は

「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i ~である

「動詞」

sorry ソーリー adj. 残念に思って

「補語」

but バット conj. しかし

we ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

can't go キャント・ゴウ 1 複現・可能・否定(can+不定詞)v.i 行けない

「動詞句」

to the amusement park トゥ・ズィ・アミューズメント・パーク adv. 遊園地へ

「間接目的語」

today. トゥデイ adv. 今日は

「副詞」

sorry- ソアリー int. すみません、何とおっしゃいましたか、すみません間違えました

sorry- ソアリー n. (ごめんなさいという) おわび (の言葉)

ジョンにごめんなさいと言いなさい。

Say sorry to John.

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Say セイ 命・2 単現 v.t 言いなさい

「動詞」

sorry ソーリー n. お詫びの言葉を

「直接目的語」

to John. トゥ・ジョン adv. ジョンに

「間接目的語」

sound- サウンド n. 音、音響、物音、感じ、騒音、消息

悲し気な調子

a sad sound

「主語」

a sad ア・サッド adj. 悲し気な

「形容詞句」

sound サウンド n. 音、音色、調子

「主語」

最重要単語

彼の声には当惑した響きがある。

His voice has a worried sound.

「主語」「動詞」「目的語」

His voice ヒズ・ヴォイス n. 彼の声は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t. ～がある、～を含んでいる

「動詞」

a worried ア・ウオリト adj. 当惑した

「形容詞句」

sound. サウンド n. 響き

「目的語」

sound サウンド v.i (鐘などが) 鳴る、響く、～に聞こえる、～に思われる

鐘がなった。

The bell sounded.

「主語」「動詞」

The bell ザ・ベル n. 鐘が

「主語」

sounded. サウンデイト 3 単過 v.i (鐘が) 鳴った

「動詞」

食事を知らせるベルが鳴った。

The bell sounded for dinner.

「主語」「動詞」「副詞句」

The bell ザ・ベル n. 鐘が

「主語」

sounded サウンデイト 3 単過 v.i 鳴った

「動詞」

for dinner. フォー・ディナー adv. (目的) 食事を知らせるために

「副詞句」

→ The bell を修飾する「形容詞句」とまでは言えない

それは面白そうだ。

That sounds interesting to me.

「主語」「動詞」「補語」

That ザット pron. それは

「主語」

sounds サンズ 3 単現 v.i (SVC C のように) 聞こえる

「動詞」

interesting インタレストィング adj. 面白い

「補語」

to me. トゥ・ミー adv. 私には

「間接目的語」

彼女は風邪をひいているようだった。

It sounded that she had a cold.

「動詞」「主語」

It イット pron. 仮の主語 (真の主語は that 以降)

sounded サウンデイト 3 単過(sound)v.i. ～のようだった

「動詞」

that ザット conj. ～ということ

「主語」

she シー pron. 彼女は

「主語」

had ハット 3 単過・時制の一致(have)v.t (病気に) かかっている

「動詞」

a cold. ア・コルト n. 風邪 「

目的語」

sound サウンド v.t. を鳴らす、吹き鳴らす、～を知らせる、を打診する

トランペットを吹く

sound a trumpet

「動詞」「目的語」

sound サウンド 不定詞 v.t. ～を鳴らす

「動詞」

a trumpet ア・トランペット n. トランペットを

「目的語」

最重要単語

警告を与える

sound a warning

「動詞」「目的語」

sound サウト 不定詞 v.t ~を知らせる

「動詞」

a warning ア・ウォーニング n. 警告を

「目的語」

sound サウト adj. (身体などが) 健全な、健康な、

傷のない、しっかりした、信用できる、(睡眠が) 深い

彼女は健康だ。

She is in sound health.

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

in イン prep (状態) ~の状態

「補語」

sound health. サウト・ヘルス 健全な健康

「目的語」

虫歯のない歯

sound teeth

「主語」

sound サウト 傷のない

「形容詞」

teeth ティース pl(tooth).n 歯

「主語」

しっかりとした土台

a sound foundation

「主語」

a sound ア・サウト adj. しっかりとした

「形容詞句」

foundation ファウンデーション n. 土台、基礎

「主語」

ぐっすり眠る

have a sound sleep

「動詞」「目的語」

have ハヴ 不定詞 v.t (動作を) する

「動詞」

a sound ア・サウト adj. (睡眠が) 深い

「形容詞句」

sleep スリープ n. 眠り、睡眠

「目的語」

sound サウト adv. ぐっすりと、十分に

彼はぐっすりと眠り込んだ。

He fell sound asleep.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

fell フェル 3 単過(fall)v.i (状態に) 陥った、入った

「動詞」

sound asleep. サウト・アスリープ adj. 深く眠っている

「補語」

最重要単語

space- スペイス n. 空間、宇宙、宇宙空間、場所、座席、余地

時間と空間

time and space

「主語」

time タイム n. 時間

「主語」

and アンド conj. そして

space スペイス n. 空間

「主語」

宇宙遊泳ができたらどんな感じだろう。

How would I feel if I could walk in space? 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞節」

How ハウ adv. どのように「副詞」

would ...feel ウッド...フィール 1 単現・推量・疑問文(would+不定詞 feel)

v.i 感じるだろうか? 「動詞句」

I アイ pron 私「主語」

if イフ conj. (仮定) もし〜ならば「副詞節」

I アイ pron 私が「主語」

could walk クッド・ウォーク 1 単現・仮定・可能性(could+不定詞 walk)

v.i 動き回れる「動詞句」

in space? イン・スペイス adv. 宇宙で「副詞句」

space- スペイス v.t (物) を一定の間隔に置く、語間をあける

花を等間隔に並べる

space the flowers out evenly

「動詞句」「目的語」「動詞句」「副詞」

space ...out スペイス...アウト 不定詞(space out)

v.t ~を一定間隔を空けて置く

「動詞句」

the flowers ザ・フラワーズ pl(flower).n 花を

「目的語」

evenly イヴンリー adv. 均等に

「副詞」

space- スペイス v.i 一定の間隔を置く、混乱する

すごく疲れていたため、ただぼーとしていて、まったく集中できなかった。

I was so tired I just spaced out, completely unable to concentrate.

「主語」「動詞」「補語」, 「主語」「副詞」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

was ワズ 1 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

so tired ソ・タイド adj. ひどく疲れた

「補語」

(that ザット conj.(so...that) (結果)) それで、~する

I アイ pron 私は

「主語」

just ジャスト adv. (強調) まったく

「副詞」

spaced out, スペイスト・アウト 1 単過・状態変化(space out)

v.i 混乱して~の状態になった

「動詞句」

最重要単語

completely unable コンプリートリー・アネイブル adj. (to+不定詞) まったく～出来ない 「補語」
to concentrate. トゥ・コンセントレイト 不定詞 v.i 集中する 「動詞句」

space- スペース adj 空間に関する、大気圏の

speak- スピーク v.i (SV) 話す、しゃべる、演説をする、物語る、(犬が) ほえる

メモを見ながら演説する

speak from notes 「動詞」「副詞句」

speak スピーク 不定詞 v.i 話す、演説する 「動詞」

from フロム prep (根拠) ～に基づいて 「副詞句」

notes ノーツ pl(note).n メモ 「目的語」

その写真はすべてを物語っている。

The picture speaks. 「主語」「動詞」

The picture ザ・ピクチャー n. その写真は 「主語」

speaks. スピークス 3 単現 v.t 物語っている 「動詞」

銃が鋭い音を立てた。

The guns spoke sharply. 「主語」「動詞」「副詞」

The guns ザ・ガンズ pl(gun).n 銃が 「主語」

spoke スポーク 3 複過(speak)v.i 音を立てた 「動詞」

sharply. シャープリー adv. 鋭く 「副詞」

speak- スピーク v.t (SVO) (言葉) を話す、を言う、述べる、(SVOC) O が～であると示す

真実を語る

speak the truth 「動詞」「目的語」

speak スピーク 不定詞 v.t ～を話す、語る 「動詞」

the truth ザ・トゥルース n. 真実を 「目的語」

カナダでは何語を話しますか？

What languages do they speak in Canada?

「目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

What languages ファット・ランゲイジズ pl(language).pron 何語を 「目的語」

do ...speak ドゥ...スピーク 3 複現・疑問文(speak)v.t (言語を) 話しますか？ 「動詞句」

they ゼイ pron.pl 人々は 「主語」

in Canada? イン・カナダ adv. カナダでは 「副詞句」

彼女の微笑みは心からの歓迎を表している。

Her smile speaks a hearty welcome. 「主語」「動詞」「目的語」

Her smile ハー・スマイル n. 彼女の微笑みは 「主語」

speaks スピークス 3 単現 v.t (意見を) 述べている、表している 「動詞」

a hearty welcome. ア・ハーティー・ウェルカム n. 心からの歓迎を 「目的語」

最重要単語

special- スペシャル adj. 特別の、特有の、専用の、臨時の、例外的な

特別な訓練

special training

「主語」

special スペシャル adj. 特別な

「形容詞」

training トレーニング n. 訓練

「主語」

何か特別な目的でここへ来たのですか？

Did you come here for any special purpose?

「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

Did ...come デイット ...カム 2 単過・疑問文(come)v.i 来ましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

here ヒア adv. ここに

「副詞」

for フォー prep (目的) ~のために

「副詞句」

any special purpose? エニー・スペシャル・パーパス n. 何か特別な目的

「目的語」

それは私専用の椅子だ。

It is my special chair.

「主語」「動詞」「補語」

It イット pron それは

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

my special chair. マイ・スペシャル・チェア n. 私専用の椅子

「補語」

臨時バス

a special bus

「主語」

a special ア・スペシャル adj. 臨時の

「形容詞句」

bus バス n. バス

「主語」

彼女は甘いものには全く目がない。

She has a special fondness for sweets.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t ~がある

「動詞」

a special fondness ア・スペシャル・フォントニス n.(for に対する) 例外的な好み

「目的語」

for sweets. フォー・スイーツ adv. (対象) スイーツに対して

「副詞句」

special- スペシャル n. 特別の人、特派員、臨時列車、特別料理、目玉商品

speech- スピーチ n. 話すこと、発言、言語能力、話し方、演説

sport- スポーツ n. スポーツ、運動競技、運動会、娯楽

sport- スポーツ v.i 遊ぶ、からかう

最重要単語

sport スポ-ㇼㇰ v.t. ～を見せびらかす、～を上品に着こなす、(ひげ) をスマートに伸ばす
赤い口ひげをかつこよくはやす

sport a red mustache 「動詞」「目的語」

sport スポ-ㇼㇰ 不定詞 v.t. (ひげ) をスマートに伸ばす 「動詞」

a red mustache ア-レット・マスターシュ n. 赤い口髭を 「目的語」

エリックは新しいラクダの毛のコートを見せびらかしていた。

Eric was sporting a new camel-hair coat. 「主語」「動詞句」「目的語」

Eric エリック n. (人名) エリックは 「主語」

was sporting ワズ・スポ-ㇼㇰ 3 単過・進行形(sport)

v.t. (自慢げに) 見せびらかしていた 「動詞句」

a new camel-hair ア-ニュー・キャメル・ヘア adj. 新しいラクダの毛の 「形容詞句」

coat. コート n. コートを、上着を 「目的語」

spring スプリング n. 春、泉、水源地、起源、ばね、弾力、跳躍

spring スプリング adj. 弾力性のある、はずむ、春の、春らしい

spring スプリング v.i. はねる、跳ぶ、はじく、跳ね返る、突然現れる

ぱっと起床する

spring from bed 「動詞」「副詞句」

spring スプリング 不定詞 v.i. 跳ぶ、飛び起きる 「動詞」

from bed フロム・ベット adv. (起点) ベッドから 「副詞句」

その箱はぱっと開いた。

The box sprang open. 「主語」「動詞句」

The box ザ・ボックス n. その箱は 「主語」

sprang open. スプリング・オプン 3 単過(spring open)v.i. 弾けるように開いた 「動詞句」

いくつかの考えがすぐ頭に浮かぶ。

A few thoughts spring to mind. 「主語」「動詞」「副詞句」

A few thoughts ア・フュー・ソート pl(thought).n. いくつかの考えが 「主語」

spring スプリング 3 複現 v.i. 突然現れる 「動詞」

to mind. トゥ・マインド adv. 心の中に、頭に 「副詞句」

ある疑念が私の心に沸き起こった。

A doubt sprang up in my mind. 「主語」「動詞句」「副詞句」

A doubt ア・ダウト n. ある疑念が 「主語」

sprang up スプリング 3 単過(spring up)v.i. 突然湧きあがった 「動詞句」

in my mind. イン・マイ・マインド adv. 心の中に 「副詞句」

spring スプリング v.t. ～を裂く、割る、～を曲げる

最重要単語

stadium- ステイディウム n. 競技場、野球場、スタジアム

国立競技場

the National Stadium

「主語」

the National サ・ナショナル adj. 国立の

「形容詞句」

Stadium ステイディウム n. 競技場

「主語」

stand- スタンド v.i 立っている、立つ、立ち上がる、置いてある、～の状態である

時計はサイドボードの上に置いてある。

The clock stands on the sideboard.

「主語」「動詞」「副詞句」

The clock サ・クロック n. 時計は

「主語」

stands スタンス 3 単現 v.i 置いてある

「動詞」

on the sideboard. オン・サ・サイトボード adv. サイドボードの上に

「副詞句」

その教会は丘の上にある。

The church stands on the hill.

「主語」「動詞」「副詞句」

The church サ・チャーチ n. その教会は

「主語」

stands スタンス 3 単現 v.i (場所に) 立っている

「動詞」

on the hill. オン・サ・ヒル adv. 丘の上に

「副詞句」

戸は開いている。

The door stands open.

「主語」「動詞」「補語」

The door サ・ドア n. 戸は

「主語」

stands スタンス 3 単現 v.i (SVC) ～の状態である

「動詞」

open. オフン adj. 開いた

「補語」

stand- スタンド v.t を立たせる、立てる、置く、我慢する、抵抗する

彼らははしごを納屋の戸に立てかけた。

They stood the ladder against the barn door.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

stood ストゥット 3 複過(stand)v.t ～を立てた

「動詞」

the ladder サ・ラダー n. 梯子を

「目的語」

against アゲンスト prep (接触) ～にもたれて

「副詞句」

the barn door. サ・バーン・ドア n. 納屋の戸

「目的語」

barn バーン n. (農場の) 納屋、物置き、車庫

人が音を立ててスープを飲むのに我慢できますか？

Can you stand people slurping soup?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「補語」

Can ...stand キャン...スタンド 2 単現・可能・疑問文(can+不定詞)v.t 我慢できますか？「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

最重要単語

people ヒープル pron.pl 人が 「目的語」

slurping スラｰヒﾟﾝｸﾞ 現在分詞・people の動作(slurp)v.t 音を立てて飲む 「補語」

soup? スｰﾌﾟ n. スープを 「目的語」

stand- スﾀﾝﾄﾞ n. 台、～掛け、スタンド、観覧席

ナイトスタンド

a bedside stand 「主語」

a bedside ア・ベｯﾄﾞˌﺻﺎｲﾄˌ adj. 枕もとの 「形容詞句」

stand スﾀﾝﾄﾞ n. 台、小さなテーブル 「主語」

a bedside table ナイト・テーブル 「寝室のベットの脇に置く小さめのテーブル」

本立て

a book stand 「主語」

a book ア・ﾌﾞｯｸ adj. 本用の 「形容詞句」

stand スﾀﾝﾄﾞ n. 台、小さなテーブル 「主語」

ライトスタンドにホームランを打つ

hit a home run into the right stands 「動詞」「目的語」「副詞句」

hit ヒｯﾄ 不定詞 v.t 打つ 「動詞」

a home run ア・ﾎｰﾑ・ﾗﾝ n. ホームランを 「目的語」

into イﾝﾄʊ prep (場所) ～の中へ 「副詞句」

the right stands ｻﾞ・ﾗｲﾄ・ｽﾀﾝｽˌ pl(stand).n ライトスタンド 「目的語」

right stands 「右側の観覧席」

star- スﾀｰ n. 星、スター、優れた、運勢、運命

運勢は私には不利だ。

The stars are against me. 「主語」「動詞」「補語」

The stars ｻﾞ・ｽﾀｰｽˌ pl(star).n (複数形で) 運勢は 「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ～である 「動詞」

against アゲﾝｽﾄ prep (不利益) ～に不都合な 「補語」

me. ミー pron 私 「目的語」

start- スタｰﾄﾞ v.i 出発する、動き始める、始まる、着手する

列車はロンドンへ向けプリマスを出発した。

The train started from Plymouth for London. 「主語」「動詞」「副詞句」

The train ｻﾞ・ﾄﾚｲﾝ n. 列車は 「主語」

started スﾀｰﾃｲｯﾄˌ 3 単過 v.i 出発した 「動詞」

from Plymouth フﾛﾑ・ﾌﾟﾘﾏｽ adv. (起点) プリマスから 「副詞句」

for London. ｴｵｰ・ﾛﾝﾄﾞﾝ adv. (方向) ロンドンへ向かって 「副詞句」

最重要単語

会議は 3 時に始まる。

The meeting starts at three.

「主語」「動詞」「副詞句」

The meeting ザ・ミーティング n. 会議は

「主語」

starts スターツ 3 単現 v.i 始まる

「動詞」

at three. アット・スリー adv. (時刻) 3 時に

「副詞句」

彼女は笑い出した。

She started in laughing.

「主語」「動詞」「間接目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

started スターティッド 3 単過・開始 v.i (in+現在分詞) ～し始めた

「動詞」

in イン prep (+現在分詞) (手段) ～することによって

「間接目的語」

laughing. ラーフィング 現在分詞 v.i 笑う

「動詞」

start- スタート v.t を始める、を始動する、を引き起こす、設立する、に～し始めさせる

仕事は何時に始めますか？

What time do you start work?

「副詞句」「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

What time ファット・タイム adv. 何時に

「副詞句」

do ...start ドゥ...スタート 2 単現・疑問文 v.t 始めるか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

work? ワーク n. 仕事を

「目的語」

車を始動させることができない。

I can't start the car.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

can't start キャント・スタート 1 単現・可能・否定(can+不定詞 start)v.t を始動できない「動詞句」

the car. ザ・カー n. 車を

「目的語」

大学を卒業したら彼は会社を興したいと思っている。

After college, he wants to start a business.

「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

After アフター prep (時間) ～のあとで

「副詞句」

college, カレッジ n. 大学

「目的語」

→ 大学卒業後

he ヒー pron 彼は

「主語」

wants to start ウォンツ・トゥ・スタート 3 単現・願望(want to+不定詞 start)

v.t(start ...) ～を設立したいと思っている

「動詞句」

a business. ア・ビジネス n. 会社を

「目的語」

最重要単語

彼の不公平な判定で観客がざわめきだした。

His unfair decision started the spectators buzzing. 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

His unfair decision ヒズ・アンフェア・デシジョン n. 彼の不公平な判定が 「主語」

started スタート 3 単過・使役(start)v.t(SVO+現在分詞) O に～し始めさせた 「動詞」

the spectators ザ・スペクテーターズ pl(spectator).n 観客に 「目的語」

buzzing. バズィング 現在分詞・spectators の動作(buzz)v.i ざわつく 「補語」

start- スタート n. 出発、スタート、突然動き出すこと、優先、開始

早く出発する

make an early start 「動詞」「目的語」

make メイク 不定詞 v.t(SVO) (行動) を行う 「動詞」

an early アン・アーリー adj. 早い 「形容詞句」

start スタート n. 出発を 「目的語」

はっとして目を覚ます

wake up with a start 「動詞句」「副詞句」

wake up ウェイク・アップ 不定詞 v.i 目を覚ます 「動詞句」

with ウィズ prep (様態) ～で 「副詞句」

a start ア・スタート n. 突然の事柄 「目的語」

私は級友より有利だ。

I have a start on my classmates. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

have ハヴ 1 単現 v.t ～がある 「動詞」

a start ア・スタート n. 有利な位置 「目的語」

on my classmates. オン・マイ・クラスメイツ adv. (所属) クラスの一員では 「副詞句」

station- ステーション n. 駅、停留所、警察署、場所

station- ステーション v.t 部署につく、配置される、位置について待機する

その兵士たちはベイルートに配置されていた。

The soldiers were stationed in Beirut. 「主語」「動詞句」「副詞句」

The soldiers ザ・ソルジャーズ pl(soldier).n その兵士たちは 「主語」

were stationed ワー・ステイショント 3 複過・受動(station)v.t 配置されていた 「動詞句」

in Beirut. イン・ベイルート adv. (場所) ベイルートに 「副詞句」

stay- ステイ v.i (場所に) とどまる、いる、滞在する、住む、ある状態のままにいる

明日は家にいます。

I'll stay home tomorrow. 「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

最重要単語

I'll stay ウィル・ステイ 1 単未・意思(will+不定詞 stay)v.i. ～にとどまる、いる 「動詞句」

home ホーム n. 家に 「副詞」

tomorrow トゥモロウ adv. 明日は 「副詞」

私たちはホリデイインに泊まっています。

We're staying at the Holiday Inn. 「主語」「動詞句」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

're staying アー・ステイイング 1 複現・進行形(stay)v.i (場所に) 滞在している 「動詞句」

at the Holiday Inn. アット・ザ・ホリデイ・イン adv. ホリデイ・インに 「副詞句」

彼らは一生ずっと友人のままであった。

They stayed friends all their lives. 「主語」「動詞」「補語」

They ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」

stayed ステイト 3 複過 v.i(SVC) (ある状態) のままだった 「動詞」

friends フレンズ pl(friend).n 友人 「補語」

all their lives. オール・ゼア・ライヴズ adv. 一生の間 「副詞句」

all one's life 「一生を通じて、死ぬまで」

stay ステイ v.t. ～を止める、防止する、を延期する、を和らげる、耐える

黙る

stay one's tongue 「動詞」「目的語」

stay ステイ 不定詞 v.t. ～を止める、抑える 「動詞」

one's tongue ワンズ・タン n. 自分の舌、発言を 「目的語」

判断を延ばす

stay judgment 「動詞」「目的語」

stay ステイ 不定詞 v.t. ～を延期する 「動詞」

judgment ジャジメント n. 判断を 「目的語」

英では **judgement** もしばしば使用される

軽食で空腹を抑える

stay one's hunger with a snack 「動詞」「目的語」「副詞句」

stay ステイ 不定詞 v.t. ～を和らげる 「動詞」

one's hunger ワンズ・ハンガー n. 自分の空腹を 「目的語」

with a snack ウイズ・ア・スナック adv. (手段) 軽食によって 「副詞句」

stay ステイ n. 滞在、滞在期間、抑止すること、停止、延期、凍結

ロスでは楽しく過ごしてください。

Have a good stay in LA. 「動詞」「目的語」「副詞句」

Have ハヴ 命・2 単現 v.t. ～を持ってください 「動詞」

a good stay ア・グッド・ステイ n. よい滞在を 「目的語」

in LA. イン・エル・エイ adv. (場所) ロスアンジェラスでは 「副詞句」

最重要単語

短期間の入院中に

during a short hospital stay 「副詞句」

during デュアリング prep (期間) ~の間中 「副詞句」

a short ア・ショート adj. 短い 「形容詞句」

hospital stay ホスピタル・ステイ n. 入院 「目的語」

懲役 3 年執行猶予 2 年

three years in prison with the stay of two years 「主語」

three years スリー・イヤーズ 3 年間 「主語」

in prison イン・プリズン adv. (場所) 獄中で 「副詞句」

with ウイズ prep (付帯状況・条件) ~の条件で 「副詞句」

the stay ザ・ステイ n. 延期 「目的語」

of two years オフ・トゥ・イヤーズ adj. 2 年の 「形容詞句」

stay- ステイ n. (マスト・円材を支える鉄の) ステー、支索、支え

still- スティル adj. 静止した、動かない、静かな、(声などが) 低い、小さい

散髪する間じっとしていなさい。

Keep still while I cut your hair. 「動詞」「補語」

Keep キープ 命・2 単現・状態維持 v.i (VC) ~のままでいなさい 「動詞」

still スティル adj. 動かない 「補語」

while ホワイル conj. (期間) ~する間 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

cut カット 1 単現 v.t 切る 「動詞」

your hair. ユア・ヘア n. あなたの髪を 「目的語」

今日は湖は静かだ。

The lake is still today. 「主語」「動詞」「補語」

The lake ザ・レイク n. 湖は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

still スティル adj. 静かな 「補語」

today. トゥデイ adv. 今日は 「副詞」

スタジアムはしんと静まり返っている。

The stadium is dead still. 「主語」「動詞」「補語」

The stadium ザ・ステイディアム n. 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

dead デッド adv. 完全に、まったく 「副詞」

still. スティル adj. 静かな 「補語」

最重要単語

低く小さい声

The still small voice

「主語」

The still small ザ・スティル・スモール adj. 低く小さい

「形容詞句」

voice ヴォイス n. 声

「主語」

still- スティル n. 静寂、静けさ、スチール写真、静物画、肖像写真

夜のしじまを破る

break the still of the night

「動詞」「目的語」

break ブレイク 不定詞 v.t 破る

「動詞」

the still ザ・スティル n. 静けさを、静寂を

「目的語」

of the night オフ・ザ・ナイト adj. 夜の

「形容詞句」

still- スティル v.t を静かにさせる、を黙らせる、を和らげる、～を止める

泣く子をなだめる

still a crying child

「動詞」「目的語」

still スティル 不定詞 v.t を静かにさせる、黙らせる

「動詞」

a crying ア・クライイング 現在分詞(cry)v.i 泣いている

「形容詞句」

child チャイルド n. 子供を

「目的語」

still- スティル v.i 静まる、静かになる、(風が) なく

still- スティル adv. まだ、依然として、なおいっそう、さらに、それでも、動かずに

私はまだ忙しい。

I'm still busy.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

'm アム(be)v.i ～である

「動詞」

still スティル adv. まだ、依然として

「副詞」

busy. ビズィ adj. 忙しい

「補語」

私が家を出る時、彼女はまだベッドにいた。

She was still in bed when I left home.

「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

was ワズ 3 単過・存在(be)v.i ～にいた

「動詞」

still スティル adv. まだ

「副詞」

in bed イン・ベット adv. ベッドの中に

「副詞句」

when ホエン conj. (時) ～する時に

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

left レフト 1 単過・時制の一致(leave)v.t (SVO) ～を離れる、出る

「動詞」

home. ホーム n. 家を

「目的語」

最重要単語

さらによく

still better 「副詞句」

still スティル adv. (強調) さらに 「副詞」

better ベター adv. よりよく 「副詞」

彼女は簡潔だがそれでも興味深い報告をした。

She gave a brief but still interesting report. 「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

gave ゲイヴ 3 単過(give)v.t (声を) 発した 「動詞」

a brief ア・ブリーフ adj. 簡潔な 「形容詞句」

but バット conj. しかし

still スティル adv. それでも 「副詞」

interesting インタレストィング adj. 興味深い 「形容詞句」

report. リポート n. 報告を 「目的語」

祭壇の前にいる時にはじっと動かずに立っていなさい。

Stand still when you are before the altar. 「動詞」「副詞句」

Stand スタンド 命・2 単現 v.i 立っていなさい 「動詞」

still スティル adv. 動かずに 「副詞」

when ホエン conj. ～する時は 「副詞節」

you ユー pron あなたが 「主語」

are アー 2 単現・存在(be)v.i ～にいる 「動詞」

before ビフォー prep (位置) ～の前に 「副詞句」

the altar. スィ・オルター n. 祭壇 「目的語」

still- スティル conj. それにもかかわらず、それでも

still- スティル n. 蒸留器、蒸留酒製造所

still- スティル v.t, v.i 蒸留する (される) (distil)

stop- ストップ v.t を止める、停止させる、を中断する、を中止させる、をふさぐ

いつからお宅のガスは止められているのですか？

How long has your gas been stopped. 「副詞句」「動詞句」「主語」「動詞句」

How long ハウ・ロング adv. (期間) どれほどの期間 「副詞句」

has ...been stopped. ハズ ...ビーン・ストップト 3 単現・完了形・受動・継続(stop)

v.t (現在も) 止められたままである 「動詞句」

your gas ユア・ガス n. お宅のガスは 「主語」

最重要単語

その事故で交通が止まった。

The accident stopped the traffic.

「主語」「動詞」「目的語」

The accident スィ・アクシデント n. その事故が

「主語」

stopped ストップ 3 単過 v.t 止めた

「動詞」

the traffic. ザ・トラフィック n. 交通を

「目的語」

君がもくろんでいることをやめなさい。

Stop what you are up to.

「動詞」「目的語」

Stop ストップ 命・2 単現 v.t 中断しなさい

「動詞」

what ファット pron (目的語) ～するものを

「目的語」

you ユー pron あなたが

「主語」

are アー 2 単現・企て(be up to...)v.i ～しようとしている

「動詞」

up to. アップ・トゥ prep ～を

「間接目的語」

up to+目的語 「(通例よくないことを) 企んで、企てて、しようとして」

アンパイアはその試合を中止させた。

The umpire stopped the game.

「主語」「動詞」「目的語」

The umpire スィ・アンパイア n. 審判は、アンパイアは

「主語」

stopped ストップ 3 単過 v.t ～を中止させた

「動詞」

the game. ザ・ゲーム n. その試合を

「目的語」

布きれで漏れ口をふさぐ

stop a leak with a piece of cloth

「動詞」「目的語」「副詞句」

stop ストップ 不定詞 v.t ～をふさぐ

「動詞」

a leak ア・リーク n. 漏れ口を

「目的語」

with ウイズ prep (手段) ～で

「副詞句」

a piece of cloth ア・ピース・オブ・クロス n. 布切れ

「目的語」

stop ストップ v.i 止まる、立ち止まる、中断する、滞在する、詰まる、～の状態である

この列車は小さい駅には止まらない。

This train does not stop at small stations.

「主語」「動詞句」「副詞句」

This train スィ・トレイン n. この列車は

「主語」

does not stop ダズ・ノット・ストップ 3 単現・否定 v.i 止まらない

「動詞句」

at アット prep (場所) ～では

「副詞句」

small stations. スモール・ステーションズ pl(station).n 小さな駅

「目的語」

音楽が急にやんだ。

The music stopped suddenly.

「主語」「動詞」「副詞」

The music ザ・ミュージック n. 音楽が

「主語」

stopped ストップ 3 単過 v.i 中断した

「動詞」

suddenly. サドゥンリー adv. 突然、急に

「副詞」

最重要単語

数日間そこに滞在した。

We stopped there for a few days.

「主語」「動詞」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

stopped ストップト 1 複過 v.i 滞在した

「動詞」

there ゼア adv. そこに

「副詞」

for フォー prep (期間) ~の間

「副詞句」

a few days. ア・フュー・デイズ pl.n 数日

「目的語」

stop- ストップ n. とまること、停止、中止、停留所、駅、障害物

story- ストーリー n. 話、物語、小説、短編小説、記事、うわさ、

ヘミングウェイの小説

a story by Hemingway

「主語」

a story ア・ストーリー n. 小説

「主語」

by バイ prep (動作主・作者) ~が書いた、~による

「形容詞句」

Hemingway ヘミングウェイ n. (人名) ヘミングウェイ

「目的語」

story- ストーリー v.t (壁など) を歴史の絵で飾る、~を物語る

straight- ストレイト adj. まっすぐな、一直線の、直立した、正直な、連続した

直線を引く

draw a straight line

「動詞」「目的語」

draw ドゥロー 不定詞 v.t (線を) 引く

「動詞」

a straight ア・ストレイト adj. まっすぐな

「形容詞句」

line ライン n. 線を

「目的語」

彼の髪は直毛でなくてカールがかかっている。

His hair is curly, not straight.

「主語」「動詞」「補語」, 「補語」

His hair ヒズ・ヘア n. 彼の髪の毛は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

curly, カーリー adj. 巻き毛の、カールのかかった

「補語」

not straight. ノット・ストレイト adj. まっすぐでない

「補語」

絵がまっすぐにかかっていない。

The picture isn't straight.

「主語」「動詞句」「補語」

The picture ザ・ピクチャー n. その絵は

「主語」

isn't イズント 3 単現・否定(be)v.i ~でない

「動詞句」

straight. ストレイト adj. 直立した、垂直な、水平が取れた

「補語」

私の質問に正直に答えなさい。

Give me a straight answer to my question.

「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

最重要単語

Give ギヴ 命・2 単現 v.t (意見を) 言いなさい 「動詞」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

a straight ア・ストレイト adj. 正直な 「形容詞句」

answer アンサー n. 答え、返答 「直接目的語」

to トゥ prep (関連) 〜に対して 「副詞句」

my question. マイ・クエスチョン n. 私の質問 「目的語」

8 試合に連勝する

win eight straight games 「動詞」「目的語」

win ウィン 不定詞 v.t 勝つ 「動詞」

eight straight エイト・ストレイト adj. 8 個連続した 「形容詞句」

games ゲイズ pl(game).n 試合を 「目的語」

→ win eight consecutive games, win eight games in a row

straight- ストレイト adv. まっすぐに、一直線に、垂直に、じかに、率直に

飛行機でロンドンへ直行する

fly straight to London 「動詞」「副詞」「間接目的語」

fly フライ 不定詞 v.i (飛行機で) 行く 「動詞」

straight ストレイト adv. まっすぐに、直接 「副詞」

to London トゥ・ロンドン adv. (目的地) ロンドンへ 「間接目的語」

モーターバイクは私めがけてまっしぐらにやって来た。

The motorbike came straight at me. 「主語」「動詞」「副詞句」

The motorbike ザ・モーターバイク n. モーターバイクは 「主語」

came ケム 3 単過(come)v.i やって来た 「動詞」

straight ストレイト adv. 一直線に 「副詞」

at アット prep (目標) 〜をめがけて 「副詞句」

me. ミー pron 私を 「目的語」

包み隠さず言いなさい。

Tell it to me straight. 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」「副詞」

Tell テル 命・2 単現 v.t 言いなさい 「動詞」

it イット pron それを 「直接目的語」

to me トゥ・ミー adv. 私に 「間接目的語」

straight. ストレイト adv. 率直に、ありのまま隠すことなく 「副詞」

straight- ストレイト n. 直線コース、直線

最重要単語

street ストリート n. 通り、街路、街、本通り

本通り

a main street

「主語」

a main ア・メイン adj. 主要な、中心となる

「形容詞句」

street ストリート n. 通り

「主語」

オックスフォード街

Oxford Street

「主語」

Oxford オクスフォード adj. オクスフォードの

「形容詞」

Street ストリート n. ～街

「主語」

street ストリート v.t (競争相手) を引き離す、～より先に出る

strong ストロング adj. 力が強い、健康な、丈夫な、有能な、説得力のある、濃い

心身ともに強健である

strong in body and mind

「補語」

strong ストロング adj. 丈夫な、強い

「補語」

in イン prep (限定) ～に関して

「副詞句」

body ボディ n. 体

「目的語」

and アンド conj. そして

mind マインド n. 精神

「目的語」

丈夫な家具

strong furniture

「主語」

strong ストロング adj. 頑丈な

「形容詞」

furniture ファーニチャー n. 家具

「主語」

彼女はフランス語が得意である。

She is strong in French.

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

strong ストロング adj. 強い、得意な、有能な

「補語」

in French. イン・フレンチ adv. (分野) フランス語に

「副詞句」

説得力のある議論

a strong argument

「主語」

a strong ア・ストロング adj. 説得力のある

「形容詞句」

argument アーギュメント n. 議論

「主語」

最重要単語

濃い紅茶

strong tea

「主語」

strong ストロング adj. 濃い

「形容詞」

tea ティー n. お茶

「主語」

strong ストロング adv. 強く、強力に、激しく、勢いよく

student スチューデント n. 学生、研究者、学者

大学生

a university student

「主語」

a university ア・ユニヴァーシティ adj. 大学の

「形容詞句」

student スチューデント n. 学生

「主語」

医学生

a medical student

「主語」

a medical ア・メディカル adj. 医学の

「形容詞句」

student スチューデント n. 学生

「主語」

マイルズは人間性の深い探究者だった。

Myles was a profound student of human nature.

「主語」「動詞」「補語」

Myles マイルズ n. (人名) マイルズは

「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

a profound student ア・プロファウンド・スチューデント n. 深い学生

「補語」

of オフ adj. (関連) ~に関して

「形容詞句」

human nature. ヒューマン・ネイチャー n. 人間性

「目的語」

study スタディ n. 勉強、学習、研究、研究論文、書斎

study スタディ v.t を勉強する、研究する、を調べる、調査する、じろじろ見る、を考慮する

それから自分の後頭部とうなじをじっと見た。(ヘミングウェイ: Cat in the rain)

Then she studied the back of her head and her neck. (Cat in the rain: Hemingway)

「副詞」「主語」「動詞」「目的語」(「出典」)

Then セン adv. (順序) それから

「副詞」

she シー pron 彼女は

「主語」

studied スタディト 3 単過(study)v.t じっと見た、じっくり観察した

「動詞」

the back ザ・バック n. (物の) 後部を

「目的語」

of オフ prep (部分) ~の

「形容詞句」

her head ハー・ヘッド n. 自分の頭

「目的語」

and アント conj. そして

her neck. ハー・ネック n. 自分の首

「目的語」

最重要単語

→ 頭と首の後部 → 後頭部とうなじ

(Cat in the rain : Hemingway) キャット・イン・ザ・レイン・ヘミングウェイ

n. 雨の中の猫：ヘミングウェイ

「出典」

study- スタディ v.i 勉強する、研究する、調査する、努力する、気を配る、熟慮する

subject- サブジェクト n. 題目、主題、議題、学科、主語、国民

subject- サブジェクト adj. 従属している、支配下にある、～を受けやすい
条件とする、必要とする

我々は国法に従わなければならない。

We are subject to the laws of our country.

「主語」「動詞」「補語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

are アー 1 複現(be)v.i ～である

「動詞」

subject サブジェクト adj. (to ～に) 従属している

「補語」

to トゥ prep (対立) ～に対して

「副詞句」

the laws ザ・ローズ pl.n 法律

「目的語」

of our country. オフ・アウワ・カントリー adj. 我が国の

「形容詞句」

その道路は冠水しやすい。

The road is subject to flooding.

「主語」「動詞」「補語」

The road ザ・ロード n. その道路は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

subject サブジェクト adj. (to ～を) 受けやすい

「補語」

to flooding. トゥ・フラディング adv. (対立) 氾濫を、出水

「副詞句」

彼がしたことは上司の承認を必要とする。

What he has done is subject to his superior's consent.

「主語」「動詞」「補語」

What ファット pron (目的語) ～することは

「主語」

he ヒー pron 彼が

「主語」

has done ハス・ダン 3 単現・完了形(do)v.t した

「動詞句」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

subject スブジェクト adj. (to ～を) 必要とする

「補語」

to his superior's consent. トゥ・ヒズ・シュピリアス・コンセント

adv. 彼の上司の同意を

「副詞句」

subject- サブジェクト v.t を服従させる、を支配する、受けさせる

王は周囲の国をすべて支配下に置いた。

The king subjected all the surrounding countries to his rule.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

The king ザ・キング n. 王は

「主語」

最重要単語

subjected サブジェクティド 3 単過 v.t ~を服従させた 「動詞」

all the surrounding countries オール・ザ・サラウンディング・カントリース

pl.n 周囲のすべての国を

「直接目的語」

to his rule. トゥ・ヒズ・ルール adv. (対象) 彼の支配に

「間接目的語」

彼らはたいへん苦勞した。

They were subjected to great hardships.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

They セイ pron.pl 彼らは

「主語」

were subjected ワー・サブジェクティド 3 複過・受動(subject)v.t ~を受けさせられた 「動詞句」

to great hardships. トゥ・グレイト・ハートシップ adv. 大変な苦難を

「間接目的語」

such- サッチ adj. そのような、そんな、非常に～な、とてもよい

そのような天気はここではまれである。

Such weather is unusual here.

「主語」「動詞」「補語」

Such weather サッチ・ウェザー n. そのような天気は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

unusual アンユージュアル adj. まれな

「補語」

here. ヒア adv. ここでは

「副詞」

そのようなアイデアはこれまで一度も彼の頭に浮かばなかった。

Such an idea had never occurred to him before.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Such an idea サッチ・アナアイデア n. そのような考えは

「主語」

had never occurred ハット・ネヴァアー・カート 3 単過・完了形・否定(occur)

v.i (心に) 一度も浮かんだことが無かった

「動詞句」

to him トゥ・ヒム adv. 彼の頭の中に

「副詞句」

before. ビフォー adv. 以前に

「副詞」

本当に忙しい朝だった。

I have had such a busy morning.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私

「主語」

have had ハヴ・ハット 1 単現・完了形(have)v.t (時を) 過ごした

「動詞句」

such a busy morning. サッチ・ア・ビジー・モーニング n. 非常に忙しい朝を

「目的語」

あんなものすごい波を見たことがありますか？

Did you ever see such waves?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Did ...ever see ディット...エヴァーシー 2 単過・疑問文・強調(see+ever)

v.t いまだかつて見たことがありますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

such waves? サッチ・ウェイヴズ pl.n あんな凄い波を

「目的語」

such- サッチ pron そのような人(物・事)、～のようなもの、それ

最重要単語

人生なんてそんなものだ。

Such is life.

「補語」「動詞」「主語」

Such サッチ pron そのようなもの

「補語」

文頭に「補語」、「副詞」または「目的語」が置かれると、「動詞」「主語」の順になる

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

life. ライフ n. 人生とは

「主語」

彼は素晴らしい夫だ。あんな人は多くはいない。

He's a wonderful husband. There aren't many such.

「主語」「動詞」「補語」 | 「動詞句」「主語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a wonderful husband. ア・ワンダフル・ハズバンツ n. 素晴らしい夫

「補語」

There aren't ゼア・アrent 3 複現・存在・否定(there be)v.i ~はいない

「動詞句」

many such. メニー・サッチ pron 多くのそのような人は

「主語」

文頭に置かれた there は「副詞」なので、「動詞」「主語」の順になる

お金は返してくれる人にだけ貸しなさい。

Lend money only to such as will repay it.

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Lend レント 不定詞・命令 v.t 貸しなさい

「動詞」

money マニー n. お金を

「直接目的語」

only to オンリー・トゥ adv. (対象・限定) ~にだけ

「間接目的語」

such as サッチ・アズ pron (主語) ~する人

「目的語」

will repay ウィル・レイ 3 単未(will+不定詞)

v.t 返金するだろう

「動詞句」

it. イット pron それを

「目的語」

such- サッチ adv. それほど、そんなに

そんなに良いニュース

such good news

「主語」

such good サッチ・グット adj. それほど良い

「形容詞句」

news ニュース n. (単数扱い) ニュース

「主語」

summer- サマー n. 夏、夏季、(人生などの) 盛り、全盛期

イギリス文学の全盛期

the high summer of English literature

「主語」

the high summer サ・ハイ・サマー n. 全盛期

「主語」

of English literature オブ・イングリッシュ・リテラチャー adj. イギリス文学の

「形容詞句」

最重要単語

sun- サン n. 太陽、日光、日なた

Sunday- サンデー n. 日曜日

sunny- サニー adj. 日当たりのよい、快活な、陽気な、太陽の
晴れわたった日

a sunny day 「主語」

a sunny ア・サニー adj. 明るく日がさす 「形容詞句」

day デイ n. 日 「主語」

快活な性質

a sunny disposition 「主語」

a sunny ア・サニー adj. 快活な 「形容詞句」

disposition ディスポジション n. 性質、気質 「主語」

sure- シュア adj. を確信する、～に自信がある、信頼できる、確かな
彼女の電話番号は確かですか？

Are you sure about her phone number? 「動詞」「主語」「補語」

Are アー 2 単現・疑問文(be)v.i. ～ですか？ 「動詞」

you ユー pron あなたは 「主語」

sure シュア adj. 確信する 「補語」

about アバウト prep (関連) ～について 「副詞句」

her phone number? ハー・フォン・ナンバー n. 彼女の電話番号 「目的語」

信頼できる記者

a sure reporter 「主語」

a sure ア・シュア adj. 信頼できる 「形容詞句」

reporter リポーター n. 報道記者、新聞記者 「主語」

確かな兆し

a sure sign 「主語」

a sure ア・シュア adj. 確かな 「形容詞句」

sign サイン n. 兆候、前兆 「主語」

sure- シュア adv. 確かに、本当に、いいとも、もちろん、なるほど
彼女は本当にかわいいちゃんだ。

She is sure pretty. 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i. ～である 「動詞」

sure pretty. シュア・プリティ adj. 本当に可愛らしい 「補語」

最重要単語

なるほどトムは今は幸せだが、長続きするだろうか？

Sure Tom is happy now, but will it last?

「副詞」「主語」「動詞」「補語」,but「動詞句」「主語」「動詞句」

Sure シュア adv. (文頭で) なるほど、確かに 「副詞」

Tom トム n. (人名) トムは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

happy ハッピー adj. 幸せな 「補語」

now, ナウ adv. 今は 「副詞」

but バット conj. しかし

will ...last? ウィル...ラスト 3 単未・疑問文(will+不定詞 last)v.i 続くだろうか? 「動詞句」

it イット pron. それが 「主語」

sweet- スワイト adj. 甘い、甘い香りの、優しい、感じの良い

sweet- スワイト n. 甘さ、甘い香り、キャンディー、甘いデザート

swim- スイム v.i 泳ぐ、水泳する、滑るように進む、(頭が) ふらふらする

彼女はダンスの後でめまいがした。

Her head swam after the dance.

「主語」「動詞」「副詞句」

Her head ハー・ヘット n. 彼女の頭は 「主語」

swam スワム 3 単過(swim)v.i (頭が) ふらふらした 「動詞」

after アフター prep (時間) ~の後に 「副詞句」

the dance. ザ・ダンス n. ダンス 「目的語」

swim- スイム v.t (川など) を泳ぐ、泳いで渡る、(競泳) に参加する

swim- スイム n. 泳ぐこと、ひと泳ぎ、傾向、めまい、気絶

Sydney- シドニー n. シドニー

T

table- テイブル n. テーブル、食卓、仕事台、一覧表

table- テイブル v.t ~をテーブルに置く、~を一覧表にする、~を棚上げにする

take- テイク v.t 取る、を手に取る、握る、~を獲得する、を必要とする

take- テイク v.i 取る、とらえる、(薬などが) 効く、(劇などが) 人気を博す

take- テイク n. 取ること、獲得、売上高

最重要単語

talk- トーク v.i (～について) 話す、しゃべる

私たちは趣味について話した。

We talked about our hobbies.

「主語」「動詞」「間接目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

talked トークト 1 複過(talk)v.i (about ～について) 話した

「動詞」

about アバウト prep (関連) について

「間接目的語」

our hobbies. アウわ・ホビーズ pl(hobby).n 私たちの趣味

「目的語」

君はいったい何の話をしているんだ？

What are you talking about? 「間接目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」

What ファット pron 何を

「目的語」

文末の about と結合して about what となり、「間接目的語」を構成する

are ...talking アー...トキング 2 単現・進行形・疑問文(talk)

v.i(about ～について) 話しているのですか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

about? アバウト prep (関連) ～について

「間接目的語」

talk- トーク v.t (話題) について話す、(言語) を話す

夕食のとき私たちは音楽の話をした。(「目的語」は無冠詞)

We talked music while we were having dinner.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞節」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

talked トークト 1 複過 v.t について話した

「動詞」

music ミュージック n. 音楽

「目的語」

while ホワイ conj. ～している間

「副詞節」

we ウィー pron.pl 私たちが

「主語」

were having ワー・ハヴィング 1 複過・進行形・時制の一致(have)

v.t 食べている

「動詞句」

dinner. デイナー n. 夕食を

「目的語」

彼はスペイン語が話せる。

He can talk Spanish.

「主語」「動詞句」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

can talk キャン・トーク 3 単現・可能(can+不定詞 talk)v.t (言語を) 話せる

「動詞句」

Spanish. スパニッシュ n. スペイン語を

「目的語」

talk- トーク n. 話し合い、相談、協議、講演、うわさ

tall- トール adj. 背の高い、高い、身長が～ある、大きい

taught- トート 過去・過去分詞形(最重要単語の teach を参照)

最重要単語

tea- ティー n. 茶、お茶の集い、ティーパーティー

teach- ティーチ v.t を教える

teach- ティーチ v.i 教える、教師をする

teach- ティーチ n. 先生、教師

teacher- ティチャー n. 教える人、教師、教訓となるもの

経験は最良の師である。

Experience is the best teacher.

「主語」「動詞」「補語」

Experience エクスビ°アリアンス n. 経験は

「主語」

is イズ° 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

the best teacher. ザ°・ベスト・ティチャー n. 最良の教師

「補語」

team- チーム n. チーム、組

team- チーム v.t (馬など) を一連にする、をチームにまとめる、を調和させる

team- チーム v.i (~と) 協力する、(色などが) 調和する

ジョンは友人と協力した。(チームを組んだ)

John teamed (up) with his friends.

「主語」「動詞」「間接目的語」

John ジョン n. (人名) ジョンは

「主語」

teamed チームト° 3 単過 v.i((up) with) 協力した、チームを組んだ

「動詞」

(up) with (アップ°) ウイズ° prep (随伴) ~と

「間接目的語」

his friends. ヒズ°・フレンズ° pl.n 友人

「目的語」

team- チーム adj. チームの

tell- テル v.t を話す、語る、を教える、命じる、~を知る、~が分かる

彼は私にその事故のことを話してくれた。

He told me about the accident.

「主語」「動詞」「間接目的語」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

told トゥルト° 3 単過(tell)v.t 教えた

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

about the accident. アバウト°ズィ°アクシデント adv. (関連) その事故について 「間接目的語」

しかめつらで彼女が起こっているのが分かった。

Her frown told that she was angry.

「主語」「動詞」「目的語」

Her frown ハー°フラウン n. 彼女のしかめ面は

「主語」

told トゥルト° 3 単過(tell)v.t ~を語っていた

「動詞」

最重要単語

that サット conj. ～ということを 「目的語」

she シー pron 彼女は 「主語」

was ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i ～である 「動詞」

angry. アングリー adj. 怒った 「補語」

彼に行くなと言った。

I told him not to go. 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

told トルト 1 単過(tell)v.t (SVO+不定詞) O に～しなさいと言った 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「目的語」

not to go. ノット・トゥ・ゴウ 不定詞・否定形・him の動作 v.i 行かない 「補語」

彼女がうそをついていることが、彼女の顔つきからわかった。

I could tell from her face that she was lying. 「主語」「動詞句」「副詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

could tell クッド・テル 1 単過・可能(can+不定詞 tell)v.i 分かった 「動詞句」

from フロム adv. (手段) ～から 「副詞句」

her face ハー・フェイス n. 彼女の顔つき 「目的語」

that サット conj. ～ということを 「目的語」

she シー pron 彼女は 「主語」

was lying. ワズ・ライイング 3 単過・進行形・時制の一致(lie)

v.i 嘘をついている 「動詞句」

tell- テル v.i 話す、人に告げる、知らせる、分かる

彼のやつれた表情は苦労を物語っている。

His worn look tells of his suffering. 「主語」「動詞」「間接目的語」

His worn ヒズ・ウォーン adj. 彼のすり減った、やつれた 「形容詞句」

worn 過去分詞(wear)adj. すり減った、疲れ果てた、弱った

look ルック n. 表情、顔つき 「主語」

tells テルス 3 単現(tell)v.t ～を語っている 「動詞」

of オフ prep (関連) ～について 「間接目的語」

his suffering. ヒズ・サファリング n. 彼の苦難 「目的語」

先生が戻ってきたら言いつけてやるから！

I'll tell on you when the teacher gets back! 「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞節」

I アイ pron 私は 「主語」

'll tell ウィル・テル 1 単未・意思(will+不定詞)v.i 話すつもりだ 「動詞句」

on you オン・ユー adv. (関連) あなたの事を 「間接目的語」

when ホエン conj. ～したら、～した時に 「副詞節」

the teacher サ・ティーチャー n. 先生が 「主語」

最重要単語

gets back! ゲッツ・バック 3 単現・近接未来(get back)v.i 戻ってくる 「動詞句」

temple- テンプル n. 聖堂、礼拝堂、こめかみ

彼は緊張のあまりこめかみが痛くなった。

He gets tension headaches in his temples. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

gets ゲッツ 3 単現 v.t 受け取った 「動詞」

tension headaches テンション・ヘデイク n. 緊張による頭痛を 「目的語」

in his temples. イン・ヒズ・テンプルス adv. (部位) こめかみに 「副詞句」

ten- テン n. 10、 10 個、10 人

ten- テン adj. 10 の、10 個の、10 人の

tennis- テニス n. テニス、テニスの

tenth- テンス adj. 第 10 の、10 番目の

tenth- テンス n. 第 10 番目の人、第 10 日、10 分の 1

tenth- テンス adv. 10 番目に

than- ザン conj. ～よりも、～に比べて、～するよりはむしろ

彼女は今まで以上に可愛らしく見える。

She looks lovelier than ever. 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

looks ルックス 3 単現 v.i ～のように見える 「動詞」

lovelier ラヴリアー adj(lovely). (比較級) より可愛い 「補語」

than ever. ザン・エヴァー conj. (比較) 今までよりも 「副詞句」

1 日では食べきれないほどのリンゴがある。

We have more apples than we could eat in a day. 「主語」「動詞」「目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

have ハヴ 1 複現 v.t ～がある、持っている 「動詞」

more apples モア・アップルス pl(apple).n より多いリンゴを 「目的語」

than ザン conj. (比較) ～するよりも 「副詞節」

we ウィー pron.pl 私たちが 「主語」

could eat クッド・イト 1 複過・可能・推量(can+不定詞)

v.t 食べられるだろう 「動詞句」

in a day. イン・ナ・デイ adv. 1 日で 「副詞句」

最重要単語

彼女はそれ以上バスを待つよりはタクシーで帰宅しようと決めた。

Rather than wait for the bus any more, she decided to go home by taxi.

「副詞句」, 「主語」「動詞句」「副詞句」

Rather than +不定詞 ラーザー・ザン adv. ～するよりも

「副詞句」

wait ウェイト 不定詞 v.i 待つ

「動詞」

for the bus フォー・ザ・バス adv. バスを

「間接目的語」

any more, エニ・モア adv. これ以上

「副詞句」

she シー pron 彼女は

「主語」

decided to go home ディサイディット・トゥ・ゴー・ホーム 3 単過・決心(decide to+不定詞)

v.i 帰宅しようと決めた

「動詞句」

by taxi. バイ・タクシー adv. (手段) タクシーで

「副詞句」

than- ザン prep ～よりも、～に比べて、以上に

彼は私より 3 歳年上だ。

He is older than me by three years.

「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

older オルダ- adj(old). (比較級) より年上の

「補語」

than ザン prep (比較) ～よりも

「副詞句」

me ミー pron 私

「目的語」

by バイ prep (程度) ～だけ

「副詞句」

three years. スリー・イヤーズ pl(year).n 3 歳

「目的語」

この上なく立派な町

a city than which there is none finer

「主語」

a city ア・シティ n. 町

「主語」

than ザン prep (比較) ...より～する

「形容詞節」

which フィッチ pron (city の代用) その町

「目的語」

there is ゼア・リズ 3 単現・存在(there be)v.i ～がある

「動詞句」

none ナン pron なにも～ない

「主語」

finer ファイナ- adj(fine). (比較級) より素晴らしい

「形容詞」

thank- サク v.t 感謝する、礼を言う、どうか～して下さい、～のせいである

その辞書をとってこないか。

I'll thank you for that dictionary.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

'll thank ウィル・サク 1 単未・意思(will+不定詞)v.t 礼を言う

「動詞句」

you ユー pron 君に

「目的語」

最重要単語

for フォー prep (代償) 〜に対して 「副詞句」

that dictionary. サット・ディクショナリー n. その辞書 「目的語」

彼のおかげで苦勞させてもらっている。

I can thank him for giving me trouble. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

can thank キャン・サンク 1 単現・可能性・推量(can+不定詞 thank)

v.t 感謝しても良いかもしれない 「動詞」

him ヒム pron 彼を 「目的語」

for フォー prep (理由) 〜のために 「副詞句」

giving キヴイング 現在分詞(give)v.t 与える 「動詞」

me ミー peon 私に 「間接目的語」

trouble. トラブル n. 苦勞を、面倒を 「直接目的語」

thank- サンク n. 感謝、謝意、ありがとう

that- サット pron あの、その、その時

that- サット adv. それほど、そんなに、とても

that- サット conj. (〜する) ということ、(〜する) とは

the- ザ adj. その、この

the- ザ adv. (the+比較級..., the+比較級...) 〜すればするほどますます...、かえって

長く働けば働くほどそれだけよけい稼ぐことになる。

The longer you work, the more you will earn. 「副詞節」, 「副詞句」「主語」「動詞句」

The longer ザ・ロンガー

adv. (条件) (the+比較級..., the+比較級...) 長いほどますます 「副詞節」

you ユー pron 君が 「主語」

work, ワーク 2 単現 v.i 働く 「動詞」

the more ザ・モア adv. (結果) 増々〜する 「副詞句」

you ユー pron 君は 「主語」

will earn. ウィル・アーン 2 単未・推量(will+不定詞 earn)v.t 稼ぐだろう 「動詞句」

their- ゼア pron 彼らの、彼女らの、それらの

子供は親から物の価値を学ばねばならない。

Children must learn values from their parents. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Children チルドレン pl(child).n 子供たちは 「主語」

must learn マスト・レーン 3 複現・必要(must+不定詞 learn)v.t 学ばなければならない「動詞句」

values ヴァリュース pl(value).n 価値を 「目的語」

最重要単語

from their parents. フロム・ゼア・ヘアレンツ adv. (出所) 両親から 「副詞句」

theirs- ゼアズ pron 彼らの物、彼女らの物

them- ゼム pron 彼らに (彼らを)

then- ゼン adv. その時、その頃、それから、その上、それゆえ

then- ゼン n. その時、当時

then- ゼン adj. その当時の

there- ゼア adv. そこに、そこで、(there be S) 〜がある、がいる

看護婦はそこにいないのか？

Isn't the nurse there? 「動詞句」「主語」「動詞句」

Isn't ...there? イズント...ゼア 3 単現・存在・疑問文(there be)

v.i 〜はそこにいないのか？ 「動詞句」

There be... 「〜が (そこに) いる」

the nurse ザ・ナース n. 看護婦は 「主語」

玄関のところに犬がいる。

There is a dog at the door. 「動詞句」「主語」「副詞句」

There is ゼア・リース 3 単現・存在(there be)v.i 〜がいる 「動詞句」

a dog ア・ドッグ n. 犬が 「主語」

at the door. アット・ザ・ドア adv. (場所) ドアのところに 「副詞句」

昔、ギリシャに非常に賢い人が住んでいた。

There once lived in Greece a very wise man. 「動詞句」「副詞」「動詞句」「副詞句」「主語」

There ...lived ゼア...リグド 3 単過・存在・出現(there+存在・出現の動詞)

v.i 住んでいた 「動詞句」

once ワンス adv. かつて、昔 「副詞」

in Greece イン・グリース adv. (場所) ギリシャに 「副詞句」

a very wise man. ア・ヴェリー・ワイズ・マン n. 非常に賢い男が 「主語」

there- ゼア n. そこ

その東にある川

a river east of there 「主語」

a river ア・リヴァー n. 川 「主語」

east イースト adv. (方向) 東に (ある) 「副詞句」

of there オフ・ゼア adv. そのの 「副詞句」

最重要単語

these- スィーズ pron これらの、この、これらのもの、これらのこと

この頃彼女はあまりタバコを吸わない。

She doesn't smoke much these days.

「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

doesn't smoke ダズント・スモク 3 単現・否定 v.i タバコを吸わない

「動詞句」

much マッチ adv. (否定文で) あまり～ない

「副詞」

these days. シーズ・デイズ adv. 最近、この頃

「副詞句」

黒板には次に述べる語が書かれていた。読み、書き、算数。

On the blackboard these words were written; Reading, Writing, Arithmetic.

「副詞句」「主語」「動詞句」; 「主語」

On the blackboard オン・ザ・ブラックボード adv. 黒板に

「副詞句」

these words シーズ・ワーズ pl(word).n これらの語が

「主語」

were written; ワー・リト 3 複過・受動(write)v.t 書かれていた

「動詞句」

Reading, リーディング n. 読むこと

「主語」

Writing, ライティング n. 書くこと

「主語」

Arithmetic. アリスメティック n. 算数

「主語」

こちらは彼の娘さんたちです。

These are his daughters.

「主語」「動詞」「補語」

These ジーズ pron.pl この人々は

「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ～である

「動詞」

his daughters. ヒズ・ドーターズ pl(daughter).n 彼の娘さんたち

「補語」

テーブルの上に本が 5 冊ある。このうち 3 冊はきのう買った。

There are five books on the table. I bought three of these yesterday.

「動詞句」「主語」「副詞句」 | 「主語」「動詞」「目的語」「副詞」

There are ゼア・アー 3 複現・存在(there be)v.i ～がある

「動詞句」

five books ファイヴ・ブックス pl(book).n 5 冊の本が

「主語」

on the table. オン・ザ・テーブル adv. (場所) テーブルの上に

「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

bought ボート 1 単過(buy)v.t 買った

「動詞」

three of these スリー・オブ・シーズ pron そのうち 3 冊を

「目的語」

yesterday. イェスタデイ adv. 昨日

「副詞」

その理由は次に述べる。

The reason were these.

「主語」「動詞」「補語」

The reason ザ・リーズン n. その理由は

「主語」

were ワー 3 単現(be)v.i ～だった

「動詞」

these. ジーズ pron. 次に述べること

「補語」

最重要単語

they- ゼイ pron 彼らは、彼女らは、それらは、人々は、当局

私はマフィンが好きで、それはあのパン屋で売っています。

I like muffins, and they are sold at that bakery.

「主語」「動詞」「目的語」,and「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

like ライク 1 単現 v.t ~が好きである

「動詞」

muffins, マフィンス pl(muffin).n マフィンが

「目的語」

小さな平らなパンの一種、熱いうちにバターを塗って食べる

and アント conj. そして

they ゼイ pron (muffins の代用) それは

「主語」

are sold アー・ソルド 3 複現・受動(sell)v.t 売られている

「動詞句」

at アット prep (場所) ~で

「副詞句」

that bakery. ザット・ベカリー n. あのパン屋

「目的語」

この店では CD を安く売っている。

They sell cheap CDs at this store.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

sell セル 3 複現 v.t 売っている

「動詞」

cheap チープ adj. 安い

「形容詞」

CDs シー・ディース pl(CD).n CD を

「目的語」

at this store. アット・ズイズストアー adv. この店で

「副詞句」

売る主体は「店」ではなく「店の店員」なので、店は「主語」ではなく場所である

政府はチーズに税をかけた。

They have put a tax on cheese.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

They ゼイ pron (権威の they) 当局は、警察は

「主語」

have put ハヴ・プット 3 複現・完了形(put)v.t(SV O-1 on O-2) O-2 に O-1 を課した「動詞句」

a tax ア・タックス n. 税を

「直接目的語」

on cheese. オン・チーズ adv. チーズに

「間接目的語」

thing- スィング n. 物、物体、やつ、作品

think- スィンク v.t ~を考える、と思う、意図する

ジェーンとメリーのどちらが背が高いと思いますか？

Which do you think is taller, Jane or Mary?

「目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Which フィッチ pron どちらが~するというのを

「目的語」

最重要単語

do ...think ドゥ...シンク 2 単現・疑問文 v.t	「動詞句」
you ユー pron あなたは	「主語」
is イズ 3 単現(be)v.i ~である	「動詞」
taller, トーラー adj. より背が高い	「補語」
Jane or Mary? ジェイン・オア・マリー adv. ジェーンとメアリーの	「副詞句」
彼女は罰をのがれるつもりでいる。	
<u>She thinks to escape punishment.</u>	「主語」「動詞句」「目的語」
She シー pron 彼女は	「主語」
thinks to escape シンクス・トゥ・エスケイプ 3 単現・意図(think to+不定詞)	
v.t 逃れようと思っている	「動詞句」
punishment. パニッシュメント n. 罰を	「目的語」
手伝っていただけませんか？	
<u>Do you think you could help me?</u>	「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」
Do ...think ドゥ...シンク 2 単現・疑問文 v.t(that ~だと) 思いませんか？	「動詞句」
you ユー pron あなたは	「主語」
(that) n. ~ということ	「目的語」
you ユー pron あなたは	「主語」
could help クッド・ヘルプ 2 単現・可能・推量(could+不定詞)	
v.t 手伝えるだろう	「動詞句」
me? ミー pron 私を	「目的語」
think- スィンク v.i (～について) 考える、思いめぐらす、思い出す	
私は行くべきたくさん場所について考えている。	
<u>I'm thinking of many places to go.</u>	「主語」「動詞句」「間接目的語」
I アイ pron 私は	「主語」
'm thinking アム・シンキング 1 単現・進行形(think)v.i(of について) 考えている	「動詞句」
of オフ prep (関連) ~について	「間接目的語」
many places メニー・プレイス pl(place).n 多くの場所	「目的語」
to go. トゥ・ゴウ 不定詞・必要 v.i 行くべき	「形容詞句」
アメリカに移住しようかと思案している。	
<u>I'm thinking of emigrating to America.</u>	「主語」「動詞句」「間接目的語」
I アイ pron 私は	「主語」
'm thinking アム・シンキング 1 単現・進行形(think)v.i(of について) 考えている	「動詞句」
of オフ prep (関連) ~について	「間接目的語」
emigrating エミグレイティング 現在分詞(emigrate)v.i 移住すること	「目的語」
to America. トゥ・アメリカ adv. アメリカへ	「副詞句」

最重要単語

think スィンク n. 考えること、思考、見解

think スィンク adj. 考えの、考えさせる

third サード adj. 第3の、3番目の、3分の1、(ギアが)サードの

third サード adv. 第3に、3番目に

third サード n. 第3番目の人

thirteen サーティーン n. 13, 13個

thirteen サーティーン adj. 13の、13個の、13歳の

thirtieth サーティース adj. 第30の、30番目の、30分の1

thirtieth サーティース n. 第30番目の人、第30日

thirtieth サーティース adv. 30番目に

thirty サーティ n. 30、30個、30歳

thirty サーティ adj. 30の、30個、30歳の

this ズィス pron この、こここの、こちらの、今日の、現在の

those ゴウズ pron それらの、あれらの、あの、(～する)人たち

thought ロート 過去・過去分詞形(最重要単語の think を参照)

thousand サザント n. 1000、1000個、1000人

thousand サザント adj. 1000の、1000個の、1000人の、無数の、多数の

three スリー n. 3、3つ、3個、3人

three スリー adj. 3つの、3個の、3人の、3歳の

through スルー prep ～を通り抜けて、～を通して、～の至るところを、～のために

テムズ川はロンドンを通して流れている。

The Thames flows through London.

「主語」「動詞」「副詞句」

The Thames ザ・テムズ n. テムズ川は

「主語」

flows フロウズ 3単現(flow)v.i (液体・気体が)流れている

「動詞」

through London. スルー・ロントン adv. (貫通)ロンドンを通り抜けて

「副詞句」

最重要単語

トルコ各地を旅行する

travel through Turkey

「動詞」「間接目的語」

travel トラヴェル 不定詞 v.i 旅行する

「動詞」

through Turkey スルー・ターキー adv. (場所) トルコ各地を

「間接目的語」

病気で失われた時間は合計で 1357 日の労働日数に達した。

Time lost through illness amounted to 1,357 working days.

「主語」「動詞」「間接目的語」

Time タイム n. 時間は

「主語」

lost ロースト 過去分詞・受動(lose)adj. 失われた

「形容詞句」

through スルー prep (原因) ~のために

「副詞句」

illness イルニス n. 病気

「目的語」

amounted アマウンティット 3 単過(amount)v.i(to ~に) 総計~に達した

「動詞」

to 1,357 working days. トゥ・サーティーン・フィフティセヴン・ワーキング・デイズ

adv. 1357 日の労働日数に

「間接目的語」

through- スルー adv. 通り抜けて、貫いて、ずっと、すっかり、終えて

私を通してください。

Please let me through.

「副詞」「動詞」「目的語」「補語」

Please プリーズ int. (文頭で) (依頼) どうか

「副詞」

let レット 命・2 単現・依頼 v.t(VOC) O を C の状態にさせてください

「動詞」

C は「副詞」・「形容詞」など

me ミー pron 私を

「目的語」

through. スルー adv. 通り抜けた

「補語」

一晩中ずっと

the whole night through

「副詞句」

the whole night ザ・ホール・ナイト n. 一晩中

「副詞句」

through スルー adv. 初めから終わりまで、ずっと

「副詞」

仕事を済ませましたか？

Are you through with the work?

「動詞」「主語」「補語」

Are アー 2 単現・疑問文(be)v.i ~ですか

「動詞」

you ユー pron あなたは

「主語」

through スルー adv. 終えて

「補語」

with ウイズ prep (関連) ~に関して

「副詞句」

the work? ザ・ワーク n. 仕事

「目的語」

最重要単語

through- スルー adj. 直通の、通しの、通り抜けられる

通し切符

a through ticket

「主語」

a through ア・スルー adj. 通しの

「形容詞句」

ticket チケット n. 切符

「主語」

(標識) 通り抜けられません

No through way

「主語」

No through ノウ・スルー adj. (否定) 通り抜けられない

「形容詞句」

way ウエイ n. 道

「主語」

Thursday- サーズデー n. 木曜日、木曜日の (に)

time- タイム n. 時、時間、歳月、期間、暇

time- タイム adj. 時間の、時間を記録する

time- タイム v.t (時間・速度を) 計る、(時計) を合わせる、をタイミングよく行う

レースで僕のタイムを計ってくれないか？

Will you time me in the race?

「動詞句」「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

Will ...time ウィル...タイム 2 単未・意思・疑問文(will+不定詞)

v.t (時間を) 計ってくれますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

me ミー pron 私のために

「間接目的語」

in the race? イン・ザ・レース adv. (状況) レースで

「副詞句」

彼女の訪問のタイミングはぴったりだった。

She timed her visit just right.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

timed タイムト 3 単過 v.t (行動を) タイミングよく行った

「動詞」

her visit ハー・ヴィジット n. 訪問を

「目的語」

just right. ジャスト・ライト adv. ぴったりと、正確に

「副詞句」

足を太鼓の音に合わせなさい。

Time your steps to the drumbeat.

「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Time タイム 命・2 単現 v.t(タイミングを) 合わせなさい

「動詞」

your steps ユア・ステップス n. あなたの足踏みを、歩調

「直接目的語」

to the drumbeat. トゥ・ザ・ドラムビート adv. 太鼓の拍子に

「間接目的語」

絶妙のタイミングのスマッシュ

a perfectly timed smash

「主語」

a perfectly timed ア・パーフェクトリー・タイムト adj. 完全にタイミングの合った

「形容詞句」

最重要単語

smash スマッシュ n. スマッシュ、強打 「主語」

time- タイム v.i 時を刻む、一斉になる

time- タイム int. 時間ですよ！、閉店です、(スポーツ) タイム (試合中断の宣言)

tired- タイド adj. 疲れた、飽きた、うんざりした、(表現が) 陳腐な

先週は働きすぎて今私は少し疲れている。

I'm a little tired from the overwork last week. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」

a little ア・リトル adv. (程度) 少し 「副詞句」

tired タイド adj. 疲れた 「補語」

from フロム prep (原因) ~のために 「副詞句」

the overwork ズィ・オウヴァーク n. 働きすぎ 「目的語」

last week. ラースト・ウィーク adv. 先週は 「副詞句」

彼女の小言にうんざりしている。

I am tired of her complaints. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

am アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」

tired タイド adj.(of に) 飽きた、うんざりした 「補語」

of オフ prep (関連) ~に 「副詞句」

her complaints. ハー・コンプレインツ

pl(complaint).n 彼女の苦情、不満 「目的語」

to- トゥ prep ~の方へ、~に向かって、~のために、~まで

左側へ曲がる

turn to the left. 「動詞」「副詞句」

turn ターン 不定詞 v.i に曲がる 「動詞」

to トゥ prep (方向) ~側に 「副詞句」

the left ザ・レフト n. 左 「目的語」

ドアの方を指す

point to the door 「動詞」「副詞句」

point ポイント 不定詞 v.i (to を) 指し示す 「動詞」

to トゥ prep (方向) ~の方向を 「副詞句」

the door ザ・ドア n. ドア 「目的語」

学校へ行く途中

on one's way to school 「副詞句」

最重要単語

on one's way オン・ワズ・ウェイ adv. 途中で 「副詞句」

to school トゥ・スクール adv. 学校への 「副詞句」

彼は怠惰に走りがちだ。

He tends to laziness. 「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

tends テンズ 3 単現(tend)v.i(to に) しがちである 「動詞」

to laziness. トゥ・レイジネス adv. (方向) 怠惰に向かって 「副詞句」

総計は 50 ドルになった。

The total came to \$50. 「主語」「動詞」「副詞句」

The total サ・トータル n. 総計は 「主語」

came ケム 3 単過・変化(come)v.i ~になった 「動詞」

to \$50. トゥ・フィフティ・ダラズ adv. (結果) 50 ドルまで 「副詞句」

today- トゥデイ n. 今日、現代、こんにち

きょうの新聞を持ってきてくれ。

Bring me today's newspaper. 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Bring ブリング 命・2 単現 v.t 持ってきてくれ 「動詞」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

today's newspaper. トゥデイズ・ニュースペーパー n. 今日の新聞を 「直接目的語」

彼は最も優れた現代作家の 1 人です。

He is one of the best writers of today. 「主語」「動詞」「補語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

one ワン pron 1 人 「補語」

of the best writers オフ・ザ・ベスト・ライタズ adj. 優れた作家の 「形容詞句」

of today. オフ・トゥデイ adj. 現代の 「形容詞句」

today- トゥデイ adv. 今日 (は)、今日中に、今日では、この頃は

今日は天気がいい。

It's nice today. 「主語」「動詞」「補語」

It イット pron 天気は 「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

nice ナイズ adj. 良い 「補語」

today. トゥデイ adv. 今日は 「副詞」

宿題は今日中にしてしまいなさい。

Finish your homework today. 「動詞」「目的語」「副詞」

Finish フィニッシュ 命・2 単現 v.t ~を終えなさい 「動詞」

最重要単語

your homework ユア・ホムワーク n. 宿題を 「目的語」

today. トゥデイ adv. 今日中に、今すぐ 「副詞」

今日では多くの女性が実業界で働いている。

Many women work in the business world today. 「主語」「動詞」「副詞句」

Many women メニー・ウイミン pl(woman).n 多くの女性が 「主語」

work ワーク 3 複現 v.i 働いている 「動詞」

in the business world イン・ザ・ビジネス・ワールド adv. 実業界で 「副詞句」

today. トゥデイ adv. 今日では 「副詞」

最近の学生は地理をほとんど知らないようだ。

Students today seem to know very little about geography. 「主語」「動詞句」「目的語」

Students スチューデント pl(student).n 学生は 「主語」

today トゥデイ adj. 最近の 「形容詞」

seem to know シーム・トゥ・ノウ 3 複現・思われる(seem to+不定詞)

v.t 知っているように思われる 「動詞句」

very little ヴェリー・リトル pron ほとんど何も～ない 「目的語」

about geography. アバウト・ジオグラフィー adv. 地理に関して 「副詞句」

today- トゥデイ adj. 今日の、今日に関する、最新の

今日のヨーロッパと 100 年前のヨーロッパはいくつか共通点がある。

There are certain parallels between Europe today and 100 years ago.

「動詞句」「主語」「副詞句」

There are ゼア・アー 3 複現・存在(there be)v.i ～がある 「動詞句」

certain parallels サートゥン・パラルズ pl(parallel).n いくつかの類似点 「主語」

between ビイトゥー prep (関係) ～の間に 「副詞句」

Europe today ユアラップ・トゥデイ n. 今日のヨーロッパ 「目的語」

and アント conj. そして

100 years ago. ワン・ハントレット・イヤーズ・アゴウ pron 100 年前のヨーロッパ 「目的語」

together- トゥギェサー adv. 共に、一緒に、協力して、合わせて、同時に

一緒に外出する、デートする

go out together 「動詞句」「副詞」

go out ゴウ・アウト 不定詞(go out)v.i 外出する 「動詞句」

together トゥギェサー adv. 一緒に 「副詞」

子供たちはみんなでよく遊んでいた。

The children were playing well together. 「主語」「動詞句」「副詞句」

The children ザ・チルドレン pron.pl 子供たちは 「主語」

were playing ワー・プレイイング 3 複過・進行形(play)v.i 遊んでいた 「動詞句」

最重要単語

well ウェル adv. (程度・頻度) よく 「副詞」

together. トゥギザー adv. 一緒に 「副詞」

自分の物を全部まとめて出て行ってくれ。

Gather together your belongings and leave. 「動詞」「目的語」 and 「動詞」

Gather ギザー 命・2 単現 v.t 集めなさい 「動詞」

together トゥギザー adv. 合わせて 「副詞」

your belongings ユア・ビロンギンクス pl(belonging).n 所有物を 「目的語」

and アント conj. そして

leave. リーヴ 命・2 単現 v.i 立ち去れ 「動詞」

彼らは同時にやって来た。

They arrived together. 「主語」「動詞」「副詞」

They セイ pron.pl 彼らは 「主語」

arrived アライヴト 3 複過(arrive)v.i 到着した、やって来た 「動詞」

together. トゥギザー adv. 同時に 「副詞」

生徒たちはいっせいに答えた。

The pupils answered together. 「主語」「動詞」「副詞」

The pupils ザ・ピュプルス pl(pupil).n 生徒たちは 「主語」

answered アンサート 3 複過 v.i 答えた 「動詞」

together. トゥギザー adv. 同時に 「副詞」

together- トゥギザー adj. 冷静な、調和のとれた、才能のある、きちんと整った
ロージーには感心する。彼女はともしっかりした人だ。

I admire Rosie --- she's such a together person.

told- トゥルト 過去・過去分詞形(最重要単語の tell を参照)

Tom- トム n. (男の名前) トム

tomorrow- トゥモロウ n. あした、あす、未来、将来

明日の朝

tomorrow morning 「主語」

tomorrow トゥモロウ n. 明日の 「形容詞」

morning モーニング n. 朝、午前 「主語」

未来の世界

the world of tomorrow 「主語」

the world ザ・ワールト n. 世界 「主語」

of tomorrow オブ・トゥモロウ adj. 未来の 「形容詞句」

最重要単語

tomorrow トモロウ adv. あす (は)

あすの今頃は

this time tomorrow

「主語」

this time スィス・タイム n. この時間

「主語」

tomorrow トモロウ n. 明日の

「形容詞」

tonight トナイト n. 今夜、今晚

今夜は蒸し暑い。

Tonight is sultry.

「主語」「動詞」「補語」

Tonight トナイト n. 今夜は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

sultry. サルトリー adj. 蒸し暑い

「補語」

今晚はたいへん特別な催しです。

Tonight is a very special occasion.

「主語」「動詞」「補語」

Tonight トナイト n. 今夜は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

a very special ア・ヴェリー・スペシャル adj. とても特別な

「形容詞句」

occasion. オカジヨン n. 行事、チャンス

「補語」

tonight トナイト adv. 今夜 (は)

今晚忙しいですか？

Are you busy tonight?

「動詞」「主語」「補語」

Are アー 2 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？

「動詞」

you ユー pron あなたは

「主語」

busy ビジー adj. 忙しい

「補語」

tonight? トナイト adv. 今夜は

「副詞」

too トゥー adv. ~もまた、同様に、しかも、あまりにも、~すぎる、非常に、まったく

私たちはネコとそれに子イヌも飼っている。

We have a cat, and a puppy, too.

「主語」「動詞」「目的語」,and「目的語」

We ウー pron.pl 私たちは

「主語」

have ハヴ 1 複現 v.t (犬などを) 飼っている

「動詞」

a cat, ア・キャット n. ネコを

「目的語」

and アント conj. そして

a puppy, ア・パピー n. 子犬を

「目的語」

too. トゥー adv. ~も

「副詞」

最重要単語

ここは人が多すぎる。

There are far too many people here. 「動詞句」「主語」「副詞」
 There are ゼア・ラー 3 複現・存在(there be)v.i. ～がいる 「動詞句」
 far too many people ファー・トゥ・メニー・ピープル pl.n. はるかに多すぎる人々が 「主語」
 far ファー adv. はるかに too many トゥ・メニー adj. 多すぎる
 here. ヒア adv. ここには 「副詞句」

彼は英語の勉強にあまり熱心でない。

He's not too keen on learning English. 「主語」「動詞」「補語」
 He ヒー pron 彼は 「主語」
 's イズ 3 単現(be)v.i. ～である 「動詞」
 not too keen ノット・トゥ・キーン adj. (部分否定) (on に) あまり熱心でない 「補語」
 on +現在分詞 オン adv. (目的) ～するのに 「副詞句」
 learning ラーニング 現在分詞(learn)v.t 勉強する 「動詞」
 English. イングリッシュ n. 英語を 「目的語」

took- トゥック 過去形(最重要単語の take を参照)

touch- タッチ v.t. に触れる、さわる、を軽く打つ、を指で弾く、に言及する、
 感動させる、に言及する、論じる

展示品に触れてはいけません。

Don't touch the exhibits. 「動詞句」「目的語」
 Don't touch ドント・タッチ 命・2 単現・禁止 v.t 触れるな！ 「動詞句」
 the exhibits. スィ・エグジビッツ pl(exhibit).n 展示品に 「目的語」

彼女はピアノのキーを軽くたたいた。

She touched the keys of the piano. 「主語」「動詞」「目的語」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 touched タッチト 3 単過 v.t 軽くたたいた 「動詞」
 the keys ザ・キーズ pl(key).n (ピアノの) キーを 「目的語」
 of the piano. オフ・ザ・ピアノ adj. ピアノの 「形容詞句」

そでがスープに触れていますよ。

Your sleeve is touching the soup. 「主語」「動詞句」「目的語」
 Your sleeve ユア・スリーヴ n. あなたの袖が 「主語」
 is touching イズ・タチング 3 単現・進行形(touch)v.t 触れている 「動詞句」
 the soup. ザ・スープ n. スープに 「目的語」

最重要単語

彼女の親切さに感動した。

I was greatly touched by her kindness.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

was greatly touched ワズ・グレイトリー・タクト 1 単過・受動(touch)

v.t 大いに感動させられた、感動した

「動詞句」

greatly グレイトリー adv. (程度) 大いに、非常に

by her kindness. バイ・ハー・カインドネス adv. (動作主) 彼女の親切さに

「副詞句」

首脳会議でいろいろな点が論じられた。

The summit touched many points.

「主語」「動詞」「目的語」

The summit ザ・サミット n. 首脳会議は

「主語」

the summit = summit conference 首脳会議

touched タクト 3 単過 v.t 論じた

「動詞」

many points. マニー・ポイント pl(point).n 多くの重要な事柄を

「目的語」

point ポイント n. 重要な事柄、核心

touch- タッチ v.i (〜に) さわる、触れる、立ち寄る、人に触れる

我々の手が触れあった。

Our hands touched.

「主語」「動詞」

Our hands アウ・ハズ pl(hand).n 私たちの手が

「主語」

touched. タクト 3 複過・相互・状態 v.i お互いに触れていた

「動詞」

touch- タッチ n. 触れること、接触、感触、手法、手際

この化学薬品はちょっと触れただけで爆発します。

This chemical can explode at a touch.

「主語」「動詞句」「副詞句」

This chemical スィス・ケミカル n. この化学薬品は

「主語」

can explode キャン・エクスプロード 3 単現・可能性(can+不定詞 explode)

v.i 爆発する可能性がある

「動詞句」

at アット prep (方法) 〜で

「副詞句」

a touch. ア・タッチ n. 接触

「目的語」

彼女は金を稼ぐのがうまい。

She has the touch for making money.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t 〜がある

「動詞」

the touch ザ・タッチ n. 手法、手際、能力

「目的語」

for +現在分詞 フォー adv. (目的) 〜するための

「副詞句」

making メイキング 現在分詞(make)v.t (金を) もうける

「動詞」

money. マニー n. 金を

「目的語」

最重要単語

tour トゥア n. 旅行、見学、遠征、勤務交代、(軍隊の) 外国勤務期間

九州一周旅行をする

make a tour of Kyushu

「動詞」「目的語」

make メイク 不定詞 v.t (行動を) する

「動詞」

a tour ア・トゥア n. 旅行を

「目的語」

of Kyushu オフ・キュウシュウ adj. 九州の

「形容詞句」

外国勤務を終える

finish one's tour

「動詞」「目的語」

finish ファイニッシュ 不定詞 v.t 終える

「動詞」

one's tour ワンズ・トゥア n. 外国勤務期間を

「目的語」

tour トゥア v.t (地域) を旅行する、を見学する、を巡業する

私はインドを見て回るつもりです。

I am planning to tour India.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

am planning アム・プランニング 1 単現・進行形・計画(plan to+不定詞)

v. ~する計画を立てている、~するつもりだ

「動詞句」

to tour トゥ・トゥア 不定詞 v.t 旅行する、見学する

「動詞句」

India. インディア n. インドへ

「目的語」

tour トゥア v.i (~を) 旅行する、旅行して回る、巡業する

town タウン n. 町、町の、都会、繁華街

町よりも田舎がお好きですか？

Do you prefer the country to the town?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Do ...prefer ドゥ...プリアー 2 単現・疑問文 v.t 好きですか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

the country ザ・カントリー n. 田舎を

「目的語」

to トゥ prep (比較) ~と比べて

「副詞句」

the town? ザ・タウン n. 町

「目的語」

traditional トラディショナル adj. 伝統的な、慣習的な、従来の、伝説の

七面鳥はクリスマスに食べる伝統的な食べ物ですか？

Is turkey traditional food for Christmas?

「動詞」「主語」「補語」

Is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？

「動詞」

turkey ターキー n. 七面鳥は

「主語」

最重要単語

traditional food トラディショナル・フート n. 伝統食 「補語」
for Christmas? フォー・クリスマス adv. (目的) クリスマス用に 「副詞句」

train- トレイン n. 列車、電車、列、従者、連続、結果

グラスゴウまで列車で旅行する

travel by train to Glasgow 「動詞」「副詞句」

travel トラヴァェル 不定詞 v.i 旅行する 「動詞」

by train バイ・トレイン adv. (手段) 列車で 「副詞句」

to Glasgow トゥ・グラスゴウ adv. (到達) グラスゴウまで 「副詞句」

ラクダの列

a train of camels 「主語」

a train ア・トレイン n. 列 「主語」

of camels オフ・キャメルズ adj. ラクダの 「形容詞句」

戦争の結果として

in the train of the war 「副詞句」

in イン prep (状態) ～として 「副詞句」

the train ザ・トレイン n. 結果 「目的語」

of the war オフ・ザ・ウォー adj. 戦争の 「形容詞句」

travel- トラヴァール v.i 旅行する、行く、通う、伝わる

tree- トゥリー n. 木、樹木、立ち木、木製の物

tree- トゥリー v.t (人・動物) を木の上に追い詰める、～を困った立場に追い込む

tree- トゥリー v.i 木に逃げ登る、樹木のようにになる、樹状になる

trip- トリップ n. (～への) 旅行、外出、外回り、転倒、幻覚体験

trip- トリップ v.i 旅行する、軽快に歩く、つまずく、幻覚体験をする、(止め金) 外れる

trip- トリップ v.t (ダンスなど) を軽快に踊る、をつまずかせる、(止め金) をはずす

true- トゥー adj. 真実の、本当の、純粋な、誠実な、正確な

true- トゥー adv. 真実に、正直に、正確に、純粋に、なるほど

true- トゥー n. 真、真実であること、誠実な人々、あるべき状態

true- トゥー v.t ～を正しく形作る

最重要単語

try- トライ v.t. を試みる、やってみる、を試す、を試用する、を苦しめる

彼女は全力を尽くした。

She tried her best.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

tried トライト 3 単過(try)v.t. 試みた

「動詞」

her best. ハー・ベスト n. (one's best) 全力を

「目的語」

ドアが開くかどうか試してみたが、かぎが掛かっていた。

I tried the door, and it was locked.

「主語」「動詞」「目的語」,and 「主語」「動詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

tried トライト 3 単過(try)v.t. 試してみた

「動詞」

the door, ザ・ドアー n. ドアを

「目的語」

and アント conj. そして

it イット pron (door の代用) それは

「主語」

was locked. ワズ・ロクト 3 単過・受動(lock)v.t. 鍵がかけられていた

「動詞句」

きょう外でバーベキューをするときにそのレシピを試してみよう。

Let's try the recipe today when we have barbecue outside.

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Let's try レッツ・トライ 1 複現・勧誘(Let's+不定詞 try)v.t. 試してみよう

「動詞句」

the recipe ザ・レシピ n. そのレシピを

「目的語」

today トゥデイ adv. 今日

「副詞」

when ホエン conj. ~する時に

「副詞節」

we ウィー pron.pl 私たちが

「主語」

have ハヴ 1 複現 v.t (行為を) する

「動詞」

barbecue バーベキュー n. バーベキューを、丸焼き

「目的語」

outside. アウトサイト adv. 外で

「副詞」

夫に死なれて彼女はひどく苦しんだ。

Her husband's death has tried her severely.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

Her husband's death ハー・ハズバンドス・デス n. 彼女の夫の死は

「主語」

無生物主語は受動態に翻訳するほうが自然な日本語になる

has tried ハズ・トライト 3 単現・完了形(try)v.t. 苦しめた

「動詞句」

her ハー pron 彼女を

「目的語」

severely. シヴィーリー adv. 激しく、ひどく

「副詞」

最重要単語

try- トライ v.i 試みる、やってみる、努力する、実験する

この提案はやってみる価値があります。

This proposal is worth trying.

「主語」「動詞」「補語」

This proposal スィス・プ ロポ ザル n. この提案は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

worth +現在分詞 ワース adj. ~する価値のある

「補語」

trying. トライイング 現在分詞・目的(try)v.t 試す

「動詞」

try- トライ n. 試み、試し、努力、(ラグビー) トライ

T-shirt- ティー・シャートゥ n. ティー・シャツ

Tuesday- チュズデー n. 火曜日、火曜日の

Tuesday- チュズデー adv. 火曜日には

turn- ターン v.t (物) を回す、回転させる、を調節する、裏返す、を曲がる、向ける

ハンドルを左に切る

turn the wheel to the left

「動詞」「目的語」「副詞句」

turn ターン 不定詞 v.t 回転させる

「動詞」

the wheel ザ・フィール n. (自動車の) ハンドルを、車輪を

「目的語」

to the left トゥ・ザ・レフト adv. (方向) 左方向へ

「副詞句」

鍵を錠に差し込んで回す

turn the key in the lock

「動詞」「目的語」「副詞句」

turn ターン 不定詞 v.t を回す

「動詞」

the key ザ・キー n. 鍵を

「目的語」

in the lock イン・ザ・ロック adv. 錠に入れて、錠の中で

「副詞句」

彼はポケットを裏返した。

He turned his pockets inside out.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

turned タントゝ 3 単過 v.t 裏返した

「動詞」

his pockets ヒズ・ホ ケツ pl(pocket).n ポケットを

「目的語」

inside out. インサイド・アウト adv. ひっくり返して

「副詞句」

我々は角を曲がり北へと車を走らせた。

We turned a corner and drove north.

「主語」「動詞」「目的語」 and 「動詞」「副詞」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

turned タントゝ 1 複過 v.t を曲がった

「動詞」

a corner ア・コーナー n. 角を

「目的語」

最重要単語

and アント conj. そして

drove ドロウ 1 複過(drive)v.t (乗り物で) 走った 「動詞」

north. ノース adv. (方向) 北の方向へ 「副詞」

彼女は怒って私に背を向けた。

She was angry and turned her back on me.

「主語」「動詞」「補語」 and 「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった 「動詞」

angry アングリー adj. 怒った 「補語」

and アント conj. そして

turned タント 3 単過 v.t を向けた 「動詞」

her back ハー・バック n. 彼女の背中を 「目的語」

on me. オン・ミー adv. (方向) 私の方へ 「副詞句」

turn- ターン v.i 回る、回転する、曲がる、向く、~になる、振り返る

ドアはちょうつがいを軸にして回転する。

A door turns on hinges. 「主語」「動詞」「副詞句」

A door ア・ドアー n. ドアは 「主語」

turns ターンズ 3 単現 v.i 回転する 「動詞」

on オン prep (支点) ~を支点(軸)にして 「副詞句」

hinges. ヒンジズ pl.n (開き戸の) 蝶番 (ちょうつがい) 「目的語」

地球は太陽の周りを回っている。

The earth turns around the sun. 「主語」「動詞」「副詞句」

The earth スィ・アース n. 地球は 「主語」

turns ターンズ 3 単現 v.i 回っている 「動詞」

around アラウンド prep (円周・周り) ~ (を中心としてその) 周りを 「副詞句」

the sun. ザ・サン n. 太陽 「目的語」

彼女は私の方を向いた。

She turned toward me. 「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

turned タント 3 単過 v.i 振り返った 「動詞」

toward トワート prep (運動の方向) ~のほうへ 「副詞句」

me. ミー pron 私 「目的語」

ミルクが酸っぱくなった。

The milk turned sour. 「主語」「動詞」「補語」

The milk ザ・ミルク n. 牛乳が 「主語」

turned タント 3 単過・状態変化 v.i ~になった 「動詞」

最重要単語

sour. サア adj. すっぱい 「補語」

風がドアをたたき開けたとき、私は驚いて振り返った。

I turned in alarm as the wind blew the door open. 「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

turned タントゝ 1 単過 v.i 振り返った 「動詞」

in イン prep (様態) ~の様子で 「副詞句」

alarm アラーム n. 驚き 「目的語」

as アズゝ conj. ~する時 「副詞節」

the wind ザ・ウインドゝ n. 風が 「主語」

blew ブルー 3 単過・状態変化(blow)
v.t (SVOC) O を吹いて C の状態にした 「動詞」

the door ザ・ドアー n. ドアを 「目的語」

open. オプン adj. 開いた 「補語」

turn- タン n. 回転、旋回、方向転換、曲がり角

TV- ティー・ワイー n. テレビ、テレビ受像機、テレビの

twelfth- トゥエルフス adj. 第 12 の、12 番目の、12 分の 1 の

twelfth- トゥエルフス n. 第 12 番目、12 分の 1

twelfth- トゥエルフス adv. 第 12 番目に

twelve- トゥエルヴゝ n. 12、12 個、12 人

twelve- トゥエルヴゝ adj. 12 個の、12 人の、12 歳の

twentieth- トゥエンティース adj. 第 20 の、20 番目の、20 分の 1 の

twentieth- トゥエンティース n. 第 20 番目の人、第 20 日、20 分の 1

twentieth- トゥエンティース adv. 20 番目に

twenty- トゥエンティー n. 20、20 個、20 人

twenty- トゥエンティー adj. 20 個の、20 人の、20 歳の、多数の

two- トゥー n. 2、2 個、2 人、2 歳

two- トゥー adj. 2 つの、2 個の、2 人の、2 歳の

最重要単語

U

uncle アンクル n. おじ、おじさん

under アンダー prep 〜の下に、〜のふもとに、〜の中に、内側に、〜未満で

丘のふもとにある村

a village under the hill

「主語」

a village ア・ヴァレッジ n. 村

「主語」

under アンダー prep (下方の位置) 〜の下にある

「副詞句」

the hill ザ・ヒル n. 丘

「目的語」

水中にもぐる

dive under the water

「動詞」「副詞句」

dive ダイヴ 不定詞 v.i 潜る

「動詞」

under アンダー prep (下方の位置) 〜の下に

「副詞句」

the water ザ・ウォーター n. 水

「目的語」

皮下に注射する

inject under the skin

「動詞」「副詞句」

inject インジェクト 不定詞 v.i 注射する

「動詞」

under アンダー prep (下方の位置) 〜の下に

「副詞句」

the skin ザ・スキン n. 皮膚

「目的語」

2 週間足らずのうちに

in under two weeks

「副詞句」

in イン prep (時間) 〜の間に

「副詞句」

under アンダー prep (下位・数量) 〜以下の

「副詞句」

two weeks トゥ・ウィークス pl(week).n 2 週間

「目的語」

16 歳未満の子供

children under 16 years of age

「主語」

children チルドレン pl.n 子供たち

「主語」

under アンダー prep (下位・数量) 〜以下の

「副詞句」

16 years シクステーン・イヤーズ pl.n 16 歳

「目的語」

of age オブ・エイジ adj. 年齢の

「形容詞句」

under アンダー adv. 下に、下へ、〜未満に、(従属の) 状態に

船が沈没した。

The ship went under.

「主語」「動詞」「副詞」

The ship ザ・シップ n. 船は

「主語」

went ウェント 3 単過(go)v.i 向かって行った

「動詞」

under アンダー adv. 下に

「副詞」

最重要単語

自分の感情を抑える

keep one's feelings under

「動詞」「目的語」「補語」

keep キープ 不定詞 v.t 保つ、維持する

「動詞」

one's feelings ワンズ・フィーリングズ pl.n. 感情を

「目的語」

under アンダー adv. (従属の) 状態に、管理された

「補語」

under アンダー adj. 下の、より少ない、不足の、下位の、劣った、支配されて

下あご

the under jaw

「主語」

the under スィ・アンダー adj. 下の

「形容詞句」

jaw ジョー n. あご

「主語」

understand アンダースタント v.t を理解する、(気持・意味) 分かる、～と聞いている

その単語の意味が分かる

understand the word

「動詞」「目的語」

understand アンダースタント 不定詞 v.t が分かる

「動詞」

the word ザ・ワード n. その単語 (の意味)

「目的語」

あなたは童謡のレコードのセットを探しているそうですね。

I understand you're looking for a record album of nursery rhymes.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

understand アンダースタント 1 単現 v.t と聞いている

「動詞」

n. ～ということを

「目的語」

you ユー pron あなたは

「主語」

're looking アー・ルキング 2 単現・進行形(look)v.i(for を) 探している

「動詞句」

for a record album フォー・ア・レコード・アルバム adv. レコード全集を

「間接目的語」

of nursery rhymes. オブ・ナースリー・ライムズ adj. 童謡の

「形容詞句」

nursery ナースリー n. 子供部屋 rhyme ライム n. 詩歌

understand アンダースタント v.i わかる、理解力がある、よく知っている、理解を示す

わかりましたか？

Do you understand?

「動詞句」「主語」「動詞句」

Do ...understand? トゥ...アンダースタント 2 単現・疑問文 v.t 分かりましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

彼は神はわかってくださると思った。

He hoped that God would understand.

「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

hoped ホプト 3 単過・願望 v.t 望んだ

「動詞」

最重要単語

that サット conj. ～ということを 「目的語」

God ゴット n. 神は 「主語」

would understand. ウット・アンダースタント 3 単現・話者の推論(would+不定詞)

v.t 分かるだろう 「動詞句」

until アンティル prep ～まで

私は正午までベッドの中にいた。

I stayed in bed until noon. 「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

stayed ステイト 1 単過 v.i (場所に) 留まっていた 「動詞」

in bed イン・ネッド adv. (場所) ベッドの中に 「副詞句」

until noon. アンティル・ヌーン adv. (終了時刻) 正午まで 「副詞句」

真夜中すぎまで

until after midnight 「副詞句」

until アンティル prep (終了時刻) ～まで 「副詞句」

after midnight アフター・ミッドナイト adv. 深夜過ぎ 「副詞句」

真夜中まで出発しなかった。

I didn't start until midnight. 「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

didn't start ティント・スタート 1 単過・否定 v.i 出発しなかった 「動詞句」

until midnight. アンティル・ミッドナイト adv. (終了時刻) 真夜中まで 「副詞句」

until アンティル conj. ～するまで、ついに、～して初めて

機体が完全に静止するまで、お席でそのままお待ちください。

Please remain in your seat until the plane has come to a complete stop.

「副詞」「動詞」「副詞句」

Please プリーズ int. (命令文の文頭で) どうぞ 「副詞」

remain リメイ 命・2 単現・依頼 v.i 留まってください 「動詞」

in your seat イン・エア・シート adv. 自分の座席に 「副詞句」

until アンティル conj. ～するまで 「副詞節」

the plane ザ・フレイン n. 飛行機が 「主語」

has come ハス・カム 3 単現・完了形・推量(come)v.i(to に) 達する 「動詞句」

to トゥ prep (到達) ～に 「間接目的語」

a complete stop. ア・コンプリート・ストップ n. 完全停止 「目的語」

トムは5歳になるまで読書しなかった。

Tom didn't start read until he was five. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞節」

Tom トム n. (人名) トムは 「主語」

最重要単語

didn't start デイ・ント・スタート 3 単過・否定 v.t (動作) 始めなかった	「動詞句」
read リト° n. 読書を	「目的語」
until アンティル conj. ~するまで	「副詞節」
he ヒー pron 彼が	「主語」
was ワズ 3 単過・変化・時制の一致(be)v.i ~になる	「動詞」
five. ファイヴ° n. 5 歳	「補語」

up アップ° adv. 上へ、上方へ、上がって、起きて、立って、現れて

驚いて跳び上がる

jump up in surprise 「動詞句」「副詞句」

jump up ジャンプ・アップ° 不定詞 v.i 跳び上がる 「動詞句」

in surprise イン・サプ・ライズ° adv. (原因) 驚いて 「副詞句」

立ち上がる

stand up 「動詞」「副詞」

stand スタント° 不定詞 v.i 立つ 「動詞」

up アップ° adv. 上方へ 「副詞」

彼女はついにやって来た。

She showed up at last. 「主語」「動詞句」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

showed up ショウト°・アップ° 3 単過(show up)v.i 現れた、やって来た 「動詞句」

at last. アット・ラスト adv. ついに、とうとう 「副詞句」

up アップ° prep ~の上へ、~を登って、~に沿って、まで

木に登る

climb up the tree 「動詞」「副詞」「目的語」

climb クライム 不定詞 v.t 登る 「動詞」

up アップ° adv. 上方へ 「副詞」

the tree ザ°・トリー n. 木を 「目的語」

小高い丘に住んでいる

live up the hill 「動詞」「副詞句」

live リヴ° 不定詞 v.i 住んでいる 「動詞」

up アップ° prep (空間) ~の上に 「副詞句」

the hill ザ°・ヒル n. 丘 「目的語」

車道を通して門まで歩く

walk up the drive to the gate 「動詞」「副詞句」

walk ウォーク 不定詞 v.i 歩く 「動詞」

up アップ° prep (手段) 登って 「副詞句」

最重要単語

the drive ザ・ドライブ n. 車道を	「目的語」
to トゥ prep (到達) ～まで	「副詞句」
the gate ザ・ゲイト n. 門	「目的語」
up アップ adj. 上へ向かう、上方の、上向きの	
上りのエレベーター	
<u>an up elevator</u>	「主語」
an up アン・アップ adj. 上に向かう	「形容詞句」
elevator エレベーター n. エレベーター	「主語」
上目使いに	
<u>with an up glance</u>	「副詞句」
with ウイズ prep (手段) ～によって	「副詞句」
an up アン・アップ adj. 上向きの	「形容詞句」
glance グランス n. 一瞥、ちらっと見る事	「目的語」
up アップ n. 上り、上昇、上り坂、上りの列車	
up アップ v.i 立ち上がる、急に～する、～してしまう	
彼女は彼と電撃結婚した。	
<u>She upped and married him.</u>	「主語」「動詞句」「目的語」
She シー pron 彼女は	「主語」
upped and married アップト・アント・マリト 3 単過(up and+不定詞)v.t 急に結婚した「動詞句」	
up and+不定詞 「急に(不意に)～する、～してしまう」	
him. ヒム pron 彼と	「目的語」
彼は奥さんに死なれてしまった。	
<u>He had his wife up and die on him.</u>	「主語」「動詞」「目的語」「補語」
He ヒー pron 彼は	「主語」
had ハット 3 単過・使役・被害(have)v.t (SVO+不定詞) O に～された	「動詞」
his wife ヒズ・ワイフ n. 妻に	「目的語」
up and die アップ・アント・ダイ 不定詞・wife の動作 v.i 死んでしまう	「補語」
on オン prep (不利益) ～が困ったことには	「副詞句」
him. ヒム pron 彼	「目的語」
up アップ v.t (価格など) を上げる、(生産)を増す、～を持ち上げる	
彼らは付け値をさらに 5 パーセント引き上げた。	
<u>They've upped their offer by a further 5%.</u>	「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
They セイ pron.pl 彼らは	「主語」
've upped ハヴ・アップト 3 複現・完了形(up)v.t 上げた	「動詞句」
their offer セア・オファー n. 彼らの付け値を	「目的語」
→ 買い手が品物につける値段	

最重要単語

by バイ prep (程度) 〜だけ 「副詞句」

a further 5%. ア・ファーサ―・ファイヴ・パーセント n. さらに 5% 「目的語」

us- アス pron 私たち、我々、私たちに、私たちを

use- ユーズ v.t. を使う、用いる、利用する、消費する

書くのにペンを使う

use a pen for writing 「動詞」「目的語」「副詞句」

use ユーズ 不定詞 v.t. 〜を使う 「動詞」

a pen ア・ペン n. ペンを 「目的語」

for +現在分詞 フォー adv. (目的) 〜するために 「副詞句」

writing ライティング 現在分詞(write)v.t. 書く 「動詞」

頭を使え

use your head 「動詞」「目的語」

use ユーズ 命・2 単現 v.t. 〜を使え！ 「動詞」

your head ユア・ヘッド n. 自分の頭を 「目的語」

この自動車はガソリンをよく食う。

This car uses a lot of gas. 「主語」「動詞」「目的語」

This car スィス・カー n. この車は 「主語」

uses ユーズス 3 単現(use)v.t. 消費する 「動詞」

a lot of gas. ア・ロット・オブ・ギャス n. たくさんのガソリンを 「目的語」

use- ユーズ v.i. 使用する、しばしば行く

use- ユース n. 使う事、使用、用途、効用、機能

useful- ユースフル adj. 有用な、役に立つ、とても効果的な、満足できる

usually- ユージュアリー adv. ふつうは、通例、いつもは

私たちはふつう日曜日に散歩に行く。

We usually go for a walk on Sunday. 「主語」「副詞」「動詞句」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

usually ユージュアリー adv. ふつうは 「副詞」

go ゴウ 1 複現 v.i(for+O) O をしに行く、ちょっと O しに行く 「動詞句」

for a walk フォー・ア・ウォーク adv. (目的) 散歩に 「副詞句」

on Sunday. オン・サンデイ adv. 日曜日には 「副詞句」

最重要単語

V

vacation ヴェイケーション n. 休暇、休日、辞職、退職、立ち退き

クリスマス休暇

the Christmas vacation

「主語」

the Christmas サ・クリスマス adj. クリスマスの

「形容詞句」

vacation ヴェイケーション n. 休暇

「主語」

6月に休暇を取るつもりです。

I'm going to take my vacation in June.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

'm going to take アム・ゴウイング・トウ・テイク 1 単現・進行形・近接未来・意思(be going to+不定詞)

v.t. ～を取ろうと思っています

「動詞句」

my vacation マイ・ヴェイケーション n. 休暇を

「目的語」

in June. イン・ジュン adv. 6月に

「副詞句」

vacation ヴェイケーション v.i 休暇を取る、休暇を過ごす

彼はグアム島で休暇を過ごした。

He vacationed in Guam.

「主語」「動詞」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

vacationed ヴェイケーショント 3 単過 v.i 休暇を過ごした

「動詞」

in Guam. イン・グアム adv. グアムで

「副詞句」

バーンスタインさん一家はヨーロッパで休暇中です。

The Bernsteins are vacationing in Europe.

「主語」「動詞句」「副詞句」

The Bernsteins サ・バーンスタインズ pl.n バーンスタイン一家は

「主語」

are vacationing アー・ヴェイケーションング 3 複現・進行形(vacation)v.i 休暇中である

「動詞句」

in Europe. イン・ユアラップ adv. ヨーロッパで

「副詞句」

vegetable ヴェジタブル n. 野菜、青物、植物、無気力な人、植物状態人間

根菜

root vegetables

「主語」

root ルート adj. 根の

「形容詞」

vegetables ヴェジタブルズ pl.n 野菜

「主語」

この野菜料理の調理方法をいただけますか？

Could I have the recipe for this vegetable dish?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Could ...have クッド...ハヴ 1 単現・依頼・丁寧・疑問文(could+不定詞 have)

v.t. ～を手に入れることは出来ますか？

「動詞句」

→ ～をいただけますか？

I アイ pron 私は

「主語」

最重要単語

the recipe サ・レシピ° n. レシピを 「目的語」

for フォー prep (目的) ~のための 「副詞句」

this vegetable ス・イス・ヴァジタブル° adj. この野菜の 「形容詞」

dish? デイッシュ n. 料理 「目的語」

この種の脳疾患はやがては患者を植物人間にしよう。

This type of brain disease reduces a person to a vegetable given time.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

This type of ス・イス・タイプ・オブ° adj. この種の 「形容詞句」

brain disease ブレイン・デイジーズ° n. 脳疾患は 「主語」

reduces リデュース° 3 単現(reduce)v.t 弱める 「動詞」

a person ア・パースン n. 人を 「目的語」

to トゥ prep (結果) ~になるまで 「副詞句」

a vegetable, ア・ヴァジタブル° n. 植物状態人間 「目的語」

given time. キヴン・タイム° adv. やがては、決められた時間に 「副詞句」

vegetable- ヴァジタブル° adj. 酔っぱらった

very- ヴェリー° adv. 非常に、大変、とても、(否定文で) あまり、たいして、ちっとも

彼女はとても熱心に働いた。

She worked very hard. 「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

worked ワークト 3 単過 v.i 働いた 「動詞」

very hard. ヴェリー・ハート° adv. とても熱心に 「副詞句」

非常に複雑な問題

a very complicated problem 「主語」

a very complicated ア・ヴェリー・コンプリケイテッド° adj. 非常に複雑な 「形容詞句」

problem プロブレム n. 問題 「主語」

私は水泳はあまりうまくない。

I am not very good at swimming. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

am アム 1 単現(be)v.i ~である 「動詞」

not very good ノット・ヴェリー・グット° adj. あまり上手でない 「補語」

at swimming. アット・スイミング° adv. (関連) 水泳に関して 「副詞句」

最重要単語

video- ウィデオ adj. テレビの、テレビ映像の、ビデオの、データ表示の

ジョーンズは超最新のビデオ撮影所に 700 万ドル投資した。

Jones invested \$7 million in an ultra-modern video studio.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

Jones ジョーンズ n. (人名) ジョーンズは

「主語」

invested インヴェステイト 3 単過 v.t 投資した

「動詞」

\$7 million セヴン・ミリオン・ダラズ pl.n 700 万ドル

「直接目的語」

in イン prep (対象) へに

「間接目的語」

an ultra-modern アン・アルトラ・モダン adj. 超最新式の

「形容詞句」

video studio. ウィデオ・スタジオ n. ビデオ撮影所

「目的語」

ビデオ設備

video equipment

「主語」

video ビデオ adj. ビデオの

「形容詞」

equipment イクイップメント n. 設備

「主語」

video- ウィデオ n. テレビの映像、ビデオデッキ、ビデオテープ

video- ウィデオ v.t ~をビデオに録画する

8 時からの「エルビス・プレスリー物語」をビデオに録画してくれませんか？

Could you video 'The Elvis Presley Story' for me at 8.00?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Could ...video クッド...ビデオ 2 単現・依頼・丁寧・疑問文(could+不定詞 video)

v.t 録画していただけますか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

'The Elvis Presley Story' ザ・エルヴィス・プレスリー・ストーリー

n. 「エルビス・プレスリー物語」を

「目的語」

for me フォー・ミー adv. (目的) 私のために

「副詞句」

at 8.00? アット・エイト adv. (起点) 8 時から

「副詞句」

village- ウィレッジ N. 村、村の、村民

visit- ウィジット v.t を訪問する、訪ねる、を見舞う

午後医者へ行きます。

I'll visit the doctor this afternoon.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

'll visit ウィル・ウィジット 1 単未・意思(will+不定詞 visit)v.t 訪ねるつもりだ

「動詞句」

the doctor ザ・ドクター n. 医者

「目的語」

this afternoon. スィス・アフタヌン adv. 今日の午後

「副詞句」

最重要単語

病院へ行って彼女を見舞う

go to the hospital and visit her 「動詞」「間接目的語」 and 「動詞」「目的語」

go ゴウ 不定詞 v.i 行く 「動詞」

to the hospital トウ・ザ・ホスピタル adv. (場所) 病院へ 「間接目的語」

and アント conj. そして

visit ヴィジット 不定詞 v.t 見舞う 「動詞」

her ハー pron 彼女を 「目的語」

visit- ヴィジット v.i 訪問する、訪ねる、訪れる、見物に行く、滞在する

visit- ヴィジット n. 訪問、見舞い、見物、観光

visitor- ヴィジター n. 訪問者、来客、見舞客、見学者、宿泊者

volleyball- ヴァリボール n. (球技) バレーボール、バレーボール用のボール

volunteer- ヴォランティアー n. 志願者、有志、ボランティア、自発的な

volunteer- ヴォランティアー v.i 進んで引き受ける、志願する

volunteer- ヴォランティアー v.t 自発的に申し出る、企画に参加させる

W

wait- ウェイト v.i 待つ、待ち受ける、延期される、用意されている

お部屋のご用意ができるまでお待ちください。

You'll have to wait until your room is ready. 「主語」「動詞句」「副詞節」

You ユー pron あなたは 「主語」

'll have to wait ウィル・ハフ・トゥ・ウェイト 2 単未・必要・依頼(will+have to+不定詞)

v.i 待ってください 「動詞句」

until アンティル conj. (終了時) ~するまで 「副詞節」

your room ユア・ルーム n. あなたの部屋が 「主語」

is イズ 3 単現・状態変化(be)v.i ~になる 「動詞」

ready. レディ adj. 用意の出来た 「補語」

これは後回しにできません。

This can't wait. 「主語」「動詞句」

This ズィズ pron これは 「主語」

can't wait. キャント・ウェイト 3 単現・可能・否定(can+不定詞)v.i 待てない 「動詞句」

全員が来るまで会議を遅らせなければならなかった。

The meeting had to wait until everybody arrived. 「主語」「動詞句」「副詞節」

The meeting ザ・ミーティング n. 会議は 「主語」

最重要単語

had to wait ハット・トゥ・ウェイト 3 単過・必要(have to+不定詞 wait)

v.i 待たなければならなかった 「動詞句」

until アンティル conj. (継続の終了時) ~するまで 「副詞節」

everybody エヴリバディ n. (単数扱い) 全員が 「主語」

arrived. アライヴト 3 単過・時制の一致 v.i 着く、来る 「動詞」

食事の用意が来ています。

Dinner is waiting for you. 「主語」「動詞句」「副詞句」

Dinner デイナー n. 食事は 「主語」

is waiting イズ・ウェイティング 3 単現・進行形(wait)v.i 待ち受けている 「動詞句」

for フォー prep (目標) ~を求めて 「副詞句」

you. ユー pron あなた 「目的語」

for you (目的)「あなたのために」でも良い

wait- ウェイト v.t を待つ、遅らせる、延ばす、の給仕を務める

wait- ウェイト n. 待つこと、待機、待ち時間

walk- ウォーク v.i 歩く、歩いて行く、散歩する

すぐに歩けるようになりますよ。

You'll be able to walk soon. 「主語」「動詞句」「副詞」

You ユー pron あなたは 「主語」

'll be able to walk ウィル・ビー・エイブル・トゥ・ウォーク 2 単未・予想(will be able to+不定詞 walk)

v.i 歩けるようになだろう 「動詞句」

soon. スーン adv. まもなく、すぐに 「副詞」

夕食のあと浜辺へ散歩に行こう。

Let's walk on the beach after dinner. 「動詞句」「副詞句」

Let's walk レッツ・ウォーク 1 複現・勧誘(Let's+不定詞)v.i 散歩をしましょう 「動詞句」

on the beach オン・ザ・ビーチ adv. 浜辺で 「副詞句」

after dinner. アフター・デイナー adv. 夕食の後で 「副詞句」

walk- ウォーク v.t を歩く、～へ歩いて行く、を歩かせる、連れて歩く

床の上を歩き回る

walk the floor. 「動詞」「目的語」

walk ウォーク 不定詞 v.t 歩く 「動詞」

the floor ザ・フロア n. 床 (の上) を 「目的語」

私は毎朝犬を散歩させる。

I walk the dog every morning. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

walk ウォーク 1 単現 v.t 歩かせる、散歩させる 「動詞」

最重要単語

the dog ザ・ドッグ n. 犬を 「目的語」

every morning. エヴリ・モーニング adv. 毎朝 「副詞句」

walk ウォーク n. 散歩、歩行、歩道、道のり

want ウォント v.t. が欲しい、～を望む、～したいと思う

君の意見が必要な時はそう言いますから。

When I want your opinion, I'll ask for it. 「副詞節」, 「主語」 「動詞句」 「間接目的語」

When ホエン conj. ～する時に 「副詞節」

I アイ pron 私か 「主語」

want ウォント 1 単現 v.t. 欲しい、望む 「動詞」

your opinion, ユア・オピニオン n. あなたの意見を 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

I'll ask ウィル・アスク 1 単未・意思(will+不定詞 ask)v.i(for を) 求めるつもりだ 「動詞句」

for it. フォー・イット adv. それを 「間接目的語」

私は彼をあとと言わせてやりたい。

I want to surprise him. 「主語」 「動詞句」 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

want to surprise ウォント・トゥ・サプライズ 1 単現・願望(want to+不定詞 surprise)

v.t. 驚かせたい 「動詞句」

him. ヒム pron 彼を 「目的語」

war ウォー n. 戦争、戦争状態、闘争、戦術

冷戦

the cold war 「主語」

the cold ザ・コルト adj. 冷たい 「形容詞句」

war ウォー n. 戦争 「主語」

兵法

the art of war 「主語」

the art スイ・アート n. 技術、わざ 「主語」

of war オフ・ウォー adj. 戦争の、戦いの 「形容詞句」

war ウォー v.i 戦争する、戦う、敵対する、反対する

war ウォー adj. 戦争の、戦争による、戦争に用いる

warm ウォーム adj. 暖かい、温暖な、思いやりのある、熱心な

温暖な天気

warm weather 「主語」

最重要単語

warm ウォーム adj. 温暖な 「形容詞」
weather ウェザー n. 気候、天気 「主語」

心の温かい人

a warm person 「主語」

a warm ア・ウォーム adj. 思いやりのある 「形容詞」
person パーソン n. 人 「主語」

熱烈な支持者

a warm supporter 「主語」

a warm ア・ウォーム adj. 熱心な 「形容詞」
supporter サポーター n. 支持者 「主語」

warm- ウォーム v.t. を暖める、暖かくする、～を熱中させる、～を元気づける

warm- ウォーム v.i. 暖まる、暖かくなる、熱心になる

なべの中でスープが温まっている。

There's some soup warming in the pot. 「動詞句」「主語」

There's セア・ズ 3 単現・存在(there be)v.i. ～がある 「動詞句」

some soup サム・スプ n. スープが 「主語」

warming ウォーミング 現在分詞(warm)adj. 温まっている 「形容詞」

in the pot. イン・ザ・ポット adv. 鍋の中に 「副詞句」

彼女は話に熱が入ってきた。

She warmed to her topic. 「主語」「動詞」「間接目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

warmed ウォームト 3 単過 v.i. 熱心になった 「動詞」

to her topic. トゥ・ハー・トピック adv. (対象) 彼女の話題に 「間接目的語」

warm- ウォーム n. 暖めること、暖まること、暖かい所

was- ワズ 過去形 (be の一人称単数 am および三人称単数 is の過去形 : be を参照)

wash- ウォッシュ v.t. を洗う、洗濯する、を洗い落とす

手を洗って来なさい。

Go wash your hands. 「動詞句」「目的語」

Go wash ゴウ・ウォッシュ 命・2 単現・しに行く (go and+不定詞)v.t. 洗いに行きなさい「動詞句」

go and+不定詞 「～しに行きなさい」 and しばしば省略される

your hands. ユア・ハンズ pl(hand).n 手を 「目的語」

その血のシミを洗い落とせますか？

Can you wash the blood stains out? 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「動詞句」

Can ...wash ...out? キャシ...ウォッシュ...アウト 2 単現・可能・疑問文(can+不定詞 wash out)

最重要単語

v.t 洗い落とせますか？

「動詞句」

you ユー pron. あなたは

「主語」

the blood stains ザ・ブラッド・ステインズ pl(stain).n 血のシミを

「目的語」

wash- ウォッシュ vi 手を洗う、顔を洗う、洗濯する、洗濯がきく、汚れを落とす

食事前に手を洗う

wash before eating

「動詞」「副詞句」

wash ウォッシュ 不定詞 vi 手を洗う

「動詞」

before +現在分詞 ビ・フォー prep (順序) ~する前に

「副詞句」

eating イーティング 現在分詞(eat).vi 食べる

「動詞」

彼女は洗濯をして生計を立てている。

She washes for a living.

「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

washes ウォイズ 3 単現(wash).vi 洗濯している

「動詞」

for フォー prep (目的) ~のために

「副詞句」

a living. ア・リビング n. 生計

「目的語」

この生地はよく洗濯がきく。

This cloth washes well.

「主語」「動詞」「副詞」

This cloth スイス・クロス n. この布地は

「主語」

washes ウォイズ 3 単現(wash).vi 洗濯が効く

「動詞」

well. ウェル adv. よく

「副詞」

wash- ウォッシュ n. 洗う事、洗濯、洗浄、洗濯屋、洗濯物

wash- ウォッシュ adj. 洗濯用の、洗濯のきく

waste- ウェイスト v.t を浪費する、無駄に使う、を荒廃させる、すり減らす

つまらぬことで時間をむだに過ごすな。

Don't waste time over trifles.

「動詞句」「目的語」「副詞句」

Don't waste ドント・ウェイスト 命・2 単現・禁止 v.t 浪費するな

「動詞句」

time タイム n. 時間を

「目的語」

over オヴァー prep(関連) ~について

「副詞句」

trifles. トライフズ pl(trifle).n つまらない事

「目的語」

長期の戦争で荒廃した国

a country wasted by a long war

「主語」

a country ア・カンツリー n. 国

「主語」

wasted ウェイステイト 過去分詞・受動(waste).adj. 荒廃させられた

「形容詞句」

by a long war バイ・ア・ロング・ウォー adv. (動作主) 長い戦争で

「副詞句」

最重要単語

長患いで彼は体が弱った。

Long illness wasted his strength.

「主語」「動詞」「目的語」

Long illness ロング・イルニス n. 長い病気が

「主語」

wasted ウェイステッド 3 単過 v.t すり減らした

「動詞」

his strength. ヒズ・ストレンクス n. 彼の体力を

「目的語」

waste- ウェイスト v.i むだ使いする、浪費する、衰弱する、消耗する

水がむだにどんどん流れている。

The water is wasting.

「主語」「動詞句」

The water ザ・ウォーター n. 水が

「主語」

is wasting. イズ・ウェイステイング 3 単現・進行形・継続(waste)v.i 消耗し続けている 「動詞句」

waste- ウェイスト n. 浪費、無駄遣い、荒野、破壊、損傷、消耗、衰弱

waste- ウェイスト adj. 荒れた、荒廃した、不毛の、廃物の、残り物の

watch- ウォッチ v.i じっと見ている、見守る、見物する、見張る、警戒する

彼が書いている間よく見ていなさい。

Watch while he is writing.

「動詞」「副詞節」

Watch ウォッチ 命・2 単現 v.i じっと見ていなさい

「動詞」

while ホワイ conj. ～している間

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

is writing. イズ・ライティング 3 単現・進行形

「動詞句」

通りを横切る時には車に注意しなさい。

Watch for cars when you cross the street.

「動詞」「間接目的語」「副詞節」

Watch ウォッチ 命・2 単現 v.i 警戒しなさい、用心しなさい

「動詞」

for フォー prep (関連) ～に関して

「間接目的語」

cars カーズ pl.n 車

「目的語」

when ホエン conj. ～する時は

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

cross クロス 2 単現 v.t 横切る

「動詞」

the street. ザ・ストリート n. 通りを

「目的語」

watch- ウォッチ v.t をじっと見ている、見守る、注視する、観察する、～の世話をする

もし見ていないのならテレビを切りなさい。

Turn the TV off if you're not watching it.

「動詞句」「目的語」「動詞句」「副詞節」

Turn ...off ターン...オフ 命・2 単現(turn off)v.t (電気を) 消しなさい

「動詞句」

the TV ザ・ティー・ヴィー n. テレビを

「目的語」

if イフ conj. (条件) もし～ならば

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

最重要単語

're not watching アー・ノット・ウォッチング 2 単現・進行形(watch)

v.t 見ていない

「動詞句」

it. イット pron それを

「目的語」

私の荷物を見ていてください。

Watch my things.

「動詞」「目的語」

Watch ウォッチ 命・3 複現・依頼 v.t 見守ってください

「動詞」

my things. マイ・シングズ pl.n 私の荷物を

「目的語」

病人を看病する

watch a patient

「動詞」「目的語」

watch ウォッチ 不定詞 v.t の世話をする

「動詞」

a patient ア・ペイシェント n. 病人を

「目的語」

watch- ウォッチ n. 見張り、用心、監視、腕時計

water- ウォーター n. 水

water- ウォーター v.t 水をかける、水を撒く、～をぬらす、に給水する、を灌漑する

water- ウォーター v.i 分泌液を出す、涙を出す、つばがたまる、水を飲む、水を補給する

water- ウォーター adj. 水の、水中で行う、水力の、水を含んだ

way- ウェイ n. 道、道路、進路、やり方、方法、習慣

way- ウェイ adv. (away の a の省略) ずっと、はるかに、～の近くに

we- ウィー pron 私たち (は、が)、人は

wear- ウェア v.t (物) を身に着けている、着ている、(ひげ) をはやしている、
(人が) 様子をしている、すり減らす、疲れさせる

私が彼女に会った時、彼女は帽子をかぶっていた。

She wore a hat when I met her.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞節」

She シー pron 彼女は

「主語」

wore ウォア 3 単過(wear)v.t 身に着けていた、(帽子を) かぶっていた

「動詞」

a hat ア・ハット n. 帽子を

「目的語」

when ホエン conj. ～する時

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

met メット 1 単過(meet)v.t 会った

「動詞」

her. ハー pron 彼女に

「目的語」

彼女はいつも茶色の靴をはいている。

She always wears brown shoes.

「主語」「副詞」「動詞」「目的語」

最重要単語

She シー pron 彼女は 「主語」

always オールウェイズ adv. いつも 「副詞」

wears ウェアズ 3 単現(wear)v.t 身に着けている、(靴を) 履いている 「動詞」

brown shoes. ブラウン・シューズ pl.n 茶色い靴を 「目的語」

彼は口髭をはやしている。

He wears a mustache. 「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

wears ウェアズ 3 単現 v.t (ひげを) はやしている 「動詞」

a mustache. ア・マスターシュ n. 口髭を 「目的語」

彼女は髪を長くしていた。

She wore her hair long. 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

wore ウォア 3 単過(wear)v.t(SVOC) O を C の状態にしていた 「動詞」

her hair ハー・ヘア n. 髪の毛 「目的語」

long. ロング adj. (状態) 長い 「補語」

彼女は困ったという顔つきをしていた。

She was wearing a worried look. 「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

was wearing ワズ・ウェアリング 3 単過・進行形(wear)v.t (様子を) していた 「動詞句」

a worried look. ア・ウォリッド・ルック n. 困った顔つきを 「目的語」

彼の靴はひどくすり減っている。

His shoes are much worn. 「主語」「動詞」「補語」

His shoes ヒズ・シューズ pl.n 彼の靴は 「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である 「動詞」

much マッチ adv. とても、ひどく 「副詞」

worn. ウォーン 過去分詞(wear)adj. (= worn-out) すり減った、擦り切れた 「補語」

彼の手袋はすり減って薄くなっている。

His gloves are worn thin. 「主語」「動詞」「補語」

His gloves ヒズ・ゲラヴズ pl.n 彼の手袋は 「主語」

are アー 3 複現(be)v.i ~である 「動詞」

worn ウォーン (wear)adj. (= worn-out) すり減った、擦り切れた 「補語」

thin. スイソ adv. 薄く 「副詞」

彼女はまったく疲れ切っている。

She is completely worn out. 「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

最重要単語

completely コンプリートリー adv. 完全に、徹底的に 「副詞」
worn out. ウォーナウト adj. (人が) 疲れ切った 「補語」

wear ウェア v.i 使用に耐える、使える、すり減る、もはや信じられない、経過する

この生地は長持ちする。

This cloth wears well. 「主語」「動詞」「副詞」

This cloth スイス・クロス n. この布地は 「主語」

wears ウェアズ 3 単現 v.i 使用に耐える 「動詞」

well. ウェル adv. よく 「副詞」

彼女はだんだん我慢できなくなった。

Her patience wore thin. 「主語」「動詞」「副詞」

Her patience ハー・ペイシェンス n. 彼女の忍耐は 「主語」

wore ウォア 3 単過(wear)v.i すり減った 「動詞」

thin. スイン adv. 薄く 「副詞」

この決まり文句の説明はちょっと信じられない。

This formula is wearing a bit thin. 「主語」「動詞句」「副詞句」

This formula スイス・フォーミュラ n. この公式は、秘訣は 「主語」

is wearing イズ・ウェアリング 3 単現・進行形(wearing)

v.i (説明が) もはや信じられない 「動詞句」

a bit thin. ア・ビット・ズイン adv. 少しまばらに 「補語」

→ 内容が乏しい

私のズボンははき古してぼろぼろになってしまった。

My trousers have worn to shreds. 「主語」「動詞句」「補語」

My trousers マイ・トラウザーズ pl.n 私のズボンは 「主語」

have worn ハヴ・ウォーン 3 複現・完了形(wear)v.i すり減った 「動詞句」

to トゥ prep (限界) 〜にまで 「補語」

shreds. シュレツズ pl(shred).n 切れ端 「目的語」

時が経過した。

Time wore on. 「主語」「動詞句」

Time タイム n. 時が 「主語」

wore on. ウォア・オン 3 単過(wear on)v.i 経過した 「動詞句」

日が次第に暮れようとしている。

The day is wearing to its close. 「主語」「動詞句」「副詞句」

The day ザ・デイ n. 1 日が 「主語」

is wearing イズ・ウェアリング 3 単現・進行形(wear)v.i ゆっくり過ぎている 「動詞句」

to its close. トゥ・イツ・クロース adv. (方向) その終わりに向かって 「副詞句」

最重要単語

wear ウェア n. 着用、使用、衣類、流行、擦り切れ、摩滅、耐久力

このセーターは普段着として着用してきた。

This sweater has been in everyday wear.

「主語」「動詞句」「副詞句」

This sweater スィス・スエター n. このセーターは

「主語」

has been ハズ・ビーン 3 単現・完了形・存在(be)v.i あった

「動詞句」

in イン prep (役割) ～として

「副詞句」

everyday wear. エヴリディ・ウェア n. 普段着

「目的語」

彼の上着は着古してだいぶ擦り切れていた。

His coat showed signs of wear.

「主語」「動詞」「目的語」

His coat ヒズ・コート n. 彼の上着は

「主語」

showed ショウト 3 単過 v.t 見せていた

「動詞」

signs サインズ pl(sign).n 兆候を、前兆を

「目的語」

of wear. オフ・ウェア adj. 擦り切れの

「形容詞句」

この靴はまだまだはける。

There is plenty of wear left in these shoes.

「動詞句」「主語」

There is ゼア・リース 3 単現・存在(there be)v.i ～がある

「動詞句」

plenty of wear プレンティ・オフ・ウェア n. 十分な耐久力が

「主語」

left レフト 過去分詞・受動(leave)adj. 残された

「形容詞」

in these shoes. イン・ジーズ・シューズ adv. (関連) この靴に関して 「副詞句」

weather ウェザー n. 気候、天気、荒れ模様、浮き沈み、天気予報

weather ウェザー adj. 天候の、風上の、自然にさらされた

weather ウェザー v.t を風雨にさらす、風化する、乗り切る

weather ウェザー v.i 外気で変化する、風化する、外気に耐える、切り抜ける

Wednesday ウェンズデー n. 水曜日、水曜日に

week ウィーク n. 週、平日、週間

weekend ウィークエンド n. 週末、ウィークエンド

weekend ウィークエンド v.i 週末を過ごす、週末旅行をする

私たちは海辺で週末を過ごしている。

We're weekendening on the coast.

「主語」「動詞句」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは

「主語」

're weekendening アー・ウィークエンディング 1 複現・進行形(weekend)

v.i 週末を過ごしている

「動詞句」

最重要単語

on the coast. オン・ザ・コースト adv. 海辺で 「副詞句」

welcome- ウェルカム int. ようこそ、いらっしゃい

welcome- ウェルカム n. 歓迎、歓待、歓迎のあいさつ

welcome- ウェルカム v.t. を歓迎する、喜んで迎える、～に対応する

私たちは喜んであなたを家へお迎えします。

We'll welcome you to our home. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

'll welcome ウィル・ウェルカム 1 複未来・意思(welcome)v.t. 喜んで迎える 「動詞句」

you ユー pron あなたを 「目的語」

to our home. トゥ・アウ・ホーム adv. (場所) 我が家に 「副詞句」

welcome- ウェルカム adj. 歓迎される、うれしい、喜ばしい、自由にしてよい

訪問客は歓迎します。

Visitors are welcome. 「主語」「動詞」「補語」

Visitors ヴィジターズ pi(visitor).n 訪問者は 「主語」

are アー 3 複現(be)v.i. ～である 「動詞」

welcome. ウェルカム adj. 歓迎される 「補語」

well- ウェル adv. よく、満足に、申し分なく、立派に、うまく、都合よく、かなり

well- ウェル adj. 健康な、丈夫な、満足な、幸運な

well- ウェル int. おや、まあ、えっ！、やれやれ

well- ウェル n. よいこと、満足な事、幸福、繁栄

well- ウェル n. 井戸、源、源泉、吹き抜け

well- ウェル v.i (水などが) 湧き出る、噴出する、(感情が) こみあげてくる

well- ウェル v.t (水) を噴き出す、湧き出させる

well- ウェル adj. 井戸のような

went- ウェント 過去形 (最重要単語の go を参照)

were- ワー 過去形 (be の二人称単数および各人称の複数)

what- ファット pron 何、どんなもの、いくら

what- ファット adj. 何の、何という、どんな、どれほどの、どの、なんという (「感嘆」)

what- ファット adv. どれほど、いかに、どの点で

what- ファット int. 何だって！なに！へえ！、まあ、さあ、いわば

最重要単語

when- ホェン adv. いつ、どんな場合に、その時、それから、～の時

その夫婦はいつ結婚したのですか？

When was the couple married?

「副詞」「動詞」「主語」「補語」

When ホェン adv. いつ

「副詞」

was ワズ 3 単過(be)v.i. ～だった

「動詞」

the couple ザ・カプル n. その夫婦は

「主語」

married? マリット adj. 結婚した

「補語」

どんな場合に最後の子音を重ねるのですか？

When do you double the final consonant? 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

When ホェン adv. どんな時に、いつ

「副詞」

do ...double トゥ...ダブル 2 単現・疑問文 v.t. 二重にしますか？

「動詞句」

you ユー pron. あなたは

「主語」

the final ザ・ファイナル adj. 最後の

「形容詞句」

consonant? コンソナント n. 子音を

「目的語」

→ vowel ヴォェアル n. 母音

彼は 65 歳で退職した。

He retired when he was 65.

「主語」「動詞」「副詞節」

He ヒー pron. 彼は

「主語」

retired リタイド 3 単過 v.i. 退職した

「動詞」

when ホェン adv. ～の時に

「副詞節」

he ヒー pron. 彼が

「主語」

was ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i. ～である

「動詞」

65. シクスティファイヴ n. 65 歳

「補語」

彼らは 7 時に来た。それから私たち全員が食卓についた。

They came at seven, when we all sat at the table.

「主語」「動詞」「副詞句」, when 「主語」「動詞」「副詞句」

They セイ pron.pl. 彼らは

「主語」

came ケム 3 複過(come)v.i. やって来た

「動詞」

at seven, アット・セヴン adv. (時刻) 7 時に

「副詞句」

when ホェン conj. (時間・継続) それから～する

we all ウー・オール pron.pl. 私たちは全員

「主語」

sat サット 1 複過(sit)v.i. 座った、席に着いた

「動詞」

at the table. アット・ザ・テイブル adv. 食卓に

「副詞句」

ちょうど出かけようとしていた時にドアをノックする音がした。

I was about to leave when there was a knock on the door. 「主語」「動詞句」「副詞節」

I アイ pron. 私は

「主語」

最重要単語

was about to leave ワズ・アバウト・トゥ・リーヴ 1 単過・直前未来(be about to+不定詞 leave)

v.i まさに出かけるところだった 「動詞句」

when ヘン conj. ～した時は、その時～する 「副詞節」

there was ゼア・ワズ 3 単過・存在(there be)v.i ～があった 「動詞句」

a knock ア・ノック n. ノックが 「主語」

on the door. オン・ザ・ドアー adv. ドアの上で 「副詞句」

それは彼がそこに住んでいた頃のことだ。

That is when he lived there. 「主語」「動詞」「補語」

That サット pron それは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

when ヘン adv. ～する時 「補語」

he ヒー pron 彼が 「主語」

lived リヴド 3 単過 v.i 住んでいた 「動詞」

there. ゼア adv. そこに 「副詞」

when ヘン conj. ～をする時に、(～する) とすぐに、～する時はいつも、
(譲歩) ～なのに、(理由) ～なので

彼が現れたとき、パーティーは終わった。

When he turned up, the party was over. 「副詞節」, 「主語」「動詞」「補語」

When ヘン conj. ～する時 「副詞節」

he ヒー pron 彼が 「主語」

turned up, タント・アップ 3 単過(turn up)v.i 現れた、到着した 「動詞句」

the party サ・パーティ n. パーティーは 「主語」

was ワズ 3 単過(be)v.i ～だった 「動詞」

over. オヴァー adv. 終わって 「補語」

呼んだらすぐに来なさい。

Come when I call you. 「動詞」「副詞節」

Come カム 命・2 単現 v.i 来なさい! 「動詞」

when ヘン conj. ～する時に 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

call コール 1 単現 v.t 呼ぶ 「動詞」

you. ユー pron 君を 「目的語」

待たされている時はいつもいらいにする。

I get annoyed when I am kept waiting. 「主語」「動詞」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

get ゲット 1 単現 v.i(SVC) C の状態になる 「動詞」

become より口語的

最重要単語

annoyed アノイド adj. イライラした 「補語」

get+C (形容詞・過去分詞) 「C の状態になる」

get+過去分詞 「～される」 (受動態の一種)

get to+不定詞 「～するようになる」 get+現在分詞 「～し始める」

when ホエン conj. ～する時はいつも 「副詞節」

I アイ pron 私 「主語」

am kept waiting. アム・ケプト・ウェイティング 1 単現・受動(keep waiting)

v.t 待たされている 「動詞句」

keep O waiting 「O を待たせる」 Sorry to have kept you waiting. 待たせてごめん。

招待されていないので私は行けない。

I cannot go when I haven't been invited. 「主語」 「動詞句」 「副詞節」

I アイ pron 私は 「主語」

cannot go キャノット・ゴウ 1 単現・可能・否定(can+不定詞 go)v.i 行けない 「動詞句」

when ホエン conj. (理由) ～なので 「副詞節」

I アイ pron 私は 「主語」

haven't been invited. ハヴント・ビーン・インヴァイティッド 1 単現・完了形・受動・否定(invite)

v.t 招待されなかった 「動詞句」

when- ホエン pron いつ、その時

いつまでそこにいますか？

Until when will you stay there? 「副詞句」 「動詞句」 「主語」 「動詞句」 「副詞」

Until アンティル prep (継続の終了時) ～まで 「副詞句」

when ホエン pron いつ 「目的語」

will ...stay ウィル...ステイ 2 単現・疑問文・予定(will+不定詞 stay)

v.i 滞在する予定ですか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

there? ゼア adv. そこに 「副詞」

when- ホエン n. 時、場合、時代

その会の行われる時間と場所を教えてください。

Tell me the when and where of the meeting. 「動詞」 「間接目的語」 「直接目的語」

Tell テル 命・2 単現・敬称 v.t 教えてください 「動詞」

me ミー pron 私に 「間接目的語」

the when and where ザ・ホエン・アンド・ウェア n. 時間と場所を 「直接目的語」

of the meeting. オフ・ザ・ミーティング adj. 会の、会議の、集会の 「形容詞句」

最重要単語

where ウェア adv. どこで、そこから、どんな点で、どんな立場(状態)に、～する場所
ここはどこですか？

Where are we? 「副詞」「動詞」「主語」

Where ウェア adv. (場所) どこに 「副詞」

are アー 1 複現・存在・疑問文(be)v.i いますか? 「動詞」

we? ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

どちらへお出かけですか？

Where are you going? 「間接目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」

Where ウェア adv. (目的地) どこへ 「間接目的語」

are ...going? アー...ゴウイング 2 単現・進行形・疑問文(go)v.i 行くところですか? 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

本をどこに置いたらよいか彼にたずねなさい。

Ask him where to put the books. 「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

Ask アスク 命・2 単現 v.t 尋ねなさい 「動詞」

him ヒム pron 彼に 「間接目的語」

where ウェア adv.(to+不定詞) ～するべき場所を 「直接目的語」

to put トゥ・プット 不定詞・目的 v.t 置くべき 「形容詞句」

the books. ザ・ブックス pl(book).n 本を 「目的語」

地震が起こったら私たちはどんなことになるだろうか？

Where will we be if an earthquake occurs? 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞節」

Where ウェア adv. どんな状態に 「副詞」

will ...be ウィル...ビー 1 複未・推量・変化・疑問文(will+不定詞 be)v.i なるだろうか 「動詞句」

we ウィー pron 私たちは 「主語」

if イフ conj. (仮定) もし～するならば 「副詞節」

an earthquake アン・アースクェイク n. 地震が 「主語」

occurs? オカース 3 単現(occur)v.i 起こる 「動詞」

ここはモーツァルトがピアノを練習した部屋です。

This is the room where Mozart practiced the piano. 「主語」「動詞」「補語」

This スィズ pron これは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である 「動詞」

the room ザ・ルーム n. 部屋 「補語」

where ウェア adv. そこで～する 「形容詞節」

Mozart モーツァルト n. (人名) モーツァルトが 「主語」

practiced プラクティスト 3 単過(practice)v.t 練習した 「動詞」

the piano. ザ・ピアノ n. ピアノを 「目的語」

最重要単語

家庭こそ心の居場所。

Home is where the heart is.

「主語」「動詞」「補語」

Home ホーム n. 家庭は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である

「動詞」

where ウェア adv. ~する場所

「補語」

the heart サ・ハート n. 心が

「主語」

is. イズ 3 単現・存在(be)v.i ある

「動詞」

where- フェア conj. ~する所へ、~する所はどこでも、~する場合は

その本を元あった場所に戻しておきなさい。

Put back the book where you found it.

「動詞句」「目的語」「副詞節」

Put back プット・バック 命・2 単現(put back)v.t (物を) 戻しなさい

「動詞句」

the book サ・ブック n. その本を

「目的語」

where ウェア adv. ~する場所へ

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

found ファウンド 2 単過(find)v.t 見つけた

「動詞」

it. イット pron それを

「目的語」

容疑者の行く所はどこでも尾行しなさい。

Follow the suspect where he goes.

「動詞」「目的語」「副詞節」

Follow フォロウ 命・2 単現 v.t ついて行きなさい

「動詞」

the suspect サ・サスペクト n. 容疑者に

「目的語」

where ウェア adv. ~するところはどこへでも

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

goes. ゴーズ 3 単現(go)v.i 行く

「動詞」

決意ある所に道あり。

Where there is a will, there is a way.

「副詞節」, 「動詞句」「主語」

Where ウェア adv. ~するところには

「副詞節」

there is セア・リース 3 単現・存在(there be)v.i ~がある

「動詞句」

a will, ア・ウィル n. 意思、決意

「主語」

there is セア・リース 3 単現・存在(there be)v.i ~がある

「動詞句」

a way. ア・ウェイ n. 道、方法

「主語」

where- ウェア pron どこ、~するところの

どこ出身ですか？

Where are you from?

「副詞句」「動詞」「主語」「副詞句」

Where ...from? ウェア...フロム adv. (from where) どこから

「副詞句」

from フロム prep (移動の起点) ~から where ウェア pron どこ

are アー 2 単現・疑問文・移動(be)v.i 来ましたか？

「動詞」

最重要単語

you ユー pron あなたは	「主語」
where- ウェア n. 場所	
その事故の時間と場所	
<u>the when and where of the accident</u>	「主語」
the when and where ザ・ヘン・アント・フェア n. 時間と場所	「主語」
of the accident オブ・ジ・アクシデント adj. その事故の	「形容詞句」
which- フィッチ pron どちら、どれ、どちらの	
どちらがあなたの本ですか？	
<u>Which is your book?</u>	「主語」「動詞」「補語」
Which フィッチ pron どちらが	「主語」
is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？	「動詞」
your book? ユア・ブック n. あなたの本	「補語」
2 つのうちでどちらが安いのですか？	
<u>Which is the cheaper of the two?</u>	「主語」「動詞」「補語」
Which フィッチ prom どちらが	「主語」
is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？	「動詞」
the cheaper ザ・チーパー pron より安いもの	「補語」
of the two? オブ・ザ・トゥ adj. 2 つのうちで	「副詞句」
どちらを選んだんだって？	
<u>You chose which?</u>	「主語」「動詞」「目的語」
You ユー pron あなたは	「主語」
chose チョウス 2 単過・疑問文(choose)v.t 選びましたか？	「動詞」
which? フィッチ pron どちらを	「目的語」
どの方があなたのお父さんですか？	
<u>Which gentleman is your father?</u>	「主語」「動詞」「補語」
Which gentleman フィッチ・ジェントルマン pron どちらの方が	「主語」
is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ~ですか？	「動詞」
your father? ユア・ファーザー n. あなたのお父さん	「補語」
while- ホイル n. 時間、間、その時、その時に、～する間	
しばらく前に	
<u>a while ago</u>	「副詞句」
a while ア・ホイル adj. しばらく	「形容詞句」
ago アゴリ adv. (今から) 前に	「副詞」

最重要単語

かなり長い間待つ

wait a while

「動詞」「副詞句」

wait ウェイト 不定詞 v.i 待つ

「動詞」

a while ア・ホワイ adv. かなり長い間

「副詞句」

まもなく、すぐに

in a while

「副詞句」

in イン prep (時・期間) ~の間に

「副詞句」

a while ア・ホワイ n. 少しの間

「目的語」

彼はその時働いていた。

He was working the while.

「主語」「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は

「主語」

was working ワズ・ワーキング 3 単過・進行形(work)v.i 働いていた

「動詞句」

the while. ザ・ホワイ n. その時、その間じゅう

「副詞句」

while ホイル conj. ~している間に、~の間中、~と同時に、だが一方、その上

私の外出中に彼がやって来た。

He came while I was out.

「主語」「動詞」「副詞節」

He ヒー pron 彼は

「主語」

came ケイム 3 単過(come)v.i やって来た

「動詞」

while ホイル conj. ~している間に

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

was ワズ 1 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

out. アウト adv. 外出して

「補語」

待っている間喫茶店で時間をつぶした。

I killed time in a coffee shop while I was waiting.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」「副詞節」

I アイ pron 私は

「主語」

killed キルド 1 単過(kill)v.t (時間を) つぶした

「動詞」

time タイム n. 時間を

「目的語」

in a coffee shop イン・ナ・コーヒー・ショップ adv. (場所) 喫茶店で

「副詞句」

while ホワイ conj. (期間) ~している間

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

was waiting. ワズ・ウェイティング 1 単過・進行形・時制の一致(wait)

v.i 待っている

「動詞句」

パトリシアはジョンのことが好きだが、あまり信用していない。

While Patricia likes John, she doesn't trust him much.

「副詞節」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞」

最重要単語

While ホワイル conj. (譲歩) 〜だけれども	「副詞節」
Patricia パトリア n. (人名) パトリシアは	「主語」
likes ライクス 3 単現 v.t 好きだ	「動詞」
John, ジョン n. (人名) ジョンを	「目的語」
she シー pron 彼女は	「主語」
doesn't trust ダズント・トラスト 3 単現・否定 v.t 信用していない	「動詞句」
him ヒム pron 彼を	「目的語」
much. マッチ adv. (否定文で) あまり〜ない	「副詞」

私は数学で C を取った、ところが彼は A だった。

<u>I got a C in math, while he got an A.</u>	「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」, 「副詞節」
I アイ pron 私は	「主語」
got ゴット 1 単過(get)v.t (成績・点を) 取った	「動詞」
a C ア・シー n. C を	「目的語」
in math, イン・マス adv. 数学で	「副詞句」
while ホワイル conj. (対照) だが一方	「副詞節」
he ヒー pron 彼は	「主語」
got ゴット 1 単過(get)v.t (成績・点を) 取った	「動詞」
an A. アン・エイ n. A を	「目的語」

床にはパンくずが散らばっていた。その上、机には本が散乱していた。

<u>The floor was littered with crumbs, while the desk was strewn with books.</u>	「主語」「動詞句」「副詞句」, 「副詞節」
The floor ザ・フロア n. 床は	「主語」
was littered リズ・リタード 3 単過・受動(litter)v.t 散らかっていた	「動詞句」
with crumbs, ウイズ・クラムズ adv. (動作主) パンくずによって	「副詞句」
while ホワイル conj. その上〜	「副詞節」
the desk ザ・デスク n. 机は	「主語」
was strewn リズ・ストルーン 3 単過・受動(strew)v.t 散らばっていた	「動詞句」
with books. ウイズ・ブックス adv. (動作主) 本で	「副詞句」

while ホワイル prep 〜まで

来週の日曜日まで滞在する

stay while next Sunday

while ホワイル v.t (時) をのんびりと過ごす

何日も泳ぎや釣りでのんびりと午後を過ごした。

<u>I whiled away many afternoons swimming and fishing.</u>	「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
I アイ pron 私は	「主語」

最重要単語

whiled away ほわイルド・アウェイ 1 単過(while away)v.t (時を) のんびりと過ごした「動詞句」

many afternoons メニー・アフタヌーンズ pl.n 何日もの午後を 「目的語」

swimming and fishing. スイミング・アノド・フィッシング 現在分詞・同時

adv. 泳いだり釣りをして 「副詞句」

while- ホイル adv. ～している間の

white- ホイト adj. 白い、白色の、青ざめた、白人の

white- ホイト n. 白、白色、純白、白色人種

white- ホイト v.t (字) を白い修正液で消す、～に余白をつくる、語間をあける

who- フー pron 誰が、どの人が、誰を (に)、どの人に

戸口にいるのは誰ですか？

Who is at the door? 「主語」「動詞」「副詞句」

Who フー pron 誰が 「主語」

is イズ 3 単現・存在・疑問文(be)v.i いますか？ 「動詞」

at the door? アット・ザ・ドアー adv. 戸口に 「副詞句」

whose- フーズ pron 誰の、誰の物

これはだれの靴ですか？

Whose shoes are these? 「補語」「動詞」「主語」

Whose shoes フーズ・シューズ pl(shoe).n 誰の靴 「補語」

are アー 3 複現・疑問文(be)v.i ～ですか？ 「動詞」

these? ジーズ pron.pl これらは 「主語」

あの家はだれのものですか？

Whose is that house? 「補語」「動詞」「主語」

Whose フーズ pron 誰の物 「補語」

is イズ 3 単現・疑問文(be)v.i ～ですか？ 「動詞」

that house? サット・ハウス n. あの家は 「主語」

why- フワイ adv. なぜ、どうして

なぜ立っているの？

Why are you standing? 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」

Why ホイ adv. (理由) なぜ、どうして 「副詞」

are ...standing? アー...スタンディング 2 単現・疑問文(stand)v.i 立っていますか？ 「動詞句」

you ユー pron あなたは 「主語」

why- フワイ int. まあ、おや、あら、なあに、そうね

最重要単語

why- フワイ n. 理由、(どうして) という質問

彼女が反対している理由を知りたい。

I want to know the whys and wherefores of her objection. 「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

want to know ウォント・トゥ・ノウ 1 単現・願望(want to+不定詞 know)v.t 知りたい 「動詞句」

the whys and wherefores サ・ホイズ・アント・ウェアフォアズ pl.n 理由を 「目的語」

of her objection. オフ・ハー・オブジェクション adj. 彼女が反対する 「形容詞句」

will- ウィル [助] (意志未来と単純未来) ~するつもりである、~でしょう

(可能性・推量) ~だろう、~でしょう、(指図) ~しなさい、

(習慣) ~することがよくある、(固執) どうしても~したがる、(能力) ~できる

ロンドンに着いたらすぐお手紙を書きます。

I'll write to you as soon as I arrive in London.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

'll write ウィル・ライト 1 単未・意思(will+不定詞 write)v.t 手紙を書くつもりだ 「動詞句」

to you トゥ・ユー adv. 君に 「間接目的語」

as soon as アズ・スーン・アズ conj. ~するとすぐに 「副詞節」

I アイ pron 私が 「主語」

arrive アライヴ 1 単現・近接未来 v.i 着く 「動詞」

in London. イン・ロンドン adv. ロンドンに 「副詞句」

来年 20 歳になります。

I'll be 20 next year. 「主語」「動詞句」「補語」

I アイ pron 私は 「主語」

'll be ウィル・ビー 1 単未・変化(will+不定詞 be)v.i ~になるだろう 「動詞句」

20 トゥエンティ n. 20 歳 「補語」

next year. ネクスト・イヤ adv. 来年は 「副詞句」

長い間歩いたのもう腹ペコでしょう。

You'll be starving now after your long walk. 「主語」「動詞句」「副詞句」

You ユー pron あなたは 「主語」

'll be starving ウィル・ビー・sy ターヴ・イング 2 単未・進行形・推量(will+不定詞・進行形 starve)

v.i 腹ペコだろう 「動詞句」

now ナウ adv. 今では、もう 「副詞」

after アフター prep (順序) ~の後では 「副詞句」

your long walk. ユア・ロング・ウォーク n. 長い散歩、歩行 「目的語」

最重要単語

私の言いつけ通りするですよ。

You will do as I tell you.

「主語」「動詞句」「副詞節」

You ユー pron あなたは

「主語」

will do ウィル・ドゥ 2 単未・指図(will+不定詞 do)v.t しなさい

「動詞句」

as アズ conj. (様態) ～するように

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

tell テル 1 単現 v.t 言う

「動詞」

you. ユー pron あなたに

「間接目的語」

メアリーは何時間もじっと座って海を眺めていることがある。

Mary will sit still and look at the sea for hours.

「主語」「動詞句」「副詞」 and 「動詞句」「目的語」「副詞句」

Mary マリー n. (人名) メアリーは

「主語」

will sit ウィル・シット 3 単未・習慣(will+不定詞 sit)v.i 座っていることがある

「動詞句」

still スティル adv. 動かずに、じっと、静かに

「副詞」

and アント conj. そして

look at ルック・アット 3 単未・習慣(will+不定詞 look at)

v.t じっと眺めていることがある

「動詞句」

the sea ザ・シー n. 海を

「目的語」

for hours. フォー・アウアズ adv. 何時間も

「副詞句」

いつも物忘ればかりしているね。

You will keep forgetting things.

「主語」「動詞句」「目的語」

You ユー pron 君は

「主語」

will keep forgetting ウィル・キープ・フォゲティンク 2 単未・固執・継続(will+不定詞 keep forgetting)

v.t いつも忘れる

「動詞句」

things. シングズ pron.pl 物事を

「目的語」

このホテルには 500 人が宿泊できる。

This hotel will accommodate five hundred.

「主語」「動詞句」「目的語」

This hotel スィス・ホテル n. このホテルは

「主語」

will accommodate ウィル・アコモデイト 3 単未・能力(will+accommodate)v.t 収容できる「動詞句」

five hundred. ファイヴ・ハントレット pl.n 500 人を

「目的語」

will- ウィル n. 意思、願望、決意

will- ウィル v.t ～を望む、欲する、～を成し遂げる、遺言する

will- ウィル v.i 決意する、決定する、命令を下す

win- ウィン v.t に勝つ、勝利を得る、獲得する

win- ウィン v.i 勝つ、勝利を得る、努力して～となる

最重要単語

win- ウィン n. 勝利、勝ち、賞金

window- ウィンドウ n. 窓、窓わく、窓ガラス

window- ウィンドウ v.t. ～に窓を取り付ける

winter- ウィンター n. 冬、冬季、末期、衰退期

winter- ウィンター v.i. 冬を過ごす、越冬する

winter- ウィンター adj. 冬の、冬季の

wish- ウィッシュ v.t. ～すればいいのだからと思う、～したいと思う、～であればいいと思う

私が鳥であればいいのだからなあ。

I wish I were a bird.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

wish ウィッシュ 1 単現 v.t. ～ならよいと思う

「動詞」

n. ～ということを

「目的語」

I アイ pron 私が

「主語」

were ワー 1 単過・事実と異なる仮定(be)v.i. ～だったら

「動詞」

a bird. ア・バード n. 鳥

「補語」

別の男と結婚すればよかったと彼女は思っている。

She wishes she had married another man.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

wishes ウィズ 3 単現(wish)v.t. ～ならよいと思っている

「動詞」

n. ～ということを

「目的語」

she シー pron 彼女は

「主語」

had married ハット・マリット 3 単過・完了形・事実と異なる仮定(marry)

v.t. 結婚していたら

「動詞句」

another man. アナザー・マン n. 別の男と

「目的語」

雨が止めばいいのに。

I wish it would stop raining.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

wish ウィッシュ 1 単現 v.t. ～ならよいと思う

「動詞」

n. ～ということを

「目的語」

it イット pron 天気が

「主語」

would stop raining. ウッド・ストップ・レイニング 3 単現・事実と異なる仮定(would+不定詞)

v.i. 雨が止めば

「動詞句」

最重要単語

経営者にお会いしたいのですが。

I wish to see the manager.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

wish to see ウィッシュ・トゥ・シー 1 単現・願望(wish to+不定詞 see)v.t 会いたいと思う 「動詞句」

the manager. ザ・マネージャー n. 経営者、支配人、部長

「目的語」

あなたに早く戻ってほしい。

I wish you to come back early.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

wish ウィッシュ 1 単現 v.t ~すれば良いと思う

「動詞」

you ユー pron あなたが

「目的語」

to come back トゥ・カムバック 不定詞・you の動作 v.i 戻る

「補語」

early. アーリー adv. 早く

「副詞」

お金がすべて返ってくればなあ。

I wish all the money back.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

wish ウィッシュ 1 単現 v.t ~すれば良いと思う

「動詞」

all the money オール・ザ・マネー n. 全ての金

「目的語」

back. バック adv. (money の状態) 戻って

「補語」

wish- ウィッシュ v.i 望む、切望する、思い焦がれる、願いをかける

wish- ウィッシュ n. 願望、願い、願い事

with- ウィズ prep ~と、~を相手に、~と共に、~を含めて

with- ウィズ adv. 一緒に

without- ウィズアウト prep ~を持たないで、~なしに、~しないで

without- ウィズアウト adv. なしで

without- ウィズアウト n. 外、外部、屋外

woman- ウーマン n. 女、女性、婦人

wonderful- ワンダフル adj. 不思議な、驚くべき、すばらしい、すてきな、みごとな

word- ワード n. 語、単語、ひと言

work- ワーク n. 仕事、労働、成果、業績、作品、出版物

work- ワーク v.i 働く、仕事をする、勉強する、勤めている、機能する

最重要単語

work ワーク v.t を動かす、(道具)を使う、をもたらす、を経営する

world ワールド n. 世界、世界の人々、人類、世の中

worry ウオリ v.i 心配する、気にする、悩む

worry ウオリ v.t 心配させる、悩ませる、苦しめる、心配している

worry ウオリ n. 心配、気苦労、悩みの種

would ウッド [助]will の過去形

would ウッド [助] (可能性・推量) ~かもしれない、~でしょう

wow ワウ int. うわあ、やあ、驚くなかれ

wow ワウ n. 大成功、すごいこと、カッコいい人

wow ワウ v.t を熱狂させる、やんやとわかせる、しびれさせる

write ライト v.t を書く、手紙を書く、を執筆する

write ライト v.i 字を書く、記入する、手紙を書く、執筆する

written リト 過去分詞形(最重要単語の **write** を参照)

written リト adj. 書かれた、文書の、筆記の

wrong ロング adj. 悪い、不正な、誤っている、故障した、具合が悪い

wrong ロング n. 不正、悪、不当な待遇

wrong ロング adv. 誤って、間違って、不当に

wrong ロング v.t を不当に取り扱う、を中傷する

wrote ロト 過去形(最重要単語の **write** を参照)

Y

year イヤー n. 1年、年間、時代

yellow イェロウ adj. 黄色の、黄ばんだ

yellow イェロウ n. 黄色、黄色の服

yellow イェロウ v.t, v.i 黄色にする、黄ばませる

yes イェス adv. はい、そうです

最重要単語

yes- イェス n. 「はい」という返事、同意の言葉、賛成票

yes- イェス v.t, v.i イェスと言う

yesterday- イェスタデイ adv. きのう、昨日は

yesterday- イェスタデイ n. きのう、昨日、きのうの

yet- イェット adv. まだ、いまはまだ

yet- イェット conj. けれども、しかし、それにもかかわらず

you- ユー pron あなた(たち)は、きみ(たち)は、あなたに

young- ヤング adj. 若い、幼い、年少の、青年らしい、出来て間もない、未熟な

your- ユア pron あなた(たち)の、きみ(たち)の、人の

yours- ユアーズ pron あなた(たち)のもの、きみ(たち)のもの、その人の物

Z

zero- スィロウ n. (数字の) 0、ゼロ、無

zero- スィロウ adj. ゼロの、ないに等しい

zero- スィロウ v.t, v.i 目盛りをゼロに合わせる

重要単語

重要単語

A,B

above- アバヴ prep ~の上に、~より高く、~より北に、~の向こうに

時計は暖炉の上に掛かっている。

The clock is above the fireplace.

「主語」「動詞」「副詞句」

The clock ザ・クロック n. 時計は

「主語」

is イズ 3 単現・存在(be)v.i ~にある

「動詞」

above アバヴ prep (位置) ~の上に

「副詞句」

the fireplace. ザ・ファイアプレイス n. (壁に取り付けた煙突付きの) 暖炉

「目的語」

その町はロンドンのすぐ北にある。

The town lies just above London.

「主語」「動詞」「副詞句」

The town ザ・タウン n. その町は

「主語」

lies ライズ 3 単現・存在(lie)v.i ある

「動詞」

just ジャスト adv. 少しだけ、ちょうど

「副詞」

above アバヴ prep (位置・地図上) ~の北側に

「副詞句」

London. ロンドン n. (都市名) ロンドン

「目的語」

above- アバヴ adv. 上に、高い所に、頭上に、上流に

above- アバヴ adj. 上述の、上記の

above- アバヴ n. 上記のこと、上にあるもの

act- アクト n. 行為、行動、芝居、出し物

act- アクト v.i 行動する、実行する、~の役目を務める、ふるまう、演じる

act- アクト v.t を演じる、を上演する、~のような振る舞いをする

彼は魔術師を演ずる。

He acts a magician.

「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

acts アクツ 3 単現(act)v.t 演ずる

「動詞」

a magician. ア・マジシャン n. 魔術師を、魔法使い

「目的語」

action- アクション n. 行動、活動、演技、影響、機能

action- アクション v.t ~を訴える、~を実行する

active- アクティヴ adj. 活動的な、活発な、元気な、機敏な、積極的な

actor- アクター n. 俳優、男優 (女性形は actress アクトレス)、関係者

重要単語

add アド^ド v.t を加える、つけ足す

add アド^ド v.i 足し算をする、加算する、増す、増加させる

add アド^ド n. 追加原稿、加算

address アドレス n. あいさつ、演説、講演、住所、番地

address アドレス v.t に話をする、演説する、～と話をする、に焦点を当てる

Africa アフリカ n. アフリカ

African-American アフリカン・アメリカン n., adj. アフリカ系アメリカ人 (の)

against アゲンスト prep ～に反して、～に対抗して、～に逆らって、～と比較して

against アゲンスト conj. ～の時に備えて、～の時までには

against アゲンスト adj. 逆らって、反対の

against アゲンスト adv. 反対で

age エイジ^ジ n. 年齢、年、寿命、～時代、時期

age エイジ^ジ v.i 年をとる、ふける、(物が) 古くなる、(チーズが) 熟成する

age エイジ^ジ v.t をふけさせる、を古びさせる、を熟成させる、ねかす

バーボン^ンはホワイト・オークの樽で熟成される。

Bourbon is aged in barrels of white oak.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Bourbon バーボン^ン n. バーボン(トウモロコシを主原料とする米国のウイスキー)は「主語」

is aged イズ・エイジト^ト 3 単現・受動(age)v.t 熟成される

「動詞句」

in barrels イン・バレルズ^ズ adv. 樽の中で

「副詞句」

of white oak. オフ・ホワイ・オーク^ク adj. ホワイト・オークの

「形容詞句」

ahead アヘッド^ド adv. 前方に、前方の、始めて、進んで、順方向に

air エア n. 空気、大気、空中、外気、(音楽) 調べ、旋律

air エア v.t を空気にあてて乾かす、の換気をする、～を公表する、議題に乗せる

air エア v.i (風で) 乾く、外気に触れる、放送される

airport エアポート^ト n. 空港、飛行場

album アルバム^ム n. アルバム、全集、曲集

重要単語

alone- アロン adj. たった一人で、ただ〜きりで、孤独で

alone- アロン adv. 一人で、〜だけで、単に〜

along- アロング prep 〜に沿って、〜づたいに、〜の途中に、〜に従って

along- アロング adv. 沿って、列をなして、縦に、前へ、進んで、連れ立って

amazing- アメイジング adj. びっくりさせるような、驚嘆すべき、見事な

anime- アニメ n. アニメ

anywhere- エニウェア adv. どこへも、どこにも、どこかへ

この種の生物はもはや世界のどこにも生存していない。

This species no longer survives anywhere in the world.

「主語」「副詞句」「動詞」「副詞句」

This species ズィス・スピーシーズ n. ([複] species) (生物) この種は

「主語」

no longer ノ・ロンガー adv. もはや〜ない

「副詞句」

survives サヴァイブズ 3 単現 v.i 生き残っている

「動詞」

anywhere エニウェア adv. (場所・否定文で) どこにも

「副詞句」

in the world. イン・ザ・ワールド adv. 世界中で

「副詞句」

私のめがねをどこかで見かけなかったですか？

Have you seen my glasses anywhere? 「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

Have ...seen ハヴ ...シーン 2 単現・完了形・疑問文(see)v.t 見ましたか？

「動詞句」

you ユー pron あなたは

「主語」

my glasses マイ・グラスイズ pl(glass).n 私の眼鏡を

「目的語」

anywhere? エニウェア adv. (場所・疑問文で) どこかで

「副詞」

とにかくその包みをどこでもいいから置きなさい。

Just put those packages anywhere.

「副詞」「動詞」「目的語」「副詞」

Just ジャスト adv. (命令文で) ちょっと、とにかく

「副詞」

put プット 命・2 単現 v.t 置きなさい

「動詞」

those packages ザウス・パキーズ pl(package).n その荷物を

「目的語」

anywhere. エニウェア adv. (肯定文で) どこにでも

「副詞」

appear- アピア v.i 現れる、見えてくる、出現する、出版される、到着する、出廷する

architect- アーキテクト n. 建築家、設計者、創始者

重要単語

architect アーキテクト **v.t** ～を設計する、～を構成する

area エリア **n.** 面積、地域、地方、広場、場所、領域

army アーミー **n.** 軍隊、軍勢、陸軍

arrest アレスト **v.t** を逮捕する、検挙する、～を止める

arrest アレスト **v.i** 心拍停止する

arrest アレスト **n.** 逮捕、検挙、止まること、停止、妨害、動きを止める装置

astronaut アストロナウト **n.** 宇宙飛行士

attention アテンション **n.** 注意、注意力、配慮、親切、～あて

bake ベイク **v.t** を焼く、揚げる、を熟させる

bake ベイク **v.i** 焼ける、焼け固まる、日焼けする

bake ベイク **n.** (パンの) ひと焼き (分)、会食、ビスケット、揚げ菓子

banana バナナ **n.** バナナ、バナナ色

band バンド **n.** (物をしばる) ひも、帯、バンド、ベルト

band バンド **v.t** を縛る、～にしまをつける、を区分する

band バンド **v.i** 団結する

beach ビーチ **n.** 砂浜、浜辺、波打ち際、海岸

beach ビーチ **v.t** (船) を浜に上げる、～を失業させる、無用にする

beach ビーチ **v.i** (船が) 浜に乗り上げる

bean ビーン **n.** 豆、頭、頭脳

bear ベア **v.t** を運ぶ、持って行く、負担する、適する、に耐える、(子) を産む

bear ベア **v.i** もたれる、向かう、進む、子を産む、耐える、適する

bear ベア **n.** クマ、乱暴者

bear ベア **adj.** (株式) 下がり気味の、弱気筋の

bear ベア **v.t, v.i** (～を) 売りとたく

重要単語

Beatles ビートルズ **n.** ビートルズ (英国出身のロックグループ)

Becky ベッキー **n.** ベッキー (女の名 ; **Rebecca** レベッカの愛称 **nickname** ニックネーム)

beef ビーフ **n.** 牛肉

below ビロウ **prep** ～より下に、～の下方に、～より低く、にふさわしくない

below ビロウ **adv.** 舌に、下流に、階下に、水面下に、下級の

belt ベルト **n.** ベルト、バンド、有段者

belt ベルト **v.t** をベルトでくくる、～を結びつける

belt ベルト **v.i** ベルトで締める、疾走する、(雨が) 激しく降る

bicycle バイクル **n.** 自転車

bicycle バイクル **v.i** 自転車に乗る

bicycle バイクル **v.t** を自転車に乗せる、自転車で運ぶ

blossom ブロサム **n.** (食用果樹の) 花、開花、花盛り、最盛期、青春

blossom ブロサム **v.i** 開花する、満開になる、盛りになる

blueberry ブルーベリー **n.** ブルーベリー (ツツジ科スノキ属)

boat ボート **n.** ボート、小舟

boat ボート **v.i** ボートに乗る、ボートで行く

boat ボート **v.t** ～をボートに乗せる、～を船で運ぶ、(かかった魚) をボートに引き寄せる

Bob ボブ **n.** ボブ (男の名 ; **Robert** ロバートの愛称 **nickname** ニックネーム)

bottle ボトル **n.** びん、ボトル、1 びんの量

bottle ボトル **v.t** を瓶に詰める

brave ブレイヴ **adj.** 勇敢な、勇ましい、恐れない、華麗な、すばらしい

brave ブレイヴ **v.t** に勇敢に立ち向かう、～をものともしない

brave ブレイヴ **n.** 勇敢な若者、勇士、戦士

bridge ブリッジ **n.** 橋、橋梁

重要単語

bridge ブリッジ **v.t** に橋をかける、～にかかる、～の橋渡しをする、～を克服する

bridge ブリッジ **adj.** (衣料品が) 最高級品に次ぐ

British ブリティッシュ **adj.** 英国の、英国人の、イギリス英語の

British ブリティッシュ **n.** 英国人、英連邦民

broke ブローク 過去・過去分詞形(最重要単語の **break** を参照)

Brown ブラウン **n.** ブラウン (人名)

brown ブラウン **adj.** 茶色の、褐色の、とび色の、日焼けした、こんがり焼けた

brown ブラウン **n.** 茶色、褐色

brown ブラウン **v.i** 茶色になる、日に焼ける、キツネ色になる

brown ブラウン **v.t** ～を茶色にする、～を日焼けさせる、～を炒める

brush ブラシュ **n.** ブラシ、はけ、毛筆

brush ブラシュ **v.t** にブラシをかける、ブラシで塗る、払いのける、～にさっと触れる

brush ブラシュ **v.i** (～を) かすめる、かすって通る、ブラシをかける、突進する

brush ブラシュ **n.** (低木の) やぶ、雑木林、未開拓地

burn バーン **v.i** 燃える、焼ける、燃焼する、輝く、焦げる

burn バーン **v.t** を燃やす、焼く、焼却する、消費する、を焦がす

burn バーン **n.** やけど、焼け跡、燃焼、怒り

bury ベアリー **v.t** を埋める、を埋蔵する、を埋葬する、～の葬式をする、～を葬り去る

business ビズネス **n.** 職業、商売、仕事、事業、会社

business ビズネス **adj.** 商売の、商売に適した

C

cafeteria キャフェテリア **n.** カフェテリア (セルフサービスの食堂)、(学生) 食堂

Canada キナダ **n.** カナダ

careful ケアフル **adj.** 注意深い、用心深い、慎重な、念入りな、無駄遣いしない

重要単語

carefully ケアフルー adv. 注意深く、慎重に、気を付けて、入念に

彼の話をもっとよく聞くべきでしたね。

You should have listened to him more carefully.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

You ユー pron あなたは

「主語」

should have listened シュットゝ・ハヴ・リスントゝ 2 単現・完了形・必要(should+不定詞・完了形)

v.i(to ~の言うことを) 聞くべきだった (が聞かなかった)

「動詞句」

to him トゥ・ヒム adv. 彼の言うことを

「間接目的語」

more carefully. モア・ケアフルー adv. もっと注意深く

「副詞句」

carpenter カーペンター n. 大工

carpenter カーペンター v.t ~を大工仕事で作る、~に工作する、~を作る

彼女は多くのテレビの脚本を書き上げた。

She carpentered many TV scripts.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

carpentered カーペンタートゝ 3 単過 v.t 書いた、作った

「動詞」

many TV scripts. メニー・ティー・ヴィー・スクリプト pl.n たくさんのテレビの脚本を

「目的語」

carpenter カーペンター v.i 大工をする

彼は若い時大工をしていた。

He carpentered when he was young.

「主語」「動詞」「副詞節」

He ヒー pron 彼は

「主語」

carpentered カーペンタートゝ v.i 大工をしていた

「動詞」

when ヘン conj. するときに

「副詞節」

he ヒー pron 彼が

「主語」

was リズゝ 3 単過・時制の一致(be)v.i ~である

「動詞」

young. ヤングゝ adj. 若い

「補語」

carrot キャロット n. ニンジン

case ケイス n. 箱、陽気

case ケイス v.t ~を箱に入れる、~を包む

case ケイス n. 場合、事例、症例、訴訟、事件、裁判

caught コート 過去・過去分詞 (最重要単語の catch を参照)

cause コーズ n. 原因、理由、根拠、訴訟理由

重要単語

cause コース **v.t** の原因となる、～を引き起こす、に～させる

character キャラクター **n.** 個性、特性、持ち味、評判、登場人物

character キャラクター **adj.** 性格の、性格描写の

character キャラクター **v.t** ～を書く、印刷する、刻みつける

cheap チープ **adj.** 安い、費用が少なくて済む、粗末な、品質の悪い

cheap チープ **adv.** 安く、安っぽく

cheap チープ **n.** 廉価本、市場

check チェック **v.t** を止める、阻止する、～を妨害する、検査する、印をつける

check チェック **n.** 停止、抑制、妨害、照合、検査

cheer チア **n.** 歓呼、かつさい、万歳、応援

cheer チア **v.t** を元気づける、慰める、を応援する

cheer チア **v.i** 元気づく、歓呼する

chicken チキン **n.** ひよこ、とり肉、青二才、臆病者

chicken チキン **adj.** とり肉の、小さい、臆病な

chicken チキン **v.i** おじけづく、尻込みする、逃げる

Chinatown チャイナタウン **n.** 中国人街、中華街、チャイナタウン

choice チョイス **n.** 選択、選ぶこと、選択の自由、優良品

choice チョイス **adj.** 最上等の、優良の、精選した、適切に選ばれた、乱暴な

chorus コーラス **n.** 合唱団、コーラス、合唱曲

chorus コーラス **v.t, v.i** 合唱する、声をそろえて言う

Christmas クリスマス **n.** クリスマス

church チャーチ **n.** 教会、礼拝

clear クリア **adj.** 澄んだ、汚れのない、晴れた、はっきりした

clear クリア **adv.** はっきりと、明瞭に、完全に、離れて

clear クリア **v.t** を片付ける、綺麗にする、を取り除く、通り越す

重要単語

clear クリア **v.i** 晴れる、(雲が) 消える、片付く、きれいになる、通過する

clear クリア **n.** 空所、余白、空き地

clerk クレーク 事務員、係、書記、店員、(ホテルの) フロント係

clerk クレーク **v.i** 店員を務める

clever クレヴァー **adj.** 利口な、頭が良い、賢い、器用な、上手な、優れた

climb クライム **v.t** に登る、よじ登る、昇進する

climb クライム **v.i** 登る、よじ登って超える、上昇する

climb クライム **n.** 登ること、登山、傾斜面、昇進

CO2 シー・オウ・トゥー **n.** 二酸化炭素、炭酸ガス、**carbon dioxide**(カーボン・ダイオキไซด์)

二酸化炭素は赤外線 の $2.5 - 3 \mu\text{m}$ 、 $4 - 5 \mu\text{m}$ の波長帯域に強い吸収帯を持つため、地上からの熱が宇宙へと拡散することを防ぐ、いわゆる **温室効果ガス** として働く。

大気中に含まれるメタンガスは、同量の二酸化炭素の **21~72 倍** の温室効果をもたらすとされており、都市ガス、メタンハイドレートや牛のげっぷなどに多く含まれている。

coach コーチ **n.** バス、長距離バス、普通客車、車両

coach コーチ **v.t** ~を馬車で運ぶ、に指導する、のコーチをする

coach コーチ **v.i** 馬車に乗る、バスで旅行する、コーチを務める

coach コーチ **adj.** バスの、エコノミークラスの

coach コーチ **adv.** エコノミークラスで

college カレッジ **n.** 大学、単科大学、学部、専門学校

colorful カラフル **adj.** 色彩に富んだ、派手な、生き生きとした、絵のように美しい

communication コミュニケーション **n.** 伝えること、伝導、感染、連絡、報道、情報

compare コンペア **v.t** 比較する、を~にたとえる

人生はしばしば航海にたとえられる。

Life is often compared to a voyage.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

Life ライフ **n.** 人生は

「主語」

is often compared イズ・オフン・コンペアト 3 単現・受動(compare+often)

v.t よく例えられる

「動詞句」

重要単語

to a voyage. トゥ・ア・ヴォイッジ adv. 航海に 「間接目的語」

compare- コンパア v.i に匹敵する、～に似ている、比較する

生化学の新しい分野で彼に匹敵する学者はいない。

No scholar can compare with him in the new field of biochemistry.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

No scholar ノ・スカラー n. 学者は～ない

「主語」

can compare キャン・コンパア 3 単現・可能(can+不定詞)v.i (with に) 匹敵する 「動詞句」

with him ウイズ・ヒム adv. 彼に 「間接目的語」

in the new field イン・ザ・ニュー・フィールド adv. 新分野で 「副詞句」

of biochemistry. オブ・バイオモ m イストリー adj. 生化学の 「形容詞句」

connect- コネクト v.t をつなぐ、結びつける、接続する、を～と関係づける

connect- コネクト v.i つながる、接続する、筋が通る、連絡する

contest- コンテスト n. 競争、競技、論争

contest- コンテスト v.t を得ようと争う、に異議を唱える

contest- コンテスト v.i 議論する、争う、競争する

convenience store- コンヴェニエンス・ストア n. コンビニ、24 時間ストア

convenient- コンヴェニエント adj. 便利な、都合のよい、手ごろな

cookie- クッキー n. クッキー、ビスケット

cooking- クッキング n. 料理

cooking- クッキング adj. 料理用の、料理に適した

copy- コピー n. 写し、複写、模写、部、冊、原稿

copy- コピー v.t を写す、コピーにとる、をまねる

copy- コピー v.i 写す、複写する、まねる、コピーできる

corner- コーナー n. かど、すみ、曲がり角、片隅

corner- コーナー v.t ～を隅に置く、にかどをつける、を隅に追い込む、を買い占める

corner- コーナー v.i かどを占める、買い占める、急カーブを曲がる

count- カウント v.t を数える、合計する、を勘定する、を勘定に入れる

重要単語

count カウント **v.i** 数える、計算する、見なされる、価値がある、重要である

その本は彼の傑作とみなされている。

The book counts as his masterpiece.

「主語」「動詞」「補語」

The book サ・ブック **n.** その本は

「主語」

counts カウンツ 3 単現(高 **nt**)**v.i** みなされている

「動詞」

as アズ **prep** (資格) 〜として

「補語」

his masterpiece. ヒズ・マスターピース **n.** 彼の傑作

「目的語」

お金は重要である。

Money counts for something.

「主語」「動詞」「間接目的語」

Money マニー **n.** お金は

「主語」

counts カウンツ 3 単現(count)**v.i** 重要である

「動詞」

for something. フォー・サムシング **adv.** (準備・目的) 何かにつけて

「間接目的語」

count カウント **n.** 数えること、計算、勘定、統計

cousin カズン **n.** いとこ、親類

cover カヴァー **v.t** を覆う、包む、にかぶせる、に覆いをする、保護する

cover カヴァー **v.i** 覆う、包む、かぶせる、代理をする

cover カヴァー **n.** 覆うもの、包むもの、表紙、包装紙、保護する物

cow コウ **n.** 雌牛、乳牛、ウシ

crane クレイン **n.** ツル、クレーン、起重機

crane クレイン **v.t** を持ち上げる、起重機で動かす、(首)を伸ばす

crane クレイン **v.i** 首を伸ばす、前に乗り出す、ためらう

curry カリー **n.** カレー料理、カレーソース

curry カリー **v.t** (肉・野菜など)をカレー料理にする

custom カスタム **n.** 習慣、風習、慣行、顧客

custom カスタム **adj.** あつらえの、オーダーメイドの、注文品を扱う

D,E,F

dad ダッド **n.** おとうちゃん、父さん、パパ

dead デッド **adj.** 死んでいる、枯れている、感覚のない

重要単語

dead- デッド^ˈ n. (the dead 複数扱い) 死者たち

dead- デッド^ˈ adv. 突然、完全に、非常に

dictionary- ディクショナリー n. 辞書、辞典

disagree- ディザグリー v.i 意見が合わない、反対する、異議を唱える

人々に異議を唱える権利を与えることによって、対人ストレスを減らしなさい。

Reduce your interpersonal stress by giving people the right to disagree with you.

「動詞」「目的語」「副詞句」

Reduce リデュース 命・2 単現 v.t 減らしなさい

「動詞」

your interpersonal stress ユア・インターパーソナル・ストレス n. あなたの対人ストレスを 「目的語」

by バイ prep (方法) 〜によって

「副詞句」

giving キヴィング 現在分詞(give)v.t 与える

「動詞」

people ヒープル pl.n 人々に

「間接目的語」

the right ザ・ライト n. 権利を

「直接目的語」

to disagree トゥ・ディザグリー 不定詞・目的

v.i (with に) 反対する

「動詞」

with you. ウイズ・ユー adv. あなたに

「間接目的語」

disagree- ディザグリー v.t (〜であることに) 同意しない、意義がある、意見が合わない

彼らは、議会と大統領のどちらが大臣を指名するかで意見が合わなかった。

They disagreed whether the assembly or the president should appoint the minister.

「主語」「動詞」「目的語」

They セイ pron.pl 彼らは

「主語」

disagreed デンザグリート^ˈ v.t 意見が合わなかった

「動詞」

whether ウェザー conj. 〜かどうかということが

「目的語」

the assembly ズィ・アセンブリー n. 議会が

「主語」

or オア conj. または

the president ザ・プレジデント n. 大統領が

「主語」

should appoint シュット・アポイント 3 単現・妥当(should+不定詞)

v.t 指名すべきである

「動詞句」

the minister. ザ・ミンスター n. 大臣を

「目的語」

discover- ディスカヴァー v.t を発見する

私はちょうど今、古い机に秘密の引き出しを発見したところだ。

I've just discovered a secret drawer in my old desk.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

重要単語

I アイ pron 私は 「主語」
 've just discovered ハヴ・ジヤスト・デシカヴァート 1 単現・完了形・丁度(discover+just)
 v.t ちょうど発見したところだ 「動詞句」
 a secret drawer ア・シークレット・ドロワー n. 秘密の引き出しを 「目的語」
 in イン prep (位置) 〜の中に 「副詞句」
 my old desk. マイ・オールド・デスク n. 古い机 「目的語」

doll- ドール n. 人形、可愛い子供

dollar- ダラー n. (貨幣単位) ドル

drop- ドロップ n. しずく、(しずくの) 1 滴、少量の〜

drop- ドロップ v.i したたる、(花が) 散る、急に倒れる

drop- ドロップ v.t をしたたらす、落とす

DVD- デイ・ヴィー・デイ n. 多目的のデジタル情報記録円盤

略(digital versatile disk)

versatile ヴァーサイル adj. 多目的な disk ディスク n. 円盤、情報記録用媒体

ear- イア n. 耳、聴力、聴覚

earn- アーン v.t を得る、かせぐ、(生計) を立てる、を得るに値する

彼女はピアノを演奏して生計を立てている。

She earns her living by playing the piano. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

earns アーンズ 3 単現(earn)v.t (生計を) 立てている 「動詞」

her living ハー・リヴィング n. 生計を 「目的語」

by +現在分詞 バイ 不定詞・手段 adv. 〜して 「副詞句」

playing プレイイング 現在分詞(play)v.t 演奏する 「動詞」

the piano. ザ・ピアノ n. ピアノを 「目的語」

earn- アーン v.i あこがれる、金を得る

earth- アース n. 地球、地球の全住民、全世界、地面

earth- アース v.t に土をかぶせる、(キツネ) を穴に追い込む、(電気) を接地する

earth- アース v.i (キツネが) 穴に逃げ込む

重要単語

earthquake アースクェイク n. 地震、社会的大変動

east イースト n. 東、東部

east イースト adj. 東の、東にある、東からくる

east イースト adv. 東へ、東方へ

eastern イースタン adj. 東の、東方の、東にある

effort エフォート n. 努力すること、努力、骨折り、努力の成果、作品、業績

either イザー adj. どちらかの、いずれか一方の

either イザー pron. いずれか、どちらでも、どちらも

electricity イレクトリシティ n. 電気、電流、電力、電気学、極度の緊張

elephant エレファント n. (動) ゾウ

energy エナジー n. 活力、エネルギー、能力、力強さ

entrance エントランス n. 入口、玄関、入場、入学、入場許可

entrance エントランス v.t. に有頂天になる、うっとりする、～に魔法をかける

equal イクワル adj. と等しい、に匹敵する、平等な、対等の

equal イクワル n. 同等の人、対等の人、匹敵する人、等しい数、等しいもの

equal イクワル v.t. ～に等しい、～に匹敵する

equal イクワル v.i. 等しくなる

everyday エヴリデイ adj. 毎日の、日々の、平日の、ありふれた

everyday エヴリデイ n. 平日、普通の日

everywhere エヴリウェア adv. いたるところで、どこにも、どこへも

everywhere エヴリウェア n. あらゆる場所

explain イクスプレイン v.t. を説明する、明らかにする、～の原因を説明する

explain イクスプレイン v.i. 説明する

重要単語

fact- ファクト **n.** 事実、現実、犯行

fair- フェア **adj.** 公正な、公平な、規則にかなった、適正な、相当な、好都合の

fair- フェア **adv.** 後世に、規則に従って、まっすぐに、きれいに

fair- フェア **n.** 女性、恋人、美しい物（人）

fair- フェア **v.t** を流線形に整える、を滑らかにする

fair- フェア **v.i**（天候が）よくなる

fall- フォール **v.i** 落ちる、落下する、降る、抜ける、垂れ下がる、傾斜する

fall- フォール **n.**（形容詞的に）秋の、秋向きの、落下、滝

farm- ファーム **n.** 農場、農園、～養殖場、飼育場

farm- ファーム **v.t** を耕作する、～で農場を営む、を請け負う

farm- ファーム **v.i** 耕作する、農業（経営）をする

farmer- ファーマー **n.** 農場経営者、農民

feeling- フィーリング **n.** 感覚、触覚、予感、意識、感情

feeling- フィーリング **adj.** 感じやすい、思いやりのある、心のこもった、感情をむき出しにした

feet- フィート 複数形（重要単語の **foot** を参照）

fell- フェル 過去形（重要単語の **fall** を参照）

fever- フィーヴァー **n.** 熱、発熱、熱病、興奮状態、熱狂

fever- フィーヴァー **v.t** を発熱させる、を発狂させる

fever- フィーヴァー **v.i** 発熱する、発狂する

fifteenth- フィフティーンズ **adj.** 第 15 の、15 番目の、15 分の 1 の

fifteenth- フィフティーンズ **n.** 第 15 番目の人、第 15 日、15 分の 1

figure- フィギュア **n.** 人の姿、物の姿、人影。体つき、プロポーション、数字、数、図

figure- フィギュア **v.t** ～を計算する、合計する、～を表す、図解する、決定する

figure- フィギュア **v.i** 計算する、数える、目立つ、現れる

fill- フィル **v.t** を一杯に占める、～にあふれる、充滿する、を満たす

重要単語

fill フィル **v.i** 満ちる、いっぱいになる、充満する、飲み物をつぐ

fill フィル **n.** 十分、存分、容器一杯の量、一服、盛り土

finally ファイナリー **adv.** 最後に、最終的に、決定的に、ついに、やっと

finger フィンガ^ゝ **n.** 指（足の指は **toe** トゥ）

finger フィンガ^ゝ **v.t** ～を指で触れる、を指で演奏する、～を指で示す

finger フィンガ^ゝ **v.i** 指で触れる、指で演奏される

Finland フィンランド^ゝ **n.** フィンランド（北欧の共和国）

flight フライト **n.** 飛ぶこと、飛行、飛行能力

flight フライト **v.t** （飛んでいる野鳥）を撃つ、（矢）に羽根をつける

flight フライト **v.i** （群れを成して）飛ぶ

flute フルート **n.** フルート、横笛、フルート奏者

flute フルート **v.i** フルートを吹く、笛のような声で歌う

flute フルート **v.t** （曲など）をフルートで吹く、（笛のような声で）～を歌う

flying フライイング^ゝ **adj.** 飛んでいる、飛ぶことのできる、飛ぶように動く

flying フライイング^ゝ **n.** 飛ぶこと、飛行、操縦、飛散、綿くず

fold フォールド^ゝ **v.t** を折りたたむ、折り曲げる、（手）を組む、抱きかかえる

fold フォールド^ゝ **v.i** 折り重なる、折りたためる、（事業が）つぶれる

fold フォールド^ゝ **n.** 折りたたむこと、折り目、丸めた内側

fold フォールド^ゝ **n.** （家畜の）囲い、おり、家畜、羊

fold フォールド^ゝ **v.t** （羊）を囲いに入れる、を飼う、（土地）を肥やす

foot フット **n.** 足、歩行、足どり

foot フット **v.t** を歩く、踊る、の足部を作る、を支払う、を合計する

foot フット **v.i** 歩く、踊る、合計する、達する

football フットボール^ゝ **n.** フットボール、サッカー、フットボール用のボール

重要単語

forever- フォーエヴァー adv. 永久に、永遠に、ひっきりなしに、いつも

平和が永遠に続きますように！

May peace last forever!

「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞」

May ...last メイ...ラスト 3 単現・祈願(may+不定詞)v.i 続きますように

「動詞句」

peace ピース n. 平和が

「主語」

forever! フォーエヴァー adv. 永遠に

「副詞」

彼女ときたらいつも子供を叱ってばかりいた。

She was forever scolding her children. 「主語」「動詞句」「副詞」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

was ...scolding ワズ...スコウルディング 3 単過・進行形(scold)v.t 叱っていた

「動詞句」

forever フォーエヴァー adv. ひっきりなしに、いつも

「副詞」

her children. ハー・チルドレン pl(child).n 子供たちを

「目的語」

forever- フォーエヴァー n. 永久、永遠、長い間

forever- フォーエヴァー int. 〜よ、永遠に

スコットランドよ永遠に！

Scotland forever!

「主語」「呼びかけ」

Scotland スコットランド n. (国名・呼びかけ) スコットランドよ

「主語」

forever! フォーエヴァー int. 永遠に

「呼びかけ」

forward- フォーワード adj. 前方の、前部の、全身の、早い、早熟の、先進の、あつかましい

船の船首部

the forward part of a ship

「主語」

the forward part サ・フォーワード・パート n. 前の部分

「主語」

of a ship オブ・ア・シップ adj. 船の

「形容詞句」

早熟の子供

a forward child

「主語」

a forward ア・フォーワード adj. 早熟な

「形容詞句」

child チャイルド n. 子供

「主語」

その大学は航空工学の研究が進んでいる。

The university is forward in aeronautical engineering.

「主語」「動詞」「補語」

The university サ・ユニヴァーシティ n. その大学は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i 〜である

「動詞」

forward フォーワード adj. 先進の

「補語」

in イン prep (分野) 〜において

「副詞句」

aeronautical engineering. アエロノティカル・エンジニアリング n. 航空工学 「目的語」

重要単語

ずうずうしい若い女

a forward young lady 「主語」

a forward ア・フォーワード adj. あつかましい 「形容詞句」

young lady ヤング・レディ n. 若い女 「主語」

forward- フォワード adv. 前へ、前方へ、前進して、将来に向かって、繰り上げて

forward- フォワード v.t. を転送する、を送る、促進する

郵便物はこの新しい住所へ転送して下さい。

Please forward my mail to this new address. 「副詞」「動詞」「目的語」「副詞句」

Please プリーズ int. (文頭で) どうぞ 「副詞」

forward フォワード 命・2 単現・依頼 v.t. 転送してください 「動詞」

my mail マイ・メイル n. (単数・複数扱い) 私宛の郵便物を 「目的語」

to トゥ prep (場所・目的地) 〜へ 「副詞句」

this new address. スィス・ニュー・アドレス n. この新しい住所 「目的語」

本日価格表をお送り致しました。

We have today forwarded our price list to you.

「主語」「動詞句」「副詞」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」

We ウィー pron.pl 私たちは 「主語」

have ...forwarded ハヴ...フォーワード 1 複現・完了形(forward)v.t. 送った 「動詞句」

today トゥデイ adv. 今日 「副詞」

our price list アウ・プライス・リスト n. 価格表を 「直接目的語」

to you. トゥ・ユー adv. あなたに 「間接目的語」

fourteenth- フォーティース n. 第 14 番目の人 (もの)、第 14 日、14 分の 1

France- フランス n. (国名) フランス

French- フレンチ adj. フランスの、フランス風の

French- フレンチ n. (the French ; 複数扱い) フランス人。フランス国民、フランス語

French- フレンチ v.t (あばら肉) を削り取る、(料理用に) 細長く切る

French fries- フレンチ・フライズ pl.n. フライド・ポテト (細長く切ってから揚げたポテト)

frog- フロッグ n. (動) カエル

full- フル adj. いっぱいの、満ちた、あふれるほどいっぱいの、満員の、満腹した

full- フル n. 十分、完全、絶頂、砂利のうね

重要単語

full- フル adv. まともに、まっすぐに、非常に、完全に

funny- ファニー adj. おかしい、こっけいな、奇妙な、不思議な、疑わしい、生意気な

funny- ファニー n. おかしい話、おかしい人

G,H

garbage- ガーベッジ n. 生ごみ、くず、くだらない作品、役立たずな人、不要なデータ

garden- ガーデン n. 庭、庭園、果樹園、遊園地

garden- ガーデン v.i 庭を造る、庭いじりをする

garden- ガーデン v.t ~を耕して庭にする

gate- ゲイト n. 門、とびら、出入り口、城門

gather- ギャザー v.t を集める、引き付ける、収穫する、わかる、推測する

私はお気に入りの絵を一か所にまとめた。

I gathered all my favorite paintings together. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は 「主語」

gathered ギャザート 1 単過 v.t 集めた 「動詞」

all オール adj. 全ての 「形容詞」

my favorite マイ・フェイヴァリット adj. 私が好きな 「形容詞句」

paintings ペインティングズ pl(painting).n 絵画 「目的語」

together. トギャザー adv. 一緒に、合わせて、一か所に 「副詞句」

テルマはブラックベリーを集めながら小径を歩いた。

Thelma went along the lane gathering blackberries. 「主語」「動詞」「副詞句」

Thelma テルマ n. (人名) テルマは 「主語」

went ウェント 3 単過(go)v.i 歩いていった 「動詞」

along アロング prep (方向) ~に沿って 「副詞句」

the lane ザ・レイン n. 小道、路地 「目的語」

gathering ギャザリング 現在分詞・同時(gather)adv. 集めながら 「副詞句」

blackberries. ブラックベリーズ pl(blackberry).n 黒イチゴ、ブラックベリー 「目的語」

彼はこの事業には無関心だと推測した。

I gathered that he was indifferent to this project. 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

gathered ギャザート 1 単過 v.t 推測した 「動詞」

that ザット conj. ~ということ 「目的語」

重要単語

he ヒー pron 彼は	「主語」
was ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i 〜である	「動詞」
indifferent インディファレント adj. 無関心な	「補語」
to トゥ prep (対象) 〜に	「副詞句」
this project. スィス・プロジェクト n. この事業、計画	「目的語」
gather- ギャザー v.i 集まる、集合する、増大する、しわになる、縮まる	
gather- ギャザー n. 寄り集まり、集合、収縮、(布の) ひだ、ギャザー	
gentleman- ジェントルマン n. 紳士、男の方、殿方	
gentlemen- ジェントルメン pl.n. 紳士たち、みなさん	
German- ジャーマン adj. ドイツの、ドイツ人の、ドイツ語の、ドイツ風の	
German- ジャーマン n. ドイツ人、ドイツ国民、ドイツ語	
Germany- ジャーマニー n. (国名) ドイツ	
gift- ギフト n. 贈り物、寄贈品、土産物、天賦の才能	
彼女には本当に音楽の才能がある。	
<u>She has a real gift for music.</u>	「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
She シー pron 彼女は	「主語」
has ハズ 3 単現(have)v.t 〜がある	「動詞」
a real gift ア・リアル・ギフト n. 本当の才能	「目的語」
for music. フォー・ミュージック adv. (関連) 音楽に関して	「副詞句」
gift- ギフト v.t に贈る、恵まれている	
彼女は生まれつきすばらしい美貌に恵まれている。	
<u>She is gifted with marvelous beauty by nature.</u>	「主語」「動詞句」「副詞句」
She シー pron 彼女は	「主語」
is gifted イズ・ギフト 3 単現・受動(gift)v.t 恵まれている、贈られている	「動詞句」
with marvelous beauty ウィズ・マーヴェラス・ビューティ	
adv. (動作主) 素晴らしい美貌によって	「副詞句」
by nature. バイ・ネチャー adv. 生まれつき、もともと	「副詞句」

重要単語

global warming グローバル・ウォーミング n. 地球温暖化

人類の生命活動および産業活動によって排出される二酸化炭素が大気中に蓄積されることで、太陽から放射される熱量が二酸化炭素に蓄積されて、地球全体の気温が上昇して、地球全体の気候危機を引き起こす現象のことを地球温暖化と呼んでいる。

元アメリカ合衆国第 45 代副大統領 **アル・ゴア**氏が 2006 年に「**不都合な真実**」という映画で、人類が一丸となって気候危機を回避する努力が必要であることを訴えた。

gone ゴーン 過去分詞 (最重要単語の go を参照)

gone ゴーン adj. (人が) 出かけている、去った、過ぎ去った、使い切った

私の留守中にホワイト氏が来しました。

While I was gone, Mr. White came.

「副詞節」, 「主語」 「動詞」

While ホワイル conj. (期間) ～している間に

「副詞節」

I アイ pron 私が

「主語」

was ワズ 1 単過(be)v.i ～だった

「動詞」

gone, ゴーン adj. 出かけていた

「補語」

Mr. White ミスター・ホワイト n. (人名) ホワイト氏が

「主語」

came, ケム 3 単過(come)v.i やって来た

「動詞」

gone ゴーン adv. 過ぎて

grandma グランマ n. おばあちゃん(grandmother)

grandpa グランパ n. おじいちゃん(grandfather)

grandparent グラント・ペARENT n. 祖父母

graph グラフ n. 図式、図表、表、グラフ

graph グラフ v.t ～をグラフで示す、図式(表)で表す

grass グラス n. 草、牧草、芝、草地、牧草地

grass グラス v.t (土地)に草を生やす、芝を張る、(家畜)に草を食わせる

grass グラス v.i (土地が)草で覆われる、(家畜が)草を食べる

gray グレイ adj. 灰色の、グレーの、白髪の、青ざめた、活気のない

gray グレイ n. 灰色、グレー、灰色の服、薄やみ、白髪

gray グレイ v.i 灰色になる、白髪になる

gray グレイ v.t ～を灰色にする

重要単語

彼女は苦勞と心配のあまり髪が白くなった。

Suffering and anxiety grayed her hair.

「主語」「動詞」「目的語」

Suffering サファリング n. 苦痛、苦勞が

「主語」

and アント conj. そして

anxiety アンゲザイティ n. 心配、心勞が

「主語」

grayed グレイト 3 複過 v.t 灰色にした、白くした

「動詞」

her hair. ハー・ヘア n. 彼女の髪のを

「目的語」

greeting- グリーティング n. あいさつ (の言葉)

greeting- グリーティング int. こんにちは

grew- グルー 過去形 (最重要単語の grow を参照)

guide- ガイド v.t を案内する、を導く、を指導する、を治める

guide- ガイド v.i 案内する

guide- ガイド n. 案内者、ガイド、指導者、教師、案内書

gym- ジム n. 体育館、ジム、体操、体育

half- ハーフ n. 半分、2 分の 1、前半、30 分

half- ハーフ adj. 半分の、2 分の 1 の、不完全な、不十分な、半々の

half- ハーフ adv. 半分だけ、不完全に、部分的に、半分ずつ、半分に

hall- ホール n. ホール、集会所、大広間、娯楽場、宴会場、会館、玄関

hamburger- ハンバーガー n. ハンバーグステーキ、ハンバーグ、牛肉のひき肉

hat- ハット n. 帽子、地位、立場、役割

hat- ハット v.t ~に帽子をかぶせる

Hawaii- ハワイ n. ハワイ、ハワイ諸島

headache- ヘッドイク n. 頭痛、困った問題、悩みの種

重要単語

healthy- ヘルシー adj. 健康な、健全な、健康に良い、健康そうな、でっかい、賢明な

彼女は元気な赤ん坊を産んだ。

She gave birth to a healthy baby. 「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

She シー pron 彼女は 「主語」

gave ゲイヴ 3 単過(give)v.t 与えた 「動詞」

birth バース n. 生を 「直接目的語」

to a healthy baby. トゥ・ア・ヘルシー・ベイビー adv. 健康な赤ん坊に 「間接目的語」

バランスの良い健康な食事を取ることが重要だ。

It is important to have a balanced, healthy diet. 「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語 (真の主語は to have 以降)

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

important インポ-タント adj. 重要な 「補語」

to have トゥ・ハヴ 不定詞.n ~を取ることは 「主語」

a balanced, ア・バランスト adj. 釣り合いの取れた 「形容詞句」

healthy ヘルシー adj. 健康に良い 「形容詞」

diet. ダイエット n. (栄養面から見た) 食事 「目的語」

彼はもう一度ビールをぐいっと飲んだ。

He took another healthy swig of beer. 「主語」「動詞」「目的語」

He ヒー pron 彼は 「主語」

took トゥック 3 単過(take)v.t (飲み物を) 飲んだ 「動詞」

another アナザー pron もう一つの 「形容詞」

healthy swig ヘルシー・スウィグ n. 大きい一飲み 「目的語」

of beer. オフ・ビア adj. ビールの 「形容詞句」

規則を良識を持って尊重すること

a healthy respect for the rules 「主語」

a healthy ア・ヘルシー adj. 賢明な、良識のある 「形容詞句」

respect リスペクト n. 尊重 「主語」

for フォー prep (対象) ~に対する 「副詞句」

the rules ザ・ルールズ pl(rule).n 規則 「目的語」

heart- ハート n. 心臓、胸部、心、感情、勇気

彼は心臓が弱いのであまり激しい運動をしてはいけない。

He has a weak heart and must not exercise too hard.

「主語」「動詞」「目的語」 and 「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

has ハズ 3 単現(have)v.t (身体的特徴) がある 「動詞」

重要単語

a weak heart ア・ウィーク・ハート n. 弱い心臓 「目的語」

and アント conj. そして

must not exercise マスト・ノット・エクササイズ 3 単現・禁止(must+不定詞)

v.i 運動してはならない 「動詞句」

too hard. トゥ・ハート adv. (否定文で) あまり激しく 「副詞句」

私の頭はノーと言ったが、心はイエスと言いつけた。

My head said no, but my heart kept saying yes.

「主語」「動詞」「目的語」,but「主語」「動詞句」「目的語」

My head マイ・ヘッド n. 私の頭は 「主語」

said セッド 3 単過(say)v.t 言った 「動詞」

no, ノー n. ノーと 「目的語」

but バット conj. しかし

my heart マイ・ハート n. 私の心は 「主語」

kept saying ケプト・セイイング 3 単過・継続(keep+現在分詞)v.t 言いつけた 「動詞句」

yes. イェス n. イェスと 「目的語」

勇気を失わずにいる

keep heart. 「動詞」「目的語」

keep キープ 不定詞 v.t 持ち続ける 「動詞」

heart ハート n. 勇気を 「目的語」

hey- ヘイ int. おい、ちょっと、おや、ええ

おい、タクシー

Hey taxi! 「呼びかけ」

Hey, ヘイ int. おい、ちょっと 「呼びかけ」

taxi! タクシー n. タクシー 「呼びかけ」

hill- ヒル n. 丘、小山 (300m 以下のもの、mountain は 300m 以上のもの)

himself- ヒムセルフ pron 彼自身

hobby- ホビー n. 趣味、道楽

彼は花を育てるのが趣味だ。

His hobby is growing flowers. 「主語」「動詞」「補語」

His hobby ヒズ・ホビー n. 彼の趣味は 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

growing グロウイング 現在分詞(grow)v.t ~を育てる事 「補語」

重要単語

flowers. フラウワーズ[°] pl(flower).n 花を

「目的語」

hole- ホール n. 穴、破れ目、くぼみ、巣穴、苦境、欠陥、欠点

地面に穴を掘る

dig a hole in the ground

「動詞」「目的語」「副詞句」

dig ディグ[°] 不定詞 v.t 掘る

「動詞」

a hole ア・ホール n. 穴を

「目的語」

in the ground イン・ザ・グラウンド[°] adv. (場所) 地面に

「副詞句」

ウサギ穴

a rabbit hole

「主語」

a rabbit ア・ラビット[°] adj. ウサギの

「形容詞句」

hole ホール n. 穴

「主語」

欠陥だらけ

full of holes

「形容詞句」

full of フル・オブ[°] prep ~でいっぱい

「形容詞句」

holes ホールズ[°] pl(hole).n 欠陥

「目的語」

holiday- ホリデイ n. 休日、祭日、祝日、休暇

holiday- ホリデイ adj. 休日の、華やかな、よそ行きの

holiday- ホリデイ v.i (〜で) 休暇を過ごす、休暇の旅行をする

Hollywood- ハリウッド[°] n. ハリウッド、米国映画界、アメリカ映画

Hollywood- ハリウッド[°] adj. 米国映画界の、派手で低俗な

homestay- ホームステイ n. (留学生の) 家庭滞在、ホームステイ

horse- ホース n. ウマ、馬、騎兵、騎兵隊

horse- ホース v.t (馬車) に馬を付ける、(人) を馬に乗せる、〜を背負う

horse- ホース v.i 馬に乗る、馬に乗って行く

host- ホスト n. (客を接待する) 主人、主催者、支配人、開催地、司会者

彼が留学生たちを接待した。

He played host to the students from abroad. 「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

played プレイト[°] 3 単過 v.t ~のように振舞った

「動詞」

host ホスト n. (客を接待する) 主人

「直接目的語」

重要単語

to the students トゥ・ザ・スチューデントズ adv. (対象) 学生たちに対して 「間接目的語」
from abroad. フロム・アブロード adv. 海外から来た 「副詞句」

host- ホスト v.t を主宰する、ホスト役を務める、を司会する

次のワールドカップはどの国が主催することになっていますか？

Which country is going to host the next World Cup? 「主語」「動詞句」「目的語」

Which country フィッチ・カントリー n. どの国が 「主語」

is going to host イズ・ゴウイング・トゥ・ホスト 3 単現・近接未来・予定(be going to+不定詞)

v.t 主催することになっている 「動詞句」

the next World Cup? ザ・ネクスト・ワールド・カップ n. 次のワールドカップを 「目的語」

host- ホスト v.i (客を) 接待する

彼女が私たちの接待役だった。

She hosted to us. 「主語」「動詞」「間接目的語」

She シー pron 彼女が 「主語」

hosted ホステッド 3 単過 v.i(to を) 接待した 「動詞」

to us. トゥ・アス adv. 私たちを 「間接目的語」

housework- ハウスワーク n. 家事

however- ハウエヴァー adv. どんなに～(しよう)とも、どんな方法で～しようとも

どんなに遅くても必ず電話しなさいよ。

However late you are, be sure to phone me.

「副詞句」「主語」「動詞」, 「動詞句」「目的語」

However late ハウエヴァー・レイト adv. (譲歩) どんなに遅くても 「副詞句」

you ユー pron あなたが 「主語」

are, アー 2 単現(be)v.i ～である 「動詞」

be sure to phone ビーシュア・トゥ・フォン 命・2 単現(be sure to+不定詞)

v.t 必ず電話しなさい 「動詞句」

me. ミー pron 私に 「目的語」

huh- ハー int. どうなんだい、そうだろう、へー、ほー、ふーん

hurry- ハリー n. 急ぐこと、大あわて、緊急

hurry- ハリー v.i (～へ) 急ぐ、急いである

hurry- ハリー v.t を急がせる、せきたてる、を急いで運ぶ、急いである

husband- ハズバンド n. 夫、

重要単語

husband- ハズバンツ v.t (時間・金を) 節約する、大切に使う

彼女は少ない貯金を大切に使う。

She husbands her small savings.

「主語」「動詞」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

husbands ハズバンズ 3 単現 v.t 大切に使う

「動詞」

her small savings. ハー・スモール・セイヴ・イングズ n. (複数扱い) 少ない預金を

「目的語」

I,J,K,L

ice cream- アイス・クリーム n. アイスクリーム、(米俗) 結晶状の麻薬

imagine- イマジン v.t を想像する、～と想像する、～を思い違いする、と思い込む

彼を俳優だと思い込む

imagine him as an actor

「動詞」「目的語」「補語」

imagine イマジン 不定詞 v.t と思い込む

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

as an actor アズ・アン・アクター adv. (資格) 俳優として

「補語」

彼女は彼を愛してはいない、彼はただそう思い込んでいるだけです。

She doesn't love him, he's just imagining it.

「主語」「動詞句」「目的語」, 「主語」「動詞句」「目的語」

She シー pron 彼女は

「主語」

doesn't love ダズント・ラヴ 3 単現・否定 v.t 愛していない

「動詞句」

him, ヒム pron 彼を

「目的語」

he ヒー pron 彼が

「主語」

's just imagining イズ・ジャスト・イマジニグ 3 単現・進行形(imagine+just)

v.t ただ思い込んでいるだけ

「動詞句」

it. イット pron そうだと

「目的語」

明日は雨が降ると思っています。

I imagine it will rain tomorrow.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

imagine イマジン 1 単現 v.t (that と) 想像する

「動詞」

(that ザット conj. ～ということを

「目的語」)

it イット pron 天気は

「主語」

will rain ウィル・レイン 3 単未・予想(will+不定詞)v.i 雨が降るだろう

「動詞句」

tomorrow. トゥモロウ adv. 明日は

「副詞句」

imagine- イマジン v.i 想像する、想像力を働かせる、思っている

重要単語

importance インポ-タンス n. 重要性、重大さ、重要な地位、尊大さ

impress インプレス v.t に感銘を与える、印象を与える、に押印する

彼は彼女の誠実さに当然ながら感心した。

He was suitably impressed by her sincerity. 「主語」「動詞句」「副詞句」

He ヒー pron 彼は 「主語」

was suitably impressed ワズ・シュタブリー・インプレスト 3 単過・受動(impress+ suitably)

v.t 当然のように感銘を受けた 「動詞句」

by her sincerity. バイ・ハー・シンセリティ adv. (動作主) 彼女の誠実さに 「副詞句」

その場面は私の記憶に焼き付いた。

The scene impressed itself on my memory. 「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

The scene ザ・シーン n. その場面は 「主語」

impressed インプレスト v.t 印象を残した 「動詞」

itself イットセルフ pron 自分自身を 「直接目的語」

on my memory. オン・マイ・メモリー adv. 私の記憶に 「間接目的語」

布にそのマークを押して付ける

impress the mark on the cloth 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

impress インプレス 不定詞 v.t 押印する 「動詞」

the mark ザ・マーク n. そのマークを、商標を 「直接目的語」

on the cloth オン・ザ・クロス adv. その布に 「間接目的語」

impress インプレス v.i よい印象をもたらす、人々を感動させる

京都の名所旧跡はだれもが感動する。

The sights of Kyoto never fail to impress. 「主語」「動詞句」

The sights ザ・サイト pl(sight).n 名所は 「主語」

of Kyoto オフ・キョート adj. 京都の 「形容詞句」

never fail to impress. ネヴァー・フェイル・トゥ・インプレス 3 複現・否定・必ず (never fail to+不定詞)

v.t 必ず感銘を与える 「動詞句」

never fail to+不定詞 「かならず～する」 習慣的・非一時的行為

don't fail to+不定詞 「かならず～する」 1 回きりの行為

Don't fail to post this letter on your way to school.

学校へ行く途中この手紙を必ず投函してください。

impress インプレス n. 刻印、押印、痕跡、印象、感銘

India インディア n. インド

Indian インディアン adj. インドの、インド語の

重要単語

Indian インディアン n. インド人、インディアン、(中南米の) インディオ

industrial インダストリアル adj. 産業の、工業の、工業用の、産業の発達した

industrial インダストリアル n. 産業労働者、企業家、工業会社、工業製品

injure インジャー v.t. を傷つける、痛める、害する

injury インジャリー n. 傷害、負傷、損害、侮辱、不正、名誉棄損

inside インサイト n. 内側、内部、(insides) おなか、(the inside) 窓側の席

ドアは内側からかぎが掛けられている。

The door is locked from inside.

「主語」「動詞句」「副詞句」

The door ザ・ドアー n. ドアは

「主語」

is locked イズ・ロクト 3 単現・受動(lock)v.t. かぎが掛けられている

「動詞句」

from inside. フロム・インサイト adv. 内側から

「副詞句」

おなかが痛いのですか？

Do your insides hurt you?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

Do ...hurt ドゥ...ハート 3 複現・疑問文 v.t. 痛みを与えていますか？

「動詞句」

your insides ユア・インサイズ pl(inside).n おなかが、腹

「主語」

you? ユー pron あなたを

「目的語」

inside-, inside- インサイト adj. 内側の、内部の、秘密の

内ポケット

an inside pocket

「主語」

an inside アン・インサイト adj. 内側の

「形容詞句」

pocket ポケット n. ポケット

「主語」

inside- インサイト adv. 内側に、内部に、心の中で

中へ入ろう。

Let's go inside.

「動詞句」「副詞」

Let's go レッツ・ゴリ 命・1 複現・勧誘(Let's+不定詞 go)v.i. 行きましょう

「動詞句」

inside. インサイト adv. 内部へ

「副詞」

inside-, inside- インサイト prep. ~の中に、~の内部に、~以内に、に属して

家の中をのぞき込む

look inside the house

「動詞」「間接目的語」

look ルック 不定詞 v.i. 見る

「動詞」

inside インサイト prep. ~の内部を

「間接目的語」

the house ザ・ハウス n. 家

「目的語」

重要単語

1 週間以内に

inside a week 「副詞句」

inside インサイド prep 〜以内に 「副詞句」

a week ア・ウィーク n. 1 週間 「目的語」

international- インターナショナル adj. 国家間の、国際的な、万国の

international- インターナショナル n. (the International) 国際労働者同盟、2 か国に関係を持つ人、国際競技、国際競技の出場者

interpreter- インタープリター n. 解釈者、解説者、通訳 (者)、演出者、演奏者

interview- インタヴュー n. (公式の) 会見、会談、面接、インタビュー、取材訪問

interview- インタヴュー v.t と会見する、面接する、を取材訪問する、インタビューする

彼女は就職の面接をいくつも受けたが仕事にありつけなかった。

She interviewed unsuccessfully for various jobs. 「主語」「動詞」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

interviewed インタヴュート 3 単過 v.t 面接した 「動詞」

unsuccessfully アンサクセスフルー adv. 不出来で 「副詞句」

for various jobs. フォー・ヴァリアス・ジョブズ adv. (目的) いくつもの職を求めて 「副詞句」

interview- インタヴュー v.i 面接をする、面接を受ける

introduce- イントロデュース v.t を紹介する、を導入する、を持ち込む、を始める

(若い女) を (社交界に) 登場させる

その若い女性は社交界にデビューした。

The girl was introduced to society. 「主語」「動詞句」「副詞句」

The girl ザ・ガール n. その若い女性は 「主語」

was introduced ワズ・イントロデュースト 3 単過・受動(introduce)v.t(to に) 登場した 「動詞句」

to society. トゥ・サイアティ adv. 社交界に 「副詞句」

私が教わっているブラウン先生を紹介いたします。

Let me introduce to you my teacher Mr. Brown. 「動詞」「目的語」「補語」

Let レット 命・3 単現・使役・依頼 v.t させてください 「動詞」

me ミー pron 私に 「目的語」

introduce イントロデュース 不定詞・me の動作 v.t 紹介する 「補語」

to you トゥ・ユー adv. あなたに 「間接目的語」

my teacher Mr. Brown. マイ・ティーチャー・ミスター・ブラウン

n. 私のブラウン先生を 「直接目的語」

重要単語

磁器はいつ日本に持ち込まれたか？

When was china first introduced into Japan?

「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

When ホエン adv. いつ

「副詞」

was ...first introduced リズ ...ファースト・イントロジュースト 3 単過・受動・疑問文(introduce+first)

v.i 最初に持ち込まれましたか？

「動詞句」

china チャイナ n. 磁器は

「主語」

into Japan? イントゥ・ジャパン adv. 日本国内に

「副詞句」

冗談を皮切りに話をする

introduce a speech with a joke

「動詞」「目的語」「副詞句」

introduce イントロジューズ 不定詞 v.t(with で) ~を始める

「動詞」

a speech ア・スピーチ n. 演説を、話を

「目的語」

with a joke ウイズ・ア・ジョーク adv. (手段) 冗談で (から)

「副詞句」

invite- インヴァイト v.t を招く、を招待する、依頼する、勧める、を引き起こす

彼を私の家に招く

invite him to my house

「動詞」「目的語」「副詞句」

invite インヴァイト 不定詞 v.t 招く

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

to my house トゥ・マイ・ハウス adv. (場所) 私の家に

「副詞句」

彼に提案を求める

invite comments from him

「動詞」「目的語」「副詞句」

invite インヴァイト 不定詞 v.t 依頼する

「動詞」

comments コメンツ pl(comment).n 論評を

「目的語」

from him フロム・ヒム adv. 彼から

「副詞句」

彼にパーティーに出席するよう依頼する

invite him to attend the party

「動詞」「目的語」「補語」

invite インヴァイト 不定詞 v.t 依頼する、勧める

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「目的語」

to attend トゥ・アテンド 不定詞・him の動作 v.t 出席する

「補語」

the party ザ・パーティ n. そのパーティに

「目的語」

笑い(面倒)を引き起こす

invite laughter (trouble)

「動詞」「目的語」

invite インヴァイト 不定詞 v.t を引き起こす

「動詞」

laughter (trouble) ラフター (トラブル) n. 笑いを (面倒を)

「目的語」

invite- インヴァイト v.i 招く、引き付ける、誘惑する

重要単語

invite インヴァイト **n.** 招待 (状)、案内 (状)

island アイランド **n.** 島、島の、島状の

jacket ジャケット、ジャキット **n.** 上着、ジャケット、包むもの、(本の) カバー

jacket ジャケット、ジャキット **v.t** ～にジャケットをかぶせる、を被覆する

jam ジャム **n.** ジャム

jam ジャム **v.t** (果物) をジャムにする、(パン) にジャムを塗る

jam ジャム **v.t** (車が) (場所) をふさぐ、に詰めかける、を妨害する
コンサートではその歌手のファンが会場一杯に詰めかけた。

At the concert the singer's fans jammed all the doors.

jam ジャム **v.i** 群がる、押し合う、(機械が) 動かなくなる、ジャムセッションをする

通勤客はすし詰めの地下鉄車両に押し合いへし合いして乗り込んだ。

The commuters jammed into the packed subway car. 「主語」「動詞」「副詞句」

The commuters ザ・コミュニーターズ **pl(commuter).n** 通勤客たちは 「主語」

jammed ジャムト 3 複過(jam)**v.i(into に)** 押し合って乗り込んだ 「動詞」

into イントゥ **prep** ～の内部へ 「副詞句」

the packed subway car. ザ・パクトサブウェイ・カー **n.** すし詰めの地下鉄車両 「目的語」

jam ジャム **n.** 詰まること、雑踏、込み合い、動かなくなること、苦境

窮地に陥る

get into a jam 「動詞」「補語」

get ゲット 不定詞 **v.i(into の状態に)** なる 「動詞」

into イントゥ **prep** (ある状態) に 「補語」

a jam ア・ジャム **n.** 苦境、窮地 「目的語」

get into+場所 「～に入る」

get into the house through the window 窓から家の中に入る

Jane ジェイン **n.** ジェーン (女の名前: その愛称は Janet, Jenny などが使われる)

(Jenny は Jennifer の愛称としても使用される)

Jim ジム **n.** ジム (男の名前: James の愛称)

Jimmie ジミー **n.** ジミー (男の名前: James の愛称)

John ジョン **n.** ジョン (男の名前: 愛称は Johnny, Johnnie, Jack など)

joke ジョーク **n.** 冗談、しゃれ、悪ふざけ、いたずら、取るに足らぬ事

重要単語

少年はふざけて母親のスカートをはいた。

The boy put on his mother's skirt as a joke. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

The boy ザ・ボーイ n. その少年は 「主語」

put on プット・オン 3 単過(put on)v.t 身に着けた、穿いた 「動詞句」

his mother's skirt ヒズ・マザーズ・スカート n. 母親のスカートを 「目的語」

as アズ prep (資格) ~のつもりで、~として 「副詞句」

a joke. ア・ジョク n. 冗談 「目的語」

joke- ジョク v.i 冗談を言う、からかう

その誤りのことで彼をひやかす

joke with him about the mistake 「動詞」「間接目的語」「副詞句」

joke ジョク 不定詞 v.i (with を) からかう 「動詞」

with him ウイズ・ヒム adv. 彼を 「間接目的語」

about アバウト prep (関連) ~について 「副詞句」

the mistake ザ・ミステイク n. その誤り 「目的語」

joke- ジョク v.t をからかう、ひやかす

journalist- ジャーナリスト n. ジャーナリスト、報道記者、日記作成者

ちなみに、私はジャーナリストとして 6 年間働きました。

For your information, I've worked as a journalist for six years.

「副詞句」, 「主語」「動詞句」「補語」

For フォー prep (目的) ~として 「副詞句」

your information, ユア・インフォメーション n. あなたの情報、ご参考までに 「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」

've worked ハヴ・ワークト 1 単現・完了形(work)v.i 働いてきた 「動詞句」

as a journalist アズ・ア・ジャーナリスト adv. (資格) ジャーナリストとして 「補語」

for six years. フォー・シックス・イヤーズ adv. (期間) 6 年間 「副詞句」

joy- ジョイ n. 喜び、うれしさ、歓喜、喜びの種

joy- ジョイ v.i (at) 喜ぶ、うれしがる

joy- ジョイ v.t ~を喜ばせる、~を楽しむ

jump- ジャンプ v.i 跳ぶ、跳躍する、跳びはねる、急騰する、急に変わる

ベッドから跳び起きる

jump out of bed 「動詞」「副詞句」

jump ジャンプ 不定詞 v.i 跳ぶ 「動詞」

out of アウト・オブ prep (位置) ~の外へ 「副詞句」

重要単語

bed ベド^ㇰ n. ベッド

「目的語」

ここ 1 ヶ月で食料品の値段が跳ね上がった。

Food price have jumped in the past month.

「主語」「動詞句」「副詞句」

Food price フード・プライス^ㇰ n. 食料品の価格は

「主語」

have jumped ハヴ・ジャンプ^ㇰ 3 単現・完了形(jump)v.i 急騰した

「動詞句」

in the past month. イン・ザ・パスト・マンズ^ㇰ adv. (期間) 先月のうちに

「副詞句」

急に次の場面に進む

jump to the next scene

「動詞」「副詞句」

jump ジャンプ^ㇰ 不定詞 v.i (to に) 急に変化する

「動詞」

to トゥ prep (到達) へに

「副詞句」

the next scene ザ・ネクスト・シーン^ㇰ n. 次の場面

「目的語」

jump- ジャンプ^ㇰ v.t を跳び越える、～に跳び越えさせる、を飛ばす、を急騰させる

そのレコード針はみぞを跳び越す。

The needle jumps a groove.

「主語」「動詞」「目的語」

The needle ザ・ニードル^ㇰ n. そのレコード針は

「主語」

jumps ジャンプ^ㇰス 3 単現 v.t 飛び越える

「動詞」

a groove. ア・グルーヴ^ㇰ n. レコードの溝を

「目的語」

子馬に小川を超えさせる

jump a pony across the brook

「動詞」「目的語」「副詞句」

jump ジャンプ^ㇰ 不定詞 v.t に飛び越えさせる

「動詞」

a pony ア・ポニー^ㇰ n. 小型の馬に

「目的語」

across アクロス prep (方向) ～を横切って

「副詞句」

the brook ザ・ブルック^ㇰ n. 小川を

「目的語」

jump- ジャンプ^ㇰ n. 跳躍、一跳びの高さ、急騰

一気に、一足飛びに

at a jump

「副詞句」

at アット prep (様態) ～ (のやり方) に

「副詞句」

a jump ア・ジャンプ^ㇰ n. 1 跳び

「目的語」

kept- ケプト 過去・過去分詞形(最重要単語の keep を参照)

Kevin- ケヴィン^ㇰ n. ケヴィン (男の名前)

kid- キット^ㇰ n. 子ヤギ、子供、未熟者、新人

kid- キット^ㇰ adj. 子ヤギの革で作った、年下の、子供っぽい

kid- キット^ㇰ v.i (ヤギなどが) 子を産む、冗談を言う、からかう

重要単語

kid キッド v.t (子) を産む、～に冗談を言う、～をからかう

kilometer キロミタ n. キロメートル(km)

king キング n. 王、国王 (女王は **queen** クイーン、皇帝は **emperor** エンペラー)

king キング adj. 重要な、大きな影響力を持つ、大きな、極めて優秀な

kitchen キチン n. 台所、キッチン、調理場、調理スタッフ、料理法

kitchen キチン adj. (言語が) 間に合わせの、片言の

knowledge ナレッジ n. 知識、学識、学問、認識、理解

知識欲

a thirst for knowledge

「主語」

a thirst ア・サースト n. 渴望、切望

「主語」

for フォー prep (関連) ～に対する

「副詞句」

knowledge ナレッジ n. 知識

「目的語」

known ノウン v. 過去分詞形(最重要単語の **know** を参照)

known ノウン adj. 周知の、有名な、既知の

known ノウン n. 知られているもの、既知数

koala コウアーラ n. (動) コアラ(koala bear)

lady レディィ n. ご婦人、女の方、レディー、女性の、女主人

lamp ランプ n. 照明装置、ランプ、明かり

lamp ランプ v.t (物) を照らす、を見る

landmine ラント・マイン n. (軍事) 地雷、パラシュート付き爆弾、地雷的危機

重要単語

laugh- ラフ v.i (声を立てて) 笑う

(微笑む smile、にこっと笑う grin、くすくす笑う chuckle、
せせら笑う sneer、げらげら笑う guffaw、くっくつと笑う giggle、
にたにた笑う simper)

声高に笑う

laugh aloud 「動詞」「副詞」

laugh ラフ 不定詞 v.i 笑う 「動詞」

aloud アラウド adv. 大声で 「副詞」

laugh- ラフ v.t ~な笑い方をする、と笑いながら言う、笑って~させる

笑って答える

laugh a reply 「動詞」「目的語」

laugh ラフ 不定詞 v.t ~な笑い方をする 「動詞」

a reply ア・リプライ n. 返事、答え 「目的語」

→ 答えのように笑う

笑い過ぎて声がかすれる

laugh oneself hoarse 「動詞」「目的語」「補語」

laugh ラフ 不定詞 v.t 笑って~させる 「動詞」

oneself ワンセルフ pron 自分自身を 「目的語」

hoarse ホース adj. かすれた 「補語」

→ 笑って自分をかすれさせる

彼のことを笑って黙らせる

laugh him into silence 「動詞」「目的語」「補語」

laugh ラフ 不定詞 v.t (状態) 笑って~にさせる 「動詞」

him ヒム pron 彼を 「目的語」

into silence イントゥ・サイレンス adv. 無言状態に 「補語」

彼らはその歌手に冷笑を浴びせて舞台から降ろした

They laughed the singer off the stage. 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

They ゼイ pron.pl 彼らは 「主語」

laughed ラフト 3 複過 v.t 笑って~させた 「動詞」

the singer ザ・シンガー n. その歌手を 「目的語」

off オフ prep (位置) ~の外に、~を降りた 「補語」

the stage. ザ・ステージ n. 舞台 「目的語」

laugh- ラフ n. 笑い、笑い声、笑い方、冗談、気晴らし、楽しい人

一緒になって笑う

join in the laugh 「動詞」「間接目的語」

join ジョイン 不定詞 v.i 参加する、加わる 「動詞」

重要単語

in the laugh イン・ザ・ラフ adv. 笑いの中に 「間接目的語」

ただ気晴らしにゴルフをやる

play golf just for laughs 「動詞」「目的語」「副詞句」

play プレイ 不定詞 v.t (スポーツを) やる 「動詞」

golf ゴルフ n. ゴルフを 「目的語」

just for laughs ジャスト・フォー・ラフス adv. (目的) ただ気晴らしのために 「副詞句」

lay レイ v.t を横たえる、を置く、～を打ちのめす、～をなぎ倒す、広げる、塗る

パンにバターを塗る

lay butter on bread 「動詞」「目的語」「副詞句」

lay レイ 不定詞 v.t (バター・ジャムを) 塗る 「動詞」

butter バター n. バターを 「目的語」

on bread オン・ブレット adv. (接触) パンに 「副詞句」

赤ん坊を寝台に寝かせる

lay a baby in its crib 「動詞」「目的語」「副詞句」

lay レイ 不定詞 v.t を横たえる 「動詞」

a baby ア・ベビー n. 赤ん坊を 「目的語」

in its crib イン・イツ・クリブ adv. (位置) ベビーベッドの中に 「副詞句」

彼女は私の肩に手をかけた。

She laid her hand on my shoulder. 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は 「主語」

laid レイド 3 単過(lay)v.t を置いた 「動詞」

her hand ハー・ハント n. 手を 「目的語」

on my shoulder. オン・マイ・ショルダー adv. (接触) 方の上に 「副詞句」

一撃で彼を地面に打ちのめす

lay him on the ground with a single blow 「動詞」「目的語」「副詞句」

lay レイ 不定詞 v.t を打ちのめす 「動詞」

him ヒム pron 彼を 「目的語」

on the ground オン・ザ・グラウンド adv. (接触) 地面に 「副詞句」

with a single blow ウイズ・ア・シングル・ブロー adv. (手段) 一撃で 「副詞句」

lay レイ v.i 卵を産む、賭ける(on)、専念する(to)

このニワトリは卵をよく産む。

This hen lays well. 「主語」「動詞」「副詞」

This hen スイス・ヘン n. この雌鶏は 「主語」

lays レイズ 3 単現(lay)v.i 卵を産む 「動詞」

重要単語

well. ウェル adv. よく 「副詞」

一生懸命オールをこぐ

lay to one's oars 「動詞」「間接目的語」

lay レイ 不定詞 v.i(to に) 専念する 「動詞」

to トゥ prep (関連) 〜に対して 「間接目的語」

one's oars ワンズ・オーズ pl(oar).n 自分のオールに 「目的語」

lay- レイ n. 位置、方向、地形、仕事、状態

地勢、状況、事態

the lay of the land 「主語」

the lay ザ・レイ n. 状態、地勢 「主語」

of the land オフ・ザ・ランド adj. 土地の、国の 「形容詞句」

lead- リード v.t (過去形 led レッド) を導く、案内する、を率いる、〜で主役を演じる

彼を中へ連れて行く

lead him in 「動詞句」「目的語」「動詞句」

lead ...in リード...イン 不定詞(lead)v.t(in 中へ) 中へ導き入れる 「動詞句」

him ヒム pron 彼を 「目的語」

馬の手綱を引いて行く

lead a horse by the bridle 「動詞」「目的語」「副詞句」

lead リード 不定詞 v.t 導く 「動詞」

a horse ア・ホース n. 馬を 「目的語」

by the bridle バイ・ザ・ブライドル adv. (手段) 馬勒 (ばろく) で 「副詞句」

「馬勒」は馬の頭部につける「おもがい headstal、くつわ bit、手綱 reins」の総称

チアガールがパレードを先導した。

The cheerleaders led the parade. 「主語」「動詞」「目的語」

The cheerleaders ザ・チアリーダース pl.n チアガールたちが 「主語」

led レッド 3 複過(lead)v.t 先導した 「動詞」

the parade. ザ・パレード n. 行列を 「目的語」

lead- リード v.i 案内する、導く、先導する、指揮する、通じる

小道は丘の頂上に続いています。

The path leads to the top of the hill. 「主語」「動詞」「間接目的語」

The path ザ・パス n. その小道は 「主語」

leads リース 3 単現 v.i(to に) 通じている 「動詞」

to the top トゥ・ザ・トップ adv. (到達) 頂上へ 「間接目的語」

of the hill. オフ・ザ・ヒル adj. 丘の 「形容詞句」

lead- リード n. 先頭、先導、指揮、優勢

重要単語

lead- リード adj. 先導する、最も重要な

先導車

the lead car

「主語」

the lead ザ・リード adj. 先導する

「形容詞句」

car か n. 車

「主語」

leader- リーダー n. 先導者、指揮者、指導者、統率者

less- レス adj. より少ない、より小さい、より下の、より劣る

体重を減らしたいのなら食べる肉の量を減らしなさい。

If you wish to lose weight, eat less meat.

「副詞節」, 「動詞」 「目的語」

If イフ conj. もし～ならば

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

wish to lose ウィッシュ・トゥ・ルース 2 単現・願望(wish to+不定詞)

v.t 減らしたいと思う

「動詞句」

weight, ウェイト n. 体重を

「目的語」

eat イート 命・2 単現 v.t 食べなさい

「動詞」

less meat. レス・ミート n. 少ない肉を

「目的語」

涙を見せたからといって、彼の男がすたりはしない。

He is no less a man for having shed tears.

「主語」 「動詞」 「補語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

no less a man ノー・レス・ア・マン n. より劣った男ではない

「補語」

for フォー prep (理由) ～という理由で

「副詞句」

having shed ハヴィング・シェッド 現在分詞・完了形(shed)v.t 流した

「動詞句」

tears. ティアーズ pl(tear).n 涙を

「目的語」

less- レス adv. より少なく

less- レス n. より少ない数、より重要でない物

less- レス prep ～を減じた、～を差し引いた、～だけ足りない

lesson- レスン n. 学課、授業時間、けいこ、レッスン、教訓

lesson- レスン v.t (人) に教える、を叱る

level- レベル n. 水平、水平面、平面、水準、レベル、地位

level- レベル adj. 水平な、平坦な、同じ高さの、同等の、変化のない

level- レベル adv. 近くに、そばに

重要単語

level- レヴル v.t. を水平にする、平らにする、滑らかにする、破壊する、一様にする

level- レヴル v.i. 平らになる、平等になる、武器を構える

lie- ライ v.i. (過去形は lay, 過去分詞形は lain) 横たわる、横になる、置かれている、～の状態にある、～のままである、～に位置する

lie- ライ n. (物の) あり方、位置、方向、様子、生息地、隠れ場所

lie- ライ n. うそ

lie- ライ v.i. うそを言う、(人を) 欺く

lie- ライ v.t. (人) に嘘を好いて (～をさせる)、(～) とうそを言う

light- ライト n. 光、光線、明かり、照明、昼間、火花

light- ライト adj. (場所が) 明るい、(色が) 薄い、淡い

light- ライト v.t. に火をつける、点火する、もやす、を明るくする、照らす

light- ライト v.i. (燃料が) 火が付く、燃えつく、明るくなる、輝く

light- ライト adj. 軽い、比重の小さい、量が少ない、容易な

light- ライト adv. 軽く、容易に、手加減して、やさしく

light- ライト v.i. (人に) ふと出会う、偶然見つける、(馬から) 降りる、着地する

lion- ライオン n. (動) ライオン、勇猛な人

Lisa- リーサ n. リサ (女の名前・愛称 → Elizabeth)

living room- リヴィング・ルーム n. 居間、生活空間

local- ロカル adj. その土地の、地元の、現地の、局所の、各駅停車の

local- ロカル n. 各駅停車の列車、地元の人々

luck- ラック n. 運、めぐり合わせ、幸運、つき、縁起物

luck- ラック v.i. 運がつく、ついてくる、出会う、行き当たる

M,N,O

magic- マジック n. 魔法、魔術、まじない、奇術、手品、不思議な力

magic- マジック adj. 魔法の、魔法の力を持つ、奇術の、魅力的な

magic- マジック v.t. ～に魔法をかける

重要単語

main- メイン **adj.** 主な、主要な、中心となる

main- メイン **n.** (水道の) 本管、幹線、水源、主要部分、最重要点

map- マップ **n.** 地図、図解、案内図

map- マップ **v.t** ~の地図を作る、~を調査する、(模様)を描く、を変換する

map- マップ **v.i** (遺伝子が) 位置する、あるのがわかる

market- マーケット **n.** 市場、食料品店、マーケット、取引、売買

market- マーケット **v.i** 市場で取引する、売る

market- マーケット **v.t** ~を市場に出す、売り込む

Martin Luther King, Jr. マーチン・ルーサー・キング・ジュニア **n.** マーチン・ルーサー・キング牧師

(1929年1月15日 - 1968年4月4日 アメリカ合衆国のプロテスタントバプテスト派の牧師である。キング牧師の名で知られ、アフリカ系アメリカ人公民権運動の指導者として活動した。「私には夢がある」で知られる有名なスピーチを行った人物。)

Mary- マリー **n.** メアリー、メリー (女の名前: 愛称は Mamie, Moll など)

mask- マスク **n.** 仮面、覆面

mask- マスク **v.t** ~を仮面で覆う、~に面を付ける、(感情)を隠す

mask- マスク **v.i** 仮面をつける、仮装する、本性を隠す

maybe- メイビー **adv.** ことによると、ひょっとすると、たぶん、かもしれません

maybe- メイビー **n.** あいまいな返事、はっきりしない事柄

meal- ミール **n.** (定時の) 食事、食事の時間、1食分、(1回の食事にとる) 食事の量

meal- ミール **n.** (穀類の) 挽割り、粗びき粉、粗びきトウモロコシ

meat- ミート **n.** (食用の) 肉、食事、食物

medicine- メディシン **n.** 医学、医療、医薬、薬剤

pills- ピルズ **pl.n** 丸薬、**tablets** タブレッツ **pl.n** 錠剤、

powdered medicine パウダート・メディシン **n.** 粉薬、**capsules** キャプスルス **pl.n** カプセル、

liquor リカー **n.** 水薬

medicine- メディシン **v.t** (人) に投薬する、~を薬で治療する

重要単語

Meg・メガ^ㇰ n. メグ (女の名前 : Margaret マーガレットの愛称)

member・メンバー n. (組織の) 一員、会員、社員、議員、体の一部、器官

memory・メモリー n. 記憶、思い出すこと、回想、記憶力、記念、内部記憶装置

men・メン pl.n 複数形(最重要単語の **man** を参照)

meter・ミーター n. (長さの単位) メートル

Mike・マイク n. マイク (男の名 : Michael マイケルの愛称)

mind・マインド^ㇰ n. 心、精神、ものの考え方、知力、知性、思考力

mind・マインド^ㇰ v.t に注意を払え、用心せよ、気にする、～を覚えている

mind・マインド^ㇰ v.i いやだと思う、気にする、心配する、注意する、用心する

mistake・ミスイク n. 誤り、間違い、誤解

mistake・ミスイク v.t を間違える、を誤る、誤解する

mistake・ミスイク v.i 誤解する、勘違いする

moment・モメント n. 瞬間、ちょっと、時期、好機、場合、重要性、能率

monkey・モンキー n. サル、いたずら小僧

monkey・モンキー v.i 遊び回る、ふざける、(～を) いじくる

monkey・モンキー v.t (人) をまねる、～をばかにする

moon・ムーン n. 月、女神、月光、衛星

moon・ムーン v.i うろつく、ふらふらさまよう、ぼんやりと見つめる

moon・ムーン v.t (時) をぼんやり過ごす

Moscow・モスクワ n. モスクワ

mouse・マウス n. ハツカネズミ、マウス、臆病者

mouse・マウス v.i (ネコが) ネズミを捕らえる、(人が) あちこちあさり歩く

mouse・マウス v.t ～を狩り出す、探し出す

重要単語

Mrs. ミスィズ[°] **n.** (結婚している女性の姓・夫の姓名の前で) ~夫人、さん

Nancy ナンシー **n.** ナンシー (女の名 : **Anna** アンナ、**Ann** アンの愛称)

national ナショナル **adj.** 国家の、国家的な、国民の、国立の、国営の、国民党の

national ナショナル **n.** 国民、市民、全国組織、本部

natural ナチュラル **adj.** 自然の、天然の、自然界の、人の手を加えない、当然の

natural ナチュラル **n.** うってつけの人、適任者

necessary ネセサリー **adj.** 必要な、なくてはならない、必然の

necessary ネセサリー **n.** 必需品、必要品、生活必需品

nervous ナーヴアス **adj.** 神経の、神経に作用する、神経を冒す、神経質な、緊張して

New York ニュー・ヨーク **n.** ニューヨーク

New Zealand ニュー・ジークランド[°] **n.** ニュージーランド

noodle ノードル **n.** ノードル、めん類、パスタ

note ノウト **n.** 覚え書き、メモ、記録、注釈、手形、預かり証、声の調子

note ノウト **v.t** を書き留める、~のメモをとる、に注意する、気づく

notice ノテイス **n.** 注目、注意、観察、通知、掲示

notice ノテイス **v.t** に気がつく、注目する、わかる、を丁重に扱う、に挨拶する

notice ノテイス **v.i** 気を付ける、注意する、気づく

ocean オシャン **n.** 大洋、海洋、海、大洋の、海洋の

officer オフィサー **n.** (地位の高い) 役人、公務員、役員、将校、士官、船長、警官

oil オイル **n.** 油、鉱油、石油、油絵

oil オイル **v.t** ~に油を差す、~を油に浸す、~に油を補給する

oil オイル **v.i** 融けて油状になる、(燃料として) 油を積み込む、油で詰まる

重要単語

order- オーダー n. 順序、順番、整頓、整理、順調、道理、秩序

order- オーダー v.t (人) に～するように命じる、(薬) を処方する、注文する、を整理する

order- オーダー v.i 命令する、注文する、注文がある、整理する

ourselves- アワセルヴズ pron 我々自身、私たち自身を、私たち

P,Q,R

P.E.- ピー・イー n. (physical education フィジカル・エデュケーションの略) 体育

p.m.- ピー・エム n. (post meridiem ポスト・メリディウム)の略) 午後 (afternoon)

page- ページ n. (本の) ページ、記録、書物

page- ページ v.t (本) にページ付けをする

page- ページ v.i (～の) ページをめくる

pain- ペイン n. (肉体的な) 苦痛、苦しみ、痛み、(精神的な) 苦痛、苦悩、悲嘆、努力

pain- ペイン v.t (人) に痛みを与える、を苦しめる、悩ます、悲しませる

pain- ペイン v.i (傷が) 痛む

paint- ペイント n. ペンキ、塗料、ペンキを塗ること

paint- ペイント v.t にペンキを塗る、～を塗る、を絵の具で描く

paint- ペイント v.i ペンキを塗る、絵を描く

panda- パンダ n. (動) パンダ

parade- パレード n. 行列、パレード、行進、誇示、(海岸の) 遊歩道

parade- パレード v.t を行進する、ねり歩く、を見せびらかす、誇示する、を整列させる

parade- パレード v.i 行進する、パレードする、気取って歩く、まかり通る

pardon- パートン n. 許し、容赦、寛容、恩赦

pardon- パートン v.t を許す、大目に見る、を赦免する、を免除する

Paris- パリス n. (フランスの首都) パリ、(米国テキサス州の都市) パリス

past- パースト adj. 過去の、過ぎ去った、終わった、最近の

past- パースト n. 過去、昔、過去の出来事、経歴

重要単語

past パースト prep. ～を過ぎて、を越えて、

past パースト adv. (時・場所) 過ぎて、通り過ぎて

percent パーセント n. パーセント、百分率、割合

percent パーセント adj. ～パーセントの

percent パーセント adv. (数字の後で) ～パーセント (だけ)

perform パフォーマンス v.t. を行う、する、を成し遂げる、を演じる、を演奏する

perform パフォーマンス v.t. 演奏する、上演する、(動物が) 芸をする、(機械が) 機能する

performance パフォーマンス n. 遂行、実行、功績、実績、上演、演奏、性能

photo フォトウ n. 写真

photo フォトウ v.t, v.i (～を) 写真にとる

photographer フォトグラファー n. 写真を撮る人、写真家、カメラマン

pick ピック v.t. を入念に選ぶ、精選する、摘み取る、採取する、をつつく

pick ピック v.i (鳥が) 餌をつつく、つまむ、あらを探す、選ぶ

pick ピック n. 選択、収穫量、収穫物

pick ピック n. つるはし、つめ、ピック、先のとがった小道具

pie パイ n. パイ、クリーム・ゼリーなどを挟んだケーキ

pink ピンク n. 桃色、ピンク、淡紅色、極致、極み、最高のコンディション、ナデシコ

pink ピンク adj. 桃色の、ピンク色の

pink ピンク v.t (剣で) ～を刺す、突く、をぎざぎざに切る、に飾り穴を開ける

pizza ピッツァ n. (料理) ピザ、ピッツァ、(車など) 基本仕様

planet プラネット n. 惑星、(the planet)地球

major planets メジャー・プラネッツ 大惑星、Mercury マーキュリー 水星、Venus ヴィーナス 金星、Earth アース 地球、Mars マース 火星、Jupiter ジュピター 木星、Saturn サターン 土星、Uranus ウラヌス 天王星、Neptune ネプチューン 海王星、Pluto プルート 冥王星 (2006 年に準惑星に格下げされた)、minor planets マイナー・プラネッツ 小惑星 (asteroids)

重要単語

plastic- プラスティック **adj.** プラスティック製の、ビニール製の、合成樹脂の、可塑性の
plastic- プラスティック **n.** プラスティック、ビニール、合成樹脂製品

police- ポリス **n.** (the police : 複数扱い) 警察、警官隊、警察官、警察の
police- ポリス **v.t** ~の治安を維持する、~を取り締まる、警備する、見張る

pop- ポップ **v.i** (物が) ポンと鳴る (はじける)、ひょいと動く、飛び出る
pop- ポップ **v.t** ~にポンと音を出させる、をポンと抜く、を発砲する
pop- ポップ **n.** ポンという音、発砲
pop- ポップ **adv.** ポンと、急に、不意に

pot- ポット **n.** つぼ、鉢、なべ、ポット一杯分、大型ジョッキ
pot- ポット **v.t** ~を鉢に植える、をびんに入れて保存する、を深鍋で料理する
pot- ポット **v.i** 手当たり次第に撃つ、酒をがぶがぶ飲む

potato- ポテイト **n.** ジャガイモ

power- パウ **n.** 力、能力、知力、権力、権限
power- パウ **v.t** (通例 be powered) (機械などが) 動力を供給される、を促進する

powerful- パウフル **adj.** 強力な、力強い、高性能の、説得力のある、勢力のある

prepare- プリペア **v.t** を用意する、準備する、を作る、調理する

植えるために土地の下ごしらえをする

prepare the ground for planting 「動詞」「目的語」「副詞句」

prepare プリペア 不定詞 **v.t** 準備する 「動詞」

the ground ザ・グラウンド **n.** 土地を 「目的語」

for planting フォー・プランティング **adv.** (目的) 植付するために 「副詞句」

彼は私に食事を作ってくれています。

He is preparing me a meal. 「主語」「動詞句」「間接目的語」「直接目的語」

He ヒー **pron** 彼は 「主語」

is preparing イズ・プリペアリング 3 単現・進行形(prepare)**v.t** ~を作っている 「動詞句」

me ミー **pron** 私に 「間接目的語」

a meal. ア・ミール **n.** 食事を 「直接目的語」

起こり得る変化に対する心の準備をしておきなさい。

Mentally prepare yourself for potential changes. 「副詞」「動詞」「目的語」「副詞句」

重要単語

Mentally	メンタリー	adv. 精神的に	「副詞」
prepare	プリアー	命・2 単現 v.t 準備しなさい	「動詞」
yourself	ユアセルフ	pron 自分自身を	「目的語」
for	フォー	prep (準備) ～に備えて	「副詞句」
potential	ポテンシャル	adj. 起こりうる	「形容詞」
changes.	チェンジズ	pl(change).n 変化	「目的語」
prepare-	プリアー	v.i 準備する、備える、覚悟をする	
日照りに備える			
prepare against a drought			「動詞」「副詞句」
prepare	プリアー	不定詞 v.i 備える、準備する	「動詞」
against	アゲンスト	prep (対抗) ～に対抗して	「副詞句」
a drought	ア・ドラウト	n. 干ばつ、日照り	「目的語」
明日の授業の予習をする			
prepare for tomorrow's lessons			「動詞」「副詞句」
prepare	プリアー	不定詞 v.i 準備する	「動詞」
for	フォー	prep (準備) ～のために	「副詞句」
tomorrow's lessons	トモロウズ・レスン	n. 明日の授業	「目的語」
最悪の場合への心構えをする			
prepare for the worst			「動詞」「副詞句」
prepare	プリアー	不定詞 v.i 覚悟をする	「動詞」
for	フォー	prep (準備) ～のために	「副詞句」
the worst	ザ・ワースト	n. 最悪の事態	「目的語」

president- プレジデント n. 大統領、国家主席、学長、議長、社長

professional- プロフェッショナル adj. 知的職業に従事している、専門職の、職業的な、プロの

professional- プロフェッショナル n. (知的) 職業人、専門家、プロ

promise- プロミス n. (～するという) 約束、契約、期待、見込み

promise- プロミス v.t 約束する、～を請け負う、(事が) 見込みがある、期待する

promise- プロミス v.i 約束する、見込みがある、有望である

quickly- クイックリー adv. 速く、急いで、すぐに、敏速に

quiet- クワイエット adj. 静かな、音を立てない、穏やかな、安らかな、平穏な

quiet- クワイエット n. 静かさ、静寂、(心の) 平静、安静

重要単語

quiet クワイエット **v.t** を静かにさせる、を静める、和らげる、(子供)をなだめる

quiet クワイエット **v.i** 静まる、おさまる

quiet クワイエット **adv.** 静かに、穏やかに

quiz クイズ **n.** 簡単な高騰のテスト、質問、クイズ

quiz クイズ **v.t** (人)に簡単なテストを行う、質問する

racket ラケット **n.** ラケット

racket ラケット **v.t** (ラケットで)を打つ

racket ラケット **n.** (迷惑なほどの)大騒ぎ、騒音、大混乱、不正な金儲け、悪事

racket ラケット **v.i** (やかましく)遊び回る、(刺激を求めて)ぶらつく

radio レイディオ **n.** ラジオ、無線電話

radio レイディオ **adj.** 電波の、ラジオ放送の

radio レイディオ **v.t** を無電で送る、をラジオで放送する

radio レイディオ **v.i** 無電を打つ、無線連絡をする、ラジオ番組を放送する

raise レイズ **v.t** を上げる、持ち上げる、を立てる、起こす

raise レイズ **v.i** (ポーカーなど)掛け金を上げる

raise レイズ **n.** 上げるること、高めること、上り坂

ran ラン **v.** 過去形 (最重要単語の **run** を参照)

real リーアル **adj.** 本当の、真の、誠実な、文字通りの、実際の

real リーアル **adv.** 本当に、まったく

real リーアル **n.** 現実、実態、実在、実物

real リーアル **n.** レアール (スペインおよびスペイン語圏アメリカ、ブラジルの貨幣単位)

record レコード **n.** 記録、登録、資料、最高記録、ひとまとまりのデータ

record レコード **v.t** を記録する、登録する、録音する、～を物語る

record レコード **v.i** 録音する、録画する

reduce リジューズ **v.t** を減少させる、縮小する、弱める

reduce リジューズ **v.i** 減少する、縮小される、下がる、降格される、体重を減らす

refuse リフューズ **v.t** を断る、辞退する、拒絶する

重要単語

refuse リフュズ^ズ v.i 断る、拒絶する、辞退する

refuse レフュス n. (古フランス語) くず、がらくた、廃物

refuse レフュス adj. くずの、捨てられた

refuse-collector レフュス・コレクター n. ごみ集め人、清掃員

relax リラックス v.t をくつろがせる、～の緊張をほぐす、をゆるめる、和らげる、弛緩させる

relax リラックス v.i くつろぐ、リラックスする、和らぐ、ほぐれる、ゆるむ

remove リムーヴ^ヴ v.t を取り去る、持ち去る、連れ去る、取り外す、(衣類)を脱ぐ

remove リムーヴ^ヴ v.i 移転する、転居する、出発する、立ち去る、とれる

remove リムーヴ^ヴ n. 距離、隔たり、相違、差

report リポ[°]ー ト n. 報告(書)、レポート、報道、記事、銃声、爆発音

report リポ[°]ー ト v.t 報告する、知らせる、報道する、訴える

report リポ[°]ー ト v.i 報告する、報道する、記事の取材をする、出頭する

reporter リポ[°]ー ター n. 報告者、申告者、レポーター、記録係

research リサーチ, **research** リサーチ n. 研究、学術研究、調査、探究、研究用の

research リサーチ v.i (～を) 研究する、調査する

research リサーチ v.t ～を研究する、調査する

respect リス[°]ペ クト v.t 尊敬する、を尊重する、～に注意する

respect リス[°]ペ クト n. (～に対する) 尊敬、敬意、尊重、注意、(～との) 関係

rest レスト n. 休息、休憩、静養、解放、停止

rest レスト v.i (人が) 休む、休憩する、静止する、(～を) あてにする、もたれる

rest レスト v.t ～を休ませる、休養させる、を置く、のせておく、～を止める

rest レスト n. ～の残り、残余、その他の人々、準備金、積立金

rest レスト v.i (補語を伴って) ～のままである、依然～である

reuse リユース^ズ v.t ～を再利用する、再使用する

reuse リユース n. 再利用

rich リッチ adj. (人が) 裕福な、金持ちの、(the rich) 金持ちの人々、豊かな、富んでいる

重要単語

ring リング^ㇰ **n.** 輪、指輪、競技場
ring リング^ㇰ **v.t** ～を取り囲む、～を輪の形にする、～に輪をはめる
ring リング^ㇰ **v.i** 輪になる、ぐるぐる回る
ring リング^ㇰ **v.i** (鐘などが) 鳴る、響く
ring リング^ㇰ **v.t** を鳴らす、～を響き渡らせる、～を知らせる、告げる
ring リング^ㇰ **n.** 鳴る音、響き、電話

rise ライズ^ㇰ **v.** (過去形: **rose** ローズ^ㇰ、過去分詞: **risen** リズン)
rise ライズ^ㇰ **v.i** 昇る、上がる、飛び立つ、増水する
rise ライズ^ㇰ **v.t** ～を上げる、昇らせる、昇進させる、起こす
rise ライズ^ㇰ **n.** 上昇、上がること、出世、昇進、増加

road ロード^ㇰ **n.** 道路、道、～街道、～街

robot ロボット^ㇰ **n.** ロボット、機械人間、人造人間、自動装置、自動操縦の

roof ルーフ^ㇰ **n.** 屋根、屋上、最高部
roof ルーフ^ㇰ **v.t** ～の屋根をふく、～に屋根をつける、～を覆う

round ラウンド^ㇰ **adj.** 丸い、円形の、湾曲した、一周の、ちょうど、全部の
round ラウンド^ㇰ **n.** 丸いもの、円、輪、周囲、巡回
round ラウンド^ㇰ **adv.** 一回りして、回転して、周りに、囲んで
round ラウンド^ㇰ **v.t** を丸くする、～を丸くふくらませる、を回る
round ラウンド^ㇰ **v.i** 丸くなる、回る、曲がる、巡回する、完成する

rugby ラグビー^ㇰ **n.** ラグビー

rule ルール^ㇰ **n.** 規則、規約、公式、解法、習慣
rule ルール^ㇰ **v.t** を支配する、統治する
rule ルール^ㇰ **v.i** 支配する、統治する、裁決する

Russia ラッシャ^ㇰ **n.** ロシア、ロシア帝国

S

safe セーフ^ㇰ **adj.** 安全な、無事な、無傷な
safe セーフ^ㇰ **n.** 金庫、(食料品の) 貯蔵庫、冷蔵庫

重要単語

safe セイフ adv. 安全な状態で

safe セイフ int. すごい!、すてき!

salt ソールト n. 塩、食塩

salt ソールト adj. 塩の、塩からい、塩漬けの、海水に浸かった

salt ソールト v.t (食物) に塩をかける、塩味を加える、を塩漬けにする

sandwich サントウィッチ n. サンドイッチ

sandwich サントウィッチ v.t ~をサンドイッチの中に挟む、~をはさむ

sat サット 過去・過去分詞形 (最重要単語の sit を参照)

scientist サイエンティスト n. (主に自然科学の) 科学者

score スコア n. (競技の) 得点、得点表、スコア

score スコア v.t (得点) を取る、得点する、印をつける、非難する

score スコア v.i 得点する、得点をつける、成績を取る、(~で) 成功する

sent セント 過去・過去分詞形 (最重要単語の send を参照)

separate セパレート v.t を引き離す、分ける、分離する

separate セパレート v.i (~に) 分離する、解散する、別居する、離婚する

separate セパリット adj. (~から) 離れた、別個の、独立した、個々の、分離した

separate セパリット n. (通例 separates) セパレーツ、部品

serve サーヴ v.t に仕える、~のために尽くす、を供給する、(食べ物) を出す

serve サーヴ v.i 勤務する、勤める、仕える、食事の世話をする、役立つ

serve サーヴ n. (球技) サーヴ、サーヴ権、一杯

shake シェイク v.t (物) を振る、揺さぶる、~をシェイクする、動揺させる

shake シェイク v.i 揺れる、揺れ動く、震える、ぐらつく、不安定になる

shake シェイク n. 振ること、ひと揺すり、握手、地震、震え

shirt シャート n. ワイシャツ、下着、肌着

shirt シャート v.t ~をシャツで覆う

重要単語

shoot シュート (過去・過去分詞形は **shot**) **v.t** を撃つ、射る

shoot シュート **v.i** うつ、射る、発射する、射撃する

shoot シュート **n.** 射撃、発射、発芽、(植物の) 成長、新芽

shout シャウト **v.i** 叫ぶ、大声で言う

shout シャウト **v.t** を叫ぶ、大声で言う

shout シャウト **n.** 叫び (声)、大声、酒のおごり、おごる番

私がおごる番だ。

It's my shout.

「主語」「動詞」「補語」

It イット **pron** それは (今回は)

「主語」

's イズ 3 単現(**be**)**v.i** ~である

「動詞」

my shout. マイ・シャウト **n.** 私が奢る順番

「補語」

side サイド 側、面、側面、わき、局面

side サイド **v.i** (～の) 側につく、横へ動く

side サイド **v.t** ～に側面をつける、～と並ぶ、～の味方をする、～を支持する

sightseeing サイトシーイング **n.** 観光、見物

sign サイン **n.** 符号、記号、象徴、シンボル、前兆

sign サイン **v.t** に署名する、サインする、と契約する、～の前兆となる

sign サイン **v.i** 署名する、契約する、調印する、合図する、手話で話す

similar シミラー **adj.** よく似た、類似した、同類の、相似の

similar シミラー **n.** 類似物

simple シンプル **adj.** 単純な、簡単な、簡略な、質素な、無邪気な

simple シンプル **n.** 単純物、単体、ばか者

sincerely シンシアリー **adv.** 心から、誠実に

まことに申し訳ありません。

I'm sincerely sorry.

「主語」「動詞」「補語」

I アイ **pron** 私は

「主語」

'm アム 1 単現(**be**)**v.i** ~である

「動詞」

sincerely シンシアリー **adv.** 心から

「副詞」

sorry. ソリー **adj.** 申し訳なく思う

「補語」

重要単語

site サイト **n.** 場所、位置、(建設) 予定地、遺跡、(事件) 現場

site サイト **v.t** ~の用地を定める、を作戦位置に据える

situation シチュエーション **n.** 位置、場所、敷地、用地、立地条件、情勢、状況

skate スケート **n.** スケート靴、スケートをすること (スポーツとしてのスケートは **skating**)

skate スケート **v.i** スケートをする、スケートで滑る

skate スケート **v.t** (図形) をスケートで描く

slowly スロウリー **adv.** 遅く、のろのろと、ゆっくり (⇔ **quickly, rapidly** 速く)

smart スマート **adj.** 利口な、賢い、抜け目のない、機敏な、きちんとした、洗練された

smart スマート **adv.** 激しく、厳しく、すばやく、利口に、こざれいに

smart スマート **v.i** (傷などが) うずく、ずきずき痛む、感情を害する

smart スマート **v.t** ~をずきずき痛ませる

smart スマート **n.** 2/11/2016 うずき、苦痛、苦悩、利口さ、知恵

smell スメル **v.t** ~のにおいをかぐ、~のにおいがわかる、においで気づく、~に感づく

smell スメル **v.i** においをかぐ、~のにおいがする、においを発する、悪臭を放つ

smell スメル **n.** におい、香り、嗅覚、においをかぐこと

Smith スミス **n.** スミス (男の名前)

snack スナック **n.** 軽食、スナック、ひとかじり、おおつまみ、

snack スナック **adj.** 軽食の

snack スナック **v.i** 軽食をとる (on)

彼らは間食にチョコレートを食べた。

They snacked on chocolate bars.

「主語」「動詞」「間接目的語」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

snacked スナクト 3 複過(snack)v.i (on で) 軽食を取った

「動詞」

on chocolate bars. オン・チョコレート・バーズ **adv.** 板チョコで

「間接目的語」

snake スネイク **n.** ヘビ、陰険な人

snake スネイク **v.i** (ヘビのように) くねって歩く、こっそり去る

snake スネイク **v.t** (体など) をくねらす、蛇行する、を引き抜く

重要単語

snowy スノウ adj. 雪の多い、雪の降る、雪に覆われた、雪の積もった、けがれの無い

social studies ソシヤル・スタディーズ n. (学校の教科の) 社会科 (地理・歴史・経済を包括)

soft ソフト adj. 柔らかい、穏やかな、静かな、なめらかな、優しい

soft ソフト n. 柔らかいもの、楽にもらった金

soft ソフト adv. 静かに、優しく、穏やかに、弱々しく

softball ソフト・ボール n. (スッポッツ) ソフトボール

softball ソフト・ボール adj. ささいな、つまらない

solar ソラー adj. 太陽の、太陽から生じる、太陽光線を利用した

soup スープ n. スープ、濃霧、混乱、混沌とした状況

soup スープ v.t (人が) 苦境に陥る

south サウス n. 南、南方、南部

south サウス adj. 南の、南にある、南部の、南に向いた

south サウス adv. 南へ、南方へ

south サウス v.i 南へ向かう、子午線を通過する

spaghetti スパゲッティ n. スパゲッティ

Spain スペイン n. スペイン

spell スペル v.t をつづる、を形作る、～を意味する、～という結果を招く

spell スペル v.i 字を正しくつづる

spell スペル n. 呪文、まじない、まじないの文句、恍惚、魔法

spell スペル v.t ～に魔法をかける、～を魅了する

spell スペル n. (天候などの) ひと続き、一時期、一仕事、しばらくの間

spell スペル v.t と交代する、代わって働く

spell スペル v.i 休憩する、交代で働く

spend スペント v.t を使う、(時間)を過ごす、を使い果たす、～を浪費する

spend スペント v.i お金を使う、浪費する、使い果たす

重要単語

spendˌ ʃpɛntˌ n. 支出、子供のお小遣い

spentˌ ʃpɛntˌ v. 過去・過去分詞形（重要単語の **spend** を参照）

spentˌ ʃpɛntˌ adj. 疲れ切った、力の尽きた、金を使い果たしている

spokeˌ ʃpɔːkˌ v. 過去形（最重要単語の **speak** を参照）

spokeˌ ʃpɔːkˌ n. （車輪の）スポーク、傘の骨、（はしごの）段

spokeˌ ʃpɔːkˌ v.t. ～にスポークを取り付ける、歯止めをする

spokenˌ ʃpɔːkənˌ v. 過去分詞形（最重要単語の **speak** を参照）

spokenˌ ʃpɔːkənˌ adj. 話し言葉の、口語の、～の話し方をする

soft-spoken やわらかい口ぶりの

spreadˌ ʃpɹetˌ v.t. を広げる、を伸ばす、に料理を並べる、（食卓）を用意する

spreadˌ ʃpɹetˌ v.i. 広がる、伸びる、散らばる、分布する、蔓延する

spreadˌ ʃpɹetˌ n. 広がり、広さ、流布

spreadˌ ʃpɹetˌ adj. 広がった、伸びた

staffˌ ʃtafˌ n. 職員、部員、局員、こん棒、支え

staffˌ ʃtafˌ v.t. （通例 **be staffed**）（～に）配置される、～の職員として働く

staffˌ ʃtafˌ adj. 幹部の、常勤の、専属の

stageˌ ʃteɪʒˌ n. 舞台、ステージ、演劇、段階、局面

stageˌ ʃteɪʒˌ v.t. （劇）を上演する、を企てる、計画する、～をやってのける

stageˌ ʃteɪʒˌ v.i. 上演できる

steakˌ ʃteɪkˌ n. ステーキ、ビフテキ、焼き肉、肉や魚の切り身

stepˌ ʃteɪpˌ n. 歩み、一歩、短い距離、足取り、足音、足跡

stepˌ ʃteɪpˌ v.i. 歩く、歩を進める、歩いて行く、踏みつける

stepˌ ʃteɪpˌ v.t. （足）を踏み入れる、を歩測する、～に段をつける、を歩いて進む

stomachacheˌ ʃtəʊkəɪkˌ n. 腹痛、胃痛（専門用語では **gastralgia** ガストラルヂャ）

stoneˌ ʃtʊnˌ n. 石、石材、小石、石ころ

stoneˌ ʃtʊnˌ adj. 石製の、石造りの、完全な

重要単語

stone ストウン adv. 完全に、徹底的に

stone ストウン v.t ~に石を投げる、~から種を取る、~に石を敷く

stood ストゥッド v. 過去・過去分詞形（最重要単語の stand を参照）

store ストア n. 店、商店、小売店

store ストア adj. 蓄えられた、店で買える

store ストア v.t を蓄える、貯蔵する、をしまっておく、備える、余地がある

store ストア v.i 蓄える、貯蔵する

strange ストレインジ adj. 奇妙な、変な、不思議な、見知らぬ、見慣れない、不愉快な

strange ストレインジ adv. 奇妙に、変に

suddenly サドゥンリー adv. 突然、不意に、予期せずに、思いがけなく

運転手は急にバスを止めた。

The driver stopped the bus suddenly.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞」

The driver ザ・ドライヴァー n. 運転手は

「主語」

stopped ストップト 3 単過 v.t 止めた

「動詞」

the bus ザ・バス n. バスを

「目的語」

suddenly. サドゥンリー adv. 突然、急に

「副詞」

思いもよらず彼が「おれがやったことだ」と口走った。

Suddenly he mouthed "I did."

「副詞」「主語」「動詞」「目的語」

Suddenly サドゥンリー adv. 思いがけなく

「副詞」

he ヒー pron 彼は

「主語」

mouthed マウスド 3 単過(mouth)v.t ささやいた

「動詞」

n. ~ということ

「目的語」

"I アイ pron 俺が

「主語」

did." ディット 1 単過(do)v.t やった

「動詞」

suit スート n. スーツ（同じ生地 of the clothes の揃い；上着とズボンのそろいなど）、衣服

suit スート v.t に適する、に好都合である、~の気に入る、に似合う

suit スート v.i 適する、合う、好都合である、似合う、着る

supermarket スーパーマーケット n. スーパーマーケット、スーパー

support サポート v.t を支える、を扶養する、を支持する、後援する、~を持続する

重要単語

support- サポート n. 支え、土台、支持、援助、扶養

surprise- サプライズ v.t. を驚かす、びっくりさせる、あきれる

surprise- サプライズ n. 驚き、驚かせること、驚くこと、意外な事、不意打ち

surprised- サプライズト adj. 驚いた、驚きを表す

sweater- スーター n. セーター、汗をかく人、汗を出させる物

symbol- シンボル n. 象徴、シンボル、記号、符号

system- システム n. 制度、組織、組織網、体系、学説、方式、社会秩序

T

table tennis テイブル・テニス n. ピンポン、卓球

taken- テイクン v. 過去分詞形（最重要単語の take を参照）

taken- テイクン adj. だまされた、麻薬に酔った、死んだ

taste- テイスト v.t. の味見をする、～を試食する、の味が分かる、を食べる

taste- テイスト v.i. 味覚がきく、味が分かる、試食する、～な味がする

taste- テイスト n. 味覚、風味、経験、試食、審美眼、思いやり

teammate- チーム・メイト n. 同じチームの仲間、チームメイト

technology- テクノロジー n. 科学技術、工業技術、応用化学、科学的方法、専門用語

teeth- ティース pl.n. (tooth の複数形)

terrible- テリブル adj. 猛烈な、ひどい、ひどく悪い、恐ろしい、手に負えない

test- テスト n. 検査、試験、試す手段、試練、鑑識

test- テスト v.t. を試験する、検査する、試す、～を分析する、調べる

test- テスト v.i. 試験を受ける、試験の結果が～である

数学で高得点をあげる

test high in mathematics

「動詞」「目的語」「副詞句」

重要単語

test テスト 不定詞 v.t 結果をあげる 「動詞」
 high ハイ n. 高得点を 「目的語」
 in mathematics イン・マスマティックス adv. (関連) 数学で 「副詞句」

textbook テキストブック n. 教科書、テキスト、教本
 textbook テキストブック adj. 教科書の、標準の、典型的な、的確な、模範的な

thirsty サースティー adj. 喉の渴いた、渴望する、乾燥した、吸収力のある

thirteenth サティーンズ adj. 第 13 の、13 番目の、13 分の 1
 thirteenth サティーンズ n. 第 13 番目の人、第 13 日
 thirteenth サティーンズ adv. 13 番目に

throw スロウ v.t を投げる、身を投げかける、倒す、を投げ込む、噴出する
 throw スロウ v.i 投げる、ほうる、発射する、とびかかる、サイコロを振る
 throw スロウ n. 投げること、投球

ticket チケット n. 切符、券、入場券、乗車券、チケット
 ticket チケット v.t に札を付ける、に荷札を付ける、にレッテルを貼る

tie タイ v.t を結ぶ、の紐を結ぶ、縛る
 tie タイ v.i 結べる、結ばれる、同点になる
 tie タイ n. 結ぶもの、ひも、なわ、ネクタイ、結び目、きずな

tiger タイガー n. トラ、凶暴な人、乱暴者

toast トースト v.t (パン) をこんがり焼く、トーストにする、を十分に暖める
 toast トースト v.i こんがり焼ける、十分に暖まる
 toast トースト n. 乾杯、祝杯、乾杯の発声
 toast トースト v.t, v.i に乾杯する

tomato トマト n. トマト、トマトの実、トマト色、美少女

tooth トース n. ([複]teeth ティース) 歯、(食物の) 好み、趣味
 tooth トース v.t ~に歯をつける、に目立てをする、~をかむ、~の表面を粗くする
 tooth トース v.i (歯車が) かみ合う

重要単語

Toronto- トロント **n.** トロント (カナダ南東部 Ontario 州の州都)

tournament- トーナメント **n.** トーナメント、勝ち抜き試合、選手権争奪戦

toward- トワート **prep** ~の方へ、~に向かって、~に面して、~の近くに

toward- トワート **adj.** 今にも起ころうとして、進行して、好都合な

towel- タワール **n.** タオル、手ぬぐい

towel- タワール **v.t** をふく、をふいて~の状態にする

towel- タワール **v.i** タオルで拭く

track- トラック **n.** (車の) 通った跡、足跡、わだち、小道、鉄道線路、軌道

track- トラック **v.t** の跡を追う、探知する

track- トラック **v.i** 跡をつける、溝を走る、トレースする

tradition- トラディション **n.** 伝統、習慣、しきたり、伝説、伝承

trash- トラッシュ **n.** くず、ごみ、がらくた、ろくでなし、くだらない考え

trash- トラッシュ **v.t** を取り除く、を捨てる、処分する、酷評する

trash- トラッシュ **v.i** 捨ててある家具を拾ってくる

treasure- トレジャー **n.** 財宝、宝物、富、貴重品、最愛の人

treasure- トレジャー **v.t** を蓄える、大切に保存する、取っておく、を大事にする

trick- トリック **n.** 計略、策略、たくらみ、ごまかし、悪ふざけ、要領

trick- トリック **adj.** 芸当の、手品用の、落とし穴のある、にせの

trick- トリック **v.t** をだます、かつぐ、を飾り立てる

trick- トリック **v.i** だます、いたずらをする

trouble- トラブル **n.** 心配、苦労、悩み、弱点、迷惑、困難

trouble- トラブル **v.t** を悩ます、苦しめる、心配させる、面倒をかける

trouble- トラブル **v.i** 心配する、苦しむ、悩む、骨を折る

Turkey- ターキー **n.** トルコ

turkey- ターキー **n.** 七面鳥、気取り屋、うぬぼれの強い男

重要単語

twice- トワイ adv. 2 度、2 回、2 倍

U ... Z

U.K.- ユー・ケイ (略: the United Kingdom) 連合王国、イギリス

U.S.- ユー・エス (略: the United States) アメリカ合衆国

uh- ア int. あー、えー (適当な言葉が見つからない時に出る声)

umbrella- アンブレラ n. 傘、こうもり傘、雨傘、「補語」、保護する物

uniform- ユニフォーム adj. 同形の、一様な、均一の、むらのない、一定の、不変の

uniform- ユニフォーム n. 制服、軍服、軍人、外観、制服警官

uniform- ユニフォーム v.t ~を一様にする、~に制服を着せる

university- ユニヴァーシティ n. 大学、総合大学

used- ユースト adj. (S is used to O) に慣れている

彼らは訪問客には全く慣れているに違いない。

They must be quite used to visitors.

「主語」「動詞句」「補語」

They ゼイ pron.pl 彼らは

「主語」

must be マスト・ビー 3 複現・必然(must +不定詞 be)v.i ~であるに違いない

「動詞句」

quite used to クワイ・ウスト・トゥ adj. ~にまったく慣れた

「補語」

visitors. ヴィジターズ pl(visitor).n 訪問者

「目的語」

田舎の生活にすぐ慣れるでしょう。

You'll soon get used to living in the country.

「主語」「動詞句」「補語」

You ユー pron あなたは

「主語」

'll soon get ウィル・スーン・ゲット 2 単未・になる(will+不定詞 get)

v.i すぐ~になるだろう

「動詞句」

used to ウスト・トゥ adj. ~に慣れた

「補語」

living リヴィング n. 生活

「目的語」

in the country. イン・ザ・カントリー adv. 田舎の

「副詞句」

used- ユースト adj. 中古品の、使用された

中古車

a used car

「主語」

重要単語

a used ア・ユーズド^ト **adj.** 中古品の 「形容詞句」
car カー **n.** 車 「主語」

various ヴェアリアス **adj.** 様々な、いろいろな、種々の、いくつかの、多くの、多様な
various ヴェアリアス **pron** いくつか、数人、多数

vet ヴェット **n.** 獣医
vet ヴェット **v.t** (動物) を診療する、(人) を検診する、(be vetted) 調べられる
vet ヴェット **v.i** 獣医をする

view ビュー **n.** 眺め、風景、景色、風景画、視野、見方、意見
view ビュー **v.t** ～を見る、眺める、～を調査する、～を考察する
view ビュー **v.i** テレビを見る

voice ヴォイス **n.** (人の) 声、声を出す力、話す能力、意見
voice ヴォイス **v.t** を言う、言葉に表す、～を調律する

wall ウォール **n.** 壁、内壁、塀、城壁、障害
wall ウォール **v.t** ～を壁で囲う、壁で仕切る、をふさぐ、を閉じ込める
wall ウォール **adj.** 壁の、壁面の、壁に生育する

wave ウェイヴ^ゝ **n.** 波、波浪、うねり、急激な変動
wave ウェイヴ^ゝ **v.i** 揺れる、揺れ動く、波立つ、を振って合図する、波打つ
wave ウェイヴ^ゝ **v.t** 振る、揺り動かす、振り回す、うねらせる

weak ウィーク **adj.** 弱い、弱々しい、虚弱な、優柔不断な、説得力に欠ける

website ウェブサイト **n.** インターネット・ウェブサイト

west ウェスト **n.** 西、西方、西部
west ウェスト **adj.** 西の、西にある、西部の、西に向いた
west ウェスト **adv.** 西へ、西方へ

White ホワイト **n.** ホワイト (人の名前)
white ホワイト **adj.** 白い、白色の、(顔色が) 青ざめた、白人の、しらがの
white ホワイト **n.** 白、白色、潔白、顔色の白さ、白い衣服

重要単語

white- ホワイト **v.t** を白い修正液で消す、～に余白をつくる、語間をあける

wife- ワイフ **n.** 妻、女房

wind- ウインド **n.** 風、大風、強風

wind- ウインド **v.t** (人) を息切れさせる、～をにおいで追う、～をさらす

wind- ウインド **v.i** (獲物のにおいを) かぎつける

wind- ウインド **adj.** 管楽器や木管楽器から成る

won- ウォン **v.** 過去・過去分詞形 (最重要単語の win を参照)

wonder- ワンダー **v.i** 不思議に思う、驚く、疑う

彼の下品な冗談にあきれた。

I wondered at his rude joke.

「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ **pron** 私は

「主語」

wondered ワンダー^ト 1 単過 **v.i** 驚いた

「動詞」

at アット **prep** (原因) ～を聞いて

「副詞句」

his rude joke. ヒズ・ルト^ト・ジョク **n.** 彼の無作法な冗談

「目的語」

彼女の供述は本当だろうか私たちは疑った。

We wondered about the truth of her statement.

「主語」「動詞」「間接目的語」

We ウー **pron.pl** 私たちは

「主語」

wondered ワンダー^ト 1 複現 **v.i**(about について) 疑った

「動詞」

about アバウト **prep** (関連) ～について

「間接目的語」

the truth ザ^ト・トゥルース **n.** 真実、真相

「目的語」

of her statement. オフ^ト・ハー・ステイメント **adj.** 彼女の供述の「形容詞句」

wonder- ワンダー **v.t** ～ということに驚く、～とは不思議だ、～だろうかと思う

君が足を折ったとは意外だね。

I wonder you have broken your leg.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ **pron** 私は

「主語」

wonder ワンダー 1 単現 **v.t**(that) ～ということに驚く、意外だと思う

「動詞」

n. ～ということ

「目的語」

you ユー **pron** 君が

「主語」

have broken ハヴ^ト・ブ^トロクン 3 単現・完了形(break)**v.t** 折った

「動詞句」

your leg. ユア^ト・レッグ **n.** 足を

「目的語」

うちの子犬はどこにいるのかしら。

I wonder where my puppy is.

「主語」「動詞」「目的語」

重要単語

I アイ pron 私は 「主語」
 wonder ワンダー 1 単現 v.t(that) 〜だろうと思う 「動詞」
 where ウェア adv. どこで〜するかということ 「目的語」
 my puppy マイ・パピー n. 私の子犬は 「主語」
 is. イズ 3 単現・存在(be)v.i 〜にいる 「動詞」

彼が目を覚ましているかどうかしらと思った。

I wonder if he was awake. 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は 「主語」
 wonder ワンダー 1 単現 v.t(that) 〜だろうと思う 「動詞」
 if イフ conj. 〜かどうかということ 「目的語」
 he ヒー pron 彼は 「主語」
 was ワズ 3 単過・時制の一致(be)v.i 〜である 「動詞」

→ 過去に思った事ならば、wonder の時制に影響する

過去の回想なら、「私は今となつては、あの時彼は目を覚ましていたのだろうかと思う。」

awake. アウェイク adj. 目が覚めて 「補語」

wonder ワンダー n. 驚き、驚嘆の念、不思議

wood ウッド n. 木材、材木、焚き木

wood ウッド v.t 〜に植林する、〜を樹木で囲む、〜に燃料を供給する

wood ウッド v.i 燃料の供給を受ける

worse ワース adj. より悪い、より劣った、もっとひどい

worse ワース adv. より悪く、よりへたに、より悪い事に

worse ワース n. いっそう悪い事、もっとひどい人

wrap ラップ v.t を包む、くるむ、巻きつける、〜に夢中になる、を衝突させる

wrap ラップ v.i くるまる、巻き付く

wrap ラップ n. ショール、スカーフ、ひざかけ、包装紙

wrestling レスリング n. レスリング、相撲

writer ライター n. 書き手、執筆者、作家、作曲家

yogurt ヨーグルト n. ヨーグルト

yourself ユアセルフ pron あなた自身、あなた自身を

zoo ズー n. 動物園

その他の単語

その他の単語

A,B

accident- アクシデント n. 事故（通例身体に危害を及ぼす事故；偶然

disaster ディザスター n. 災害、天災 よりも小さく、

incident インシデント n. 出来事、小事件 よりも大きい）、偶然

列車事故で死ぬ

be killed in a railroad accident

「動詞句」「副詞句」

be killed ビー・キルト 不定詞・受動(kill)v.t(in で) 死ぬ

「動詞句」

in イン prep. (原因) ~のために

「副詞句」

a railroad accident ア・レイルロード・アクシデント n. 列車事故

「目的語」

我々がそこで出会ったのは全くの偶然だった。

It was just an accident that we met there.

「動詞」「補語」「主語」

It イット pron 仮の主語（真の主語は that 以降）

was ワズ 3 単過(be)v.i ~だった

「動詞」

just ジャスト adv. まったく

「副詞」

an accident アン・アクシデント n. 偶然

「補語」

that サット conj. ~ということは

「主語」

we ウィー pron.pl 我々が

「主語」

met メット 1 複過(meet)v.t 出会った

「動詞」

there. ゼア adv. そこで

「副詞」

activity- アクティヴィティ n. 活動性、活躍、活動、活気、機能、組織体

私は町の騒音や活気が恋しかった。

I missed the noise and activity of the city.

「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

missed ミスト 1 単過 v.t ~が無いのを寂しく思った、~が恋しかった

「動詞」

the noise サ・ノイズ n. 騒音

「目的語」

and アント conj. そして

activity アクティヴィティ n. 活気

「目的語」

of the city. オフ・ザ・シティ adj. 都会の、町の

「形容詞句」

戸外の活動

outdoor activities

「主語」

outdoor アウトドア adj. 戸外の

「形容詞」

activities アクティヴィティーズ pl(activity)n 活動

「主語」

その他の単語

adult アダルト **adj.** (人が) 成人した、おとなの、成熟した、成人向きの

adult アダルト **n.** おとな、成人、成長した動植物

adventure アドベンチャー **n.** 冒険、危険に出会う事、危険な旅、危険

adventure アドベンチャー **v.t** 危険にさらす、～を賭ける、～をあえてする

adventure アドベンチャー **v.i** 危険にもかかわらず進む、あえて危険を冒して乗り出す

Agnes アグネス **n.** アグネス (女の名前; 愛称は Aggie アジー)

Alice アリス **n.** アリス (女の名前; 愛称は Allie アリー)

amusement アミューズメント **n.** 楽しみ、愉快、楽しい事、娯楽、遊戯設備、遊び道具

amusement park アミューズメント・パーク **n.** 遊園地

きょうは残念だけど遊園地には行けないんだよ。

I'm sorry but we can't go to the amusement park today.

「主語」「動詞」「補語」 but 「主語」「動詞句」「間接目的語」

I アイ **pron** 私は

「主語」

'm アム 1 単現(be)**v.i** ～である

「動詞」

sorry ソーリー **adj.** 残念に思う、すまないと思う

「補語」

but バット **conj.** しかし

we ウィー **pron.pl** 私たちは

「主語」

can't go キャント・ゴウ 1 複現・可能・否定(can+不定詞 go)**v.i** 行けない

「動詞句」

to the amusement park トゥ・ズィ・アミューズメント・パーク **adv.**(目的地) 遊園地へ「間接目的語」

today トゥデイ **adv.** 今日は「副詞」

Amy エイミー **n.** エイミー (女の愛称; 名前は Amelia アメリア)

ancient エインシャント **adj.** 古代の、大昔の、古くさい

ancient エインシャント **n.** 古代人、古代文明人

ancient エインシャント **n.** 国旗、軍旗、旗手

Andy アンディ **n.** アンディ (男の愛称; 名前は Andrew アンドリュー)

animation アニメーション **n.** 活発、生气、熱意、アニメ制作、アニメーション、アニメ映画

その他の単語

annOunce- アナウンス v.t 公表する、広告する、知らせる、～を発表する、～を紹介する

annOunce- アナウンス v.i アナウンサーをする、名乗り出る

anyway- エニウェイ adv. いずれにせよ、ともかく、それでもやはり

いずれにせよ、彼女が許してくれなくても、私は行くつもりだ。

Anyway even if she refuses permission I still intend to go.

「副詞句」, 「主語」「副詞」「動詞句」

Anyway エニウェイ adv. いずれにせよ

「副詞」

even if イーヴン・イフ conj. (譲歩) たとえ～だとしても

「副詞節」

she シー pron 彼女が

「主語」

refuses リフュージズ 3 単現(refuse)v.t ～を断る、拒む

「動詞」

permission パミッション n. 許可を

「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

still スティル adv. それでも

「副詞」

intend to go. インテント・トゥ・ゴウ 1 単現・意図(intend to+不定詞 go)v.i 行くつもりだ「動詞句」

疲れているが、やっぱり行くつもりだ。

I'm tired, but I'm going anyway. 「主語」「動詞」「補語」, but 「主語」「動詞句」「副詞」

I アイ pron 私は

「主語」

'm アム 1 単現(be)v.i ～である

「動詞」

tired, タイアト adj. 疲れた

「補語」

but バット conj. しかし

I アイ pron 私は

「主語」

'm going アム・ゴウイング 1 単現・進行形・意思(go)v.i 行くつもりだ

「動詞句」

anyway. エニウェイ adv. それでもやはり

「副詞」

apply- アプライ v.t を適用する、応用する、を加える、(薬を) 塗る

この規則はあなたにはあてはめることはできない。

This rule cannot be applied to you.

「主語」「動詞句」「間接目的語」

This rule スィス・ルール n. この規則は

「主語」

cannot be applied キャノット・ビー・アプライト 3 単現・受動・否定(can+不定詞・受動 apply)

v.t(to に) 適用されない

「動詞句」

to you. トゥ・ユー adv. (対象) あなたに対して

「間接目的語」

天体物理学は物理の法則や理論を星や星雲に適用する。

Astrophysics applies physical laws and theories to stars and galaxies.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

その他の単語

Astrophysics アストロフィジックス	n. (単数扱い) 天体物理学は	「主語」
applies アプライズ	3 単現(apply)v.t 適用する	「動詞」
physical フィジカル	adj. 物理学の	「形容詞」
laws ローズ	pl(law).n (科学上の) 法則を	「直接目的語」
and アント	conj. そして	
theories シアリーズ	pl(theory).n 理論を	「直接目的語」
to トゥ	prep (対象) 〜に対して	「間接目的語」
stars and galaxies. スターズ・アント・ギャラクシズ	pl.n 星や銀河	「目的語」

母は私のひざの傷にその薬を塗ってくれた。

Mother applied the medicine to the sore on my knee.

Mother マザー	n. 母は	「主語」
applied アプライド	3 単過(apply)v.t (薬を) 塗った	「動詞」
the medicine ザ・メディシン	n. その薬を	「直接目的語」
to the sore トゥ・ザ・ソア	adv. (対象) 痛い所に	「間接目的語」
on my knee. オン・マイ・ニー	adv. 膝の	「副詞句」

apply- アプライ v.i あてはまる、〜を志願する、申し込む、〜のように塗れる

同じ種類の手続きは他の議会制度でも適用される。

The same kind of procedure applies in other parliamentary systems.

The same kind of ザ・セイム・カインド・オブ	adj. 同じような	「形容詞句」
procedure プロシージャー	n. 手続きは	「主語」
applies アプライズ	3 単現(apply)v.i(to, in に) 当てはまる	「動詞」
in イン	prep (対象) 〜に対して	「間接目的語」
other parliamentary アザー・パーラメンタリー	adj. 他の議会の	「形容詞句」
systems. システムズ	pl(system).n 制度	「目的語」

あなたはどの大学に出願したのですか？

Which colleges have you applied to?

Which colleges ...to? フィッチ・カレッジズ ...トゥ	adv. どの大学に	「間接目的語」
have ...applied ハヴ ...アプライド	2 単現・完了形・疑問文(apply)	「動詞句」
v.i (to に) 志願したのですか？		「動詞句」
you ユー	pron あなたは	「主語」

apron- エイプロン n. エプロン、前掛け

apron- エイプロン v.t 〜をエプロンで保護する、〜にエプロンをつける

その他の単語

artist アーティスト n. 芸術家、画家、彫刻家、～の名人

Asia エイジャ n. アジア、アジア大陸

Asian エイジアン adj. アジアの、アジア人の、インド系南アフリカ人の

Asian エイジアン n. アジア人、インド系南アフリカ人

asleep アスリープ adj. 眠っている、永眠している、無感覚で、静止状態になって

少年は疲れてぐっすり眠っています。

The tired boy is fast asleep.

「主語」「動詞」「補語」

The tired ザ・タイド adj. 疲れた

「形容詞句」

boy ボーイ n. 少年は

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

fast ファースト adv. しっかりと

「副詞」

asleep. アスリープ adj. 眠っている

「補語」

片手がしびれている。

My hand is asleep.

「主語」「動詞」「補語」

My hand マイ・ハント n. 僕の片手が

「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ～である

「動詞」

asleep. アスリープ adj. 無感覚で

「補語」

Astro-Boy アストロ・ボーイ n. 鉄腕アトム（手塚治虫原作の漫画）

athlete アスリート n. 運動選手、スポーツマン、元気で活発な人

attack アタック v.t を攻撃する、襲う、非難する、着手する

attack アタック v.i 攻撃する、得点しようとする、（病気が）人を冒す

attack アタック n. 攻撃、非難、開始

audience オーディエンス n. 聴衆、観衆、観客、視聴者、支持者

Australian オーストレイアン adj. オーストラリアの、オーストラリア人の

Australian オーストレイアン n. オーストラリア人

autumn オタム n. 秋、秋季、秋の、秋の収穫

その他の単語

autumn オタム **v.i** 秋を過ごす

average アヴァリッジ **n.** 平均、標準

average アヴァリッジ **adj.** 平均の、普通の、並みの、劣った

average アヴァリッジ **v.t** を平均する、～の平均をとる

average アヴァリッジ **v.i** 平均が（～と）なる、平均的な線に落ち着く

bamboo バンブー **n.** 竹、竹竿、竹製の

bamboo バンブー **adj.** 頭のおかしな、風変わりな

bank バンク **n.** 土手、川岸、湖畔、盛り土

bank バンク **v.t** ～に土手を築く、を積み上げる、を埋める

bank バンク **v.i** 積み重なる、層になる

bank バンク **n.** 銀行、貯蔵所

bank バンク **v.t** を銀行に預ける、を預ける、を稼ぐ、を貯蔵する

bank バンク **v.i** 預金する、取引する

bar バー **n.** 棒、かたまり、かんぬき、横木、格子、邪魔者

bar バー **v.t** にかんぬきをする、を閉じる、をふさぐ、～を禁止する

bass ベイス、ベース **n.** (音楽) バス、ベース、最低音部、バス歌手

bass ベイス、ベース **adj.** バズ用の、低音の

bathroom バスルーム **n.** 浴室、風呂場、手洗い、トイレ

beat ビート **v.t** を打つ、たたく、撃退する、を打ち負かす

beat ビート **v.i** 続けざまに打つ、たたく、ドキドキする

beat ビート **n.** 打つこと、その音、動悸、脈搏、拍子

behind ビハインド **prep** ～のうしろに、～の裏側に、のあとに

behind ビハインド **adv.** うしろに、背後に、遅れて

bell ベル **n.** ベル、鈴、呼び鈴、鐘

bell ベル **v.t** ～に鈴をつける、～をふくらませる

bell ベル **v.i** 鳴る、鐘のような音がする、ふくれる

その他の単語

Beth ベス **n.** ベス (女の愛称; 名前は Elizabeth エリザベス)

Big Ben ビッグ・ベン **n.** ビッグ・ベン (英国国会議事堂時計塔の大時鐘)

Bill ビル **n.** ビル (男の愛称; 名前は William ウィリアム)

billion ビリオン **n.** 10 億

billion ビリオン **adj.** 10 億の、無数の

bit ビット **n.** 少し、わずか、小片、破片、一場面

bit ビット **adj.** わずかな、ちょっとした

bit ビット **n.** (馬の) はみ、制御するもの、(きりの) 先端部、刃

bit ビット **v.t** (馬) にはみをかませる、～を制御する

bit ビット **n.** (コンピュータ) ビット (1bit は 2 進数字の 1 桁)

bitter ビター **adj.** 苦い、むごい、つらい、心を痛める、激しい

bitter ビター **n.** 苦しいもの、苦さ、苦しみ

bitter ビター **adv.** 激しく、非常に、苦く、厳しく

bitter ビター **v.t, v.i** 苦くする、苦くなる

blanket ブランケット **n.** 毛布、すっぽり覆うもの

blanket ブランケット **v.t** を毛布でくるむ、を覆う、えおさえぎる

blanket ブランケット **adj.** 包括的な、一括した

blind ブラインド **adj.** 目の見えない、盲目の、盲人の、盲目的な、無計画な

blind ブラインド **v.t** を盲目にする、～を見えなくする、の分別を失わせる、～を暗くする

blind ブラインド **n.** ブラインド、日よけ、(視界を妨げる) 障害物、身代わり

blind ブラインド **adv.** 目で見ないで、盲目的に、視界が悪い状態で

blog ブログ **n.** インターネットで見え書きや論評などを記録しているウェブサイト。

ブログの執筆者はブロガー (blogger) と呼ばれる。

bloom ブルーム **n.** (観賞用植物の) 花、開花、花盛り、(熟したブドウに付く) 白い粉

bloom ブルーム **v.i** (花が) 咲く、花を咲かせる、開花する

bloom ブルーム **v.t** ～に花を咲かせる、～を開花させる、栄えさせる

その他の単語

board- ボード n. 板、板材、(下宿の) 食事(費)、会議、役員会

board- ボード v.t (床) を板張りする、(乗物) に乗り込む

board- ボード v.i 板張りする、飛行機に乗り込む、食事付きで下宿する

bored- ボアト adj. (人が) うんざりした、退屈した

boring- ボアリング adj. うんざりさせる、退屈させる

boring- ボアリング n. 穴あけ、ボーリング

bowl- ボウル n. 鉢、わん、(料理用の) ボウル、洗面器

bowl- ボウル v.i パイプにタバコを詰める(up)

bowl- ボウル n. 偏心球(重心を片寄らせてある)

bowl- ボウル v.t (球) を転がす

branch- ブランチ n. 枝、部門、分岐

branch- ブランチ v.i 枝を広げる、分かれる、分岐する

branch- ブランチ v.t ~を枝に分ける

brunch- ブランチ n. 朝昼兼用の食事 (breakfast + lunch の造語)

Brazil- ブラジル n. ブラジル(南米の共和国)

bright- ブライト adj. 輝いている、光っている、明るい、光沢のある

bright- ブライト adv. 明るく、輝いて

bright- ブライト n. (車の) ヘッドライト、輝き

British Museum ブリティッシュ・ミュージアム n. 大英博物館(ロンドンの Bloomsbury にある)

broken- ブロクン v. 過去分詞(最重要単語の break を参照)

broken- ブロクン adj. 壊れた、折れた、割れた、故障した、崩壊した

C

cage- ケイジ n. 鳥かご、(獣の) おり、(エレベーターの) 箱

cage- ケイジ v.t (通例 be caged) かごに入れられる、(ボール) をゴールに入れる

calendar- キャレンダー n. カレンダー、暦、年間行事表

calendar- キャレンダー v.t ~を日程表に記入する、(文書) を整理し索引を付ける

その他の単語

calendar カレンダー **adj.** カレンダーの、カレンダーに載るような

California カリフォルニア **n.** カリフォルニア（米国太平洋岸の州；州都は Sacramento）

Cambodia キャンボウディア **n.** カンボジア（東南アジアの王国；首都は Phnom-Penh）

Cambodian キャンボウディア **adj.** カンボジアの、カンボジア人（語）の

Cambodian キャンボウディア **n.** カンボジア人、カンボジア語、クメール語

campaign キャンペイン **n.**（政治的）運動、組織的活動、キャンペーン、遊説、軍事行動

campaign キャンペイン **v.i** 従軍する、運動に参加する、出馬する

Canberra キャンベラ **n.** キャンベラ（オーストラリアの首都）

cancer キャンサー **n.** 癌（がん）、弊害、北回帰線

candle キャントル **n.** ろうそく

candle キャントル **v.t**（卵の具合を見るために）明かりに透かして調べる

capital キャピトル **n.** 首都、首府、州都、大文字、資本

capital キャピトル **adj.** 大文字の、最も重要な、資本の、すぐれた

cartoon カートゥーン **n.** 時事風刺漫画、実物大下絵、誇張されたイメージ

cartoon カートゥーン **v.t, v.i**（～を）漫画化する、漫画を描く

Cathy キャシー **n.** キャシー（女の愛称；名前は Catherine キャサリン）

celebrate セレブレイト **v.t** を祝う、祝賀する、を挙げる、を褒めたたえる

celebrate セレブレイト **v.i** 祝う、式を挙げる、祝典を開く

cent セント **n.** セント（米国の貨幣単位；1/100 ドル）、セント銅貨、はした金

centimeter センチメートル **n.** センチメートル（長さの単位；1/100 メーター）

century センチュリー **n.** 100 年間、世紀

その他の単語

certainly サートンリー adv. 確かなことには、疑いなく、きっと、もちろん、その通り

champion チャンピオン n. (競技の) 優勝者、選手権保持者、チャンピオン

champion チャンピオン v.t. を擁護する、～のために戦う

champion チャンピオン adj. 優勝した、選手権獲得の

championship チャンピオンシップ n. 選手権、優勝、選手権試合、優勝戦

chance チャンス n. 偶然、運、見込み、機会、好機、冒険

chance チャンス adj. 偶然の、思いがけない

chance チャンス v.i. たまたま～する、ふと出会う

偶然彼女に会った。

I chanced to see her.

「主語」「動詞句」「目的語」

I アイ pron 私は

「主語」

chanced to see チャンスト・トゥ・シー 1 単過・偶然(chance to+不定詞)

v.t. 偶然会った

「動詞句」

her. ハー pron 彼女に

「目的語」

chance チャンス v.t. ～を運任せにやってみる

この大吹雪に車の運転など出来ない。

I don't chance driving in this blizzard.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私は

「主語」

don't chance ドント・チャンス 1 単現・否定

v.t.(+現在分詞) 運任せに～することは出来ない

「動詞句」

driving ドライヴィング 現在分詞 n. 運転

「目的語」

in this blizzard. イン・ズ・イズ・ブリザード adv. この猛吹雪の中で

「副詞句」

charity チャリティ n. 慈善、救助金、義援金、寄付、慈善施設、思いやり

cheerful チアフル adj. 機嫌のいい、快活な、楽しい、心からの

cheese チーズ n. チーズ、うそ、誇張

cheese チーズ v.t. ～をやめる、中止する。いらだつ、失望する

chef シェフ n. コック長、シェフ、コック

chess チェス n. チェス、西洋将棋

その他の単語

chip チップ **n.** 切れ端、かけら、欠いた傷、チップ

chip チップ **v.t** (木) を削る、を割って取る

chip チップ **v.i** (陶磁器が) 掛ける、碎ける

chose チョウズ **v.** 過去形 (最重要単語の **choose** を参照) 過去分詞形は **chosen**

chosen チョウズン **adj.** 選ばれた、(神学) 神に選ばれた、好きな

chose チョウズ **n.** (法律) 動産

citizen シズン **n.** 国民、公民、市民、住民、居住者

close クロス **adj.** 接近した、ごく近い、ほとんど正解に近い、親密な、似通った

close クロス **adv.** (〜に) 接近して、すぐ近くに、密集して

close クロズ **v.t** を閉じる、閉める、閉鎖する

close クロズ **v.i** 閉まる、閉じる、ふさがる、終業する

close クロズ **n.** 閉まること、終わり、最後、終末

cloth クロス **n.** 布、布地、毛織物、布製の、テーブル掛け、ふきん

cloth クロス **adj.** 布の

comedian コメディアン **n.** 喜劇役者、コメディアン、滑稽な人、おばかさん

common コモン **adj.** (〜に) 共通の、共有の、公共の、普通の、ありふれた、一般的な

common コモン **N.** 共有地、公有地

communicate コミュニケート **v.t** を知らせる、伝達する、伝える、導く、感染させる

communicate コミュニケート **v.i** 情報を伝え合う、通信し合う、連絡を取り合う

conclusion コンクルージョン **n.** 結論、決定、断定、推論

conditioner コンディショナー **n.** 調節器 (者)、冷暖房装置、(スポーツの) コーチ、添加物

conductor コンダクター **n.** (列車の) 車掌、(音楽) 指揮者、案内人、ガイド、添乗員

continent コンチネント **n.** 大陸、本土、陸地

その他の単語

control- コントロウル **v.t** を支配する、統制する、操作する、左右する、を抑える

control- コントロウル **v.i** 統制する、(～を) 考慮に入れる

control- コントロウル **n.** 支配、統制、制限、管理、指揮、操縦装置

convenience- コンヴ ィーニエンス **n.** 便利、便宜、好都合

convenience- コンヴ ィーニエンス **adj.** 「感嘆」に手に入る、便利な

convenient- コンヴ ィーニエント **adj.** 便利な、都合のよい、手ごろな

Cook- クック **n.** クック (人の名前)、Mount Cook クック山、the Cook Islands クック諸島

coral- コーラル **n.** サンゴ、サンゴ礁、サンゴ細工

costume- コスチューム **n.** 服装、衣装、扮装、仮装

costume- コスチューム, **costume** コスチューム **v.t** に衣装を着せる、の衣装を調達する

cough- コフ **v.i** せきをする、咳払いをする、(エンジンが) ガクガクという

cough- コフ **v.t** せきをして～を出す、せきをしながら～を言う

cough- コフ **n.** せき、せき払い、せきの音、ゴホン

courage- カリッジ **n.** 勇気、度胸、大胆

cracker- クラッカー **n.** (薄いカリカリする) ビスケット、爆竹、割る人

cushion- クッション **n.** クッション、座布団

cushion- クッション **v.t** ～にクッションを付ける、～をクッションで支える

cycle- サイクル **n.** 周期、循環、一巡、一時代

cycle- サイクル **v.i** 循環する、回帰する、自転車に乗る

cycle- サイクル **v.t** ～を循環させる

D,E

dancer- ダンサー **n.** 踊る人、ダンサー、舞踊家

data- デイタ **n.** (datum の複数形、単数・複数扱い) 資料、データ、事実

Dave- デイヴ **n.** デイヴ (男の愛称; 名前は David デイヴ ィット)

その他の単語

Davis- デイヴィス n. デイヴィス (米国カリフォルニア州サクラメントにある都市)

death- デス n. 死、死ぬこと

decision- デイジジョン n. 決定、解決、結論、判決

decision- デイジジョン v.t (ボクシング) を判定で破る

dentist- デンティスト n. 歯医者、歯科医

depend- デイペンデント v.i (on, upon) に頼る、依存する、次第である

desert- デザット n. 砂漠、静物のいない海域、荒野、荒れ地

desert- デザット adj. 砂漠のような、不毛の、住む人のない、寂しい

desert- デイザート v.t を捨てる、見捨てる、放棄する

desert- デイザート v.i 脱走する、と横暴する、投降する、義務を捨てる

desert- デイザート n. とうぜん受けるべき賞 (罰)、当然の報い、価値、功罪、長所

designer- デイザイナ- n. デザイナー、意匠図案家

dessert- デイザート n. デザート、果物

destroy- デイストロイ v.t を破壊する、打ち壊す、を滅ぼす、を台無しにする

destroy- デイストロイ v.i 破壊する、台無しにする、無効になる

detective- テイテキテイヴ n. 刑事、探偵

detective- テイテキテイヴ adj. 探偵の、探知用の

develop- デイヴエロップ v.t を発達させる、発展させる、を開発する、を展開する

develop- デイヴエロップ v.i 発達する、発育する、現れる、現像される

diary- ダイアリー n. 日記、日誌、日記帳

dining room ダイニング・ルーム n. (家の) 食堂

食堂を掃いてくれませんか？

Could you dust the dining room?

「動詞句」「主語」「動詞句」「目的語」

その他の単語

Could ...dust クット...ダスト 2 単現・依頼・疑問文(could+不定詞 dust)

v.t 掃いていただけませんか?

「動詞句」

you ユー **pron** あなたは

「主語」

the dining room? サ・ダイニング・ルーム **n.** 食堂を

「目的語」

director ディレクター, ダイレクター **n.** 管理職の人、管理者、重役、監督

dome ドーム **n.** (半球形の) 丸屋根、丸天井、ドーム

dome ドーム **v.t** ～にドームを付ける、～をドームで覆う、～を半球形にする

dome ドーム **v.i** 半球形にふくれる

dot ドット **n.** 点、小さな物、ドット

dot ドット **v.t** に点を打つ、～を点線で示す、～を点で描く

dot ドット **v.i** 点を打つ

Dr. トクター 略 (doctor) **n.** ～博士 ([複]Drs.)

drama ドラマ **n.** 劇、戯曲、脚本、～演劇

drank ドランク **v.** 過去形(最重要単語の **drink** を参照) 過去分詞は **drunk** ドランク

dress ドレス **v.t** に服を着せる、着こなしている、を飾る、を整える

dress ドレス **v.i** 服を着る、服を着ている、(軍隊が) 整列する

dress ドレス **n.** ドレス、ワンピース、服装、衣装

dress ドレス **adj.** 礼服の、服飾用の、正装の

dress code ドレス・コード **n.** (レストランの) 服装規定

drew ドルー **v.** 過去形 (最重要単語の **draw** を参照) 過去分詞は **drawn** ドゥローン

driver ドライヴァー **n.** 運転する人、運転者、監督

drugstore ドラッグストア **n.** ドラッグストア (薬の処方・販売のほか、化粧品・タバコ・新聞も売り、軽い軽食もできる設備がある)

dry ドライ **adj.** 乾いた、ぬれていない、干上がった

dry ドライ **v.t** を乾かす、をふく、を干上がらせる、を干して貯蔵する

その他の単語

dry- ドライ **v.i** 乾く、蒸発する、干上がる

dry- ドライ **n.** 乾いているもの、乾燥地、かんばつ、乾期

dying- ダイイング **v.** 現在分詞（最重要単語の **die** を参照）

dying- ダイイング **adj.** 死にかけている、消えかけている、すたれつつある

dying- ダイイング **n.** 死、(the dying 集合的に) 死にかけている人たち

E.T.- イ・ティー 略 (**THE EXTRA-TERRESTRIAL** スィ・エクストラ・テレストリアル **n.** 地球外生物)

1982 年スチーヴン・スピルバーグ監督の映画。地球の探査にやって来て一人取り残された異星人と少年の交流を暖かく描き上げた SF ファンタジー。

Earth- アース **n.** 地球、地球の全住民、全世界、地面、地上

earth- アース **v.t** (根) に土をかぶせる、(キツネ) を穴に追い込む、を接地する

earth- アース **v.i** (キツネが) 穴に逃げ込む

elderly- エルダリー **adj.** 年配の、初老の、中年過ぎの、旧式の

elderly- エルダリー **n.** 年配者

elementary- エレメンタリー **adj.** 初歩の、初頭の、基本の、単純な、元素の、小学校の

elementary school エレメンタリー・スクール **n.** 小学校

empty- エンプティ **adj.** からの、中身のない、むなしい、人の住んでいない

empty- エンプティ **v.t** をからにする、取り出す、取り除く、打ち明ける

empty- エンプティ **v.i** からになる、(川が) (〜に) 注ぐ

empty- エンプティ **n.** 空き箱、空き缶、空車

encourage- エンカレッジ **v.t** を励ます、勇気づける、を促進する、を奨励する

enemy- エネミー **n.** 敵、かたき、敵対者、敵兵、敵軍

enemy- エネミー **adj.** 敵の、敵対国の

engineering- エンジニアリング **n.** 工学、工学技術、土木工事、巧みな処理、技術者の職務

England- イングランド **n.** イングランド、英国、イギリス

その他の単語

entertainment エンタテインメント **n.** 歓待すること、もてなし、宴会

Europe ユアラップ **n.** ヨーロッパ、欧州

everybody エヴリバディ **pron** みんな、すべての人、だれでも

exam イクサム **n.** 試験、検査、問題用紙

excellent エクセレント **adj.** 非常にすぐれた、優秀な

excellent エクセレント **int.** (応答として) (たいへん) けっこうです

exchange イクスチェインジ **v.t** を交換する、両替する、を交易する

exchange イクスチェインジ **v.i** 交換する、両替できる、転任する

exchange イクスチェインジ **n.** 交換、取り替え、交易、交換物、商品取引所

exercise エクサイズ **n.** 動かすこと、運動、体操、練習、実習、練習問題

exercise エクサイズ **v.t** を訓練する、運動させる、を行使する、を及ぼす

exercise エクサイズ **v.i** 運動する、練習する

express イクスプレス **v.t** 表現する、を述べる、自己を表現する、を表す

express イクスプレス **n.** 急行列車、急行バス、速達

express イクスプレス **adj.** はっきりした、明示された、特別な、急行の

express イクスプレス **adv.** 急行で、速達で

F,G,H

factory ファクトリー **n.** 工場、製造所、作り出す場所

fantastic ファンタスティック **adj.** 空想的な、気まぐれな、風変わりな、根拠のない

fantastic ファンタスティック **n.** 変人、変わり者

fantastic ファンタスティック **int.** 夢みたい、ほんと

farming ファーミング **n.** 農業、農場経営

fat ファット **adj.** 太った、ずんぐりした、肥満の、油っこい、地味の肥えた、肥沃な

fat ファット **n.** 脂肪、油脂、脂肪組織、余分な物

fat ファット **v.t, v.i** 太らす (太る)、肥やす (肥える)

その他の単語

favor フェイヴァー **n.** 行為、親切心、支持、親切な行為

favor フェイヴァー **v.t** に賛成する、好意を示す、ひいきする

field trip フィールド・トリップ **n.** (生徒) 校外見学旅行 ; (学者) 現地調査旅行 ; (業務上) 出張

fine arts ファイン・アーツ **n.** (the fine arts) 美術 (主に絵画・彫刻・建築)

fine art ファイン・アート **n.** 美術品、非常に高度な技術、(大学での) 美術専攻コース

fishing フィッシング **n.** 魚釣り、魚とり、漁獲、漁業、漁場、釣り場

fix フィックス **v.t** をしっかり固定する、留める、を据え付ける、設定する

fix フィックス **v.i** 固定される、定着する、凝固する、定住する、決める

fix フィックス **n.** 苦しい立場、板ばさみ、買収、八百長、調整、修理

flag フラグ **n.** 旗、国旗

flag フラグ **v.t** を旗で飾る、特別の印をつける、合図する

flag フラグ **v.i** (スポーツ) 反則合図の旗を上げる

flag フラグ **v.i** (帆が) だらりとたるむ、(草木が) しおれる、疲れる

flag フラグ **n.** 敷石道路

flag フラグ **v.t** 〜に板石を敷く、板石舗装する

float フロート **v.i** 浮かぶ、浮く、漂う、発足する

float フロート **v.t** を浮かべる、浮かせる、流す、を水浸しにする、(うわさ) を広める

float フロート **n.** 浮かぶもの、浮き、救命袋

fluently フルエンティー **adv.** 流暢に、すらすらと

日本人で英語は途切れ途切れに読めるようになる人はいるが、流暢に話せるようになる人は極めて少ない。

Some Japanese learn to read English haltingly, but very few ever learn to speak it fluently. 「主語」「動詞句」「目的語」,but「主語」「副詞」「動詞句」「目的語」「副詞」

Some Japanese サム・ジヤパニーズ pl.n いくつかの日本人は 「主語」

learn to read ラン・トゥ・リート 3 複現・出来るようになる(learn to+不定詞 read)

v.t 読めるようになる 「動詞句」

come to+不定詞 も同じ意味で利用可能

English イングリッシュ **n.** 英語を、英文を 「目的語」

その他の単語

haltingly, ホールディングリー	adv. たどたどしく、途切れがちに	「副詞」
but バット	conj. しかし	
very few ヴェリー・フュー	pron.pl (複数扱い) 人は～ほとんどない	「主語」
ever エヴァー	adv. (否定文で) これまでに～ない	「副詞」
learn to speak ラーン・トゥ・スピーク	3 単現・出来るようになる(learn to+不定詞 speak)	
	v.t 話せるようになる	「動詞句」
it イット	pron 英語を	「目的語」
fluently, フルーently	adv. 流暢に	「副詞」

forgot- フォガット v. 過去・過去分詞形 (最重要単語の forget を参照)

forgotten- フォガットン v.過去分詞形 (最重要単語の forget を参照)

fortune- フォーチュン n. 富、財産、運、運勢、運命、幸運、成功、金持ちの女

fortune- フォーチュン v.t に財産を与える

fortune- フォーチュン v.i たまたま起こる

fossil- fuel フォスル・フュエル、フォシル・フュエル n. 化石燃料 (石油・石炭・天然ガスなど)

fossil- フォスル、フォシル n. 化石、時代遅れの人 fuel フュエル n. 燃料

fox- フォックス n. キツネ、キツネの毛皮、ずるがしこい人、狡猾な人

fox- フォックス v.t をうまく欺く、だます

fox- フォックス v.i ずるくふるまう、ずるをする、(紙が) 変色する

freedom- フリーダム n. 自由、束縛のない事、解放、免除、自由自在、特権

fresh- フレッシュ adj. 新しい、新鮮な、出来たばかりの、新品の、元気な

fresh- フレッシュ n. 初期、清新な時期、水たまり

fresh- フレッシュ v.t, v.i 新しくする (なる)

fresh- フレッシュ adv. 新たに、新しく

fridge- フリッジ n. (略 refrigerator リフリジエレイター) (家庭用の) 冷蔵庫

Industrial refrigerator インダストリアル・リフリジエレイター n. 業務用冷蔵庫

friendship- フレンドシップ n. 友人であること、友情、親交、交友

その他の単語

fry フライ **v.t** (魚など) を油を使って加熱調理する、揚げる、炒める

fry フライ **v.i** (肉などが) 炒め(揚げ) られる、ひどく日焼けする

fry フライ **n.** 揚げ物、炒め物、フライドポテト

fry フライ **n.** 稚魚、(ハチなどの) 子、(群れをなしている) 小魚、子供ら

gas ギャス **n.** 気体、ガス、ガソリン

gas ギャス **v.t** ～にガスを供給する、(be gased) ガス中毒になる

gas ギャス **v.i** ガソリンを満たす、満タンにする、過度に飲食する、酔っぱらう

generation ジェネレーション **n.** 同世代の人々、一世代(約 30 年)、～世代の、生成

gesture ジェスチャー **n.** 身振り、手まね、しぐさ、感情表現

gesture ジェスチャー **v.i** 身振りをする、手ぶりで示す

gesture ジェスチャー **v.t** を身振りで表す、身振りで示す

Ghana ガーナ **n.** ガーナ(アフリカ西部の共和国)

giant ジャイアント **n.** (物語に登場する) 巨人、大男、大企業、大組織、巨匠

giant ジャイアント **adj.** 巨大な、偉大な、非凡な

global グローバル **adj.** 球状の、球形の、全世界の、地球上の、広域の、地球的な

goal ゴール **n.** ゴール、決勝点、目標、目的地、行先

God ゴット **n.** 神、創造主

gold ゴールド **n.** 金、金製品、貴重なもの

Golden Week ゴールデンウィーク **n.** ゴールデンウィークという、日本で休日の多い週
in contemporary Japan, a certain week with many holidays, called Golden Week

graduate グラジュエイト **v.i** 卒業する、進む、昇進する

graduate グラジュエイト **v.t** を卒業させる、～に等級を付ける

graduate グラジュエイト、グラジュエイト **n.** 卒業生、学士

graduate グラジュエイト **adj.** 大学卒業生の、大卒の、学士の

その他の単語

Great Wall グレイト・ウォール **n.** (中国の) 万里の長城

greedy グリーディ **adj.** 食い意地の張った、食欲である、欲深い、切望する

greenhouse gas グリーンハウス・ガス **n.** 温室効果ガス(温室効果の原因となるガス、二酸化炭素)

greenhouse グリーンハウス **n.** 温室、**adj.** 温室効果の

guest ゲスト **n.** (招待された) 客、来賓、特別出演者、ゲスト、泊り客

guest ゲスト **v.t** を客としてもてなす

guest ゲスト **v.i** ゲストとして出演する(on, for)

haircut ヘアカット **n.** 散髪

Hall ホール **n.** ホール (人の名前)

hall ホール **n.** (音楽会用) ホール、大広間、演芸場、公会堂

Halloween ハロウィーン **n.** ハロウィーン、万聖節の前夜祭(10月31日の夜、悪魔などに扮装した子供が「ごちそうくれなきゃ、いたずらすぞ」と言って近所を回り、近所の人は「わあ怖い!」と言って菓子・果物を与える。)

参考: 日本の「ローソクもらい」は、子供たちが浴衣を着て提灯を持ち、夕暮れ時から夜にかけて近所の家々を回って歌を歌い、ローソクやお菓子を貰いあるくハロウィンに似た習わしである。富良野市や室蘭市、函館市とその周辺の市町では7月7日、その他の多くの地域では8月7日におこなわれ、七夕から盆にかけておこなわれる地域もある。

handle ハンドル **n.** 取っ手、柄、ハンドル、きっかけ、肩書

handle ハンドル **v.t** に手を触れる、を手で持ち上げる、を論じる、解決する

handle ハンドル **v.i** 操縦される、(道具が) 扱える

Harry Potter ハリー・ポッター **n.** イギリスの作家J・K・ローリングによる、1997年に刊行された児童文学、ファンタジー小説。2001年から8本のシリーズで公開された映画(2011年完結)も大きなヒットを記録。

harvest ハーヴェスト **n.** 収穫、取り入れ、収穫物、収穫期

harvest ハーヴェスト **v.t** を収穫する、取り入れる

harvest ハーヴェスト **v.i** 作物を収穫する

その他の単語

hate- ヘイト v.t. をひどく嫌う、憎む、～することをいやに思う

hate- ヘイト v.i. 憎悪する、忌み嫌う

hate- ヘイト n. 憎悪、憎しみ、嫌悪

health- ヘルス n. (心身の) 健康、健康である事、健康状態、調子、繁栄

heat- ヒート n. 熱、熱さ、設定温度、高温、興奮、怒り

heat- ヒート v.t. を熱する、暖める、(血など)を燃やす、(be heated) 興奮する

heat- ヒート v.i. 熱くなる、暖まる、興奮する(up)

heavy- ヘヴィ adj. 重い、比重の大きい、重さのある、激しい、困難な、つらい

heavy- ヘヴィ n. (劇) 悪役、まじめで悲劇的な役、悪漢、まじめな新聞

helpful- ヘルプフル adj. 役立つ、助けになる、有益な

heritage- ヘリテイジ n. 相続財産、文化遺産、伝統、地位、運命

heritage- ヘリテイジ adj. 文化遺産の、国の伝統の、(植物が)純種の；古風な、旧式な

high- school ハイ・スクール n. (略 HS) 高校

hmm- ウーン int. (考えていることを示す声) ふーむ、うーん

mmm- ムム int. (考え込んで、驚いて) うーん

うーん。おいしい。こんな料理をどこで覚えたんだい？

Mmm! That's delicious! Where did you learn to cook like that?

「間投」 | 「主語」「動詞」「補語」 | 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

Mmm! ムン int. うーん

「間投」

That ザット pron. これは

「主語」

's イズ 3 単現(be)v.i. ～である

「動詞」

delicious! デイリシャス adj. とても旨い

「補語」

Where ウェア adv. (場所) どこで

「副詞」

did ...learn to cook デイット ...ラーン・トゥ・クック 2 単過・仕方を覚える(learn to+不定詞)

v.t. 料理の仕方を覚えた

「動詞句」

you ユー pron. 君は

「主語」

like that? ライク・ザット adv. こんな風に

「副詞句」

→ こんな料理を「目的語」 も可能

その他の単語

Honolulu ホノルル **n.** ホノルル (米国ハワイ州の州都)

huge ヒュージ **adj.** 巨大な、莫大な、でっかい、無限の

hunger ハンガ― **n.** 空腹、ひもじさ、飢え、飢餓、飢饉、渴望

hunger ハンガ― **v.i** 腹がへる、空腹を感じる、切望する、渴望する

hunger ハンガ― **v.t** を飢えさせる

hunt ハント **v.t** を狩る、狩猟する、(犬など)を狩猟につかう、を追う、追い出す

hunt ハント **v.i** 狩りをする、狩猟する、探し求める、家畜を追い立てる

hunt ハント **n.** 狩り、狩猟、探究、搜索

hunting ハンティング **n.** 狩猟、搜索、探究

hunting ハンティング **adj.** 狩猟の、狩りの

I,J,K,L

ice アイス **n.** 氷、氷菓子、冷淡さ

ice アイス **v.t** (飲物など)を氷で冷やす、～を凍らす、～を氷で囲む

ice アイス **v.i** 氷のように冷たくなる、凍る、氷で覆われる

ice アイス **adj.** 氷の、氷でできた

iced アイス **adj.** (飲物が)氷で冷やした、(物が)氷で覆われた、糖衣をかけた

impact インパクト **n.** 衝撃、衝突、衝撃力、反発力、影響

impact インパクト **v.t** ～を窮屈にする、～を詰め込む、～に衝突する、～に到着する

impact インパクト **v.i** 衝突する、ぶつかる、影響を与える

impossible インポッシブル **adj.** 不可能な、できない、無理な、とてもありえない、信じがたい

improve インプルーヴ **v.t** を改良する、改善する、の価値を高める

improve インプルーヴ **v.i** よくなる、好転する、改善される、増大する

improve インプルーヴ **n.** 回復、改善

その他の単語

including- インクルーディング prep. ~を含めて

私を含めて全員

all of us, including me

「主語」

all of us, オール・オブ・アッス pron 私たち全員

「主語」

including me インクルーディング・ミー adv. 私を含めて

「副詞句」

ウィルスは約 90 人の人間に感染し、獣医が 1 人死亡している。

The virus infected around 90 people, including a veterinarian who died.

「主語」「動詞」「目的語」

The virus ザ・ヴァイアラス n. ウィルスは

「主語」

infected インフェクトド 3 単過 v.t 伝染した、感染させた

「動詞」

around アラウンド adv. およそ、約

「副詞」

90 people, ナインティ・ピープル pl.n 90 人

「目的語」

including インクルーディング adv. ~を含めて

「副詞句」

a veterinarian ア・ヴァエテリナリアン n. 1 人の獣医

「目的語」

who フー pron (主語) ~する

「形容詞節」

died. ダイド 3 単過(die)v.i 死亡した

「動詞」

increase- インクリース v.i 増す、増える、増大する、繁殖する、栄える

increase- インクリース v.t を増やす、強める、を拡大する、さらにひどくする

increase- インクリース n. 増加、増大、増進、増加量

industrial- arts and homemaking インダストリアル・アーツ・アント・ホーム・メイキング n. 工作と家事

industrial arts インダストリアル・アーツ n. 工作、工芸 homemaking ホーム・メイキング n. 家事、家政

influence- インフランス n. 影響、作用、勢力、有力者

influence- インフランス v.t に影響を及ぼす、~を動かす

instead- インステッド adv. その代わりに、そうではなくて

彼女をコンサートに行かせずに、その代わりに本を買ってやった。

I didn't let her go to the concert. I bought her a book instead.

「主語」「動詞句」「目的語」「補語」 | 「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」「副詞」

I アイ pron 私は

「主語」

didn't let ディント・レット 1 単過・否定・使役(let)

v.t (SVO+不定詞) O に~させなかった

「動詞句」

her ハー pron 彼女に

「目的語」

go ゴウ 不定詞・her の動作 v.i(to) に行く

「補語」

その他の単語

to the concert. トゥ・ザ・コンサート	adv. コンサートに	「間接目的語」
I アイ	pron 私は	「主語」
bought	ボート 1 単過(buy)v.t 買った	「動詞」
her ハー	pron 彼女に	「間接目的語」
a book ア・ブック	n. 本を	「直接目的語」
instead. インステッド	adv. その代わり	「副詞」
instructor- インストラクター	n. 指導者、教師、教官	
interviewer- インタビューアー	n. 会見者、面接する人、訪問記者、インタビューする人	
Italian- イタリアン	adj. イタリアの、イタリア人の、イタリア語の	
Italian- イタリアン	n. イタリア人、イタリア語	
Italy- イタリア	n. イタリア（ヨーロッパ南部の共和国）	
Jack- ジャック	n. ジャック（男の愛称；名前は John ジョン、Jacob ジェイコブ）	
Jenny- ジェニー	n. ジェニー（女の愛称；名前は Jane ジェイン、Jennifer ジェニファー）	
judge- ジャッジ	n. 裁判官、判事、審判、鑑定家、評論家	
judge- ジャッジ	v.t を裁判する、審理する、～と判決を下す、を判断する	
judge- ジャッジ	v.i 裁判官を務める、判決を下す、審判をする、判断する	
Judy- ジュディ	n. ジュディー（女の愛称；名前は Judith ジュディス）	
Julia- ジュリア	n. ジュリア（女の名前；愛称は Juliet ジュリエット）	
jungle- ジャングル	n. ジャングル、密林湿地帯、入り組んだもの	
junior- high school	ジュニア・ハイ・スクール n. 中学校	
kangaroo- カンガルー	n. カンガルー	
kangaroo- カンガルー	v.i 車をガクンと発進させる、ぴょんぴょん跳びはねる、しゃがむ	
kangaroo- カンガルー	v.t (人) を偽証で有罪にする	
Kate- ケイト	n. ケイト（女の愛称；名前は Catherine キャサリン、Katharine キャサリン）	

その他の単語

keeper キーパー n. 守る人、保護者、後見人、番人、看守、管理者

Kent ケント n. ケント (イングランド南東部の州)、ケント (人の名前)

Kenya ケニヤ n. ケニア (アフリカ東部の国)

key キー n. かぎ、暗号の鍵、要所

key キー v.t. ～にかぎをかける、を調律する

key キー v.i. かぎを用いる、データを入力する

keyboard キーボード n. 鍵盤、キーボード

keyboard キーボード v.t. (情報) をキーをたたいて入力する、(曲) を演奏する

keyboard キーボード v.i. キーボードを打つ

kilogram キログラム n. キログラム (メートル法の質量の基本単位 Kg)

King キング n. キング (人の名前; マーチン・ルーサー・キング 米国の牧師・黒人公民権運動の指導者)

kiwi キーウィー n. キーウィー (ニュージーランドの国鳥)、キーウィフルーツの木

knife ナイフ n. ナイフ、小刀、包丁、(外科用の) メス

knife ナイフ v.t. をナイフで刺す

knife ナイフ v.i. 切り進む、ナイフのように切れる

lantern ランタン n. カンテラ、ランタン、手提げランプ、ちょうちん

last ラスト adj. 最後の、終わりの、この前の、最新の

last ラスト adv. (動詞の後ろで) 最後に、一番終わりに、終わりに当たって
(動詞の直前・直後で) この前、前回、最近

last ラスト n. 最後の人 (物)、最後の残り、結末、最も～しそうでない人

latest レイテスト adj. 最新の、最近の、一番遅い、最後の

latest レイテスト n. (the latest) 最新のもの、最新のニュース、最新流行品

latest レイテスト adv. 一番遅く

その他の単語

lawyer- ローヤー n. 法律家、弁護士、法律学者

least- リースト adj. 最も小さい、最も少ない、(植物名に用いて) 小形の

least- リースト adv. 最も少なく、最も～でなく

least- リースト n. 最小 (のもの)、最小量、もっとも価値の少ないもの

lend- レント° v.t 貸す

lend- レント° v.i (金を) 貸す

let- レット v.t (SVO do) (人・事) に～させてやる、してもらう、することを許す、貸す

父は私が父の車を運転するのを許してくれた。

Father let me drive his car.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

Father ファーザー n. 父は

「主語」

let レット 3 単過・使役(let)v.t(SVO+不定詞) O が～するのを許した

「動詞」

me ミー pron 私が

「目的語」

drive ドライヴ° 不定詞・me の動作 v.t 運転する

「補語」

his car. ヒズ・カー n. 父の車を

「目的語」

彼女は指の間から砂が落ちるに任せた。

She let sand run through her fingers.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

let レット 3 単過・使役・放任 v.t(SVO+不定詞) O が～するまにさせた

「動詞」

sand サント° n. 砂が

「目的語」

run ラン 不定詞・sand の動作 v.i 流れる

「補語」

through スルー prep (通路) ～を通り抜けて

「副詞句」

her fingers. ハー・フィンガーズ° pl(finger).n 指

「目的語」

この女性への個人的な感情であなたの判断を鈍らせないようにしてください。

Don't let your personal feelings towards this woman cloud your judgement.

「動詞句」「目的語」「補語」

Don't let トント・レット 命・2 単現・使役・否定(let)v.t(VO+不定詞) O に～させるな「動詞句」

your personal feelings ユア・パーソナル・フィーリングズ° n. あなたの個人的な感情に

「目的語」

towards トワーズ° prep (対象) ～に対する

「副詞句」

this woman スィス・ウマン n. この女性

「目的語」

cloud クラウト° 不定詞・feelings の動作 v.t (判断を) 鈍らせる

「補語」

your judgement. ユア・ジャッジメント n. あなたの判断を

「目的語」

その他の単語

彼女は子供たちを川のそばで遊ばせないだろう。

She won't let her children play by the river. 「主語」「動詞句」「目的語」「補語」
 She シー pron 彼女は 「主語」
 won't let ウォント・レット 3 単未・使役・否定(let)
 v.t(VO+不定詞) O に～させないだろう 「動詞句」
 her children ハー・チルドレン pl.n 子供たちに 「目的語」
 play プレイ 不定詞・children の動作 v.i 遊ぶ 「補語」
 by バイ prep (空間的位置) ～の近くで 「副詞句」
 the river. ザ・リヴァー n. その川 「目的語」

学生に間貸しする

let a room to a student. 「動詞」「直接目的語」「間接目的語」
 let レット 不定詞 v.t を貸す 「動詞」
 a room ア・ルーム n. 部屋を 「直接目的語」
 to a student トゥ・ア・スチューデント adv. 学生に 「間接目的語」
 let- レット v.i 貸される、落札する、請け負う

この家はすぐ借り手が見つかるだろう。

This house will let easily. 「主語」「動詞」「副詞」
 This house ズィス・ハウス n. この家は 「主語」
 will let ウィル・レット 3 単未・推量(will+不定詞)v.i 貸されるだろう 「動詞」
 easily. イージーリー adv. 楽に 「副詞」

この部屋代は月 7 万円だ。

This room lets for 70000 yen a month. 「主語」「動詞」「副詞句」
 This room ズィス・ルーム n. この部屋は 「主語」
 lets レッツ 3 単現(let)v.i 貸される 「動詞」
 for フォー prep (代償) ～で 「副詞句」
 70000 yen セヴンティ・サザント・イェン n. 7 万円 「目的語」
 a month. ア・マンス adv. 1ヶ月につき 「副詞句」
 let- レット n. 貸すこと、貸家、貸し間

lifestyle- ライフスタイル n. 生活様式、生き方、ライフスタイル

コンピューターの急速な発達は科学技術だけでなく、人間の生活様式全体を変えた。

The rapid development of the computer has changed not only technology but also the whole lifestyle of human beings. 「主語」「動詞句」「目的語」
 The rapid development ザ・ラピッド・デヴァロープメント n. 急速な発達は 「主語」
 of the computer オブ・ザ・コンピュータ adj. コンピューターの 「形容詞句」
 has changed ハズ・チェンジト 3 単現・完了形(change)v.t 変えた 「動詞句」

その他の単語

not only technology, ノット・オウンリー・テクノロジー **n.** 科学技術だけでなく 「目的語」
but also the whole lifestyle ハット・オールソウ・ザ・ホウル・ライフスタイル
n. あらゆる生活様式も 「目的語」
of human beings, オフ・ヒューマン・ビーイングズ **adj.** 人間の 「形容詞句」

list- リスト **n.** 表、一覧表、名簿、明細書

list- リスト **v.t** を目録に乗せる、リストに入れる、一覧表にする、～を列挙する

list- リスト **v.i** (商品が) カタログなどに載っている、(株を) 上場する

living- リヴィング **adj.** 生きている、生命のある、現在使われている、生き写しの

living- リヴィング **n.** 生きていること、生活、生計

Liz- リズ **n.** リズ (女の愛称；名前は **Elizabeth** エリザベス)

lonely- ロンリー **adj.** ひたりぼっちの、孤独な、寂しく思う、孤立した

loud- ラウド **adj.** (声・音が) 大きい、よく聞こえる、うるさい、熱烈な

loud- ラウド **adv.** 大きな声で、うるさく、熱心に

lunchtime- ランチ・タイム **n.** 昼食時 (間)

M,N,O

Macedonia- マセドニア **n.** マケドニア (バルカン半島南の地域)

magazine- マガジーン, **magazine** マガジーン **n.** 雑誌、定期刊行物、(連発銃の) 弾倉

major- メジャー **adj.** 大きい方の、多い方の、主要な、一流の、専攻の

major- メジャー **n.** 少佐、成人、専攻科目

major- メジャー **v.i** 専攻する

major league メジャー・リーグ **adj.** メジャーリーグ所属の、最高水準の、抜群の

major league メジャー・リーグ **n.** 大リーグ、高度な技術をもつプロ集団

major leaguer メジャー・リーガー **n.** メジャーリーガー、大リーグ選手、その筋の専門家

manager- マネジャー **n.** 経営者、管理人、支配人、監督

その他の単語

marry マアリー v.t と結婚する、結婚している、を結婚させる

メリーは彼と結婚した。

Mary married him.

「主語」「動詞」「目的語」

Mary マアリー n. (人名) メリーは、メアリー

「主語」

married マリット³ 3 単過(marry)v.t 結婚した

「動詞」

him. ヒム pron 彼と

「目的語」

彼女は彼と結婚して 6 年になる。

She has been married to him for six years now.

「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

She シー pron 彼女は

「主語」

has been married ハズ・ビーン・マリット³ 3 単現・完了形・受動(marry)

v.t(to と) 結婚していた

「動詞句」

to him トゥ・ヒム adv. 彼と

「間接目的語」

for six years フォー・シックス・イヤーズ³ adv. 6 年間

「副詞句」

now. ナウ adv. 今では

「副詞」

彼は娘をトムと結婚させた。

He married his daughter to Tom.

「主語」「動詞」「直接目的語」「間接目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

married マリット³ 3 単過(marry)v.t 結婚させた

「動詞」

his daughter ヒズ・ドーター n. 娘を

「直接目的語」

to Tom. トゥ・トム adv. トムに

「間接目的語」

marry マアリー v.i 結婚する、調和する、結びつく

彼女は早婚だった。

She married young.

「主語」「動詞」「補語」

She シー pron 彼女は

「主語」

married マリット³ 3 単過(marry)v.i(SVC) C の状態で結婚した

「動詞」

young. ヤング³ adj. 若い

「補語」

mat マット n. マット、むしろ、ござ、ドアマット

mat マット v.t ~にマットを敷く、~をマットで覆う、~をもつれさせる

mat マット v.i もつれる、こんがらかる

その他の単語

meaningful- ミーニングフル adj. 意味のある、意味深長な、意味ありげな、有意味な

その科学者は彼女の専門とする科学領域に有意義な貢献をした。

The scientist made meaningful contributions to her field.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

The scientist サイエンティスト n. その科学者は

「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t (事を) 引き起こした、もたらした

「動詞」

meaningful ミーニングフル adj. 有意義な

「形容詞」

contributions コントリビュションズ pl(contribution).n 貢献を

「目的語」

to トゥ prep (対象) へに対して

「副詞句」

her field. ハーフィールド n. 彼女の専門分野

「目的語」

meant- メント v. 過去・過去分詞形 (最重要単語の mean を参照)

meeting- ミーティング n. 会、会議、集会

Mei- メイ n. メイ (架空の人名)

melt- メルト v.i (個体が) 融ける、融解する、いなくなる

melt- メルト v.t を融かす、融解させる、～を次第に散らす、をやわらげる

melt- メルト n. 融解、溶解、融けたもの

memorial- メモリアル n. 記念物、記念品、記念館、年代記

memorial- メモリアル adj. 追悼の、記念の、追憶の

menu- メニュー n. メニュー、献立表、料理、食事、機能選択

middle- ミドル adj. 真ん中の、中間の、中程度の、平均的な、中世の

middle- ミドル n. 真ん中、中心部

middle- ミドル v.t ～を中央に置く

middle- ミドル v.i 中央に置く

midnight- ミッドナイト n. 夜の 12 時、真夜中

minus- マイナス prep (数学) ～を引いた、(略式) ～のない、～が欠けた

17 引く 5 は 12。

17 minus 5 leaves 12.

「主語」「動詞」「目的語」

その他の単語

17 セヴンティーン n. 17 は 「主語」

minus マinus prep (数学) 〜を引いた 「副詞句」

5 ファイヴ n. 5 「目的語」

leaves リーヴズ 3 単現(leave)v.t 後に残す 「動詞」

12. トゥエルヴ n. 12 を 「目的語」

表紙のない本

a book minus its cover 「主語」

a book ア・ブック n. 本 「主語」

minus マinus prep 〜のない 「副詞句」

its cover イッツ・カバー n. (本の) 表紙 「目的語」

minus マinus adj. マイナスの、負の、氷点下の、以下の、不利な

マイナス 5 度

minus five degrees 「主語」

minus マinus adj. マイナスの、氷点下の 「形容詞」

five degrees ファイヴ・ディグリーズ pl.n 5 度 「主語」

負数、負の数

a minus quantity 「主語」

a minus ア・マinus adj. 負の 「形容詞句」

quantity クォンティティ n. 数量、数 「主語」

minus マinus n. マイナス、負号、負数、不足、不利な事、欠点

mirror ミラー n. 鏡、反射鏡、模範、手本

mirror ミラー v.t 〜を映す、反射させる、〜を忠実に描写する、〜とよく似ている

mm ミリ・ミター n. ミリメートル (長さの単位 millimeter の略)

monument モニュメント n. 記念碑、遺跡、遺物、不朽の業績、金字塔

motto モト n. 座右の銘、モットー、標語、引用句、格言

proverb プロヴァーブ n. 格言、ことわざ

movementムーヴメント n. 動くこと、運動、移動、動作、活動

movingムーヴィング adj. 動く、動かす、動機となる、感動させる、運転中の
主導者

a moving spirit

その他の単語

改革を促進する原動力

the moving force behind the reform

「主語」

the moving ザ・ムーヴィング adj. 動かす

「形容詞句」

force フォース n. 力、影響力

「主語」

behind ビ・ハインド prep. ～の背後で、～を支持して

「副詞句」

the reform ザ・リフォーム n. 改革

「目的語」

感動的な本

a moving book

「主語」

a moving ア・ムーヴィング adj. 感動させる

「形容詞句」

book ブック n. 本

「主語」

neighbor- ネイバー n. 近所の人、隣人、仲間、旦那、奥様

neighbor- ネイバー adj. 隣にある、隣の

neighbor- ネイバー v.t. ～に隣接する、の隣に住む

neighbor- ネイバー v.i. 近くに住む、隣り合っている

neighborhood- ネイバーフッド n. 近所、近隣、近辺、近所の人々、近所づきあい

neighborhood- ネイバーフッド a d j. 近所の、その地域の

neither- ニーザー adv. A も B も～ない、A でも B でもない

neither- ニーザー adj. どちらの～も... でない

neither- ニーザー pron. どちらも～ない

nest- ネスト n. (鳥などの) 巣、巣穴、避難所

nest- ネスト v.i. (鳥が) 巣を作る、巣ごもる、ぴったり収まる

nest- ネスト v.t. (箱など) を入れ子にする、重ねる、きっちり納める、～に巣を作ってやる

net- ネット n. 網、ネット

net- ネット v.t. (川) に網を張る、囲う、を網で捕らえる

net- ネット v.i. 網を編む、網目をなす

net- ネット adj. 正味の、掛値のない、最終的な、基本的な

net- ネット n. 正価、正味、純量、最終結果、要点

net- ネット v.t. ～の純益をあげる、獲得させる

その販売で 100 万ドルの純益があがった。

The sale netted us a million dollars.

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」

The sale ザ・セール n. その販売は

「主語」

その他の単語

netted ネットイト ^ゝ 3 単過(net)v.t	～の純益をあげた	「動詞」
us アッス pron 私たちに		「間接目的語」
a million dollars. ア・ミリオン・ダラズ ^ゝ pl.n	100 万ドル	「直接目的語」

New Year ニュー・イヤー adj. 元日の、新年の（通例では、New Year's）

New York City ニュー・ヨーク・シティー n. ニューヨーク市

Nick ニック n. ニック（男の愛称；名前は Nicholas ニコラス）

nod ノット^ゝ v.i うなずく、会釈する、うなずいて同意する、居眠りする、（木が）揺れる
nod ノット^ゝ v.t（頭）を縦に振る、をうなずいて示す、をなびかす
nod ノット^ゝ n. 会釈、うなずき、同意、居眠り、ゆらぎ

northern ノーザン adj. 北の、北方の、北にある、北向きの

northern ノーザン n. 北国人、北部人、北風

novel ノベル n.（長編）小説（短編小説は short story）、小説文学

NPO エヌ・ピー・オー n. Nonprofit Organization の略で、以下の定義に基づく**非営利団体**。

- (1)正式の組織（Formal Organization）であること
- (2)非政府組織であること（Non-Political）
- (3)利益を配分しないこと（Non-Profit Distributing）
- (4)自己統治（Self-Governing）
- (5)自発的であること（Voluntary）

nun ナン n. 修道女、尼、尼僧（sister は個々の修道女の呼びかけに用いられる）

nursery ナースリー n. 育児室、託児所、子供の寝室、種苗、苗木、園芸店

octopus オクトパス n. タコ、（広域犯罪などの）組織団体、黒幕

official オフィシャル adj. 公の、公務の、公式の、正式の、職権のある、お役所風の

official オフィシャル n. 公務員、役人、職員、役員、、政府高官、当局者、審判

Olympic オリンピック adj. 国際オリンピック競技の、堂々とした

その他の単語

Olympic オリンピック **n.** オリンピック大会

online オン・ライン **adj.** オンラインの、ネットワークに接続中の、進行中の

online オン・ライン **adv.** オンラインで

opinion オピニオン **n.** 意見、見解、考え、世論、専門的意見

originally オリジナル **adv.** もとは、元来、生まれは、独創的に、まず第一に、最初は

ouch アウ **int.** あうっ、痛いつ、熱いつ、いやだっ

ouch アウ **n.** 傷、けが

ouch アウ **n.** (宝石をはめ込んだ) ブローチ、(宝石の) 台座

owl オウル **n.** フクロウ、夜更かしする人

owl オウル **adj.** 夜間営業の、終夜運転の

owner オナー **n.** 所有者、持ち主、オーナー、発注者

P,Q,R

Pacific Ocean パシフィック・オシャン **n.** (the ～) 太平洋

the Atlantic Ocean スイ・アトランティック・オシャン **n.** 大西洋

painter ペインター **n.** 画家、ペンキ屋、塗装工

pair ペア **n.** 1 対、1 組、夫婦、婚約者

pair ペア **v.t** 1 組になる、組み合わせる、を結婚させる

pair ペア **v.i** 1 組になる、夫婦となる

pamphlet パンフレット **n.** (～についての) パンフレット、小冊子、論説

pamphlet パンフレット **v.t** ～にパンフレットを配る

pamphleteer パンフレイアー **n.** (論争の) パンフレットを書く人

pamphleteer パンフレイアー **v.i** パンフレットを書く (発行する)

pancake パンケイク **n.** パンケーキ、ホットケーキ

pancake パンケイク **v.t, v.i** (飛行機を) 平落ち着陸させる (する)、ぺちゃんこにする (なる)

その他の単語

panel- パネル n. 鏡板、羽目板、パネル、画板

panel- パネル v.t. に鏡板を張る、を色違いの細長い布で飾る

passport- パスポート n. 旅券、パスポート、入場券、通航証

peaceful- ピースフル adj. 平和な、穏やかな、安らかな、平和的な

peach- ピーチ n. 桃（の実）、桃の花、桃色、ピンクの

peach- ピーチ v.i. 密告する

peach- ピーチ v.t. (共犯者) を売る

per- パー prep (無冠詞の単数名詞の前で) 〜につき、〜ごとに、〜によって

per- パー adv. 各々 (おのおの)、それぞれ、1 時間に

performer- パフォーマー n. する人、実行者、遂行者、演奏者

perhaps- パハプス adv. ことによると、ひょっとしたら、あるいは、〜のようだ

perhaps- パハプス n. 疑惑を受けやすい事、推測しやすい事

period- ピリアット n. 期間、時期、(授業の) 時間、終止符、ピリオド、周期

period- ピリアット adj. 時代物の、時代に応じた、非常に古いもの

period- ピリアット int. 以上終わり

periodic- ピリアティック adj. 周期的な、断続的な

photograph- フォウトグラフ n. 写真

photograph- フォウトグラフ v.t. 〜を写真にとる、〜の印象を焼き付ける

スパイは小型カメラを使って文書の写真を撮った。

The agent photographed the dossier with his miniature camera.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

The agent スパイ n. スパイは

「主語」

photographed フォトグラフ 3 単過 v.t. 写真を撮影した

「動詞」

the dossier サ・ドゥーシェイ n. 書類を

「目的語」

with ウイズ prep (道具) 〜を使って

「副詞句」

his miniature ヒズ・ミニャチャー adj. 彼の小型の

「形容詞句」

camera. キャメラ n. カメラ

「目的語」

photograph- フォウトグラフ v.i. 写真を撮る、写真写りが〜である

その他の単語

彼女は写真写りがよい（悪い）。

She photographs well (badly).

「主語」「動詞」「副詞」

She シー pron 彼女は

「主語」

photographs フォトグラフス 3 単現 v.i 写真写りが～である

「動詞」

well (badly). ウェル (ハドリー) adv. 良い (悪い)

「副詞」

picnic- ピクニック n. 戸外での食事、行楽の弁当、行楽、遠足、持ち寄りのパーティー

picnic- ピクニック v.i ピクニックをする、戸外で食事を楽しむ

pilot- パイロット n. (飛行機の) パイロット、操縦士、指導者、案内人

pilot- パイロット v.t (船) の水先案内をする、(飛行機) を操縦する、～を導く

plate- プレート n. 皿、平皿、1 皿分の料理、金属製の食器類、(金・銀の) メッキ

plate- プレート v.t ～を (金・銀で) めっきする、に板金を張る、を打って板に伸ばす

pleasure- プレジャー n. 喜び、楽しさ、満足、娯楽

pleasure- プレジャー v.t ～を楽しませる、満足させる

pleasure- プレジャー v.i 楽しむ

plenty- プレンティ n. たくさん、多数、多量、豊かさ

plenty- プレンティ adj. 多くの、豊富な、十分な、すばらしい

plenty- プレンティ adv. 十分に、たっぷり、たいそう

plus- プラス prep ～を加えて、プラスして、～の上に、そしてまた

plus- プラス adv. その上、そしてその上、しかも

plus- プラス adj. プラスの、正の、以上の

plus- プラス n. 正数、足し算、加法、添え物、利点、利益

polar- bear ポーラー・ベア n. ホッキョクグマ、シロクマ

polite- ポライト adj. 丁寧な、礼儀正しい、思いやりのある、洗練された、教養のある

pollution- ポリューション n. 汚染、汚れ、公害、墮落、汚染地域

pond- ポンド n. 池、沼、貯水池、養魚池

pond- ポンド v.t (流れ) をせき止める

その他の単語

pond・ポンド^ㇿ **v.i** (水が) (たまって) 池になる

pond・ポンド^ㇿ **v.t** (物を) (粉などに) すりつぶす、粉々にする、～を何度もたたく

pond・ポンド^ㇿ **v.i** ドンドンたたく、猛攻撃する、(心臓が) どきんどきんする

pond・ポンド^ㇿ **n.** 強打 (すること)、ドサッという音

possible・ホシブル^ㇿ **adj.** 可能な、できる、起こり得る、可能性のある

possible・ホシブル^ㇿ **n.** 可能性の限界、できることすべて、必需品、全力、最善

postcard・ポウストカード^ㇿ **n.** はがき、絵はがき

pound・ハウント^ㇿ **n.** ポンド (重量の単位 約 454g)

praise・プレイズ^ㇿ **n.** ほめること、ほめられること、賞賛、褒め言葉

praise・プレイズ^ㇿ **v.t** をほめる、賛美する、たたえる

prefecture・プリフェクチャー^ㇿ **n.** (日本などの) 県、府

pressure・プレジャー^ㇿ **n.** 押すこと、押されること、圧縮、反作用、圧力

pressure・プレジャー^ㇿ **v.t** に圧力をかける、～を獲得する、～を圧力がまで料理する

priest・プリースト^ㇿ **n.** 聖職者、司祭、牧師、僧侶

prize・プライズ^ㇿ **n.** 賞、ほうび、景品、努力するに値する物、目的物

prize・プライズ^ㇿ **adj.** 商品として与えられる、受賞した、すぐれた

prize・プライズ^ㇿ **v.t** ～を高く評価する、重んじる、珍重する

product・プロダクト^ㇿ **n.** 製品、生産物、産出物、成果、結果、(数学) 積

project・プロジェクト^ㇿ **n.** 計画、企画、プロジェクト、研究計画

project・プロジェクト^ㇿ **v.t** を計画する、考案する、～を見積もる

project・プロジェクト^ㇿ **v.i** 突き出る、出っ張る、自分の考えをはっきり伝える

protect・

purpose・パーパス^ㇿ **n.** 目的、意図、決心、決意、結果

purpose・パーパス^ㇿ **v.t** ～を企てる、(～しようと) 思う

purpose・パーパス^ㇿ **v.i** 目的を抱く

その他の単語

quietly クワイエットリー adv. 静かに、そっと。落ち着いて、地味に、ひそかに

quite クワイト adv. まったく、完全に、すっかり、かなり

rabbit ラビット n. ウサギ、臆病者

rabbit ラビット v.i ウサギ狩りをする、ぶつぶつ言う

race レイス n. 競争、レース

race レイス v.i 競争する、競走する、走る、大急ぎでやる

race レイス v.t と競走する、競走させる

race レイス n. 人種、種族、(ワインなどの) 風味、味

rainbow レインボウ n. にじ、虹色のもの、まぼろし

rainbow レインボウ adj. 少数政治グループの、多人種から成る、多彩な

rang ラング v. 過去形 (重要単語の ring を参照)

reach リーチ v.t に着く、到着する、に達する、届く、を達成する、を伸ばす

reach リーチ v.i 達する、届く、及ぶ、手を伸ばす、追及する

reach リーチ n. 伸ばすこと、腕の長さ、届く範囲

realize リアライズ v.t を悟る、はっきり理解する、を実現する、売却する

realize リアライズ v.i 悟る、気づく、現金に換える、金になる

recycling リサイクルング n. (廃棄物の) 再生利用、リサイクル

regard リガート v.t ～とみなす、考える、を評価する、～を尊敬する

私はその発見をほとんど無価値だとみなしている。

I regard the discovery as of little value.

「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私は

「主語」

regard リガート 1 単現 v.t みなしている

「動詞」

the discovery ザ・ディスカヴァリー n. その発見を

「目的語」

as アズ conj. (資格) ～として

「補語」

of little value. オフ・リトル・ヴァリュー adj. ほぼ無価値の

「形容詞句」

教師としての彼女の評価はどうですか？

その他の単語

How is she regarded as a teacher? 「副詞」「動詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」

How ハウ adv. (程度) どれほどに 「副詞」

is ...regarded イズ...リガーディトゝ 3 単現・受動・疑問文(regard)

v.t 見なされていますか? 「動詞句」

she シー pron 彼女は 「主語」

as a teacher? アズ・ア・ティーチャー adv. (資格) 教師として 「副詞句」

regard- リガートゝ v.i 注視する、凝視する、注意を払う

regard- リガートゝ n. 尊敬、敬意、評価、配慮、思いやり

relationship- リレイションシップ n. 関係、関連、結びつき

remain- リメイン v.i とどまる、居残る、依然として～のままである、残っている

remain- リメイン n. 残り、残り物、遺物、遺跡、遺稿

result- リザルト n. 結果、成り行き、成績、答え

result- リザルト v.i から結果として生ずる、～に終わる、帰着する

甘いものを食べるとしばしば虫歯ができる。

Tooth decay often results from eating sweets. 「主語」「副詞」「動詞」「副詞句」

Tooth decay トゥース・デイクイ n. 虫歯は 「主語」

often オフン adv. しばしば 「副詞」

results リザルト 3 単現 v.i(from ～の結果として) 生ずる 「動詞」

from +現在分詞 フロム adv. (原因) ～することで 「副詞句」

eating イーティング 現在分詞(eat)v.t 食べる 「動詞」

sweets. スイーツ pl(sweet).n 甘いものを 「目的語」

彼女の減量計画は失敗に終わった。

Her weight-loss plan resulted in failure. 「主語」「動詞」「補語」

Her weight-loss ハー・ウェイト・ロス n. 彼女の減量の 「形容詞句」

plan プラン n. 計画は 「主語」

resulted リザルティットゝ 3 単過 v.i ～の状態に終わった 「動詞」

in failure. イン・ファィリユアー adv. 失敗に 「補語」

rhythm- リズム n. リズム、調子、律動、周期的な変動

roll- ロール v.i 転がる、転がって行く、進む、過ぎ去る、(船が) 横揺れする

roll- ロール v.t を転がす、を走らせる、横転させる、を巻く

roll- ロール n. 巻いたもの、巻物、名簿、目録

その他の単語

Roman ロウマン adj. 古代ローマの、ローマ帝国の、古代ローマ様式の

Roman ロウマン n. ローマ人、ローマ市民

rookie ルーキー n. 新入り、新米、新人選手、ルーキー

rookie ルーキー adj. 新米の

rose ローズ v. 過去形（重要単語 **rise** を参照）

rose ローズ n. バラ（の花）、バラの木、バラの香水

rose ローズ v.t (be rosed) バラ色になる、（顔が）赤くなる

rose ローズ adj. バラの、バラ色の、バラの香りのする

runner ラナー n. 走る人、走者、逃亡者

S

sacred セイクリッド adj. 神聖な、聖なる、厳粛な、宗教的な

sadness サッドネス n. 悲しさ、悲しみ、悲哀

sale セール n. 販売、売却、市場、特売、特売の期間

salmon サモン n. （魚）サケ、サケの身

Sam サム n. サム（男の愛称；名前は **Samuel** サミュエル）

Santa サンタ n. （略）**Santa Claus** サンタ・クロース n. サンタクロース

sausage ソーシッジ n. ソーセージ、腸詰

scenery シーナリー n. 風景、景色、景観、舞台装置、背景

Scotland スコットランド n. スコットランド（**Great Britain** 島の北部地方）

seal シール n. 印、印章、紋章、印鑑、封印、封ろう、密封、口封じ

seal シール v.t に印を押す、調印する、封印する、密閉する

その他の単語

Seattle- シアトル **n.** シアトル (米国ワシントン州北西部)

コンピューター・ソフトウェア会社のマイクロソフトが本拠地を置いていることもあり、シアトルを含めた一帯では IT 関連産業の成長が著しい。

second- セクト° **adj.** 第 2 の、2 番目の、もう 1 つの、別の、二流の

second- セクト° **adv.** 第 2 に、2 番目に、次に

second- セクト° **n.** 第 2 番目の人、第 2 日

second- セクト° **v.t** を支持する、採択することに賛成する、介添えする

second- セクト° **n.** (時間・角度の) 秒、ちょっとした間、一瞬、瞬間、～の瞬間に

select- セクト **v.t** を選び出す

select- セクト **v.i** 選ぶ

select- セクト **adj.** えり抜きの、上等の、選ばれた

select- セクト **n.** **n.** えり抜きの品

Seoul- ソウル **n.** ソウル (大韓民国の首都)

serious- シリアス **adj.** 生真面目な、厳粛な、本気の、まじめな、重大な

service- サーヴィス **n.** 勤務、業務、公益事業、接客、もてなし方、応対

service- サーヴィス **v.t** アフターサービスをする、を提供する、の世話をする

service- サーヴィス **adj.** 軍の、維持・修理をする、サービスを提供する

shampoo- シャンプ° **n.** 洗髪、(カーペットの) 洗浄、洗髪剤

shampoo- シャンプ° **v.t** (髪) をシャンプーで洗う、(カーペット) を洗剤で洗う

shampoo- シャンプ° **v.i** シャンプーで洗う

shell- シェル **n.** 貝殻、甲羅

shell- シェル **v.t** ～の殻をとる、～を殻で覆う

shell- シェル **v.i** (殻が) むける、とれる、貝殻を探す

shelter- シェルター **n.** 非難所、隠れ家、保護、収容施設

shelter- シェルター **v.t** を保護する、守る、防ぐ、をかくまう、宿泊させる

shelter- シェルター **v.i** 非難する、隠れる

shine- シャイン **v.i** 輝く、光る、生き生きする

その他の単語

shine シェイン **v.t** を磨く、磨いて光沢をつける、～を光らせる、輝かせる

shine シェイン **n.** 光、輝き、光沢、はなやかさ

shot ショット **v.** 過去形・過去分詞形（重要単語 shoot を参照）

shot ショット **n.** 発射、発砲、射撃、銃声、弾丸

shot ショット **v.t** ～に弾丸を込める、に球を入れて振り洗いする、～を試みる

shot ショット **adj.** (布地が) 玉虫色の、真っすぐにきちんと削られた、使い果たした

shoulder ショウルダ― **n.** 肩、双肩

shoulder ショウルダ― **v.t** を肩で押す、肩で押し分けて進む、～を肩にかつぐ

shoulder ショウルダ― **v.i** 肩で押す、肩で押し分けて進む

silence サイルンス **n.** 静けさ、静寂、沈黙、無言

silence サイルンス **v.t** を沈黙させる、を静める

silence サイルンス **int.** 静かに、静粛に

Singapore シンガポア **n.** シンガポール

singing シンギング **n.** 歌う事、歌唱、声楽、(鳥の) 鳴くこと、鳴ること

sixteenth シクスティンス **adj.** 第 16 の、16 番目の、16 分の 1 の

sixteenth シクスティンス **n.** 16 番目の人、第 16 日、16 分の 1

sixteenth シクスティンス **adv.** 16 番目に

skiing スキーイング **n.** スキーで滑ること、スキー術

skill スキル **n.** 熟練、腕前、技能、技術、わざ

skill スキル **v.t** (職工) に仕事をたたき込む

skill スキル **v.i** 重要である、役立つ、違いが生じる

skill スキル **int.** すごい、やったあ

skillful スキフル **adj.** 熟練した、上手な、熟練を要する、技巧的な

skin スキン **n.** 皮膚、肌、皮

skin スキン **v.t** の皮をはぐ、むく、を脱ぎ捨てる、から奪う、だまし取る

skin スキン **v.i** (傷口が) 皮で覆われる、やっと抜け出る

その他の単語

slow スロウ adj. 遅い、のろい、ゆるやかな、緩慢な、不景気な

slow スロウ adv. 遅く、のろく、ゆっくり

slow スロウ v.i スピードを落とす、遅くなる、遅れる、のんびりやる

slow スロウ v.t の速度を遅くする、を遅らせる

smoke スモーク n. 煙、喫煙、タバコ、実体のないもの、はかないもの

smoke スモーク v.i 煙を出す、噴煙を上げる、タバコを吸う

smoke スモーク v.t を吸う、ふかす、～をいぶす、を燻製にする、疑わしく思う

softly ソフトリー adv. 柔らかに、静かに、優しく、寛大に、手ぬるく

sold ソールド v. 過去形・過去分詞形（最重要単語 **sell** を参照）

soldier ソルジャー n. (陸軍の) 軍人、兵士、下士官、戦士

soldier ソルジャー v.i 兵役に就く、軍務に服する、軍人のように振る舞う

solve ソルヴ v.t (問題) を解く、解明する、を解決する

someday サムデイ adv. (未来の) いつか、そのうち

somehow サムハウ adv. どういうわけか、なぜか、なんらかの方法で、なんとかして

sour サウ adj. 酸っぱい、酸っぱくなった、酸敗した、不機嫌な、気難しい

sour サウ v.t を酸っぱくする、酸敗させる、を気難しくする

sour サウ v.i 酸っぱくなる、(土壌が) 酸性になる、気難しくなる、だめになる

sour サウ n. 酸味、すっぱいもの、不愉快なもの、サワー

South America サウス・アメリカ n. 南アメリカ (大陸)、南米

soybean ソイ・ビーン n. 大豆、大豆の豆

Spanish スペニッシュ adj. スペインの、スペイン人 (語) の

Spanish スペニッシュ n. スペイン語、スペイン人

spirit スピリット n. 精神、心、霊、霊魂、精霊、幽霊、気分、気力、勇気、アルコール

その他の単語

spirit スピリット **adj.** 精霊の、心霊の、アルコールを使う

spirit スピリット **v.t** を元気づける、励ます、を密かに連れ去る

spot スポット **n.** 地点、場所、現場、名所、斑点、汚れ、ほくろ

spot スポット **v.t** 斑点を付ける、しみを付ける、汚す、傷つける

spot スポット **v.i** しみになる、しみがつく、汚れる

spot スポット **adj.** 即座の、即金の、現物の、現地からの、臨時の

square スクェア **n.** 正方形、四角、四角い広場

square スクェア **adj.** 正方形の、四角の、平方の、直角の、安定した

square スクェア **adv.** 四角に、直角に、しっかりと、正直に

square スクェア **v.t** ～を正方形にする、～を四角に仕切る

square スクェア **v.i** 直角になる、(ボクシングで) 身構える

stair ステア **n.** (階段の) 1 段、階段、はしご段

Star Wars スター・ウォーズ **n.** 米国のジョージ・ルーカスの構想・製作総指揮と、ルーカスフィルム社の制作によるアメリカの SF 映像シリーズ作品である。

statue スタチュ **n.** (人・動物などをかたどった) 像 (彫像・塑像など)

stick スティック **n.** 棒切れ、木切れ、小枝、こん棒

stick スティック **v.t** (植物) に支柱を立てる、添え木をする、(材木) を積み上げる

stick スティック **v.t** に突き刺す、突く、を刺し殺す、をはりつける、を動けなくする

stick スティック **v.i** に突き刺さる、くっつく、執着する

stick スティック **n.** 一刺し、一突き、ねばねばしたもの、停止

stomach スタマック **n.** 胃、腹、腹部、食欲、気持ち

stomach スタマック **v.t** ～を食べる、消化する、に耐える、～を許す、～を立腹させる

stomach スタマック **v.i** 怒る

story ストーリー **n.** 話、物語、小説

story ストーリー **v.t** (壺・壁) を歴史の絵で飾る

その他の単語

story- ストーリー n. (建物の) 階、(水平な) 層

story は「建物が何階建てである」を表す、floor は「建物のその階のこと」を表す

この家は何階建てですか？

How many stories does this house have? 「目的語」「動詞句」「主語」「動詞句」

How many stories ハウ・メニ・ストーリーズ pl(story).n どれだけの階数が 「目的語」

does ...have? ダズ ...ハヴ 3 単現・疑問文(have)v.t ~がありますか？ 「動詞句」

this house スィス・ハウス n. この家は 「主語」

(エレベータで) この階で降ります。

This is my floor. 「主語」「動詞」「補語」

This スィス pron これは 「主語」

is イズ 3 単現(be)v.i ~である 「動詞」

my floor. マイ・フロア n. 私の階 「補語」

straw- ストロー n. 麦わら、わら、(飲食用の) ストロー、麦わら帽子、無価値なもの

straw- ストロー adj. わらの、麦わらを使った、黄色がかった、価値のない

straw- ストロー v.t ~をわらで覆う、~にわらを供給する

strict- ストリクト adj. 厳しい、厳格な、厳密な、正確な、絶対的な、垂直の

style- スタイル n. 様式、やり方、方法、スタイル、文体、話しぶり

style- スタイル v.t 模倣する、を特定のスタイルで作る

style- スタイル v.i 模倣を彫る、装飾品を作る

suffer- サファー v.t (苦痛など) を経験する、受ける、~を耐え忍ぶ

suffer- サファー v.i 苦しむ、悩む、困った目にあう

sung- シング v. 過去形・過去分詞形 (最重要単語 sing を参照)

sunrise- サンライズ n. 日の出、暁、朝焼け

sunrise- サンライズ adj. 日の出の勢いの、成長途上にある、振興の

surf- サーフ n. 打ち寄せる波、寄せては砕ける波、サーファー

surf- サーフ v.i 波乗りをする、サーフィンをする

surf- サーフ v.t に乗って岸へ行く、をあちこち見て回る、サーフィンする

surprising- サプライジング adj. 驚くべき、驚かせるような、意外な、不思議な

その他の単語

survive- サヴヴァイヴ v.t より長生きする、に耐える

survive- サヴヴァイヴ v.i 生き残る、なんとかやっていく、残存する

swam- スワム v. 過去形（最重要単語 **swim** を参照）

swimming- スイミング n. 水泳、泳ぐこと、競泳、飛込み、遊泳、めまい

swimming- スイミング adj. 泳ぐ、水泳用の、競泳の、泳げる、めまいがする

Switzerland- スイツァラント n. スイス（ヨーロッパ中部の共和国）

T ... Z

taco- タコウ n. (料理) タコス（チキンや豆を詰めて巻いたメキシコ料理）、メキシコ系の人

teamwork- チームワーク n. チームワーク、共同作業、協力

tear- ティア n. 涙、泣くこと、悲嘆、悲哀

tear- ティア v.i (目が) 涙であふれる

tear- テア, ティア v.t を引き裂く、引きちぎる、を引き離す

tear- テア, ティア v.i (物が) 裂ける、破れる、強引に引っ張る

tear- テア, ティア n. 裂くこと、裂け目、破れ目、ほころび

temperature- テンプリチュア n. 温度、気温、体温、熱

tent- テント n. テント、天幕、テント状の物

tent- テント v.t (人) をテントに泊ませる、(物) をテントで覆う

tent- テント v.i テントに泊まる

theater- シアター n. 劇場、演劇、舞台

themselves- ゼムセルヴズ pron 彼ら自身、彼女ら自身、それら自身

thick- スイック adj. (物が) 厚い、厚みのある、厚手の、太い、込み入った

thick- スイック n. 一番太い部分、最中、たけなわ、最も密集したところ

thick- スイック adv. 厚く、太く、濃く、しきりに、ひんぱんに、不明瞭に

その他の単語

thin- スイン adj. (物が) 薄い、薄手の、細い、細長い、やせた、まばらな

thin- スイン adv. 薄く、細く、まばらに

thin- スイン n. 薄い部分

thin- スイン v.t. ～を薄くする、～をまばらにする、を間引く、を薄める

thin- スイン v.i. 薄くなる、体重が減る、まばらになる、少なくなる

though- ゴウ conj. (～である) けれども、にもかかわらず

though- ゴウ adv. でも、けれど

timing- タイミング n. タイミング、好機を選択、間のとり方、拍子のとり方、計時

toothache- トゥースエイク n. 歯痛

(特に激しい歯痛は **twinge** トゥインジ、専門用語としては **odontalgia** オドンタルジャ)

top- トップ n. 頂上、頂、首位、極点、絶頂

top- トップ adj. 一番上の、首位の、最高の、最大の

top- トップ v.t. ～の頂上を覆う、～の先端に (～を) 付ける

top- トップ v.i. まさる、すぐれる、終わる、高くそびえる

total- トータル adj. 総計の、全部の、全体の、完全な、まったくの

total- トータル n. 総計、総額

total- トータル v.t. 総計して (～) になる、～を総計する

total- トータル v.i. (ある数に) 合計が達する、合計する

tourist- トゥアリスト n. 観光客、旅行者、(遠征中の) スポーツ選手

tourist- トゥアリスト adj. 観光客の、ツーリストクラスの

tourist- トゥアリスト adv. ツーリストクラスで

tower- タワー n. 塔、タワー

tower- タワー v.i. 高くそびえる

toy- トイ n. おもちゃ、玩具、子供だまし

toy- トイ adj. おもちゃの、(犬が) 小形の

toy- トイ v.i. 遊ぶ、楽しむ、(～を) いじくる

traffic- トラフィック n. (人の) 往来、通行、交通、運送

その他の単語

traffic- トラフィック **v.i** 売買する、取引する、利用する

traffic- トラフィック **v.t** ～を往来する、を売買する、取引する

tragedy- トラジディ **n.** 悲劇、悲しい事件、惨事、重大事故、重大犯罪、自然大災害

train- トrein **n.** 列車、電車、連続、つながり

train- トrein **v.t** を教育する、訓練する、鍛える

train- トrein **v.i** トレーニングする、鍛える、体調を整える

training- トレニング **n.** 訓練、訓練課程、養成、調教

tray- トレイ **n.** 盆、トレイ、盛りざら、料理をのせた盆

treat- トリート **v.t** 扱う、待遇する、取り扱う、を治療する、処理する

treat- トリート **v.i** 論ずる、扱う、交渉する、取引する、おごる、供応する

treat- トリート **n.** 楽しみ、喜び、おごり

trumpet- トランペット **n.** (音楽) トランペット、らっぱ、かん高い鳴き声

trumpet- トランペット **v.i** トランペットを吹く、かん高い鳴き声を出す

trumpet- トランペット **v.t** ～をトランペットで知らせる、大声で宣告する

turtle- タートル **n.** カメ

turtle- タートル **v.i** (職業として) ウミガメを捕らえる

Uluru- ウルル **n.** ウルル(オーストラリア大陸にある世界で2番目に大きい一枚岩である。イギリスの探検家によって名付けられたエアーズロックとしても知られている。)

um- アム **int.** ウーン、いや (疑い・驚き・ためらいなどを表す)

understood- アンダーstood **v.** 過去形・過去分詞形 (最重要単語 **understand** を参照)

understood- アンダーstood **adj.** 了解済みの、暗黙に理解された、(語・句が) 省略された

unique- ユーク **adj.** 唯一の、独特の、特有の

unique- ユーク **n.** 唯一の人 (物・事)

United- States ユナイテッド・ステイツ **n.** アメリカ合衆国、米国

その他の単語

upset アップセット **v.t** (物) をひっくり返す、～をこぼす、めちゃくちゃにする

upset アップセット **v.i** ひっくり返る、転覆する、こぼれる

upset アップセット **adj.** 転覆した、ひっくり返った、混乱した、落胆した、消化不良の

upset アップセット **n.** 転覆、転倒、混乱、乱れ

Valentine ヴァレンタイン **n.** ヴァレンタイン、ヴァレンタインデーのカード

variety ヴァライアティ **n.** 変化に富むこと、多様性(**diversity** デイヴァーシティー)、詰め合わせ

vase ヴェイス, ヴァーズ **n.** 花瓶、つぼ、瓶、かめ

video game ヴィデオ・ゲーム **n.** テレビ・ゲーム

villager ヴィリジャー **n.** 村民、村人、田舎者

villager ヴィリジャー **adj.** 進歩の遅れた、洗練されていない、無学な

waiter ウェイター **n.** (レストランの) 接客係、ウェイター

Washington, D.C. ワシントン・デューシー **n.** ワシントン D.C. (アメリカ合衆国の首都である。同国東海岸、メリーランド州とヴァージニア州に挟まれたポトマック川河畔に位置する。)

waterfall ウォーターフォール **n.** 滝、瀑布、落水

Western ウェスタン **n.** 西部劇、ウエスタン

western ウェスタン **adj.** 西の、西方の、西にある、西向きの、西部の

whale ホエイル **n.** クジラ

wheel フィール **n.** 車輪、輪、(自転車)のハンドル

wheel フィール **v.t** (車輪のついたもの) を動かす、押す、～を回転させる

wheel フィール **v.i** 回転する、振り向く、向きを変える

wheelchair フィールチェア **n.** 車いす

whole ホール **adj.** 全体の、すべての

その他の単語

whole- ホール n. 全部、全体

whole- ホール adv. 完全に、全く

wide- ワイド adj. 広い、幅がある、広範囲にわたる

wide- ワイド adv. 広く、広範囲に、多方面にわたって

wide- ワイド n. 広い世界、広大な広がり

wild- ワイルド adj. 野生の、人馴れしていない、荒れ果てた、荒涼とした、野蛮な

wild- ワイルド adv. 乱暴に、でたらめに

wild- ワイルド n. 荒野、未開地、不毛地帯

wild- ワイルド v.t. を乱暴に扱う

willing- ウィリング adj. 快く～する、～するのをいとわない、乗り気になっている

willing- ウィリング n. やる気

windmill- ウィンドミル n. 風車、(おもちゃの) かざぐるま、風力タービン

windmill- ウィンドミル v.t. ～を回転させる

windmill- ウィンドミル v.i (風車のように) 回転する

windy- ウィンディ adj. 風の強い、風のある、風上の

wine- ワイン n. ワイン、ブドウ酒

wine- ワイン v.t. ～をワインでもてなす

wine- ワイン v.i ワインを飲む

winner- ウィナー n. 勝利者、勝った人、勝ち馬、受賞者、大当たり、決勝点

women- ウイメン n. 複数形 (最重要単語 **woman** を参照)

wooden- ウッドン adj. 木でできた、木製の、不器用な、無表情な

wooden- ウッドン v.t (人・物) をたたく、なぐって気絶させる、(木) を倒す

wore- ウォー v. 過去形 (最重要単語 **wear** を参照)

World Cup ワールド・カップ (国際サッカー連盟 **FIFA** が主催する、ナショナルチームによるサッカーの世界選手権大会。サッカーの大会の世界最高峰と位置付けられ、全世界のテ

その他の単語

レビ視聴者数や経済効果はオリンピックを遥かに凌ぐ世界最大のスポーツイベント。)

World Heritage Site ワールド・ヘリテッジ・サイト n. 世界遺産

1972 年のユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて世界遺産リストに登録された、遺跡、景観、自然など、人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」を持つ物件のことで、移動が不可能な不動産やそれに準ずるものが対象となっている。

worn ウォン v. 過去分詞形 (最重要単語 **wear** を参照)

worst ワースト adj. (bad, ill の最上級) 最も悪い、いちばんひどい

worst ワースト adv. 最も悪く、いちばんへたに、最もひどく

worst ワースト n. いちばん悪い事、最悪

wrestler レスラー n. レスリング選手、レスラー

yeah イアー int. うん、そおう、そうだね、その通りだが

yen イェン n. 円 (日本の貨幣単位)

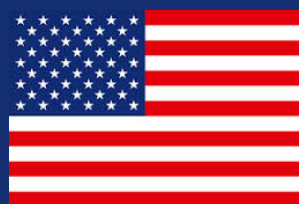
yen イェン n. 熱望、あこがれ

yen イェン v.i 切望する

yoyo ヨヨ n. ヨーヨー、変動する物

yoyo ヨヨ adj. 繰り返し変化する、当てにできない

単語帳—終わり



英語

大人になっても大切な 中学生の英単語

付録

2015/01/16 ～

2021/07/30

付録追加 2021/09/12

目次

海外の写真（イタリアとスペイン）（撮影：三浦 理）	1
参考文献など	5
文の構成要素と構文解析の書式	6
名詞・性と数	7
「直接目的語」と「間接目的語」	8
形容詞	8
不定冠詞	9
定冠詞	9
副詞	9
補語	9
動詞	10
助動詞	10
疑問詞	11
接続詞	11
比較	11
関係詞	11
前置詞	11
構文解析の書式	13
構文解析の例	14
目次	15
最重要単語	21
A	21
現在分詞の翻訳	47
薬局	64
come -	76
B	82
後ずさり	84
C	133
医療	139
ボディブロー	152

目次

在職と在任	155
D	167
E	190
F	205
G	218
H	224
I	238
J	240
K	241
L	242
M	262
疑問文	277
当座預金口座と普通預金口座	286
N	295
主格補語 SVC	298
目的格補語 SVOC	298
O	304
P	307
疑問代名詞	318
Q	321
R	322
S	332
T	393
U	420
V	426
W	429
Y	453
Z	454
重要単語	455
A,B	455
C	460
D,E,F	465
G,H	473
I,J,K,L	481
M,N,O	494
P,Q,R	498

目次

S.....	504
T.....	511
U ... Z.....	514
その他の単語	518
A,B.....	518
C.....	525
D,E.....	529
F,G,H	533
I,J,K,L	539
M,N,O.....	545
P,Q,R.....	551
S.....	557
T ... Z.....	563
単語帳—終わり	568
付録.....	569
日記の例文.....	569
(写) 東北地方太平洋沖地震発生 11/03/2011 晴れ.....	569
(写) 東北地方太平洋沖地震翌日 12/03/2011 晴れ.....	572
参考資料	575
東北地方太平洋沖地震発生後 13/03/2011～.....	576
(写) NHK テレビ-EURO24 20/04/2011～.....	579
NHK テレビ-EURO24 20/05/2011～.....	582
(写) NHK テレビ-EURO24 10/07/2011～.....	584
(写) 5ヶ国語学習スケジュール 15/01/2012～.....	589
(写) 5ヶ国語日記 16/09/2012～	592
19/09/2012 水曜日 雨のち曇り	595
(写) 14/10/2012 日曜日晴れ	599
15/01/2013 火曜日雪.....	603
日記の例文—終わり	604
文法基礎事項.....	605
名詞.....	605
名詞の数.....	608
動詞と動詞の活用	610
動詞の活用	610
時制	613
受動態	620

目次

助動詞	628
法	645
形容詞	650
副詞	653
前置詞	662
文法基礎事項一終わり	669
数量表現	670
数字	670
年	671
日付	671
年	672
月	673
週	673
日	675
未来と過去の時	676
時刻	679
24 時制（先頭の 0 も読み、最後に hours を付ける）	680
時計	680
時差	680
時間	681
時間単位	682
時間を表す句と節	682
副詞節を導くことのできる名詞句	687
期間の表現	687
期日・期限の表現	690
回数・頻度の表現	695
年齢	699
妊娠・出産	702
数え方	703
1.8L の瓶 2 本... ..	705
数量表現一終わり	705
5 文型のまとめ	706
第 1 文型 「主語」「完全自動詞」	707
1－1 (01) 「主語」「完全自動詞」「副詞句」	707
1－2 (02) 「主語」「be 動詞」「副詞句」	709
1－3 (03) There 「be 動詞」「主語」「副詞句」	710

目次

1-4 (04)	「主語」「be 動詞+going」「to 不定詞」	713
1-5 (05)	「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」	715
1-6 (06)	「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」	717
1-7 (07)	「主語」「完全自動詞+前置詞」「目的語」「副詞句」	719
1-8 (08)	「It」「完全自動詞」「主語：名詞節」	721
第2文型	「主語」「不完全自動詞」「補語」	722
2-1 (09)	「主語」「be 動詞」「補語（名詞類）」	722
2-2 (10)	「主語」「be 動詞」「補語（形容詞類）」「副詞句」	725
2-3 (11)	「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」	727
2-4 (12)	「主語」「不完全自動詞」「補語」	729
2-5 (13)	「主語」「be 動詞」「補語（to 不定詞）」	730
2-6 (14)	「主語」「不完全自動詞」「補語（to 不定詞）」	731
2-7 (15)	「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」	733
2-8 (16)	「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」	736
2-9 (17)	「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」	740
2-10 (18)	「It」「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」	742
2-11 (19)	「It」「be 動詞」「補語」「for+目的語」「to 不定詞（主語）」	744
2-12 (20)	「It」「be 動詞」「補語」「動名詞（主語）」	747
2-13 (21)	「It」「be 動詞」「補語」「名詞節（主語）」	748
2-14 (22)	「It」「be 動詞」「補語」「関係詞節」	750
第3文型	「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」	752
3-1 (23)	「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞（句）」	752
3-2 (24)	「主語」「be 動詞 + p.p（完全他動詞の）」「by + 目的語」	755
3-3 (25)	「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句（to 不定詞）」	757
3-4 (26)	「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」	759
3-5 (27)	「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」	761
3-6 (28)	「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」	762
3-7 (29)	「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞 + 目的語」	764
3-8 (30)	「主語」「完全他動詞」「目的語（that 節）」	766
3-9 (31)	「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」	768
3-10 (32)	「主語」「完全他動詞」「目的語（直接話法の被伝達部）」	770
3-11 (33)	「It」「完全他動詞」「目的語」「真正主語（不定詞または名詞節）」	772
第4文型	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」	773
4-1 (34)	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」	773
4-2 (35)	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「（接続語+不定詞）直接目的語」	775
4-3 (36)	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「（名詞節）直接目的語」	776

目次

4－4 (37) 「It」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」「真主語(to 不定詞)」	778
第 5 文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	779
5－1 (38) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	779
5－2 (39) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	782
5－3 (40) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (to 不定詞)」	784
5－4 (41) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (原型不定詞)」	786
5－5 (42) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (現在分詞)」	788
5－6 (43) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (過去分詞)」	790
5－7 (44) 「主語」「不完全他動詞」「it」「目的格補語」「真目的語」	792
5 文型のまとめー終わり	795

付録

日記の例文

(写) 東北地方太平洋沖地震発生 11/03/2011 晴れ

真里と私は北広島市の浅利家に居た。午後 2 時 46 分頃、地震が発生。穏やかな揺れから始まって、やがて激しい揺れに変化。3 分位の長時間揺れが続いた。地震が収まったので、恵庭の魚半という魚屋で買い物をしてから帰宅した。夕方、テレビを見ると東北地方の地震被害の様子が映し出された。東電の原子炉が危機的な状況であることも知った。



The Tohoku district Pacific coast Earthquake Occurred
11 (eleven イレヴン) March 2011 sunny

Mari and I were relaxed at Asari's house in North Hiroshima City. At 2:46 (two forty six) in the afternoon the earthquake occurred. It began from a quiet tremor, and changed to a severe one. The tremor continued for three minutes. After the earthquake calmed down, Mari and I went to buy some fishes at Uohan in Eniwa and got home. In the evening I saw the terrible image of the earthquake in Tohoku district on TV. And I also found that the atomic reactor of Tokyo Electric Power Company was in a critical situation.

真里と私は北広島市の浅利家に居た。

Mari and I were relaxed at Asari's house in North Hiroshima City.

「主語」「動詞」「補語」「副詞句」

Mari and I マリ・アンド・アイ 真里と私

「主語」

were ワー 過去形 <be ビー v.i ~である、~となる

「動詞」

relaxed リラックス adj. くつろいだ

「補語」

at Asari's house アット・アサリス・ハウス adv. 浅利家に

「副詞句」

in North Hiroshima City イン・ノース・ヒロシマ・シティ adv. 北広島市の

「副詞句 : house」

→ at Asari's house in North Hiroshima City

「副詞句 : were」

(写) 東北地方太平洋沖地震発生 11/03/2011 晴れ

日記の例文

午後 2 時 46 分頃、地震が発生。

At 2:46 (two forty six) in the afternoon the earthquake occurred.

「副詞句」「主語」「動詞」

At 2:46 アット・トゥー・フォーティーシックス adv. 2 時 46 分

「副詞句」

in the afternoon イン・ズィ・アフタヌーン adv. 午後の

「副詞句」

the earthquake スィ・アースケイク n. 地震

「主語」

occurred オカト 過去形 < occur オカ v.i 起こる、生じる

「動詞」

穏やかな揺れから始まって、やがて激しい揺れに変化。

It began from a quiet tremor, and changed to a severe one.

「主語」「動詞」「副詞句」, and 「動詞」「副詞句」

It イット pron (the earthquake)の代用

「主語」

began ベガン 過去形 < begin ビギン v.i (事が) 始まる、起こる

「動詞」

from フロム prep (変化・推移) ~から (結果を to 句で示す)

a quiet tremor ア・クワイエット・トレマー n. 穏やかな揺れ

→ from a quiet tremor adv. 穏やかな揺れから

「副詞句」

and アント conj. そして、それから

changed チェンジト 過去形 v.i 変わる、変化する

「動詞」

to トゥー prep (状態の変化) ~に、~へ、~まで

a severe one ア・シビア・ワン n. (one = tremor)、激しい揺れ

→ to a severe one 激しい揺れに

「副詞句」

3 分位の長時間揺れが続いた。

The tremor continued for three minutes.

「主語」「動詞」「副詞句」

The tremor ザ・トレマー n. その揺れ

「主語」

continued コンティニュート 過去形 v.i (状態が) 続く、継続する

「動詞」

for フォー prep (期間・距離) ~の間 (ずっと)、~にわたって

three minutes スリー・ミニッツ n. 3 分

→ for three minutes adv. 3 分間

「副詞句」

地震が収まったので、恵庭の魚半という魚屋で買い物をしてから帰宅した。

After the earthquake calmed down, Mari and I went to buy some fishes at Uohan in Eniwa and got home.

After アフター conj. (時間) ~したあとで

「副詞節」

the earthquake スィ・アースケイク n. 地震

「主語」

日記の例文

calmed down カムドゥン 過去形 v.i 静まる、落ち着く 「動詞」
 Mari and I マリ・アント・アイ 真里と私 「主語」
 → went to buy ウェント・トゥ・バイ 買い物に行った 「動詞句」
 some fishes サム・フィッシュズ n. pl. いくつかの魚 「目的語」
 at Uohan in Eniwa アット・ウオハン・イン・エニワ adv. 恵庭の魚半で 「副詞句：buy」
 and アント conj. そして、それから
 got home ゴット・ホーム 過去形 v.i 帰宅した 「動詞句」

夕方、テレビを見ると東北地方の地震被害の様子が映し出された。

In the evening I saw the terrible image of the earthquake in Tohoku district on TV.
 「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」
 In the evening イン・ズィ・イヴニング adv. 夕方に 「副詞句：saw」
 I アイ pron 私 「主語」
 saw ー 過去形 < see v.t 見る、見える 「動詞」
 the terrible image ザ・テリブル・イメージ n. 恐ろしい映像 「目的語」
 of the earthquake オフ・ズィ・アースクエイク adj. 地震の
 in Tohoku district イン・トホク・ディストリクト adj. 東北地方の
 → of the earthquake in Tohoku district 「形容詞句：image」
 on TV. オン・ティーヴィー adv. テレビで 「副詞句：saw」

東電の原子炉が危機的な状況であることも知った。

And I also found that the atomic reactor of Tokyo Electric Power Company was in a critical situation.
 And 「主語」「副詞」「動詞」 that 「主語」「動詞」「副詞句」
 And アント conj. そして、それから
 I アイ pron 私 「主語」
 also オールソー adv. ～もまた、さらに 「副詞：found」
 found ファウンド 過去形 < find ファインド v.t (事物が) ～と分かる、知る 「動詞」
 that ザット conj. (名詞節を導いて) ～ということ 「名詞節」
 the atomic reactor スィ・アトムック・リアクター n. 原子炉 「主語」
 of Tokyo Electric Power Company オフ・トキョウ・エレクトリック・パワー・カンパニー adj.
 東京電力の 「形容詞句：the atomic reactor」
 was ワズ 過去形 < be v.i ～である、～の状態にいる 「動詞」
 in a critical situation イン・ナ・クリティカル・シチュエーション adv. 危機的な状況に 「副詞句：was」

(写) 東北地方太平洋沖地震翌日 12/03/2011 晴れ

菅首相が東京電力福島第一原子力発電所に現地訪問した。このことが現場の作業を停滞させて、炉心溶融を引き起こす一因になった。1号機にベント。大量の放射性物質が大気中に放出されて、その後各地にホットスポットが出来た。早くも一年半たったが、除染はほとんど進んでいない。



The next day of the Earthquake in Tohoku district
12 (twelve トウエルヴ) march 2011 sunny

The prime minister Kan visited the first nuclear power station of Tokyo Electric Power Company in Fukushima. This made the work of the scene slow down and became a cause of meltdown of reactor core. The first atomic reactor was ventilated. A huge quantity of radioactive material was emitted into the air. After that, many regions were severely contaminated by radioactivity. Already one year and a half have passed, but the removal of radioactive material is making slow progress.

菅首相が東京電力福島第一原子力発電所に現地訪問した。

The prime minister Kan visited the first nuclear power station of Tokyo Electric Power Company in Fukushima.

「主語」「動詞」「目的語」

The prime minister Kan ザ・プライム・ミスター・カン n. 菅首相

「主語」

visited ヲイジテット 過去形 v.t 訪問する、訪れる

「動詞」

the first nuclear power station ザ・ファースト・ニュークリア・パワー・ステーション n. 第一原子力発電所
of Tokyo Electric Power Company オフ・トキョー・エレクトリック・パワー・カンパニー adj. 東京電力の
in Fukushima イン・フクシマ adv. 福島にある

the first nuclear power station of Tokyo Electric Power Company in Fukushima 「目的語」

このことが現場の作業を停滞させて、炉心溶融を引き起こす一因になった。

This made the work of the scene slow down and became a cause of meltdown of reactor core.

「主語」「動詞句」「目的語」 and 「動詞」「補語」

This ズィス pron 前文の内容を代用

「主語」

(写) 東北地方太平洋沖地震翌日 12/03/2011 晴れ

日記の例文

made メイド 過去形 < make メイク v.t (SVO do 使役) (人などに) ~させる
 → made ... slow down ...を減速させた 「動詞句」
 the work of the scene サ・ワーク・オブ・サ・シーン n. 現場の作業 「目的語」
 slow down スロウ・ダウン v.i 減速する
 became ビカム 過去形 < become ビカム v.i ~の状態になる 「動詞」
 注意:「主語」は This
 a cause ア・コース n. 一因
 of meltdown of reactor core オブ・メルトダウン・オブ・リアクター・コア adj. 炉心溶融の
 → a cause of meltdown of reactor core 炉心溶融の一因 「補語」

1号機にベント。

The first atomic reactor was ventilated. 「主語」「動詞句」
 The first atomic reactor サ・ファースト・アトミック・リアクター n. 第一原子炉、一号機 「主語」
 was ワズ 過去形 < be ビー 助動詞 (+p.p 受動文を作る)
 ventilated ヴェンチレイテッド p.p < ventilate ヴェンチレイト v.t 換気を行う
 → was ventilated 換気された(受動) 「動詞句」

大量の放射性物質が大気中に放出された。

A huge quantity of radioactive material was emitted into the air.
 「主語」「動詞句」「副詞句」
 A huge quantity of radioactive material ア・ヒュージ・クワンティティ・オブ・レイディオアクティヴ・マテリアル
 n. 大量の放射性物質 「主語」
 emitted エミット p.p < emit エミット v.t 放出する
 → was emitted 放出された(受動) 「動詞句」
 into the air イントゥ・ズ・イ・エア adv. 大気中に 「副詞句」

その後各地にホットスポットが出来た。

After that, many regions were severely contaminated by radioactivity.
 「副詞句」「主語」「動詞句」「副詞句」
 After that アフター・ザット adv. その後 「副詞句」
 many regions メニー・リージョンズ n. 沢山の地域 「主語」
 were severely contaminated ワー・シヴィアリー・コンタミネイテッド ひどく汚染された 「動詞句」
 by radioactivity バイ・レイディオアクティヴィティ adv. 放射能によって 「副詞句」

日記の例文

早くも一年半たったが、除染はほとんど進んでいない。

Already one year and a half have passed, but the removal of radioactive material is making slow progress. 「副詞」「主語」「動詞句」, but 「主語」「動詞句」

Already オールデイー adv. もう、すでに 「副詞」

one year and a half ワン・イヤー・アンド・ハーフ n. 一年半 「主語」

have passed ハヴ・パスト 現在完了形 過ぎた、経った 「動詞句」

but バット conj. しかし、だが

the removal of radioactive material ザ・リムーヴァル・オブ・レイディオアクティブ・マテリアル

n. 放射性物質の除去、除染 「主語」

is making slow progress イズ・メイキング・スロー・プログレス ほとんど進まない 「動詞句」

参考資料

2010 年 8 月 20 日のジャパン・タイムズの社説では、「大規模災害時には、政府のトップが責任ある指導力を発揮する必要があるが、一方では、災害対策現場に直接姿を現すことは避けるべきである」と警告している。しかしこの記事から約半年後に、菅首相は、災害現場に直接乗り込んで現場の作業を大いに停滞させたと云える。

Dealing with disaster

The Japan Times EDITORIALS Friday, August 20, 2010

First, and most important, when dealing with disasters of this scale, top government officials have to engage. In fact, there's little the top leadership can do, but it can impart urgency and direction. Direct involvement can mobilize resources, spur the bureaucracy and convince the public that their leaders care about their condition. Staying on vacation—as U.S. President George W. Bush first did when Hurricane Katrina devastated the U.S. Gulf Coast—or continuing with one's schedule—as Pakistani President Asif Ali Zardari did in his visit to Europe while his country was being devastated — does not reassure. Instead, it sends the message that top officials do not care.

Engaging does not mean either appearing on the scene or micromanaging. The presence of the top government official in the midst of a natural disaster is invariably a distraction. Resources are diverted, time is wasted with protocol and the inevitable image management.

災害に対処する

最初に、そして最も重要なことは、大規模災害に対処するには、政府のトップがかかわらなければならないということだ。実際には、トップの指導者に直接できることはほとんどないが、緊急性と方向性を伝えることはできる。直接的な関与は、人力を含めての諸資源を結集し、官僚にはつばをかけ、指導者は国民に彼らの状況を心配していると確信させることができる。休暇先に滞在し続けたり（ハリケーン・カトリナがメキシコ湾岸を徹底的に破壊した際に米国のジョージ・ブッシュ大統領が最初にとった行動だ）、予定をそのまま続けたり（自国が壊滅的な被害を受けている最中に、ヨーロッパ訪問中のパキスタンのアシフ・アリ・ザルダリ大統領がとった行動だ）することは、人々を安心させない。それどころか、政府のトップは国民のことを気にしていないというメッセージを発することになる。関与するというのは、いちいち現場に姿を見せることを意味するわけではない。自然災害のただ中に政府のトップがいて、どんな場合でも関係者の一致団結が乱れる。人力その他は転用され、儀礼や必ずつきまとうイメージ管理に時間が無駄になる。

東北地方太平洋沖地震発生後 13/03/2011～

テレビでは一日中、東北地震関連のニュース。毎日、震度 5 程度の余震が数回起きています。かなり高い防波堤であっても、津波はそれを破壊して乗り越える映像が示された。スーパー防波堤計画は 200 年に一度の大津波を想定して進行中だが、完成までに 400 年かかるとされている。これでは建設中に 2 度も堤防が破壊されることになるので、計画が破綻している。住居を高台に移動するなど、別の計画が必要と思われる。

After the Earthquake in Tohoku district

13 (thirteen サーティーン) March 2011～

All day long, News about the Earthquake in Tohoku district on TV. Every day occur several aftershocks with a seismic intensity of 5 or so. TV image shows us that Tunami destroys easily a very high and robust embankment and climbs over it. Super embankment plan is under way, that assumes the gigantic Tunami which may occur once during two hundred yeas. But the plan needs 4 hundred years for completion. This suggests that Super embankment will be destroyed two times on the way of construction. The plan is full of inconsistencies.

It should be exchanged for other plan, for example, to transfer the residence to high ground.

テレビでは一日中、東北地震関連のニュース。

All day long, News about the Earthquake in Tohoku district on TV.

「副詞句」「主語」「副詞句」

All day long オール・デ・イ・ロング adv. 一日中

「副詞句」

News about the Earthquake in Tohoku district ニュース・アバウト・ス・イ・アースクエイク・イン・トーホク・ディストリ
クト adj. 東北地震関連のニュース

「主語」

on TV オン・ティーヴィー adv. テレビで

「副詞句」

毎日、震度 5 程度の余震が数回起きている。

Every day occur several aftershocks with a seismic intensity of 5 or so.

「副詞」「動詞」「主語」

Every day エヴリ・デ・イ adv. 毎日

「副詞」

occur オカー v.i 起こる、発生する

「動詞」

several aftershocks セヴラル・アフターショックス n. pl. 数度の余震

with a seismic intensity of 5 or so ウイズ・ア・セイスミック・インテンシティ・オブ・ファイヴ・オア・ソー

adj. 震度 5 程度の

→ several aftershocks with a seismic intensity of 5 or so

「主語」

日記の例文

かなり高い防波堤であっても、津波はそれを破壊して乗り越える映像が示された。

TV image shows us that Tunami destroys easily a very high and robust embankment and climbs over it.

「主語」「動詞」「間接目的語」

that 「主語」「動詞句」「目的語」 and 「動詞句」「目的語」

TV image ティーヴァー・イー・イミジ^ス n. テレビの映像 「主語」

shows ショウズ^ス 3 単現 v.t 見せる、示す 「動詞」

us アス pron 我々に 「間接目的語」

that サット conj. (名詞節を導く) ～であること 「直接目的語」

Tunami ツナミ n. 津波 「主語」

destroys easily 楽に破壊する 「動詞句」

a very high and robust embankment ア・ヴァーリー・ハイ・アント・ローバスト・エンバンクメント
n. かなり高くて頑丈な堤防 「目的語」

and アント conj. そして、それから

climbs over クライムズ・オーヴァー v.t (～を) 乗り越える 「動詞句」

it イット pron (a very high and robust embankment)の代用 「目的語」

注意：that 以下の名詞節は shows の直接目的語となる。

スーパー防波堤計画は 200 年に一度の大津波を想定して進行中。

Super embankment plan is under way, that assumes the gigantic Tunami which may occur once during two hundred yeas.

「主語」「動詞句」

, 「主語」「動詞」「目的語」 which 「動詞句」「副詞句」

Super embankment plan スーパー・エンバンクメント・プラン n. スーパー防波堤計画 「主語」

is under way イズ・アンダー・ウェイ 進行中である 「動詞句」

that サット pron (Super embankment plan)の代用 「主語」

assumes アシュームズ^ス v.t 想定する 「動詞」

the gigantic Tunami サ・ジャイガントニック・ツナミ n. 巨大な津波 「目的語」

which フイチ pron 関係代名詞 (先行詞は Tunami で節の主語) 形容詞節：Tunami を導く

may occur メイ・カー v.i 起こる可能性がある 「動詞句」

once during two hundred yeas ワンス・デュアリング・トゥー・ハンドレット・イアーズ^ス

adv. 二百年に一度 「副詞句」

完成までに 400 年かかるとされている。

But the plan needs 4 hundred years for completion.

日記の例文

But 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

But バット conj. でも、だが

the plan ザ・プラン n. その計画 「主語」

needs ニーズ 3 単現 v.t (～を) 必要とする 「動詞」

4 hundred years フォー・ハント・レツト・イヤーズ n. 四百年 「目的語」

for completion フォー・コンプレーション adv. 完成するために 「副詞句」

これでは建設中に 2 度も堤防が破壊されることになるので、計画が破綻している。

This suggests that Super embankment will be destroyed two times on the way of construction. The plan is full of inconsistencies.

「主語」「動詞」 that 「主語」「動詞句」「副詞句」

「主語」「動詞」「補語」

This スィス pron 前文の内容 「主語」

suggests サジエツ 3 単現 (～を) 暗示する 「動詞」

that ザット conj. (名詞節を導く) ～ということ 「目的語」

Super embankment スーパー・エンバンクメント n. スーパー堤防 「主語」

will be destroyed ウィル・ビー・ディストロイト 破壊される可能性がある (受動) 「動詞句」

two times on the way of construction トゥ・タイムズ・オン・ザ・ウェイ・オブ・コンストラクション

adv. 建設中に 2 度 「副詞句」

The plan ザ・プラン n. この計画 「主語」

is イズ < be ビー v.i ～である 「動詞」

full of inconsistencies フル・オブ・インCONSISTENCIES adj. 矛盾で溢れた 「補語」

住居を高台に移動するなど、別の計画が必要と思われる。

It should be exchanged for other plan, for example, to transfer the residence to high ground.

「主語」「動詞句」「副詞句」, 「副詞句」

It イット pron (the plan)の代用 「主語」

should be exchanged シュット・ウ・ビー・イクスチェンジト 交換されるべきだ 「動詞句」

for other plan ウィズ・アザー・プラン adv. 別の計画に 「副詞句」

for example フォー・イクザンプル adv. 例えば

to transfer トゥー・トランスファー n. (～を) 移転する事

the residence ザ・レジデンス n. 住居 「目的語」

to high ground トゥー・ハイ・グラウンド adv. 高台へ 「副詞句」

→ for example, to transfer the residence to high ground

例えば、住居を高台に移動すること 「副詞句」

(写) NHK テレビ-EURO24 20/04/2011～

何気なく NHK テレビのスペイン語の会話番組を見た。翌週、新聞を見ると他にも会話の番組があることが分かった。インターネットで EURO 24 を見つけた。イタリア語・スペイン語・フランス語・ドイツ語の会話番組だった。それぞれ 24 の動詞を使用する。記憶力の低下防止に役立ちそうだったので、しばらく見ることにした。



EURO (ユーロ) 24 : TV program of NHK (エヌ・エイチ・ケイ)
20 (twenty トウエンティ) April 2011～

Without intention I saw a spanish conversation program of NHK on TV. The next week I found some other conversation programs in the news paper. I checked on the web, and found the EURO 24 which is a conversation program of Italian, Spanish, French and German and uses twenty four verbs respectively. I decided to watch the EURO 24 for a while, because I expected it to protect me from a drop of memory.

何気なく NHK テレビのスペイン語の会話番組を見た。

Without intention I saw a spanish conversation program of NHK on TV.

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

Without intention ウイズアウト・インテンション adv. 何気なく 「副詞句」

I アイ pron 私 「主語」

saw サ 過去形 < see スイー v.t 見る、見える 「動詞」

a spanish conversation program of NHK ア・スパニッシュ・カンヴァーセーション・プログラム・オブ・エヌ・エイチ・ケイ
n. NHK テレビのスペイン語の会話番組 「目的語」

on TV オン・ティーヴィー adv. テレビで 「副詞句」

翌週、新聞を見ると他にも会話の番組があることが分かった。

The next week I found some other conversation programs in the news paper.

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

日記の例文

The next week	ザ・ネクスト・ウィーク adv. 翌週	「副詞句」
I	アイ pron 私	「主語」
found	ファウンド 過去形 < find v.t 見つける、発見する	「動詞」
some other conversation programs	サム・アザー・カンヴァーセーション・プログラムズ	
n. pl.	他にいくつかの会話番組	「目的語」
in the news paper	イン・ザ・ニュース・ペーパー adv. 新聞で	「副詞句」

インターネットで EURO 24 を見つけた。イタリア語・スペイン語・フランス語・ドイツ語の会話番組だった。それぞれ 24 の動詞を使用する。

I checked on the web, and found the EURO 24 which is a conversation program of Italian, Spanish, French and German and uses twenty four verbs respectively.

「主語」「動詞」「副詞句」,and「動詞」「目的語」

I	アイ pron 私	「主語」
checked	チェックト 過去形 v.t 調べる、調査する	「動詞」
on the web	オン・ザ・ウェブ adv. ウェブで、インターネットで	「副詞句」
and	アント conj. そして、それから	
found	ファウンド 過去形 < find v.t 見つける、発見する	「動詞」
the EURO 24	ザ・ユーロ・トゥエンティフォー n. (番組名) ユーロ 24	「目的語」
which	ウィッチ pron 関係代名詞 the EURO 24 を説明する形容詞節を作る	
is	イズ < be v.i ~である	「動詞」
a conversation program of Italian, Spanish, French and German	ア・カンヴァーセーション・プログラム・オブ・イタリアン・スパニッシュ・フレンチ・アント・ジャーマン	
n.	イタリア語・スペイン語・フランス語・ドイツ語の会話番組	「補語」
and	アント conj. そして、それから	
uses	ユーズ イズ 3 単現 v.i 使う、主語は先行詞の the EURO 24	「動詞」
twenty four verbs	トゥエンティフォー・ヴァーヴズ n. pl. 24 個の動詞	「目的語」
respectively	リスペクティヴリー adv. それぞれ、めいめいに	「副詞」

→ which is a conversation program of Italian, Spanish, French and German and uses twenty four verbs respectively は the EURO 24 を修飾する形容詞節

日記の例文

記憶力の低下防止に役立ちそうだったので、しばらく見ることにした。

I decided to watch the EURO 24 for a while, because I expected it to protect me from a drop of memory.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

, because 「主語」「動詞」「目的語」「補語」

I アイ pron 私

「主語」

decided ディシディット 過去形 v.t (+to do) ～しようと決心する

watch ワッチ v.t 注意してみる

→ decided to watch 見ることにした

「動詞句」

the EURO 24 ザ・ユーロ・トゥエンティフォー n. (番組名) ユーロ 24

「目的語」

for a while フォー・ア・ワイル adv. しばらく

「副詞句」

because ビ・コース conj. ～だから、～なので

I アイ pron 私

「主語」

expected イクスペクティット 過去形 v.t (SVO to do) O が～するだろうと思う

「動詞」

it イット pron それ、the EURO 24 の代用

「目的語」

protect プロテクト v.t (SVO from/against 危険などから) O を守る

「動詞」

me ミー pron 私

「目的語」

from a drop of memory adv. 記憶力の低下から

「副詞句」

→ to protect me from a drop of memory 記憶力低下を防止する事を

「補語」

NHK テレビ-EURO24 20/05/2011～

番組が面白くなってきたので、英語とイタリア語を搭載した電子辞書を購入した。スペイン語・フランス語・ドイツ語の辞書を追加購入してインストールした。

EURO (ユーロ) 24 : TV program of NHK (エヌ・エイチ・ケイ)

20 (twenty トウエンティ) May 2011～

Because the program became interesting to me, I bought an electronic dictionary including english and italian languages. I bought three dictionaries for Spanish, French and German and installed them into the electronic dictionary.

番組が面白くなってきたので、英語とイタリア語を搭載した電子辞書を購入した。

Because the program became interesting to me, I bought an electronic dictionary including english and italian languages.

Because 「主語」「動詞」「補語」, 「主語」「動詞」「目的語」

Because ビ・コース conj. (副詞節を導く) ～だから、～なので

the program サ・プログラム n. その番組 「主語」

became ビ・ケム 過去形 < become v.i (SVC) ～の状態になる 「動詞」

interesting イン・テ・ス・テ・ィン・ク adj. 興味深い、面白い

to me トゥ・ミー adv. 私にとって 「副詞句 : interesting」

→ interesting to me adj. 私にとって面白い 「補語」

I アイ pron 私 「主語」

bought ボート 過去形 < buy v.t 買う、購入する 「動詞」

an electronic dictionary アン・エレクトロニック・ディクショナリー n. 電子辞書

including english and italian languages インクルーディング・イングリッシュ・アント・イタリアン・ラングエイジ

adj. 英語とイタリア語を内蔵した : electronic dictionary

→ an electronic dictionary including english and italian languages 「目的語」

スペイン語・フランス語・ドイツ語の辞書を追加購入してインストールした。

I bought three dictionaries for Spanish, French and German and installed them into the electronic dictionary.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」 and 「動詞」「目的語」「副詞句」

I アイ pron 私

「主語」

bought 買った 過去形 < buy v.t 買う、購入する

「動詞」

three dictionaries スリー・ディクショナリーズ n. pl. 辞書を三個

「目的語」

for Spanish, French and German フォー・スパニッシュ・フレンチ・アント・ジャーマン

adv. スペイン語、フランス語、ドイツ語のために

「副詞句 : bought」

and アント conj. そして、それから

installed インストール 過去形 v.t (コンピュータに) インストールする

「動詞」

them ゼム pron それら (three dictionaries の代用)

「目的語」

into the electronic dictionary イントゥ・ズィ・エレクトロニック・ディクショナリー

adv. 電子辞書内に

「副詞句 : installed」

(写) NHK テレビ-EURO24 10/07/2011～

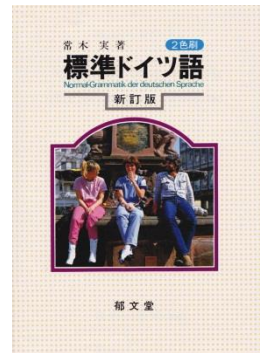
テレビの番組を見ているだけでは文法知識と単語力がつかないことが分かったので、文法の参考書も購入して本気で勉強することにした。

イタリア語・スペイン語・フランス語は互いに似ており、大学でフランス語を勉強していたので、理解しやすいと思った。そして英語は仕事で使用する機会があったので、あまり苦手意識はなかった。しかしドイツ語は1回文法書を読んだが全く理解できなかった。

最初にドイツ語を攻略することにした。文法書を2ヶ月で4回読んで、文法書の要約を作成したら少し感じがつかめた。さらに読み続けた。

次にスペイン語の文法書を読んで、スペイン料理のレシピを翻訳してみた。

2ヶ月ごとに異なる言語を学習したが、以前に勉強した言語の記憶が薄れていくことが問題だった。



EURO (ユー

ロ) 24 : TV program of NHK (エヌ・エイチ・ケイ)

10 (ten テン) July 2011～

As I found that only to watch the TV program is not enough for mastering grammar and vocabulary, I decided to buy a grammar book and to study harder.

Italian, Spanish and French are similar with each other. Because I studied French at university, those languages seemed to be easy to understand. And I frequently spoke and wrote in English on the business scene, so that English was not my weak point. I read a grammar book of German once, but I couldn't understand at all.

I decided to study German thoroughly. I read a grammar book of German four times during two months, and I made a summary of grammar book, then I caught a feeling of German. And I kept reading a grammar book of German.

Next I read a grammar book of Spanish, then I tried to translate some recipes of Spanish dishes into Japanese.

I studied different language every two months, but it was the problem that the memory of previous language became faint.

テレビの番組を見ているだけでは文法知識と単語力がつかないことが分かったので、文法の参考書も購入して本気で勉強することにした。

As I found that only to watch the TV program is not enough for mastering grammar.. and vocabulary, I decided to buy a grammar book and to study harder.

As 「主語」「動詞」「目的語」

, 「主語」「動詞句」「目的語」 and 「動詞句」「副詞」

As アズ^ㄙ conj. (理由) ~なので、(~する) から、(~する) ので (副詞節を作る)

I アイ pron 私 「主語」

found ファウンド^ㄸ 過去形 < find v.t 見つける、発見する、分かる 「動詞」

that ザット conj. (名詞節を導く) ~であること : found の目的語

only to watch the TV program オリー・トゥ・ワッチ・ザ・ティー・ヴィー・プログラム

n. テレビ番組を見るだけの事

is not enough イズ・ノット・イフ 「動詞、補語」 十分ではない

for mastering grammar and vocabulary フォー・マスタリング・グラマー・アント・ヴァンキャブラリー

adv. 文法と語彙を習得するために

→ that only to watch the TV program is not enough for mastering grammar and vocabulary テレビの番組を見ているだけでは文法知識と単語力がつかないこと 「目的語」

I アイ pron 私 「主語」

decided to buy デイサデット・トゥ・バイ 買うことにした 「動詞句」

a grammar book ア・グラマー・ブック n. 文法書 「目的語」

to study → decided to study 勉強することにした 「動詞句」

harder. ハダー adv. さらに熱心に 「副詞 : study」

イタリア語・スペイン語・フランス語は互いに似ており、大学でフランス語を勉強していたので、理解しやすいと思った。

Italian, Spanish and French are similar with each other. Because I studied French at university, those languages seemed to be easy to understand.

「主語」「動詞」「補語」

Because 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」, 「主語」「動詞」「補語」

Italian, Spanish and French イタリアン・スパニッシュ・フレンチ

n. pl. イタリア語、スペイン語そしてフランス語 「主語」

are アー < be v.i ~である 「動詞」

similar シミラー adj. 良く似た、類似した、同類の

with each other ウイズ・イチ・アザー adv. お互いに 「副詞句 : similar」

→ similar with each other adj. 互いに似ている 「補語」

日記の例文

Because ビ・コース conj. ～だから、～なので (副詞節を導く)

I アイ pron 私

「主語」

studied ステディト 過去形 < study v.t 勉強する

「動詞」

French フレンチ n. フランス語

「目的語」

at university アット・ユニヴァーシティー adv. 大学で

「副詞句 : studied」

those languages ザーズ・ラングエイジズ n. pl. それらの言語

「主語」

seemed シームト 過去形 v.i (人に) ～のように思われる

「動詞」

to be easy to understand トゥ・ビー・イズイ・トウ・アンダースタント 理解しやすい

「補語」

そして英語は仕事で使用する機会があったので、あまり苦手意識はなかった。

And I frequently spoke and wrote in English on the business scene, so that English was not my weak point.

And 「主語」 「副詞句」 「動詞句」 「副詞句」, so that 「主語」 「動詞」 「補語」

And アント conj. そして、それから

I アイ pron 私

「主語」

frequently フリークェントリー adv. しばしば、たびたび

「副詞句 : 動詞句」

spoke and wrote スポーク・アント・ロウト 話したり書いたりした

「動詞句」

in English イン・イングリッシュ adv. 英語で

on the business scene オン・ザ・ビジネス・シーン adv. 仕事の現場で

→ in English on the business scene

「副詞句 : 動詞句」

so that ソー・ザット conj. (結果) それで、そのため、その結果

English イングリッシュ n. 英語

「主語」

was ワズ 過去形 < be v.i ～である

「動詞」

not my weak point ノット・マイ・ウィーク・ポイント n. 苦手ではない

「補語」

しかしドイツ語は1回文法書を読んだが全く理解できなかった。

I read a grammar book of German once, but I couldn't understand at all.

「主語」 「動詞」 「目的語」 「副詞」, but 「主語」 「動詞句」 「副詞句」

I アイ pron 私

「主語」

read レッド 過去形 < read 読む

「動詞」

a grammar book of German ア・グラマー・ブック・オブ・ジ・ヤーマン

n. ドイツ語の文法書

「目的語」

once ワンス adv. 一度

「副詞 : read」

but バット conj. しかし

I アイ pron 私

「主語」

couldn't understand クト・ウント・アンダースタント 理解できなかった

「動詞句」

日記の例文

at all アット・オール adv. (否定文で) 少しも 「副詞句 : understand」

最初にドイツ語を攻略することにした。

I decided to study German thoroughly. 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
 I アイ pron 私 「主語」
 decided to study ディサｲテット・トゥ・スタディ 学習することにした 「動詞句」
 German ジャーマン n. ドイツ語 「目的語」
 thoroughly サラリー adv. 徹底的に、完全に 「副詞句 : study」

文法書を2ヶ月で4回読んで、文法書の要約を作成したら少し感じがつかめた。

I read a grammar book of German four times during two months, and I made a summary of grammar book, then I caught a feeling of German.
 「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」, and 「主語」「動詞」「目的語」
 , then 「主語」「動詞」「目的語」

I アイ pron 私 「主語」
 read レッド 過去形 < read 読む 「動詞」
 a grammar book of German ア・グラマー・ブック・オブ・ジャーマン
 n. ドイツ語の文法書 「目的語」
 four times during two months フォー・タイムズ・トゥ・エアリソク・トゥー・マンズ
 adv. 2ヶ月間で4回 「副詞句 : read」
 and アント conj. そして、それから
 I アイ pron 私 「主語」
 made メイト 過去形 < make v.t 作る 「動詞」
 a summary of grammar book ア・サマリー・オブ・グラマー・ブック 文法書の要約 「目的語」
 then ゼン adv. それから 「副詞」
 I アイ pron 私 「主語」
 caught コート 過去形 < catch v.t つかまえる 「動詞」
 a feeling of German ア・フィーリング・オブ・ジャーマン ドイツ語の感触 「目的語」

さらに読み続けた。

And I kept reading a grammar book of German. And 「主語」「動詞句」「目的語」
 And アント conj. そして、それから
 I アイ pron 私 「主語」
 kept reading ケプト・リーディング 読み続けた 「動詞句」
 a grammar book of German ア・グラマー・ブック・オブ・ジャーマン
 n. ドイツ語の文法書 「目的語」

日記の例文

次にスペイン語の文法書を読んで、スペイン料理のレシピを翻訳してみた。

Next I read a grammar book of Spanish, then I tried to translate some recipes of Spanish dishes into Japanese.

Next 「主語」「動詞」「目的語」, then 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
 Next ネクスト adv. 次に 「副詞」
 I アイ pron 私 「主語」
 read レッド 過去形 < read 読む 「動詞」
 a grammar book of Spanish ア・グラーマー・オブ・スパニッシュ
 n. スペイン語の文法書 「目的語」
 then ゼン adv. それから 「副詞」
 I アイ pron 私 「主語」
 tried to translate トライト・トゥ・トランスレイト 翻訳を試してみた 「動詞句」
 some recipes of Spanish dishes サム・レシピーズ・オブ・スパニッシュ・ディシーズ
 n. いくつかのスペイン料理の調理法 「目的語」
 into Japanese イントゥ・ジャパニーズ adv. 日本語に 「副詞句：translate」

2ヶ月ごとに異なる言語を学習したが、以前に勉強した言語の記憶が薄れていくことが問題だった。

I studied different language every two months, but it was the problem that the memory of previous language became faint.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」, but 「動詞」「補語」「意味上の主語」
 I アイ pron 私 「主語」
 studied ステディト 過去形 < study v.t 勉強する 「動詞」
 different language ディファレント・ラングェイジ n. 異なる言語 「目的語」
 every two months エヴリ・トゥー・マンズ 二か月ごとに 「副詞句：studied」
 but バット conj. しかし
 it イット pron 形式主語 (that 以下の代用)
 was ワズ 過去形 < be v.i ~である 「動詞」
 the problem ザ・プロブレム n. 問題 「補語」
 that ザット conj. ~ということ (名詞節を導く)
 the memory of previous language ザ・メモリー・オブ・プリヴィアス・ラングェイジ
 n. 前に学習した言語の記憶 「主語」
 became ビケイム 過去形 < become v.i (状態が) ~になる 「動詞」
 faint フェイント adj. (記憶が) ぼんやりした、おぼろな 「補語」
 → that the memory of previous language became faint

n. 前に学習した言語の記憶が薄れていく事

「主語」

(写) 5ヶ国語学習スケジュール 15/01/2012～

5つの言語を同時に学習することが結論だった。

1月15日は私の64歳の誕生日だが、この日から5ヶ国語を万遍なく勉強するスケジュールをスタートした。

最初の一週間は一日に二か国語のスケジュールでやってみた。

もっと出来そうなので、翌週からは一日に三か国語に増やした。



(写) 5ヶ国語学習スケジュール 15/01/2012～

The study plan for five languages 15 (fifteen フィフティーン) January 2012～
In conclusion, I must study five languages at the same time.
January 15 was my sixty-fourth birthday, I started the plan to study 5 languages
uniformly. The first week I studied 2 languages per day. But I felt that I could study
more, then the next week I decided to study 3 languages per day.

5つの言語を同時に学習することが結論だった。

In conclusion, I must study five languages at the same time.

「副詞句」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

In conclusion イン・コンクルージョン adv. 要するに、結論としては 「副詞句」

I アイ pron 私 「主語」

must study マスト・ステディ 勉強しなければならない 「動詞句」

five languages ファイヴ・ランゲイジズ n. pl. 5つの言語 「目的語」

at the same time アット・ザ・セム・タイム adv. 同時に 「副詞句」

1月15日は私の64歳の誕生日だが、この日から5ヶ国語を万遍なく勉強するスケジュール
をスタートした。

January 15 was my sixty-fourth birthday, I started the plan to study 5 languages
uniformly.

「主語」「動詞」「補語」, 「主語」「動詞」「目的語」

January 15 n. 1月15日 「主語」

was ワズ 過去形 < be v.i ~である 「動詞」

my sixty-fourth birthday マイ・シクステイフォース・バーズディ n. 64回目の誕生日 「補語」

I アイ pron 私 「主語」

started スタート 過去形 v.t (SVO) ~を始める 「動詞」

the plan ザ・プラン n. 計画、スケジュール

to study 5 languages uniformly トゥ・ステディ・ファイヴ・ランゲイジズ・ユニフォームリー

adj. 五ヶ国語をむらなく勉強するための : plan

→ the plan to study 5 languages uniformly

n. 五ヶ国語をむらなく勉強するための学習スケジュール 「目的語」

最初の一週間は一日に二か国語のスケジュールでやってみた。

The first week I studied 2 languages per day.

「副詞句」「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

The first week ザ・ファースト・ウィーク n. 最初の週 「副詞句 : studied」

I アイ pron 私 「主語」

(写) 5ヶ国語学習スケジュール 15/01/2012～

日記の例文

studied スタディト 過去形 v.t (SVO) ～を勉強する 「動詞」
 2 languages トゥ・ラングエイジズ n. 二か国語 「目的語」
 per day パー・デイ adv. 一日ごとに、一日につき 「副詞句：studied」

もっと出来そうなので、翌週からは一日に三か国語に増やした。

But I felt that I could study more, then the next week I decided to study 3 languages per day.

But 「主語」「動詞」「目的語」, 「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
 But バット conj. しかし
 I アイ pron 私 「主語」
 felt フェルト 過去形 < feel v.t (SV that 節) ～だと思う 「動詞」
 that ザット conj. (名詞節を導く) ～ということ：felt の目的語
 I アイ pron 私 「主語」
 could study クット・スタディ 勉強できると (過去形) 「動詞句」
 more モア n. それ以上の (言語) 「目的語」
 → that I could study more それ以上の勉強が出来るという事 「目的語」
 then ゼン adv. (順序を示して) それから
 the next week ザ・ネクスト・ウィーク adv. 翌週 「副詞句：study」
 I アイ pron 私 「主語」
 decided to study ディサイデット・トゥ・スタディ 勉強することにした 「動詞句」
 3 languages スリー・ラングエイジズ 三ヶ国語 「目的語」
 per day パー・デイ adv. 一日ごとに、一日につき 「副詞句：study」

(写) 5ヶ国語日記 16/09/2012～

5ヶ国語の文法学習が大分進んだので、5ヶ国語で日記をつけることにした。しかし、体調がすぐれないのでしばらくの間は日本語だけで書くことにした。その後、肺炎と喘息の治療を受けた。次に、前立腺肥大が見つかり、前立腺癌の疑いがあったので、針生検手術を受けたところ癌は見つからなかった。



A Diary in five languages

16 (sixteen シックスティーン) September 2012～

As I made a steady progress in my study of grammar, I decided to keep a diary in five languages. I decided to keep a daiary only in Japanese for a while, because I were in poor health. After that I had my pneumonia and asthma treated. And then the enlargement of the prostate was found, and there was a strong suspicion of cancer. After the operation of biopsy by a needle, no cancer cell was found.

5ヶ国語の文法学習が大分進んだので、5ヶ国語で日記をつけることにした。

As I made a steady progress in my study of grammar, I decided to keep a diary in five languages.

As 「主語」「動詞」「目的語」, 「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」

As アズ conj. (理由) ～なので

I アイ pron 私

「主語」

made メイト 過去形 < make v.t ～を得る、生じさせる

「動詞」

steady ステディ adj. 一定の、着実な

progress プログレス n. 進歩

→ a steady progress 着実な進歩

「目的語」

in my study of grammars イン・マイ・スタディ・オブ・グラマー adv. 文法学習の

「形容詞句」

decided to keep デイサデット・トゥ・キープ ～をつけることにした

「動詞句」

a diary ア・ダイアリー n. 日記

「目的語」

in five languages イン・ファイブ・ランゲイジズ adv. 五ヶ国語で

「副詞句 : keep」

日記の例文

しかし、体調がすぐれないのでしばらくの間は日本語だけで書くことにした。

I decided to keep a daiary only in Japanese for a while, because I were in poor health.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」, because 「主語」「動詞」「副詞句」

I アイ pron 私

「主語」

decided to keep デイサイテット・トゥ・キープ ～をつけることにした

「動詞句」

a diary ア・ダ イアリー n. 日記

「目的語」

only in Japanese オンリー・イン・ジャパニーズ adv. 日本語だけで

for a while フォアホワイル adv. しばらくの間

→ only in Japanese for a while

「副詞句 : keep」

because ビ・コース conj. (理由) ～なので

were ワー 過去形 < be v.i ～である、～の状態である

「動詞」

in poor health イン・プア・ヘルス adv. 健康がすぐれない

「副詞句 : were」

その後、肺炎と喘息の治療を受けた。

After that I had my pneumonia and asthma treated.

「副詞句」「主語」「動詞句」「目的語」「動詞句」

After that アフター・ザット adv. その後

「副詞句 : treated」

I アイ pron 私

「主語」

had ハット 過去形 < have v.t (SVO done) O をしてもらう、させる

「動詞句」

my pneumonia and asthma マイ・ニューモニア・アント・アスマ n. 私の肺炎と喘息

「目的語」

treated トリーテッド 過去分詞 < treat v.t 治療する

「動詞句」

次に、前立腺肥大が見つかり、前立腺癌の疑いがあったので、針生検手術を受けたところ癌は見つからなかった。

And then the enlargement of the prostate was found, and there was a strong suspicion of cancer. After the operation of biopsy by a needle, no cancer cell was found.

「副詞句」「主語」「動詞句」, and 「副詞」「動詞」「主語」

「副詞句」, 「主語」「動詞句」

And then アント・セン adv. それから

「副詞句 : was found」

the enlargement of the prostate スイ・エンラーシメント・オブ・ザ・プロステイト

n. 前立腺肥大症

「主語」

was found ワズ・ファウンド 過去・受動態 見つかった

「動詞句」

there セア adv. (there is S) S がある

「副詞 : was」

was ワズ 過去形 < be v.i ある、いる

「動詞」

a strong suspicion of cancer ア・ストロング・サスピション・オブ・キャンサー

日記の例文

n. 強い癌の疑い

「主語」

After アフター prep. ～の後で

the operation of biopsy by a needle ス゚ィ・オペレ゚ション・オブ・パィ・イグ・ブ゚ー・パィ・ア・ニードル

n. 針生検（針によって生体組織検査を行う手術）

→ After the operation of biopsy by a needle

「副詞句：found」

no cancer cell ノウ・キャンサー・セル n. 癌細胞は何も（ない）

「主語」

was found ワズ・ファウンド 過去・受動態 見つかった

「動詞句」

19/09/2012 水曜日 雨のち曇り

ミョウガの花芽が出ていたので、日除けネットを除去した。黒いビニールシートを片付けていると、大きなスズメバチが低空飛行で近づいてきた。スズメバチのすきを見て車庫に逃げ込み、殺虫剤の大型スプレーをもって外にでると、スズメバチが近づいてきた。注意しながらスプレーを吹きかけると逃げて行ったが、多分どこかで死んでいると思う。日除けネットを片付けてから、ミョウガを 23 個とキュウリも 6 本収穫した。ミョウガは去年より大きく成長した。ミョウガの半分を酢漬けにした。

真里と一緒に病院に行った。真里と同様に、肺炎と喘息の診断だった。点滴を受けた。明日から 2 日間は点滴のために通院する。

Wednesday 19 (nineteen ナインティーン) september 2012 rainy / cloudy

I removed sunshade nets, because I had found some buds of Japanese ginger. When I was putting some black vinyl films in order, a big vespine wasp was coming up to me flying at a low altitude. I ran into the garage after waiting for a chance, and came out from the garage carrying a big spray of insecticide, then the wasp was coming up to me. I sprayed upon it with a great caution, then the wasp flew away. I believe the wasp may be dead at any place. After I put them in order, I harvested 23 (twenty three) Japanese gingers and 6 (six) cucumbers. Japanese gingers grew bigger than last year. I have pickled a half of Japanese gingers in vinegar.

I went to the clinic with Mari. I was diagnosed as pneumonia and asthma the same as Mari. I was put on a drip. I have to go to clinic for two days.

ミョウガの花芽が出ていたので、日除けネットを除去した。

I removed sunshade nets, because I had found some buds of Japanese ginger.

「主語」「動詞」「目的語」, because 「主語」「動詞句」「目的語」

removed リム-ウ-グ-ト 過去形 v.t 除去する

「動詞」

sunshade nets サンシェイト・ネツ n. pl. 日除けネット

「目的語」

because ビ・コース conj. (理由) ～なので

had found ハット・ファウンド 1 単過・完了形 (過去完了) (removed 動作の前に完了した)

見つけた

「動詞句」

some buds of Japanese ginger サム・ハッズ・オブ・ジャパニーズ・ジンジャー

n. pl. いくつかの茗荷のつぼみ (花芽) を

「目的語」

黒いビニールシートを片付けていると、大きなスズメバチが低空飛行で近づいてきた。

When I was putting some black vinyl films in order, a big vespine wasp was coming up to me flying at a low altitude. 「副詞節」, 「主語」「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

日記の例文

When ヘン conj. (副詞節を導く) (～する、～している) 時に、(～する) とすぐに
was putting ... in order ワズ・フツテイング ... イナーダー 過去進行形

～を片付けていた 「動詞句」

some black vinyl films サム・ブラック・ヴィニル・フィルムス

n. pl. 黒のビニール薄膜を 「目的語」

→ When I was putting some black vinyl films in order

adv. 黒のビニール薄膜を片付けていた時に 「副詞節 : coming up」

a big vespine wasp ア・ビッグ・ヴェスパ・イン・ワズプ n. 大きな雀蜂が 「主語」

was coming up ワズ・カミング・アップ 過去進行形 近付いてきた 「動詞句」

to me トゥ・ミー adv. 私に 「間接目的語」

注意 : 「副詞句」だが coming up の「目的語」になっていると考える。

flying at a low altitude フライイング・アット・ア・ロウ・アルティチュート

adv. 低空飛行で 「副詞句 : coming up」

スズメバチのすきを見て車庫に逃げ込み、殺虫剤の大型スプレーをもって外にでると、スズメバチが近づいてきた。

I ran into the garage after waiting for a chance, and came out from the garage carrying a big spray of insecticide, then the wasp was coming up to me.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」, and 「動詞句」「間接目的語」「副詞句」

, then 「副詞」「主語」「動詞句」「間接目的語」

ran into ラン・イントゥー 過去形 v.i (～に) 駆け込む 「動詞句」

the garage ザ・ガラージ n. 車庫 「目的語」

after waiting for a chance アフター・ウェイティング・フォー・ア・チャンス

adv. (スズメバチの) すきを窺って 「副詞句 : ran into」

and アント conj. そして、それから

came out ケイム・アウト 過去形 (外へ) 出てきた 「動詞句」

from the garage フロム・ザ・ガラージ adv. 車庫から 「間接目的語」

carrying a big spray of insecticide キャリイング・ア・ビッグ・スプレイ・オブ・インセクサイト

adv. 殺虫剤の大きなスプレーを持ち運びながら 「副詞句 : came out」

then ゼン adv. その時、すると 「副詞」

the wasp ザ・ワズプ n. スズメバチ 「主語」

was coming up ワズ・カミング・アップ 過去進行形 近付いてきた 「動詞句」

to me トゥ・ミー adv. 私に 「間接目的語」

日記の例文

注意しながらスプレーを吹きかけると逃げて行ったが、多分どこかで死んでいると思う。

I sprayed upon it with a great caution, then the wasp flew away. I believe the wasp may be dead at any place.

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」, then 「主語」「動詞句」

「主語」「動詞」「目的語」

sprayed upon スプレイト・アポン 過去形 (蜂などに) 殺虫剤を散布する 「動詞句」

it イット pron (a big vespine wasp の代用) 「目的語」

with a great caution ウイズ・ア・グレイト・コーション adv. 十分に注意して 「副詞句: sprayed upon」

the wasp ザ・ワズプ n. スズメバチ 「主語」

flew away フルー・アウェイ 過去形 < fly away v.i 飛び去る 「動詞句」

believe ビリーヴ v.t (〜である) 思う 「動詞」

the wasp ザ・ワズプ n. スズメバチ 「主語」

may be dead メイ・ビー・デッド 推測 死んでいるだろう 「動詞句」

at any place アット・エニー・プレイス adv. どこかで 「副詞句: be dead」

→ the wasp may be dead at any place

スズメバチがどこかで死んでいるだろうという事 「目的語」

日除けネットを片付けてから、ミョウガを 23 個とキュウリも 6 本収穫した。

After I put them in order, I harvested 23 (twenty three) Japanese gingers and 6 (six) cucumbers.

After 「主語」「動詞句」「目的語」, 「主語」「動詞」「目的語」

After アフター conj. (副詞節を導く) 〜した後で

put ... in order プット...イノーダー 〜を整理する 「動詞句」

them ゼム pron それら (sunshade nets と some black vinyl films の代用) 「目的語」

harvested ハーヴェステット 過去形 v.t 収穫した 「動詞」

23 Japanese gingers and 6 cucumbers

トウエンティスリー・シヤハ・ニース・ジンジヤース・アンド・シックス・キューカンバース

n. pl. ミョウガを 23 個とキュウリも 6 本 「目的語」

ミョウガは去年より大きく成長した。

Japanese gingers grew bigger than last year.

「主語」「動詞」「補語」

Japanese gingers シヤハ・ニース・ジンジヤース n. pl. ミョウガ 「主語」

grew グルー 過去形 < grow v.i 成長する 「動詞」

bigger than last year ビガー・ザン・ラスト・イヤー adj 昨年より大きい 「補語」

ミョウガの半分を酢漬けにした。

I have pickled a half of Japanese gingers in vinegar.

日記の例文

「主語」「動詞句」「目的語」「副詞句」
have pickled ハヴ・ピクルド 1 単現・完了形 酢漬けにした 「動詞句」
a half of Japanese gingers ア・ハーフ・オブ・シヤパニース・ジンジャース
n. ミョウガの半分を 「目的語」
in vinegar イン・ウネガー adv. 酢に 「副詞句」

真里と一緒に病院に行った。

I went to the clinic with Mari. 「主語」「動詞」「副詞句」
went ウェント過去形 < go v.i 行く 「動詞」
to the clinic トゥ・ザ・クリニック adv. 病院に
with Mari ウイズ・マリ adv. 真里と
→ to the clinic with Mari 真里と一緒に病院に 「副詞句」

真里と同様に、肺炎と喘息の診断だった。

I was diagnosed as pneumonia and asthma the same as Mari. 「主語」「動詞句」「副詞句」
was diagnosed ワズ・ダイアグノズト 1 単過・受動 (+as ～と) 診断された 「動詞句」
as pneumonia and asthma アズ・ニューモニア・アント・アースマ adv. 肺炎と喘息であると
the same as Mari ザ・セム・アズ・マリ adv. 真里と同様に
→ as pneumonia and asthma the same as Mari 「副詞句」

点滴を受けた。

I was put on a drip. 「主語」「動詞句」「目的語」
was put on ワズ・プット・オン 過去形・受動 ～を受けた 「動詞句」
a drip ア・ドリフ n. 点滴 「目的語」

明日から2日間は点滴のために通院する。

I have to go to clinic for two days. 「主語」「動詞句」「副詞句」
have to go ハフ・トゥ・ゴリ 義務 行かなければならない 「動詞句」
to clinic トゥ・クリニック adv. 病院に
for two days フォー・トゥ・デイズ adv. 二日間
→ to clinic for two days adv. 病院に二日間 「副詞句」

(写) 14/10/2012 日曜日晴れ

今日も自宅の裏庭と遊歩道の下の林で山栗を 2.3Kg 採った。自宅の裏庭の栗の木は 1 年ごとに不作と豊作を繰り返す。豊作の年は 14Kg 程収穫できるが、不作の年は 4Kg しか取れない。昨年は不作の年だったが、初めて遊歩道の下で栗拾いをしたところ、自宅の栗の木と合わせて 32Kg も栗を拾うことができた。林の下で採れた量は全体の半分以上になると思う。遊歩道の下のお蔭で、不作の心配が無くなった。

今日は午後から、北海道神宮で優希と優芽の七五三を祝う。栗ごはんを持って行ってやる。



今日も自宅の裏庭と遊歩道の下で山栗を 2.3Kg 採った。

Today too, I gathered 2.3 Kg of wild chestnuts in a backyard and around the promenade.

「副詞句」, 「主語」 「動詞」 「目的語」 「副詞句」

Today too トゥデイ・トゥ adv. 今日も

「副詞句」: 全文

gathered ギャサート 過去形 拾い集めた

「動詞」

自宅の裏庭の栗の木は 1 年ごとに不作と豊作を繰り返す。

Chestnut trees in a backyard change alternately to an abundant crop and to a poor crop every other year.

「主語」 「動詞」 「副詞句」

Chestnut trees in a backyard チェスナット・トリーズ・イン・ナ・バックヤード n. 裏庭の栗の木 「主語」

change チェンジ v.i 変化する

「動詞」

alternately オルタネーリー adv. 交互に

日記の例文

to an abundant crop トゥ・アン・アバンダント・クropp° adv. 豊作へ

and アント° conj. ～と

to a poor crop トゥ・ア・プア・クropp° adv. 不作へ

every other year エヴリー・アザー・イア adv. 一年ごとに

→ alternately to an abundant crop and to a poor crop every other year 「副詞句：change」

注意：この「副詞句」は状態変化を表す「補語」と考えることができる。

豊作の年は14Kg 程収穫できるが、不作の年は4Kg しか取れない。

I gather 14 Kg on an abundant crop year, but only 4 Kg on a poor crop year.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」, but 「目的語」「副詞句」

gather ギャザー v.t 拾い集める 「動詞」

14 Kg フォーティーン・キログラム pron (山栗を) 14Kg 「目的語」

on an abundant crop year オン・アン・アバンダント・クropp°・イア adv. 豊作の年は「副詞句：gather」

but バット conj. だが、しかし

only 4 Kg オンリー・フォー・キログラム pron (山栗を) たった 4Kg だけ 「目的語」

on a poor crop year. オン・ナ・プア・クropp°・イア adv. 不作の年は 「副詞句：gather」

去年は不作の年だったが、初めて遊歩道の下で林で栗拾いをしたところ、自宅の栗の木と合
わせて 32Kg も栗を拾うことができた。

Although last year fell on a poor crop year, I tried to gather wild chestnuts around the
promenade for the first time, then I could gather 32 Kg together with a backyard.

Although 「主語」「動詞」「補語」

, 「動詞句」「目的語」「副詞句」, 「副詞」「動詞句」「目的語」

Although オールゾウ conj. (～である) けれども、～にもかかわらず

last year ラスト・イア n. 昨年 「主語」

fell フェル 過去形 < fall v.i (on 曜日などに) あたる 「動詞」

on a poor crop year オン・ナ・プア・クropp°・イア adv. 不作の年に 「補語」

tried to gather トライト°・トゥ・ギャザー 過去形 試しに拾い集めてみた 「動詞句」

wild chestnuts ワイルト°・チェスナツツ n. 山栗を 「目的語」

around the promenade for the first time アラウント°・ザ°・フ° ロムナート°・フォー・ザ°・ファースト・タイム

adv. 初めて遊歩道の周辺で 「副詞句：gather」

then ゼン adv. その時、すると 「副詞：could gather」

could gather クット°・ギャザー 過去形 拾い集めることができた 「動詞句」

32 Kg together with a backyard サーティトゥ・キログラム・トゥギャザー・ウイズ°・ア°バックヤード°

n. 裏庭と合わせて 32Kg の山栗を 「目的語」

林の下で採れた量は全体の半分以上になると思う。

I gathered a half or more of chestnuts around the promenade.

「主語」「動詞」「目的語」「副詞句」

gathered ギャザード 過去形 拾い集めた

「動詞」

a half or more of chestnuts ア・ハーフ・オア・モア・オブ・チェスナッツ n. 半分以上の山栗を

「目的語」

around the promenade アラウンド・ザ・プロムナード adv. 遊歩道の周辺で

「副詞句：gathered」

遊歩道の下のお蔭で、不作の心配が無くなった。

Thanks to around the promenade, I became needless to worry about a poor crop year.

「副詞句」, 「主語」「動詞」「補語」

Thanks to around the promenade サンクス・トゥ・ズィ・アラウンド・ザ・プロムナード

adv. 遊歩道周辺のお蔭で

「副詞句：全文」

became ビケイム 過去形 < become v.i ~の状態になる

「動詞」

needless to worry about a poor crop year ニードレス・トゥ・ウォリー・アバウト・ア・プア・クロップ・イヤ

adj. 不作の心配が不要な

「補語」



日記の例文

今日は午後から、北海道神宮で優希と優芽の七五三を祝う。

This afternoon, we will celebrate Yuki and Yume at Hokkaido Jingu on the gala day for seven, five and three years old children.

「副詞句」, 「主語」 「動詞句」 「副詞句」

This afternoon スィス・アフタヌン adv. 今日の午後 「副詞句：全文」

will celebrate ウィル・セレブレイト 単純未来 v.t 祝う、祝賀する 「動詞句」

Yuki and Yume ユキ・アント・ユメ n. 優希と優芽 「目的語」

at Hokkaido Jingu on the gala day for seven, five and three years old children

アット・ホッカイドウ・ジングウ・オン・ザ・ゲイラ・デイ・フォー・セヴン・ファイヴ・アント・スリー・イヤーズ・オールト・チルドレン

adv. 7,5 そして3歳の子供たちのための祝祭日に北海道神宮で 「副詞句：celebrate」

栗ごはんを持って行ってやる。

I'll bring some boiled rice with wild chestnuts for them.

「主語」 「動詞句」 「目的語」 「間接目的語」

I'll bring ル・ブリング 意志未来 v.t 持っていくつもりだ 「動詞句」

some boiled rice with wild chestnuts サム・ボイルト・ライス・ウィズ・ワイルト・チェスナッツ

n. 栗ごはんを少し 「目的語」

for them フォー・ゼム adv. 彼らに 「間接目的語」

15/01/2013 火曜日雪

5ヶ国語の勉強を始めてから一年たった。まだ文法や語彙は不十分だが、時間をかければ日記の翻訳が出来るようになったのは進歩である。今年も勉強を頑張ろう。

Tuesday 15 (fifteen フィフティーン) december 2013 snowy

One year has passed since I had begun to study five languages. I think that the acquisition of grammar and my vocabulary is insufficient. At present I became to be able to translate Japanese sentences of diary into five languages, but I need a lot of time. This is my progress now. I will study hard also this year.

5ヶ国語の勉強を始めてから一年たった。

One year has passed since I had begun to study five languages.

「主語」「動詞句」 since 「主語」「動詞句」「目的語」

One year ワン・イヤー n. 1 年が

「主語」

has passed ハズ・パスト 3 単現・完了形 v.i (時が) 過ぎた、経過した

「動詞句」

since シンス conj. ～して以来、～してから

had begun to study ハッド・ビギン・トゥ・スタディ 1 単過・完了形・開始

v.t (～を) 学習を初めた

「動詞句」

five languages ファイヴ・ランゲイジズ pl. n. 5ヶ国語を

「目的語」

まだ文法や語彙は不十分だが、時間をかければ日記の翻訳が出来るようになったのは進歩である。

I think that the acquisition of grammar and my vocabulary is insufficient. At present I became to be able to translate Japanese sentences of diary into five languages, but I need a lot of time. This is my progress now.

「主語」「動詞」「目的語」

「副詞句」「主語」「動詞句」「直接目的語」「間接目的語」

, but 「主語」「動詞」「目的語」

「主語」「動詞」「補語」

think スィンク v.t ～と思う

「動詞」

that ザット conj. (名詞節を導く) ～ということ

「目的語」

the acquisition of grammar and my vocabulary

スィ・アクイジション・オブ・グラマー・アント・マイ・ヴァocabulary

n. 文法の習得と語彙は

「主語」

日記の例文

is	イズ	v.i	～である	「動詞」
insufficient	インサフィシアント	adj.	不十分な	「補語」
At present	アット・プレゼント	adv.	現在は	「副詞句：became」
became to be able to translate	ビケム・トゥ・ビー・エイブル・トゥ・トランスレイト			
	過去形・変化・可能	v.t	翻訳できるようになった	「動詞句」
Japanese sentences of diary	ジャパニーズ・センテンス・オブ・ダイアリー			
	pl. n.		日記の日本語の文を	「直接目的語」
into five languages	イントゥ・ファイヴ・ランゲイジズ	adv.	5ヶ国語に	「間接目的語」
need	ニード	v.t	～を必要とする	「動詞」
a lot of time	ア・ロット・オブ・タイム	n.	長時間を	「目的語」
This	ズィス	pron	これ（このような状態）	「主語」
my progress now	マイ・プログレス・ナウ	n.	現在の私の進歩の状況	「補語」

今年も勉強を頑張ろう。

<u>I will study hard also this year.</u>	「主語」「動詞句」「副詞句」
will study ウィル・スタディ 意思未来 v.i 勉強しよう	「動詞句」
hard also this year ハート・オールソー・ズィス・イヤー	
adv. 今年も熱心に	「副詞句：study」

日記の例文－終わり

文法基礎事項

名詞

(1) 普通名詞

book (本)、cat (猫)、desk (机)、house (家)、sparrow (雀) など同じ種類の個体を多数持っているものに与えられる名称。単数か複数かという文法上の区別を必要とし、単数の場合にはなんらかの限定詞(冠詞・人称代名詞の所有格・指示形容詞・不定形容詞)をつけるのが原則である。

- ① a (an) + 単数形 : a book ある 1 冊の本、本というもの(本という種全体をさす)
- ② 無冠詞+複数形 : books 数冊の本、本というもの(本という種全体をさす)
- ③ the + 単数形 : the book その本、(抽象的な概念を示す場合がある)
- ④ the + 複数形 : the books その数冊の本

(2) 集合名詞

committee (委員会)、family (家族)、machinery (機械類)、police (警察) のように人・動物・物などの集合体を指す名詞句。次の 2 種類がある。

- ① family 型 : 単数扱い(集合体全体を 1 つのまとまりとしてみる場合)と複数扱い(集合体のメンバーを個々に考える場合)

My uncle's family is very large. 叔父の家族はとても大人数だ。

His family are all well. 彼の家族の者は(それぞれ)みんな元気だ。

army	軍隊	clan	氏族
class	クラス	club	クラブ
committee	委員会	crew	乗組員
crowd	群衆	family	家族
flock	家畜の群れ	gang	悪党の一団
government	政府	group	グループ
herd	牛などの群	jury	陪審員
majority	多数派	minority	少数派
nation	国民	public	大衆
staff	職員	team	チーム

- ② police 型 : この型の集合名詞は複数形になることはなく、常に単数形で複数扱いになる。不定冠詞 a(an)を付けることはない。定冠詞 the をつけると全体または特定のものを指す。

The police say that they caught the violent criminal.

警察はその凶悪犯を逮捕したと報じている

The clergy occupy a high social position in England.

英国では聖職者たちは、高い社会的地位を占めている

→ 集合体の個々のメンバーを指す単語が別にある。

police (警察) → a policeman (警察官)

clergy (聖職者たち) → a clergyman (聖職者)

aristocracy	貴族階級	cattle	牛、畜牛
clergy	聖職者たち	nobility	貴族階級
people	人々	police	警察
poultry	家禽	peasantry	小作農階級

(3) 固有名詞

Air Force One (米国大統領専用機)、Mount Everest (ヒマラヤ山脈の主峰であるエベレスト)、Newton (著名な物理学者であるニュートン)、the Mississippi (ミシシッピ川) などのように、人・場所・事物などに固有名詞の名称。本来 1 つしかないものだから a(an)をつけたり、複数形にすることは原則としてない。the は付く場合と付かない場合がある。常に大文字で始まる。

(4) 物質名詞

air (空気)、water (水) のように物質を表す名称で、一定の形を持たず、また特別な容器を用いない限り、ここには独立して存在しない。不加算名詞であるから通常 a(an)は付かないし、複数形にもならない。

① 無冠詞+単数形：物質そのものを指して言う

Beef is the meat that I like best.

牛肉は私の一番好きな肉です。

Blood is thicker than water.

血は水よりも濃い。

② the+単数形：特定されたもの

The beef we had at dinner was very good.

夕食で食べた肉はとても美味しかった。

The water in this pond is polluted.

この池の水は汚染されている。

③ 物質名詞の分量の表し方

A) 不定量

any, a great deal of, (a) little, much, no, some などを用いる。

There is some water left in the bottle.

瓶には多少水が残っている。

We had much wine yesterday.

昨日はずいぶんワインを飲んだ。

I have little money with me.

ほとんどお金を持ち合わせていません。

B) 一定量

その物質名詞に特有の計り方の単位を用いる。

three bottles of whisky	ウィスキー3本
a cup of coffee	1杯のコーヒー
a piece of chalk	1本のチョーク
two glasses of milk	コップ2杯の牛乳
a loaf of bread	1塊のパン
a sheet of paper	1枚の紙
two spoonfuls of sugar	サジ2杯の砂糖

(5) 抽象名詞

kindness (親切)、love (愛)、sorrow (悲しみ)、truth (真理) のように、具体的な形を持たない抽象的な概念を示す名詞を抽象名詞をいう。形のない抽象的概念は数えられないから、通常 a(an)は付かないし、複数形にもならない。

① 無冠詞+単数形：抽象概念そのものをいう場合

Necessity is the mother of invention.

必要は発明の母

Knowledge is power.

知識は力である

② 限定詞+単数形：特定される場合

The colonies declared their independence from England.

それらの植民地は英国からの独立を宣言した

The weak envy the power of the strong.

弱者は強者の力をうらやむ

③ 程度や量を示す場合

物質名詞のように、a great deal of, any, (a) little, much, no, someなどを付ける。

A little learning is a dangerous thing. 少しばかりの知識は危険なものである

(生兵法は大怪我のもと)

He has no talent for acquiring foreign languages.

彼は外国語習得の才能が全くない

My parents find a great deal of joy in gardening.

両親は庭いじりを大きな喜びにしている

名詞の数

英語では名詞を使用する場合には、その名詞が1つであるか、2つ以上であるかをきちんと示す必要がある。1つの場合を単数、2つ以上の場合を複数という。複数の形は単数形の語尾+(e)sで表す規則複数と、特別な形で表す不規則複数がある。

(1) 規則複数の作り方

- ① [ス、ズ、シュ、チュ、ジュ] の音声で終わる場合：-esを付け〔イズ〕と発音する。ただし、語尾がeで終わっている単語はsだけを付ける。

単数	複数
brush	brushes
bus	buses
church	churches
lens	lenses

単数	複数
bridge	bridges
rose	roses

- ② 母音または〔ブ、ドウ、グウ、ル、ム、ン、ング、ジュ、ヴ〕の音声で終わる場合：-sを付け〔ズ〕と発音する。

単数	複数
card	cards
cave	caves
clothe	clothes
comb	combs
flag	flags

単数	複数
king	kings
robin	robins
shell	shells
sofa	sofas
tub	tubs

- ③ 無声子音〔プ、トゥ、クウ、フウ、ス〕の音声で終わる場合：-sを付け〔ス〕と発音する。

単数	複数
book	books
cap	caps
chief	chiefs
hat	hats ハッツ
month	months マンツ

- ④ -yで終わる語の場合

子音+yで終わる語の場合はyをiに代えて-esを付けて〔ズ〕と発音する。

母音+yで終わる語の場合は、そのまま-sを付けて〔ズ〕と発音する。

単数	複数
city	cities
country	countries
enemy	enemies

単数	複数
buoy ブーイ	buoys
day	days
monky	monkys

文法基礎事項

⑤ -o で終わる語の場合

子音+o で終わる語の場合は-es を付けて〔ズ〕と発音する。

母音+o で終わる語の場合は、そのまま-s を付けて〔ズ〕と発音する。

単数	複数	単数	複数
echo	echoes	bamboo	bamboos
hero	heroes	cuckoo	cuckoos
tomato	tomatoes	radio	radios

⑥ -f, -fe で終わる語の場合：-f, -fe を v に代えて-es を付けて〔ズ〕と発音する。

単数	複数
half	halves
knife	knives
leaf	leaves
life	lives

(2) 不規則複数の作り方

① -en, -ren 複数（次の 3 語だけ）

単数	複数
brother 同宗の人	brethren ブレスリン
child	children
ox	oxen アクسن

② 母音を変えるもの（変母音複数）

単数	複数
foot	feet
goose	geese
man	men
mouse	mice
tooth	teeth

③ 単・複同形のもの：狩りや漁の対象となるもの

単数	複数
carp	carp
deer	deer
salmon	salmon
sheep	sheep
trout	trout

動詞と動詞の活用

動詞には、主語の動作・状態を述べる**本動詞**と、本動詞に補助的な意味を加えたり時制・態・法を示すのに用いられる**助動詞**がある。

目的語をとる本動詞を他動詞という。目的語をとらない本動詞は自動詞という。

自動詞専用または他動詞専用として使われる動詞の他に、状況に応じて自動詞または他動詞として使われる動詞もある。

動詞のタイプによって使用される文型が変化する。

動詞の型	動詞の種類	文型	構文の表記
自動詞	完全自動詞	第 1 文型	S+V
	不完全自動詞	第 2 文型	S+V+C
他動詞	完全他動詞	第 3 文型	S+V+O
	授与動詞	第 4 文型	S+V+O+O
	不完全他動詞	第 5 文型	S+V+O+C

S：主語、V：動詞、C：補語、O：目的語を表す。

動詞の活用

動詞には原形・過去形・過去分詞という基本的な語形変化がある。これを活用という。

過去形と過去分詞形が共に〈原形+(e)d〉という形になるものを規則動詞、それ以外を不規則動詞と呼ぶ。

規則動詞の例

原形	過去形	過去分詞形
look	looked	looked
help	helped	helped
walk	walked	walked
work	worked	worked

注意が必要な動詞

原形	過去形 過去分詞形	原形	過去形 過去分詞形
hope	hop ed	mimic	mimic ked
move	mov ed	picnic	picnic ked
dry	dri ed	control	control led
cry	cri ed	permit	permi tted
play	play ed	occur	occur ed
stay	stay ed	limit	limit ed
beg	beg ged	offer	offer ed
stop	stop ped		

文法基礎事項

不規則動詞の例

原形	過去形	過去分詞形
cost	cost	cost
cut	cut	cut
hit	hit	hit
hurt	hurt	hurt
let	let	let
put	put	put
set	set	set
shut	shut	shut

原形	過去形	過去分詞形
become	became	become
run	ran	run
come	came	come

原形	過去形	過去分詞形
bring	brought	brought
buy	bought	bought
feel	felt	felt
make	made	made
sell	sold	sold
teach	taught	taught
find	found	found
think	thought	thought

原形	過去形	過去分詞形
begin	began	begun
drink	drank	drunk
know	knew	known
ring	rang	rung
rise	rose	risen
sing	sang	sung
swim	swam	swum
write	wrote	written

紛らわしい動詞の活用形

原形	過去形	過去分詞形
bind しばる	bound	bound
bound はね飛ぶ	bounded	bounded
bear 運ぶ	bore	borne
bear 生む	bore	born
fall 倒れる	fell	fallen
fell 切り倒す	felled	felled
find 見つける	found	found
found 設立する	founded	founded
hang 吊るす	hung	hung
hang 絞首刑にする	hanged	hanged
lie 横たわる	lay	lain
lay 横たえる	laid	laid
lie 嘘をつく	lied	lied
see 見る	saw	seen
saw 鋸をひく	sawed	sawed
sew 縫う	sewed	sewed
sow 種をまく	sowed	sowed
wind 巻く	wound	wound
wound 傷つける	wounded	wounded

現在分詞の-ing のつけ方

動詞の変化形の一つである現在分詞は be 動詞と組み合わせて「動作の進行中を表す」ほか、「動作を表す名詞」として用いられる。現在分詞は原則として動詞の原型に-ing をつけることで作られるが、動詞のつづり字によっては注意が必要なものがある。

原形	現在分詞
dye 染める	dyeing
die 死ぬ	dying
prefer 好む	preferring
occur 起こる	occurring
stop 止まる	stopping
compel 強いる	compelling
picnic ピクニックする	picnicking
offer 提供する	offering

3 人称単数現在の-(e)s のつけ方

主語が 3 人称単数形で、動詞が現在時制の場合には動詞の語尾に-(e)s をつけなければならない。次の点に注意が必要。

動詞語尾	-(e)sのつけ方	発音	例
-s	-esを付ける	イズ	miss → misses
-sh			push → pushes
-ch			teach → teaches
-x			fix → fixes
-z			buzz → buzzes
子音字+o	-esを付ける	ズ	do → does ダス
			go → goes
			veto ヴィートウ → vetoes
母音字+o	-sを付ける	ズ	coo → coos
			woo → woos
子音字+y	yをiesにする	ズ	carry → carries
			cry → cries
			study → studies
母音字+y	-sを付ける	ズ	play → plays
			say → says セス
その他	-sを付ける	ス	think → thinks
		ズ	bend → bends
		イズ	choose → chooses

時制

動詞の動作や状態がいつのものであるかというその時間関係を動詞の語形変化によって示すことを時制という。動詞が表す時間としては現在時制、過去時制および未来時制の 3 通りがあり、それぞれに動作の完了を示す完了時制および実行中を示す進行形もある。

(1) 現在時制

現在時制の動詞の形は be 動詞を除いて動詞の原形を用いるのが原則である。ただし、3 人称単数形・現在の場合は原形に-(e)s を付ける。

動詞	3単現以外	3単現
be	am 1単	is
	are 1・3単以外	
have	have	has
do	do	does
一般動詞		
push	push	pushes
take	take	takes

現在時制は現在の事実、現在の習慣、不変の真理、未来の代用、眼前の瞬間的動作の解

説、歴史的現在、現在完了の代用などに利用される。

現在の事実

Japan consists of four main islands. 日本は4つの大きな島から成り立っている。

I am sixteen years old. 私は16歳です。

Mt. Fuji is the highest mountain in Japan. 富士山は日本の最高峰です。

現在の習慣

John goes to church every Sunday. ジョンは日曜日毎に教会へ行きます。

My mother works for a department store. 私の母はデパートに勤めています。

不変の真理

The sun rises in the east. 太陽は東から昇る。

Two and two make(s) four. 2たす2は4である。

未来の代用

We shall(will) wait here till she arrives. 彼女が着くまでここで待つことにします。

What shall I say to her when she comes home?

彼女が家に帰ってきたら彼女にどう言えばいいのだろう。

If it is fine tomorrow, we will go on a picnic.

もし明日晴れていたら、私達はピクニックに行きます。

(名詞節や形容詞節では、未来のことは未来時制を用いる)

They believe that it will be fine tomorrow. (名詞節)

彼らは明日は晴れるものと信じている。

The time will come when we will live on the moon. (形容詞節)

我々が月で暮らす時が来るだろう。

確定した未来

We start at seven tomorrow morning. 私たちは明朝7時に出発します。

He leaves Tokyo for New York this evening.

彼は今晚東京を発ってニューヨークに向かいます。

眼前の瞬間的動作の解説

John passes the ball to Bill, who heads it straight into the goal! (サッカーの実況)

ジョンはビルにボールをパスして、ビルはそれを直接ヘディングでゴールしました。

Now I put the cake-mixture into this bowl and add a drop of vanilla essence.

さて、ケーキのもとをこのボウルに入れます。それからヴァニラエッセンスを一滴加えます。(実演販売)

Here comes the bus. ほら、バスが来た。

歴史的事実

The night went on with no sound. Then, from nowhere comes a sort of sobbing.

夜は音もなく更けていった。と、どこからともなく、すすり泣く様な声が聞えてくる。

It is not till the close of the Old English period that Scandinavian words appear.

古代英語期の終わりに至って、初めてスカンジナビア系の語が登場する。

Typhoon Jane attacks Nagoya. ジェーン台風名古屋を襲う。(新聞の見出し)

現在完了の代用

I hear Yamada has moved to Sendai. 山田は仙台に引っ越したと聞いている。

People say John is going to sell his house. ジョンは家を売るつもりだそうだ。

Yes, I see. ええ、分かりました。

Now, I remember. やつと思い出した。

I forget his name. 彼の名前を忘れた。

(2) 過去時制

過去時制は動詞の過去形を使用して、過去の事実を表すのに用いられる。

過去の動作・状態、過去の習慣的・反復的行為、過去完了の代用、過去における現在などの表現に用いられる。

過去の動作・状態

John made a trip to Alaska last year. ジョンは去年アラスカに旅行した。

Mary was not at home when I called on her yesterday.

昨日メアリーを訪ねたら彼女は家にいなかった。

過去の習慣的・反復的行為

In his youth, he often climbed Mont Blanc. 青年時代彼はよくモンブランに登った。

Last winter she went skiing every week. 去年の冬彼女は毎週スキーに行った。

He used to spend his time after supper listening to Mozart.

He would often sit for hours doing nothing. (不規則な習慣)

彼は何もしないで何時間も座っていることがよくあった。

過去完了の代用

He came back home, took a bath and had dinner.

彼は家に帰り、風呂に入り、夕食をとった。

She lost her watch which she had bought in Paris.

彼女はパリで買った時計をなくした。

He arrived after all the visitors (had) left. (口語体)

訪問者が皆帰ってから彼はやって来た。

過去における現在

I think that he is honest. 私は彼が正直であると思う。I think that he was honest. 私は彼が正直であったと思う。I thought that he was honest. 私は彼は正直であると思った。I thought that he had been honest. 私は彼は正直であったと思った。

(3) 未来時制

未来時制は未来の行為・状態を表すのに用いられる。助動詞 **will, shall** と動詞を組み合わせて用いる。単純未来と意志未来の 2 つの用法がある。

アメリカ英語とイギリス英語で使用方法が微妙に異なるが、現在主流のアメリカ英語の場合を記す。

単純未来は話者の判断による純粋な〈予測・予言〉を表す。

人称	平叙文	疑問文
1	I will ...	Shall I ...?
2	You will ...	Will you ...?
3	He will ...	Will he ...?

平叙文

人称代名詞が主語の場合は **will** は 'll と短縮されることが多い。

One day I'll die. いつの日か私は死ぬだろう。You'll be president after ten years. 10 年後あなたは大統領になるだろう。She'll be here in a few minutes. 彼女は 2・3 分もすればここに来ますよ。The package will arrive tomorrow. 小包は明日着くでしょう。

疑問文

Shall I get to New York tomorrow morning, if I take this bus?

このバスに乗れば明朝ニューヨークに着くでしょうか？

Will you be free Saturday this week? 今週の土曜日はお暇でしょうか？Will she be at home tomorrow? 明日彼女は家にいるでしょうか？

意志未来は話し手の意志を表す。

人称	平叙文	疑問文
1	I will ...	Shall I ...?
2	You shall ...	Will you ...?
3	He shall ...	Shall he ...?

平叙文

1～3 人称まですべて、1 人称（話し手）の意思を表している。

I will do my best hereafter. 今後は最善を尽くします。

We will win the World Cup next year. 我々は来年のワールドカップに優勝するのだ。

脅し

You shall die. (→ I will kill you.) お前を殺してやる。

No one shall escape. (→ I will let no one escape.) 誰も逃がさないぞ。

恩恵

You shall stay as long as you like. (→ I will let you stay ...)

好きなだけずっと泊まらせてやるよ。

Good dog, you shall have a bone when we get home. (→ ..., I will let you have ...)

でかした、家に帰ったら骨をやるよ。(飼い犬に向かって)

She shall be rewarded if she is patient. (→ I will give her a reward ...)

我慢していたら彼女にご褒美をあげるよ。

疑問文

すべて話し相手（2 人称）の意思を聞くのである。依頼・勧誘を表すことが多い。

Shall I ...? 「(私は) ～しましょうか？」

Will you ...? 「あなたは～しますか？」

Shall he ...? 「彼に～させましょうか？」

Shall I open the window? 窓を開けましょうか? (好意的提案)

Will you support our team? 我々のチームを支援してくれますか? (依頼)

Won't you have some more wine? もう少しワインを飲みませんか? (勧誘)

(4) 現在完了時制

過去に生じた動作・状態が何等かの意味（完了・経験・結果・継続）で現在にかかわってくることを表す動詞の形式を現在完了形と呼ぶ。〈have の変化形+過去分詞〉という形をとる。

現在における動作・出来事の完了：「～し終えたところです」

I've read the book now. 今その本を読み終わったところです。

She's just finished her lunch. 彼女はちょうど昼食を食べ終わったところです。

現在までの経験：「～したことがある」

Have you ever seen a UFO? ユーフォを見たことがありますか?

I have never been to the Arctic. 私は一度も北極に行ったことはありません。

現在の結果：「～した（その結果）今～である」

My son has gone to New York on business.

息子は商用でニューヨークに行っています。

He's recovered from his illness. 彼は病気が治りました。

現在までの状態の継続：「ずっと～している」

She's been ill for two weeks. 彼女は2週間ずっと具合が悪い。

How long have you been in Japan? 日本に来てどれくらいになりますか？

He's lived here since 1980. 彼は1980年以來ずっとここに住んでいます。

現在完了形における禁止事項

- ① 特定の過去を表わす副詞語句とは用いられない

She's lost her bag yesterday. 彼女は昨日カバンをなくした。

I've seen a leopon in the zoo last year. 去年動物園でレオポンを見たことがある。

- ② ただし、before (以前に)、formerly (以前に)、often (しばしば)、in one's life (生まれてから)〈否定文〉、seldom (めったに～しない)〈否定文〉など現在時までを漠然と含む副詞語句は用いることができる。

I have seen a dugong before. 私は以前ジュゴンを見たことがあります。

I have never been to the Antarctic in my life.

私は生まれてこのかた南極に行ったことはありません。

- ③ 疑問詞の when と現在完了とは共に用いることはできない

When have you seen him? (誤用)

When did you see him? いつ彼に会いましたか？

- ④ ever (かつて)、never (1度も～ない)、always (いつも)、recently (近頃)、today (今日)、および this morning (今朝)、this week (今週) など this を含む副詞語句は過去形の文にも現在完了形の文にも用いられる。過去形は現在と切り離されていることを意味し、現在完了形は現在時を含めた意味になる。

Did you ever touch a gorilla? 〈過去の経験を問う〉

かつてゴリラに触ったことがありますか？

Have you ever touched a gorilla? 〈現在までの経験を問う〉

これまでゴリラに触ったことがありますか？

The postman didn't call at my house this morning. 〈午後における発話〉

郵便屋さんは今朝家に来なかった。

The postman hasn't called at my house this morning. 〈まだ午前中の発話〉

郵便屋さんは今朝家に来ていない。

- ⑤ just (ちょうど今) は現在完了形に、just now (今しがた) は過去形に用いる。

She has just come home. 彼女はちょうど今家に帰って来たところだ。

She came home just now. 彼女はつい今しがた家に帰って来た。

(5) 過去完了時制

〈had+過去分詞〉という形をとる。現在完了形の用法をそのまま過去のある時点にずらして用いる場合と大過去（過去以前の過去）として用いる用法がある。

過去のある時点までの完了・経験・結果・継続

When he was born in March last year, his father had already been divorced from his mother. 去年の3月に彼が生まれた時には、彼の父はすでに母と離婚していた。

She had never seen him before he came to the town.

彼がこの町にやって来る前に彼女は彼に会ったことがなかった。

My father had already gone out when I got up that morning.

その朝私が起きた時、父はすでに出かけていた。

When she had read his note, she burned it.

彼女は彼のメモを読んでしまうと、それを焼いた。

That was the first time our family had ever been abroad.

私たちの家族がかりにも海外に出たのはそれが最初だった。

I had never seen such a terrible earthquake since I was born.

生まれてこのかたあんな恐ろしい地震をみたことはなかった。

She had been ill in bed for three weeks when the doctor was sent for.

医者と呼ばれた時には、彼女はすでに3週間も病の床についていた。

I had lived in this town for five years when I married her.

私が彼女と結婚した時、この町で5年暮らしていた。

John sent her a scarf which he had bought in Milan.

ジョンはミラノで買ったスカーフを彼女に送った。

He said he had purchased an encyclopedia of gardening three days before.

彼は3日前に園芸辞典を購入したと言った。

(6) 未来完了時制

〈will / shall have+過去分詞〉という形をとる。未来のある時点までの動作・状態の〈完了〉〈経験〉〈継続〉を表わす。

完了：「～してしまっているだろう」

She will have arrived in New York by now.

彼女は今頃までにニューヨークに到着してしまっているだろう。

He will have finished the work by the end of this month.

彼はこの月末までにその仕事を終わってしまっているでしょう。

I will have been to Rome three times if I go there again.

もう1度ローマへ行くと、3回行ったことになる。

I will have read King Lear five times if I read it again.

もう 1 度 ‘リア王’ を読むと、5 回読んだことになる。

He will have been in prison for ten years by July this year.

彼は今年の 7 月で 10 年刑務所にいたことになる。

受動態

他動詞が「～する」という動作をしかける形をとるか、「～される」という動作を受ける形をとっているかという、その形のことを態という。

「～する」という動作をしかける形を能動態、「～される」という動作を受ける形を受動態と呼ぶ。受動態は〈be 動詞の変化形+（他動詞の）過去分詞〉という形をとる。

能動態と受動態の比較

態	主語	動詞	目的語	副詞句	構文
能動態	Jack	loves	Jill		SVO
受動態	Jill	is loved		by Jack	SV

能動態の文を受動態の文に変換するには、次のように行います。

1. 能動態の「目的語」を「主語」として文頭に置きます。
2. 能動態の動詞を〈be 動詞の変化形+（他動詞の）過去分詞〉に変換します。
3. 能動態の「主語」を〈by + 主語〉に変えます。by～は省略されることがあります。

(1) 受動態助動詞 be の人称・数・時制の変化

be 動詞は受動文の「主語」の人称・数に一致させる。時制は能動文の動詞の時制と同じにする。

His deeds pleased her. (時制は過去) 彼の行為は彼女を喜ばせた。

She was pleased by his deeds. 彼女は彼の行為によって喜んだ (喜ばされた)。

能動文の目的語が人称代名詞・目的格なので、受動文では主格に変える。

His deeds pleased them. (時制は過去) 彼の行為は彼らを喜ばせた。

They were pleased by his deeds. 彼らは彼の行為によって喜んだ。

主語が目的格から主格に変化し、主語が複数なので were が使われる。

(2) 他の助動詞がある場合

助動詞をそのままにして、そのあとに〈be+過去分詞〉を置く。

Jack may love Jill. ジャックはジルを愛しているかもしれない。

Jill may be loved by Jack. ジルはジャックに愛されているかもしれない。

(3) by～の省略

動作主を表す by～は省略されることがよくある。次のような場合は省略するのが普通である。

- ① 特定の人ではなく「一般の人」を表す時

we, you, they, people, one などが一般の人々を指しているとき。

They speak English in Australia. → English is spoken in Australia.

オーストラリアでは英語を話します。

We make fleece into wool. → Fleece is made into wool.

羊毛からウールを作ります。

- ② 動作主が誰か明らかでない時

His son was killed in World War II. 彼の息子は第二次世界大戦で死んだ。

The bridge was built in 1930. あの橋は 1930 年に建設されました。

- ③ 動作主が分かりきっていて、示す必要のない時

The doctor was sent for at once. 医者がすぐに迎えにやられた。

The fire station must be informed immediately.

消防署にすぐ知らせなければいけない。

(4) 受動態の種類

受動態には**動作受動**と**状態受動**の 2 種類がある。

- ① 動作受動態：「～される」

「～される」という受身の動作を表す場合。

The gate is closed at 9 p.m. every day. 門は毎日午後 9 時に閉められます。

The snow was cleared from the pavement. 雪は舗道から取り除かれた。

動作受動態であることをはっきり示すために、be 動詞の代わりに become, get, grow などが用いられることがあります。

I got acquainted with an Indian. (口語体) 私はあるインド人と知り合いになった。

The roses became withered by drought. バラは日照り続きで枯れた。

- ② 状態受動態：「～されている」

動作ではなく、動作を受けた結果の状態「～されている」を表す。

The gate is closed earlier than usual. 門はいつもより早く閉められている。

The snow was already cleared from the pavement.

雪はすでに舗道から取り除かれていた。

状態受動態であることをはっきり示すために、be 動詞の代わりに lie, remain, rest, stay などが用いられることがあります。

(5) 受動態が使われる場合

- ① 動作を受ける方に強い関心があり、それを主題にしたい時

My rival **was transferred** to the branch office in Sendai.

私のライバルは仙台支店に転勤になった。

- ② 文章の構成上「主語」を変えたくない時

The boy **is very brilliant** and **is expected** to be a great scientist.

その少年はとても頭が切れるので、大科学者になるものと期待されている。

(... and we expect him ...と主語を we に変えると、流れが悪くなる)

- ③ 論文や公式文書など、客観的記述が好まれる時

このような文章では I や we など自己を表面に出さない方がよい。

This subject **will be dealt** in later chapters.

この主題は後章で扱うことになる。

- ④ その他

3) ②③で挙げられているような時

(6) by 以外の前置詞が用いられる場合

受動文の動作主は by~によって示すのが普通であるが、次のように過去分詞に形容詞的性質が強く感じられる時には by 以外の前置詞も用いられる。

- ① 感情的表現

He **is deeply interested in** archaeology. (アーキロジー n. 考古学)

彼は考古学に深い関心を持っている。

John **was very surprised at** her beauty. ジョンは彼女の美しさにとっても驚いた。

副詞 very が使われることで surprised が形容詞的だと分かる。

She **was quite satisfied with** her annual income.

彼女は自分の年収にとっても満足していた。

The girls **were very scared of** crossing the suspension bridge.

その女の子たちは吊り橋を渡るのをとても怖がった。

- ② その他の例

The top of the mountain **is covered with** snow. 山頂は雪に覆われている。

Mona Lisa **is well known to** the world. モナリザは世界中によく知られている。

(モナリザは La Gioconda ラ・ジョコンダとも呼ばれている)

(7) 第3文型〈SVO〉の受動態 → 〈SV〉

受動態では動作主が副詞句になるので、文の主要素ではなくなる。

- ① 目的語が名詞・代名詞の場合

Mary **opens** the window. 〈SVO〉 メアリーは窓を開ける。

→ The window **is opened** by Mary. 〈SV〉 窓はメアリーに開けられる。

John caught it. 〈SVO〉 ジョンはそれを捕えた。

→ It was caught by John. 〈SV〉 それはジョンに捕えられた。

② 目的語が名詞節の場合

They say that he will be the next mayor.

彼が次期市長になると人々は言っている。

→ It is said that he will be the next mayor. (It は that 以降を表す仮の「主語」)

彼が次期市長になると言われている。

(8) 第4文型〈SV OI OD〉の受動態 → 〈SVO〉

第4文型には「目的語」が2つあるので、受動態も2通りになる可能性がある。

① give 型の受動態

give 型動詞の例 allow, give, grant, hand, lend, offer, pay, promise, send, show, teach, tell など。

John gave Mary a ring. 〈SV OI OD〉 ジョンはメアリーに指輪を与えた。

→ Mary was given a ring by John. 〈SVO〉 (間接目的語を主語にした文)

メアリーはジョンから指輪をもらった。

→ A ring was given Mary by John. 〈SVO〉 (直接目的語を主語にした文)

指輪はジョンからメアリーに与えられた。

(英語でも、「主語」「動詞」「間接目的語」の構文があることを示している。)

しかし、実際には「間接目的語」を「主語」にした受動文が普通である。

② buy 型の受動態

buy 型動詞の例 build (作ってやる), choose (選んでやる), cook (料理をしてやる), get (求めてやる), make (作ってやる) など。

John bought Mary a new ring. ジョンはメアリーに新しい指輪を買ってやった。

→ Mary was bought a new ring by John. 〈SVO〉

メアリーはジョンに新しい指輪を買ってもらった。

→ A new ring was bought Mary by John. (まれである)

新しい指輪はメアリーのためにジョンが買った。(非文法的で使われない)

(9) 第5文型〈SVOC〉の受動態 → 〈SVC〉

① 補語 C が名詞または形容詞の場合

They named their son Douglas. 〈SVOC〉 彼らは息子をダグラスと名付けた。

→ Their son was named Douglas by them. 〈SVC〉

息子は彼らによってダグラスと名付けられた。

Diligence made him successful. 〈SVOC〉 勤勉が彼を成功させた。

→ He was made successful by diligence. 〈SVC〉

彼は勤勉によって成功した。

② 補語 C が不定詞や分詞の場合

不定詞や分詞が目的語 O の動作を表す。

He told me to help her. 〈SVOC〉 彼は私に彼女を手助けするように言った。

→ I was told to help her by him. 〈SVC〉

私は彼女を手助けするように彼に言われた。

The teacher kept me standing there for an hour. 〈SVOC〉

先生は僕を 1 時間そこに立ったままにしました。

→ I was kept standing there for an hour by the teacher. 〈SVC〉

僕は先生に 1 時間そこに立ったままにされました。

③ 動詞が使役動詞や知覚動詞で、補語 C が原形不定詞の場合

不定詞が O の動作を表す。受動態にすると、原形不定詞が to 不定詞になる。

They made him wash their underwear. 〈SVOC〉

彼らは彼に自分たちの下着を洗濯させた。

→ He was made to wash their underwear by them. 〈SVC〉

彼は彼らに自分たちの下着を洗濯させられた。

I saw a helicopter land in the field. 〈SVOC〉

私はヘリコプターが野原に着陸するのを見た。

A helicopter was seen to land in the field by me. 〈SVC〉

ヘリコプターが野原に着陸するのを私は見た。

(10) 疑問文の受動態

疑問文の受動態への変換に慣れるまでは、一度平叙文の受動態にし、それから疑問文に変えればよい。

① 一般疑問文の場合

Does John love Mary? ジョンはメアリーを愛していますか？

→ John loves Mary. 平叙文

→ Mary is loved by John. 平叙文・受動態

→ Is Mary loved by John? 疑問文・受動態

メアリーはジョンに愛されていますか？

注意：能動態の動詞に法助動詞 (can, may, must, need, will, shall, ought など) が付いていなかったり、完了形でない場合には受動態の疑問文は〈be 動詞 + 主語 + 過去分詞〉になると考えればよい。

法助動詞が使われている場合や完了形の場合には〈法助動詞/have の変化形 + 主語 + be + 過去分詞〉の形式になる。

Will he finish the work by the evening?

彼は夕方までにその仕事を終わりますか？

→ Will the work be finished by the evening by him?

その仕事は彼によって夕方までに終わられますか？

Has anyone found the treasure? 誰かその宝物を発見したことがありますか？

→ Has the treasure be found by anyone?

その宝物は誰かに発見されたことがありますか？

② 特殊疑問文の受動態

a) 疑問詞が主語の場合

〈文章体〉では〈by+疑問詞の目的語〉となるが、〈口語体〉では〈疑問詞・・・by?〉という形式になる。

Who broke the windowpane? 誰が窓ガラスを割ったのか？

→ By whom was the windowpane broken? 〈文章体〉

→ Who was the windowpane broken by? 〈口語体〉

窓ガラスは誰に割られたのか？

What damaged the crop? 何が作物に損害を与えたのか？

→ By what was the crop damaged? 〈文章体〉

→ What was the crop damaged by? 〈口語体〉

作物は～によって損害を受けたのか？

b) 疑問詞が目的語の場合

疑問詞はそのままの位置で主語に変わるだけである。

Who did the police arrest? 警察は誰を逮捕したのか？

→ Who was arrested by the police? 誰が警察に逮捕されたのか？

What did John invent? ジョンは何を発明したのか？

→ What was invented by John? 何がジョンによって発明されたのか？

c) 疑問詞が補語の場合

補語は受動態とは無関係だからそのまま。

What do you call this fish? この魚は何と言いますか？

→ What is this fish called? この魚は何と呼ばれていますか？

(11) 命令文の受動態：〈Let+目的語+be+過去分詞〉

〈文章体〉でしか用いない。あまり使用されることはない。

Do the work at once. すぐにその仕事をやりなさい。

→ Let the work be done at once. すぐにその仕事がなされるべし。

(12) 動詞句の受動態

この場合、動詞句が一つ他動詞として機能することに注意する。

They laughed at the tramp. 彼らはその浮浪者を笑いものにした。

→ The tramp was laughed at. その浮浪者は笑いものにされた。

Bill spoke ill of the artist. ビルはその画家の悪口を言った。

→ The artist was spoken ill of by Bill. その画家はビルに悪口を言われた。

People looked up to the mayor as a man of character.

人々は市長を人格者として尊敬した。

The mayor was looked up to as a man of character.

市長は人格者として尊敬された。

(13) 特殊な受動表現

- ① 〈have + 目的語+ 過去分詞〉「～される」（自分にとって不利益な場合）と「～させる、～してもらう」（使役、自分にとって利益のある場合）

I had my wallet stolen. 私は札入れを盗まれた。

- ② 能動態で受動の意味を表す動詞（能動受動態）

read, sell, wash などの動詞が能動態の形で「読める」、「売れる」、「洗える」という受動的な意味を表すことがある。well や poorly などの副詞をとまうか、否定の形で用いられる。

This new type of Mark II sells well. マーク II のこの新型はよく売れる。

His mystery story reads poorly. 彼のミステリーは読んで面白くない。

This material washes well. この生地は洗濯がきく。

動詞の例 : bake (焼ける)、cook (料理される)、cut (切れる)、eat (食べられる)、keep (もつ)、lock (鍵がかかる)、rent (借りられる)、tear (破れる)、wear (長持ちがする) などがある。

(14) 日本語能動・自動 ↔ 英語受動の表現

- ① 感情・心理表現

「喜ぶ」「悲しむ」「失望する」など日本語では能動態で表すのに、英語では普通受動態で表される。

I was very surprised by his sudden death. 彼の急死にとっても驚いた。

I was very surprised at his success. 彼の成功にとっても驚いた。

We are disappointed in the new maid. 私達は新しい女中に失望している。

He was distressed at the failure. 彼はその失敗に悲観した。

- ② 死傷・病気・事故などの表現

主語が自分から進んで行動しないようなことに対する表現は受動態が使用される。

A lot of people were killed and injured in the accident.

たくさんの人達はその事故で死んだり負傷したりした。

She was taken ill a week ago. 彼女は1週間前に病気になった。

be taken ～になる ill 病気の「補語」 a week ago 1週間前「副詞句」

We were wrecked in our boat last night. 私たちの船は昨夜難破した。

His head was hurt by his fall. 彼は倒れて頭にケガをした。

was hurt ケガをした by his fall 彼の転倒によって

③ 従事・熱中・その他

He was engaged in the various projects. 彼は色んな事業に従事していた。

He is absorbed in solving the murder. 彼はその殺人事件の解決に熱中している。

She was compelled to leave her country.

彼女はどうしても国を去らなければならなかった。

They were destined never to meet. 彼らは2度と会えない運命だった。

The bus was packed with old people. バスは老人で満員だった。

(15) 受動態にしない動詞

① 主語の意志が感じられない動作・状態を表す動詞

This camera cost me three hundred dollars. このカメラは300ドルした。

John lacks confidence. ジョンは自信がない。

The nest contains three eggs. 巣には卵が3つ入っている。

The public hall holds 2000 people. この公会堂は2000人を収容できる。

注意：「(会などを) 催す」という意味の hold は受動態になる。

A reception was held yesterday. 昨日歓迎会が開かれた。

Mary has blue eyes. メアリーは青い目をしている。

注意：「手に入れる、得る」という意味の have は受動態になる。

All these books may be had at any bookseller.

これらの本はみなどこの本屋でも買える。

Mary has caught a cold. メアリーは風邪をひいている。

注意：「捕まえる」という意味の catch は受動態になる。

A thief was caught by the guard. 泥棒が警備員に捕まった。

② 相互関係を示す動詞

She resembles her grandmother. 彼女は祖母に似ている。

John met Mary in the street. ジョンは通りでメアリーに会った。

注意：「出迎える」という意味の meet は受動態になる。

He was met by the ambassador at the airport.

彼は空港で大使の出迎えを受けた。

That pink dress becomes her. あのピンクのドレスは彼女に似合う。

助動詞

原形不定詞と結びついて動詞句を形成し、可能（～することができる）、推量（～するかもしれない）、義務（～しなければならない）などの発話内容に対する話者の判断や心理を表す意味を持つ法助動詞と、それ自体は特に意味をもたず現在分詞・過去分詞と結びついて進行形・受動態・完了形などの時制・態を形成する **be, have**, および一般動詞の疑問文・否定文の標識となる **do** をまとめて助動詞という。

1) 助動詞の一般的特徴

- A) 疑問文では助動詞は主語の前にくる。（ただし、疑問詞が主語の場合は「主語」の後にくる。Who can do it?）

Do you like him? 彼が好きですか？

Can he play the violin? 彼はバイオリンを弾くことができますか？

Has he been to Hongkong? 彼は香港に行ったことがありますか？

- B) 否定文では not (n't) を助動詞の直後に付ける。

I don't like him. 私は彼が好きではありません。

He can't play the violin. 彼はバイオリンを弾くことができません。

He hasn't been to Hongkong. 彼は香港に行ったことはありません。

- C) be, have, ought, used 以外の助動詞はすべてその直後に原形不定詞をとる。

You must be back by nine o'clock.

君たちは9時までに戻っていなければいけません。

If you wish to consult another lawyer, you may do so.

他の弁護士に相談したいのであれば、そうしてもらって結構です。

注意：ought と used は to 不定詞をとる。

You ought to pay the debt. 君はその借金を払うべきです。

- D) be, have, do 以外の助動詞は、3人称・単数・現在でも-(e)s を付けない。

She can go out now. 彼女はもう出て行ってよろしい。

- E) 同じ動詞（句）を繰り返すときは助動詞だけで代用するのが普通。

John can speak Japanese, and Mary can, too.

ジョンは日本語を話せるし、メアリーもだ。

May I ask a few questions? --- Yes, you may.

2・3 質問をしてもよろしいですか？—ええ、いいですよ。

Have you read the book? --- Yes, I have.

その本を読みましたか？—ええ、読みました。

- F) be, have, do 以外の助動詞には、不定詞・分詞・動名詞がない。

文法基礎事項

G) 助動詞は弱勢であるのが普通

ただし、次の場合は強勢になる。

① 文末にくる場合

Lend your hand to her, if you can.

できれば彼女に手を貸してやってくれ。

Does she smoke? --- Yes, she does.

彼女はタバコを吸いますか？—ええ、吸います。

② -n't 結合した場合

He can't swim. 彼は泳げない。

Do you speak German? --- No, I don't.

あなたはドイツ語を話しますか？—いいえ、話しません。

③ 文頭にくる場合

Do you live in the country? あなたは田舎に住んでいますか？

Can you swim across the river? 君はあの川を泳いで渡れますか？

H) 助動詞の否定の短縮形

are not	aren't	is not	isn't
was not	wasn't	were not	weren't
have not	haven't	has not	hasn't
had not	hadn't	do not	don't
does not	doesn't	did not	didn't
will not	won't ウウント	would not	wouldn't
shall not	shan't シヤント	should not	shouldn't
can not	can't	could not	couldn't
may not	mayn't	might not	mightn't
must not	mustn't マスト	ought not to	oughtn't to
need not	needn't	dare not	daren't
used not to	use(d)n't to ユースント・トゥ		

2) 助動詞 be, have, do

(1) 助動詞 be

助動詞としての be は進行形と受動態に用いられる。また、まれに特殊な完了形として用いられることもある。

① 進行形：be+現在分詞

He is working in the field now. 彼は今、畑で働いています。

It has been raining since yesterday. 昨日から雨が降り続けている。

They will be crossing the Atlantic Ocean this time tomorrow.

彼らは明日の今頃大西洋を渡っているだろう。

- ② 受動態：be+（他動詞の）過去分詞

America was discovered by Columbus in 1492.

アメリカは 1492 年コロンブスによって発見された。

English and French are used as the official languages in Canada.

カナダでは英語とフランス語が公用語として使われています。

He will be elected President at the next election.

彼は次の選挙で大統領に選出されるだろう。

- ③ 特殊な完了形：be+（自動詞の）過去分詞

have+過去分詞は「動作の完了」を表すが、be+（自動詞の）過去分詞は「動作後の状態」を表す。come と go がこの形式で使用されることが多い。

Spring has come. 春が来た。〔動作を表現〕

Spring is come. 春になった。〔状態を表現〕

Take extreme care of my baby while I am gone.

私が離れている間、赤ちゃんにはくれぐれも注意してね。〔状態を表現〕

- (2) 助動詞 have

助動詞としての have は完了形に用いられる。

- ① 完了形：have+過去分詞

I have lived in Los Angeles for the last five years.

私はこの 5 年間ロサンゼルスに住んでいます。

When she had read the letter, she burned it.

彼女はその手紙を読んでしまうと、それを焼きました。

He will have finished the work by the end of this month.

彼はこの月末までにその仕事を終わってしまうでしょう。

- ② have got = have

口語体では have got は have の意味で使用される。have 単体よりも頻度が高い。

You have got more money than I. 君は僕よりも多くの金を持っている。

She's got a shapely nose. 彼女は形の良い鼻をしている。

- (3) 助動詞 do

助動詞としての do は一般動詞の否定文・疑問文に用いられるほか、動詞の意味を強調したり、倒置文に用いられる。また、動詞の代用をして用いられることがある。

- ① （一般動詞の）否定文

He didn't understand what she said.

彼は彼女の言っていることを理解しなかった。

I don't want to have lunch today. 僕は今日昼食を食べたくない。

注意：not 以外の否定語を用いる時は do はいらない。

I never get up till noon. 私は正午まで決して起きない。

② (一般動詞の) 疑問文

Do you think he is a Russian? 彼はロシア人だと思いますか？

Did you buy any souvenirs? 何かお土産を買いましたか？

注意：付加疑問にも用いる

You don't like fishing, do you? 釣りは好きではないんですね？

③ 動詞の意味の強調

「ぜひ」「本当に」などの意味を表す。do に強勢が置かれる。

I do want to go to the Galapagos Islands.

私はぜひガラパゴス諸島に行きたいのです。

She did break her engagement with him.

彼女は彼との婚約を本当に解消したんです。

④ 倒置文

否定語句が文頭に出ると「主語」と「動詞」の順序が逆になる。これを倒置文という。その時、動詞が一般動詞の時は助動詞 do を借りて「主語」の前に置く。また否定語句でなくても副詞語句が文頭に出ると倒置されることがよくある。

Never did I see her again. ← I never saw her again.

2 度と再び彼女に会うことはなかった。

Little did I dream that she got married to him.

← I little dreamed that she got married to him. (dreamed トゥゥレムト／トゥゥリームト)

彼女が彼と結婚するなど夢にも思わなかった。

In vain did he try to salvage the sunken ship.

← In vain he tried to salvage the sunken ship.

彼はその沈没船を引き揚げようとしたが、むなしいことであつた。

注意：「動詞」がすでに do 以外の助動詞を伴っている場合や、動詞が be 動詞・have 動詞である場合には、do を用いないで、すでにある助動詞や be 動詞・have 動詞を用いて倒置文を作る。

Hardly had he left the room when she burst out crying.

← He had hardly left the room when she burst out crying.

彼が部屋を出るとすぐに彼女はどっと泣き出した。

Only in this way can we explain the miracle.

← We can explain the miracle only in this way.

こんなふうにしかその奇跡を説明することはできない。

I am quite sure of the fact. --- So am I.

私はその事実を確信している。—私もまたそうです。

⑤ 代動詞 (動詞の代わり)

同じ動詞を繰り返すのは未熟な言語表現の印象を与えるので、それを避けるため

に用いる。この do は助動詞ではなく、本動詞である。

She speaks English better than I do. 彼女は私より上手に英語を話します。

Do you like apples? --- Yes, I do.

リンゴは好きですか？—はい、好きです。

I like pork. --- So do I.

私は豚肉が好きです。—わたしもです。

3) 法助動詞

文の内容に対して、話し手がそれを心理的にどう捉えているかということを示す助動詞を法助動詞という。

例えば、She speaks English. 「彼女は英語を話す」という文に対して、話し手が She の能力から考えて、「話せる」「話せない」と表現するには、She can speak English. や She cannot speak English. と表すことができる。また、可能性の面から考えて、「話せるかもしれない」「話せないかもしれない」と表現するには、She may speak English. や She may not speak English. と表すことができる。さらに、必要性や義務などを考慮して、「話さなければならない」「話す必要がない」と表現するには、She must speak English. や She need not speak English. と表すことができる。

このように法助動詞を用いることで、話し手の心理や願望などが表現できる。

法助動詞の種類：can, may, must, need, will, shall, ought to, dare など。

(1) can

① 能力：「～できる」

He can speak five languages. 彼は 5 ヶ国語を話すことができます。

We can construct a bridge across the strait.

私達はこの海峡をわたる橋をかけることができます。

注意 1) 他の助動詞がある時は can を用いることができない。そのような場合は be able to ... で代用することが多い。

You will be able to speak English better than he next year.

君は来年には彼より上手に英語を話せるだろう。

I haven't been able to solve the problem.

私はその問題を解けずに来た。

注意 2) 過去の一時的・一回だけの事例で「～できた」という場合には could を用いることができない。そのような例は〈能力〉と言えないからである。逆に、「～できなかった」という場合には、一回だけの事例でも couldn't を用いることができる。

She could speak English very well. 彼女はとても上手に英語が話せました。

I couldn't catch the last train yesterday. 昨日最終列車に乗れなかった。

I ran so fast and **could** catch the last train. (一度きりの事例なので誤用)
僕はとても速く走ったので、最終列車に乗れた。

- ② 可能性：「～のことがある」「～することが可能だ」

Children can be troublesome. 子供というものは手に負えない時がある。

If it rains, we can hold the meeting indoors.

もし雨が降れば、室内でミーティングができる。

- ③ 許可：「～してよい」

〈口語体〉では may よりもよく用いられる。

You can stay here as long as you like. 好きなだけここに泊まっていいよ。

Can I use your bicycle? 君の自転車を使ってもいい？

- ④ 強い疑い・否定的な推量

疑問文では強い疑いを表し「いったい～であろうか」という意味になり、否定文では「～のはずがない」という意味になる。

Can it be true? それはいったい本当だろうか？

It can't be true. それは本当のはずがない。

- (2) could

過去時制で用いられる場合と、〈仮定法〉として現在時に用いられる場合がある。

- ① 過去・能力：「～できた」

He could jump ten feet in his youth. 彼は若い頃 10 フィート跳ぶことができた。

She never could swim the backstroke. 彼女はどうしても背泳ができなかった。

- ② 過去・可能性：「～することがあった」「～することが可能だった」

He could be very stupid at times.

彼は時々とても馬鹿なことをやることがあった。

Though it was raining a little, we could set up camp under a large tree.

少し雨が降っていたが、私たちは大きな木の下で野営できた。

- ③ 過去・許可：「～してよかった」（常習的な場合に限られる）

As a child, I could only play outside until six o'clock.

子供の頃、私は 6 時までしか外で遊べなかった。

注意：1 回限りの〈許可〉は be allowed to ...などを用いる。

Yesterday I was allowed to play outside until nine o'clock.

昨日は 9 時まで外で遊ぶのを許された。

参考：過去時制の could は〈能力・可能性・許可〉という内容に従って、be able to ..., manage to ..., succeed in ...ing, be allowed to ...などを用いる方がよい。

- ④ 現在・可能性：「もしかして～ということもあるのでは」

She couldn't be telling the truth.

もしかすると彼女は本当のことを言っていないのでは。

文法基礎事項

- ⑤ 現在・丁寧な提案：「～しましょうか」

Could I help you? お手伝いしましょうか？

- ⑥ 現在・丁寧な許可・依頼：「～しても宜しいでしょうか」「～していただけますか」

Could I use your mobile phone? --- Yes, of course you can.

あなたの携帯電話を使わせてもらってもいいでしょうか？

—ええ、もちろんいいですよ。

注意：返事に could を使うと、「もし出来るのなら、やってみな！」と失礼になる。

- ⑦ 慣用表現

- a) as ... as+主語+can : 「できるだけ...」

Run as fast as you can. できるだけ速く走るんだ。

She saved as much money as she could.

彼女はできるだけ多くのお金を貯めた。

- b) cannot help + -ing : 「～せざるを得ない」〈口語体〉= cannot but + 原形不定詞〈文章体〉

I couldn't help laughing at his fanciful idea.

= **I couldn't but laugh at his fanciful idea.**

彼の空想を笑わざるを得なかった。

- c) cannot ... too ~ : 「いくら... しても～し過ぎることはない」

You cannot be too careful in climbing snow-covered mountains.

雪山を登るときにはいくら注意してもし過ぎることはない。

We cannot praise his heroic deed too much.

彼の英雄的な行為をいくらほめてもほめ過ぎることはない。

参考：次の例も同様の意味になる。

We cannot overpraise his heroic deed.

We cannot praise his heroic deed enough.

- (3) may

- ① 許可：「～してもよい」

can よりも丁寧であるが堅苦しい言い方で、話し手の権限によって与えられる〈許可〉を表す。〈口語体〉では can を用いるのが普通。強勢はない。

You may take a week's holiday. 1 週間の休暇を取ってよろしい。

May I smoke? --- No, you must not. / No, you may not.

ちょっとタバコを吸ってよろしいですか？—いいえ、いけません。

注意：must not は禁止を表し、may not は不許可を表す。〈口語体〉では cannot を使うのが普通。許可する場合は〈口語体〉では Yes, of course. や Sure. を用いる。

- ② 推量（可能性）：「～かもしれない」

この may には強勢があるので、会話の場合には〈許可〉の may と区別できる。肯

定文・否定文のみに用いられ、疑問文には用いない。疑問文では **can** を用いる。

He **may** come or he **may** not. 彼は来るかもしれないし、来ないかもしれない。

He **may** come. 彼は来てよい。(may は無強勢)

You **may** lose your way if you don't take a map.

地図を持っていかなければ、道に迷うかも知れない。

I. 可能性：「恐らく～だろう」〈文章体〉

この **may** は〈許可〉と〈推量〉が一体になったようなもので、学術的な文章に多く見られる。この **may** の否定は **cannot** を用いる。

English transitive verbs may be active or passive.

英語の他動詞は、能動態のこともあるし受動態のこともあるだろう。

You **may** call her a great artist but you **cannot** call her a good wife.

彼女は大芸術家と言えようが、良き妻とは言えない。

II. 可能性の **can** と **may** の相違

can は論理上の〈可能性〉を表し、**may** は実際上の〈可能性〉を表す。

This illness can be fatal. この病気は命取りになることがあります。

This illness may be fatal. この病気は命取りになるかも知れません。

普通、風邪くらいで死ぬことはありませんが、もし体力が相当落ちている場合などでは、〈理論的には〉死ぬ恐れもあるというときに **can** が使われます。しかし、精密検査をしないと「心配はいりません」と言えないような時には **may** が使われます。よって、**may** のほうが深刻な事態を表しています。

③ 祈願：「～であります（～します）ように」〈文章体〉

今日ではほとんど用いられません。文末には感嘆符を付けます。

May he never cross our threshold again!

彼が二度と我が家の敷居をまたぐことのあるありませんように！

May God grant you happiness!

神があなたに幸福をお与えになりますように！

④ 譲歩：「～かも知れないが」「いかに～しても」

主語+**may ... but** ～：「... かも知れないが～である」

However ... **may** ～：「いかに～しても」

Whatever ... **may** ～：「何が（を）～しても」

Whenever ... **may** ～：「どこに～しても」

He **may** be rich but **cannot** be trusted.

彼は金持ちかも知れないが、信用できない。

However hard you **may** work, you will not be another Bill Gates.

どんなに一生懸命勉強しても、君はビル・ゲイツのようにはならないだろう。

Whatever may happen, I will keep my promise.

どんなことが起ころうとも、私は約束を守ります。

Wherever he may go, he will not succeed.

どこへ行っても、彼は成功しないだろう。

- ⑤ 目的：「～するように」「～するために」

that ... may, so that ... may, in order that ... may という形式で目的を表す副詞節になる。〈口語体〉では may でなくて can や will を用いる。

He works very hard so that he may build his own house.

彼は自分の家を建てるために一生懸命働く。

She wrote down his telephone number in order that she might remember it.

彼女は彼の電話番号を忘れないように書き留めた。

He works till late (so) that he can succeed.

彼は成功できるように遅くまで働く。

- (4) might

- ① 過去時制の場合

- I. 許可

主節の中で用いられる might には、〈許可〉を表す may の過去時制としての用法はない。代用形として、was (were) allowed to ～、was (were) permitted to ～、had permission to ～などを用いる。

He was allowed to take a week's holiday.

彼は1週間の休暇を取ることを許された。

注意：しかし、従属節では〈時制の一致〉によって、〈許可〉の意味で might が用いられる。しかしこの might は直接話法では現在時制である。

She said I might smoke if I liked. 〈許可〉

→ She said, "You may smoke if you like."

彼女はタバコを吸いたければ吸ってよいと言った。

I thought that it might rain. 〈推量〉

雨が降るかも知れないと思った。

- II. 推量

主節の中で用いられる might には、〈推量〉を表す may の過去時制としての用法はない。〈may + have + 過去分詞〉という形式で、「～だったかもしれない」という意味はあるが、これは過去のことについて現在の時点で推量しているだけで、推量そのものが過去に行われているわけではない。

He may have said so. 彼はそう言ったかも知れない。

She may have missed the train. 彼女は列車に乗り遅れたのかも知れない。

文法基礎事項

② 現在時制を表す場合

I. 許可

これは仮定法からきた用法で、丁寧・婉曲を表す。

Might I ask you about your family? --- **Yes, of course you may.**

ご家族についてお聞きしてもよろしいでしょうか？

— ええ、もちろんいいですよ。

II. 推量

There **might be stormy weather tonight.** 今夜は荒れ模様になりそうだ。

In this weather they might come late.

この天候では、彼らは来るのが遅くなるだろう。

III. 仮定法の代用

譲歩や目的を表す副詞節中の **may** は、主節が過去時制の時には〈時制の一致〉によって **might** になる。

Whatever they might say, we would have gone our own way. (譲歩)

彼らは何を言おうとも、私達は自分たち独自のやり方を通しただろう。

The parents spoke in a low voice so that they might not wake their baby.

両親は赤ちゃんを起こさないように低い声で話した。(目的)

IV. 非難：「～ぐらいしてもいいのに」

You might wash the dishes when I am ill in bed.

私が病気で寝ているときには食器を洗うぐらいしてもいいでしょう。

③ may を用いた慣用表現

I. may well+原形

a) 原形が意志動詞の場合：「～するのももつともだ」

He may well ask that. 彼がそう尋ねるのももつともだ。

b) 原形が無意志動詞の場合：「多分～だろう」

What she says may well be true. 彼女の言っていることは多分本当だろう。

II. may as well+原形：「(しないよりは) ～する方がよい」

We may as well begin at once. すぐに始める方がよい。

III. might as well A as B：「B するくらいなら A をした方がましだ」

常識的に考えて不可能な事柄を A にあげることによって、B がさらに不可能な事柄であると強調する表現方法である。

You might as well advise me to give up my fortune as my argument.

私に議論をやめろと勧めるくらいなら、財産を捨てろと勧めた方がましだ。

(5) must

① 必要・義務：「～しなければならない」

話し手が自己の主観によって、自分自身や他のものに求める必要・義務を表す。

I must brush up my English. 英語をもう一度やり直さないといけない。

You must train yourself for the game.

君は試合にそなえて体を鍛えなければいけない。

She must take better care of her money.

彼女は自分のお金の使い方にもっと注意しなければいけない。

注意：〈必要・義務〉の must の否定は need not ～、don't have to ～を用いる。

You need not go there. 君はそこへ行く必要はない。〈不必要〉

You must not go there. 君はそこへ行ってはならない。〈禁止〉

② 強い推量：「きっと～にちがいない」

この否定は cannot で「～のはずがない」という意味になる。must や have to の〈推量〉用法は普通、好ましくない事柄や状態に対して用いられる。

You must be ill, for you look so pale.

君はきっと具合が悪いにちがいない。だって顔色がとても悪いよ。

He must be a rascal to do such a thing.

そんなことをするとは彼は悪党に違いない。

His report cannot be true. 彼の報告は本当のはずがない。

注意：過去のことについての強い推量は〈must have + 過去分詞〉で表す。「～だったに違いない」という意味になる。

It must have rained heavily upstream yesterday. The river has risen considerably.

昨日上流で大雨が降ったに違いない。川がかなり増水している。

③ 勧誘：「ぜひ～なさい」

親しい間柄での親密な勧誘に用いられる。

You must stay another day. ぜひもう一日泊んなさい。

You must help yourself to the fruits. ぜひこの果物を召し上がって下さい。

(6) have to

① 必要・義務の have to と have got to

have to は must と同様に必要・義務を表す。〈口語体〉では have got to が have to と同じように使われることがあるが、習慣的な意味では使われない。

Guests have to check out of the hotel by 12 noon. (ホテルの習慣的規則)

宿泊客は正午 12 時までにチェックアウトしていただくなくてはなりません。

The Guests have got to check out of the hotel by 12 noon. (例外的)

本日の宿泊客は正午 12 時までにチェックアウトしていただくなくてはなりません。

ん。

(The Guests に定冠詞がついているので、特別の場合であることを示している。)

- ② have to の強い推量「～にちがいない」

There **has to be some reason for his absurd behavior.**

彼の馬鹿げた行動には何か理由があるに違いない。

You have to be joking. きっと冗談だろう。

- ③ must と過去時制

must には過去形がないので had to で代用する。

They had to start early in the morning.

彼らは朝早く出発しなければならなかった。

- (7) ought to

- ① 義務：「(当然) ～すべきだ」

You ought to pay your debts. 君は借金を払うべきだ。

Tea ought to be drunk hot. 紅茶は暑いのを飲むのがよい。(受動)

He ought not to drink so much. 彼はあんなに酒を飲まない方がよい。

- ② 当然の推量・強い見込：「～に決まっている、～のはずだ」

You ought to get the gold medal if everything goes right.

万事うまく行けば君が金メダルを取るに決まっている。

She ought to be here but she isn't.

彼女はここに来ているはずなのに、来ていない。

- ③ 義務の過去時制

ought to そのものの過去時制はない。しかし過去に「～すべきであった」のになかった、あるいは「～すべきでなかった」のにしたと現在の時点から非難する場合は〈ought to have + 過去分詞〉という形式で表す。

You ought to have paid your debts.

君は借金を払うべきだった「のに払わなかった」

He ought to have apologized to her at that time.

彼はあのとき彼女に謝っておくべきだった「のに謝らなかった」

注意：過去における〈義務〉そのものを表すには It was one's duty (obligation) to ... など代用する。

- ④ 当然の推量・強い見込の過去時制

〈義務〉と同じように、「～したはずである」と過去に起こったことを現在の時点から推量する場合は〈ought to have + 過去分詞〉という形式で表す。

The 8:15 jumbo jet ought to have arrived in Hawaii by now.

8時15分発のジャンボジェット機はもうハワイに到着したはずである。

注意：過去における〈当然の推量〉を表すには It was one's conviction (schedule),

anticipation) that ... などで代用すればよい。

It was his conviction that she was there.

彼女はそこにいるというのが彼の確信であった。

(8) need

法助動詞の need は否定文と疑問文にしか用いられない。「～する必要がある」という話し手の主観に基づく〈必要〉を表す。肯定文では本動詞の need (to) が用いられる。また、否定文でも本動詞の need が使用される方が多い。

Need I attend the meeting tomorrow? --- No, you needn't. / Yes, you must.

明日その会合に出席する必要がありますか？

—いいえ、その必要はありません。／ ええ、あります。

(9) will

will は〈固執〉〈拒否〉という強い意志から、〈意図〉〈意欲〉という程度の意味まで様々なレベルの意味を表すのに用いられる。強い意志では強勢が置かれる。

① 主語の強い意志（固執・拒否）を表す

I will do my best to bring peace to my mother country.

私は母国に平和をもたらすために最善を尽くす覚悟です。

This door won't open. このドアはどうしても開こうとしない。

② 主語の意欲・意図

単に「主語」の「進んで～する気持ち」という程度の〈意欲〉や「～するつもり、～する意向である」という意図を表す。強勢はなく'll と短縮されることが多い。

I'll lend you some money if you like. よければお金を貸してあげるよ。（意欲）

Parents often threaten their children by saying that they'll stop their pocket money.

親というものは小遣いをやらないよと言ってよく子供をおどすものだ。（意図）

③ 習性・習慣を表す

「よく～する」「～するものだ」という意味で用いられる。

Boys will be boys. 男の子は男の子。（わんぱくなのは仕方がない。）

He will often sit there doing nothing.

彼は何もしないでよくそこに座っていることがある。

Goats will eat paper. ヤギは紙を食べるものだ。

④ 現在の推量

これは（未来ではなく）現在のことについての推量であることに注意すること。

Father will be upstairs now. 父さんはいま 2 階にいるだろう。

The man standing over there will be John.

向こうに立っている男の人はジョンだろう。

You will have heard of the accident, I guess.

あの事故のことはお聞きになったでしょう。

(10) would

① 直接法過去の場合

I. 過去の不規則な習慣：「よく～したものだった」

習性・習慣を表す will の過去形と考えればよい。often, sometimes を伴うことが多い。

He would sometimes drop in to see me and tell what was going on in the political quarters.

彼は時々ひょっこり私に会いに来て、政界で起こっている事を話したものだ。

II. 過去の強い意志

〈固執〉〈拒否〉を表す will の過去形と考えればよい。普通 would に強勢がある。〈拒否〉の場合が多い。

He would go hunting in dangerous mountains.

彼は危険なやまにどうしても猟に行くと行ってきかなかった。

She wouldn't do what she was told.

彼女は言いつけられた事をどうもしようとしなかった。

② 仮定法の場合

I. 現在時で〈丁寧〉さを表す

Would you shut the window? 窓を閉めて頂けますか？ 〈丁寧な依頼〉

I'd like to go there alone. 〈控えめな願望〉

できれば1人でそこに行きたいのですが。

I would like a glass of lemonade. 〈控えめな意思〉

レモネードを1杯頂きたいですね。

II. 弱い推量を表す

That hammer would do. そのハンマーで間に合うだろう。

Who would go to such a party? 誰がそんなパーティーに行くだろう。

III. 仮定法過去・過去完了の帰結文で

(11) shall

① 強い決意を表す場合

1人称の主語について用いられる。shall には強勢がある。

I shall never forget your kindness. あなたのご親切は決して忘れません。

We shall not call on our new neighbors. 新しい隣人を訪問しません。

② 法律・規則に用いられる場合：「～すること」「～すべし」

2人称・3人称の主語について用いられる。

The Emperor shall be the symbol of the State.

天皇は日本国の象徴である。

Members shall not introduce more than two guests.

会員は2人を超える客員を紹介することはできない。

Thou shall love thy neighbours as thyself. (古文体)

You shall love your neighbours as yourself. (現代語)

おのれの如く汝の隣人を愛すべし。

- ③ 反語的疑問：「～できるだろうか (いや、できない)」

Who shall blame him? 誰が彼を非難することができようか (いやできない)。

(12) should

- ① 義務・当然を表す場合：「～すべきだ」

話し手の主観による義務・当然を表す。ought to よりも意味が弱く、「～する方がよい」という程度の勧告の意味になることがよくある。

We should learn Asian as well as European languages.

私達はヨーロッパの言語だけでなく、アジアの言語も学ぶべきだ。

You shouldn't speak so loud; it is bad manners.

そんな大声で話してはいけません。それは不作法です。

参考：〈should + have + 過去分詞〉が「～すべきであったのに (しなかった)」という非難を表すことがある。

You should have handled in your report by yesterday.

君は昨日までにレポートを提出すべきだったのに (提出しなかったね)。

- ② 推量：「～のはずだ」

ought to の〈当然の推量〉とほぼ同じ意味である。ought to には普通強勢があるが、should の方は強勢がないのが普通である。shall にはこの用法はない。

Our guests should be home by now. 客はもう家に帰りついているはずだ。

- ③ 丁寧・控え目を表す

断定的な言い方を避ける表現である。

We should like to see the villa. 〈丁寧・英〉別荘を拝見したいのですが。

注意：〈米〉では would になるのが普通。

I should think you would love it. 〈控え目〉それがお気に入ると思いますよ。

参考：I should think ... 「まあ～だと思いますよ」

I should say he is rather a lazybones. まあ彼は怠け者でしょうね。

参考：I should say ... 「まあ～でしょうね」

- ④ 仮定法の代用

I. 要求・命令・提案・必要

要求・命令・提案・必要などを表す動詞・形容詞の後に来る that 節の中で用いる。普通主節の動詞の時制と無関係に使用される。〈米〉では should を用い

ず仮定法現在の動詞を用いる。近年は、〈英〉でも〈米〉式が見られる。

They insisted that I (should) attend the conference.

彼らは私がその会議に出席するように主張した。

The doctor advised that she (should) go to the seaside for a change of air.

医者は彼女に転地療法で海辺に行くように勧めた。

It was necessary that we (should) move to Washington for our father's business.

私達は父の仕事の都合でワシントンへ引越す必要があった。

動詞の例 : command (命令する)、decide (決定する)、demand (要求する)、order (命令する)、recommend (薦める)、request (依頼する)、require (要求する)、suggest (提案する) などがあり、形容詞句では anxious (熱望して)、desirable(望ましい)、essential (不可欠な)、imperative (避けられない)、proper (適当な)、regrettable (悲しむべき) などがある。

II. 話し手の主観的判断

この形式は **that** 節中に事実とは関係なく話し手が頭に思い浮かべたことを述べ、そのことが「当然だ(natural)」とか「重要だ(important)」「残念なことだ(a pity)」というふうに主観的な判断を下す言い方である。**that** 節中に事実であることを述べる場合には直説法の動詞を用い、**should** は使用されない。

It is natural that she should get angry at her husband.

彼女が夫に腹を立てるとしても当然のことだ。

It is a pity that he should miss such a capital opportunity.

彼がこんな絶好の機会を逃がすとすれば残念なことだ。

It was unfortunate that he should be out then.

彼が外出しているとは運が悪かった。

It is natural that she should have refused his proposal.

彼女が彼の求婚を断ったとしても当然だ。

注意 : **that** 節中に客観的な事実を述べる場合は直説法の動詞を用いる。

It is surprising that he knows so much about the history of Africa.

彼がアフリカの歴史についてそんなによく知っていることは驚きだ。

It is a pity that she failed the term examination.

彼女が期末試験に失敗したのは残念だ。

形容詞の例 : lucky (幸運な)、normal (正常な)、odd (奇妙な)、strange (不思議な) などがある。

III. 疑問詞～should ...? : 「どうして(誰が)～しなければいけないのか」

why, who, how などの疑問詞+should によって、強い感情を表す。

Why should I pay him a compliment?

どうして僕が彼にお世辞を言わなければいけないのか？

IV. lest ~should : 「～しないように」〈文章体〉

現在では、so that (for fear) ~ may (can, will) + not ... などを用いる。

He works hard lest he should fail.

→ He works hard so that he may not fail.

彼は失敗しないように懸命に努力している。

(13) dare

dare は疑問文と否定文においてだけ助動詞として用いられ「あえて～する、～する勇気がある」という意味を表す。近年は本動詞の dare+不定詞の形で使われる。

① 疑問文

Dare you say 'No' to the boss? → Do you dare to say 'No' to the boss?

社長に“いやだ”という勇気があるかい？

② 否定文

She dare not jump over the ditch. → She does not dare to jump over the ditch.

彼女はその溝を飛び越える勇気がない。

She dared not jump over the ditch. → She did not dare to jump over the ditch.

彼女はその溝を飛び越える勇気がなかった。

③ dare を用いた慣用表現

How dare you say such a thing? よくそんなことが言えるな。

I dare say this is such the worst of the kind.

たぶんこれはこの種のものでは最悪のものだろう。

(14) used to

助動詞の場合は「ユースト」と発音する。

① 過去の規則的習慣：「～するのを常とした、決まって～したものだ」

She used to play a piece or two on the piano before going to bed.

彼女は床に就く前に決まって 1, 2 曲ピアノを弾いたものだった。

Used she to touch up her make-up before seeing him?

→ Did she use to touch up her make-up before seeing him?

彼女は彼に会う前に化粧を直す習慣でしたか？

② 現在と比べた過去の状態：「以前は～だった」

I used to smoke two packs of cigarettes a day, but I have given up smoking now.

私は以前 1 日に 2 箱タバコを吸っていましたが、今はもう吸うのを止めました。

I used not to like beer, but I'm quite fond of it.

→ I did not use to like beer, but I'm quite fond of it.

私は以前ビールは好きではなかったのですが、今ではとても好きです。

法

話し手が自分の述べる事柄を〈**事実**〉と考えているか、〈**想像**〉上のことと考えているか、また〈**命令**〉とを考えているかという、叙述内容に対する話者の心の状態を表す動詞の形式を法 (Mood) と呼び、直説法・仮定法・命令法の 3 種類がある。

1. 直説法 (Indicative Mood)

事実をあるがままに述べる時の動詞の形式。

She plays tennis every Saturday. 彼女は毎土曜日にテニスをします。

I was in the army in 1955. 1955 年には私は陸軍にいた。

直説法の時制の活用例

直説法現在 : He sleeps ... 彼は眠る...

直説法過去 : He slept ... 彼は眠った...

直説法未来 : He will sleep ... 彼は眠るだろう...

直説法現在進行形 : He is sleeping ... 彼は眠っている...

直説法過去進行形 : He was sleeping ... 彼は眠っていた...

直説法未来進行形 : He will be sleeping ... 彼は眠っているだろう...

直説法現在完了形 : He has slept ... 彼は (今) 眠ったところだ

直説法過去完了形 : He had slept ... 彼は (過去のある時点で) 眠ったところだ

直説法未来完了形 : He will have slept ...

彼は (未来のある時点で) 眠ってしまったているだろう

直説法現在完了進行形 : He has been sleeping ... 彼は (今まで) 眠り続けている

直説法過去完了進行形 : He had been sleeping ...

彼は (過去のある時点まで) 眠り続けていた

直説法未来完了進行形 : He will have been sleeping ...

彼は (未来のある時点まで) 眠り続けているだろう

2. 仮定法 (Subjective Mood)

事実ではなく、**事実と反対のことや、ありそうもないことを頭の中で想像して述べる時の動詞の形式**。仮定法過去・仮定法過去完了・仮定法現在の 3 つの形式がある。

直説法は 12 の形式があったのに、仮定法はわずか 3 つの形式しかない。

I wish I were a member of the Major League.

僕はメジャーリーグの一員であればよいのに。

If it is fine tomorrow, we will go on a picnic. 〈直説法・条件〉

明日、もし晴れていたら、私達はピクニックに行くでしょう。

If I were a bird, I would fly to you. 〈仮定法過去〉

もし私が鳥だったら、君の所に飛んでいこう。

I wish Mary were here! 〈仮定法過去〉

メアリーがここにいればよいのに。

文法基礎事項

(1) 仮定法過去

現在の事実と反対のことを表す。

a) 条件節で用いる時

条件を表す if 節の中で用いる時は次のような形になる。

If I **were** you, I **would** not do that. (条件節), (帰結節)

もし僕が君なら、そんなことをしないだろう。

If I **had** plenty of money, I **would** buy a villa in Hawaii.

もしたっぷりお金を持っていたら、ハワイに別荘を買うだろう。

条件節: (今)もし～ならば	帰結節: ～するだろう
if+主語+過去形 (were/was/did) ～,	主語+助動詞過去形 (would, should, could, might)+動詞原形

注意: 「万一、ひょっとすると」という極めて可能性の少ないことを条件節で仮定する時は if 節に should を用いる。

条件節: (今)もし～ならば	帰結節: ～するだろう
if+主語+ should +動詞原形 ～,	主語+助動詞過去形 (would, will, should, shall, could, can, might, may) +動詞原形

If he **should** be absent tomorrow, we **would** put off the meeting.

万一明日彼が来なければ、その集会を延期するだろう。

b) 〈純粋な仮定を表す were+to〉

事実の反対とか、きわめて可能性の少ないことを意識して条件にするのではなく、無色で純粋な仮定をする場合には were to ～を用いる。

条件節: (今)もし～ならば	帰結節: ～するだろう
if+主語+were to ～,	主語+助動詞過去形 (would, should, could, might) +動詞原形

If the sun **were to** rise in the west, I **would** never part from you.

たとえ太陽が西から昇っても、君とは絶対に別れないだろう。

(2) 仮定法過去完了

過去の事実と反対のことを表す。

条件節: (あの時)もし～だったら	帰結節: ～したであろうに
If+主語+had+過去分詞...,	主語+助動詞過去形 (would, should, could, might) +have+過去分詞

He would not have done that if he had known the fact.

もし彼がその事実をしっていたら、そんなことはしなかったろうに。

If I had worked harder, I should have passed the exam.

もしもっと勉強していたら、試験に合格していただろうに。

注意：If 節は過去の事実に対で、帰結は現在の例もある。

If my son had not been killed in the traffic accident, he would be a good soccer player.

息子が交通事故で死ななかったら、(今頃)サッカーのいい選手になっているだろうに。

この例では、帰結節は仮定法過去の帰結節の形式になっている。

(3) 仮定法現在

動詞は原形が使われる。

- a) that に導かれる名詞節の中で用いる。動詞は提案・要求・禁止・願望 (suggest, propose, desire, demand, prohibit) などである。

We suggested that the new system be adopted.

私たちは新しいシステムが採用されるよう提案した。

I demand that the prime minister resign at once.

私は首相が直ちに辞任することを要求する。

- b) 条件節の中で現在または未来についての不確実なことを表す
現在では直説法現在を用いるのが普通。

I shall lend you some money if need be. [慣用表現]

必要なら金を用立てしましょう。

If any person steal another person's money, he shall be punished.

なんびとも他人の金を盗めば罰せられるべし。

(4) 願望を表す仮定法

〈口語体〉では was を用いるのが普通。

wish, would などの「目的語」となる that 節の中で (ただし、that は省略するのが普通である)

- a) 仮定法過去：「～であればいいのに」

現在の事実と反対のことや、実現できそうもないことを願う。

I wish I were a millionaire. 大金持ちであればいいのに。

I wish she would stay longer. 彼女がもっと長くいてくれたらいいのに。

Would that I had more patience! もっと我慢強ければいいのに！

Oh that she were not a princess! ああ、彼女が王女でなければいいのに！

I would rather she were kinder. 彼女がもっと優しくければいいのに。

You would rather I spoke English freely.

君は僕が思うように英語を話せたらと思っているんだね。

- b) 仮定法過去完了：「～であればよかったのに」

I wish I had not said that. あんなことを言わなければよかったのだけれど。

I wish I had been there at that time. あの時そこにいれば良かったのだが。

(5) if 節に相当する表現

a) 倒置

if を省略した場合、〈主語+動詞〉の普通の語順を〈動詞+主語〉のように倒置する。これは〈文章体〉で、口語では用いることは少ない。

Were I a bird, I would fly to you.

もし私が鳥であれば、あなたの所に飛んで行くのに。

Had the report been true, we should have been delighted.

あの報告が本当だったら、私達は喜んだでしょうに。

b) without~, but for~ : 「もし~がなければ (なかったならば)」

Without the sun, all living things would die. [仮定法過去]

太陽がなければ、すべての生き物は死ぬだろう。

Without the sun, all living things would not have appeared.

[仮定法過去完了]

太陽がなかったならば、すべての生き物は現れなかっただろう。

But for your help, he would not succeed.

君の助けがなければ、彼は成功しないだろう。

But for his advice, she would have made an unfortunate marriage.

彼の忠告がなかったなら、彼女は結婚に失敗したでしょう。

(6) 他の if 節に相当する表現

a) 不定詞

To hear her talk, you would take her for an American.

彼女が話すのを聞けば、アメリカ人だと思うだろう。

It would have been better for him to admit his failure.

彼が自分の失敗を認めていたらよかっただろうに。

b) 分詞構文

Born under a lucky star, I should be enjoying an easier life.

幸運の星のもとに生まれていたら、もっとのんびり生活しているだろう。

That kind of man, living in the Middle Age, would have been banished from the mother country.

そのような男は、中世に生きていたら、母国から追放されていただろう。

c) 副詞語句

With your assistance, I should certainly succeed.

あなたのご援助があれば、私はきっと成功するでしょう。

I took his advice; otherwise I should have lost my life.

私は彼の忠告を受け入れた。さもなければ私は生命を失っていただろう。

Five years ago, I could have jumped over a brook like this.

5年前だったら、こんな小川は飛び越えられたのに。

d) 主語の名詞 (句)

A Japanese would not do so. 日本人ならそうにしないだろう。

All was so still that a pin might have been heard to drop.

あたりはとても静かだったので、ピンの落ちる音でさえ聞こえただろう。

that 節を能動態に変換すると、a pin が「目的語」to drop は「補語」

(7) 条件節だけで願望を表す表現

帰結節が省略されて条件節だけになる場合がある。現在や過去の事実の反対のことを強く願う表現である。

If only I were a fluent speaker of English! 英語がスラスラ話せさえしたらなあ！

参考 : If only ... 「... できさえあればなあ」という意味になる。

If I had met you in my youth! 若い頃君に会っていたらなあ！

Oh, had the police been in time to save my son!

ああ、警察が息子を救うのに間に合っていたらなあ！ 〈文章体〉

(8) 仮定法現在で願望を表す場合 (祈願文)

古い形式で、慣用表現にしか用いられない。

God save the Queen (King)! [英国国歌] 神が女王[国王]を護り給わんことを！

God bless you! 神の祝福がありますように！

Grammarians be hanged! 文法家など縛り首にされますように！

May God bless you! 神の祝福がありますように！

May you succeed! ご成功を祈る！

(9) It is high/about time + 主語 + 仮定法過去 : 「もう～しないといけない頃」

普通は仮定法過去の動詞を用いるが、まれに仮定法現在や〈should + 原形〉が用いられることもある。同格の名詞節を導く that は普通省かれる。

It's time you children went to bed. お前たち子供はもう寝る時間だよ。

I suppose it's high time I were going to leave. もうおいとまなくてはと思います。

high time 時機、I were ... は「同格 : high time」おいとますべき時機

It's about time we concluded the party. そろそろパーティーを終わりにする頃だ。

Isn't it time a new house be built? 新しい家を建てなくてはいけない頃じゃない？

(10) if it were not (had not been) for ~ : 「～がなければ (なかったならば)」

仮定法過去は現在の事実の反対、仮定法過去完了は過去の事実の反対を表す。文章体

If it were not for air, most animals would perish.

空気がなければ、たいていの動物は滅びるだろう。

If it had not been for the government's subsidy, the bridge could not have been built.

もし政府の補助金がなかったなら、あの橋は建設できなかっただろう。

- (11) as if ～、as though ～：「まるで～かのように」

as if ～、as though ～の後ろには仮定法過去や仮定法過去完了が来るのが普通である。
仮定法過去は主節の動詞と「同じ時」を示し、仮定法過去完了は主節の動詞より「前の時」を示す。as though は文章体。

He acts as if he were her husband.

彼はまるで彼女の夫であるかのように振る舞っている。

He talked as if he had known her secret.

彼はまるで彼女の秘密を知っていたかのように話した。

She looks as though she had been born an aristocrat.

彼女はまるで生まれつきの貴族のように見える。

- (12) as it were ：「いわば」

現在では、so to speak の方がよく用いられる。

He is, as it were, a living corpse. 彼はいわば生ける屍だ。

3. 命令法 (Imperative Mood)

命令や依頼を表す動詞の形式。動詞の原形を用いる。

Be quiet. 静かにしなさい。

Write a letter for me. 私の代わりに手紙を書いてください。

形容詞

名詞・代名詞を修飾・限定するものを形容詞という。名詞の前後に付いて直接修飾・限定する限定用法と、間接的に補語として修飾・限定する叙述用法とがある。

1. 形容詞の種類

種類	表す内容	例
性質形容詞	事物の性質・状態・形状など	black, good, honest, long, square, wrong, yellow
数量形容詞	数・量・程度	enough, few, first, little, many, much, one, second, several, two

文法基礎事項

2. 形容詞の用法

限定用法	名詞の前後に付けて、直接名詞を修飾・限定する。
	a pretty girl (可愛い女の子)、people young and old (若いも若きも)
叙述用法	補語として間接的に名詞を修飾・限定する。
	He is honest . (彼は正直である)、He made her happy . (彼は彼女を幸せにした)

3. 限定用法

(1) 名詞の前に付ける場合

I can see a **tall** tree over **there**. 向こうに高い木が見える。

注意：2 つ以上の形容詞を用いる時は普通 and やカンマを省く。

A **big old** American woman was standing at the door.

大きな体のアメリカ人の老婆が玄関のところに立っていた。

注意：しかし色彩を表す形容詞が 2 つ以上ある時は and を用いる。

a **red and white** pennant 赤・白 2 色の優勝旗

a **black, brown and white** dog 黒・茶・白のぶちの犬

参考：複数の形容詞を用いる時の語順

限定詞	数詞		大小	新・旧・年齢	形状	性質・状態	色彩	所属・材料
	序数	基数						
a, the, my, your, this, those, some, any	first, second	one, two	big, small	new, old, young	round, square	calm, diligent, honest	blue, green, white	gold, iron, wooden

The **tall, thin, dark** man is our family doctor.

背の高い、痩せた、色の黒い人は私たちのかかりつけの医者だ。

He has quite an **attractive large red** brick house.

彼は大きい、赤レンガの、とてもきれいな家を持っている。

She is a **rich and beautiful young** American lady.

彼女は金持ちで、綺麗な、若いアメリカ婦人だ。

(2) 名詞の後ろに付ける場合

a) 他の品詞の語句と共に全体で名詞を修飾・限定する場合

We heard a sound **strange to the ears**. 私たちは耳慣れない妙な音を聞いた。

This is an animal **native to Australia**.

これはオーストラリア原産の動物です。

b) anything, nothing, something など・thing 形式の代名詞を修飾・限定する場合

There is something **funny** about her. 彼女にはどこか滑稽なところがある。

I have nothing **particular** to say. 特に言うべきことは何ありません。

- c) -able, -ible 形式の形容詞

He tried all means possible. 彼はありとあらゆる可能な手段を試してみた。

This is the best plan imaginable. これは考えられる最良の計画だ。

- d) 時や場所を示す副詞が形容詞として用いられる場合

Japan now is in severe depression. 今の日本はひどい不況下にある。

The house there is my uncle's. あそこの家は叔父のです。

- e) 付帯状況を示す〈with + (代) 名詞 + 形容詞〉の場合

He was sleeping with his eye open. 彼は片目を開けて眠っていた。

- f) 慣用表現

Japan **proper** (日本本土)、on Saturday **next** (次の土曜日)

on Friday **last** (先週の金曜日)

the people **present** (居合わせた人々)

4. 叙述用法

形容詞が第二文型 (S+V+C)、第五文型 (S+V+O+C) で、C (補語) として用いられる場合を叙述用法という。第二文型では主語を間接的に修飾・限定し**主格補語**と呼ばれる。第五文型では目的語を限定・修飾して、**目的格補語**と呼ばれる。

- (1) 主格補語

John is intelligent. ジョンは聡明である。

She became rich. 彼女は金持ちになった。

- (2) 目的格補語

Mary believes him honest. メアリーは彼を正直だと信じている。

He found the people very kind. 彼は那些人達がとても親切だと分かった。

5. 〈the + 形容詞〉→ 名詞用法

the + 形容詞が「... な人達」という複数の普通名詞になったり、抽象名詞に相当する意味になることがある。

- (1) 人々を示す複数普通名詞になる場合

The young should respect the old. 若者は老人を敬うべきである。

The rich are often more close-fisted than the poor.

金持ちの方が貧乏人よりもけちなことが多い。

- (2) 抽象名詞に相当する場合

He has an eye for the beautiful. 彼は美に対する審美眼を備えている。

She is always demanding the impossible. 彼女はいつも不可能なことを要求する。

副詞

副詞句は主として**動詞・形容詞・他の副詞**を修飾・限定する。しかし、**名詞・代名詞**、さらに句や節・文全体を修飾・限定することもある。

1. 副詞の働き

- (1) 動詞を修飾・限定する

He speaks English **fluently**. 彼は英語をすらすらと話す。

She slept **well**. 彼女はよく眠った。

- (2) 形容詞を修飾・限定する

This rose is **very** beautiful. このバラはとても美しい。

She is **quite** pretty. 彼女はなかなかきれいだ。

- (3) 他の副詞を修飾・限定する

I like him **very much**. 私は彼が大好きだ。

She smiled **very** happily. 彼女はとても幸せそうに微笑んだ。

- (4) 名詞を修飾・限定する

Even a girl can lift it. 女の子だってそれを持ち上げられる。

Only John understood what I said. ジョンだけが私の言っている事を理解した。

- (5) 代名詞を修飾・限定する

Nearly everybody speaks English and French.

ほとんど誰もが英語とフランス語を話す。

You may take someone **else** with you. 君は誰かほかの人を連れて行ってよい。

- (6) 句を修飾・限定する

Mary is dancing **right in the middle of the floor**.

メアリーはフロアの丁度真ん中で踊っている。

He left **soon** after her arrival. 彼は彼女の到着後すぐに立ち去った。

- (7) 節を修飾・限定する

She did not eat **simply** because she did not want it.

彼女は食べたくなかったから食べなかった。

The telegram reached **just** when I came home.

その電報はちょうど私が帰宅した時に届いた。

- (8) 文全体を修飾・限定する

- a) 文の内容について話者が、様々な判断や評価を下す副詞を用いる場合

Probably she will get married to him. たぶん、彼女は彼と結婚するだろう。

Happily he did not die. 幸いにも、彼は死ななかった。

- b) 文の内容について話者が、話者自身の話しぶりを限定する副詞を用いる場合

Frankly, he will not succeed. 正直言って、彼は成功しないだろう。

Briefly, he is a double-dealer. 手短かに言えば、彼は裏表のある人間だ。

文法基礎事項

2. 副詞の種類

種類	例
様態	bravely, cleverly, fast, honestly, kindly, manly, strangely, wisely
時	lately, now, once, recently, soon, then, today, tomorrow, yesterday
場所	away, backward, down, far, forward, here, near, there, up, upward
程度	almost, enough, greatly, hardly, little, much, quite, scarecely, very
頻度	always, never, occasionally, often, once, rarely, sometimes, twice
接続(原因・理由・逆説)	accordingly, cosequently, hence, however, therfore
肯定・否定(推量)	certainly, indeed, maybe, not, perhaps, surely, yes

3. 副詞の形態

(1) 〈形容詞+ly〉形式の副詞の場合

- a) 〈子音+y〉で終わる形容詞： y を i に変えて -ly を付ける。

happy → happily, lucky → luckily

例外： dry → drily or dryly, shy → shyly

- b) -le で終わる形容詞： e を除いて -y だけを付ける。

gentle → gently, idle → idly

例外： sole → solely, whole → wholly

- c) -ll で終わる形容詞： -y だけを付ける。

dull → dully, full → fully

注意： 母音+l は -ly を付ける。sinful → sinfully, fatal → fatally

- d) -ue で終わる形容詞： e を除いて -ly を付ける。

due → duly, true → truly

(2) 形容詞と同形の副詞

They saw **bright** stars in the sky. 〈形容詞〉 彼等は空にキラキラ輝く星を見た。

The sun shines **bright**. 〈副詞〉 太陽はキラキラと輝く。

(3) 単純形副詞と〈単純形+ly〉形式の副詞

- a) 意味が同じでスタイルが異なる場合。

Drive **slow**. ゆっくり運転しろ。〈口語体〉

Drive **slowly**. ゆっくりと運転しなさい。〈文章体〉

Don't laugh **so loud**. そんなに大声で笑うな。〈口語体〉

Don't laugh **so loudly**. そんなに大声で笑ってはいけません。〈文章体〉

文法基礎事項

- b) 意味が異なる場合。

一般に-ly 形は比喩的な意味が強い。

The ship sank deep into the sea. 船は海底深く沈んだ。He is deeply in love with Mary. 彼はメアリーをとっても愛している。

hard hardly	熱心に ほとんど～ない	high highly	高く 非常に	late lately	遅く 近頃
loud loudly	大声で やかましく	near nearly	近くに ほとんど	pretty prettily	かなり かわいらしく

- (4) 前置詞と同形の副詞

前置詞の場合は後ろに (代) 名詞を伴うが、副詞の場合はそれが無く動詞を修飾・限定する。

The vase is on the table. 〈前置詞〉花瓶はテーブルの上にあります。He walked on. 〈副詞〉彼はどんどん歩いて行った。Come in. 入りなさい。The lake has frozen over. 湖は一面凍ってしまっていた。The bullet pierced him through. 弾が彼を貫通した。

- (5) 名詞と同形の副詞 (副詞的目的格)

名詞がそのまま副詞として用いられることがある。主として、時・距離・程度・方法を表す名詞である。

- a) 時・回数を表す名詞

What time will she come back? 何時に彼女は戻るでしょうか?We had much snow last year. 去年は雪が多かった。The meeting lasted four hours. 会議は 4 時間続いた。They stayed in Paris three months. 彼らは 3 ヶ月パリに滞在した。Please wait a minute. ちょっとお待ちください。She went there three times. 彼女は 3 度そこに行った。

- b) 距離・方向を表す名詞

I'll go a little way with you. 少し一緒に行きましょう。He walks two miles every day. 彼は毎日 2 マイル歩きます。She lives four doors from the greengrocer's.

彼女は八百屋さんから 4 軒目に住んでいます。

Look this way and that before you cross the road.

道路を横断する前に左右を見よ。

c) 程度を表す名詞

His mother is forty-two years old. 彼の母は 42 歳です。

He is three inches taller than his father. 彼は父親より 3 インチ背が高い。

We walked a great deal. 我々は大いに歩いた。

My cold is a bit better. 風邪は少しましだ。

d) 方法・様態を表す名詞

Do it your own way. 自分の好きなようにやれ。

She is walking barefoot. 彼女は裸足で歩いている。

They bound her hand and foot. 彼らは彼女をがんじがらめに縛った。

It is raining cats and dogs. どしゃぶりに雨が降っている。

4. 副詞の位置

副詞の位置は比較的自由であるが、それでも次のような一般的な原則がある。

(1) 動詞を修飾・限定する場合

a) 〈様態〉の副詞

構文 : 動詞+ (目的語・補語) + 副詞 / 副詞+動詞+ (目的語・補語)

She sang merrily. 彼女は楽しそうに歌った。

He remembers her well. 彼は彼女のことをよく覚えている。

She carefully opened the door. 彼女は注意深くドアを開けた。

注意 : V+O の結び付きは大変強いので、その間に副詞を置かないのが原則。

b) 〈頻度・否定〉の副詞

一般動詞の直前に置く副詞 : almost, always, generally (たいてい) , hardly, nearly, never, often, rarely, scarcely (ほとんど〜ない) , seldom (めったに〜ない) , sometimes など

She sometimes goes to school by bus. 彼女は時々バスで通学する。

He nearly ran against a bicycle. 彼はあやうく自転車にぶつかるところだった。

He never watches television. 彼は決してテレビを見ない。

参考 : be 動詞・助動詞+頻度・否定の副詞

He is always happy in her company. 彼は彼女といるといつも幸せです。

She can hardly understand English. 彼女はほとんど英語が理解できません。

I have never been Europe. 私は一度もヨーロッパに行った事ありません。

She was nearly run over by the taxi.

彼女は危うくタクシーにひかれるところだった。

c) 〈場所・時〉の副詞

文の終わりに置くのが普通。

I found it there. 私はそこでそれを見つけた。

I lost my watch yesterday. 私は昨日時計をなくした。

I went there yesterday. 私は昨日そこに行った。

注意：場所と時の副詞が両方ある時は、〈場所+時〉の順になる。

d) 〈程度〉の副詞

中位に置くのが普通であるが、文末や動詞の直前に置くこともある。

His words do not entirely represent his feelings.

彼の言葉は必ずしも彼の感情を表していない。

She was deeply hurt by his attitude.

彼女の心は彼の態度によってひどく傷ついた。

I forgot my promise completely. 私はすっかり約束を忘れていた。

I completely forgot my promise. 私はまるっきり約束を忘れていた。

参考・程度のレベル：rather かなり、slightly ずかに、somewhat やや

(2) 形容詞・他の副詞を修飾・限定する場合

その直前に置く。「程度」の副詞が用いられる。

The concert was very exciting. コンサートはとても感動的だった。

He swam unbelievably fast. 彼は信じられない程速く泳いだ。

ただし、enough は常に直後に置かれる。

This room is not large enough. この部屋は十分に大きくない。

She arrived at the appointed place early enough.

彼女はけっこう早く待ち合わせ場所に着いた。

(3) 名詞・代名詞を修飾・限定する場合

a) 名詞の場合

even のように直前に置くのが普通であるが、alone のように直後に置くものもある。

Even John could not answer the question.

ジョンでさえもその問題に答えられなかった。

Mary alone won the heart of the prince.

メアリーだけが王子の心をとらえた。

b) 代名詞の場合

almost, most のように直前に置くものと、alone, else のように直後に置くものがある。

The monster ate almost anything. その怪物はほとんど何でも食べた。

Is there anyone else to go with me?

私と一緒に行く人は他に誰かいますか？

文法基礎事項

- (4) 句・節を修飾・限定する場合

その直前に置く。

The children left home **exactly** at seven this morning.

子供達は今朝 7 時ちょうどに家を出ました。

She **did not go simply because** she did not want to.

彼女はただ行きたくないから行かなかっただけだ。

- (5) 文全体を修飾・限定する場合

5. 注意すべき副詞

- (1) very と much

a)	very	形容詞・副詞を修飾・限定する。
	much	否定文・疑問文で動詞を修飾・限定する。肯定文ではvery muchを用いる。

This garden is **very** beautiful. この庭はとても美しい。She walks **very** slowly. 彼女はとてもゆっくり歩く。I **don't like** wrestling **much**. 私はレスリングがあまり好きでない。I like soccer **very much**. 私はサッカーが大好きです。

b)	very	形容詞・副詞の原級を修飾・限定する。
	much	形容詞・副詞の比較級・最上級を修飾・限定する。

It's **very** warm today. 今日はとても暖かい。She played the harp **very** well. 彼女はハープをととても上手に弾いた。Mary is **much** taller than her mother.

メアリーは母親よりもずっと背が高い。

He is **much** the fastest runner of all the boys.

彼はその少年達の中で段違いに一番早いランナーです。

c)	very	現在分詞形の「形容詞句」や-ed形の形容詞
	much	動詞の過去分詞

This story is **very** interesting. この物語は大変面白い。He was **much** neglected by his fellow members. (受動的)

彼は仲間はずいぶん無視された。

注意：完全に形容詞と見られ、受動よりも補語となる場合は very を用いる。He was **very** tired after a long walk.

彼は長い道のりを歩いてとても疲れていた。

文法基礎事項

(2) already と yet

a)	already	(肯定文)「もう・すでに～(した)」
	yet	(否定文)「まだ～(しない)」

She has already finished washing. 彼女はもう洗濯をすませた。

She hasn't finished washing yet. 彼女はまだ洗濯をすませていない。

It's done already. もうすんでいる。

They haven't yet finished. 彼らはまだ終わっていない。

b)	already	(疑問文) 中位〔助動詞と本動詞の間〕「もう～したか」(yesの答えを予測して); 文尾「おや、もう～したのか」(驚きを表して)
	yet	(疑問文)「もう～したか」(普通の疑問)

Have you already done your homework? もう仕事は終わりましたね。

Yes, I have. ええ、終わりました。

Have you done your work already?

おや、もう仕事は終わってしまったの?

Have you done your work yet? もう仕事は終わりましたか?

(3) still と yet

still	(肯定文)「まだ、今なお、依然として」〔一般的〕
yet	(肯定文)「まだ、今なお、依然として」〔非一般的〕

still は中位に来るのが普通であるが、強意の場合は文末に来ることもある。

yet は文末に来ることが多いが、中位に来ることもある。

He still loves her. 彼はまだ彼女を愛している。

John's toe is still badly swollen. ジョンの足指はまだひどく腫れている。

She's asleep still. 彼女はまだ眠っている。

I still don't like it here. 依然としてここが気に入らない。

I seem to see her yet. 今なお彼女の姿が目には浮かぶ気がする。

Finish it while it is yet light. まだ明るいうちに終わってしまいなさい。

A negotiated settlement might yet be possible.

話し合いによる解決がなお可能であろう。

(4) ago と before

ago	「(今から)～前」(過去時制で用いられる)
before	「(過去のある時から)～前」(現在完了時制・過去完了時制で用いられる)

She met him two years ago. 彼女は2年前に彼に出会った。

She said she had met him two years before.

彼女は2年前に彼に出会ったと言った。

(5) since

since は「(今から) ~前」という、ago と同じ意味で使用されるが、現在では ago を用いるのが普通である。「それ以来・以後」という意味で、現在完了時制と共に用いられるのが普通。

Her name has long since been forgotten.

彼女の名前はとっくの昔に忘れられてしまった。

The man died many years since. その男は何年も前に死んだ。

The building was burnt down four years ago and has since been rebuilt.

その建物は4年前に焼失したが、それ以後再建された。

(6) once と ever

once	(肯定文)「かつて、昔」
ever	(否定・疑問・条件文)「かつて、いつか」

once は動詞より前にある時は「かつて、昔」という意味になり、動詞より後にくる時は「一度、一回」という意味になるのが普通。

Once there was a beautiful queen. かつて1人の美しい女王がいました。

We once went camping at Lake Biwa. 私達はかつて琵琶湖にキャンプに行きました。

I came across him once in Paris. 私は一度パリで彼に偶然出会った。

Nothing ever makes her angry. 何をしても彼女は怒らない。

Have you ever seen an ostrich? ダチョウを見たことがありますか？

If you ever come this way, never fail to call on us.

いつかこちらにおいでの際は、ぜひ私たちを訪ねて下さい。

John had taken that path once. ジョンは一度その小道を辿ったことがあった。

I have seen her only once. 私は一度しか彼女に会ったことがない。

(7) too と either

too	(肯定文)「~も(また)」
either	(否定文)「~も(また)... ない」

John passed the entrance exam, and Mary did, too.

ジョンは入試に合格したし、メアリーも合格した。

John didn't pass the entrance exam, and Mary didn't, either.

ジョンは入試に受からなかったし、メアリーも受からなかった。

If you go skating, I'll go, too. 君がスケートに行くなら、僕も行くよ。

If you don't go skating, I won't go, either.

君がスケートに行かないなら、僕もいかない。

(8) yes と no

英語では問いの文章に対して、答えの文章が肯定文であれば yes、否定文であれば no で答える。

Do you want a personal computer? パソコンが欲しいかい? (肯定疑問)

--- Yes, I do. ハイ、欲しいです。 (肯定の返答)

--- No, I don't. イイエ、欲しくありません。 (否定の返答)

Don't you want a personal computer? パソコンが欲しくないかい? (否定疑問)

--- Yes, I do. イイエ、欲しいです。 (肯定の返答)

--- No, I don't. ハイ、欲しくありません。 (否定の返答)

注意：日本語では (否定) 疑問文を否定または肯定してから、返答内容を述べている。

(9) not と no

not は副詞であるが、no は形容詞と副詞の両方に用いられる。

not : 「～ (で) ない」「～ (し) ない」

- a) 助動詞・be 動詞の直後についてそれを否定する。短縮形は n't.

She cannot (can't) swim well. 彼女はあまりうまく泳げない。

He is not (isn't) a diver. 彼は潜水夫ではない。

- b) 語・句・節・文の否定

How much did you earn today? 今日はいくら稼いだ?

--- Not a penny. びた一文稼がなかった。 (語否定)

I told him not to waste his money. (句否定)

私は彼に金を無駄遣いしないように言った。

I think much of him not because he is rich, but because he is a genius.

(節否定)

私は、彼が金持ちだからではなく、天才だから重んじているのです。

Will it snow today? --- I hope not. (I hope it won't snow.) (文否定)

今日は雪が降るでしょうか? 一降らなければいいのですが。

- c) all, both, every などと共に用いられて部分否定を表す。

I do not know all of the children.

私はその子供たちの全部を知っている訳ではない。

The rich are not always happy. 金持ちが常に幸福とは限らない。

(10) hardly, scarcely と seldom, rarely

hardly, scarcely は〈程度〉のことを表し、seldom, rarely は〈頻度〉のことを表す。

hardly, scarcely : 「ほとんど～ない」

He was given hardly 24 hours to pack his baggage.

彼は旅行小荷物の荷造りをするのにほとんど 24 時間の猶予もなかった。

He seemed **scarcely** aware of her. 彼はほとんど彼女に気づいていないようであった。

seldom, rarely : 「めったに～ない」

They were **seldom** at home. 彼らはめったに家にいなかった。

He **rarely** washes his face. 彼はめったに顔を洗わない。

(11) quite

a) 「まったく、すっかり」

empty, full などは「空っぽ」か「満杯」という、ゼロか 100 の状態を指して用いられる。このような意味をもつ形容詞・副詞・動詞を quite が修飾・限定するときは「まったく、すっかり」という意味になる。同様の語には、right, wrong, certain, sure, perfect, forget, understand などがある。

You are **quite** wrong. 君はまったく間違っている。

I am **quite** sure of it. それをまったく確信している。

I **quite** forgot it. それをすっかり忘れていた。

b) 「かなり、まあ」〈口語体〉

hot とか like のような語は「少し（とても）熱い」とか「少し（とても）好き」という段階性を持っている。このような語を quite が修飾・限定するときは「かなり、まあ」という意味になる。他には bad, good などがある。

She is **quite** pretty. 彼女はまあ綺麗なほうだ。

I **quite** like it. それはまあ好きです。

前置詞

前置詞は名詞・代名詞・名詞相当語句の前に置いて全体で一つの句となる。そして文中では形容詞句か副詞句かのどちらかの働きをする。前置詞の後ろに来る名詞・代名詞・名詞相当語句を前置詞の目的語という。

1. 前置詞の用法

(1) 形容詞句としての用法

This is a magazine **for** boys and girls. これは少年・少女向けの雑誌です。

She is **at** a loss what to do. 彼女はどのようにしてよいか困っている。

I found their marriage **on** the rocks.

私は彼らの結婚生活が行き詰っているのを知った。

(2) 副詞句としての用法

Their boat was floating **in** the sea. 彼らの船は海を漂っていた。

She is beautiful **without** question. 彼女は文句なしに美しい。

He departed early **in** the morning. 彼は朝早く発った。

From morning till night they kept on rowing to reach a shore somewhere.

朝から晩まで彼らはどこかの海岸にたどり着こうとして漕ぎつづけた。

文法基礎事項

2. 前置詞の目的語

前置詞の目的語は圧倒的に名詞か代名詞である。以下ではそれ以外のものをあげる。

(1) 形容詞の場合

Things went from bad to worse. 事態はますます悪化した。

I tried in vain to open the box. その箱を開けようとしたが駄目だった。

(2) 副詞の場合

I was addressed by a stranger from behind.

私は見知らぬ人に後ろから声をかけられた。

I did not know it until recently. 私は最近までそのことは知らなかった。

(3) 動名詞の場合

He took a side job to add to his family income without complaining.

彼は文句も言わずにアルバイトをして家計を助けた。

On arriving in Rome he went straight to the Colosseum.

ローマに着くとすぐに彼はコロセウムに直行した。

(4) 不定詞の場合

使われる前置詞は about, than, but, except などに限られる。

He was about to leave the house.

彼は今まさに家を出ようとするところだった。

I would rather die than be separated from you.

君と離れてくらすなら死んだほうがましだ。

(5) 名詞節の場合

He was made much of by his contemporaries in that he was in the king's great favor.

彼は王に大変気に入られたという点で、同時代の人達から重んじられた。

Everything depends upon whether he will succeed or not.

万事は彼が成功するかどうかにかかっている。

文法基礎事項

3. 前置詞句

owing to ～ (～のために)、in front of ～ (～の前に)、など 2 つ以上の語句が集まって 1 つの前置詞に相当する場合がある。これを前置詞句という。

(1) 2 語からなる前置詞句

according to	～によれば、～に従って
apart from	～は別として
aside from	～は別として
as for	～はどうかと言えば
as to	～に関しては
because of	～のために
but for	～がなければ
contrary to	～に反して
due to	～のために
except for	～がなければ
thanks to	～のおかげで
up to	～まで

(2) 3 語以上からなる前置詞句

as far as	～まで(距離・程度)
at the cost of	～を犠牲にして
by means of	～によって
by way of	～を経て
for fear of	～を恐れて
for the purpose of -ing	～するために(目的)
for the sake of	～のために(利益)
in addition to	～に加えて
in case of	万一～の場合には(仮定的)
in the case of	～の場合に(現実的)
in comparison with	～と比べて
in consequence of	～の結果
in place of	～の代わりに
in search of	～を探し求めて
in spite of	～にもかかわらず
instead of	～の代わりに
in the course of	～の間に
with a view to -ing	～する目的で
with regard to	～に関して
with the exception of	～を除いて

文法基礎事項

4. 前置詞の位置

前置詞は目的語である名詞・代名詞の前に置かれるのが原則であるが、目的語が先に表示されて、前置詞が文末に置かれる場合がある。これを文尾前置詞と呼ぶ。強勢。

(1) 疑問詞が目的語になる場合

What are you looking for?----I'm looking for my purse.

あなたは何を捜しているのですか？—財布を捜しているのです。

Which State did you come from?----I came from Tennessee.

あなたはどの州から来たのですか？—テネシー州から来ました。

(2) 関係代名詞が目的語になる場合

This is the house which she lives in. これは彼女が住んでいる家です。

He is an assistant whom you can rely on. 彼は信頼できる助手です。

(3) 形容詞用法の不定詞の場合

I have no chair to sit on. 私には座る椅子がない。

I want something to eat. 何か食べ物が欲しい。(前置詞は不要)

I dropped the knife to cut meat with. 私は肉を切るナイフを落とした。

(4) 〈自動詞+前置詞〉で他動詞になるものが受動態の場合

The accident will be looked into. その事故は調査されるだろう。

His brother is ill spoken of. 彼の兄は評判が悪い。

5. 主な前置詞の基本的意味

(1) at 「広がりのない1点」

He arrived at San Francisco. 彼はサンフランシスコに到着した。

The ship starts at noon. 船は正午に出発します。

They are looking at the moon. 彼らは月をみています。

He aimed at a peacock. 彼はクジャクに狙いをつけた。

(2) in 「広がりのある範囲の内部」

He arrived in San Francisco. 彼はサンフランシスコに到着した。

She wrote a letter in the morning. 彼女は午前中に手紙を書いた。

This is the longest river in the world. これは世界で一番長い川です。

He is in a poor state of health. 彼の健康状態は悪い。

(3) on 「接触した状態」

There is a vase on the table. テーブルの上に花瓶がある。

The hotel stands on the river. そのホテルは川に接して立っている。

We will go on a picnic on Sunday next. 私達は次の日曜にピクニックに行きます。

On arriving at Sydney he telephoned his parents.

シドニーに着くとすぐに彼は両親に電話した。

On my doctor's advice, I took a week's holiday.

医者 の 勧め に したがって、1 週間 の 休暇 を 取った。

My father went to Singapore on business. 私の父は商用でシンガポールに行った。

She wrote a book on sociology. 彼女は社会学に関する本を書いた。

I watched the soccer game on television.

私はそのサッカーの試合をテレビで見ました。

(4) above と below

above	～よりも上に(上へ)
below	～よりも下に(下へ)

〈接触〉していない

The moon rose above the mountain. 月が山の上に昇った。

The moon sank below the mountain. 月が山の下に沈んだ。

(5) over と under

over	～の真上に
under	～の真下に

〈接触〉していない

A naked electric bulb hung over the board. 裸電球が食卓の上にぶら下がっていた。

A puppy was sleeping under the board. 子犬が食卓の下で眠っていた。

注意：〈接触〉を表すこともある。

She put her hands over her face. 彼女は手で顔を覆った。

He carried a box under his arm. 彼は箱を小脇にかかえていた。

(6) in front of と behind

in front of	～の前(正面)
behind	～の(背)後に

There is a gym in front of my house. 家の前に体育館があります。

There is a parking lot behind the gym. 体育館の後ろに駐車場があります。

(7) up と down

up	(低い位置から)上の方へ
down	(高い所から)下の方へ

He went up the tree like a monkey. 彼は猿のように木に登った。

He went down the tree carefully. 彼は注意深く木を降りた。

注意：〈静止〉した位置を表すこともある。

He is up in the tree. 彼は木に登っている。

She lives down the hill. 彼女は丘のしたに住んでいる。

注意：up は〈中心〉に向かう、down は〈中心〉から離れることを表す。

He came up to me. 彼は私の方へやって来た。

She went down to the country. 彼女は田舎へ行った。

(8) by と till(until)

by	～までに〈完了〉
till(until)	～まで〈継続〉

He had finished the work by noon. 彼はその仕事を正午までに終わっていた。

He continued to work till noon. 彼は正午まで働き続けた。

(9) from と since

from	〈ある時〉から〈起点〉
since	〈ある時〉から今まで〈完了〉

School begins from tomorrow. 授業はあすから始まります。

It has been raining since yesterday. 昨日から雨が降り続けている。

(10) in と after

in	～たてば〈未来〉
after	～たってから〈過去〉

He will come back in an hour. 彼は時間後に戻ってくるでしょう。

He came back after an hour. 彼は 1 時間後に戻ってきた。

注意：after 「～以降は」

I shall be at home after seven o'clock. 7 時以降は家にいる予定です。

(11) during と for

during	～の間ずっと、～の間のある時に	特定の時間
for	～の間	不特定の時間

Her husband kept silent during supper. 彼女の夫は夕飯の間ずっと押し黙っていた。

We went to Spain during the vacation. 私達は休暇の間にスペインへ行きました。

She stayed at the villa for a week. 彼女は 1 週間別荘に滞在した。

She stayed at the villa during the week. 彼女はその 1 週間別荘に滞在した。

(12) from と of (out of)

from	～からできている〈原料〉
of (out of)	～からできている〈材料〉

Wine is made from grapes. ワインは葡萄から作られる。

The statue is made of marble. その像は大理石で作られている。

He made the statue out of stone. 彼はその像を石で作った。

(13) by と with

by	～によって〈動作主〉
with	～によって〈道具〉

The window was broken by John. 窓はジョンによって壊された。

The window was broken with a club. 窓はこん棒で壊された。

(14) to と into (結果)

to	結局～をまねく〈結果〉
into	～が...になる〈変化〉

To their surprise, he was found safe under the collapsed building.

彼らが驚いたことには、彼は崩れたビルの下で無事であることが分かった。

She tore the letter to pieces. 彼女はその手紙をずたずたに引き裂いた。

She made flour into bread. 彼女は小麦粉をパンにした。

Ice melts into water. 氷は溶けて水になる。

(15) at と for (値段)

at	～の値段で〈価格・程度〉
for	～と引き換えに〈交換〉

I sold it at ten dollars. 私はそれを 10 ドルで売った。

I got it for ten dollars. 私はそれを 10 ドルで手に入れた。

(16) for と against (備え)

for	～に備えて、～のために(目的・追求)
against	～に備えて、～を防ぐために(予防)

You must prepare yourself for the exam.

君は試験の準備をしなければいけない。

They are making the banks stronger against flood.

彼らは洪水に備えて堤防を前より強くしている。

(17) except と except for (除外)

except	～を除いて(現実)
except for	～を除けば(条件・仮定)

All the essays are good except yours.

君のを除いて他の人のエッセーはみなよくできている。

Your essay is good except for a few prejudices.

君のエッセーは、少しの偏見を除けばよくできている。

文法基礎事項

(18) for と toward(s) (方向)

for	～に向けて(方向・目的地)
toward(s)	～に向けて(方向だけ)

He went toward the town. (方向) 彼は町のほうへ行った。

注意：町は目的地とは限らない。

He went to the town. 彼は町へ行った。(町に到着)

The train for Paris left a few minutes ago. (目的地)

パリ行の列車は2・3分前に出ました。

文法基礎事項－終わり

数量表現

数量表現

数字

0	zero ゼロ				
1	one ワン	11	eleven イレヴン	21	twenty-one トウエンティ・ワン
2	two トウー	12	twelve トウエルヴ	22	twenty-two トウエンティ・トウー
3	three スリー	13	thirteen サーティーン	23	twenty-three トウエンティ・スリー
4	four フォー	14	fourteen フォーティーン	24	twenty-four トウエンティ・フォー
5	five ファイヴ	15	fifteen フィフティーン	25	twenty-five トウエンティ・ファイヴ
6	six シックス	16	sixteen シックスティーン	26	twenty-six トウエンティ・シックス
7	seven セヴン	17	seventeen セヴンティーン	27	twenty-seven トウエンティ・セヴン
8	eight エイト	18	eighteen エイティーン	28	twenty-eight トウエンティ・エイト
9	nine ナイン	19	nineteen ナインティーン	29	twenty-nine トウエンティ・ナイン
10	ten テン	20	twenty トウエンティ	30	thirty サーティ
10	ten テン	100	one hundred ワン・ハンドレッド	1,000	one thousand ワン・サウザント
20	twenty トウエンティ	200	two hundred トウ・ハンドレッド	2,000	two thousand トウ・サウザント
30	thirty サーティ	300	three hundred スリー・ハンドレット	3,000	three thousand スリー・サウザント
40	forty フォーティ	400	four hundred フォー・ハンドレット	4,000	four thousand フォー・サウザント
50	fifty フィフティ	500	five hundred ファイヴ・ハンドレット	5,000	five thousand ファイヴ・サウザント
60	sixty シックスティ	600	six hundred シックス・ハンドレット	6,000	six thousand シックス・サウザント
70	seventy セヴンティ	700	seven hundred セヴン・ハンドレット	7,000	seven thousand セヴン・サウザント
80	eighty エイティ	800	eight hundred エイト・ハンドレット	8,000	eight thousand エイト・サウザント
90	ninety ナインティ	900	nine hundred ナイン・ハンドレット	9,000	nine thousand ナイン・サウザント
100	one hundred ワン・ハンドレッド	1,000	one thousand ワン・サウザント	10,000	ten thousand テン・サウザント
10,000	ten thousand テン・サウザント	100,000	a hundred thousand		
20,000	twenty thousand トウエンティ・サウザント	200,000	two hundred thousand		
30,000	thirty thousand	300,000	three hundred thousand		
40,000	fourty thousand	400,000	four hundred thousand		
50,000	fifty thousand	500,000	five hundred thousand		
60,000	sixty thousand	600,000	six hundred thousand		
70,000	seventy thousand	700,000	seven hundred thousand		
80,000	eighty thousand	800,000	eight hundred thousand		
90,000	ninety thousand	900,000	nine hundred thousand		
100,000	a hundred thousand	1,000,000	a million ア・ミリオン		

2,624 two thousand six hundred twenty-four

2,024 two thousand twenty-four

2,004 two thousand four

1,234 twelve thirty-four

1,600 sixteen hundred

数量表現

年

1945 年に	in 1945	イン・ナインティーン・フォーティ・ファイヴ (2桁ずつ区切るのが基本)
1945 年以前は	before 1945	ビフォー・ナインティーン・フォーティ・ファイヴ
1945 年は日本にとって新しい出発だった。		
The year 1945 was a new starting point for Japan.		
ズィ・イヤ・ナインティーン・フォーティ・ファイヴ・リズ・ア・ニュー・スターティング・ポイント・フォー・ジヤパン		
来年は 2008 年だ。	Next year will be 2008.	ネクスト・イヤ・ウィル・ビー・トゥ・サウザント・エイト
45 年に	in '45	イン・フォーティ・ファイヴ
1900		ナインティーン・ハントレット
1904		ナインティーン・オーフォー、ナインティーン・ハントレット・アント・フォー
2000		トゥ・サウザント
2001		トゥ・サウザント (・アント) ・ワン
2199		トゥエンティワン・ナインティナイン
800		エイト・ハントレット
476		フォー・セヴンティ・シックス
紀元前 7 年に	in 7 B.C.	イン・セヴン・ビフォー・クライスト
紀元 67 年に	in A.D. 67	イン・アンノ・トミニ・シクスティ・セヴン
(年号が大きい場合は、A.D. を数字の後ろに置くこともある)		
西暦 4 世紀に	in the fourth century A.D.	イン・ザ・フォース・センチュリー・アンノ・トミニ
会計年度	a fiscal year	ア・フィスカル・イヤ (米)、a financial year
2007 年度	the 2007 fiscal year	ザ・トゥサウザント・セヴン・フィスカル・イヤ
	(the) fiscal year 2007	(ザ)フィスカル・イヤ・トゥサウザント・セヴン
今年は何年?	What year of Heisei is this?	
1930 年代に	in the 1930s	イン・ザ・ナインティーン・サーティス (s は複数を表す)
1990 年代初めに	in the early 1990s	イン・ズィ・アーリー・ナインティーン・ナインティス
1990 年代半ばに	in the mid-1990s	イン・ザ・ミッド・ナインティーン・ナインティス
1990 年代終わりに	in the late 1990s	イン・ザ・レイト・ナインティーン・ナインティス (～:ナインティーン・ナインティス)
1990 年代後半に	in the second half of the 1990s	イン・ザ・セカンド・ハーフ・オブ・ザ・～
	in the latter half of the 1990s	イン・ザ・ラター・ハーフ・オブ・ザ・～

日付

2007 年に	in 2007	イン・トゥサウザント・セヴン
2007 年 4 月に	in April 2007	イン・エイプリル・トゥサウザント・セヴン
	in April of 2007	イン・エイプリル・オブ・トゥサウザント・セヴン
2007 年の春に	in the spring of 2007	イン・ザ・スプリング・オブ・トゥサウザント・セヴン
2007 年 4 月 8 日に	on April 8 (th), 2007	オン・エイプリル・エイト(ス)・トゥサウザント・セヴン

数量表現

	on 8 (th) April 2007	オン・エイト(ス)・エイプ リル・トゥサウザント・セヴン
4 月 8 日は私たちの 記念日です	April 8 is our anniversary. The 8 th of April is our anniversary.	エイプ リル・エイト・イズ・アワ・アニヴァーサリー
3 月 10 日の火曜日に	on Tuesday, March 10 on Tuesday 10 March	オン・チュースデー・マーチ・テン オン・チュースデー・テン・マーチ
3 月 10 日の朝に (朝に in the morning だが、日付などで限定されると on the morning になる)	on the morning of March 10	オン・ザ・モーニング・オブ・マーチ・テン
3 月 10 日の新聞	a newspaper March 10 a March 10 newspaper	ア・ニューズペーパー・イハパー・マーチ・テン ア・マーチ・テン・ニューズペーパー・イハパー
3 月 10 日と 11 日に	on March 10 and 11	オン・マーチ・テン・アンド・イレヴン
16 日に (日付だけを言う時は、the + 序数を省略しない)	on the 16th	オン・ザ・シックスティーンス
来月の 16 日に	on the 16th of next month	オン・ザ・シックスティーンス・オブ・ネクスト・マンズ
16 日の午後 3 時に	at three p.m. on the 16th	アット・スリー・ピー・エム・オン・ザ・シックスティーンス
今日は何曜日ですか?	What day of the week is it today?	
		フワット・デー・オブ・ザ・ウィーク・イズ・イット・トゥデー
毎週水曜日に	every Wednesday on Wednesdays	エヴリ・ウェンズデー オン・ウェンズデイズ
毎週同じ曜日に	on the same day every week	オン・ザ・セიმ・デー・エヴリ・ウィーク
隔週で同じ曜日に	on the same day every other week	オン・ザ・セიმ・デー・エヴリ・アザー・ウィーク
隔週の水曜日に	(on) evry other Wednesday (オン)	エヴリ・アザー・ウェンズデー

年

3 年 5 か月	three years and five months	スリー・イヤーズ・アント・ファイヴ・マンズ
半年	half a year six months	ハーフ・ア・イヤー、a half year シックス・マンズ
四半期	a quarter	ア・クォーター
1 年は 365 日だ。	One year has 365 days. One year consists of 365 days. There are 365 days in a year.	ワン・イヤー・ハズ・スリーハントレット・アント・シックスティファイヴ・デイズ ワン・イヤー・コンシスト・オブ・ セアラー・スリーハントレット・アント・シックスティファイヴ・デイズ・イン・イヤー
10 年間	for ten years	フォー・テン・イヤーズ、for a decade
年に 1 度	once a year	ワンス・ア・イヤー、annually
年に 2 度	twice a year	トワイズ・ア・イヤー、biannually
2 年に 1 度	once every two years	ワンス・エヴリ・トゥ・イヤーズ

数量表現

25 年物のワイン	wine 25 years old	ワイン・トゥエンティ・ファイヴ・イヤーズ・オールド
	25-year-old wine	トゥエンティ・ファイヴ・イヤー・オールド・ワイン
1935 年物のロマネコンティ	Romane Conti of 1935 vintage	ロマネ・コンティ・オブ・ナインティーン・サティファイヴ・ウ・インテージ
	1935 Romane Conti	ナインティーン・サティファイヴ・ロマネ・コンティ
年々増加する	increase every year	インクリーズ・エヴリ・イヤー

月

1 年は 12 か月だ	A year is twelve months (long). ア・イヤー・イズ・トゥエルヴ・マンズ
半月	half a month ハーフ・ア・マンズ、 a half month ア・ハーフ・マンズ
月に 1 度	once a month ワンス・ア・マンズ、 monthly マンスリー
毎月数回	several times a month セヴラル・タイムズ・ア・マンズ
月に 2 回の	twice-monthly トワイズ・マンズリー、 semimonthly セミマンズリー
毎月	every month エヴリ・マンズ、 monthly マンスリー
月末頃	towards the end of the month トウワーズ・ス・ィ・エント・オフ・ザ・マンズ
月末に	at the end of the month アット・ス・ィ・エント・オフ・ザ・マンズ
月末までに	by the end of the month バイ・ス・ィ・エント・オフ・ザ・マンズ
来月	next month ネクスト・マンズ、 the coming month ザ・カミング・マンズ
来月 1 日に	on the first of next month オン・ザ・ファースト・オフ・ネクスト・マンズ
先月	last month ラース・マンズ

週

2 週間	two weeks トゥー・ウィークス
3 週間にわたって	for three weeks フォー・スリー・ウィークス、 over three weeks オヴ アー・スリー・ウィークス
3 週間の休暇	three weeks off スリー・ウィークス・オフ a three-week vacation ア・スリー・ウィーク・ウ゛ エイケーション
この 1 週間に	in the past week イン・サ゛・パースト・ウィーク in the last week イン・サ゛・ラスト・ウィーク
その日から 4 週間目に	four weeks after that day フォー・ウィークス・アフター・サ゛ット・デ゛イ
今日から 4 週間後に	four weeks from today フォー・ウィークス・フロム・トゥデ゛イ
2 週間前の日曜日に	two weeks ago Sunday トゥ・ウィークス・アゴ゛ウ・サンデ゛イ
4 週間で作業を終える	finish the work in four weeks フィニッシュ・サ゛・ワーク・イン・フォー・ウィークス
4 週間以内に作業を終える	finish the work within four weeks フィニッシュ・サ゛・ワーク・ウイズ゛ イン・フォー・ウィークス
2 週間に 1 度	every two weeks エヴリ・トゥ・ウィークス

数量表現

2 週間に 1 回の	biweekly バイウィークリー
1 週間に 2 回の	semiweekly セミウィークリー、twice-weekly トゥワイス・ウィークリー
ここの部屋代は	The rent for this room is 200 dollars a week.
週 200 ドルです	サ・レント・フォー・スィス・ルーム・イズ・トゥ・ハント・レット・ダ・ラース・ア・ウィーク
この工場では週	We work a 40-hour, five day week at this factory.
40 時間 5 日制です	ウィー・ワーク・ア・フォーティ・アワ・ファイヴ・ディ・ウィーク・アット・スィス・ファクトリー
週当たりの労働時間	the number of working hours per week
	サ・ナンバー・オブ・ワーキング・アワ・パー・ウィーク
今週	one's workweek ワンズ・ワークウィーク
来週	this week スィス・ウィーク
先週	next week ネクスト・ウィーク
毎週	last week ラースト・ウィーク
毎週水曜日に	every week エヴリ・ウィーク
	every Wednesday エヴリ・ウェンズディ
	on Wednesdays オン・ウェンズディス
毎週同じ曜日に	on the same day every week オン・サ・セィム・ディ・エヴリ・ウィーク
隔週で同じ曜日に	on the same day every other week
オン・サ・セィム・ディ・エヴリ・アザー・ウィーク	
隔週の水曜日に	(on) every other Wednesday (オン) エヴリ・アザー・ウェンズディ
4 月の第 1 週に	in the first week of April イン・サ・ファースト・ウィーク・オブ・エイプリル
来月の第 2 週から	from the second week of next month
	フロム・サ・セカント・ウィーク・オブ・ネクスト・マンス
24 日の週に	in the week of the 24 th イン・サ・ウィーク・オブ・サ・トゥエンティ・フォース
週の半ばに	in the middle of the week イン・サ・ミッド・オブ・サ・ウィーク
	at midweek アット・ミッド・ウィーク
週の前半に	in the first half of the week イン・サ・ファースト・ハーフ・オブ・サ・ウィーク
この週末に	this weekend スィス・ウィークエンド (今度の)
	this past weekend スィス・パースト・ウィークエンド (過ぎた)
この週末の予定	plans for this weekend プランズ・フォー・スィス・ウィークエンド
週末の過ごし方	how one spends the weekend ハウ・ワン・スペンズ・スィ・ウィークエンド
	how to spend the weekend ハウ・トゥ・スペント・スィ・ウィークエンド
週末を鎌倉で過ごす	spend the weekend in Kamakura スペント・スィ・ウィークエンド・イン・カマクラ
	stay in Kamakura over the weekend
	スティ・イン・カマクラ・オウアー・スィ・ウィークエンド
5 月 10 日から 16 日	Bird Week is held from May 10 to 16.
までは愛鳥週間である	バード・ウィーク・イズ・ヘルト・フロム・メイ・テン・トゥ・シックスティーン

数量表現

週間天気予報

a weather forecast for the coming week

ア・ウェザァー・フォーキャスト・フォー・サァ・カミング・ウィーク

a seven-day weather forecast ア・セヴン・デイズ・ウェザァー・フォーキャスト

日

2, 3 日で

in two or three days イン・トゥ・オア・スリー・デイズ

in a couple of days イン・ナ・カップル・オブ・デイズ

15 日ごとに

every fifteen days エヴリ・フィフティーン・デイズ

once in every fifteen days ワンス・イン・エヴリ・フィフティーン・デイズ

once every fifteen days ワンス・エヴリ・フィフティーン・デイズ

15 日おきに

every sixteenth day エヴリ・シックスティーン・デイズ

(16 日に 1 回)

with fifteen intervening days ウイズ・フィフティーン・インターヴューニング・デイズ

10 日間の名古屋出張

a ten-day business trip to Nagoya

ア・テン・デイズ・ビジネス・トリップ・トゥ・ナゴヤ

半日

half a day ハーフ・ア・デイズ、a half day ア・ハーフ・デイズ

一両日中に

in a day or two イン・ナ・デイズ・オア・トゥ

within the next couple of days ウイズ・イン・ザ・ネクスト・カップル・オブ・デイズ

稼働日数

the number of days in operation

ザ・ナンバー・オブ・デイズ・イン・オペレーション

就労延べ日数

the total number of working days

ザ・トータル・ナンバー・オブ・ワーキング・デイズ

出席日数

the number of days present ザ・ナンバー・オブ・デイズ・プレゼント

欠席日数

the number of days absent ザ・ナンバー・オブ・デイズ・アブセント

完成には日数がかかる

It will require many days to complete.

イット・ウィル・リクワイア・メニー・デイズ・トゥ・コンプリート

どのくらい日数が

How long will it take?

かかりますか?

ハウ・ロング・ウィル・イット・テイク

4 泊 5 日の旅行

a trip of five days and four nights

ア・トリップ・オブ・ファイヴ・デイズ・アンド・フォー・ナイツ

an excursion over four nights アエクスカーション・オウヴァー・フォー・ナイツ

a five day's trip ア・ファイヴ・デイズ・トリップ

1 泊 2 日のセミ

I participated in a seminar that ran two days with an overnight stay.

ナーに参加した

アイ・パーテシペイテッド・イン・イナ・セミナー・ザット・ラン・トゥ・デイズ・ウィズ・アン・オウヴァーナイト・ステイ

新作 DVD は 1 泊

The overnight rental for new-release DVDs is 450 yen.

2 日 450 円で

ス・イオウ・アナイトレントル・フォー・ニューリリース・デイズ・イーデイズ・イズ・フォーハンドレッド・ファイティエン

数量表現

駐車料金 1 泊 2 日 Overnight parking : 7,400 yen

7400 円

オウヴ^ゝアーナイト・ハーキング^ゝ・セヴン^ゝ・サウザント^ゝ・フォーハント^ゝレット^ゝ・イェン

1 泊 8000 円のビジネス I stayed at an ¥8000-a-night business hotel.

ホテルに泊まった

アイ・ステイト^ゝ・アット・アン・エイト^ゝ・サウザント^ゝ・イェン・ア・ナイト^ゝ・ビズ^ゝ・ニス^ゝ・ホテル

中 2 日あれば仕上げます Two full days will be enough to finish it.

トゥ・フル^ゝ・デイズ^ゝ・ウィル^ゝ・ビー^ゝ・イナフ^ゝ・トゥ^ゝ・フィニッシュ^ゝ・イット

It will take three days to finish it .

イット^ゝ・ウィル^ゝ・テイク^ゝ・スリー^ゝ・デイズ^ゝ・トゥ^ゝ・フィニッシュ^ゝ・イット

中 1 日おいて

leaving one day between リーヴ^ゝ・インク^ゝ・ワン^ゝ・デイズ^ゝ・ビトゥウイン

after a gap of one day アフター^ゝ・ア^ゝ・ギャップ^ゝ・オブ^ゝ・ワン^ゝ・デイズ

中 3 日で登板する

come in to pitch after an interval of three days

カム^ゝ・イン^ゝ・トゥ^ゝ・ピッチ^ゝ・アフター^ゝ・アン^ゝ・インターヴァル^ゝ・オブ^ゝ・スリー^ゝ・デイズ

come back to the mound after three days off

カムバック^ゝ・トゥ^ゝ・ザ^ゝ・マウンド^ゝ・アフター^ゝ・スリー^ゝ・デイズ^ゝ・オフ

未来と過去の時

あした

tomorrow トゥモロウ

あさって

the day after tomorrow サ^ゝ・デイズ^ゝ・アフター^ゝ・トゥモロウ

two days from now トゥ^ゝ・デイズ^ゝ・フロム^ゝ・ナウ

しあさって

three days from now スリー^ゝ・デイズ^ゝ・フロム^ゝ・ナウ

来週

next week ネクスト^ゝ・ウィーク

再来週

the week after next サ^ゝ・ウィーク^ゝ・アフター^ゝ・ネクスト

two weeks from now トゥ^ゝ・ウィークス^ゝ・フロム^ゝ・ナウ

来月

next month ネクスト^ゝ・マンス

再来月

the month after next サ^ゝ・マンス^ゝ・アフター^ゝ・ネクスト

two months from now トゥ^ゝ・マンツ^ゝ・フロム^ゝ・ナウ

来月か再来月

next month or the month after ネクスト^ゝ・マンス^ゝ・オア^ゝ・サ^ゝ・マンス^ゝ・アフター

来年

next year ネクスト^ゝ・イヤー、the coming year サ^ゝ・カミング^ゝ・イヤー

再来年

the year after next サ^ゝ・イヤー^ゝ・アフター^ゝ・ネクスト

two years from now トゥ^ゝ・イヤーズ^ゝ・フロム^ゝ・ナウ

来年か再来年

next year or the year after ネクスト^ゝ・イヤー^ゝ・オア^ゝ・サ^ゝ・イヤー^ゝ・アフター

きのう

yesterday イエスタデイ

おととい

the day before yesterday サ^ゝ・デイズ^ゝ・ビフォー^ゝ・イエスタデイ

two days ago トゥ^ゝ・デイズ^ゝ・アゴウ

さきおととい

three days ago スリー^ゝ・デイズ^ゝ・アゴウ

先週

last week ラースト^ゝ・ウィーク

数量表現

先々週	the week before last	サ・ウィーク・ビフォー・ラースト
先月	last month	ラースト・マンズ
先々月	the month before last	サ・マンズ・ビフォー・ラースト
	two months ago	トゥ・マンツ・アゴウ
去年（昨年）	last year	ラースト・イヤー
おとし（一昨年）	the year before last	サ・イヤー・ビフォー・ラースト
おとしの夏	the summer before last	サ・サマー・ビフォー・ラースト
さきおとし	three years ago	スリー・イヤーズ・アゴウ
来月の 10 日に	on the 10 th next month	オン・サ・テンズ・ネクスト・マンズ
	next month on the 10 th	ネクスト・マンズ・オン・サ・テンズ
来週の木曜日に	on Thursday next week	オン・サースデー・ネクスト・ウィーク
	next Thursday	ネクスト・サースデー
来年の 8 月に	in August next year	イン・オーガスト・ネクスト・イヤー
	next August	ネクスト・オーガスト
去年の今日	this day last year	スィイス・デー・ラースト・イヤー
	a year ago today	ア・イヤー・アゴウ・トゥデー
先月の 10 日に	on the 10 th last month	オン・サ・テンズ・ラースト・マンズ
	last month on the 10 th	ラースト・マンズ・オン・サ・テンズ
先々月の 10 日に	on the 10 th the month before last	オン・サ・テンズ・サ・マンズ・ビフォー・ラースト
	two months ago on the 10 th	トゥ・マンツ・アゴウ・オン・サ・テンズ
先週の木曜日に	on Thursday last week	オン・サースデー・ラースト・ウィーク
	last Thursday	ラースト・サースデー
去年の 8 月に	in August last year	イン・オーガスト・ラースト・イヤー
	last August	ラースト・オーガスト
去年の 8 月 25 日に	on August 25 last year	オン・オーガスト・トゥエンティ・ファイヴ・ラースト・イヤー
来年の今頃	about this time next year	アバウト・スィイス・タイム・ネクスト・イヤー
来年の今日	this day next year	スィイス・デー・ネクスト・イヤー
	a year from today	ア・イヤー・フロム・トゥデー
翌日	the next day	サ・ネクスト・デー、the following day
	the day after	サ・デー・アフター
翌々日	two days later	トゥ・デイズ・レイター
翌週	the next week	サ・ネクスト・ウィーク
	the following week	サ・フォロウイング・ウィーク
翌々週	two weeks later	トゥ・ウィークス・レイター

数量表現

翌月	the next month サ・ネクスト・マンス the following month サ・フォロウイング・マンス
翌々月	two months later トゥ・マンツ・レイター
翌年	the next year サ・ネクスト・イヤ the following year サ・フォロウイング・イヤ the year after サ・イヤ・アフター
翌々年	two years later トゥ・イヤーズ・レイター
前日	the day before サ・デイ・ビフォー the previous day サ・プリウ・オアス・デイ the preceding day サ・プリシーディング・デイ
前々日	two days before トゥ・デイズ・ビフォー two days earlier トゥ・デイズ・アーリアー
前週	the week before (earlier) サ・ウィーク・ビフォー (アーリアー) the previous week サ・プリウ・イアス・ウィーク
前々週	two weeks before (earlier) トゥ・ウィークス・ビフォー (アーリアー)
前月	the month before (earlier) サ・マンス・ビフォー (アーリアー) the previous month サ・プリウ・イアス・マンス
前々月	two months before (earlier) トゥ・マンツ・ビフォー (アーリアー)
前年	the year before (earlier) サ・イヤ・ビフォー (アーリアー) the preceding year サ・プリシーディング・イヤ the previous year サ・プリウ・イアス・イヤ
前々年	two years before (earlier) トゥ・イヤーズ・ビフォー (アーリアー)
結婚式の前日に それは第二次大戦が勃発する前日だった	on the day before the wedding オン・サ・デイ・ビフォー・サ・ウェディング It was the day before World War II broke out. イット・ワズ・サ・デイ・ビフォー・ワールト・ウォー・トゥー・ブrouk・アウト
火事のあった翌日に	on the day after the fire オン・サ・デイ・アフター・サ・ファイア
帰宅した翌日	the day after reaching home サ・デイ・アフター・リーチング・ホーム
試合を翌日に控えたある日、...	It was on a day with a game coming the next day when ... イット・ワズ・オン・サ・デイ・ウィズ・ア・ゲーム・カミング・サ・ネクスト・デイ・ホエン It was on the day before a game when ..., イット・ワズ・オン・サ・デイ・ビフォー・ア・ゲーム・ホエン

数量表現

時刻

7:10 (7 時 10 分) は seven ten のように、時間と分をそれぞれ数字として読むのが基本。

7:00	seven o'clock セヴン・オクロック、seven セヴン
7:05	seven five セヴン・ファイヴ、five past seven ファイヴ・パスト・セヴン
7:10	seven ten セヴン・テン、ten past seven テン・パスト・セヴン
7:15	seven fifteen セヴン・フィフティーン
quarter past seven	クォーター・パスト・セヴン
7:30	seven thirty セヴン・サーティ、half past seven ハーフ・パスト・セヴン
7:45	seven forty-five セヴン・フォーティ・ファイヴ quarter to eight クォーター・トゥ・エイト
7:50	seven fifty セヴン・フィフティ、ten to eight テン・トゥ・エイト

何時ですか	What time is it? ファット・タイム・イズ・イット What's the time? ファッツ・ザ・タイム
10 時 30 分です	It is 10:30. イティイズ・テン・サーティ
11 時に	at eleven アット・イレヴン、at 11:00
8:00 の電車に乗る	take the 8:00 train テイク・ザ・エイト・オクロック・トレイン
毎正時に	every hour on the hour エヴリ・アワー・オン・ズィ・アワー
毎時 10 分に	every hour at ten minutes past hour エヴリ・アワー・アット・テン・ミニッツ・パスト・アワー at ten minutes past each hour アット・テン・ミニッツ・パスト・イーチ・アワー
3 月 7 日の午前 8 時 10 分に	at 8:10 on March 7 アット・エイト・テン・オン・マーチ・セヴン(ス)
火曜日の 11 時に予約する	make an appointment for Tuesday at eleven メイク・アナポィンメント・フォー・チューズデイ・アット・イレヴン

午前 8:00	8:00 in the morning エイト・オクロック・イン・ザ・モーニング 8:00 a.m. エイト・エイ・エム
午後 5:00	5:00 in the afternoon ファイヴ・オクロック・イン・ズィ・アフタヌーン 5:00 p.m. ファイヴ・ピー・エム

注意：a.m.、p.m.は o'clock と一緒には使わない。

午後 10 時	10:00 in the evening テン・オクロック・イン・ズィ・イヴニング 10:00 at night テン・オクロック・アット・ナイト
---------	--

数量表現

24 時制（先頭の 0 も読み、最後に hours を付ける）

00:00	zero hours ゼロ・アワズ
00:30	oh oh thirty hours オー・オー・サーティ・アワズ
05:01	oh five oh one hours オー・ファイヴ・オー・ワン・アワズ
05:00	oh five hundred hours オー・ファイヴ・ハントレッド・アワズ
21:00	twenty-one hundred hours トゥエンティ・ワン・ハントレッド・アワズ
21:40	twenty-one forty hours トゥエンティ・ワン・フォーティ・アワズ

時計

この時計は 3 分進んでいる。	This clock (watch) is three minutes fast. スィス・クロック・イズ・スリー・ミニッツ・ファースト
この時計は 2 分遅れている。	This clock is two minutes slow. スィス・クロック・イズ・トゥ・ミニッツ・スロウ
この時計は進んでいる。	This clock is fast. スィス・クロック・イズ・ファースト
この時計は遅れている。	This clock is slow. スィス・クロック・イズ・スロウ
その時計は何分遅れているの？	How many minutes behind is that clock? ハウ・メニー・ミニッツ・ビハインド・イズ・サット・クロック
この時計は 1 日に 2 秒進む。	This clock gains two seconds a day. スィス・クロック・ゲインズ・トゥ・セカンズ・ア・デイ
この時計は 1 日に 10 秒遅れる。	This clock loses ten seconds a day. スィス・クロック・ルーズ・テン・セカンズ・ア・デイ
時計を合わせる	set a clock セット・ア・クロック
時計を進める	put the clock ahead プット・ザ・クロック・アヘッド
時計を遅らせる	put the clock back プット・ザ・クロック・バック
タイマーを 6 時にセットする	set a timer for six セット・ア・タイマー・フォー・シックス

時差

時差	a difference in time ア・ディファレンス・イン・タイム a time difference ア・タイム・ディファレンス
----	--

東京とロンドンでは夏は 8 時間の時差がある。

Between Tokyo and London there is an eight-hour time difference in summer.

ビトウイン・トキョー・アント・ロンドン・セアリス・アン・エイタワ・タイム・ディファレンス・イン・サマー

日本の時間はグリニッジ標準時より 9 時間進んでいる。

Japan is nine hours ahead of Greenwich Mean Time.

ジャパン・イズ・ナイン・アワズ・アヘッド・オブ・グリーニッジ・ミーン・タイム

24 時制（先頭の 0 も読み、最後に hours を付ける）

数量表現

モンタナ州の地方時はニューヨークより 2 時間遅れている。

The local time in montana is two hours behind New York.

ザ・ローカル・タイム・イン・モンタナ・イズ・トゥ・アワズ・ヒ・ハインド・ニュー・ヨーク

まだ時差ボケが抜けない。 I'm still suffering from jet lag.

アイム・スティル・サファリンク・フロム・ジ・エツト・ラグ

I'm still recovering from jet lag.

アイム・スティル・リカウ・アリンク・フロム・ジ・エツト・ラグ

I'm still have jet lag. アイム・スティル・ハウ・ジ・エツト・ラグ

時間

2 時間 34 分 56 秒 2 hours, 34 minutes, 56 seconds

トゥ・アワズ・サ・ティフォー・ミニッツ・フィフティ・シックス・セカンズ

2 hr. 34 min. 56 sec.

2:34:56

1 時間は 60 分である。 There are 60 minutes in an hour. セ・アラー・シクティ・ミニッツ・イン・アナワ

One hour has 60 minutes. ワナワ・ハズ・シックスティ・ミニッツ

15 分 fifteen minutes フィフティーン・ミニッツ

a quater ア・クォーター

30 分 thirty minutes サ・ティ・ミニッツ、half an hour ハーフ・アナワ

30 分番組 a thirty-minute program ア・サ・ティ・ミニット・プログラム

a half-an-hour program ア・ハーフ・アナワ・プログラム

8 時間の睡眠 eight hours of sleep エイト・アワズ・オブ・スリープ

5 時間で in five hours イン・ファイヴ・アワズ

制限時間は 2 時間 There is a two-hour time limit. セ・アリス・ア・トゥアワ・タイム・リミット

The time limit is two hours. ザ・タイム・リミット・イズ・トゥ・アワズ

You have two hours (to do). ユー・ハウ・トゥ・アワズ (トゥ・トゥ・ウ)

時間を 5 分延長する extend the time (by or for) five (more) minutes

イクテンド・ザ・タイム・(ハイ／フォー)ファイヴ・(モア)ミニッツ

時間を 10 分短縮する shorten (reduce) the time by 10 minutes

ショートゥン(リト・ユース)・ザ・タイム・ハイ・テン・ミニッツ

(シャッター速度) 100 分の 1 秒で写真を撮る

take a photograph (picture) at a hundredth of a second

テイク・ア・フォトグラフ(ピクチャー)・アット・ア・ハントレッドス・オブ・ア・セカント

1 秒の何分の 1 まで正確な時計

a watch that is accurate to (within) a fraction of a second

ア・ワッチ・ザ・ット・イズ・アキュリット・トゥ(ウイズ・イン)・ア・フラクシオン・オブ・ア・セカント

数量表現

時間単位

毎時	every hour エヴリ・アワー、per hour パー・アワー、an hour アナワー
毎時 20 マイルの速力で	at a speed of 20 miles an hour アット・ア・スピード・オブ・トゥエンティ・マイルズ・アナワー at 20 mph アット・トゥエンティ・マイルズ・パー・アワー
毎分	every minute エヴリ・ミニット、per minute パー・ミニット a minute ア・ミニット
毎分 45 回転で回転する	rotate (at) 45 rpm (revolutions per minute) ロウテイト・(アット)フォーティファイヴ・リヴ オリューションズ・パー・ミニット
成人では安静時に心臓は毎分 70 回鼓動する	In adults, the heart at rest beats about 70 times per minute. イン・アダルト・ザ・ハート・アット・レスト・ヒーツ・アハウト・セヴンティ・タイムズ・パー・ミニット
毎秒	every second エヴリ・セカント、per second パー・セカント a second ア・セカント
毎秒 100m の速度で	at 100 meters per second アット・ワンハンドレッド・ミーター・パー・セコント
毎秒 1 万回転で回転する	rotate (at) 10000 rps (revolutions per second) ロウテイト・(アット)テンサウザント・リヴ オリューションズ・パー・セカント
動画を毎秒 25 フレームの速度で表示する	display video at a rate of 25 frames per second ディスプレイ・ヴァイデオ・アット・ア・レイト・オブ・トゥエンティファイヴ・フレイムズ・パー・セカント

時間を表す句と節

10 時に	at ten (o'clock) アット・テン(オクロック)、at 10:00
10 日に	on the 10 th オン・ザ・テンス
午前中に	in the morning イン・ザ・モーニング
10 日の午前中に	on the morning of the 10 th オン・ザ・モーニング・オブ・ザ・テンス
日曜日に	on Sunday オン・サンデイ
10 月に	in October イン・オクトーバー
2010 年に	in 2010 イン・トゥエンティ・テン、in the year 2010 イン・ザ・イヤー・トゥエンティ・テン
21 世紀に	in the 21 st century イン・ザ・トゥエンティファースト・センチュリー
現時点において	now ナウ、at the moment アット・ザ・モーメント、at present アット・プレズント、 at this point アット・ズィス・ポイント、currently カレントリー
今日の時点で	(as of) today (アズ・オブ) トゥデイ as things stand today アズ・スイングズ・スタント・トゥデイ

数量表現

8 月 15 日の時点において	on August 15 オン・オーガスト・フィフティーン
	as of August 15 アズ・オブ・オーガスト・フィフティーン
この時点で	at this point アット・スィズ・ポイント
今から 20 年たった時点で	in twenty years イン・トゥエンティ・イヤーズ
	twenty years from now トゥエンティ・イヤーズ・フロム・ナウ
	when (after) twenty years have passed
	ホエン・トゥエンティ・イヤーズ・ハウ・ハブ・パスト
衆議院が解散された時点で	at the time the House of Representatives is dissolved
	アット・ザ・タイム・ザ・ハウス・オブ・リプレゼンテイティフズ・イズ・ディゾルヴド
10 月から 12 月まで	from October to December フロム・オクトーバー・トゥ・ディセンバー
10 月の間は	during October トゥアリンク・オクトーバー
10 月から始まる	start in October スタート・イン・オクトーバー
10 月から手が空く	be free beginning in October ビーフリー・ビギニング・イン・オクトーバー
	be free from October ビー・フリー・フロム・オクトーバー
10 月 1 日以降	beginning on October 1 ビギニング・オン・オクトーバー・ファースト
	from October 1 フロム・オクトーバー・ファースト
	on and after October 1 オン・アンド・アフター・オクトーバー・ファースト
この時点以降	from this point on フロム・スィズ・ポイント・オン
10 月以来	since October シンス・オクトーバー
父が死んで 5 年になる	My father has been dead for five years.
	マイ・ファーザー・ハズ・ビーン・デッド・フォー・ファイヴ・イヤーズ
	My father died five years ago.
	マイ・ファーザー・タイト・ファイヴ・イヤーズ・アゴ
	It is (It has been) five years since my father died.
	イティズ (イットハズ・ビーン)・ファイヴ・イヤーズ・シンス・マイ・ファーザー・タイト
10 月まで (は)	until October アンティル・オクトーバー、before October ビフォー・オクトーバー
10 月までに	by October バイ・オクトーバー
遅くとも 10 月には	by October at the latest バイ・オクトーバー・アット・ザ・レイテスト
	no later than October ノー・レイター・ザン・オクトーバー
10 月いっぱい	until the end of October アンティル・スィ・エンド・オブ・オクトーバー (継続)
10 月いっぱいまで	at the end of October アット・スィ・エンド・オブ・オクトーバー (終了)
10 月いっぱいまでに	by the end of October バイ・スィ・エンド・オブ・オクトーバー (完了)
3 週間 (の間)	for three weeks フォー・スリー・ウィークス

数量表現

3 週間で	in three weeks イン・スリー・ウィークス
3 週間以内に	within three weeks ウィズ イン・スリー・ウィークス
3 週間もしないうちに	in less than three weeks イン・レス・サ・ン・スリー・ウィークス
3 年そこそこで	in little more than three years イン・リトル・モア・サ・ン・スリー・イヤーズ
さらに 3 週間延期される	be delayed for another three week ビ・ー・デ・イレイト・フォー・アナサ・ー・スリー・ウィークス
3 週間後に	three weeks from now スリー・ウィークス・フロム・ナウ (今から) in three weeks イン・スリー・ウィークス (今から) three weeks later スリー・ウィークス・レイター (過去・未来の時点から)
3 週間前に	three weeks ago スリー・ウィークス・アゴウ (今から) three weeks earlier スリー・ウィークス・アーリアー (過去・未来の時点から)
試験の 2 日前に	two days before the examination トゥ・デイズ・ビ・フォー・ス・イ・イクサミネーション
両チームは決勝戦を 3 日後に控えている	The teams have three days until the finals. サ・ティームズ・ハヴ・スリー・デイズ・アンティル・サ・ファイナルス It is three days till the two teams face the finals. イティイズ・スリー・デイズ・ティル・サ・トゥ・チームズ・フェイス・サ・ファイナル
3 週間前から	since three weeks ago シンス・スリー・ウィークス・アゴウ (今から) since three weeks earlier シンス・スリー・ウィークス・アーリアー (過去・未来の時点から)
予約は 1 年前から承ります We begin accepting reservations a year in advance.	ウー・ビギン・アクセプ・テイキング・リサ・ヴァ・エイジョンズ・ア・イヤー・イン・アド・ヴァ・ンス
出発日の 7 日前以降のキャンセル	cancellation less than 8 days before the departure date キャンセレイション・レス・サ・ン・エイト・デイズ・ビ・フォー・サ・デ・イハ・ーチャー・デイト cancellation up to 7 days before the departure date キャンセレイション・アップ・トゥ・セヴン・デイズ・ビ・フォー・サ・デ・イハ・ーチャー・デイト
10 日前以降に	less than 11 days before ((the date)) レス・サ・ン・イレヴン・デイズ・ビ・フォー no sooner than 10 days before ((the date)) ノー・スーナー・サ・ン・テン・デイズ・ビ・フォー
3 週間の努力の末	after ((her)) effort over three weeks アフター・(ハー)エフォット・オウヴ・アー・スリー・ウィークス after three weeks of effort アフター・スリー・ウィークス・オブ・エフォット after three weeks' effort アフター・スリー・ウィークス・エフォット
続く数週間にわたって	over the next few weeks オウヴ・アー・サ・ネクスト・フュー・ウィークス
続く数週間中	within the next few weeks ウィズ イン・サ・ネクスト・フュー・ウィークス
続く数週間の間	during the next few weeks トゥ・ユアリング・サ・ネクスト・フュー・ウィークス

数量表現

1950 年から 2000 年までの間に

between 1950 and 2000 ビトウイーン・ナインティーン・フィフティ・アント・トウサウザント

during the period from 1950 to 2000

トュアリク・サ・ヒリोट・フロム・ナインティーン・フィフティ・トゥ・トウサウザント

3 年ぶりに

for the first time in three years フォー・サ・ファースト・タイム・イン・スリー・イヤーズ

for the first time since three years ago

フォー・サ・ファースト・タイム・シンス・スリー・イヤーズ・アゴウ

今年の米は何年来の不作だった

This year's rice crop was worst in many years.

ズィス・イヤーズ・ライス・クロップ・ワース・ワースト・イン・メニー・イヤーズ

20 年来の大雪

the heaviest snowfall in twenty years

ザ・ヘヴィエスト・スノウフォール・イン・トゥエンティ・イヤーズ

the heaviest snowfall that we have had for the past twenty years

ザ・ヘヴィエスト・スノウフォール・ザット・ウィー・ハヴ・ハット・フォー・ザ・パースト・トゥエンティ・イヤーズ

1955 年以来

since 1955 シンス・ナインティーン・フィフティファイヴ

女性参政権が認められたのは 1945 年になってのことだった。

It was only in 1945 that women obtained suffrage (the right to vote).

イット・ワズ・オンリー・イン・ナインティーン・フォーティファイヴ・ザット・ウィミン・オブ・テイント・サフリッジ (ザ・ライト・トゥ・ヴォウト)

It was not until 1945 that women obtained suffrage (the right to vote).

イット・ワズ・ノット・アンティル・ナインティーン・フォーティファイヴ・ザット・ウィミン・オブ・テイント・サフリッジ (ザ・ライト・トゥ・ヴォウト)

6 月の初めに

at the beginning of June アット・ザ・ビギニング・オブ・ジューン

6 月の初めごろ

in early June イン・アーリー・ジューン、early in June アーリー・イン・ジューン

6 月中旬ごろ

in the middle of June イン・ザ・ミッド・オブ・ジューン

in mid-June イン・ミッド・ジューン

6 月遅くに

in late June イン・レイト・ジューン、late in June レイト・イン・ジューン

6 月の終わりごろ

towards the end of June トワーズ・スィ・エント・オブ・ジューン

6 月の終わりに

at the end of June アット・スィ・エント・オブ・ジューン

6 月の上旬から中旬にかけて from early to mid-June フロム・アーリー・トゥ・ミッド・ジューン

6 月の前半に

in the first half of June イン・ザ・ファースト・ハーフ・オブ・ジューン

6 月の後半に

in the second (latter) half of June

イン・ザ・セカント (ラター)・ハーフ・オブ・ジューン

注意: June の代わりに 2007 (2007 年) も使用可

18 世紀の初めに

at the beginning of the eighteenth century

アット・ザ・ビギニング・オブ・スィ・エイティーン・センチュリー

18 世紀はじめごろ

in the early eighteenth century イン・スィ・アーリー・エイティーン・センチュリー

数量表現

	early in the eighteenth century	アーリー・イン・スィエイティーンズ・センチュリー
18 世紀中葉に	in the middle of the eighteenth century	
	イン・ザ・ミッドル・オブ・スィエイティーンズ・センチュリー	
	in the mid-eighteenth century	イン・ザ・ミッド・エイティーンズ・センチュリー
18 世紀遅くに	in the late eighteenth century	イン・ザ・レイト・エイティーンズ・センチュリー
	late in the eighteenth century	レイト・イン・スィエイティーンズ・センチュリー
18 世紀の終わりに	towards the end of the eighteenth century	
	トワワード・スィエント・オブ・スィエイティーンズ・センチュリー	
18 世紀の終わりに	at the end the eighteenth century	
	アット・スィエント・オブ・スィエイティーンズ・センチュリー	
18 世紀の前半に	in the first half of the eighteenth century	
	イン・ザ・ファースト・ハーフ・オブ・スィエイティーンズ・センチュリー	
18 世紀の後半に	in the second (latter) half of the eighteenth century	
	イン・ザ・セコンド(ラター)・ハーフ・オブ・スィエイティーンズ・センチュリー	

注意：eighteenth の代わりに 1990s (1990 年代)、Meiji period (明治時代) も使用可

～するとき	when ... ホウエン、at the time when ... アット・ザ・タイム・ホウエン
～する間	while ... ホワイル、in ... イン、during .. トゥエアリング
～するやいなや	as soon as ... アズ・スーン・アズ、no sooner than ノー・スナー・ザン
～したとたんに	just as .. ジャスト・アズ、the moment .. ザ・モーメント
～するのと同時に	at the same time as ... アット・ザ・セム・タイム・アズ

彼は私の姿を見るやいなや出て行った。

As soon as he caught sight of me, he went out.

アズ・スーン・ナス・ヒー・コート・サイト・オブ・ミー・ヒー・ウエント・アウト

He no sooner caught sight of me than he went out.

ヒー・ノ・スナー・コート・サイト・オブ・ミー・ザン・ヒー・ウエント・アウト

No sooner had he caught sight of me than he went out.

ノー・スナー・ハット・ヒー・コート・サイト・オブ・ミー・ザン・ヒー・ウエント・アウト

The moment he saw me he went out.

ザ・モメント・ヒー・ソウ・ミー・ヒー・ウエント・アウト

その光子が放出されるのと同時に

at the same time as the photon is emitted

アット・ザ・セム・タイム・アズ・ザ・フォトン・イズ・エミット

on emission of the photon オン・エミッション・オブ・ザ・フォトン

イベントが発生するのと同時に検出する

detect event as they occur デイテクト・イヴェント・アズ・ゼイ・オカー

数量表現

ナポレオンの没落と同時に長い戦争が終わりを告げた。

With Napoleon's fall ended the long war.

ウィズ・ナポレオンズ・フォール・エンデッド・ザ・ロング・ウォー

～と同時またはそれより前に

prior to or simultaneously with ... フライアー・トゥ・オア・サイマルテニアスリー・ウィズ

同時に

at the same time アット・ザ・セム・タイム

simultaneously (with ...) サイマルテニアスリー

同時に走るプログラム programs that run concurrently プログラムズ・ザット・ラン・コンカレントリー
画質を維持すると同時にスピードを改善しなければならない。

It is necessary to improve the speed while maintaining the image quality.

イティイズ・ネセサリー・トゥ・インプルーヴ・ザ・スピード・ホワイル・メインテニンク・スィ・イミジ・クオリティ

It is necessary to improve the speed, at the same time, maintain the image quality.

イティイズ・ネセサリー・トゥ・インプルーヴ・ザ・スピード・アット・ザ・セム・タイム・メンテイン・スィ・イミジ・クオリティ

It is necessary to improve the speed as well as to maintain the image quality.

イティイズ・ネセサリー・トゥ・インプルーヴ・ザ・スピード・アズ・ウェル・アズ・トゥ・メンテイン・スィ・イミジ・クオリティ

副詞節を導くことのできる名詞句

each time ...	～する都度
every time ...	～する時は毎回
any time ...	～する時はいつも
(the) next time ...	次に～する時は
(the) last time ...	この前～した時は
(the) first time ...	初めて～した時には

期間の表現

5 年間	for five years フォー・ファイヴ・イヤーズ for the period of five years フォー・ザ・ピリアード・オブ・ファイヴ・イヤーズ
この 1 か月間	the past month ザ・パスト・マンズ、 応用 → week, year
過去 20 年の間に	during the past twenty years トゥエンティ・イヤーズ
30 分の運動	half an hour of exercise ハーフ・アワー・オブ・エクササイズ
5 分間の休憩	a five-minute break ア・ファイヴ・ミニット・ブレイク
3 ヶ月間の闘病生活	a three-month struggle against illness ア・スリーマンズ・ストラグル・アゲインスト・イリネス
1 週間のキャンプ旅行	a week-long camping trip ア・ウィークロング・キャンピング・トリップ
展覧会は明日から 10 日間開かれる	

数量表現

The exhibition will be held for ten days beginning tomorrow.

ズィ・イクシビション・ウィル・ビー・ヘルド・フォー・テン・デイズ・ビギニング・トゥモロウ

日本へ来てからどのくらいになりますか？

How long have you been in Japan?

ハウ・ロング・ハウ・ユー・ビーン・イン・ジャパン

一つの作品を仕上げるまでにどのくらいかかりますか？

How long does it take to complete one work?

ハウ・ロング・タズ・イット・テイク・トゥ・コンプリート・ワン・ワーク

彼はどのくらい前に家を出ましたか？

How long ago did he leave the house?

ハウ・ロング・アゴウ・ディット・ヒー・リーヴ・ザ・ハウス

あなたが宝石の盗難に気付いたのは、帰宅なさってからどれ位後のことですか？

How long was it after you return home that you noticed the jewels were missing?

ハウ・ロング・ワズ・イット・アフター・ユー・リターン・ホーム・ザット・ユー・ノーティスト・ザ・ジュエル・ワー・ミッシング

彼はどれ位で退院できますか？

How soon can he leave the hospital? ハウ・スーン・キャン・ヒー・リーヴ・ザ・ホスピタル

3 日以内に within three days ウィズイン・スリー・デイズ

3 日で仕上げる finish ... in three days ファイニッシュ...イン・スリー・デイズ

あとどのくらいで出来上がりますか？

How much longer will it take before it's ready?

ハウ・マッチ・ロンガー・ウィル・イット・テイク・ビフォー・イッツ・レディ

How soon will it be ready? ハウ・スーン・ウィル・イット・ビー・レディー

購入から 1 週間以内に within a week after purchase ウィズイン・ナ・ウィーク・アフター・パーチャス

本条約の批准書の交換の日から 3 ヶ月以内に

within three months from the date of the exchange of the ratifications of this treaty

ウィズイン・スリー・マンツ・フロム・ザ・デート・オブ・ザ・イクスチェンジ・オブ・ザ・ラティフィケーションズ・オブ・ジストリーティ

(過去) 6 ヶ月以内に撮影された写真

a photograph taken within the last six months

ア・フォトグラフ・テイクン・ウィズイン・ザ・ラスト・シックス・マンツ

契約の有効期限 the term of a contract ザ・ターム・オブ・ア・コントラクト (期間の長さ)

the term of validity of a contract ザ・ターム・オブ・ヴァリディティ・オブ・ア・コントラクト (期間の長さ)

the time limit of a contract ザ・タイム・リミット・オブ・ア・コントラクト (期間満了日)

the expiry date of a contract スィ・イクスパイリ・デート・オブ・ア・コントラクト (期間満了日)

the expiration date of a contract スィ・イクスプレイション・デート・オブ・ア・コントラクト (期間満了日)

数量表現

この契約の期間は 1 か年である。

This contract is for one year スィス・コントラクト・イズ・フォー・ワン・イヤー

This contract holds good for one year スィス・コントラクト・ホールド・グッド・フォー・ワン・イヤー

あと 5 日で契約の期限が切れる。

The contract expires in five days. サ・コントラクト・イクスパ・アズ・イン・ファイヴ・デイズ

この契約が期限を迎えるのは 2011 年 3 月 31 日だ。

This contract expires on March 31, 2011.

スィス・コントラクト・イクスパ・アズ・オン・マーチ・サーティワン・トゥエンティ・イレヴン

東宝との契約はまだ 2 年以上ある。

My contract with Toho has more than two years left to run.

マイ・コントラクト・ウィズ・トーホー・ハズ・モア・ザン・トゥ・イヤーズ・レフト・トゥ・ラン

I still have more than two years on my contract with Toho.

アイ・スティル・ハヴ・モア・ザン・トゥ・イヤーズ・オン・マイ・コントラクト・ウィズ・トーホ

契約期限が切れた

The contract has expired. サ・コントラクト・ハズ・イクスパ・イアド

その契約は 1997 年に期限が切れて更新されなかった。

The contract expired in 1997 and not renewed.

サ・コントラクト・イクスパ・イアド・イン・ナインティーン・ナインティセヴン・アント・ノット・リニュード

The contract was not renewed on its expiry in 1997.

サ・コントラクト・ワズ・ノット・リニュード・オン・イツ・イクスパ・イアリ・イン・ナインティーン・ナインティセヴン

契約の期限が切れるまで

until the expiration of a contract アンティル・サ・イクスパ・イレイション・オブ・ア・コントラクト

合意は今月末までに契約が成立しなければ期限切れとなる。

The agreement expires at the end of this month if it is not finalized by then.

スイアグリーメント・イクスパ・アット・スイェント・オブ・スイスマンス・イフ・イティイズ・ノット・ファイナライズド・バイ・ゼン

社長は契約期限の 1 か月前に退任した。

The president resigned one month before her contract was to end.

サ・プレジデント・リザイント・ワン・マンズ・ビフォー・ハー・コントラクト・ワズ・トゥ・エンド

有効期間 the term of validity サ・ターム・オブ・ウァリディイティ (期間)

the period of validity サ・ピリアド・オブ・ウァリディイティ (期間)

the expiry date スィ・イクスパ・イアリ・デイト (期限)

the expiration date スィ・イクスパ・イレイション・デイト (期限)

有効期間内に withinn the term of validity of (the ticket)

ウイズ・イン・サ・ターム・オブ・ウァリディイティ・オブ (サ・チケット)

数量表現

within the period covered by (the ticket)

ウイズ イン・ザ・ヒ°アリアド°・カウ°アード°・ハ°イ(ザ°・チケット)

有効期間は 3 日間だ

be valid for three days ヒ°ーウ°アリット°・フォー・スリー・デ°イズ°

be good for three days ヒ°ーグ°ット°・フォー・スリー・デ°イズ°

有効期間の満了

the expiration of the validity period

ズ°イ°イクス°プレイション°オブ°・ザ°・ウ°アリテ°イティ°ヒ°アリアド°

期限の切れたパスポート

an expired passport アンクス°ハ°イアド°・ハ°ス°ポート

パスポートの有効期間

the period of validity of a passport

ザ°・ヒ°アリアド°・オブ°・ウ°アリテ°イティ°オブ°・ア°ハ°ス°ポート

期日・期限の表現

水曜まで休みます。I'll be off until Wednesday. アイル・ヒ°ー・オフ・アンティル・ウエンス°デ°イ

注意：水曜日も休むのか、休まないのかが曖昧な表現。

I'll be off from Monday to Wednesday. なら水曜も休むことが明確になる。

水曜まで来ません。I won't come till Wednesday. アイ・ウ°ウント・カム・ティル・ウエンス°デ°イ (水曜は来る)

注意：否定文では終端の Wednesday は含まない原則がある。

昨夜は 11 時まで起きていた。

I was up until eleven last night. アイ°ワズ°・アップ°・アンティル・イレヴン°ラースト°ナイト

10 時過ぎまで帰らなかった。

He didn't come back till after ten. ヒ°ー°デ°イト°ント°カム°ハ°ック°ティル°アフター°テン

この戦争はいつまで続くのだろう。

How long will this war last? ハウ°ロング°・ウィル°ズ°イス°ウォー°ラースト

When will this war end? ホエン°ウィル°ズ°イス°ウォー°エンド°

この本いつまで借りられますか？ — いつまででもどうぞ。

How long can I borrow this book? --- Keep it as long as you like.

ハウ°ロング°・キャナイ°ハ°ロウ°ズ°イス°ブック — キープ°・イット°アズ°・ロング°・アズ°・ユー°ライク

いつまで東京にご滞在ですか。

How long are you going to stay in Tokyo?

ハウ°ロング°・アー°ユー°ゴー°イング°・トウ°ステイ°イン°トキョー

いつまで逗留できますか？

How long can you stay? ハウ°ロング°・キャン°ユー°ステイ

数量表現

～までに by ... バイ、no later than ... ノー・レイター・サン、not later than ... ノット・レイター・サン
before ... ビフォー

3 時まで by three (o'clock) ハイ・スリー(オクロック)、before three ビフォー・スリー

日曜までに by Sunday バイ・サンデー

明日の朝までに by tomorrow morning ハイトモロウ・モーニング

イベントの前または直後に

before or immediately after the event

ビフォー・オア・イミティアトリー・アフター・スィ・イヴ ェント

期限までに by the deadline バイ・ザ・デッドライン

遅くとも明日のこの時間までにはつくはずだ

At the latest it should be here by tomorrow at this time.

アット・ザ・レイテスト・イット・シュッド・ビー・ヒア・バイ・トモロウ・アット・スィ・タイム

予約の締め切りは 3 月 10 日です。

The deadline for reservations is March 10.

ザ・デッドライン・フォー・リザウエイションズ・イズ・マーチ・テン (ス)

Reservations close on March 10. リザウエイションズ・クローズ・オン・マーチ・テン (ス)

Reservations will not be accepted after March 10.

リザウエイションズ・ウィル・ナット・ビー・アクセプト・イット・アフター・マーチ・テン (ス)

デザイン募集の締め切りは 3 月 10 日だ。

The deadline for designs is March 10.

ザ・デッドライン・フォー・デザイナインズ・イズ・マーチ・テン (ス)

Competitors must send in their designs no later than March 10.

コンペティターズ・マスト・セント・イン・セア・デザイナインズ・ノー・レイター・サン・マーチ・テン (ス)

応募締め切りは 2 月 20 日 (消印有効)

Entries must be postmarked by February 20.

エントリース・マスト・ビー・ポストマークト・バイ・フェブラリー・トゥエンティ

願書は 1 月 31 日までに必着のこと。

The application must reach us no later than January 31 st.

スィ・アプリケーション・マスト・リーチ・アス・ノー・レイター・サン・ジヤン્યuary・サティファースト

3 月 3 日までにこのメールにお返事ください。

Please respond to this e-mail by March 3.

プリーズ・リスポント・トゥ・スィ・イーメール・バイ・マーチ・スリー

Please let us have your answer to this e-mail by March 3.

プリーズ・レット・アス・ハヴ・ユア・アンサー・トゥ・スィ・イーメール・バイ・マーチ・スリー

We would appreciate it if you could reply to this e-mail by March 3.

数量表現

いつまでに **by what time** ハイ・フット・タイム、**by when** ハイ・ホエン、 **how soon** ハウ・スン

これはいつまでにやればいいのか？

By when should this be done? ハイ・ホエン・シュット・ス・イス・ヒール・ダン

When do you want this finished? ホエン・トゥ・ユー・ウォント・ス・イス・フィニッシュト

この仕事にはいつまでという期限はない。

This job does not have to be done by a specific time.

ス・イス・ジョブ・ダ・ス・ノット・ハフトゥ・ビ・ダン・バイ・ア・スペシフィック・タイム

出発の 15 分前までに

by fifteen minutes before departure ハイ・フィフティーン・ミニッツ・ビ・フォー・ッデ・イハ・チャー

テスト開始 10 分前までに着席しなさい

Be in your seats no later than 10 minutes before the test begins.

ビー・インニユー・シーツ・ノー・レイター・ザン・テン・ミニッツ・ビ・フォー・ザ・テスト・ビギンズ

予約は 3 日前までにお願いします。

Please make reservations at least three days in advance.

プリーズ・メイク・リザヴァーションズ・アット・リースト・スリー・デイズ・イン・アドヴァンス

締め切りを 8 月 30 日に設定する。

make August 30 the deadline メイク・オーガスト・サーティ・ザ・デットライン

set August 30 as the deadline セット・オーガスト・サーティ・アズ・ザ・デットライン

我々には締め切りがある。

We have a deadline to meet. ウィー・ハウ・ア・デットライン・トゥ・ミート

We are on a deadline. ウィー・アー・オン・ア・デットライン

締め切りを守る。

meet a deadline ミート・ア・デットライン

meet a time limit ミート・ア・タイム・リミット

締め切りを延ばしてもらう。

get a deadline put off ゲット・ア・デットライン・プットオフ

get a deadline postponed ゲット・ア・デットライン・ポストポント

締め切りが迫っている

The deadline is approaching. ザ・デットライン・イズ・アプローチング

The deadline is almost here. ザ・デットライン・イズ・オールモスト・ヒア

The deadline is drawing near. ザ・デットライン・イズ・トロウイング・ニア

食品が望ましい品質を保持する期限

the date after which a food product will not have desirable qualities

ザ・デイト・アフター・フィッチ・ア・フート・プロダクト・ウィル・ノット・ハウ・デザイラブル・クオリティス

数量表現

the end of the period during which a food product retains desirable qualities
スィエント・オブ・ザ・ヒ・アリアト・ト・ュアリク・フィッチ・ア・フト・フロダクト・リテインズ・ディサィアラブル・クオリティス

試験はまだ2週間先だ。

The examination is still two weeks off.

スィ・イクザミネイション・イズ・スティル・トゥ・ウィークス・オフ

試合まあであと2日にかない。

The game is only two days off. ザ・ゲーム・イズ・オウンリー・トゥ・デイズ・オフ

We have only two days left before the game.

ウィ・ハヴ・オオウンリー・トゥ・デイズ・レフト・ビフォー・ザ・ゲーム

締め切りまであと何日ありますか？

How many days are left before the deadline?

ハウ・メニー・デイズ・アー・レフト・ビフォー・ザ・デットライン

How many days do I have before the deadline?

ハウ・メニー・デイズ・ドゥ・アイ・ハヴ・ビフォー・ザ・デットライン

大学を卒業するまであと2年あります。

I still have two more years to go before I graduate from college.

アイ・スティル・ハヴ・トゥ・モア・イヤーズ・トゥ・ゴ・ウ・ビフォー・アイ・グラジエイト・フロム・カレッジ

その100問を解く時間は100分ある。

You will have 100 minutes to complete the 100 questions.

ユー・ウィル・ハヴ・ワンハントレット・ミニッツ・トゥ・コンプリート・ザ・ワンハントレット・クエスチョンズ

締め切りが過ぎてしまった。

The deadline has passed. ザ・デットライン・ハズ・ハスト

I have missed the deadline. アイ・ハヴ・ミスト・ザ・デットライン

電気料金を2か月分滞納している。

I'm two months overdue with my electricity bill.

アィム・トゥ・マンツ・オウウアーテユー・ウイズ・マイ・エレクトリシティ・ビル

My electricity bill is two months overdue.

マイ・エレクトリシティ・ビル・イズ・トゥ・マンツ・オウウアーテユー

My electricity bill is overdue by two months.

マイ・エレクトリシティ・ビル・イズ・オウウアーテユー・バイ・トゥ・マンツ

税金を滞納したことはない。

数量表現

I have never been in arrears with my tax.

アイ・ハヴ・ネヴアー・ビーン・イン・アリアーズ・ウィズ・マイ・タックス

I have always paid my tax on time.

アイ・ハヴ・オールウェイズ・ヘイブ・イット・マイ・タックス・オン・タイム

家賃が 3 か月滞納になっている。

The rent is three months overdue. サ・レント・イズ・スリーマンツ・オウヴァーデュー

The rent is three months in arrears. サ・レント・イズ・スリーマンツ・イン・アリアーズ

借金の返済期限を超えた場合には延滞金を支払わなくてはならない。

You have to pay a delinquency charge if you miss the deadline for repayment of your debt.

ユー・ハフトゥ・ペイ・ア・デリクエンシー・チャージ・イフ・ユー・ミス・サ・デットライン・フォー・リペイメント・オブ・ユア・デット

督促後 20 日間滞納の際は

in case of delinquency 20 days after reminder

イン・ケイス・オブ・デリクエンシー・トゥエンティ・デイズ・アフター・リマインダー

出発時間の 10 分前に ten minutes before departure time テン・ミニッツ・ビフォー・ディパーチャー・タイム

10 分早く着く arrive at (a place) ten minutes ahead of time

アライヴ・アット(ア・プレイス)テン・ミニッツ・アヘッド・オブ・タイム

電車は 20 分遅れていた。

The train was twenty minutes late.

サ・トレイン・ワズ・トゥエンティ・ミニッツ・レイト

列車は 1 時間遅れで大阪に着いた。

The train reached Osaka an hour late.

サ・トレイン・リーチト・オサカ・アナワ・レイト

The train was delayed an hour in reaching Osaka.

サ・トレイン・ワズ・デイレイト・アナワ・イン・リーチング・オサカ

駅での友達との待ち合わせ時間に 30 分遅れた。

I was thirty minutes late meeting my friend at the station.

アイ・ワズ・サーティ・ミニッツ・レイトミーフレンド・マイ・フレント・アット・サ・ステーション

経営者側からの回答はもう 2 週間も遅れている。

Management's response is now two weeks overdue.

マニジメンツ・リスポンス・イズ・ナウ・トゥ・ウィークス・オウヴァーデュー

今年は予想より 3 日遅れて桜が咲いた。

This year the cherries blossomed three days later than predicted.

スイス・イヤ・サ・チェリース・フロサムト・スリー・デイズ・レイター・ザン・プリディクテッド

光の往復時間だけ遅れる。

数量表現

be delayed by a time equal to the round-trip time of the light

ビー・デレイト・バイ・ア・タイム・イクワル・トゥ・ザ・ラウンド・トリップ・タイム・オブ・ザ・ライト

どのくらい遅刻したのですか？

How long were you late? ハウ・ロング・ワー・ユー・レイト

By how long were you late? バイ・ハウ・ロング・ワー・ユー・レイト

賞味期限 a “best before” date ア・ベスト・ビフォー・デイト

a “best if used by” date ア・ベスト・イフ・ユー・ユーズト・デイト

an expiration date アン・イクハ・イレイション・デイト

消費期限 a use-by date ア・ユーズ・バイ・デイト、an expiration date アン・イクハ・イレイション・デイト

販売期限 a sell-by date ア・セル・バイ・デイト、a pull-by date ア・プル・バイ・デイト

賞味期限 2008 年 8 月 31 日

Best by Aug. 31, 2008. ベスト・バイ・オーガスト・サティーン・トゥサウザント・エイト

この牛乳は販売期限を過ぎている。

This milk is past its sell-by date. スィス・ミルク・イズ・ハ・スト・イツ・セルバイ・デイト

消費期限はいつまでですか？

When does the use-by date expire? ホエン・ダズ・ザ・ユーズバイ・デイト・イクスパア

When is the use-by date? ホエン・イズ・ザ・ユーズバイ・デイト

どのくらい持ちますか？

How long will it keep? ハウ・ロング・ウィル・イット・キープ

この食品は日持ちする。

You can keep this food for a long time.

ユー・キャン・キープ・スィス・フート・フォー・ア・ロング・タイム

回数・頻度の表現

1 回 once ワンス、one time ワン・タイム

2 回 twice トゥワイス、two times トゥ・タイムズ

3 回 three times スリー・タイムズ

1, 2 回 once or twice ワンス・オア・トゥワイス

2, 3 回 two or three times トゥ・オア・スリー・タイムズ

1 度ならず more than once モア・ザン・ワンス

on more occasions than one オン・モア・オクイジョンズ・ザン・ワン

repeatedly リピーティドリー

もう 1 回 once more ワンス・モア、one more time ワン・モア・タイム、again アゲイン

2 回以上 more than once モア・ザン・ワンス、twice or more トゥワイス・オア・モア

two or more times トゥ・オア・モア・タイムズ

数量表現

何回も many times メニー・タイムズ、over and over again オウヴ・アー・アント・オウヴ・アー・アゲ イン
again and again アゲン・アント・アゲン

何十回も dozens of times ダズンズ・オブ・タイムズ

何百回も hundreds of times ハントレズ・オブ・タイムズ

何千回も thousands of times サウザンズ・オブ・タイムズ

彼とは学内で 1, 2 回顔を合わせたことがある。

I've met him once or twice at school. アイヴ・メット・ヒム・ワンス・オア・トゥワイズ・アット・スクール

朝晩 2 回食後に服用のこと。

Take twice a day, in the morning and evening after meals.

テイク・トゥワイズ・ア・デイ・イン・ザ・モーニング・アンド・イヴニング・アフター・ミールズ

その事象が 5 回発生するたびにカウンターがインクリメントされる。

The counter is incremented every five times the event occurs.

ザ・カウンターの・イズ・インクリメント・エヴリ・ファイヴ・タイムズ・スィ・イヴェント・オカース

回数 the number of times ザ・ナンバー・オブ・タイムズ

アクセス回数 the number of accesses ザ・ナンバー・オブ・アクセスイズ

スキャンが行われる回数

the number of times scans are made

ザ・ナンバー・オブ・タイムズ・スキャンズ・アー・メイド

的に当たった回数

the number of times the target was hit

ザ・ナンバー・オブ・タイムズ・ザ・ターゲット・ワズ・ヒット

命令を所定の回数実行する（電算）

execute an instruction a predetermined number of times

エグゼキューション・ア・インストラクション・ア・プリデターミント・ナンバー・オブ・タイムズ

何回サイコロを振れば、少なくとも 1 回 1 が出る確率が 1/2 を上回りますか？

how many times do you have to throw a die in order for the probability of getting one at least once to be greater than 1/2?

ハウ・メニー・タイムズ・トゥ・ユー・ハヴ・トゥ・スロウ・ア・ダイ・イノダー・フォー・ザ・プロバビリティ・オブ・ゲティンク・

ワン・アット・リスト・ワンス・トゥ・ヒュー・グレイター・サン・ワン・ハーフ

何回使えるか the number of times it can be used

ザ・ナンバー・オブ・タイムズ・イット・キャン・ビー・ユースト

彼女はこのごろ遅刻の回数が増えた（減った）。

She has been late more (less) often recently.

シー・ハズ・ビーン・レイト・モア(レス)・オフン・リーセントリー

彼の無断欠勤の回数はどれほどですか？

数量表現

How often has he missed work without permission?

ハウ・オーフン・ハズ・ヒー・ミスト・ワーク・ウイズアウト・ハ° ミッション

初めて for the first time フォー・サ°・ファースト・タイム

生まれて初めて for the first time in one's life フォー・サ°・ファースト・タイム・イン・ワンス°・ライフ

歴史上初めて for the first time in history フォー・サ°・ファースト・タイム・イン・ヒストリー

記録のある歴史上初めて

for the first time in recorded history

フォー・サ°・ファースト・タイム・イン・レコーデッド・ヒストリー

人類の歴史で初めて

for the first time in the history of human beings

フォー・サ°・ファースト・タイム・イン・サ°・ヒストリー・オブ・ヒューマン・ビーイングス°

初めての沖縄訪問

first visit to Okinawa ファースト・ヴィジット・トゥ・オキナワ

初めてアメリカに行ったとき...

The first time (I) went to America, ...

サ°・ファースト・タイム(アイ)・ウェント・トゥ・アメリカ

When (I) went to America for the first time, ...

ホエン(アイ)・ウェント・トゥ・アメリカ・フォー・サ°・ファースト・タイム

私は演壇に立ったのはこれが初めてです。

This is the first time I have ever stood at the rostrum.

ス°イス・イズ°・サ°・ファースト・タイム・アイ・ハウ°・エヴアー・ストゥット°・アット・サ°・ロストラム

This is the first time for me to stand at the rostrum.

ス°イス・イズ°・サ°・ファースト・タイム・フォー・ミー・トゥ・スタント°・アット・サ°・ロストラム

彼に金を貸したのはその時で2回目だった。

I lent him money for the second time.

アイ・レント・ヒム・マネー・フォー・サ°・セカント°・タイム

That was the second time I had lent him money.

サット・ワズ°・サ°・セカント°・タイム・アイ・ハット°・レント・ヒム・マネー

もし彼女が勝てば一昨年以來2回目になる。

If she wins, it will be her second time since the year before last.

イフ・シー・ウィンス°・イット・ウィル・ビー・ハー・セカント°・タイム・シンス・サ°・イヤ°・ビ°フォー・ラースト

3度目に行ったら帰宅していた。

He had come home when I went by for the third time.

ヒー・ハット°・カム・ホーム・ホエン・アイ・ウェント・バイ・フォー・サ°・サード°・タイム

もし3度目にドイツを訪れるとすれば

数量表現

if I am to visit Germany for a third time

イフ・アイ・アム・トゥ・ヴィズィット・ジ・ジャーマニー・フォー・ア・サード・タイム

来日はこれで何回目ですか。

How many times have you come to Japan, including this time?

ハウ・メニー・タイムズ・ハヴ・ユー・カム・トゥ・ジ・ジャパン・インクルーディング・スィズ・タイム

5 回目で成功した。

I succeeded the fifth time. アイ・サクシーデッド・ザ・フィフス・タイム

I succeeded on the fifth attempt. アイ・サクシーデッド・オン・ザ・フィフス・アテンプト

1 日 3 回 three times a day スリー・タイムズ・ア・デイ

年に 5 回も as often as five times a year アズ・オーフン・アズ・ファイヴ・タイムズ・ア・イヤー

週に 2, 3 回 two or three times a week トゥ・オア・スリー・タイムズ・ア・ウィーク

several times a week セヴラル・タイムズ・ア・ウィーク

4 年に 1 度 once every four years ワンス・エヴリーフォー・イヤーズ

once in four years ワンス・イン・フォー・イヤーズ

every four years エヴリーフォー・イヤーズ

数か月に 1 度 once every few months ワンス・エヴリ・フュー・マンツ

3 日に 1 度 every three days エヴリ・スリー・デイズ

2 日に 1 度 every other day エヴリ・アザー・デイ

3 度に 1 度は one time out of three ワン・タイム・アウト・オブ・スリー

once in three times ワンス・イン・スリー・タイムズ

5 回に 1 回は失敗した。

I failed every five times. アイ・フェイルト・エヴリー・ファイヴ・タイムズ

I failed once in every five times. アイ・フェイルト・ワンス・イン・エヴリー・ファイヴ・タイムズ

I failed once out of five times. アイ・フェイルト・ワンス・アウト・オブ・ファイヴ・タイムズ

4 割は失敗した。I failed 40 percent of the time. アイ・フェイルト・フォーティ・パーセント・オブ・タイム

この現象は 100 万回に 1 回の割合で起きる。

This phenomenon occurs once every million times.

スィズ・フェノミノン・オカース・ワンス・エヴリ・ミリオン・タイムズ

The frequency of this phenomenon is one in a million.

ザ・フリークエンシー・オブ・スィズ・フェノミノン・イズ・ワン・イン・ア・ミリオン

そこへはどれくらいよく行きますか。

How often do you go there? ハウ・オーフン・トゥ・ユー・ゴウ・ゼア

1 年に何回出張しますか？

How many business trips do you take a year?

数量表現

ハヴ・メニー・ヒズ・ニス・トリップ・トゥ・ユー・テイク・ア・イヤー

毎日 every day エヴリ・デイ、daily デイリー

毎週 every week エヴリ・ウィーク、weekly ウィークリー

毎月 every month エヴリ・マンズ、monthly マンスリー

毎年 every year エヴリ・イヤー、annually アニュアリー、yearly イヤリー

1 週間に 2 回の semiweekly セミウィークリー、twice-weekly トワイズウィークリー

月 2 回の twice-monthly トワイスマンスリー、semimonthly セミマンスリー

隔週で every two weeks エヴリ・トゥ・ウィークス、every other week エヴリ・アザー・ウィーク

隔週火曜日に every other Tuesday エヴリ・アザー・チューズ・デイ

隔月で every two months エヴリ・トゥ・マンツ、every other month エヴリ・アザー・マンズ

年齢

彼は 25 歳です。He is twenty-five years old. ヒー・イズ・トゥエンティファイヴ・イヤーズ・オールド

He is twenty-five. ヒー・イズ・トゥエンティファイヴ

He is twenty-five years of age. ヒー・イズ・トゥエンティファイヴ・イヤーズ・オブ・エイジ

その男の子は 3 歳 4 か月です。

The boy is three years and four months old.

ザ・ボーイ・イズ・スリー・イヤーズ・アント・フォー・マンツ・オールド

その男の子は 3 歳半です。

The boy is three years and a half (years old).

ザ・ボーイ・イズ・スリー・イヤーズ・アンダ・ハーフ (イヤーズ・オールド)

娘は 1 歳 3 か月です。

Our daughter is fifteen months old.

アウ・ドーター・イズ・フィフティーン・マンツ・オールド

注意：乳幼児の年齢は 2 歳くらいまでは月齢でいうことが多い。

Our daughter is one year and three months old.

アウ・ドーター・イズ・ワン・イヤー・アント・スリー・マンツ・オールド

息子は今年 20 歳になります。

Our son will be twenty this year. アウ・サン・ウィル・ビー・トゥエンティ・ス・イス・イヤー

息子は今日で 20 歳になります。

Our son is twenty today. アウ・サン・イズ・トゥエンティ・トゥデイ

彼は何歳ですか？ How old is he? ハウ・オールド・イズ・ヒー

17 歳の少女 a seventeen-year-old girl ア・セヴンティーン・イヤー・オールド・ガール

形容詞句をなす year は単数形

a girl of seventeen (years) ア・ガール・オブ・セヴンティーン(イヤーズ)

数量表現

a girl seventeen years old ア・ガール・セヴンティーン・イヤーズ・オールト

a girl aged seventeen ア・ガール・エイジド・セヴンティーン

20 歳以上の男子

a man twenty or older ア・マン・トゥエンティ・オア・オールダー

men twenty or older メン・トゥエンティ・オア・オールダー

men of twenty or more メン・オブ・トゥエンティ・オア・モア

90 歳で死ぬ die at (the age of) ninety タイ・アット(スィ・エイジ・オブ)・ナインティ

die at age 90 タイ・アット・エイジ・ナインティ

30 そこそこで社長の座に就いた。

She had barely reached 30 when she took over as president.

シー・ハット・ヘアリー・リーチト・サーティ・ホエン・シー・トゥック・オウヴァー・ア・アズ・プレジデント

65 歳未満の人 a person under sixty-five ア・パースン・アンダー・シクスティファイヴ

people under sixty-five ヒーフ・ル・アンダー・シクスティファイヴ

20 歳から 60 歳までの人

a person between twenty and sixty ア・パースン・ビトゥウィーン・トゥエンティ・アント・シクスティ

people between twenty and sixty ヒーフ・ル・ビトゥウィーン・トゥエンティ・アント・シクスティ

people from twenty to sixty ヒーフ・ル・フロム・トゥエンティ・トゥ・シクスティ

people of ages between twenty and sixty

ヒーフ・ル・オブ・エイジズ・ビトゥウィーン・トゥエンティ・アント・シクスティ

リヴァプールのジョン・スミス (20) もそんな若者の一人だ。

John Smith, 20, from Liverpool is one such young person.

ジョン・スミス・トゥエンティ・フロム・リヴァプール・イズ・ワン・サッチ・ヤング・パースン

会員の大部分は 20 歳から 35 歳の間です。

Most members are between 20 and 35 (years of age).

モウスト・メンバース・アー・ビトゥウィーン・トゥエンティ・アント・サーティファイヴ(イヤーズ・オオブ・エイジ)

Most members range in age from 20 to 35.

モウスト・メンバース・レインジ・イン・エイジ・フロム・トゥエンティ・トゥ・サーティファイヴ

The ages of most members range from 20 to 35.

スィ・エイジズ・オブ・モウスト・メンバース・レインジ・フロム・トゥエンティ・トゥ・サーティファイヴ

13 歳のときに日本に来た。

I came to Japan at (the age of) thirteen.

アイ・ケイム・トゥ・ジャパン・アット(スィ・エイジ・オブ)・サーティーン

I came to Japan when I was thirteen.

アイ・ケイム・トゥ・ジャパン・ホエン・アイ・ワズ・サーティーン

5 歳の時からピアノを習っている。

I have been taking piano lessons since I was five.

数量表現

アイ・ハヴ・ビーン・テイキング・ヒアノウ・レスンズ・シンズ・アイ・ワズ・ファイヴ

3 歳の中からピアノを習った。

I took piano lessons from the age of three.

アイ・トゥック・ヒアノウ・レスンズ・フロム・スリー・エイジ・オブ・スリー

I started taking piano lessons when I was three.

アイ・スターティッド・テイキング・ヒアノウ・レスンズ・ホエン・アイ・ワズ・スリー

I began piano at three. アイ・ビギン・ヒアノウ・アット・スリー

20 歳になるまでフィラデルフィアに住んでいた。

He lived in Philadelphia until he was twenty.

ヒー・リヴド・イン・フィラデルフィア・アンティル・ヒー・ワズ・トゥエンティ

He lived in Philadelphia until twenty years of age.

ヒー・リヴド・イン・フィラデルフィア・アンティル・トゥエンティ・イヤーズ・オブ・エイジ

5 歳さばを読む。

misrepresent one's age by five years

ミスリプレゼンツ・ワズ・エイジ・バイ・ファイヴ・イヤーズ

もう 10 歳若かったら言い寄るところだ。

If I were ten years younger, I would try to chat her up.

イフ・アイ・ワー・テン・イヤーズ・ヤンガー・アイ・ウット・トライ・トゥ・チャット・ハー・アップ

年がいつている be advanced in years ヒー・アドヴァンスト・イン・イヤーズ

be old ヒー・ォルト

孫のような年の娘と結婚した。

He married a girl young enough to be his grandchild.

ヒアー・マリッド・ア・ガール・ヤング・イナフ・トゥ・ビー・ヒズ・グラントチャイルド

その木は樹齢 120 年だ。

The tree is 120 years old. サ・トリー・イズ・ワンハントレット・トゥエンティ・イヤーズ・ォルト

僕の車は製造後 10 年たっている。

My car is ten years old. マイ・カー・イズ・テン・イヤーズ・ォルト

その建物は築後 90 年だ。

The building is ninty years old. サ・ビルディング・イズ・ナインティ・イヤーズ・ォルト

アリスはボブより 3 歳年上だ。

Alice is three years older than Bob. アリス・イズ・スリー・イヤーズ・ォルター・ザン・ホブ

アリスはボブより 3 歳年下だ。

Alice is three years younger than Bob. アリス・イズ・スリー・イヤーズ・ヤンガー・ザン・ホブ

アリスとボブは 3 歳離れている。

Alice and Bob are three years apart.

アリス・アントホブ・アー・スリー・イヤーズ・アパート

数量表現

5 つ年上の兄 a brother five years older ア・ブラザー・ファイヴ・イヤーズ・オルダー
彼らは同じ年だ。

They are the same age. セイ・アー・ザ・セム・エイジ

私は君と同じ年だ。

I am the same age as you. アイ・アム・ザ・セム・エイジ・アズ・ユー

会社に私と同じ年の女性が 3 人いる。

There are three women (of) my age at the office.

セ・アラ・スリー・ウイミン(オブ)・マイ・エイジ・アット・スィ・オフス

私もお前の年だった時がある。

I was your age once. アイ・ワズ・ユア・エイジ・ワンス

彼は 50 代だ。 He is in his fifties. ヒー・イズ・イン・ヒズ・フィフティズ
彼は 50 代に見える。

He looks (to be) in his fifties. ヒー・ルックス(トゥ・ビー)・イン・ヒズ・フィフティズ

40 代の男 a man in his forties ア・マン・イン・ヒズ・フォーティズ

40 代前半の男 a man in his early forties ア・マン・イン・ヒズ・アーリー・フォーティズ

40 代半ばの男 a man in his middle forties ア・マン・イン・ヒズ・ミッドル・フォーティズ

40 代後半の男 a man in his late forties ア・マン・イン・ヒズ・レイト・フォーティズ

10 代から 20 代にかけて

from one's teens to one's twenties

フロム・ワンス・ティーンズ・トゥ・ワンス・トゥエンティーズ

10 代の若者 a teenager ア・ティーンエイジャー

彼はまだ 20 代だ。

He is still in his twenties. ヒー・イズ・スティル・イン・ヒズ・トゥエンティーズ

彼女は 10 代で結婚した。

She got married while she was in her teens.

シー・ゴット・マリット・ホワイル・シー・ワズ・イン・ハー・ティーンズ

30 代から 40 代の女性をターゲットに売り出す化粧品

cosmetics targeted at women in their thirties and forties

コス・メティックス・ターゲティッド・アット・ウイミン・イン・セ・ア・サーティーズ・アント・フォーティーズ

妊娠・出産

妊娠 6 か月である

be six months pregnant ヒー・シックス・マンツ・プレグナント

be in the sixth month of pregnancy ヒー・イン・ザ・シックス・マンツ・オブ・プレグナンス

妊娠 20 週目である

数量表現

be in the 20 th week of pregnancy ヒー・イン・ザ・トゥエンティース・ウィーク・オブ・プレグナンスー
今妊娠何か月目ですか？

How many months pregnant are you? ハウ・メニー・マンツ・プレグナント・アー・ユー
予定日はいつですか？

When is your baby due? ホエン・イズ・ユア・ベビー・デュー

When is your due date? ホエン・イズ・ユア・デュー・デイト

数え方

- 3 個のナシ three pears スリー・ペアーズ
- 3 冊の本 three books スリー・ブックス
- 3 頭の馬 three horses スリー・ホースイズ
- 3 台の車 three cars スリー・カース
- 3 本の鉛筆 three pencils スリー・ペンシルス
- 3 隻の船 three ships スリー・シップス
- 3 機の飛行機 three airplanes スリー・エアプレーンズ
- 3 枚の葉 three leaves スリー・リーヴス

- 1 枚の紙 a sheet of paper ア・シート・オブ・ペーパー
- 1 個の荷物 a piece of baggage ア・ピース・オブ・バゲッジ
- 1 台の装置 a piece of equipment ア・ピース・オブ・イクイップメント
- 1 点の家具 a piece of furniture ア・ピース・オブ・ファニチャー
- 1 つのニュース a piece of news ア・ピース・オブ・ニュース
- 1 つの助言 a piece of advice ア・ピース・オブ・アドヴァイス
- 1 曲の音楽 a piece of music ア・ピース・オブ・ミュージック
- 1 本のチョーク a piece of chalk ア・ピース・オブ・チョーク
- 1 枚のチョコレート

a bar of chocolate ア・バー・オブ・チョコレート

- 1 個の石鹸 a cake of soap ア・ケイク・オブ・ソープ
- 1 枚のガム a stick of chewing gum ア・スティック・オブ・チューイングガム
- 1 切れのケーキ a piece of cake ア・ピース・オブ・ケイク
- 1 切れのピザ a piece of pizza ア・ピース・オブ・ピッツァ
- 1 斤のパン a loaf of bread ア・ローフ・オブ・ブレッド
- 1 切れのパン a slice of bread ア・スライス・オブ・ブレッド
- 1 枚のハム a slice of ham ア・スライス・オブ・ハム
- 1 本の糸 a piece of string ア・ツピース・オブ・ストリング
- 1 巻のテープ a spool of tape ア・スプール・オブ・テープ

数量表現

1 本のフィルム a roll of film ア・ロウル・オブ・フィルム

1 杯のコーヒー a cup of coffee ア・カップ・オブ・コフィー

1 杯の紅茶 a cup of tea ア・カップ・オブ・ティー

1 杯の水 a glass of water ア・グラス・オブ・ウォーター

1 杯のジュース a glass of juice ア・グラス・オブ・ジュース

グラス 1 杯のビール

a glass of beer ア・グラス・オブ・ビア

1 缶のビール a can of beer ア・キャン・オブ・ビア

6 本パックのビール

a six-pack of beer ア・シックス・パック・オブ・ビア

ボトル 1 本のワイン

a bottle of wine ア・ボトル・オブ・ワイン

1 箱の牛乳 a carton of milk ア・カートン・オブ・ミルク

1 杯のご飯 a bowl of rice ア・ボウル・オブ・ライス

大匙 1 杯の砂糖

a tablespoon of sugar ア・テイブルスプーン・オブ・シュガー

小匙 1 杯の砂糖

a teaspoon of sugar ア・ティースプーン・オブ・シュガー

1 個の角砂糖 a lump of sugar ア・ランプ・オブ・シュガー

1 本のジーンズ a pair of jeans ア・ペア・オブ・ジーンズ

1 本のズボン a pair of trousers (pants) ア・ペア・オブ・トラウザーズ (ハズツ)

それは私の靴下だ。

Those are my socks. ソーズ・アー・マイ・ソックス

このズボンは合わない。新しいのが欲しい。

These pants don't fit. I want a new pair.

スーズ・ハズ・トント・フィット・アイ・ウونت・ア・ニュー・ペア

1 丁の鋏 a pair of scissors ア・ペア・オブ・シザーズ

1 本のメガネ a pair of glasses ア・ペア・オブ・グレースイズ

1 台の双眼鏡 a pair of binoculars ア・ペア・オブ・ビノキュラーズ

数量表現

1.8L の瓶 2 本...

1.8L の瓶 2 本と 900ml の瓶 1 本分の酢漬けが出来た。

I have got 2 1.8 liter (L) bottles and one 900 ml (milliliter) bottle of pickles.

「主語」「動詞句」「目的語」

have got ハヴ・ゴット 1 単現・完了形 v.t 手に入れた

「動詞句」

2 1.8 liter bottles and one 900 ml bottle of pickles

トゥ・ワン・ポ イント・エイト・リター・ボトल्ズ・アンド・ワン・ナイン・ハントレット・ミリター・ボトル・オブ・ピクルス

n. pl. 1.8L の瓶 2 本と 900mL の瓶 1 本のピクルスを

「目的語」

参考：広口瓶の場合は、2 1.8 liter **wide-mouthed** bottles のようにすればよい。

数量表現一終わり

5 文型のまとめ

5 文型のまとめ

5 文型をさらに細かく分類して解説する。

最後に、5 文型を簡単にまとめた表を示す。

第1文型 「主語」「完全自動詞」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

使われる動詞は be 動詞のほか bark, begin, sing, stand など。

1-1 (01) 「主語」「完全自動詞」「副詞句」

鳥は歌う。

Birds sing.

「主語」「完全自動詞」

Birds バーズ pl.n. 鳥たちは

「主語」

sing シング v.i 歌う

「動詞」

ベルは鳴った。

The bell rang.

「主語」「完全自動詞」

the ザ 定冠詞 その

bell ベル n. ベル、鈴

→ the bell (その) ベルは

「主語」

rang ラング 過去形 <ring リング v.i 鳴る、響く

「動詞」

米は、インド、中国、日本にできる。

Rice grows in India, China, and Japan.

「主語」「完全自動詞」「副詞句」

in India, China, and Japan は grows を修飾する副詞句 注：色を付けて前置詞を示す

恐ろしい事件が起こった。

A terrible accident happened.

「主語」「完全自動詞」

a 不定冠詞 一つの

terrible テリブル adj 猛烈な、ひどい、恐ろしい、手に負えない

accident アクシデント n 事故、故障、災難

→ a terrible accident 恐ろしい事件

「主語」

太陽が沈みかけている。

The sun is sinking.

「主語」「完全自動詞」

the sun 太陽が

「主語」

is sinking 沈みかけている 現在進行形

「動詞句」

彼は東京の郊外に住んでいる。

He lives in the suburbs of Tokyo.

「主語」「完全自動詞」「副詞句」

lives リヴズ 3 単現 v.i 住んでいる

「動詞」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

in イン prep 〜の中に、〜において、〜で、〜に、〜の状態で、〜について

the suburbs サ・サバ・ブズ (複数形で) 郊外、周辺部

of Tokyo 東京の

→ in the suburbs of Tokyo 東京の郊外に

「副詞句：lives」

花子と母は公園へ行った。

Hanako and Mother went to the park.

「主語」「完全自動詞」「間接目的語」

Hanako and Mother 花子と母は

「主語」

to the park 公園に「副詞句：went」

「間接目的語」

ライオンは森の中を歩き続けた。

The lion walked and walked in the forest.

「主語」「完全自動詞句」「副詞句」

the lion そのライオンは

「主語」

walked and walked 歩き続けた

「動詞句」

in the forest 森の中を

「副詞句：walked and walked」

彼はゆっくりとしゃべる。

He speaks slowly.

「主語」「完全自動詞」「副詞」

slowly スロウリー adv 遅く、のろのとと、ゆっくり

「副詞：speaks」

(←→ quickly, rapidly)

彼らはすでに去ったに違いない。

They must have left already.

「主語」「完全自動詞句」「副詞」

must マスト 助動詞 〜しなければならない、〜に違いない、どうしても〜する

have left ハヴ・レフト left の現在完了形 去った

→ must have left 去ったに違いない

「動詞句」

already オールデレイー adv もう、すでに、それまでに

「副詞」

この布は洗いがよくきく。

This cloth washes well.

「主語」「完全自動詞句」「副詞」

this cloth ジス・クロス n. この布は

「主語」

washes ワッシーズ 3単現 <wash ワッシュ v.i (生地などが) 洗濯がきく

「動詞」

well ウェル adv よく、満足に、申し分なく、正しく、上手く

「副詞：washes」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

1-2 (02) 「主語」「be 動詞」「副詞句」

be ビー v.i (この文型では exist と同じ意味) 〜がある、存在する

田中さんが来ています。

Mr. Tanaka is here.

「主語」「be 動詞」「副詞句」

Mr. Tanaka 田中さんが

「主語」

is イズ 3 単現(be) v.i いる

「動詞」

here ヒア adv ここに、ここで、こちらへ

「副詞 : is」

彼はあす家にいるでしょう。

He will be at home tomorrow.

「主語」「be 動詞句」「副詞句」

will ウィル 助動詞 (単純未来) 〜でしょう、だろう、(意志未来) 〜するつもりだ

→ will be いるだろう

「動詞句」

at home アット・ホーム 家に

tomorrow トゥモロウ あす

→ at home tomorrow あす家に

「副詞句 : be」

太平洋は日本とアメリカの間にある。

The Pacific Ocean is between Japan and America.

「主語」「be 動詞」「副詞句」

The Pacific Ocean 太平洋は

「主語」

is イズ 3 単現(be) v.i ある

「動詞」

between ビトゥウィーン prep 〜の間に、〜のどちらかを

→ between Japan and America 日本とアメリカの間に

「副詞句 : is」

私たちは今までずっと学校にいました。

We have been in school all this while.

「主語」「be 動詞句」「副詞句」

have been ハヴ・ビーン 1 複現・完了形(be) v.i いた

「動詞句」

in school 学校に

all this while 今までずっと

→ in school all this while 今までずっと学校に

「副詞句 : have been」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

1-3 (03) There 「be 動詞」「主語」「副詞句」

存在を表すのに用いる文型。「there」に意味はなく、文を導く役目にすぎない。

「be 動詞」と「主語」の数の一致に注意が必要。

「be 動詞」の代わりに enter, live などが用いられる場合がある。

風が無かった。

There was no wind.

was no 無さ・ない 3 単過・否定 v.i 無かった

wind 風が

There 「be 動詞」「主語」

「動詞句」

「主語」

昨夜ここで映画があった。

There was a movie here last night.

a movie 映画が

here last night 昨夜ここで

There 「be 動詞」「主語」「副詞句」

「主語」

「副詞句：was」

処理すべき問題が沢山ある。

There are many problems to deal with.

are アー (複数存在) ある

many problems 沢山の問題が

to deal with 処理すべき

「形容詞句：problems」

→ many problems to deal with 処理すべき問題が沢山

There 「be 動詞」「主語」

「動詞」

「主語」

そこには丘が沢山ある。

There are many hills there.

are アー (複数存在) ある

many hills pl.n. 多くの丘が

there ゼア adv そこに、そこで、そちらへ

There 「be 動詞」「主語」「副詞」

「動詞」

「主語」

「副詞」

あす学校は休みです。

There will be no school tomorrow.

will be no 3 単未・否定 v.i (予定) 無い

school 学校

tomorrow. 明日

There 「be 動詞」「主語」「副詞」

「動詞句」

「主語」

「副詞」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

まる二週間何の変化も無かった。

There has been no change for full two weeks. There 「be 動詞」「主語」「副詞」
 has been no 3 単未・完了形・否定 v.i ~が無かった 「動詞句」
 change チェンジ n. 変化、変動、変更、修正 「主語」
 for フォー prep ~のために、~の間(ずっと)、~行きの、~として、~が原因で
 full フル adj いっぱいの、全部の、豊富な
 two weeks 2 週間
 → for full two weeks まる二週間 「副詞」

非常に妙な格好の男が入ってきた。

There entered a very strange-looking man. There 「動詞」「主語」
 entered エンタート 3 単過 < enter v.t ~に入る、入り込む 「動詞」
 very ヴェリー adv 大変mとても 「副詞：strange-looking」
 strange-looking ストレインジルッキング adj 奇妙に見える 「形容詞：man」
 → a very strange-looking man 非常に妙な格好の男が 「主語」

昔ギリシャにアレキサンダー大王という偉大な王が住んでいた。

There once lived in Greece, a great king called Alexander the Great.
 There 「副詞」「動詞」「副詞句」「主語」
 once ワンス adv 一度、かつて、昔、いったん 「副詞：lived」
 lived リバト 3 単過 < live v.i 生きる、住んでいる、暮らす 「動詞」
 in Greece イン・グリース adv. ギリシャに 「副詞句：lived」
 great グレイト adj 偉大な、卓越した、有名な、巨大な
 king キング n. 王、国王
 → a great king 偉大な王
 called コールト p.p < call v.t 呼ぶ → 受動的な意味を持つ形容詞 ~と呼ばれた
 Alexander the Great アレキサンダー大王と → called の補語 → 形容詞句を作る
 → a great king called Alexander the Great アレキサンダー大王という偉大な王が「主語」

参考：

I call him genius. → He is called genius. → A man called genius 天才と呼ばれた男
 called genius を形容詞句として用いる例

第1文型 「主語」「完全自動詞」

数ページ足りない。

There are several pages missing.

There 「be 動詞」「主語」

are アー <be 動詞 vi ある、いる

「動詞」

several セヴラル adj いくつかの、各自の、様々な 「形容詞：pages」

pages ペイジズ pl. < page n. (本の) ページ

missing ミシング adj 有るべき所がない、(～から) 欠けている、無くなっている

→ several pages missing 欠けている数ページが

「主語」

参考：Several pages are missing. 数ページが欠けている。

これ以上時間が浪費されてはいけない。

There must be no more time wasted.

There 「be 動詞」「主語」

must マスト 助動詞 ～しなければならない

must be マスト・ビー 3 単現・必然 v.i ～あるべきである

「動詞句」

no more ノー・モア adj これ以上はない

time を修飾

time タイム n. 時、時間

wasted ウェイスティッド adj 無駄な、不用の、浪費されるべき

→ no more time wasted これ以上浪費されるべき時間は～ない

「主語」

参考：No more time must be wasted. これ以上の時間が浪費されてはならない。

1－4 (04) 「主語」「be 動詞+going」「to 不定詞」

この文型では「近い未来：～しそうだ」または「意向：～するつもりだ」を表す。

不定詞が go, leave, start などの場合には、be going to ... の代わりに進行形を用いて近い未来を表す。

注意：「be 動詞+going」「to 不定詞」は近未来または以降を表す「動詞句」と考えられる。

雨が降りそうだ。

It is going to rain. 「主語」「動詞句」

it イット 天候を表す 「主語」

is going to rain イズ・ゴーイング・トゥ・レイン 3 単現・近未来 v.i 雨が降りそうである 「動詞句」

その仕事はだんだん難しくなりそうだ。

The work is going to be more and more difficult. 「主語」「動詞句」

the work ザ・ワーク n. その仕事は 「主語」

is going to be ... イズ・ゴーイング・トゥ・ビー 3 単現・近未来 v.i ～になりそうだ 「動詞句」

more and more モア・アンド・モア adv. だんだん、ますます 「副詞句」

difficult デフィカルト adj 困難な 「補語」

私たちは来週の日曜日にピクニックに行くつもりだ。

We are going to have a picnic next Sunday. 「主語」「動詞句」「副詞句」

we ウィー n. 私たちは 「主語」

are going to have ... アー・ゴーイング・トゥ・ハヴ 1 複現・意向 v.t ～をするつもりだ 「動詞句」

a picnic ア・ピクニック n. ピクニックを 「目的語」

next Sunday ネクスト・サンデー adv. 来週の日曜日に 「副詞句」

私の息子は教師になるつもりだ。

My son is going to be a teacher. 「主語」「動詞句」

my son マイ・サン n. 私の息子は 「主語」

is going to be イズ・ゴーイング・トゥ・ビー 3 単現・意向 v.i ～になるつもりだ 「動詞句」

a teacher ア・ティーチャー n. 教師に 「補語」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

参考：to 不定詞の代わりに現在分詞を用いる例

君の叔父さんは明日いらっしゃいます。

Your uncle is coming tomorrow.

「主語」「動詞句」「副詞」

Your uncle ユア・アンクル n. 君の叔父さんは

「主語」

is coming イズ・カミング 3 単現・近未来 v.i (近い将来) 来ます

「動詞句」

tomorrow トゥモロウ adv. 明日

「副詞」

私は9時半の列車で出発します。

I am leaving by the 9:30 train.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ 私は

「主語」

am leaving アム・リーヴィング 1 単現・予定・意向 v.i 出発します

「動詞句」

by バイ prep (手段) ～によって、～のそばで、～に従って、～までに

「副詞句」

the 9:30 train サ・ナイン・サティ・トレイン n. 9時半の列車

「目的語」

→ by the 9:30 train 9時半の列車で

今晚彼と一緒に食事をします。

I'm taking dinner with him this evening.

「主語」「動詞句」「副詞句」

I アイ 私は

「主語」

'm taking ... ム・テイキング 1 単現・予定・意向 v.t ～をとります

「動詞句」

dinner デイナー n. 食事、夕食

「目的語」

with him ウイズ・ヒム adv. 彼と一緒に

「副詞句」

this evening ス・イス・イヴニング adv. 今晚

「副詞句」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

1-5 (05) 「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」

この文型の不定詞は「目的：～するために」または「意図：～のように」を表す。to の前に in order または so as を付けることがあるが、意味は同じである。

注意：「to 不定詞」は動詞の目的や意図を示す「副詞句」と考えられる。

私は彼を助けに走った。

I ran to help him.

「主語」「動詞」「副詞句」

ran ラン 1 単過 v.t 走った

「動詞」

to help トゥ・ヘルプ 不定詞 adv. 助けるために

「副詞句」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

彼は良い席をとるために早く行った。

He went early to get a good seat.

「主語」「動詞」「副詞句」

he ヒー 彼は

「主語」

went ウェント 3 単過 v.t 行った

「動詞」

early to get アーリー・トゥ・ゲット 不定詞 adv. 取るために早く

「副詞句」

a good seat ア・グッド・シート n. 良い席を

「目的語」

私たちは休むために立ち止った。

We have stopped to take a rest.

「主語」「動詞句」「副詞句」

have stopped ハヴ・ストップト 1 複現・完了形 v.i 立ち止った

「動詞句」

to take テイク 不定詞 adv. (目的) 取るために

「副詞句」

a rest ア・レスト n. 休憩を

「目的語」

遅れないように急いだ。

I hurried not to be late.

「主語」「動詞」「副詞句」

hurried ハリート 1 単過 v.i 急いだ

「動詞」

not to be ノット・トゥ・ビー 不定詞 adv (目的) ～にならないように

「副詞句」

late レイト adj. 遅い

「補語」

注意：「to 不定詞」の否定形は「not to 不定詞」となる。(not は副詞)

同様に、「to 不定詞」を修飾する副詞(句)は「to 不定詞」の前に置かれる。

第1文型 「主語」「完全自動詞」

彼はその本を手に入れるために来た。

He came in order to get the book.

「主語」「動詞」「副詞句」

came ケム 3 単過 v.t 来た

「動詞」

in order to get イナーダー・トゥ・ゲット 不定詞 adv. 手に入れるために

「副詞句」

the book ザ・ブック n. その本を

「目的語」

私は一番列車に乗るために早く起きた。

I got up early so as to take the first train.

「主語」「動詞」「副詞句」

got up ゴット・アップ v.i ~ 起きた

「動詞」

early so as to take アーリー・ソー・アズ・トゥ・テイク 不定詞 adv. 乗るために早く

「副詞句」

the first train ザ・ファースト・トレイン n. 一番列車に

「目的語」

僕は祖母を見送りに駅へ行った。

I went to the station to see my aunt off.

「主語」「動詞」「副詞句」

went ウェント 1 単過 v.t 行った

「動詞」

to the station to see ...off トゥ・ザ・ステーション・トゥ・シー...オフ 不定詞

adv. 見送るために駅に

「副詞句」

my aunt マイ・アUNT n. 祖母を

「目的語」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

1-6 (06) 「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」

この文型は「結果：(完全自動詞)して(不定詞)する」または「原因：(不定詞)して(完全自動詞)する」を表す。「to 不定詞」は「完全自動詞」の動作に対して、その結果や原因を表す「副詞句」を付け加えたものと考えることができる。

私はもう一度やってみたが、やっぱりだめだった。

I tried again only to fail.

「主語」「動詞句」「副詞句」

tried トライト` 1 単過 v.i やってみた

「動詞句」

again アゲイン adv もう一度

「副詞」

only to fail オンリー・トゥ・フェイル adv. しかし結局は失敗した

「副詞句」

注意：「副詞」 only は「結局は」の意味で、「to 不定詞」を修飾する。(接続詞的)

彼は 80 まで生きるでしょう。

He will live to be eighty years old.

「主語」「動詞句」「副詞句」

will live ウィル・リヴ` 3 単未・推量 v.i 生きるでしょう

「動詞句」

to be eighty years old トゥ・ビー・エイティー・イヤーズ・オールド`

adv. (結果として) 80 歳になるまで

「副詞句」

→ will live to be eighty years old 「生きた結果 80 歳になるでしょう」というニュアンス。

懐かしい昔が過ぎ去って二度と帰ってこない。

The good old days have gone never to return.

「主語」「動詞句」「副詞句」

The good old days ザ・グッド・オールド・デイズ` n. 古き良き日々が

「主語」

have gone ハヴ・ゴーン` 3 複現・完了形(go)v.i 過ぎ去った

「動詞句」

never to return ネヴァー・トゥ・リターン adv. (結果として) 戻らない

「副詞句」

彼は自分の誤りを知るようになった。

He has come to see his error.

「主語」「動詞句」「副詞句」

has come ハズ・カム` 3 単現・完了形(come)v.i ~になった

「動詞句」

to see トゥ・シー` 不定詞 adv. (結果として) 知るように

「副詞句」

his error エラー n. 自分の誤りを

「目的語」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

参考：

彼は偉人になった。

He became a great man.

「主語」「動詞」「補語」

became ビケイム 過去形 < become v.i ~になる (状態)

「動詞」

a great man 偉大な人

「補語」

注意：come to の後はある行為を示す動詞が来るが、

become の後はある状態を示す「名詞」または「形容詞節」が来る。

彼は彼女の成功を聞いて喜んだ。

He rejoiced to hear of her success.

「主語」「動詞」「副詞句」

rejoiced リジョイス・オブ 3 単過・原因 v.i 喜んだ

「動詞」

to hear トゥ・ヒア 不定詞 adv. ~を聞いて

「副詞句」

of her success ハー・サセス n. 彼女の成功を

「目的語」

注意：原因を表す不定詞が自動詞の後にくる例はきわめて少ない。

1-7 (07) 「主語」「完全自動詞+前置詞」「目的語」「副詞句」

この文型では「完全自動詞」に一定の「前置詞」を付けて、「他動詞」のように用いる。
他動詞として受動態でも用いられるが「前置詞」を忘れないよう注意が必要である！

注意：「完全自動詞」が 他動詞として機能するように見えるが、前置詞「目的語」は「副詞句」であり「間接目的語」として機能している。

神を信仰する人は少ない。

Few people believe in God. 「主語」「動詞」「副詞句」
few people フューピープル pl.n. 人々は（ほとんど～しない） 「主語」
believe ビリーヴ 3 単現 v.i. ～の存在を信じる、信仰する 「動詞」
in God ゴッド adv. 神（の存在）を 「副詞句」

トムと同意見の者が何人いるか？

How many agree with Tom? 「主語」「動詞」「目的語」
How many n. 何人が 「主語」
agree アグリー v.i. （人と）賛成する 「動詞」
with Tom ウイズ・トム adv. トムの言う事に 「副詞句」

彼女は疑い深そうに彼をじっと見た。

She gazed at him doubtfully. 「主語」「動詞」「副詞句」
gazed ゲイズト 3 単過 < gaze v.i. （+at を）凝視した 「動詞」
at him アット・ヒム adv. 彼を 「副詞句」
doubtfully ダウトフリー adv. 疑わしく 「副詞」

僕は行くことを主張した。

I insisted on going. 「主語」「動詞」「副詞句」
insisted インシステット 1 単過 < insist v.i. （+on を）主張した 「動詞」
on going ゴーイング adv. 行くことについて 「副詞句」

第1文型 「主語」「完全自動詞」

彼がそんな事をしたとは驚いた。

I wonder at his doing so.

「主語」「動詞」「副詞句」

wonder ワンダー v.i (+at ～に) 驚く

「動詞」

at his doing so アット・ヒズ・ドゥイング・ソ adv. 彼のそのような行為に対して

「副詞句」

我々は彼の帰りを待っている。

We are waiting for him to arrive.

「主語」「動詞句」「副詞句」

are waiting アー・ウェイティング 1 複現・進行形 v.i ～を待っている

「動詞句」

for him to arrive フォー・ヒム・トゥ・アライヴ adv. 彼が到着するのを

「副詞句」

him は to arrive の「主語」の役割

君の言いたい事を聞こう。

I will listen to what you have to say.

「主語」「動詞句」「副詞句」

will listen ウィル・リスン 1 単現・意志 v.i ～を聞きます

「動詞句」

to what トゥ・フワット adv. 事について

「副詞句」

you ユー pron 君が

「主語」

have to say ハブ・トゥ・セイ 2 単現・必要 v.t 言わなければならない

「動詞句」

万事は君が試験にパスするかどうかにかかっている。

Everything depends on whether you pass the examination.

「主語」「動詞」「副詞節」

Everything エヴリスィング pron すべての事(物)、万事

「主語」

depends ディペンズ 3 単現 < depend v.i (+on に) 依存する

「動詞」

on whether オン・ウェザー conj. (～する) かどうかにか

「副詞節」

you ユー pron 君が

「主語」

pass パス 2 単現 v.t ～に合格する、パスする

「動詞」

the examination スィ・イグザミネーション n. 試験に

「目的語」

1-8 (08) 「It」「完全自動詞」「主語：名詞節」

この文型に用いられる完全自動詞は (seem, appear, happen, chance) などの非人称動詞で、
「形式主語 It」で始まり、後に「主語：名詞節」が置かれる。

彼は目が見えないようだ。

It seems that he is blind. 「形式主語 It」「完全自動詞」「主語：名詞節」

seems 3 単現 < seem v.i ~のように思われる、~のように見える 「動詞」

that conj. (~する) ということ、(名詞節を形成する)

he is blind 彼は盲目である

→ that he is blind 彼は目が見えないということ 「主語：名詞節」

その日たまたま私は外出していた。

It happened that I was out that day. 「形式主語 It」「完全自動詞」「主語：名詞節」

happened 過去形 < happen v.i (偶然に~が) 起こる 「動詞」

that conj. (~する) ということ、(名詞節を形成する)

I was out 私は外出していた

that day その日 「副詞句：was out」

→ that I was out that day 私がその日外出していたこと 「主語：名詞節」

私たちは偶然公園で彼に会った。

It chanced that we met him in the park. 「形式主語 It」「完全自動詞」「主語：名詞節」

chanced 過去形 < chance v.i たまたま~する 「動詞」

we met him 私たちは彼に会った

in the park 公園で 「副詞句：met」

→ that we met him in the park 私たちが公園で彼に会ったこと 「主語：名詞節」

だからといって彼は幸福だということにはならない。

It does not follow from this that he is happy.

「形式主語 It」「完全自動詞」「副詞句」「主語：名詞節」

does not follow 否定 v.i (It を形式主語にして) (~と) ということにならない 「動詞句」

from this このことから、だからといって 「副詞句：follow」

→ that he is happy 彼が幸福であるということ 「主語：名詞節」

彼が来ようと来まいと構わない。

It does not matter whether he comes or not. 「形式主語 It」「完全自動詞」「主語：名詞節」

does not matter 否定 v.i (事が) 重要でない、構わない 「動詞句」

→ whether he comes or not 彼が来るか来ないかということ 「主語：名詞節」

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

使われる動詞は be 動詞のほかに appear, become, feel, grow, look, remain, seem, smell, sound, taste, turn など。

2-1 (09) 「主語」「be 動詞」「補語（名詞類）」

この文型で使われる be 動詞は存在の意味を表す完全自動詞ではなく、「～である」という意味の不完全自動詞である。「補語（名詞類）」には名詞、代名詞、不定詞、動名詞、名詞句、名詞節がある。

彼は親切な少年である。

He is a kind boy.

「主語」「be 動詞」「補語」

a 不定冠詞 一つの

kind カインド adj 親切な、優しい、寛大な、ためになる

boy ボーイ n 男の子、少年

→ a kind boy 親切な少年

「補語：名詞句」

カレーライスは僕の好物だ。

Curry and rice is my favorite dish.

「主語」「be 動詞」「補語」

curry and rice カリ・アンド・ライス n. カレーライス

「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である

「動詞」

my adj. 所有形容詞 私の

favorite フェイバリット adj. 気に入りの、いちばん好きな

dish デイッシュ n. 料理、食物

→ my favorite dish n. 僕の好物

「補語：名詞句」

句」

この本は私のだ。

This book is mine.

「主語」「be 動詞」「補語」

this book デイス・ブック n. この本

「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である

「動詞」

mine マイン pron 私のもの

「補語：代名詞」

私がここにきた目的は研究の資料を集めることだ。

My object in coming here is to collect material for my study. 「主語」「be 動詞」「補語」

my object マイ・オブジェクト n. 対象、目的

in イン prep. ～において、～で、～の中に、～について、～に関して、～の後に

coming here カミング・ヒア ここに来ること

→ My object in coming here 私がここにきた目的 「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である 「動詞」

to collect トゥ・コレクト to 不定詞 ～を集めること

material マテリアル n. 材料、素材、資料、データ

for my study フォー・マイ・スタディ 研究のための 「形容詞句：material」

→ to collect material for my study 研究の資料を集めること 「補語：名詞句」

彼の趣味は郵便切手を集めることだ。

His hobby is collecting postage stamps. 「主語」「be 動詞」「補語」

his hobby ヒズ・ホビー n. 彼の趣味 「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である 「動詞」

collecting コレクティング 動名詞 ～を集めること

postage stamps ポスティジ・スタンプ n. 郵便切手

→ collecting postage stamps 郵便切手を集めること 「補語：名詞句」

問題は次にやるべき事柄だ。

The question is what to do next. 「主語」「be 動詞」「補語」

the question ザ・クエスチョン n. 問題 「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である 「動詞」

what フワット pron 何、どんなもの、事

to do トゥ・ドゥー to 不定詞の形容詞用法 すべき：what を修飾

next ネクスト adv. 次に、今度は：do を修飾

→ what to do next 次にすべき事 「補語：名詞句」

困ったことは彼が英語を話せないことだ。

The trouble is that he cannot speak English. 「主語」「be 動詞」「補語」

the trouble ザ・トラブル n. 心配、心配事、苦勞、悩み、災難、混乱、故障 「主語」

that ザット conj. (～する) ということ：名詞節を導く

he cannot speak English 彼は英語をはなせない

→ that he cannot speak English 彼が英語を話せないこと 「補語：名詞節」

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

ここは僕の降りる所だ。

This is where I get off.

「主語」「be 動詞」「補語」

this ズィス pron これ、ここ（場所）

「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である

「動詞」

where ウェア pron 場所を表す関係代名詞：先行詞は this

I get off 私が（その場所に）降りる

→ where I get off 私が降りる場所

「補語：副詞節」

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

2-2 (10) 「主語」「be 動詞」「補語（形容詞類）」「副詞句」

この文型で使われる be 動詞は存在の意味を表す完全自動詞ではなく、「～である」という意味の不完全自動詞である。「補語（形容詞類）」には形容詞、形容詞句、現在分詞、過去分詞がある。

英語は学ぶのに難しい。

English is difficult to learn. 「主語」「be 動詞」「補語」「副詞句」
 english イングリッシュ n 英語、イギリス人 「主語」
 is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である 「動詞」
 difficult ディフィカルト adj 難しい、困難な 「補語：形容詞」
 to learn 学ぶのが、(目的を表す) difficult を修飾 「副詞句」
 → difficult to learn 学ぶのに難しい 「補語：形容詞句」と考えてもよい

君の声は美しい。

Your voice is sweet. 「主語」「be 動詞」「補語」
 your voice ユア・ヴォイス n. 君の声 「主語」
 is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である 「動詞」
 sweet スイート adj. 良い声の、美声の 「補語：形容詞」

私はこれまで一度も病気で寝たことはありません。

I have never been ill in bed. 「主語」「be 動詞」「補語」「副詞句」
 have never been 現在完了形の否定 ～であったことがない 「動詞句」
 ill イル adj. 病気の 「補語：形容詞」
 in bed イン・ベッド adv. 床に就いて 「副詞句：ill」
 → ill in bed 病気で床に就いた 「補語：形容詞句」と考えてもよい

これは重要ではない。

This is of no importance. 「主語」「be 動詞」「補語」
 this ズィス pron これ 「主語」
 is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 ～である 「動詞」
 of no importance オヴ・ノー・インポータンス adj. 重要性のない 「補語：形容詞句」

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

その出来事はまったく画期的だ。

The event is quite epochmaking.

「主語」「be 動詞」「補語」

the event ザ・イヴェント n. 出来事、事件、催し

「主語」

is イズ < be ビー v.i 不完全自動詞 〜である

「動詞」

quite クワイト adv. まったく、完全に : epochmaking を修飾

epochmaking エポックメイキング adj. 画期的な、非常に重要な

→ quite epochmaking 全く画期的な

「補語：形容詞句」

私は非常に疲れた。

I was very tired.

「主語」「be 動詞」「補語」

I アイ pron 私

「主語」

was ワズ 過去形 < be ビー v.i 不完全自動詞 〜である

「動詞」

very ヴェリー adv. 非常に、大変、とても : tired を修飾

tired タイアド adj. 疲れた、飽きた

→ very tired 非常に疲れた

「補語：形容詞句」

2-3 (11) 「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」

この文型で使われる be 動詞以外の不完全自動詞は次の三通りがある。

- (1) become, come, get, grow, turn, fall, prove, go など「ある状態になる」意味のもの。
 - (2) remain, stand, lie, keep, continue など「ある状態にとどまっている」意味のもの。
 - (3) feel, look, seem, appear, smell, taste, sound など「感覚」に関するもの。
- 上記の動詞の中で補語として名詞類をとるものは become, look, seem などである。

彼女は貧乏になった。

She became poor.

「主語」「不完全自動詞」「補語」

became ビケイム 過去形 < become v.i なる

「動詞」

poor プア adj. 貧しい、貧乏な

「補語：形容詞」

彼は学者になった。

He became a scholar.

「主語」「不完全自動詞」「補語」

became ビケイム 過去形 < become v.i なる

「動詞」

a scholar ア・スカラー n. 学者、学識者、物知り

「補語：名詞句」

その一行は寒さと飢えと疲労を感じた。

The party felt cold, hungry and tired.

「主語」「不完全自動詞」「補語」

the party その一行

「主語」

felt フェルト 過去形 < feel フィール v.i ~の感じを覚える

「動詞」

cold, hungry and tired 寒さと飢えと疲労

「補語：形容詞句」

君の夢はすぐに正夢となるだろう。

Your dream will come true very soon.

「主語」「不完全自動詞句」「補語」「副詞句」

your dream ユア・ドリーム n. 君の夢

「主語」

will ウィル 助動詞 単純未来 ~だろう

come カム v.i (SVC) ~になる (Cは形容詞または分詞)

(come to 名詞) ~になる

→ will come ~になるだろう

「動詞句」

true トゥルー adj. 真実の、本当の、本物の

「補語：形容詞」

very soon ヴェリー・スーン adv. すぐに

「副詞句：動詞句」

我々は長い間沈黙のままであった。

We remained silent for a long time.

「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」

we ウィーpron 我々

「主語」

大人になっても大切な 中学生の英単語
第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

remained リメインド 過去形 < remain v.i (SVC)~の(状態の) ままである 「動詞」
silent サイレント adj. 無言の、沈黙した、無口の 「補語：形容詞」
for a long time フォー・ア・ロング・タイム 長い間 「副詞句：remained」

彼はその問題について黙っている。

He keeps quiet about the matter. 「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」
keeps キープス 3 単現 < keep v.i (SVC)ずっと~のままである (C は形容詞) 「動詞」
(keep on doing)~し続ける
quiet クワイエット adj. (+about ~について)黙っている 「補語：形容詞」
about the matter アバウト・ザ・マター その問題について 「副詞句：keeps」

君は近頃顔色が悪いね。

You look pale these days. 「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」
look ルック v.i (SVC)~に見える (C は形容詞・名詞) 「動詞」
(look like 名詞)~のように見える
pale ペイル adj. (顔が) 青白い、青ざめた 「補語：形容詞」
these days ズィーズ・デイズ adv. 近頃、最近は 「副詞句：look」

この花は良い匂いがする。

This flower smells sweet. 「主語」「不完全自動詞」「補語」
this flower ズィス・フラワー n. この花 「主語」
smells スメルズ 3 単現 < smell v.i (SVC)~の匂いがする (C は形容詞) 「動詞」
(smell of 名詞), (smell like 名詞)~の匂いがする
sweet スィート adj. 甘い、かぐわしい、良い匂いの 「補語：形容詞」

彼は鏡の前に身動き一つせずに立っていた。

He stood motionless before the mirror. 「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」
stood ストゥッド 過去形 < stand v.i (SVC)~の状態で立っている 「動詞」
motionless モーションレス adj. 動かない、静止した 「補語：形容詞」
before the mirror. ビフォー・ザ・ミラー adv. 鏡の前に 「副詞句：stood」

彼女は貧しく、孤独のうちに死んだ。

She died poor and alone. 「主語」「不完全自動詞」「補語」
died ダイド 過去形 < die v.i (SVC)~の状態で死ぬ (C は名詞または happy, young, rich, poor などの形容詞) 「動詞」
poor and alone プア・アンド・アローン adj. 貧しく・孤独で 「補語：形容詞句」

2-4 (12) 「主語」「不完全自動詞」「補語」

この文型の補語は「時間」、「距離」、「方向」、「目方」、「方法」などを表すものである。

これらはもともと名詞で一見動詞の目的語のように見えるが、副詞的に用いられている。

come, go, walk, run, fly, jump, ride, sail などの動詞が用いられる。

私は半時間走った。

I ran half an hour.

「主語」「不完全自動詞」「補語」

ran ラン 過去形 <run v.i 走る

「動詞」

half an hour ハーフ・アナワ n. 半時間

「補語」

私は10マイル歩いた。

I have walked ten miles.

「主語」「不完全自動詞句」「補語」

have walked 歩いた 現在完了形

「動詞句」

ten miles 10 マイル

「補語」

どうぞこちらへ歩いていらっしやい。

Step this way, please.

「不完全自動詞」「補語」

step ステップ v.i 歩を進める、歩く

「動詞」

this way ズイス・ウエイ この方向に

please プリーズ どうぞ

→ this way, please どうぞこちらへ

「補語」

その赤ちゃんの目方は9ポンドである。

The baby weighs nine pounds.

「主語」「不完全自動詞」「補語」

the baby ザ・ベイビー n. その赤ちゃん

「主語」

weighs ウェイズ 3単現 v.i (SVC)重さが〜である

「動詞」

nine pounds ナイン・パウンズ n. 9ポンド

「補語」

彼は字がうまい。

He writes a good hand.

「主語」「不完全自動詞」「補語」

writes ライツ 3単現 v.i 書く

「動詞」

a good hand 良い手 → 上手に

「補語」

→ writes a good hand 字がうまい

注意：writes a bad hand 字がへただ

2-5 (13) 「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

この文型の to 不定詞は「予定：～するはずである、する予定である」、「義務：～すべきである」、「運命：なにをする運命にある」、「可能：～することができる」を表す。

to 不定詞に完了不定詞を使用すると、非実現の意味を表す。

私たちは今日集会を開く予定です。

We are to have a meeting today.

「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

have a meeting 集会を開く

→ to have a meeting today 今日集会を開く予定

「補語 (to 不定詞)」

君は責められるべきだ。

You are to blame.

「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

blame ブレイム v.t 非難する、責める

to blame ← to be blamed 「責められるべき」の意味

「補語 (to 不定詞)」

注意：能動態不定詞を受動態の意味に用いるのはこの様に限られた例だけである。

この家は貸家です。

This house is to let.

「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

this house この家

「主語」

to let ← to be let 「貸されるべき」の意味

「補語 (to 不定詞)」

彼らは二度と会えない運命にあった。

They were never to meet again.

「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

never to 不定詞 不定詞を否定する、→ no to 不定詞 も不定詞を否定する

meet again 再び会う

→ never to meet again 二度と会えない運命

「補語 (to 不定詞)」

雲一つ見えなかった。

Not a cloud was to be seen.

「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

Not a cloud ナタクラウド n. 一つの雲も～ない

「主語」

to be seen (可能) 見ることができる

「補語 (to 不定詞)」

彼女は5月に結婚することになっていた (がしなかった)。

She was to have been married in May.

「主語」「be 動詞」「補語 (to 不定詞)」

to have been married in May 5月に結婚することになっていた

「補語 (to 不定詞)」

2-6 (14) 「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定詞)」

文型 2-5 の「be 動詞」が他の「不完全自動詞」に変わった文型である。

使用される動詞は seem, appear, happen, chance, prove, turn out など。to 不定詞の to be は省略されることがある。完了不定詞を用いることも可能である。

彼は鋭敏な少年のように見える。

He seems (to be) a brilliant boy. 「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定詞)」

seems 3 単現 v.i (SV[to be]C) S が (人に) ~のように思われる、見える

brilliant ブリリアント adj. 輝く、りっぱな、優秀な、才気あふれた、鮮やかな

→ (to be) a brilliant boy 優秀な少年 (である) 「補語 (to 不定詞)」

彼らはそれに気が付かないように見えた。

They appeared not to notice it. 「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定詞)」

appeared アピアド 過去形 v.i (SVto do) ~するようだ、不定詞の否定は not to do

notice ノーティス v.t (事に) 気が付く、注意する、注目する

→ not to notice it それに気が付かない 「補語 (to 不定詞)」

僕は偶然そこで彼に会った。

I happened to see him there. 「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定詞)」

happened ハプンド 過去形 v.i (SVto do) 偶然~する、たまたま~する

(It happen that 節) 偶然~ということである

see スィー v.t 見る、(人)を訪問する、(人)に会う、(人)を見送る

→ to see him there そこで彼に会う 「補語 (to 不定詞)」

その噂は本当だという事が分かった。

The rumor proved (to be) true. 「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定詞)」

the rumor ザ・ルーマー n. その噂

「主語」

proved プルーヴド v.i (SV[to be]C) ~であると分かる、判明する

(to be) true 本当 (である) 「補語 (to 不定詞)」

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

彼は嘘つきだという事が分かった。

He turned out (to be) a liar.

「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定

詞)」

turned out ターンダウト過去形 < turn out ターンナウト v.i (+[to be]C) 判明する

(to be) a liar ア・ライアー n. 嘘つき (である)

「補語 (to 不定詞)」

これは重要な点だったように思われる。

This seems to have been an important point.

「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定

詞)」

seems 3 単現 v.i (SV[to be]C) S が (人に) ~のように思われる、見える

have been ... 現在完了形 ~であった

an important point 重要な点

→ to have been an important point 重要な点だった

「補語 (to 不定詞)」

彼はその事業に失敗してしまったように見えた。

He appeared to have failed in the enterprise.

「主語」「不完全自動詞」「補語 (to 不定

詞)」

appeared アピアド 過去形 v.i (SVto do) ~するようだ、不定詞の否定は not to do

have failed in ... 現在完了形 ~に失敗した

the enterprise ズィ・エンタープライズ n. 事業、冒険心、企業、会社

→ to have failed in the enterprise その事業に失敗してしまった

「補語 (to 不定詞)」

2-7 (15) 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」

この文型の「to 不定詞」は無くても文として成立しているので「補語」の一部分ではない。「補語」を修飾する「副詞句」と考えられる。「to 不定詞」の役割は「補語」を限定したり、感情の原因を表したり、判断の基準や程度または結果を表す。
また、「補語」for+目的語「to 不定詞」の形式によって不定詞の主語を追加できる。

「to 不定詞」の役割と「補語」の関係は、
限定する場合の補語 : able, unable, easy, difficult, hard, good, wrong, sure, certain, free, eager, anxious, ready, willing, apt, careful などの形容詞が用いられる。

感情の原因の場合 : glad, happy, sorry, astonished, surprised, delighted, disappointed, grieved などの形容詞と過去分詞が用いられる。

判断の基準の場合 : mad, crazy, foolish, a fool, simple, cruel などの形容詞または名詞が用いられる。

程度または結果を示す場合 : 補語の形容詞に too, enough, so (...as) が付く。

悪習は直しにくい。

A bad habit is hard to get rid of. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
a bad habit ア・バッド・ハビット n. 悪習 「主語」
hard ハード adj. 難しい、困難な 「補語」
to get rid of トゥ・ゲット・リッド・オブ 取り除くのが 副詞句 「to 不定詞 : hard を修飾」

彼は誰とでも喜んで握手した。

He was ready to shake hands with everybody. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
ready レディー adj. 喜んで～する、進んで～する 「補語」
shake hands シェイク・ハンズ 握手する
with everybody ウイズ・エヴリバディ 誰とでも
→ to shake hands with everybody 誰とでも握手する 「to 不定詞 : ready を修飾」

あなたのお手伝いが出来てうれしい。

I am glad to help you. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
glad グラッド adj. うれしく思う 「補語」
to help you あなたの手伝いをして (原因) 「to 不定詞 : glad の原因」

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

財布がなくなっているのを知って彼は驚いた。

He was surprised to find his purse gone. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
 surprised サプライズド adj. 驚いた 「補語」
 find ファインド v.t. ～と分かる、～と知る
 his purse ヒズ・パース 彼の財布 find の目的語
 gone ゴーン adj. 去った、無くなった find の補語
 to find his purse gone 彼の財布がなくなったのを知って 「to 不定詞：surprised の原因」

彼女はそんな誤りをするとは間抜けだった。

She was stupid to make such a mistake. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
 stupid スチューピッド adj. 馬鹿な、愚かな、間抜けな 「補語」
 to make such a mistake そんな間違いをするとは 「to 不定詞：判断の基準」

彼はそんな事をするとは気でも狂っているに違いない。

He must be mad to do such a thing. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
 must be マスト・ビー ～であるに違いない
 mad マッド adj. 気が狂った、荒れ狂った、苛立って、熱狂して、無謀な 「補語」
 to do such a thing そんな事をするのは 「to 不定詞：判断の基準」

この箱はその服を入れるのに丁度きっかりの大きさだ。

This box is just large enough to contain the suit. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
 this box ゼイス・ボックス この箱 「主語」
 just ジャスト adv. ちょうど、正確に → large を修飾
 large ラージ adj. 大きい、多い
 enough イナフ adv. 十分に → large を修飾
 → just large enough ちょうど十分な大きさの 「補語：形容詞句」
 to contain the suit トゥ・コンテイン・ザ・スートゥ その服を入れるのに 「to 不定詞：程度」

原子はあまり小さいので見えない。

Atoms are too small to be seen. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
 atoms アトムズ n. pl. 原子 「主語」
 too トゥー adv. (副詞・形容詞の修飾) あまりにも、～すぎる → small を修飾
 small スモール adj. 小さい、狭い、小型の
 → too small 小さすぎる 「補語」
 to be seen 見られるには (受身) 見た結果として small と判断 「to 不定詞：結果」

注意：程度や結果を示す場合、補語の形容詞に too, enough, so(...as)が付く。

それを信ずるほど馬鹿な者はいない。

No one is so foolish as to believe it. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
no one ノー・ワン n. 誰も～ない 「主語」
so foolish as ソー・フーリッシュ・アズ それほど馬鹿な 「補語」
to believe it トゥ・ビリーヴ・イット それを信ずるくらい 「to 不定詞：程度」

彼は幸運にもその大学に入学した。

He was so fortunate as to enter the college. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
so fortunate as ソー・フォーチュニット・アズ それほど幸運な、幸運にも 「補語」
to enter the college トゥ・エンター・ザ・カレッジ その大学に入学するとは 「to 不定詞：結果」

明日の晩までにはこの仕事を仕上げられないだろう。

I shall not be able to finish this work by tomorrow evening. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
shall not be シャル・ナット・ビー 一人称では単純未来 ～だろう（未来形）
able エイブル adj. ～することが出来る 「補語」
to finish this work トゥ・フィニッシュ・イズ・ワーク この仕事を終える
by tomorrow evening バイ・トモロウ・イヴニング 明日の晩までに
→ to finish this work ... 明日の晩までにこの仕事を終えるのは 「to 不定詞：限定」

注意：未来や完了時制では can や cannot が使えないので be able, be unable を利用する。

彼は働くことが出来なかった。

He has been unable to work. 「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」
has been ハズ・ビーン ～だった（現在完了）
unable アネイブル adj. ～することが出来ない 「補語」
to work トゥ・ワーク 働くことが 「to 不定詞：限定」

2-8 (16) 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

この文型の「補語」は形容詞または過去分詞である。「補語」と「前置詞」が結合して熟語になっているので、「be 動詞」+「補語」+「前置詞」の慣用句として記憶する。

我々は手不足だ。

We are short of hands. 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

we ウィー 我々 「主語」

are アー v.i. ～である

short ショート adj. 短い、不十分な、(of～が) 不足した 「補語」

of hands オヴ・ハンズ 手が 「前置詞+目的語」

→ be short of ... 「～が不足している」(慣用句)

アメリカは天然資源が豊富である。

America is rich in its natural resources. 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

america アメリカ n. アメリカ 「主語」

rich リッチ adj. 裕福な、豊かな、(+in ～に) 富んでいる 「補語」

natural resources ナチュラル・リソース n. 天然資源

→ in its natural resources 天然資源が 「前置詞+目的語」

→ be rich in ... ～が豊富である(慣用句)

彼は学生に人気がある。

He is popular with the students. 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

popular ポピュラー adj. (+among, with ～に) 人気のある、評判の良い 「補語」

with the students ウイズ・ザ・スチューデントズ 学生たちに 「前置詞+目的語」

→ be popular with ... ～に人気がある、評判がいい(慣用句)

和歌山はミカンで有名である。

Wakayama is famous for its tangerines. 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

wakayama 和歌山 「主語」

famous フェイマス adj. (+for/as ～で／～として) 有名な、名高い 「補語」

tangerines タンジェリーンズ n.pl. タンジェリンオレンジ

→ for its tangerines ミカンで 「前置詞+目的語」

→ be famous for ... ～で有名である(慣用句)

彼は英文学の研究に没頭してきた。

He has been devoted to the study of English literature.

「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

has been ハズ・ビーン ～してきた（現在完了形）

devoted デヴォーテッド adj. (+to 仕事などに) 献身的な、熱心な

「補語」

to the study トゥ・ザ・スタディ 研究に

of English literature オフ・イングリッシュ・リタチャー 英文学の

→ to the study of English literature 英文学の研究に

→ be devoted to ... ～に没頭している（慣用句）

日本語は英語と全く相違している。

Japanese is quite different from English. 「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

Japanese ジャパニーズ n. 日本語

「主語」

quite クワイト adv. (wrong, perfect などを修飾して) まったく different を修飾

different デファラント adj. (+from ～とは、～の点で) 違った、異なった、別の

→ quite different 全く異なる

「補語」

from English フロム・イングリッシュ 英語とは

「前置詞+目的語」

→ be different from ... ～とは異なる（慣用句）

昨日彼は学校を休んだ。

He was absent from school yesterday.

「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

語」

absent アブセント adj. (+from いるべき場所に) 不在の、欠席の

「補語」

from school yesterday フロム・スクール・イスタディ 昨日学校に

「前置詞+目的語」

→ be absent from ... ～を欠席する（慣用句）

彼は貧乏に慣れている。

He is accustomed to poverty.

「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

語」

accustomed アカスタムド adj. (+to ～に) 慣れた

「補語」

to poverty トゥ・ポヴァティ 貧乏に

「前置詞+目的語」

→ be accustomed to ... ～に慣れている（慣用句）

僕はあの外国人と知り合いだ。

I am acquainted with that foreigner.

「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」

acquainted アクエインテッド adj. 熟知した

「補語」

with that foreigner ウイズ・ザット・フォリナー あの外国人と

「前置詞+目的語」

→ **be acquainted with ...** ～（人）と知り合いである（慣用句）

その他の慣用句

- be afraid of ... ～（人・物・事）を恐れる
- be angry with ... ～（人に）腹を立てる
- be angry about ... ～（事に）腹を立てる
- be anxious about ... ～（人・物・事）を心配する
- be anxious for ... ～（物・事）を切望する
- be ashamed of ... ～を恥じている
- be aware of ... ～に気が付いている
- be bound for ... （列車などが）～行きである、～に行こうとしている
- be capable of ... ～をする可能性がある
- be careful of ... ～（人・物・事）に気を付ける、～に注意する
- be common to ... ～に共通である
- be composed of ... ～から出来ている
- be contrary to ... ～に反する
- be crowded with ... ～で混み合っている、～で混雑している
- be delighted with ... ～を喜んでいる、～を気に入っている
- be doubtful of ... ～を疑っている、～を怪しんでいる
- be due to ... ～のためである、～によるものである
- be engaged in ... ～に従事している、～に没頭している
- be equal to ... ～と等しい、～に耐える
- be essential to ... ～にとって不可欠の、～にとって極めて重要な
- be familiar with ... ～（人と）親しい、～（物・事）に精通している
- be far from ... ～には程遠い、決して～ではない
- be fit for ... ～に適任である
- be fond of ... ～（人・物・事）が大好きである
- be free from ... ～に悩まされない、～の心配がない
- be full of ... ～で溢れるほど一杯である
- be good at ... ～に熟達している、～が得意である
- be impressed with ... ～に感動する
- be independent of ... ～に頼らない、～から独立している、～と無関係である
- be inferior to ... ～より劣っている、～より下級である
- be interested in ... ～に興味（関心）を持っている
- be lacking in ... ～が不足している
- be late for ... ～に遅れた、～に遅刻した

第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

be made from ...	～から作られる（原料が見て分からない場合）
be made of ...	～で出来ている（原料が見て分かる場合）
be present at ...	～に出席している、～に居合わせる
be proud of ...	～（人・物・事）を誇りにしている
be related to ...	～に関係がある
be responsible for ...	～に責任がある
be satisfied with ...	～に満足している
be sorry for ...	～（人）を気の毒に思う
be sorry about ...	～（事）を気の毒に思う
be superior to ...	～（人・物・事）より優れている
be sure of ...	～（物・事）を確信している
be surprised at ...	～に驚く
be thankful for ...	～に感謝している、～を有難く思う
be tired of ...	～に飽きた
be tired with ...	～して疲れた
be worthy of ...	～に値する、～の価値がある
be wrong with ...	～（物・事）が具合が悪い、故障している

2-9 (17) 「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」

この文型の「補語」は形容詞または過去分詞で次の二種類に分けられる。

「感情」を表すもの：sorry, glad, content, thankful, surprised, pleased, delighted,

「確信、疑惑」を表すもの：sure, certain, confident, convinced, doubtful, afraid, ...

文末に来る「名詞節」を導く that は省略されることが多い。疑惑を表す補語の場合は that の代わりに whether, what, if, when, where, why, how などが用いられる。

また、be 動詞のほかに look, feel, become など用いられる。

「名詞節」は「補語」の原因、目的、願望、可能性などを表す、副詞的に補語を修飾。

君が良くなって嬉しい。

I am glad (that) you have got well.

「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」

am < be v.i (SVC that 節) (節の内容が) ~である

glad グラッド adj. (～を、～という事を、～して) 嬉しく思う

「補語」

have got well 現在完了形 < get well v.i 良くなる

→ (that) you have got well 君が良くなって

「名詞節：副詞的に感情の原因を表す」

約束を破ってすみません。

I am sorry (that) I broke my word.

「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」

am < be v.i (SVC that 節) (節の内容が) ~である

sorry ソーリー adj. (行為を、～する事を、～という事を) すまなく思う

「補語」

(that) I broke my word 私が約束を破った事

「名詞節：原因」

遅れはしまいかと思う。

I am afraid (that) we are not in time.

「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」

afraid アフレイド adj. (+that 節) ~するのではないかと心配する、恐れる

「補語」

in time adj. (～するのに) 間に合って、遅れずに

→ we are not in time 私たちは間に合わない

「名詞節：可能性」

私は万事うまく行くだろうと確信している。

I am convinced (that) everything will go well.

「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」

節」

convinced adj. (+that 節) (～と) 確信している

「補語」

go well v.i 上手く行く

→ (that) everything will go well 全て上手く行く

「名詞節：願望・可能性」

彼が勝つかどうか分からない。

I am doubtful whether he will win. 「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」
doubtful ダウトフル adj. (～について、～かどうか) 疑っている、確かでない 「補語」
whether ウェザー conj. (名詞節を導く) ～かどうか
→ whether he will win 彼が勝つかどうか 「名詞節：可能性」

彼が何をするか私には分からない。

I am not sure what he will do. 「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」
sure シュア adj. (+that 節) ～を確信している、～に自信がある 「補語」
what フワット pron 何を do の目的語
→ what he will do 彼が何をするかという事 「名詞節：可能性」

彼は遅刻して残念そうな顔つきだった。

He looked sorry that he was late. 「主語」「look」「補語」「名詞節」
looked ルクト 過去形 < look v.i (SVC)～のように見える、～に似ている
sorry adj. (+that 節) (～することを、～ということ)を 残念に思う 「補語」
was late < be late v.i 遅れる、遅刻する
→ that he was late 彼が遅刻した事 「名詞節：原因」

彼女は間違いなくケチだと思った。

I felt sure that she was stingy. 「主語」「feel」「補語」「名詞節」
felt < feel v.i (SVC) (～であるかのような) 気がする
sure シュア adj. 信頼できる、確かな 「補語」
→ felt sure (～であることは) 間違いなかった
stingy スティンギー adj. けちな、しみつたれた
→ that she was stingy 彼女はケチだという事 (時制の一致) 「名詞節：可能性」

大雪になるかもしれないと彼は心配になった。

He became afraid that it might snow heavily. 「主語」「become」「補語」「名詞節」
afraid アフレイド adj. (～するのではないかと) 心配する、恐れる 「補語」
→ became afraid 過去形 (状態変化を表す) 心配になった
might マイト 過去形 < may メイ 助動詞 (～する) かもしれない (推量・可能性)
heavily ヘヴィー adv. 重く、激しく snow を修飾
→ that it might snow heavily 雪が激しく降るのではないかとという事 「名詞節：可能性」

2-10 (18) 「It」「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」

この文型の It は形式主語で後続の to 不定詞を代表するものである。英語では主語が不定詞や節など比較的長くて重い感じがする場合は、形式主語 It を利用する。

「補語」は名詞または形容詞が用いられる。動詞は be 動詞のほかに seem, appear, become などを使うことがある。

人前でガムを噛むことは不作法だ。

It is bad manners to chew gum in public. It 「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」
bad manners バッド・マナーズ n. 不作法（形は複数形だが動詞 is は単数形） 「補語」
to chew gum トゥ・チュウ・ガム ガムを噛むこと
in public イン・パブリック adv. 公然と、人前で、公開で
→ to chew gum in public 人前でガムを噛むこと 「to 不定詞：主語」

氷の上で歩くことは難しい。

It is hard to walk on the ice. It 「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」
hard ハード adj. 固い、難しい、困難な、厄介な、熱心な 「補語」
to walk on the ice 氷の上を歩くこと 「to 不定詞：主語」

洋行することは彼の熱心な希望であった。

It was his earnest desire to go abroad. It 「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」
earnest アーネスト adj. 真剣な、熱心な、熱烈な
desire デザイア n. 願望、要望、希望
→ his earnest desire 彼の熱心な希望 「補語」
abroad アブロード adv. 外国に、海外に go を修飾
→ to go abroad 海外に行く事 「to 不定詞：主語」

ゆっくり歩くほうが賢明だろう。

It will be wiser to walk slowly. It 「be 動詞」「補語」「to 不定詞：主語」
will be ウィル・ビー 3 単未・推量 v.i 〜だろう
wiser ワイザー 比較級 < wise adj. 賢い、賢明な、聡明な 「補語」
to walk slowly ゆっくり歩くこと 「to 不定詞：主語」

参考：be 動詞のほかに seem, appear, become など使用される。

そう言っても無駄のように思えた。

It seemed useless to say so.

It 「seem」「補語」「to 不定詞：主語」

seemed シームト 過去形 < seem v.i (SVC) ～のように思われる

useless ユースレス adj. 役に立たない、無用な、無益な、無駄な

「補語」

to say so トゥ・セイ・ソー そういう事は

「to 不定詞：主語」

床に就く前に日記をつけることが彼の習慣になった。

It has become his habit to keep a diary before going to bed.

It 「become」「補語」「to 不定詞：主語」

become ビカム 現在・過去完了同形 v.i (人・物・事が) ～の状態になる

→ has become 現在完了形 ～になった

his habit ヒズ・ハビット 彼の習慣

「補語」

keep a diary キープ・ア・ダイアリー 日記をつける

before ビフォー prep ～の前に

going to bed コーイング・ト・ベット ベッドへ行く

→ to keep a diary before going to bed 床に就く前に日記をつけること 「to 不定詞：主語」

2-1-1 (19) 「It」「be 動詞」「補語」「for+目的語」「to 不定詞 (主語)」

この文型の It も形式主語で「for 目的語+ to 不定詞 (主語)」を代表するものである。

「for+目的語」は「to 不定詞」の行為を行う意味上の主語を示す。

「for+目的語」が無ければ文型 2-1-0 となる。

「補語」が absurd, brave, careful, careless, civil, clever, cruel, foolish, honest, (un)kind, nice, (im)polite, right, rude, stupid, wicked, (un)wise, wrong などの場合は前置詞 for の代わりに of を用いる。

君が早起きするのはよい考えだ。

It is a good idea for you to get up early in the morning.

It 「be 動詞」 「補語」 「for+目的語」 「to 不定詞」

a good idea ア・グッド・アイデア 良い考え

「補語」

for you フォー・ユー 君が (～する) to 不定詞の主語

get up ゲラップ v.i 起きる、起床する、立ち上がる

early in the morning アーリー・イン・ザ・モーニング adv. 朝早くに get up を修飾

→ for you to get up early in the morning 君が早起きする事 「for 目的語 to 不定詞：主語」

国民同志が文化を交流しあうことは良いことだ。

It is good for nations to exchange their cultures.

It 「be 動詞」 「補語」 「for+目的語」 「to 不定詞」

nations ネイションズ 複数形 国民、民族 to 不定詞の主語

exchange イクスチェンジ v.t 交換する

cultures カルチャーズ 複数形 n. 文化、精神文明

→ for nations to exchange their cultures 国民が各人の文化を交流すること 「主語」

男女が離れて座るのがほとんど一般の習慣であった。

It was almost universal custom for men and women to sit apart.

It 「be 動詞」 「補語」 「for+目的語」 「to 不定詞」

almost オールモスト adv. ほとんど、ほぼ、たいてい universal を修飾

universal ユニバーサル adj. 普遍的な、一般的な、万人に通じる custom を修飾

custom カスタム n. 習慣、風習、ならわし

→ almost universal custom ほとんど一般の習慣

「補語」

for men and women 男と女 (が) to 不定詞の主語

apart アパート adv. ばらばらに、離れて、別にして sit を修飾

→ to sit apart 離れて座る事

大人になっても大切な 中学生の英単語
第2文型 「主語」「不完全自動詞」「補語」

→ for men and women to sit apart 男女が離れて座る事 「主語」

僕にはその問題が解けないだろう。

It will be impossible for me to solve the problem.

It 「be 動詞」「補語」「for+目的語」「to 不定詞」

will be ウィル・ビー 単純未来 ～だろう 「be 動詞」

impossible インポッシブル adj. 不可能な、(～することが) できない 「補語」

for me 私 (が) to 不定詞の主語

solve ソルヴ v.t (問題を) 解く、解決する、解答する

the problem サ・ブ・プロブレム n. その問題を 「目的語：solve の」

→ for me to solve the problem 私がその問題を解く事 「主語」

電車の中にカバンを忘れたのは私の不注意であった。

It was careless of me to leave my briefcase in the train.

It 「be 動詞」「補語」「of+目的語」「to 不定詞」

careless ケアレス adj. 不注意な、軽率な、うかつな 「補語」

of me オブ・ミー 私が (of は所有でなく careless を修飾しない) 「to 不定詞の主語」

leave リーヴ v.t (物を) 置き忘れる

my briefcase マイ・ブリーフケース 私のカバンを 「目的語：leave の」

in the train イン・ザ・トレイン adv. 電車の中に 「副詞句：leave を修飾」

→ of me to leave my briefcase in the train 私が電車にカバンを忘れた事 「主語」

注意：careless of me を「補語：私の不注意」と解釈すると、to 不定詞の主語が不明になるので、「補語」は careless で、of me は to 不定詞の意味上の主語である。

あなたのお母様からジョンをお招きいただいて本当に有難う御座います。

It is very kind of your mother to invite John to your house.

It 「be 動詞」「補語」「of+目的語」「to 不定詞」

very kind ヴェリー・カインド adj. とても親切な 「補語」

of your mother オブ・ユア・マザー あなたのお母様が 「to 不定詞の主語」

invite インヴァイト v.t (人を) 招待する

John ジョン n. ジョンを 「目的語：invite の」

to your house トゥー・ユア・ハウス adv. あなたの家へ 「副詞句：invite を修飾」

→ of your mother to invite John to your house

あなたのお母様がジョンを招待した事 「主語」

注意：逐語訳は「あなたのお母様がジョンを招待した事はとても親切な事だ」

彼女があんな事をするなんて馬鹿な女だった。

It was stupid of her to do such a thing.

It 「be 動詞」「補語」「of+目的語」「to 不定詞」

stupid ストゥーピッド adj. 馬鹿な、愚かな

「補語」

of her オフ・ハー 彼女が

「to 不定詞の主語」

do トゥー v.t (行動を) する

such サッチ adj. そのような、そんな、あんな

a thing ア・シング n. 事、仕事、行為

→ such a thing そのような事

「目的語：do の」

→ of her to do such a thing 彼女がそんな行為をした事

「主語」

注意：逐語訳は「彼女がそんな事をしたのは愚かな事だ」

赤インクで手紙をよこすなんて、あいつは失礼な奴だ。

It is rude of him to write to me in red ink.

It 「be 動詞」「補語」「of+目的語」「to 不定詞」

rude ルード adj. (～に) 失礼な、無礼な、不作法な

「補語」

of him オフ・ヒム

「to 不定詞の主語」

write ライト v.i (to ～へ) 手紙を書く

to me トゥ・ミー 私に adv.

「副詞句：write を修飾」

in red ink イン・レッド・インク adv. 赤インクで

「副詞句：write を修飾」

→ of him to write to me in red ink 彼が私に赤インクで手紙をよこした事

「主語」

注意：逐語訳は「彼が私に赤インクで手紙をよこした事は不作法だ」

2-12 (20) 「It」「be 動詞」「補語」「動名詞 (主語)」

動名詞が形式主語 it で代表された文型である。

It is no use (good) の後では、真主語として動名詞を用いるのが普通である。

逃げようとしても無駄である。

It is no use trying to escape.

It 「be 動詞」「補語」「動名詞：主語」

no use ノーユース n. 無駄

「補語」

trying トライイング 動名詞 < try v.t (+to do) ～しようと試みる

escape エスケイプ v.i 逃げる、脱出する、逃れる

→ trying to escape 逃げようと試みる事

「動名詞：主語」

注意：「補語」が否定の意味なので、「逃げようとしても無駄である」と訳す。

僕と議論をしても駄目だ。

It is no good your arguing with me.

It 「be 動詞」「補語」「動名詞：主語」

no good ノーグッド adj. 役に立たない、無駄な

「補語」

your ユア pron あなたの → 動名詞 arguing の意味上の主語

arguing アーギュイング 動名詞 < argue アーギュア v.t 議論する

with me ウイズ・ミー adv. 私と

「副詞句：arguing を修飾」

→ your arguing with me あなたが私と議論する事は

「動名詞：主語」

注意：「補語」が否定の意味なので、「あなたが私と議論しても無駄だ」となる。

彼が誰にもさよならと言わずに立ち去ったのは非常におかしい。

It is much fun his going without saying good-bye to anyone.

It 「be 動詞」「補語」「動名詞：主語」

much マッチ adv. 非常に、とても → fun を修飾

fun ファン adj. 楽しみを与えてくれる、愉快的な

→ much fun とても愉快的な

「補語」

his going ヒズ・ゴーイング 彼が行ってしまった事

without saying ... ～を言わずに

副詞句：going を修飾

good-bye グッドバイ 「さよなら」の挨拶 saying の目的語

to anyone トゥ・エニワン (否定で) 誰にも、(肯定で) 誰かに 副詞句：saying を修飾

→ his going without saying good-bye to anyone

彼が誰にもさよならと言わずに立ち去った事

「動名詞：主語」

2-13 (21) 「It」「be 動詞」「補語」「名詞節（主語）」

形式主語 It は名詞節 (that, what, when, where, how, why, whether が導く) を代表する。補語には名詞または形容詞が用いられる。

補語が (natural, necessary, important, proper, strange, a pity, surprising, no wonder) など「適・不適や善悪」など話者の判断や感情を示す場合は、名詞節の中に should (～すべきという感情・判断を表す) が用いられる。

動詞は be 動詞のほかに、become, seem など用いられる。

日本の婦人が美しくなったのは事実である。

It is a fact that Japanese women have become beautiful.

It 「be 動詞」「補語」「名詞節：主語」

a fact ア・ファクト n. 事実、現実

「補語」

Japanese women ジャパニーズ・ウイメン 日本の婦人

名詞節の主語

have become ハヴ・ビカム 現在完了形 (状態) ～になった

beautiful ビューティフル adj. 美しい

名詞節の補語

→ that Japanese women have become beautiful 日本の婦人が美しくなった事 「主語」

彼が試験に落ちた事はまったく明白である。

It is quite obvious that he failed in the examination.

It 「be 動詞」「補語」「名詞節：主語」

quite クワイ adv. 全く、完全に、すっかり → obvious を修飾

obvious オブヴィアス adj. 明らかな、明白な、見てすぐわかる

→ quite obvious まったく明白な

「補語：形容詞句」

failed in フェイル・イン v.i (試験に) ～に失敗する、(努力・誠実さに) ～に欠けている

the examination スイ・イグザミネーション n. 試験、調査、検査

→ that he failed in the examination 彼が試験に落ちた事

「名詞節：主語」

彼が怒るのは当然である。

It is natural that he should get angry.

It 「be 動詞」「補語」「名詞節：主語」

natural ナチュラル adj. 自然の、当然の、もつともな

「補語」

get ゲット v.i (SVC) ～の状態になる (C は形容詞類)

angry アングリー adj. 怒って、腹を立てて

→ get angry 怒る

→ that he should get angry 彼が怒るだろうという事

「名詞節：主語」

君たち二人が喧嘩したことは残念だ。

It is a pity that both of you should have quarrelled.

It 「be 動詞」「補語」「名詞節：主語」

a pity ア・ピティ n. 哀れみ、同情、残念な事、惜しいこと

「補語」

both of you ボス・オブ・ユー 君たち二人 名詞節の主語

should have quarrelled シュッド・ハヴ・クワレルド 喧嘩してしまった

→ that both of you should have quarrelled 君たち二人が喧嘩したこと 「名詞節：主語」

彼が来るかどうか疑わしい。

It is doubtful whether he will come or not.

It 「be 動詞」「補語」「名詞節：主語」

doubtful ダウトフル adj. 疑わしい、確かでない、怪しげな

「補語」

whether ウェザー conj. (名詞節を導く) ～かどうか

→ whether he will come or not 彼が来るかどうかという事

「名詞節：主語」

強盗はどのようにしてその家に入ったかは不思議だ。

It is a mystery how the burglar got into the house.

It 「be 動詞」「補語」「名詞節：主語」

a mystery ア・ミステリー n. 秘密、謎、説明できない

「補語」

how ハウ adv. (関係副詞 先行詞を含んで) ～するやり方、事の次第

the burglar ザ・バーガラー n. 強盗、住居侵入者 名詞節の主語

got into ゴット・イントゥー ～に入る

the house ザ・ハウス n. その家

→ how the burglar got into the house 強盗が家に入ったやり方

「名詞節：主語」

彼がサンフランシスコに居るという事ははっきりするだろう。

It will become obvious that he is in San Francisco.

It 「become」「補語」「名詞節：主語」

become ビカム v.i (SVC) (c は名詞・形容詞類) ～の状態になる

obvious オブヴィアス adj. 明らかな、明白な、見てすぐわかる

「補語」

is イズ<be v.i (SVM) ある、いる、起こる、(SVC)～である、～となる

in San Francisco イン・サンフランシスコ adv. サンフランシスコに 名詞句の副詞句：is を修飾

→ that he is in San Francisco 彼がサンフランシスコに居るという事 「名詞節：主語」

彼にそれができるかどうか怪しいものだ。

It seems doubtful whether he will be able to do it.

It 「seem」「補語」「名詞節：主語」

2-14 (22) 「It」「be 動詞」「補語」「関係詞節」

この文型の関係詞節は、「補語」を修飾・強化する「形容詞節」または「副詞節」である。「補語」には名詞、代名詞、形容詞、副詞、副詞句、副詞節などが用いられる。

関係詞は *that* の他に、*which* や *who* が用いられる。

関係詞節は、「補語」の強調したい側面を表す名詞節で「～する人・物・場所は」という意味の「主語」とであると解釈できる。

責められるべきなのは君です。

It is you that are to blame.

It 「be 動詞」「補語」「関係詞節」

it イット pron それ

「仮の主語」

is イズ < be v.i (SVM) ある、いる、起こる、(SVC)～である、～となる

you ユー pron 君、おまえ

「補語：名詞」

→ It is you それは君だ (断定的に *you* を強調)

that ザット pron (関係代名詞)、先行詞は *you* で、節の主語

are アー < be v.i (SVM) ある、いる、起こる、(SVC)～である、～となる

注意：先行詞 *you* に合わせて *be* 動詞を *are* に活用させている。

blame ブレイム n. 非難、責め、責任

→ *be to blame* 責めを負うべき、責任がある 形容詞句：補語

→ *that are to blame* 責めを負うべき人は 「関係詞節：*you* を修飾・強調する」

参考：You are to blame. 「君が責められるべきだ。」よりも *you* が強調されている。

僕を読みたいのはこの本だ。

It is this book that I want to read.

It 「be 動詞」「補語」「関係詞節」

this book スィズ・ブック n. この本

「補語：名詞」

→ It is this book それはこの本だ (結論を一言で表し、関係詞節で補足する)

that ザット pron (関係代名詞)、先行詞は *this book* で、節の目的語：read

want to read ウォント・トゥ・リード 読みたいと思う

節の動詞句

→ *that I want to read* 僕が読みたい本は

「関係詞節：*this book* を修飾」

僕が彼に会ったのはここでした。

It was here that I met him.

It 「be 動詞」「補語」「関係詞節」

here ヒア adv. ここに、ここで、こちらへ

「補語：副詞」

→ It was here それはここでした (場所を特定、その詳細を関係詞で説明)

that ザット adv. (関係副詞)、(where) ～の場所、(when) ～の時、(why) ～の訳

→ *that I met him* 私が彼に会った場所は

「関係詞節：*here* を修飾」

注意：「補語」には名詞・形容詞および副詞相当語句が使われる。

僕の行こうとしているのはエジプトではない。

It is not to Egypt that I am going.
節」

It 「be 動詞」「補語」「関係詞節」

not to Egypt ノット・トゥ・イージプト adv. エジプトへではない

「補語：副詞句」

that サット adv. (関係副詞)、(where) ～の場所、(when) ～の時、(why) ～の訳

be going to ... ～へ行こうとしている

→ that I am going 僕が行こうとしている場所は

「関係詞節：to Egypt を修飾」

彼がこの前壊したのは窓だ。

It was the window which he broke the other day.

It 「be 動詞」「補語」「関係詞節」

the window ザ・ウィンドウ n. 窓

「補語：名詞」

→ It was the window それは窓だった

which ウィッチ pron (関係代名詞) ～する物・事、先行詞は節の主語または目的語

broke ブロク 過去形 < break v.t 壊す

the other day スィアザー・デー adv. 先日 broke を修飾

→ which he broke the other day 彼が先日壊した物は

「関係詞節：the window」

自殺したのは彼女だ。

It was she who killed herself.

It 「be 動詞」「補語」「関係詞節」

she シー pron 彼女 (主語、主格補語)

「補語：代名詞」

→ It was she それは彼女だった

who フー pron (関係代名詞) ～の人、先行詞は節の主語

killed herself キルト・ハーセルフ 自殺した

→ who killed herself 自殺した人は

「関係詞節：she を修飾」

第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

使われる動詞は have 動詞のほかに like, take など。

3-1 (23) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞（句）」

目的語は名詞または代名詞である。代名詞は目的格を用いる。副詞句は場所・時間・道具などを表す。

辞書は言葉の意味を説明する。

A dictionary explains the meaning of words. 「主語」「完全他動詞」「目的語」
A dictionary ア・ディクショナリー n. 辞書 「主語」
explains イクスプレインズ 3 単現 v.t 説明する 「動詞」
the meaning サ・ミーニング n. 意味
of words オフ・ワート adj. 言葉の : the meaning を修飾
→ the meaning of words 言葉の意味 「目的語」

僕は古本屋でその本を買った。

I bought the book at a secondhand bookstore. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」
I アイ pron 私 「主語」
bought ボート 過去形 < buy バイ v.t 買う、購入する 「動詞」
the book サ・ブック n. その本 「目的語」
at a secondhand bookstore アット・ア・セカンドハンド・ブックストア
adv. 古本屋で 「副詞句 : bought」

久しぶりに彼女に会った。

I saw her after a long interval. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」
I アイ pron 私 「主語」
saw サー 過去形 < see スイー v.t (人に) 会う 「動詞」
her ハー pron 彼女 「目的語」
after アフター prep (時間) ~のあとで
a long interval ア・ロング・インターヴァル n. (時間の) 長い合間
→ after a long interval adv. 久しぶりに 「副詞句 : saw」

この着物は彼女に合わない。

This dress does not suit her. 「主語」「完全他動詞句」「目的語」

3-1 (23) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞（句）」

第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

This dress スィス・ドレス n. この服 「主語」
 does not ダズ・ノット 助動詞・否定、動詞を否定する
 suit シュート v.t (服が) ～に似合う
 → does not suit 似合わない 「動詞句」
 her ハー pron 彼女 「目的語」

彼はカミソリで怪我をした。

He cut himself with his razor. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」
 He ヒー pron 彼 「主語」
 cut カット 現・過同形 v.t 切る、傷をつける 「動詞」
 himself ヒムセルフ pron 彼自身 「目的語」
 with his razor ウイズ・ヒズ・レイザー adv. 彼のカミソリで 「副詞句: cut」

彼女はスペインのダンスを二曲踊った。

She danced two Spanish dances. 「主語」「完全他動詞」「目的語」
 She シー pron 彼女 「主語」
 danced ダンスト 過去形 v.t 踊る 「動詞」
 two Spanish dances トゥー・スパニッシュ・ダンスイズ n. スペインのダンスを二曲 「目的語」

帽子をかぶりなさい。

Put your hat on. 「完全他動詞」「目的語」「副詞」
 Put プット (命令) v.t のせる 「動詞」
 → put on 身につける (帽子をかぶる、眼鏡をかける、靴を履く)
 your hat ユア・ハット n. 帽子 「目的語」
 on オン adv. (頭の) 上に 「副詞」

彼らは憎しみ合った。

They hated each other. 「主語」「完全他動詞」「目的語」
 They ゼイ pron 彼ら 「主語」
 hated ヘイテッド 過去形 v.t 憎む、ひどく嫌う 「動詞」
 each other イーチ・アザー n. お互い 「目的語」

僕は彼を叱った。

I scolded him. 「主語」「完全他動詞」「目的語」
 scolded スコールデッド 過去形 < scold スコールド v.t ～をしかる 「動詞」
 him ヒム pron 彼を 「目的語」

第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

正夫はホームランを打った。

Masao hit a home run.

「主語」「完全他動詞」「目的語」

hit ヒット v.t 打つ、たたく、過去形も hit

「動詞」

home run ホームラン

a game-ending home run さよならホームラン

→ a home run ホームランを一本

「目的語：名詞句」

その音楽家はやがて日本を訪れるだろう。

The musician will visit Japan very soon.

「主語」「完全他動詞句」「目的語」「副詞句」

the musician ザ・ミュージシャン その音楽家

「主語」

will ウィル 助動詞 (単純未来) ～でしょう、(意志未来) ～するつもりである

visit ヴィジット v.t 訪問する、訪ねる

→ will visit 訪れるだろう

「動詞：動詞句」

Japan 日本を

「目的語」

very soon すぐに visit を修飾する

「副詞句」

我々は肉を食べることが必要である。

We need to eat meat.

「主語」「完全他動詞」「目的語」

to + 不定詞句 ～すること

「名詞句」

→ to eat meat 肉を食べること

「目的語：to + 不定詞句」

3-2 (24) 「主語」「be 動詞 + p.p (完全他動詞の)」「by + 目的語」

これは文型1-1「主語」「動詞」「副詞句」の構文ですが、文型3-1を受動態に変換した構文であり、よく利用される文型なのでここに載せています。

文型3-1の「主語」が「by + 目的語」という完全他動詞の動作主を示す「副詞句」に変わり、「目的語」は「主語」に変わります。

そして「動詞」は「be 動詞 + p.p (完全他動詞の)」に変わって、意味も「～する」から「～される」に変化します。

その木に落雷があった。

The tree was struck by lightning.

「主語」「be 動詞+p.p」「by+目的語」

The tree ザ・トリー n. その木

「主語」

struck ストラック p.p < strike ストライク v.t 打つ

→ was struck 打たれた (受動)

「be 動詞+p.p」

by lightning バイ・ライトニング adv. 雷によって

「by+目的語：副詞句」

能動文：Lightning struck the tree. 落雷がその木に落ちた。

それは彼によってなされるだろう。

It will be done by him.

「主語」「be 動詞+p.p」「by+目的語」

It イット pron それ

「主語」

will ウィル 助動詞 (単純未来) ～だろう

done ダン p.p < do ドゥ v.t する、果たす

→ will be done 果たされるだろう (受動)

「be 動詞+p.p」

by him バイ・ヒム adv. 彼によって

「by+目的語：副詞句」

能動文：He will do it. 彼はそれをするだろう。

その町は大火によってほとんど全滅した。

The town was nearly destroyed by a big fire.

「主語」「be 動詞+p.p」「by+目的語」

The town ザ・タウン n. その町

「主語」

was nearly destroyed ワズ・ニアリー・デストライトド ほぼ破壊された

「be 動詞+p.p」

注意：受動態を修飾する副詞は be 動詞と p.p の間に置かれる。

by a big fire バイ・ア・ビッグ・ファイア adv. 大火によって

「by+目的語：副詞句」

能動文：A big fire nearly destroyed the town. 大火が危うくその町を滅ぼす所だった。

大人になっても大切な 中学生の英単語
第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

英文法の規則は一週間で覚えられる。

The rules of English grammar can be learned in a week.

「主語」「be 動詞+p.p」「副詞句」

The rules of English grammar サ・ルールズ・オブ・イングリッシュ・グラマー

英文法の規則

「主語」

can キャン 助動詞 (+動詞の原型) ～することが出来る

→ can be learned キャン・ビー・ラント 覚えられる (受動)

「by+目的語」

in a week イン・ウィーク adv. 一週間で

「副詞句」

能動文: We can learn the rules of English grammar in a week.

私たちは一週間で英文法の規則を覚えることができる。

その国では何語が話されるか?

What language is spoken in that country?

「主語」「be 動詞+p.p」「副詞句」?

What language フラット・ラング エイジ n. 何語

「主語」

is spoken イズ・スポークン 話されている (受動)

「be 動詞+p.p」

in that country イン・ザット・カントリー adv. その国で

「副詞句」

能動文: What language do they speak in that country?

その国で人々は何語を話しているのですか?

3-3 (25) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句 (to 不定詞)」

文型 3-1 の副詞句が「to 不定詞」になった文型。「to 不定詞」は「目的」、「結果」または「原因」を表す。「目的」を表す時は in order to, または so as to を用いることが出来る。

僕は手紙を出しに妹をやった。

I sent my sister to post the letter. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「不定詞」

I アイ pron 私 「主語」

sent セント 過去形 < send v.t 送る、行かせる 「動詞」

my sister マイ・シスター n. 私の妹 「目的語」

to post トゥー・ポスト v.t (手紙を) ポストに入れる、出す

the letter ザ・レター n. 手紙 : post の目的語

→ to post the letter adv. 手紙を出すために 「副詞句」

注意 : 「目的語」は「不定詞」の意味上の主語である。

祖母は時代遅れにならないようにいろいろな本を読む。

Grandmother reads various kinds of books not to be behind the time.

「主語」「完全他動詞」「目的語」「不定詞」

Grandmother グラント・マザー n. 祖母 「主語」

reads リーズ 3 単現 v.t 読む 「動詞」

various kinds of books ベアリアス・カインズ・オブ・ブックス n. pl. 各種の本 「目的語」

not to be behind the time ナット・トゥー・ビー・ビ・ハインド・ザ・タイム

adv. 時代遅れにならないように 「副詞句」

注意 : 「不定詞」は「動詞」の目的を表している。

僕はそれをして母を喜ばせた。

I did it to please my mother. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「不定詞」

I アイ pron 私 「主語」

did デイット 過去形 < do トゥー v.t する、行う 「動詞」

it イット pron それ 「目的語」

to please トゥー・プリーズ v.t 喜ばせる

my mother マイ・マザー n. 母 : please の目的語

→ to please my mother (その結果) 母を喜ばせた 「副詞句」

注意 : 「不定詞」は「動詞」による行為の結果(過去)を表している。

第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

彼女は故郷を出て二度と帰ってこなかった。

She left her native land never to return. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「不定詞」

She シー pron 彼女 「主語」

left レフト 過去形 <leave リーブ v.t 去る、離れる 「動詞」

her native land ハー・ネイティブ・ランド n. 彼女の故郷 「目的語」

never to return ネヴァー・トゥー・リターン v.i (結果として) 二度と戻らなかった 「副詞句」

注意: 「不定詞」は「動詞」による行為の結果(過去)を表している。

私たちは彼を見て笑わざるを得なかった。

We could not help laughing to see him. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「不定詞」

We ウィー pron 私達 「主語」

could クッド 過去形 <can キャン 助動詞(+不定詞) ~できる

→ cannot help doing ~せずにいられない

→ could not help laughing 笑わずにいられなかった 「動詞句」

注意: laughing は help の目的語 「目的語」

to see him トゥー・シー・ヒム adv. 彼を見た事で 「副詞句」

注意: 「不定詞」は「動詞」による行為の原因(過去)を表している。

3-4 (26) 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」

この文型の動詞は不定詞を目的語とする。主な動詞を以下に列挙する。

企画、努力	: attempt, try, seek, pretend, plan, endeavor, manage, ...
希望、要求	: want, wish, hope, long, desire, expect, require, ...
意志、決意	: intend, mean（するつもり）, care, decide, determine, resolve, ...
提言	: offer, propose, promise, refuse, ...
動作	: begin, start, continue, cease, ...
好悪	: like, love, prefer, hate, ...
その他	: learn, remember, forget, mean（意味する）, afford, ...

注意：不定詞は大抵、目的語、補語、副詞句を伴う。

彼女は大声で話さないようにしようとした。

She tried not to speak loudly. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」

She シー pron 彼女 「主語」

tried トライト 過去形 < try 試みる、やってみる 「動詞」

not to speak ノット・トゥ・スピーク 不定詞 n. 話さない事

loudly ラウドリー adv. 大声で、「副詞：speak」

→ not to speak loudly 大声で話さない事 「目的語」

僕はフランス語を勉強したい。

I want to study French. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」

I アイ pron 私 「主語」

want ウォント v.t (SVO)～を望む、(SV to do)～したい 「動詞」

to study French トゥ・スタディ・フレンチ n. フランス語を勉強する事 「目的語」

君を傷つけるつもりでやったのではない。

I didn't intend to hurt you. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」

I アイ pron 私 「主語」

didn't intend デイ・ント・インテント (to do) ～するつもりでなかった 「動詞」

to hurt you トゥ・ハート・ユー n. 君を傷つける事 「目的語」

彼はそれを秘密にすると約束した。

He promised to keep it in secret. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」

he ヒー pron 彼 「主語」

promised プロミスト 過去形 v.t (SV to do) ～すると約束する 「動詞」

to keep it in secret トゥ・キープ・イット・イン・シークレット n. それを秘密にする事 「目的語」

大人になっても大切な 中学生の英単語
第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

雪が降り出した。

It began to snow. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」
It イット pron 天候などを表す形式主語 「主語」
began ビガン v.t (SV to do) ～し始める 「動詞」
to snow トウ・スノウ n. 雪が降る事 「目的語」

彼は音楽を聞くのが好きである。

He likes to listen to music. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」
he ヒー pron 彼 「主語」
likes ライクス 3 単現 v.t (SV to do) ～することを好む 「動詞」
to listen to music トウ・リスン・トウ・ミュージック n. 音楽を聴く事 「目的語」

彼は自動車を持つ余裕はない。

He cannot afford to keep a car. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」
he ヒー pron 彼 「主語」
cannot afford キャンノット・アフオード v.t (S cannot afford to do) ～する余裕がない 「動詞」
to keep a car トウ・キープ・ア・カー n. 車を持つ事 「目的語」

僕は狸寝入りをした。

I pretended to be asleep. 「主語」「完全他動詞」「目的語（不定詞）」
I アイ pron 私 「主語」
pretended プリテンディット 過去形 v.t (SV to do) ～するふりをする 「動詞」
to be asleep トウ・ビー・アスリープ n. 眠っていること 「動詞」

注意：完了不定詞が intend, mean, think, expect, hope, wish, want など未来の意志を含む動詞の過去に伴って用いられた場合には、**願望、意図が実現されなかったことを表す。**

遺憾ながら成功しなかった。

I hoped to have succeeded.

アメリカへ行くつもりだったが実現しなかった。

I intended to have gone over to America.

3-5 (27) 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」

不定詞の前に接続語を付けた文型である。

接続語とは、what, who, whom, when, where, how, why などのように疑問と同時に接続の働きを持つ語である。この文型では why は用いられない。

この文型に用いられる主な動詞は、ask, consider, decide, discover, explain, forget, hear, know, learn, remember, see（知る）, tell, think, understand, wonder などである。

僕はバイオリンの弾き方が分からない。

I don't know how to play the violin. 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」

I アイ pron 私 「主語」

don't know ドント・ノウ 分からない 「動詞句」

how to play ハウ・トゥ・プレイ どのように弾くかという事

the violin ザ・バイオリン バイオリンを 「目的語：play」

→ how to play the violin バイオリンをどのように弾くかという事を 「目的語」

僕は何を買うかを決めた。

I decided what to buy. 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」

I アイ pron 私 「主語」

decided ディサイドット 過去形 v.t 決心する 「動詞」

what to buy フォット・トゥ・バイ 買うべき物を 「目的語」

誰を選挙したら良いだろうか。

I wonder whom to elect. 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」

I アイ pron 私 「主語」

wonder ワンダー v.t ～かどうかと思う 「動詞」

whom to elect フォム・トゥ・エレクト 誰に投票するかという事 「目的語」

僕はそれをどこで求めてよいか忘れてしまった。

I have forgotten where to look for it. 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」

I アイ pron 私 「主語」

have forgotten ハヴ・フォーゴットン 現在完了形 忘れてしまった 「動詞」

where to look for it ウェア・トゥ・ルック・フォー・イット それをどこで探すかを 「目的語」

笑うべきか泣くべきか分からない。

I don't know whether to laugh or cry. 「主語」「完全他動詞」「目的語（接続語 + 不定詞）」

whether to laugh or cry ウェザー・トゥ・ラーフ・オア・クライ 笑うべきか泣くべきかを 「目的語」

3-6 (28) 「主語」「完全他動詞」「目的語 (動名詞)」

この文型では完全他動詞の目的語が動名詞である。動名詞は目的語や修飾語句を伴う場合がある。動詞は次の四種類に大別される。

目的語として動名詞のみを取るもの。avoid, enjoy, escape, excuse, fancy, finish, (can't) help, mind, miss, resist, stand, stop など。

He stopped talking. 彼はおしゃべりをやめた。(「目的語」)

He stopped to talk. 彼は話をするために立ち止った。(不定詞：目的を表す「副詞句」)

目的語として不定詞または動名詞をとり、意味が変化しないもの。begin, cease, continue, decline, fear, intend, mean (=intend), neglect, omit, practice, propose, start など。

The girls began to sing in chorus. 少女たちは合唱し始めた。

The girls began singing in chorus. 同上

目的語が不定詞と動名詞とで、意味や用法の相違が生ずるもの。remember, like, try など。

I must remember to see him. 僕は彼に会う事を忘れてはいけないんだ。(未来)

I remember seeing him once. 僕は一度彼に会ったことを覚えている。(過去)

目的語とする動名詞が受身の不定詞と同じ意味を表すもの。want, need, require, deserve など。

My shoes want mending. ←→ My shoes want to be mended. 私の靴は修理が必要だ。

His hair needs washing. ←→ His hair needs to be washed. 髪を洗う必要がある。

彼女はピンポンを楽しんだ。

She enjoyed playing pingpong.

「主語」「完全他動詞」「目的語 (動名詞)」

She シー pron 彼女

「主語」

enjoyed エンジョイト 過去形 楽しんだ

「動詞」

playing pingpong プレイイング・ピンポン ピンポンをする事

「目的語」

その少女たちは合唱し始めた。

The girls began singing in chorus.

「主語」「完全他動詞」「目的語 (動名詞)」

The girls ザ・ガールズ その少女たち

「主語」

began ビギン 過去形 始めた

「動詞」

singing シング 歌う事

in chorus イン・コーラス adv. 合唱して、皆一緒に

→ singing in chorus 合唱して歌う事

「目的語」

その詩を一度読んだのを僕は覚えている。

I remember reading the poem once.

「主語」「完全他動詞」「目的語 (動名詞)」

I アイ pron 私

「主語」

remember リメンバー v.t. ～を覚えている

「動詞」

大人になっても大切な 中学生の英単語
第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

reading the poem once リーディング・ザ・ポエム・ワンス その詩を一度読んだ事を 「目的語」
注意：remember と once で、動名詞が過去に完了した動作を表す。

君が彼に聞いても構わない。

I don't mind your asking him. 「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」
I アイ pron 私 「主語」
don't mind ドント・マインド 気にしない、構わない 「動詞」
your asking him ユア・アスキング・ヒム あなたが彼に聞く事 「目的語」

注意：動名詞の主語を「人称代名詞の所有格」で示すことが出来る。

彼はその当時怠けた事を後悔している。

He repents having been lazy at that time. 「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」
He ヒー pron 彼 「主語」
repents リペント 3 単現 v.t. ～を後悔する 「動詞」
having been ハヴィング・ビーン 現在完了形 ～であった事
lazy レイズィー adj. 怠惰な
at that time アット・ザット・タイム adv. 当時
→ having been lazy at that time 当時怠けていた事 「目的語」

笑われるのが我慢できない。

I cannot stand being laughed at. 「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」
I アイ pron 私 「主語」
cannot stand キャンノット・スタント ～を我慢できない 「動詞」
being laughed at ビーイング・ラーフト・アット 笑われる事 「目的語」

僕の靴は修繕する必要がある。

My shoes want mending. 「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」
My shoes マイ・シューズ 僕の靴 「主語」
want ワント v.t. ～を必要としている 「動詞」
mending. メンディング 修理される事 「目的語」

彼は頭を洗う必要がある。

His hair needs washing. 「主語」「完全他動詞」「目的語（動名詞）」
His hair ヒズ・ヘア 彼の髪 「主語」
needs ニーズ 3 単現 v.t. （動名詞）～される必要がある 「動詞」
washing ワッシング 洗われる事 「目的語」

3-7 (29) 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞 + 目的語」

この文型の動詞は次の三種類がある。

「主語」「動詞」「間接目的語」「直接目的語」の構文で、「間接目的語」が長すぎる、または「直接目的語」を強調したい、または「直接目的語」が代名詞の場合に、「間接目的語」を「前置詞 + 目的語」に置き換えて「直接目的語」の後に置くもの。

一般に「前置詞 + 目的語」は「副詞句」とされるが、この文書では（構文要素の機能から判断して）「間接目的語」と解釈し、「目的語」は「直接目的語」と解釈する。

前置詞 to を用いる主な動詞は、bring, give, hand, lend, offer, pass, pay, read, sell, send, show, take, teach, tell, write など。

前置詞 for を用いる主な動詞は、buy, choose, cook, find, get, leave, make, order, paint,, play など。

常に「前置詞 + 目的語」の形式でしか用いられないもの。

動詞と前置詞を合わせて慣用句として記憶すること。

He **asked** me **for** some money. 彼は僕に金をせがんだ。

I often **ask** such a question **of** me. 私は時に、その様な問いを自分にかけてみる。

We **associate** the name of Darwin **with** the doctrine of evolution.

ダーウィンという名は進化論を連想する。

動作を受ける「人」を大雑把に言い、次にその動作を受ける「体のある部分」を具体的に示すもの。「体のある部分」を示す名詞には定冠詞を付け、前置詞は by, on, it などの場合に応じて使い分ける。

I **took** him **by** the hand. 彼の手をとった。

The mother **kissed** her child **on** the forehead. 母親は子供の額にキスをした。

僕は友人の妹に贈り物をした。

I gave a present to my friend's sister. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞+目的語」

I アイ pron 私 「主語」

gave ゲイヴ 過去形 < give v.t 与える、贈る 「動詞」

a present ア・プレゼント n. 贈り物、プレゼント 「目的語」

to my friend's sister トゥ・マイ・フレンズ・シスター adv. 友人の妹に 「間接目的語」

注意：「前置詞+目的語」が「間接目的語」になっている。

第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

彼女は素敵なおもちゃを子供に買ってやった。

She bought a nice toy for her child. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞+目的語」

She シー pron 彼女 「主語」

bought ボート 過去形 < buy v.t (for)人に物を買ってやる 「動詞」

a nice toy ア・ナイス・トイ n. 素敵なおもちゃ 「目的語」

for her child フォー・ハー・チャイルド^ど adv. 彼女の子供（のため）に 「間接目的語」

ご親切なお手紙ありがとう。

Thank you for your kind letter. 「完全他動詞」「目的語」「前置詞+目的語」

Thank サク v.t (for ～に対して) 感謝する、礼を言う 「動詞」

you ユー pron あなた 「目的語」

for your kind letter フォー・ユア・カインド・レター adv. あなたの親切な手紙に対して 「副詞句」

注意：「前置詞+目的語」は原因・目的などを表す「副詞句」と考えられる。

彼は書物に多くのお金を費やす。

He spend a lot of money on books. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞+目的語」

He ヒー pron 彼 「主語」

spend スpend^ど v.t (on 物に) (金を) 使う 「動詞」

a lot of money ア・ラット・オブ・マネイ n. 多くのお金 「目的語」

on books オン・ブックス adv. 本に 「副詞句」

彼女の袖をつかんだ

I caught her by the sleeve. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞+目的語」

I アイ pron 私 「主語」

caught コート 過去形 < catch v.t (by 体の部分を) つかむ 「動詞」

her ハー pron 彼女 「目的語」

by the sleeve バイ・ザ・スリーヴ^ど adv. (衣服の) 袖を 「副詞句」

注意：まず動作を受ける人を大まかに示し、次に動作を受ける部分を示している。

彼は私の顔を殴った。

He struck me in the face. 「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞+目的語」

He ヒー pron 彼 「主語」

struck ストラック 過去形 < strike v.t (in ～の部分)を 殴る 「動詞」

me ミー pron 私 「目的語」

in the face イン・ザ・フェイス adv. 顔を 「副詞句」

3-8 (30) 「主語」「完全他動詞」「目的語 (that 節)」

この文型では (that 節) が完全他動詞の目的語になる。主な動詞は、admit, believe, confess, declare, demand, doubt, expect, explain, fear, feel (～の気がする), find, hear (～だそうだ), hope, imagine, know, mean, notice, propose, require, report, say, see (わかる), show, suggest, suppose, think, understand, wish, wonder などである。

that がしばしば省略される動詞: say, think, expect, believe, hope, see, know, wish

that 節の動詞と主節の動詞は時制の一致が必要である。

主節: 現在、現在完了、未来、未来完了 (及び各進行形)

→ that 節: いかなる時制を用いてもよい。

主節: 過去または過去完了

→ that 節: 動詞の時制を一つずつ過去にずらして、過去または過去完了にする。

次の場合は that 節の動詞は影響を受けない。

→ that 節が一般的真理を示す時

→ that 節が習慣的動作を示す時

→ that 節が歴史上の事実を示す時

私はそれをやってみようと思う。

I think (that) I will try it.

「主語」「完全他動詞」「目的語 (that 節)」

I アイ pron 私

「主語」

think スィンク v.t (that 節) ～と思う

「動詞」

that ザット conj. ～ということ: think の目的語

will try ウィル・トライ 単純未来形 やってみる

「動詞句」

it イット pron それ

「目的語」

→ (that) I will try it それをやってみるということ

「目的語」

経験によればこれが最良の方法である。

Experience shows that this is the best way.

「主語」「完全他動詞」「目的語 (that 節)」

Experience イクスピリエンス n. 経験、体験

「主語」

shows ショーズ 3 単現 v.t (that 節 ～ということ) を表す

「動詞」

that ザット conj. ～ということ: shows の目的語

this スィズ pron これ

「主語」

is イズ v.i ～である

「動詞」

the best way ザ・ベスト・ウェイ n. 最良の方法

「補語」

→ that this is the best way これが最良の方法だという事

「目的語」

大人になっても大切な 中学生の英単語
第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

彼は非常に忙しいと言った。

He said (that) he was very busy. 「主語」「完全他動詞」「目的語 (that 節)」
He ヒー pron 彼 「主語」
said セツト 過去形 v.t 言った 「動詞」
he ヒー pron 彼 「主語」
was ワズ 過去形 v.i ~である (時制の一致) 「動詞」
very busy ウェリー・ビズイー adj. 非常に忙しい 「補語」
→ he was very busy 彼は非常に忙しいという事 「目的語」

彼は誤っていたことをすぐ悟った。

He saw at once (that) he had done wrong. 「主語」「副詞句」「動詞」「目的語」
He ヒー pron 彼 「主語」
saw ソー 過去形 v.t 分かった、悟る 「動詞」
at once アット・ワンス adv. すぐに、ただちに 「副詞句: saw」
he ヒー pron 彼 「主語」
had done ハッド・ダン 過去完了 ~してしまった 「動詞句」
wrong ロング n. 誤り 「目的語」
→ he had done wrong 誤りを犯した事 「目的語」

もっと注意すればよいのになあ。

I wish I were more careful. 「主語」「完全他動詞」「目的語」
I アイ pron 私 「主語」
wish ウィッシュ v.t (SV 節) ~すればいいのだがと思う 「動詞」
I アイ pron 私 「主語」
were ワー 過去形 v.i ~であった (仮定法・願望) 「動詞」
more careful モア・ケアフル adj. もっと注意深い 「補語」
→ I were more careful もっと注意深かったら 「目的語」

彼がそのパーティに参加すればよかったのにと僕は思います。

I wish he had joined the party. 「主語」「完全他動詞」「目的語」
I アイ pron 私 「主語」
wish ウィッシュ v.t (SV 節) ~すればいいのだがと思う 「動詞」
he ヒー pron 彼 「主語」
had joined ハッド・ジョイント 過去完了 (仮定法・願望) 「動詞句」
the party ザ・パーティー n. そのパーティー 「目的語」
→ he had joined the party 彼がそのパーティーに参加していたら 「目的語」

3-9 (31) 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」

この文型の目的語はthat節以外の名詞節である。すなわち、who, what, which, when, where, how, why, whether, if などの導く名詞節である。内容は疑問文的なものと、感嘆文的なものがある。使われるおもな動詞は次の通りである。

ask, believe, decide, discover, discuss, doubt, explain, feel, forget, imagine, know, learn, mind, notice, remember, say, see, show, tell, think, understand, wonder, etc.

どんな種類の本だって構わない。

I don't mind what kind of book it is. 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」

I アイ pron 私 「主語」

don't mind ドント・マインド v.i （主に否定・疑問文で）気にする、心配する 「動詞句」

what フワット adj. （疑問形容詞）どんな、何という

→ what kind of book it is それがどんな種類の本であるかという事 「目的語」

誰があの木を切り倒したかと彼は聞いた。

He asked who had cut down that tree. 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」

He ヒー pron 彼 「主語」

asked アスクト 過去形 聞いた 「動詞」

who フー pron （疑問代名詞）（主格）誰が（名詞節：誰が～するかという事）

had cut down ハット・カット・ダウン （現在完了形）切り倒した 「動詞句」

that tree サット・トリー n. あの木 「目的語」

→ who had cut down that tree 誰があの木を切り倒したかという事 「目的語」

なぜそれが起こったのかしら。

I wonder why it has happened. 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」

I アイ pron 私 「主語」

wonder ワンダー v.t ～だろうかと思う、知りたいと思う 「動詞」

why フワイ （疑問副詞）なぜ（名詞節：なぜ～するのかという事）

→ why it has happened なぜそれが起こったのかという事 「目的語」

その景色がどんなに美しいか想像できませんよ。

You can't imagine how beautiful the view is. 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」

You ユー pron あなた 「主語」

can't imagine キャント・イマジン 想像できない 「動詞句」

how ハウ （副詞的接続詞）（名詞節：どれほど～であるかという事）

→ how beautiful the view is その景色がどれほど美しいかという事 「目的語」

大人になっても大切な 中学生の英単語
第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

彼がどんなに勉強家であるかという事を知っている人が少ない。

Few people know how hard he works. 「主語」「完全他動詞」「目的語（名詞節）」

Few people フュー・ピープル n. （～する）人はわずかである 「主語」

know ノリ 知っている 「動詞」

how ハウ （副詞的接続詞）（名詞節：どれほど～であるかという事）

→ how hard he works 彼がどれほど一生懸命に勉強しているかという事 「目的語」

彼が何をするか分かりますか？

Do you know what he will do? Do 「主語」「完全他動詞」「目的語」？

彼がどのように振る舞ったか覚えていますか？

Do you remember how he behaved? Do 「主語」「完全他動詞」「目的語」？

英語を学ぶのに最善の方法は何だと思いますか？

What do you think is the best way to learn English?
「目的語」do「主語」「完全他動詞」「目的語」？

注意：「目的語」の間接疑問文は What is the best way to learn English

注意：Do you think what is the best way to learn English?の what が文頭に移動した形式。

間接疑問の疑問詞の内容を問うことが目的の文では、疑問詞が文頭に移動する。think, suppose, imagine, conclude, consider, expect, fear, guess, hope, reckon, say, suggest, suspect, take などの動詞の場合。

僕が誰に会ったと思いますか？

Whom do you suppose I met? Whom do 「主語」「完全他動詞」「名詞節の後半」？

注意：間接疑問文は Whom I met

東京には家は何軒あると思いますか？

How many houses do you imagine there are in Tokyo?
How many houses do 「主語」「完全他動詞」「名詞節の後半」？

注意：間接疑問文は How many houses there are in Tokyo

彼が何時に遊びに来るとその手紙に書いてありますか？

What time does the letter say he will come to see us?
What time does 「主語」「完全他動詞」「名詞節の後半」？

注意：間接疑問文は What time he will come to see us

3-10 (32) 「主語」「完全他動詞」「目的語（直接話法の被伝達部）」

この文型では引用符に囲まれた部分が目的語になる。主な動詞は、answer, add, ask, beg, confess, cry, demand, feel, promise, remark, repeat, say, suppose, think, etc.

「今朝は寒い」と彼は言った。

He said, "It is cold this morning." 「主語」「完全他動詞」「直接話法の被伝達部」
 He ヒー pron 彼 「主語」
 said セッド 過去形 言った 「動詞」
 It is cold this morning イティイズ・コールド・トサデイ 「今日は寒い」 「目的語」

「いつ僕は彼に会ったのだろう」と考えた。

I thought, "When did I meet him?" 「主語」「完全他動詞」「直接話法の被伝達部」
 I アイ pron 私 「主語」
 thought トート 過去形 考えた 「動詞」
 "When did I meet him?" ホエン・ディド・アイ・ミート・ヒム 「いつ彼に会った」 「目的語」

「あす遊びにいらっしゃい」と彼は言った。

He said, "Come and see me tomorrow." 「主語」「完全他動詞」「直接話法の被伝達部」
 He ヒー pron 彼 「主語」
 said セッド 過去形 言った 「動詞」
 Come and see me tomorrow 「あす遊びに来てください」 「目的語」

「なんて汚らしい帽子なんだろう」と彼は言った。

He said, "What a filthy cap you have!" 「主語」「完全他動詞」「直接話法の被伝達部」
 What a filthy cap フォット・ア・フィルスイ・キャップ n. 何と汚い帽子 「目的語」
 you have ユー・ハヴ 君は持っている 「主語」「動詞」

「雨が降っているが、君はいま行かねばならない」と彼は言った。

He said, "It's raining, but you must go now." 「主語」「動詞」「直接話法の被伝達部」
 It's raining イッツ・レイニグ 雨が降っている 「主語」「動詞句」
 but バット conj. しかし
 you must go now ユー・マスト・ゴ・ナウ 君はいま行かねばならぬ 「主語」「動詞句」「副詞」

「彼女の言ったことを信じない」と彼は言った。

He said, "I don't believe what she told me." 「主語」「動詞」「直接話法の被伝達部」
 I don't believe アイ・ドント・ビリーヴ 私は信じない 「主語」「動詞句」

第3文型 「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」

what she told me フォット・シー・トールド・ミー 彼女が言った事

「目的語」

「僕の自転車が壊れていて、乗れない」と彼は言った。

He said, ...“My bicycle is broken. I can’t ride it.” 「主語」「動詞」「直接話法の被伝達部」

My bicycle is broken マイ・バイシクル・イズ・ブrouクン 僕の自転車が壊れている

I can’t ride it アイ・キャント・ライト・イット 僕は乗れない

3-1-1 (33) 「It」「完全他動詞」「目的語」「真主語（不定詞または名詞節）」

長い主語を文頭に置くのを避けて、仮の主語 It で代用して、**不定詞または名詞節**で表される真主語を文末に置く構文である。使われる主な動詞は三人称単数形となり、amuse, delight, please, cheer, surprise, frighten, interest, annoy, puzzle, take, require など

喧嘩をするのには相手がいる。

It takes two to make a quarrel. 「It」「完全他動詞」「目的語」「真主語」
takes テイクス 3 単現 v.t (SVO to do) (～するのに) O を必要とする 「動詞」
two トゥ n. 2 人、2 つ、2 個 「目的語」
to make a quarrel トゥ・メイク・ア・クワレル n. 喧嘩をする事 「主語」

英語を学ぶのには忍耐と勤勉が必要である。

It requires patience and industry to learn English. 「It」「完全他動詞」「目的語」「真主語」
requires リクワイアズ 3 単現 v.t 必要とする 「動詞」
patience and industry ペイシェンス・アント・インダストリー n. 忍耐と勤勉 「目的語」
to learn English トゥ・ラーン・イングリッシュ n. 英語を学ぶこと 「主語」

注意：diligent は細部まで入念で熱心な、industrious はせわしく働く事を強調する

猫は夕食の魚を取るのが好きだ。

It pleases the cat to get fish for dinner. 「It」「完全他動詞」「目的語」「真主語」
pleases プリースイズ 3 単現 v.t 喜ばせる 「動詞」
the cat ザ・キャット n. 猫 「目的語」
to get fish for dinner トゥ・ゲット・フィッシュ・フォー・ディナー
n. 夕食の魚を取る事 「主語」

→ 夕食の魚を取る事は猫を喜ばせる → 猫は喜んで夕食の魚を取る

注意：猫を主語、真主語を目的として訳したほうが日本語らしい

彼女が殺されたので驚いた。

It surprised me that she was killed. 「It」「完全他動詞」「目的語」「真主語」
surprised サプライズト 過去形 驚かす 「動詞」
me ミー pron 私 「目的語」
that she was killed ザット・シー・ワズ・キルト n. 彼女が殺された事 「主語」

→ 彼女が殺された事は私を驚かした → 彼女が殺されたので驚いた

注意：私を主語、真主語を原因として訳した方が日本語らしい

第4文型 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」

4-1 (34) 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」

簡易表示：「主語」「完全他動詞」「IO (indirect object)」「DO (direct object)」

使われる主な動詞は、bring, buy, choose, cook, find, get, give, hand, lend, make, offer, paint, pass, pay, play, read, sell, send, show, teach, tell, write など。

注意：talk, speak, say, explain, introduce, describe などはこの文型で用いられない。

注意：この文型を文型 3-7型に書き換えることが出来る。この場合、「間接目的語」は前置詞 to または for を添えて、「直接目的語」の後に置かれる。

牛は私たちにミルク、バター、チーズを与えてくれる。

<u>Cows</u> <u>give</u> <u>us</u> <u>milk, butter, and cheese.</u>	「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
cows 複数形、牛というものは	「主語」
give v.t 与える	「動詞」
us アス pron 私たちに	「間接目的語」
milk, butter, and cheese ミルク、バター、チーズを	「直接目的語：名詞句」

彼女は私たちにフランス語を教えている。

<u>She</u> <u>teaches</u> <u>us</u> <u>French.</u>	「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
us アス pron 私たちに	「間接目的語」
French フレンチ フランス語を	「直接目的語」

私はいここに札入れを送った。

<u>I</u> <u>sent</u> <u>my cousin</u> <u>a wallet.</u>	「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
sent セント 過去形 < send センド v.t 発送する、届けさせる、派遣する	「動詞」
my cousin マイ・カズン n. 私のいここに	「間接目的語」
a wallet ア・ウォレット n. 札入れを一つ	「直接目的語」

父は息子に長い手紙を書いた。

<u>The father</u> <u>wrote</u> <u>his son</u> <u>a long letter.</u>	「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
wrote ロウト 過去形 < write ライト v.t ~を書く	「動詞」
his son 彼の息子に	「間接目的語」
a long letter 一通の長い手紙を	「直接目的語」

第4文型 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」

彼は乞食に3ペニーやった。

He gave the beggar three pennies.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

the beggar ザ・ベガ- n. 乞食に

「間接目的語」

three pennies スリー・ペニ-ズ n. 3ペニーを

「直接目的語」

彼は僕らに面白い話をしてくれた。

He told us an interesting story.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

an interesting story アニタレスティンク・ストーリー n. 面白い話を

「直接目的語」

新任の先生は僕たちに数学を教えてくれる。

The new teacher teaches us mathematics.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

The new teacher ザ・ニュー・ティーチャー n. 新任の先生

「主語」

teaches ティーチズ 3単現 v.t 教える

「動詞」

us アス pron 私達に

「間接目的語」

mathematics マスマティクス n. 数学を

「直接目的語」

ヘレンの母は彼女に新しいドレスを買ってやった。

Helen's mother bought her a new dress.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

Helen's mother ヘレンズ・マザ- n. ヘレンの母

「主語」

bought ボ-トウ 過去形 buy v.t 買う

「動詞」

her ハ- pron 彼女に

「間接目的語」

a new dress ア・ニュー・ドレス n. 新しいドレスを

「直接目的語」

僕は友人の妹に誕生日の贈り物を選んでやった。

I chose my friend's sister a birthday present.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

chose チョウス 過去形 < choose チュ-ズ v.t 選ぶ

「動詞」

my friend's sister マイ・フレンズ・シスター n. 友人の妹に

「間接目的語」

a birthday present ア・バースデイ・プレゼンツ n. 誕生日のプレゼントを

「直接目的語」

父は僕に新しい家を建ててくれた。

Father built me a new house.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

built ビルト 過去形 < build v.t を建てる

「動詞」

me ミ- pron 私に

「間接目的語」

a new house ア・ニュー・ハウス n. 新しい家を

「直接目的語」

4-2 (35) 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「(接続語+不定詞) 直接目的語」

簡易表示：「主語」「動詞」「IO (indirect object)」「DO (direct object)」

この文型は文型 3-5 型に「間接目的語」が加わった文型にすぎないが、使用される動詞が異なるので注意が必要である。「直接目的語」は what, who, which, when, where などの接続語と不定詞からなっている。(文型 3-5 型と同様に、why は用いられない。) 用いられる主な動詞は、advise, ask, decide, inform, show, teach, tell などである。

私は彼らになすべきことを言った。

I told them what to do.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

told トールド 過去形 < tell v.t 言う

「動詞」

them ゼム pron 彼らに

「間接目的語」

what to do フワット・トゥ・ドゥ n. なすべき事

「直接目的語」

注意：この文型は「間接目的語」を「主語」とした受動態に書き換えが出来る。

→ They were told by me what to do.

どこで切符を買うべきか教えてください。

Please inform me where to get tickets.

Please 「完全他動詞」「IO」「DO」

Please プリーズ int. (間投詞) (命令文の文頭で、二人称相手に) どうぞ、どうか

inform インフォーム v.t 知らせる

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

where to get tickets ウェア・トゥ・ゲット・チケット

n. 何処で切符を買うべきかという事

「直接目的語」

先生は僕たちにフットボールの仕方を教えてくれた。

The teacher taught us how to play football.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

The teacher ザ・ティーチャー n. 先生

「主語」

taught トート 過去形 < teach v.t 教える

「動詞」

us アス pron 私達に

「間接目的語」

how to play football ハウ・ト・プレイ・フットボール

n. どの様にフットボールをすべきかを、フットボールの仕方を

「直接目的語」

彼は蟹の食べ方を教えてくれた。

He showed us how to eat crabs.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

showed ショウド 過去形 v.t 示す、(動作を用いて) 教える

「動詞」

us アス pron 私達に

「間接目的語」

how to eat crabs ハウ・トゥ・イト・クラブズ n. 蟹の食べ方を 「直接目的語」

4－3 (36) 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「(名詞節) 直接目的語」

この文型では、名詞または代名詞の「間接目的語」の後に、that 節または what, which, who, how, when, where, why, whether, if などの接続語が導く名詞節の「直接目的語」が来る。that 節をとる動詞は、assure, convince, entreat, inform, persuade, promise, remind, satisfy, show, teach, tell, warn などである。
what, which, who, when, where, how, whether などの接続語の導く名詞節を「直接目的語」にもつ動詞は、advise, ask, inform, remind, show, teach, tell などである。

彼女は幸福だと時々私に言った。

She has often told me that she is happy. 「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
has often told ハズ・オフン・トルド 3 単現・完了形 時々言った 「動詞句」
me ミー pron 私に 「間接目的語」
that she is happy サット・シー・イズ・ハッピー n. 彼女は幸福だという事を 「直接目的語」

遅れるかもしれないと彼に予告した。

I warned him that I might be late. 「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
warned ウォーントゥ 過去形 v.t 予告する 「動詞」
him ヒム pron 彼に 「間接目的語」
that I might be late サット・アイ・マイト・ビー・レイト n. 遅れるかもしれない事 「直接目的語」

君が今なにをすべきか教えてあげよう。

I will tell you what you are going to do now. 「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
will tell ウィル・テル 意志未来 v.t 教える、言う 「動詞」
you ユー pron 君に 「間接目的語」
what you are going to do now フォット・ユー・アー・ゴーイング・トゥ・ドゥ・ナウ
n. 君が今なにをすべきかという事 「直接目的語」

彼はいつ来なければならないか僕に尋ねた。

He asked me when he should come. 「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」
asked アスクト 過去形 v.t 尋ねる、聞く 「動詞」
me ミー pron 私に 「間接目的語」
when he should come ホエン・ヒー・シュッド・カム
いつ来れば良いかという事を 「直接目的語」

第4文型 「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」

この種を今撒かなければならないか教えてください。

Please advise me whether these seeds should be sown now.

「主語」「完全他動詞」「IO」「DO」

Please プリーズ int. (通常命令文で) どうぞ、どうか

advise アドヴァイズ v.t 助言する、忠告する

「動詞」

me ミー pron 私に

「間接目的語」

whether ウェザー conj. (名詞節を導く) ～かどうかという事

these seeds スィーズ・シズ pron これらの種

「主語」

should be sown シェット・ビー・ソウン 義務・受動 撒かれるべき

「動詞句」

now ナウ adv. 今

「副詞：sown」

→ whether these seeds should be sown now

これらの種は今撒かれるべきなのかという事

「直接目的語」

4-4 (37) 「It」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」「真主語(to不定詞)」

簡易表示：It「完全他動詞」「IO」「DO」「to不定詞」

この文型では It を仮主語として文頭に置き、「真主語(to不定詞)」を文末に置く。

使用される動詞は take, cost, give, do (one good) などがある。

私がそこへ行くのに 15 分かかる。

It <u>takes me fifteen minutes to go there.</u>	It「完全他動詞」「IO」「DO」「to不定詞」
takes テイクス 3 単現 v.t (時間・労力を) 必要とする	「動詞」
me ミー pron 私に	「間接目的語」
fifteen minutes フィフティーン・ミニッツ n. 15 分間を	「直接目的語」
to go there トゥ・ゴウ・ゼア n. そこへ行くことは	「主語」

君にお会いできればとても嬉しいですよ。

It <u>will give me great pleasure to see you.</u>	It「完全他動詞」「IO」「DO」「to不定詞」
will give ウィル・ギヴ 単純未来 v.t (喜びを) 生じさせる (だろう)	「動詞句」
me ミー pron 私に	「間接目的語」
great pleasure グレイト・プレジャー n. 大きな喜び	「直接目的語」
to see you トゥ・スイー・ユー n. あなたに会う事	「主語」

その本を買うのにたくさんの金がかかった。

It <u>cost me much money to buy the book.</u>	It「完全他動詞」「IO」「DO」「to不定詞」
cost コスト 過去形・同形 v.t (損失を) 支払わせる	「動詞」
me ミー pron 私に	「間接目的語」
much money マッチ・マネー n. たくさんお金を	「直接目的語」
to buy the book トゥ・バイ・ザ・ブック n. その本を買う事	「主語」

少し腹を立てれば彼女の薬になりますよ。

It <u>will do her good to get a little anger.</u>	It「完全他動詞」「IO」「DO」「to不定詞」
will do ウィル・トゥ 単純未来 v.t もたらす	「動詞句」
do O good ～に良い、役立つ、貢献する	
her ハー pron 彼女に	「間接目的語」
good ゲット n. 役立つこと、利益	「直接目的語」
to get a little anger. トゥ・ゲット・ア・リトル・アングー	
n. 少しの怒りを受ける事、少し怒られる事	「主語」

第5文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

使われる動詞は appoint, bake, boil, burn, believe, call, choose, consider, cut, dye, elect, feel, find, keep, leave, make, name, paint, suppose, think, want, wash など。

5-1 (38) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

この文型は「補語」が名詞または形容詞の場合である。「補語」が名詞の場合、「目的語」と「補語」が同一人物を表すことが特徴である。使用される動詞は appoint, call, consider, declare, elect, find, make, name, nickname, think などである。

「補語」が形容詞の場合、多くは動作の結果生じた「目的語」の状態を示す。「補語」として形容詞をとる主な動詞は bake, boil, burn, color, cut, find, feel, get, hold, keep, leave, make, render, see, think, turn, paint, wish などがある。

この文型の受動態の文では、もとの「目的語」が「主語」となり、「補語」はそのまま残る。

両親は彼を水夫にした。

<u>The parents</u> <u>made</u> <u>him</u> <u>a sailor</u> .	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
The parents 両親は	「主語」
made メイド 過去形 < make メイク v.t 作る、させる、～を... にする	「動詞」
him 彼を	「目的語」
a sailor 水夫に	「補語」

彼らは私を不幸にした。

<u>They</u> <u>made</u> <u>me</u> <u>unhappy</u> .	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
unhappy アンハッピー adj 不幸な、悲しい	「補語」

彼はその犬が木の下で眠っているのを見た。

<u>He</u> <u>saw</u> <u>the dog</u> <u>sleeping</u> <u>under a tree</u> .	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」「副詞句」
the dog その犬が	「目的語」
sleeping スリーピング 眠っている 現在分詞	「補語」
under a tree adv. 木の下で	「副詞句 : sleeping」

この手紙をすぐポストに入れて欲しい。

<u>I</u> <u>want</u> <u>this letter</u> <u>posted</u> <u>at once</u> .	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」「副詞句」
this letter この手紙を (が)	「目的語」
posted ポステッド 過去分詞 受動的な動作を表す	「補語」

大人になっても大切な 中学生の英単語
第5文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

入れられる

at once すぐに posted を修飾する 「副詞句」

→ 直訳：この手紙がすぐポストに入れられるのを望む。

両親は子供をウィリアムと命名した。

The parents named their child William. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

The parents ザ・ペアレンツ n. pl. 両親は 「主語」

named ネイムド 過去形 v.t 名付ける、命名する 「動詞」

their child ゼア・チャイルド pron 彼らの子供を 「目的語」

William ウィリアム n. ウィリアムと 「補語」

彼らは彼を人類の敵と宣言した。

They declared him an enemy to mankind. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

They ゼイ pron 彼らは 「主語」

declared デイクレイアド 過去形 v.t (on ～に対して) 宣言する 「動詞」

him ヒム pron 彼を 「目的語」

an enemy to mankind アン・エネミー・トゥ・マンカインド n. 人類の敵 「補語」

学長は私をその委員会の委員長に任命した。

The president appointed me chairman of the committee.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

The president ザ・プレジデント n. 学長、総長、大統領 「主語」

appointed アポインテッド 過去形 v.t 任命する、指名する 「動詞」

me ミー pron 私を 「目的語」

chairman of the committee チェアマン・オブ・ザ・コミティー n. 委員会の委員長 「補語」

彼はその本が易しいと知った。

He found the book easy. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

found ファウンド 過去形 < find v.t ～とわかる 「動詞」

我々はいつも爪を綺麗にしておかねばならない。

We must always keep our nails clean. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

must always keep マスト・オールウェイズ・キープ 義務

いつも～を維持しなければならない 「動詞句」

our nails アリ・ネイルズ n. pl. 爪を 「目的語」

clean クリーン adj. 清潔な 「補語」

第5文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

少年たちはシャツを綺麗に洗った。

The boys washed their shirts clean.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

The boys サ・ボーイズ n. その少年たちは

「主語」

washed ウォッシュト 過去形 v.t 洗う

「動詞」

their shirts ゼア・シャツ n. シャツを

「目的語」

clean クリーン adj. 清潔な、きれいな

「補語」

5-2 (39) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

この文型では「補語」が「to be + 名詞／形容詞」となる。

動詞が know, suppose, take 以外の場合には、この「to be」を省略できる。

「to be」を省略した場合には、文型 5-1 となる。

この文型の主な動詞は believe, consider, declare, feel, find, guess, judge, know, profess, prove, report, suppose, take, think などである。

不定詞 to be が完了形不定詞 to have been となった場合は、不定詞の示す時が文の時制の示す時よりも前のものであることを表す。なお、この to have been は省略できない。

We believe it to have been a mistake. 私たちはきっとそれが誤りだったと思う。

They know the man to have been a spy. 彼らはその男がスパイだったと知っている。

彼が臆病だということが分かった。

I found him (to be) a coward. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
found ファウンド 過去形 < find v.t (SVO to be C) O が C だと分かる 「動詞」
him ヒム pron 彼 「目的語」
(to be) a coward ア・カワラット n. 臆病者 (である事) 「補語」

人々は彼が正直な少年だと思った。

People supposed him to be an honest boy. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
supposed サップオズト 過去形 v.t (人が) ~だと思う 「動詞」
him ヒム pron 彼 「目的語」
to be an honest boy トゥ・ビ・アン・オネスト・ボーイ n. 正直な少年である事 「補語」

彼は自分をひとかどの者であると思っている。

He thinks himself (to be) somebody. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
thinks スインクス 3 単現 (SVO to be C) O が C だと思う 「動詞」
himself ヒムセルフ pron 自分自身 「目的語」
(to be) somebody サンバディ n. 相当な人物、大物 「補語」

私たちは皆それが賢明でない気がした。

We all felt it (to be) unwise. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
We all ウィー・オール n. 我々は皆 「主語」
felt フェルト 過去形 (SVO to be C) O を C だと感じる 「動詞」
(to be) unwise アンワイズ adj. 愚かな、思慮に欠ける 「補語」

第 5 文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

彼は自分自身が馬鹿だということが分かった。

He proved himself (to be) foolsh. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

proved プルヴト 過去形 (SVO to be C) O が C であるとはっきり示す 「動詞」

himself ヒムセルフ pron 自分自身 「目的語」

(to be) foolsh フーリッシュ adj. 愚かな、ばかげた、良識のない 「補語」

注意：彼は自分自身が馬鹿であることを証明した。その結果、彼自身も分かった。

5-3 (40) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語 (to 不定詞)」

文型 5-2 の文型で「補語」として「to be」以外の不定詞が用いられる場合である。

この文型の「補語」は「目的語」の状態ではなく、動作を表すので注意が必要。

「目的語」+「補語」→「意味上の主語」+「動詞」(名詞節的) の関係をなす。

主な動詞は advise, allow, ask, beg, cause, command, compel, dislike, encourage, expect, force, get, hate, help, intend, lead, like, oblige, order, permit, persuade, promise, remind, request, teach, tell, tempt, urge, want, warn, wish などである。

warn は not と共に用いられるのが普通である。

I warned him not to do that. 私は彼にそれをしないように警告した。

もう戦争が起こってもraitたくない。

<u>I don't want another war to break out.</u>	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
don't want ドント・ウント 望まない	「動詞」
another war アナザー・ウォー n. 新たな戦争が (意味上の主語)	「目的語」
to break out トゥ・ブレイク・アウト 起こること	「補語」

彼が全力を尽くすことを私は期待している。

<u>I expect him to do his best.</u>	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
expect イクスペクト v.t (SVO to do) O が～するのを期待する	「動詞」
him ヒム pron 彼が (意味上の主語)	「目的語」
to do his best トゥ・ドゥ・ヒズ・ベスト 最善を尽くす	「補語」

僕は彼に動くなと言った。

<u>I told him not to stir.</u>	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
told トゥルト v.t (SVO to do) O に～をするように言う	「動詞」
him ヒム pron 彼が (意味上の主語)	「目的語」
not to stir ナット・トゥ・スター 動かない	「補語」

君がきっと注意して運転してくれるものと僕たちは思うよ。

<u>We can trust you to drive carefully.</u>	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
can trust キャントラスト v.t (SVO to do) O が～すると確信する	「動詞」
you ユー pron 君が (意味上の主語)	「目的語」
to drive carefully トゥ・ドライヴ・ケアフルー 注意深く運転する	「補語」

第 5 文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

彼らは私に申し出を受け入れるように説き伏せた。

They persuaded me to accept their offer. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

persuaded パスウェイデイト 過去形 < v.t (SVO to do) O を説得して～させる 「動詞」

me ミー pron 私に（意味上の主語） 「目的語」

to accept their offer トゥ・アクセプト・ゼア・オファー 彼らの申し出を受け入れる 「補語」

5-4 (41) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（原型不定詞）」

文型 5-2 の文型で「補語」として原形不定詞が用いられる場合である。

文型 5-3 同様に「補語」は「目的語」の状態ではなく、動作を表すので注意が必要。

「目的語」+「補語」→「意味上の主語」+「動詞」(名詞節的) の関係をなす。

この文型をとる動詞には次の三種類がある。

使役動詞 bid, let, make, have など

知覚動詞 feel, hear, notice, observe, perceive, see, watch など

その他 help (イギリス英語では to をつける)

注意：この文型を受動態にすると、原形不定詞は to 不定詞に変わる。

I made my servant go there. → My servant was made to go there.

We have never seen her dance. → She has never been seen to dance.

私は召使をそこへ行かせた。

I made my servant go there.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

made メイト 過去形 v.t (SVO do) O に～させる

「動詞句」

my servant マイ・サーヴァント n. 召使に

「目的語」

go there ゴ・セア n. そこに行く事

「補語」

その鳥を逃がすな。

Don't let the bird fly away.

「不完全他動詞句」「目的語」「補語」

Don't let ドント・レット 使役・放任・否定・命令 ～させるな

「動詞句」

the bird ザ・バート n. その鳥に

「目的語」

fly away フライ・アウェイ n. 飛び去る事

「補語」

彼に出発を命じた。

I bade him start.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

bade ベイト 過去形< bid v.t (SVO do) O に～させる

「動詞」

him ヒム pron 彼に

「目的語」

start スタート n. 出発する事

「補語」

私たちは彼女がダンスするのを見たことがない。

We have never seen her dance.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

have never seen ハヴ・ネヴァ・シーン 1 複現・完了・知覚 見たことがない

「動詞句」

注意：see v.t (SVO do) O が～するのが見える

her ハー pron 彼女が

「目的語」

dance ダンス n. ダンスをする事

「補語」

第5文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

カエルが鳴くのが聞こえる。

I hear frogs croak. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

hear ヒア v.t (SVO do) O が～するのが聞こえる 「動詞」

frogs フロッグズ n. カエルが 「目的語」

croak クロク v.i (カエルなどが) 鳴くのが 「補語」

僕はお母さんの花壇作りを手伝った。

I helped mother make a flower-bed. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

helped ヘルプト 過去形 v.t (SVO do) O が～するのを助ける 「動詞」

mother マザー n. 母が 「目的語」

make a flower-bed メイク・ア・フラワー・ベット n. 花壇を作る事 「補語」

5-5 (42) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（現在分詞）」

文型 5-2 の文型で「補語」として現在分詞が用いられる場合である。

文型 5-3 同様に「補語」は「目的語」の状態ではなく、動作を表すので注意が必要。

「目的語」+「補語」→「意味上の主語」+「動詞」(名詞節的) の関係をなす。

この文型で使われる「動詞」は次の二種類である。

知覚動詞 feel, hear, notice, observe, perceive, see, smell, watch など

注意: 「補語」は、文型 5-5 では「進行中の行為」を表すが、文型 5-4 では「完了された行為」を表すことに注意が必要。

その他の動詞 find, catch, keep, leave, set, have など

これらの動詞は文型 5-4 では用いられないことに注意が必要。

飛行機が何機も東の方へ飛んで行くのが見えた。

I saw many airplanes flying to the east. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
saw ー 過去形 (SVO doing) O が~しているのが見える 「動詞」
many airplanes メニ・エアプレーン n. pl. たくさんの飛行機が 「目的語」
flying to the east フライング・トゥ・ズィ・イースト n. 東の方へ飛んで行く様子 「補語」

誰かがピアノを弾いているのが聞こえた。

I heard someone playing the piano. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
heard ハード 過去形 < hear v.t (SVO doing) O が~しているのが聞こえる 「動詞」
someone サムワン pron 誰かが 「目的語」
playing the piano プレイング・ザ・ピアノ n. ピアノを弾いている音 「補語」

何かが焦げている匂いがする。

I smell something burning. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
smell スメル v.t (SVO doing) O が~する匂いがする 「動詞」
something サムシンク pron 何かが 「目的語」
burning バーニク n. 焦げている事 「補語」

彼女は私を通りに立たせておいた。

She left me standing on the street. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」
left レフト 過去形 < leave v.t (SVO doing) O が~するままにしておく 「動詞」
me ミー pron 私を 「目的語」
standing on the street スタンディング・オン・ザ・ストリート n. 通りに立っている行為 「補語」

第5文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

彼は私を長く待たせた。

He kept me waiting long.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

kept ケプト 過去形 < keep v.t (SVO doing) O を～する状態にする

「動詞」

me ミー pron 私を

「目的語」

waiting long ウェイティング・ロング n. 長く待ち続ける行為

「補語」

これは彼を考え込ませた。

This set him thinking.

「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

set セット 過去同形 v.t (SVO doing) O を～の状態にする

「動詞」

him ヒム pron 彼を

「目的語」

thinking スインキング n. 考える行為

「補語」

その他の例文

I found them playing games. 彼らがゲームをしているのに気が付いた。

He caught me sleeping. 彼は僕が眠っているところを見つけた。

He found himself looking at the garden. 彼は庭を見ていた。

この文型の受動態は次のようになる。

I heard someone playing the piano. → Someone was heard playing the piano.

She left me standing on the street. → I was left standing on the street by her.

5－6 (43) 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（過去分詞）」

文型 5－2 の文型で「補語」として過去分詞が用いられる場合である。

文型 5－3 同様に「補語」は「目的語」の状態ではなく、動作を表すので注意が必要。

「目的語」＋「補語」→「意味上の主語」＋「動詞」（名詞節的）の関係をなす。

この文型で使用される動詞は次の三種類である。

使役動詞 get, have, make など

get (or have)＋「目的語」＋「過去分詞」は「～させる（してもらう）」（使役）と「～される」（受動）の二通りの意味に使用される。

知覚動詞 feel, hear, observe, perceive, see など

その他 believe, consider, declare, find, keep, leave, like, prefer, want, wish など

私は自分の誤りを直してもらった。

I got my mistakes corrected. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（過去分詞）」
got ゴット 過去形 < get v.t (SVO done) ～してもらう、～される 「動詞」
my mistakes マイ・ミステイクス n. 私の誤りを 「目的語」
corrected コレクテッド p.p 直して 「補語」

注意：my mistakes が corrected により状態が変わる。got に強勢を置く。

時計を盗まれた。

I had my watch stolen. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（過去分詞）」
had ハット 過去形 < have v.t (SVO done) ～をしてもらう、～される 「動詞」
my watch マイ・ウォッチ n. 私の時計を 「目的語」
stolen ストール v. 盗まれる（受動の意味） 「補語」

注意：stolen に強勢を置く。

参考：get, have 共に、SVO done で「～してしまう」の用法があり、done に強勢。

Have the job done by tomorrow. = Finish the job by tomorrow.

私は多くの町が爆撃で破壊されているのを見た。

I saw towns destroyed by bombing. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（過去分詞）」
saw ー 過去形 < see v.t (SVO done) O が～されるのが見える、見る 「動詞」
towns タウンズ n. 多くの町が 「目的語」
destroyed by bombing デストロイト・バイ・ボミング v. 爆撃で破壊される（受動） 「補語」

時計が壊れているのに気が付いた。

I found my watch broken. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語（過去分詞）」
found ファウンド 過去形 < find v.t (SVOC) O が C の状態であると分かる 「動詞」

第5文型 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」

my watch マイ・ウォッチ n. 私の時計 「目的語」
broken ブロケン p.p adj. 壊れた (動作よりも形容詞的) 「補語」

その仕事を途中でやめてはならない。

You must not leave the work unfinished. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「(過去分詞)」

must not leave マスト・ノット・リーヴ 命令・否定

v.t (SVOC) O を～のままにしない 「動詞句」

the work ザ・ワーク n. その仕事を 「目的語」

unfinished アンフィニッシュト adj. 未完成の (p.p というより形容詞) 「補語」

注意: 「仕事を中断するな!」と解釈すると、動作的と考えることもできる。

将軍は敵が敗走したものと信じた。

The general believed the enemy defeated. 「主語」「不完全他動詞」「目的語」「(過去分詞)」

The general ザ・ゲネラル n. 将軍 「主語」

believed ビリーヴト 過去形 v.t (SV that 節) ～だと信じる 「動詞」

the enemy スイ・エネミー n. 敵が 「目的語」

defeated ディフイーテット p.p 敗走した (動作的) 「補語」

注意: that the enemy had defeated が the enemy defeated に簡略されたもの。

過去分詞だけでも動作を感じられる場合は that 節を上記のように簡略化する。

5-7 (44) 「主語」「不完全他動詞」「it」「目的格補語」「真目的語」

「目的語」が長い場合は、「形式目的語 it」で受けてから、文末に「真目的語」を置く。

「真目的語」は不定詞または名詞節の形で置かれる。不定詞の意味上の「主語」が必要なときは、for ... to ~の形式を用いる。「目的格補語」＝「真目的語」の関係。

主な動詞は、believe, consider, declare, feel, find, imagine, judge, know, see, show, suppose, take, think, understand などである。

この文型を受動態にするときは、形式主語の「It」を「主語」とする。

We found it impossible to get a taxi there. → It was found impossible to get a taxi there.
He made it clear why he had had to do so. → It was made clear by him why he had had to do so. 例の通り、「真目的語」の部分は変化しない。

私たちはそこでタクシーを拾うのは不可能だということが分かった。

We found it impossible to get a taxi there. 「主語」「不完全他動詞」「it」「補語」「目的語」

found ファウンド^ㇰ 過去形 < find v.t (SVOC) O が〜だと分かる 「動詞」

impossible インポッシブル^ㇰ adj. 不可能な 「補語」

to get a taxi there トゥ・ゲットア・タクシー・ゼア^ㇰ n. そこでタクシーを拾うこと 「目的語」

私たちは試験でカンニングすることは悪いことだと考えます。

We consider it wrong to cheat in the examinations.

「主語」「不完全他動詞」「it」「補語」「目的語」

consider コンシダー^ㇰ v.t (SVOC) O が〜だと考える 「動詞」

wrong ロング^ㇰ adj. 悪い 「補語」

to cheat in the examinations トゥ・チート・イン・ズィ・イズザ・ミネイションズ^ㇰ

n. 試験でカンニングすること 「目的語」

私はけっして間食しないことにしています。

I make it a rule never to eat anything between meals.

「主語」「不完全他動詞」「it」「補語」「目的語」

make メイク^ㇰ v.t 作る 「動詞」

make it a rule to ... ~することになっている

a rule ア・ルール^ㇰ n. 規則 「補語」

never to eat anything between meals ネヴァー・トゥ・イート・アニシング・ビトゥワイン・ミールズ^ㇰ

n. 食事の間には何も食べないこと 「目的語」

彼らがその川を渡ることが出来ないと私は思った。

I thought it impossible for them to cross the river.

「主語」「不完全他動詞」「it」「補語」「目的語」

thought 3 単過去形 < think v.t (SVOC) O を～だと思ふ

「動詞」

impossible インポッッシブル adj. 不可能な

「補語」

for them to cross the river フォー・セム・トゥ・クロス・ザ・リヴァー

n. 彼らが川を渡ること

「目的語」

彼女が田舎の生活が好きだということを彼は当然のことと考えている。

He thinks it natural that she likes to live in the country.

「主語」「不完全他動詞」「it」「補語」「目的語」

thinks スインクス 3 単現 v.t (SVOC) O を～だと思ふ

「動詞」

natural ナチュラル adj. 自然な、当然の、当然の

「補語」

that she likes to live in the country ザット・シー・ライクス・トゥ・リヴ・イン・ザ・カントリー

n. 彼女が田舎に住むのが好きだということ

「目的語」

彼はなぜそうしなければならなかったかを明らかにした。

He made it clear why he had had to do so.

「主語」「不完全他動詞」「it」「補語」「目的語」

He ヒー pron 彼は

「主語」

made メイト 3 単過(make)v.t (SVOC) O を C の状態にした

「動詞」

it イット pron 仮の目的語 (真の目的語は why 以降)

clear クリアー adj. はっきりした、明らかな

「補語」

why ホイ adv. どうして～するかということ

「目的語」

he ヒー pron 彼が

「主語」

had had to do ハット・ハット・トゥ・ドゥ 3 単過・完了形・必要(have to+不定詞 do)

v.t しなければならなかった

「動詞句」

so ソー そのように

「副詞」

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本語の語順	英語の語順	英語構文
第1文型	「主語」「動詞」	「主語」「動詞」	SV
	「主語」「副詞」「動詞」	「主語」「動詞」「副詞」	
第2文型	「主語」「補語」「動詞」	「主語」「動詞」「補語」	SVC
第3文型	「主語」「目的語」「動詞」	「主語」「動詞」「目的語」	SVO
	「主語」「副詞」「目的語」「動詞」	「主語」「動詞」「目的語」「副詞」	
第4文型	「主語」「IO」「DO」「動詞」	「主語」「動詞」「IO」「DO」	SV IO DO
第5文型	「主語」「目的語」「補語」「動詞」	「主語」「動詞」「目的語」「補語」	SVOC
	「主語」「目的語」「副詞」「補語」「動詞」	「主語」「動詞」「目的語」「補語」「副詞」	
注意:	S:「主語」、V:「動詞」、C:「補語」、O:「目的語」 「IO」は「間接目的語」、「DO」は「直接目的語」を表す。		
まとめ	日本語では、「主語」...「動詞」の間に、「目的語」、「副詞」、「補語」が入ります。 英語の場合は、「主語」「動詞」の後ろに、「目的語」、「補語」「副詞」が並びます。		

参考文献 文型による英文構成 和文英訳の技術

1963年5月5日 第1版発行 著者 三浦 新市、土居 淳二 発行者 (株)大学書林

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	構文	使用する動詞などの説明
1-1	「主語」「完全自動詞」「副詞句」	be 動詞のほかbark, begin, sing, stand など
1-2	「主語」「be 動詞」「副詞句」	このbe動詞は～がある、存在する
1-3	There「be 動詞」「主語」「副詞句」	存在。主語とbe動詞は数が一致、enter, liveも使用可
1-4	「主語」「be 動詞+going」「to 不定詞」	「近い未来:～しそうだ」または「意向:～するつもりだ」
1-5	「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」	「目的:～するために」または「意図:～のように」
	to 不定詞の代わりに、in order to 不定詞またはso as to 不定詞が使われることがある。	
	「to 不定詞」の否定形は「not to 不定詞」となる。	
1-6	「主語」「完全自動詞」「to 不定詞」	「結果:～して(不定詞)する」、「原因:(不定詞)して～する」
1-7	「主語」「完全自動詞+前置詞」「目的語」「副詞句」	この前置詞「目的語」は「間接目的語」
1-8	「It」「完全自動詞」「主語:名詞節」	Itは仮の主語で、後ろに主語となる名詞節が置かれる。
	完全自動詞は(seem, appear, happen, chance)などの非人称動詞が使用される。	
2-1	「主語」「be 動詞」「補語(名詞類)」	補語は名詞類で、主語の内容を補足する。
2-2	「主語」「be 動詞」「補語(形容詞類)」「副詞句」	補語は形容詞類で、主語の状態・性質などを表す。
2-3	「主語」「不完全自動詞」「補語」「副詞句」	使用される不完全自動詞は次の三通りがある。
	「ある状態になる」become, come, get, grow, turn, fall, prove, go など	
	「ある状態にとどまっている」remain, stand, lie, keep, continue など	
	「感覚」feel, look, seem, appear, smell, taste, sound など	
	上記の動詞の中で、名詞類も補語に取るものはbecome, look, seem など	
2-4	「主語」「不完全自動詞」「補語」	come, go, walk, run, fly, jump, ride, sail など
	補語は「時間」、「距離」、「方向」、「目方」、「方法」などを表す副詞的な名詞である。	
2-5	「主語」「be 動詞」「補語(to 不定詞)」	補語は「予定:～するはずである、する予定である」または「義務:～すべきである」、「運命:なにをする運命にある」、「可能:～することができる」などを表す。
2-6	「主語」「不完全自動詞」「補語(to 不定詞)」	seem, appear, happen, chance, prove, turn out など
	補語が「to be+名詞／形容詞」の場合には、to beが省略されることがある。→ 文型 2-3	
2-7	「主語」「be 動詞」「補語」「to 不定詞」	to 不定詞は限定・感情の原因・判断の基準・程度・結果
	限定する場合の補語:able, unable, easy, difficult, hard, good, wrong, sure, certain, および	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	構文	使用する動詞などの説明
	free, eager, anxious, ready, willing, apt, carefulなどの形容詞	
	感情の原因の場合: glad, happy, sorry, astonished, surprised, delighted, disapointed, grieved などの形容詞類	
	判断の基準の場合: mad, crazy, foolish, a fool, simple, cruel などの形容詞または名詞	
	程度または結果を示す場合: 補語の形容詞にtoo, enough, so (...as) が付く。	
2-8	「主語」「be 動詞」「補語」「前置詞+目的語」	「補語」は形容詞または過去分詞
	「be 動詞」+「補語」+「前置詞」が慣用句になっている	
	be short of ... ～が不足している、be rich in ... ～が豊富である、be popular with ... ～に人気がある、評判がいい	
2-9	「主語」「be 動詞」「補語」「名詞節」	「補語」は形容詞／過去分詞で次の二種類に分けられる。
	「感情」を表すもの: sorry, glad, content, thankful, surprised, pleased, delighted,	
	「確信、疑惑」を表すもの: sure, certain, confident, convinced, doubtful, afraid, ...	
	「名詞節」は「補語」の原因、目的、願望、可能性などを表す副詞的な名詞節で、補語が疑惑を表す場合には、	
	接続詞としてthatの代わりにwhether, what, if, when, where, why, how などが用いられる。	
	また、be 動詞のほかにlook, feel, become なども用いられる。	
2-10	「It」「be 動詞」「補語」「to 不定詞: 主語」	動詞はbe 動詞のほかにseem, appear, becomeなど
	「補語」は名詞または形容詞	
2-11	「It」「be 動詞」「補語」「for+目的語」「to 不定詞(主語)」	for+「目的語」がto不定詞の動作を行う主語を表す
	前置詞for の代わりにof を用いる補語は、absurd, brave, careful, careless, civil, clever, cruel, foolish, honest, (un)kind, nice, (im)polite, right, rude, stupid, wicked, (un)wise, wrong など	
2-12	「It」「be 動詞」「補語」「動名詞(主語)」	Itは仮の主語で、動名詞が真の主語
	It is no use (good) の後では、真主語として動名詞を用いるのが普通である。	
2-13	「It」「be 動詞」「補語」「名詞節(主語)」	Itは仮の主語で、名詞節が真の主語
	名詞節の接続詞はthat, what, when, where, how, why, whetherが使われる。	
	補語が(natural, necessary, important, proper, strange, a pity, surprising, no wonder)など「適・不適や善悪」など	
	話者の判断や感情を示す場合は、名詞節の中にshould(～すべきという感情・判断を表す)が用いられる。	
	動詞はbe 動詞のほかに、become, seem なども用いられる。	
2-14	「It」「be 動詞」「補語」「関係詞節」	関係詞節は、「補語」を修飾する「形容詞節／副詞節」
	関係詞節は、「～する人・物・場所は」という意味の「主語」とであると解釈できる	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	構文	使用する動詞などの説明
3-1	「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句」	目的語は名詞または目的格代名詞
	副詞句は場所・時間・道具などを表す。	
	動詞はhave, like, take, explain, buy, see, cut, danceなど	
3-2	「主語」「be 動詞+ p.p (完全他動詞の)」「by + 目的語」	文型3-1の受動態
3-3	「主語」「完全他動詞」「目的語」「副詞句(to 不定詞)」	文型3-1の副詞句がto不定詞になった形
	「to 不定詞」は「目的」、「結果」または「原因」を表す。目的の場合は、in order to不定詞、so as to不定詞が使用可	
3-4	「主語」「完全他動詞」「目的語(不定詞)」	目的語は不定詞
	企画、努力 : attempt, try, seek, pretend, plan, endeavor, manage, ...	
	希望、要求 : want, wish, hope, long, desire, expect, require, .	
	意志、決意 : intend, mean(するつもり), care, decide, determine, resolve, ...	
	提言 : offer, propose, promise, refuse, ...	
	動作 : begin, start,, continue, cease, ...	
	好悪 : like, love, prefer, hate, ...	
	その他 : learn, remember, forget, mean(意味する), afford, ...	
3-5	「主語」「完全他動詞」「目的語(接続語+ 不定詞)」	不定詞の前に接続後を付けた文型
	接続語とは、what, who, whom, when, where, how, why などのように疑問と同時に接続の働きを持つ語	
	動詞は、ask, consider, decide, discover, explain, forget, hear, know, learn, remember, see(知る), tell, think, understand, wonder など	
3-6	「主語」「完全他動詞」「目的語(動名詞)」	目的語は動名詞。動詞は次の四種類に大別される。
	1. 目的語として動名詞のみを取るもの。	
	avoid, enjoy, escape, excuse, fancy, finish, (can't)help, mind, miss, resist, stand, stop など。	
	2. 目的語として不定詞または動名詞をとり、意味が変化しないもの。	
	begin, cease, continue, decline, fear, intend, mean (=intend), neglect, omit, practice, propose, start など。	
	3. 目的語が不定詞と動名詞とで、意味や用法の相違が生ずるもの。	
	remember, like, try など。	
	4. 目的語とする動名詞が受身の不定詞と同じ意味を表すもの。	
	want, need, require, deserveなど。	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	構文	使用する動詞などの説明
3-7	「主語」「完全他動詞」「目的語」「前置詞+ 目的語」	「前置詞 + 目的語」は副詞的に「目的語」を補足する
	前置詞to を用いる主な動詞は、	
	bring, give, hand, lend, offer, pass, pay, read, sell, send, show, take, teach, tell, write など	
	前置詞for を用いる主な動詞は、	
	buy, choose, cook, find, get, leave, make, order, paint, play など	
	人の体のある部分に動作を与える場合には、相手の人を「目的語」として、	
	体のある部分には定冠詞を付けて、前置詞by, onと共に使用する	
3-8	「主語」「完全他動詞」「目的語(that 節)」	目的語はthat節。動詞は次の通り
	～の気がする	
	admit, believe, confess, declare, demand, doubt, expect, explain, fear, feel	
	～だそうだ	
	find, hear	
	わかる	
	hope, imagine, know, mean, notice, propose, require, report, say, see	
	疑問、願望、表現	
	show, suggest, suppose, think, understand, wish, wonder	
	that 節の動詞と主節の動詞は時制の一致が必要である。	
	主節: 現在、現在完了、未来、未来完了	
	that 節: いかなる時制を用いてもよい。	
	主節: 過去または過去完了	
	that 節: 動詞の時制を一つずつ過去にずらして、過去または過去完了にする。	
3-9	「主語」「完全他動詞」「目的語(名詞節)」	目的語の名詞節の接続詞はthat以外
	接続詞は、who, what, which, when, where, how, why, whether, if	
	使われるおもな動詞は、ask, believe, decide, discover, discuss, doubt, explain, feel, forget,	
	imagine, know, learn, mind, notice, remember, say, see, show, tell, think, understand, wonder	
3-10	「主語」「完全他動詞」「目的語(直接話法の被伝達部)」	目的語は引用符で囲まれた部分
	動詞は、answer, add, ask, beg, confess, cry, demand, feel, promise, remark, repeat, say, suppose, think,	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	構文	使用する動詞などの説明
3-11	「It」「完全他動詞」「目的語」「真主語(不定詞または名詞節)」	真の主語は、不定詞または名詞節
	動詞は三人称単数形となり、amuse, delight, please, cheer, surprise, frighten, interest, annoy, puzzle, take, require	
4-1	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」	「間接目的語」と「直接目的語」を取る
	動詞は、bring, buy, choose, cook, find, get, give, hand, lend, make, offer, paint, pass, pay, play, read, sell, send, show, teach, tell, write	
	注意: talk, speak, say, explain, introduce, describe などはこの文型で用いられない。	
4-2	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「(接続語+不定詞)直接目的語」	文型 3-5に「間接目的語」が加わった形
	「直接目的語」はwhat, who, which, when, where などの接続語と不定詞からなっている	
	動詞は、advise, ask, decide, inform, show, teach, tell	
4-3	「主語」「完全他動詞」「間接目的語」「(名詞節)直接目的語」	「間接目的語」の後に、名詞節の「直接目的語」が来る
	that 節をとる動詞は、	
	assure, convince, entreat, inform, persuade, promise, remind, satisfy, show, teach, tell, warn など	
	その他の接続詞 what, which, who, when, where, how, whetherに導かれる名詞節を取る動詞は、	
	advise, ask, inform, remind, show, teach, tell など	
4-4	「It」「完全他動詞」「間接目的語」「直接目的語」「真主語(to 不定詞)」	真の主語は、不定詞
	動詞はtake, cost, give, do	
5-1	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	「補語」は名詞または形容詞
	「補語」が名詞の場合、「目的語」と「補語」が同一人物を表すことが特徴である。	
	「補語」が形容詞の場合、多くは動作の結果生じた「目的語」の状態を示す。	
	動詞は、appoint, call, consider, declare, elect, find, make, name, nickname, think など	
	「補語」として形容詞をとる主な動詞は、bake, boil, burn, color, cut, find, feel, get, hold, keep, leave, make, render, see, think, turn, paint, wish など	
5-2	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語」	「補語」は「目的語」の性質・状態を表す
	動詞はbelieve, consider, declare, feel, find, guess, judge, know, profess, prove, report, suppose, take, think など	
	動詞がknow, suppose, take 以外の場合には、この「to be」を省略できる	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	構文	使用する動詞などの説明
5-3	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語(to 不定詞)」	文型5-2で、「補語」が be 以外の場合
	「補語」は「目的語」の状態ではなく、動作を表す	
	動詞はadvise, allow, ask, beg, cause, command, compel, dislike, encourage, expect, force, get, hate, help, intend, lead, like, oblige, order, permit, persuade, promise, remind, request, teach, tell, tempt, urge, want, warn, wish など	
5-4	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語(原型不定詞)」	「補語」は原形不定詞、動詞は3種類
	「補語」は「目的語」の状態ではなく、完了された動作を表す	
	使役動詞 bid, let, make, have など	
	知覚動詞 feel, hear, notice, observe, perceive, see, watch など	
	その他 help (イギリス英語ではto をつける)	
	注意:この文型を受動態にすると、原形不定詞はto 不定詞に変わる。	
	We have never seen her dance. → She has never been seen to dance.	
5-5	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語(現在分詞)」	「補語」は現在分詞。動詞は2種類
	「補語」は「目的語」の状態ではなく、進行中の動作を表す	
	知覚動詞 feel, hear, notice, observe, perceive, see, smell, watch など	
	その他の動詞 find, catch, keep, leave, set, have など	
5-6	「主語」「不完全他動詞」「目的語」「補語(過去分詞)」	「補語」は過去分詞。動詞は3種類
	「補語」は「目的語」の状態ではなく、動作を表す	
	使役動詞 get, have, make など	
	get (or have) +「目的語」+「過去分詞」は「～させる(してもらう)」「(使役)と「～される」(受動)の二通りの意味に使用される。	
	知覚動詞 feel, hear, observe, perceive, see など	
	その他 believe, consider, declare, find, keep, leave, like, prefer, want, wish など	
5-7	「主語」「不完全他動詞」「it」「目的格補語」「真目的語」	「目的格補語」=「真目的語」の関係
	動詞は、believe, consider, declare, feel, find, imagine, judge, know, see, show, suppose, take, think, understand	
	この文型を受動態にするときは、形式主語の「It」を「主語」とする。	
	We found it impossible to get a taxi there.→ It was found impossible to get a taxi there.	
	He made it clear why he had had to do so. → It was made clear by him why he had had to do so.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

[illegible]

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第1文型	鳥は歌う。1-1	Birds sing.	SV
	ベルは鳴った。	The bell rang.	
	恐ろしい事件が起こった。	A terrible accident happened.	
	太陽が沈みかけている。	The sun is sinking.	
	米は、インド、中国、日本にできる。	Rice grows in India, China, and Japan.	
	彼は東京の郊外に住んでいる。	He lives in the suburbs of Tokyo.	
	花子と母は公園へ行った。	Hanako and Mother went to the park.	
	ライオンは森の中を歩き続けた。	The lion walked and walked in the forest.	
	彼はゆっくりとしゃべる。	He speaks slowly.	
	彼らはすでに去ったに違いない。	They must have left already.	
	この布は洗いがよくきく。	This cloth washes well.	
	田中さんがここに来ています。1-2	Mr. Tanaka is here.	
	彼はあす家にいるでしょう。	He will be at home tomorrow.	
	太平洋は日本とアメリカの間にある。	The Pacific Ocean is between Japan and America.	
	私たちは今までずっと学校にいました。	We have been in school all this while.	
	風が無かった。1-3	There was no wind.	
	昨夜ここで映画があった。	There was a movie here last night.	
	処理すべき問題が沢山ある。	There are many problems to deal with.	
	そこには丘が沢山ある。	There are many hills there.	
	あす学校は休みです。	There will be no school tomorrow.	
	まる二週間何の変化も無かった。	There has been no change for full two weeks.	
	非常に妙な格好の男が入ってきた。	There entered a very strange-looking man.	
	昔ギリシャにアレキサンダー大王という偉大な王が住んでいた。	There once lived in Greece, a great king called Alexander the Great.	
	数ページ足りない。	There are several pages missing.	
	これ以上時間が浪費されてはいけなない。	There must be no more time wasted.	
	雨が降りそうだ。1-4	It is going to rain.	
	その仕事はだんだん難しくなりそうだ。	The work is going to be more and more difficult.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第1文型	私たちは来週の日曜日にピクニックに行くつもりだ。	We are going to have a picnic next Sunday.	SV
	私の息子は教師になるつもりだ。	My son is going to be a teacher.	
	君の叔父さんは明日いらっしゃいます。	Your uncle is coming tomorrow.	
	私は9時半の列車で出発します。	I am leaving by the 9:30 train.	
	今晚彼と一緒に食事をします。	I'm taking dinner with him this evening.	
	私は彼を助けに走った。 1-5	I ran to help him.	
	彼は良い席をとるために早く行った。	He went early to get a good seat.	
	私たちは休むために立ち止った。	We have stopped to take a rest.	
	遅れないように急いだ。	I hurried not to be late.	
	彼はその本を手に入れるために来た。	He came in order to get the book.	
	私は一番列車に乗るために早く起きた。	I got up early so as to take the first train.	
	僕は祖母を見送りに駅へ行った。	I went to the station to see my aunt off.	
	私はもう一度やってみたが、やっぱりだめだった。 1-6	I tried again only to fail.	
	彼は80まで生きるでしょう。	He will live to be eighty years old.	
	懐かしい昔が過ぎ去って二度と帰ってこない。	The good old days have gone never to return.	
	彼は自分の誤りを知るようになった。	He has come to see his error.	
	彼は彼女の成功を聞いて喜んだ。	He rejoiced to hear of her success.	
	神を信仰する人は少ない。 1-7	Few people believe in God.	
	トムと同意見の者が何人いるか？	How many agree with Tom?	
	彼女は疑い深そうに彼をじっと見た。	She gazed at him doubtfully.	
	僕は行くことを主張した。	I insisted on going.	
	彼がそんな事をしたとは驚いた。	I wonder at his doing so.	
	我々は彼の帰りを待っている。	We are waiting for him to arrive.	
	君の言いたい事を聞こう。	I will listen to what you have to say.	
	万事は君が試験にパスするかどうかにかかっている。	Everything depends on whether you pass the examination.	
	彼は目が見えないようだ。 1-8	It seems that he is blind.	
	その日たまたま私は外出していた。	It happened that I was out that day.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第1文型	私たちは偶然公園で彼に会った。	It chanced that we met him in the park.	SV
	だからといって彼は幸福だという事にはならない。	It does not follow from this that he is happy.	
	彼が来ようと来まいと構わない。	It does not matter whether he comes or not.	
第2文型	彼は親切な少年である。 2-1	He is a kind boy.	SVC
	カレーライスが僕の好物だ。	Curry and rice is my favorite dish.	
	この本は私のだ。	This book is mine.	
	私がここに来た目的は研究の資料を集めることだ。	My object in coming here is to collect material for my study.	
	彼の趣味は郵便切手を集めることだ。	His hobby is collecting postage stamps.	
	問題は次にやるべき事柄だ。	The question is what to do next.	
	困ったことは彼が英語を話せないことだ。	The trouble is that he cannot speak English.	
	ここは僕の降りる所だ。	This is where I get off.	
	英語は学ぶのに難しい(です)。 2-2	English is difficult to learn.	
	君の声は美しい(です)。	Your voice is sweet.	
	私は病気で寝たことはこれまで一度もありません。	I have never been ill in bed.	
	これは重要ではない(です)。	This is of no importance.	
	その出来事はまったく画期的だ。	The event is quite epochmaking.	
	私は非常に疲れていた。	I was very tired.	
	彼女は貧乏になった。 2-3	She became poor.	
	彼は学者になった。	He became a scholar.	
	その一行は寒さと飢えと疲労を感じた。	The party felt cold, hungry and tired.	
	君の夢はすぐに正夢となるだろう。	Your dream will come true very soon.	
	我々は長い間沈黙のままであった。	We remained silent for a long time.	
	彼はその問題について黙っている。	He keeps quiet about the matter.	
	君は近頃顔色が悪いね。	You look pale these days.	
	この花は良い匂いがする。	This flower smells sweet.	
	彼は鏡の前に身動き一つせずに立っていた。	He stood motionless before the mirror.	
	彼女は貧しく、孤独のうちに死んだ。	She died poor and alone.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第2文型	私は半時間走った。 2-4	I ran half an hour.	SVC
	私は10マイル歩いた。	I have walked ten miles.	
	どうぞこちらへ歩いていらっしゃい。	Step this way, please.	
	その赤ちゃんの目方は9ポンドである。	The baby weighs nine pounds.	
	彼は字がうまい。	He writes a good hand.	
	私たちは今日集会を開く予定です。 2-5	We are to have a meeting today.	
	君は責められるべきだ。	You are to blame.	
	この家は貸家です。	This house is to let.	
	彼らは二度と会えない運命にあった。	They were never to meet again.	
	雲一つ見えなかった。	Not a cloud was to be seen.	
	彼女は5月に結婚することになっていた	She was to have been married in May.	
	彼は鋭敏な少年のように見える。 2-6	He seems (to be) a brilliant boy.	
	彼らはそれに気が付かないように見えた。	They appeared not to notice it.	
	僕は偶然そこで彼に会った。	I happened to see him there.	
	その噂は本当だという事が分かった。	The rumor proved (to be) true.	
	彼は嘘つきだという事が分かった。	He turned out (to be) a liar.	
	これは重要な点だったように思われる。	This seems to have been an important point.	
	彼はその事業に失敗してしまったように見えた。	He appeared to have failed in the enterprise.	
	悪習は直しにくい(ものです)。 2-7	A bad habit is hard to get rid of.	
	彼は誰とでも喜んで握手した。	He was ready to shake hands with everybody.	
	(私は)あなたのお手伝いが出来てうれしい(です)。	I am glad to help you.	
	財布がなくなっているのを知って彼は驚いた。	He was surprised to find his purse gone.	
	彼女はそんな誤りをするとは間抜けだった。	She was stupid to make such a mistake.	
	彼はそんな事をするとは気でも狂っているに違いない。	He must be mad to do such a thing.	
	この箱はその服を入れるのに丁度きっかりの大きさだ。	This box is just large enough to contain the suit.	
	原子はあまり小さいので見えない。	Atoms are too small to be seen.	
	それを信ずるほど馬鹿な者はいない。	No one is so foolish as to believe it.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第2文型	彼は幸運にもその大学に入学した。 2-7	He was so fortunate as to enter the college.	SVC
	(私は)明日の晩までにはこの仕事を仕上げられないだろう。	I shall not be able to finish this work by tomorrow evening.	
	彼は働くことが出来なかった。	He has been unable to work.	
	我々は手不足だ。 2-8	We are short of hands.	
	アメリカは天然資源が豊富である。	America is rich in its natural resources.	
	彼は学生に人気がある。	He is popular with the students.	
	和歌山はミカンで有名である。	Wakayama is famous for its tangerines.	
	彼は英文学の研究に没頭してきた。	He has been devoted to the study of English literature.	
	日本語は英語と全く相違している。	Japanese is quite different from English.	
	昨日彼は学校を休んだ。	He was absent from school yesterday.	
	彼は貧乏に慣れている。	He is accustomed to poverty.	
	僕はあの外国人と知り合いだ。	I am acquainted with that foreigner.	
	(私は)君が良くなって嬉しい(です)。 2-9	I am glad (that) you have got well.	
	(私は)約束を破ってすみません(と思う)。	I am sorry (that) I broke my word.	
	(私は)遅れはしまいかと思う。	I am afraid (that) we are not in time.	
	私は万事うまく行くだらうと確信している。	I am convinced (that) everything will go well.	
	(私は)彼が勝つかどうか分からない。	I am doubtful whether he will win.	
	(私は)彼が何をするか分からない。	I am not sure what he will do.	
	彼は遅刻して残念そうな顔つきだった。	He looked sorry that he was late.	
	(私は)彼女は間違いなくケチだと思った。	I felt sure that she was stingy.	
	彼は大雪になるかもしれないと心配になった。	He became afraid that it might snow heavily.	
	人前でガムを噛むことは不作法だ。 2-10	It is bad manners to chew gum in public.	
	氷の上で歩くことは難しい(です)。	It is hard to walk on the ice.	
	洋行することは彼の熱心な希望であつた。	It was his earnest desire to go abroad.	
	ゆっくり歩くほうが賢明だろう。	It will be wiser to walk slowly.	
	そう言っても無駄のように思えた。	It seemed useless to say so.	
	床に就く前に日記をつけることが彼の習慣になった。	It has become his habit to keep a diary before going to bed.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第2文型	君が早起きするのはよい考えだ。 2-11	It is a good idea for you to get up early in the morning.	SVC
	国民同志が文化を交流しあうことは良いことだ。	It is good for nations to exchange their cultures.	
	男女が離れて座るのがほとんど一般の習慣であった。	It was almost universal custom for men and women to sit apart.	
	僕がその問題を解くことは不可能だろう。	It will be impossible for me to solve the problem.	
	私が電車の中にカバンを忘れたのは不注意であった。	It was careless of me to leave my briefcase in the train.	
	あなたのお母様からジョンをお招きいただいて本当に有難う御座います。	It is very kind of your mother to invite John to your house.	
	彼女があんな事をしたのは愚かだった。	It was stupid of her to do such a thing.	
	彼が私に赤インクで手紙をよこした事は不作法だ。	It is rude of him to write to me in red ink.	
	逃げようとしても無駄である。 2-12	It is no use trying to escape.	
	僕と議論をしても駄目だ。	It is no good your arguing with me.	
	彼が誰にもさよならと言わずに立ち去ったのは非常におかしい(です)。	It is much fun his going without saying good-bye to anyone.	
	日本の婦人が美しくなったのは事実である。 2-13	It is a fact that Japanese women have become beautiful.	
	彼が試験に落ちた事はまったく明白である。	It is quite obvious that he failed in the examination.	
	彼が怒るのは当然である。	It is natural that he should get angry.	
	君たち二人が喧嘩したことは残念だ。	It is a pity that both of you should have quarrelled.	
	彼が来るかどうか疑わしい。	It is doubtful whether he will come or not.	
	強盗はどのようにしてその家に入ったかは不思議だ。	It is a mystery how the burglar got into the house.	
	彼がサンフランシスコに居るという事ははっきりするだろう。	It will become obvious that he is in San Francisco.	
	彼にそれができるかどうか怪しいものだ。	It seems doubtful whether he will be able to do it.	
	責められるべきなのは君です。 2-14	It is you that are to blame.	
	僕の読みたいのはこの本だ。	It is this book that I want to read.	
	僕が彼に会ったのはここでした。	It was here that I met him.	
	僕の行こうとしているのはエジプトではない(です)。	It is not to Egypt that I am going.	
	彼がこの前壊したのは窓だ。	It was the window which he broke the other day.	
	自殺したのは彼女だ。	It was she who killed herself.	
第3文型	辞書は言葉の意味を説明する。 3-1	A dictionary explains the meaning of words.	SVO
	僕は古本屋でその本を買った。	I bought the book at a secondhand bookstore.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第3文型	私は久しぶりに彼女に会った。	I saw her after a long interval.	SVO
	この着物は彼女に似合わない。	This dress does not suit her.	
	彼はカミソリで怪我をした。	He cut himself with his razor.	
	彼女はスペインのダンスを二曲踊った。	She danced two Spanish dances.	
	(君) 帽子をかぶりなさい。	Put your hat on.	
	彼らはお互いを憎しみ合った。	They hated each other.	
	僕は彼を叱った。	I scolded him.	
	正夫はホームランを打った。	Masao hit a home run.	
	その音楽家はやがて日本を訪れるだろう。	The musician will visit Japan very soon.	
	我々は肉を食べることが必要である。	We need to eat meat.	
	その木は落雷に撃たれた。3-2	The tree was struck by lightning.	
	落雷がその木に落ちた。	Lightning struck the tree.	
	それは彼によってなされるだろう。	It will be done by him.	
	彼はそれをするだろう。	He will do it.	
	その町は大火によってほとんど全滅した。	The town was nearly destroyed by a big fire.	
	大火がその町を危うく滅ぼす所だった。	A big fire nearly destroyed the town.	
	英文法の規則は一週間で覚えらる。	The rules of English grammar can be learned in a week.	
	私たちは一週間で英文法の規則を覚えることができる。	We can learn the rules of English grammar in a week.	
	その国では何語が話されるか？	What language is spoken in that country?	
	その国で人々は何語を話しているのですか？	What language do they speak in that country?	
	僕は手紙を出しに妹をやった。3-3	I sent my sister to post the letter.	
	祖母は時代遅れにならないようにいろいろな本を読む。	Grandmother reads various kinds of books not to be behind the time.	
	僕はそれをして母を喜ばせた。	I did it to please my mother.	
	彼女は故郷を出て二度と帰ってこなかった。	She left her native land never to return.	
	私たちは彼を見て笑わざるを得なかった。	We could not help laughing to see him.	
	彼女は大声で話さないようにしようとした。3-4	She tried not to speak loudly.	
	僕はフランス語を勉強したい。	I want to study French.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第3文型	私は君を傷つけるつもりでやったのではない。	I didn't intend to hurt you.	SVO
	彼はそれを秘密にすると約束した。	He promised to keep it in secret.	
	(天気は)雪が降り出した。	It began to snow.	
	彼は音楽を聞くのが好きである。	He likes to listen to music.	
	彼は自動車を持つ余裕はない。	He cannot afford to keep a car.	
	僕は寝たふりをした。	I pretended to be asleep.	
	私は成功を望んだがそうならなかった。	I hoped to have succeeded.	
	私はアメリカへ行くつもりだったが実現しなかった。	I intended to have gone over to America.	
	僕はバイオリンの弾き方が分からない。3-5	I don't know how to play the violin.	
	僕は何を買うかを決めた。	I decided what to buy.	
	私は誰を選挙するか迷う。	I wonder whom to elect.	
	僕はそれをどこで探せばよいか忘れてしまった。	I have forgotten where to look for it.	
	私は笑うべきか泣くべきか分からない。	I don't know whether to laugh or cry.	
	彼女はピンポンを楽しんだ。3-6	She enjoyed playing pingpong.	
	その少女たちは合唱し始めた。	The girls began singing in chorus.	
	その詩を一度読んだのを僕は覚えている。	I remember reading the poem once.	
	私は君が彼に聞いても構わない。	I don't mind your asking him.	
	彼はその当時怠けた事を後悔している。	He repents having been lazy at that time.	
	私は笑われるのが我慢できない。	I cannot stand being laughed at.	
	僕の靴は修繕する必要がある。	My shoes want mending.	
	彼は頭を洗う必要がある。	His hair needs washing.	
	僕は友人の妹に贈り物をした。3-7	I gave a present to my friend's sister.	
	彼女は素敵なおもちゃを子供に買ってやった。	She bought a nice toy for her child.	
	あなたのご親切なお手紙ありがとう。	Thank you for your kind letter.	
	彼は書物に多くのお金を費やす。	He spend a lot of money on books.	
	私は彼女の袖をつかんだ。	I caught her by the sleeve.	
	彼は私の顔を殴った。	He struck me in the face.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第3文型	私はそれをやってみようと思う。 3-8	I think (that) I will try it.	SVO
	経験はこれが最良の方法だと示している。	Experience shows that this is the best way.	
	彼は非常に忙しいと言った。	He said (that) he was very busy.	
	彼は誤っていたことをすぐ悟った。	He saw at once (that) he had done wrong.	
	私はもっと注意深ければよいと思う。	I wish I were more careful.	
	私は彼がそのパーティに参加したらよかったと思います。	I wish he had joined the party.	
	私はどんな種類の本だって構わない。 3-9	I don't mind what kind of book it is.	
	誰があの木を切り倒したかと彼は聞いた。	He asked who had cut down that tree.	
	私はなぜそれが起こったのかと思う。	I wonder why it has happened.	
	あなたはその景色がどんなに美しいか想像できない。	You can't imagine how beautiful the view is.	
	彼がどんなに勉強家であるかを知っている人が少ない。	Few people know how hard he works.	
	彼が何をするか分かりますか？	Do you know what he will do?	
	彼がどのように振る舞ったか覚えていますか？	Do you remember how he behaved?	
	英語を学ぶのに最善の方法は何だとあなたは思いますか？	What do you think is the best way to learn English?	
	僕が誰に会ったとあなたは思いますか？	Whom do you suppose I met?	
	東京には家が何軒あるとあなたは思いますか？	How many houses do you imagine there are in Tokyo?	
	彼が何時に遊びに来るとその手紙に書いてありますか？	What time does the letter say he will come to see us?	
	「今朝は寒い」と彼は言った。 3-10	He said, "It is cold this morning."	
	「いつ僕は彼に会ったのだろう」と私は考えた。	I thought, "When did I meet him?"	
	「あす遊びにいらっしやい」と彼は言った。	He said, "Come and see me tomorrow."	
	「なんて汚らしい帽子なんだろう」と彼は言った。	He said, "What a filthy cap you have!"	
	「雨が降っているが、君はいま行かねばならない」と彼は言った。	He said, "It's raining, but you must go now."	
	「彼女の言ったことを信じない」と彼は言った。	He said, "I don't believe what she told me."	
	「僕の自転車が壊れていて、乗れない」と彼は言った。	He said, "My bicycle is broken. I can't ride it."	
	喧嘩をするのには相手がいる。 3-11	It takes two to make a quarrel.	
	英語を学ぶのには忍耐と勤勉が必要である。	It requires patience and industry to learn English.	
	夕食の魚を取ることは猫を喜ばせる。	It pleases the cat to get fish for dinner.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第3文型	彼女が殺された事は私を驚かした。	It surprised me that she was killed.	SVO
第4文型	牛は私たちにミルク、バター、チーズを与えてくれる。 4-1	Cows give us milk, butter, and cheese.	SV IO DO
	彼女は私たちにフランス語を教えている。	She teaches us French.	
	私はいとこに札入れを送った。	I sent my cousin a wallet.	
	父は息子に長い手紙を書いた。	The father wrote his son a long letter.	
	彼は乞食に3ペニーやった。	He gave the beggar three pennies.	
	彼は僕らに面白い話をしてくれた。	He told us an interesting story.	
	新任の先生は僕たちに数学を教えてくれる。	The new teacher teaches us mathematics.	
	ヘレンの母は彼女に新しいドレスを買ってやった。	Helen's mother bought her a new dress.	
	僕は友人の妹に誕生日の贈り物を選んでやった。	I chose my friend's sister a birthday present.	
	父は僕に新しい家を建ててくれた。	Father built me a new house.	
	私は彼らになすべきことを言った。 4-2	I told them what to do.	
	彼らは私に何をすべきか言われた。	They were told by me what to do.	
	どこで切符を買うべきか私に教えてください。	Please inform me where to get tickets.	
	先生は僕たちにフットボールの仕方を教えてくれた。	The teacher taught us how to play football.	
	彼は私たちに蟹の食べ方を教えてくれた。	He showed us how to eat crabs.	
	彼女は私に幸福だと時々言った。 4-3	She has often told me that she is happy.	
	私は彼に遅れるかもしれないと予告した。	I warned him that I might be late.	
	私は君に今なにをすべきか教えてあげよう。	I will tell you what you are going to do now.	
	彼は僕にいつ来なければならないか尋ねた。	He asked me when he should come.	
	私にこの種を今撒かなければならないか教えてください。	Please advise me whether these seeds should be sown now.	
第5文型	そこへ行くには私は15分かかる。 4-4	It takes me fifteen minutes to go there.	SVOC
	君にお会いできれば私はとても嬉しくなります。	It will give me great pleasure to see you.	
	その本を買うには私はたくさんの金がかかった。	It cost me much money to buy the book.	
	少し怒られれば彼女の薬になりますよ。	It will do her good to get a little anger.	
第5文型	両親は彼を水夫にした。 5-1	The parents made him a sailor.	SVOC
	彼らは私を不幸にした。	They made me unhappy.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第5文型	彼はその犬が木の下で眠っているのを見た。	He saw the dog sleeping under a tree.	SVOC
	私はこの手紙をすぐポストに入れて欲しい。	I want this letter posted at once.	
	両親は子供をウィリアムと命名した。	The parents named their child William.	
	彼らは彼を人類の敵と宣言した。	They declared him an enemy to mankind.	
	学長は私をその委員会の委員長に任命した。	The president appointed me chairman of the committee.	
	彼はその本が易しいとわかった。	He found the book easy.	
	我々は爪を綺麗にいつもしておかねばならない。	We must always keep our nails clean.	
	少年たちはシャツを綺麗に洗った。	The boys washed their shirts clean.	
	私は彼が臆病だということが分かった。 5-2	I found him (to be) a coward.	
	人々は彼が正直な少年だと思った。	People supposed him to be an honest boy.	
	彼は自分をひとかどの者であると思っている。	He thinks himself (to be) somebody.	
	私たちは皆それが賢明でない気がした。	We all felt it (to be) unwise.	
	彼は自分自身が馬鹿だということが分かった。	He proved himself (to be) foolish.	
	私はまた戦争が起こってもらいたくない。 5-3	I don't want another war to break out.	
	私は彼が全力を尽くすことを期待している。	I expect him to do his best.	
	僕は彼に動くなと言った。	I told him not to stir.	
	僕たちは君が注意して運転してくれると思うよ。	We can trust you to drive carefully.	
	彼らは私に申し出を受け入れるように説き伏せた。	They persuaded me to accept their offer.	
	私は召使をそこへ行かせた。 5-4	I made my servant go there.	
	その鳥を逃がすな。	Don't let the bird fly away.	
	私は彼に出発を命じた。	I bade him start.	
	私たちは彼女がダンスするのを見たことがない。	We have never seen her dance.	
	私はカエルが鳴くのが聞こえる。	I hear frogs croak.	
	僕はお母さんの花壇作りを手伝った。	I helped mother make a flower-bed.	
	私は飛行機が何機も東の方へ飛んで行くのが見えた。 5-5	I saw many airplanes flying to the east.	
	私は誰かがピアノを弾いているのが聞こえた。	I heard someone playing the piano.	
	私は何かが焦げている匂いがする。	I smell something burning.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

文型	日本文	英文	英語構文
第5文型	彼女は私を通りに立たせておいた。	She left me standing on the street.	SVOC
	彼は私を長く待たせた。	He kept me waiting long.	
	これは彼を考え込ませた。	This set him thinking.	
	彼らがゲームをしているのに気が付いた。	I found them playing games.	
	彼は僕が眠っているところを見つけた。	He caught me sleeping.	
	彼は庭を見ていた。	He found himself looking at the garden.	
	誰かがピアノを弾いているのが聞こえた。(受動文)	Someone was heard playing the piano.	
	私は彼女に通りに立たされた。(受動文)	I was left standing on the street by her.	
	私は自分の誤りを直してもらった。 5-6	I got my mistakes corrected.	
	私は時計を盗まれた。	I had my watch stolen.	
	私は多くの町が爆撃で破壊されているのを見た。	I saw towns destroyed by bombing.	
	私は時計が壊れているのに気が付いた。	I found my watch broken.	
	君はその仕事を途中でやめてはならない。	You must not leave the work unfinished.	
	将軍は敵が敗走したものと信じた。	The general believed the enemy defeated.	
	私たちはそこでタクシーを拾うのは不可能だということが分かった。 5-7	We found it impossible to get a taxi there.	
	私たちは試験でカンニングすることは悪いことだと考えます。	We consider it wrong to cheat in the examinations.	
	私は決して間食しないことにしています。	I make it a rule never to eat anything between meals.	
	私は彼らがその川を渡ることが出来ないと思った。	I thought it impossible for them to cross the river.	
	彼女が田舎の生活が好きだということを彼は当然のことと考えている。	He thinks it natural that she likes to live in the country.	
	彼はなぜそうしなければならなかったかを明らかにした。	He made it clear why he had had to do so.	

英語 5文型の語順と文例のまとめ

[illegible]